

# 地獄へようこそ

赤ちゃん、気候変動、ビットコイン、  
カルテル、中国、民主主義、多様性、  
ディスジェニックス、平等、ハッカー  
、人権、イスラム教、自由主義、繁栄  
、ウェブ、カオス、飢餓、病気、暴力  
、人工知能、戦争

Michael Starks



米国史上最も悲しい日。ジョンソン大統領は、2人のケネディと  
フーバー元大統領と共に、アメリカをメキシコに与える - 1965年  
10月3日

Reality Press Las Vegas

第2版 2020

マイケル・スタークスによる著作権©20 20

すべての権利が予約されています。本書の一部は、著者の明示的な同意なしに複製、配布、または送信することはできません。

印刷され、アメリカ合衆国でバインドされています。

ISBN 978-1-951440-71-8

「危険のアプローチはどの時点で予想されるのでしょうか。私は答えますが、それが私たちに届いたら、それは私たちの中で湧き上がらなければなりません。それは海外から来ることはできません。破壊が私たちのロットであるならば、私たち自身がその著者であり、フィニッシャーでなければなりません。自由人の国として、我々は、すべての時間を通して生きるか、自殺によって死ぬ必要があります。

エイブラハム・リンカーン

天と地は非人道的である-彼らはわらの犬として無数の生き物を見る

**TaoTe Ching**

このまさに体仏、このまさに地球蓮の樂園オソー

何も話さないという教義のない宗教を想像することができます。明らかに、宗教の本質は言えるものとは何の関係もありません。 ウィトゲンシュタイン

私たちが提供しているものは、好奇心ではなく、人間の自然史に関する本当の発言です。しかし、むしろ誰も疑っていない事実に関する観察であり、彼らは常に私たちの目の前にあるので、無言に過ぎません。 ウィトゲンシュタイン RFM I p142

哲学者は常に目の前で科学の方法を見て、科学のように質問し、答えたいときはたまらなく誘惑されています。この傾向は形而上学の本当の源であり、哲学者を完全な暗闇に導きます。 ウィトゲンシュタイン BBB p18

なぜここにいるのか分かりませんが、自分を楽しむためにはそうではないと確信しています。 ウィトゲンシュタイン

死は人生の出来事ではありません:私たちは死を経験するために生きていない。永遠を取って無限の時間的期間ではなく、時代を超越することを意味するならば、永遠の命は現在に生きる人々に属します。 ウィトゲンシュタイン

「ヒヒを理解する者は、ロックよりも形而上学に向かって多くのことをするだろう」チャールズ・ダーウィン

「意図的性の最も重要な論理的特徴のいくつかは、即時のフェノメノロジーの現実を持っていないので、フェノメノロジーの手の届かないところにあります。なぜなら、無意味さから意味を作るとは意識的に経験されていないからです。存在しません。これは。。。」「と、表見上の錯覚を見る。サール PNC p115-117

「意図的な状態は、満足の条件を表しています。人々は誤って、すべての精神的表現は意識的に考えなければならないと考えています。しかし、私が使用している表現の概念は機能的であり、トポロジ的な概念ではありません。満足の条件を持つものは、意図的性の特徴である方法で成功または失敗する可能性があります、定義上、その満足の条件の表現です。社会現象の意図の構造を、満足の条件を分析することで分析することができます」サール MSW p28-32

「迷信は因果関係への信念にすぎない」 TLP 5.1361

「今、それが私たちが関係している因果関係でなければ、心の活動は私たちの前にあります。「青い本」 p6 1933

しかし、型作者や脳などの物理システムは、その計算シミュレーションと共有するパターンを特定することによって説明することはできません。...要するに、構文の帰属はそれ以上の因果関係を特定しないという事実は、プログラムが認知の因果関係の説明を提供するという主張に致命的である。物理的なメカニズム、脳、その記述の様々な実際の物理的および物理的/精神的な因果関係があります。新世紀のサール哲学(PNC)p101-103

「機械プロセスは思考プロセスを引き起こす可能性がありますか?答えは:はい。実際、機械プロセスだけが思考プロセスを引き起こす可能性があります、「計算」は機械プロセスに名前を付けません。このプロセスには、マシン上で実装できるプロセスが指定されています。サール PNC p73

"...計算としてのプロセスの特性は、外部からの物理システムの特性です。そして、計算としてのプロセスの識別は、物理学の本質的な特徴を特定するものではなく、本質的に観察者の相対的特徴である。サール PNC p95

「中国語の部屋の議論は、セマンティクスが構文に固有ではないことを示しました。私は今、構文が物理学に固有ではないことを別々に異なる点にしています。サール PNC p94

「だから、ステータス機能は社会を一緒に保持する接着剤です。彼らは集団的な意図的性によって作成され、彼らはデオントリックな力を運ぶことによって機能します。言語自体の重要な例外を除いて、制度的現実のすべてと、ある意味では人間の文明のすべてが、宣言の論理的な形を持つスピーチ行為によって作成されます。人間の制度的現実のすべては、宣言の明示的な形でスピーチ行為ではない場合を含む(同じ論理的な形を持つ表現)ステータス関数宣言によって存在して作成され、維持されます。サール MSW p11-13

「私は、民主主義が君主制や貴族よりも、全体的に、そして長期的には悪質であったとは言いません。民主主義は貴族や君主制ほど耐久性を持つことはなかったし、決して耐え難いことはない。しかし、それが続く間、それはどちらかよりも血まみれです。...民主主義は決して長く続かないことを覚えておいてください。それはすぐに無駄になり、排気し、殺人そのものを無駄にします。自殺しない民主主義はまだなかった。民主主義は貴族や君主制よりも無駄ではなく、誇り高く、利己的でなく、野心的でもなく、貪欲ではないと言うのは無駄です。それは真実ではなく、実際には、歴史のどこにも現れません。これらの情熱は、単純な政府のすべての形態の下で、すべての男性で同じであり、チェックされていない場合、詐欺、暴力、残酷さの同じ効果を生み出します。虚栄心、誇り、貪欲、または野心の前に明確な見通しが開かれるとき、彼らの簡単な喜びのために、最も思いやりのある哲学者と最も良心的な道徳家が誘惑に抵抗するのは難しいです。個人は自分自身を征服しました。国家と大きな人体は、決してありません。 ジョン・アダムズ第2代アメリカ大統領。ヨハネとアビゲイル・アダムスの手紙(1814)

# 目次

序文.....	II	I
---------	----	---

## 錯覚のない行動の説明

1. 意識の論理的構造(行動、人格、合理性、高次思考、意図的性.....	2
2. による「ソーシャルワールドの作成」のレビュー(Making a Social World by John Searle (2010)ー.....	9
3. 「新世紀の哲学」のレビュー(Philosophy in a New Century) by John Searle (2008).....	30
4. ウィトゲンシュタインのメタ哲学 248p (2013) のレビュー (Wittgenstein' s Metaphilosophy) by Paul Horwich 248p (2013)-.....	49
5. 「思考の構造」のレビュー(The Stuff of Thought) by Steven Pinker (2008).....	70
6. のレビュー” 「ハードワイヤードですか? ) (Are We Hardwired?) by Clark and Grunstein (2000).....	82

## デジタル妄想-コンピューターは人間、言語は数学、テクノロジーは私たちを救う

7. 科学はすべてについて良い説明ではありません- 「自由は進化する」のレビュー(Freedom Evolves) by Daniel Dennett(2003).....	86
8. 「私は奇妙なループです」のレビュー(I am a Strange Loop) by Douglas Hofstadter (2007).....	102
9. 還元主義哲学者による心の別の漫画の肖像-心の不透明度のレビュー (The Opacity of Mind) by Peter Carruthers (2011).....	119

10. ヒューマノイドまたは Android は地球を破壊しますか？ — 「心を作成する方法」のレビュー (How to Create a mind) by Ray Kurzweil (2012).....145
11. どういう意味ですか？パラコンシステント、決定不可能、ランダム、計算可能、不完全？「ゲーデルの方法：決定不可能な世界への冒険：」のレビュー(Godel's Way: exploits into an Undecidable World) by Gregory Chaitin, Francisco A Doria, Newton C.A. da Costa 160p (2012)..... 158
12. Wolpert, Chaitin and Wittgenstein 不可能性、不完全性、嘘つきパラドックス、無神論、計算の限界、非量子力学的不確実性原理、そしてコンピューターとしての宇宙—チューリング機械理論の究極の定理 .....173
13. のレビュー”「理由の外側の限界”」(The Outer Limits of Reason)  
by Noson Yanofsky.....178

## 宗教的妄想 - 慈悲深い宇宙は私たちを救います

14. 「宗教の説明：宗教思想の進化的起源」のレビュー(Religion Explained: the evolutionary origins of religious thought) by Pascal Boyer (2002).....194
15. 「セクシュアリティ、エコロジー、スピリチュアリティ」のレビュー(年) (Sex, Ecology, Spirituality ) by Ken Wilber 2<sup>nd</sup> ed. 851p (2001)....208
16. 史上最深の霊的自伝？-聴く膝-のレビュー(The Knee of Listening ) by Adi Da (Franklin Jones) (1995)..224
17. 自動化された無意識の行動は、宇宙についての私たちの真の自己と隠された真実を明らかにしますか？ - 「力対力のレビュー -人間の行動の隠れた決定要因」 (Power vs Force: the hidden determinants of Human Behavior 412p(2012)(オリジナル版 1995)。 ..... 228

## 一つの大きな幸せな家族の妄想--民主主義、多様性、平等は私たちを救います

18. J.K Rowling 私より悪い?.....232
19. 私たちの自然の最悪の悪魔の一時的な拘束—「私たちの自然のより良い天使：暴力が衰退した理由」のレビュー (The Better Angels of Our nature: why violence has declined) by Steven Pinker (2012) …236
20. グループ選択と現象学の死んだ手-「個性と絡み合い」のレビュー (Individuality and Entanglement) by Herbert Gintis (2017)\_\_\_241
21. 利他主義、イエス、そして世界の終わり-テンブルトン財団がハーバード大学で教授の椅子を購入し、進化、合理性、および文明を攻撃した方法。「地球の社会的征服」のレビュー(The Social Conquest of Earth) by E.O. Wilson (2012) そして「スーパーコラボレーター」(Super Cooperators) by Nowak Highfield (2014) ……254
22. 「隣の殺人者」のレビュー(The Murderer Next Door) by David Buss (2005)―.....267
23. 民主主義は自殺です 死亡記事 アメリカと世界のために(2019)---[277](#)
24. 7人の中国人殺人者が間もなく第三次世界大戦で勝利する-彼らを阻止する3つの方法 .....324..



## 序文

この記事のコレクションは、過去10年間に書かれrevis、それらを最新にするために改訂されました(2020)。すべての記事は人間の行動(何に関する誰もが書いた記事と同様に)に関するもので、最近のサル(視点に応じて800万年以下)と、意図的な表に示されているように、私たちの生来の心理学の枠組みの中で明らかな言葉や行為を持つことの限界についてです。有名な進化論者リチャード・リーキーが言うように、私たちが類人猿から進化したのではなく、あらゆる重要な方法で類人猿であることを心に留めておくことが重要です。誰もがこのことを本当に理解していたら(人間の生態学と心理学が実際に自分自身をコントロールする)、文明にはチャンスがあるかもしれない。しかし、物事がそうであるように、社会の指導者は、その構成要素よりも物事を把握していないので、無政府状態に崩壊することは避けられません。

記事の最初のグループは、理論的な妄想のない私たちがどのように振る舞うかについての洞察を与えようとしています。次の3つのグループでは、技術、w宗教、政治(協力グループ)の3つの主要な妄想についてコメントします。人々は社会が彼らによって救われると思うので、私はこれが有名な作家による最近の本の短い記事やレビューを通じて起こりそうにない理由について、本の残りの部分でいくつかの提案を提供します。

私たちが行動する理由を理解することが重要であり、最初のセクションでは(ウィトゲンシュタインが主張したように説明しない)行動を記述しようとする記事を紹介します。私は、言語(心、合理性、人格)の記述のためのいくつかのヒューリスティックを提供し、これが社会的行動の進化にどのように関連しているかについていくつかの提案を与える合理性の論理的構造の簡単なレビューから始めます。これは、私がこの点で最も重要だと思った2人の作家、ルートヴィヒ・ウィトゲンシュタインとジョン・サールを中心に、私は最近の思考と推論の研究で非常に有用であることが証明されているデュアルシステム(思考の2つのシステム)フレームワーク内で組み合わせて拡張するアイデアを持っています。私が指摘しているように、私の見解には、学問分野に関する永続的な質問の厳密な意味と、より高次思考(行動)の記述心理学との間に本質的に完全な重複があります。言語ゲームがどのようにプレイされるかという問題しかあり得ないというウィトゲンシュタインの洞察を把握したら、満足(条件(声明を真実または満足させるものなど))を決定し、それが議論の終わりです。神経生理学も形而上学もポストモダニズムも神学もない。

哲学的な問題は、私たちの先天的な心理学の結果であるので、またはウィトゲンシュタインが言ったように、言葉の汗の欠如のために、彼らは人間の言説や行動を通して実行されるので、哲学の「人間科学」だけでなく、哲学的分析の必要性は無限にあります。、数学、生物学。経験的事実が何であるかについて、言語ゲームの質問と実際の科学的な質問を混ぜることは普遍的で

す。サイエンティズムは今までに存在し、マスターはずっと前に、すなわち、1930年代初頭の青と茶色の本から始まるヴィトゲンシュタイン(以下W)を私たちの前に置いています。

哲学者は常に科学の方法を目の前で見えており、科学のように質問をして答え、たまらなく誘惑されています。この傾向は形而上学の本当の源であり、哲学者を完全な闇に導く」(BBB p18)

私たちについてのすべてに関する鍵は生物学であり、オバマ、チョムスキー、クリントン、民主党、教皇のような何百万人もの賢い教育を受けた人々が、地球上の地獄に無尽蔵にまっすぐにつながる自殺ユートピアの理想を提唱するのは、それに気づかない。Wが指摘したように、見るのが最も難しいのは、常に私たちの目の前にあるものです。私たちは意識的な審議言語システム2の世界に住んでいますが、無意識の自動反射システム1がルールを定めています。これは、サールの表現型錯覚(TPI)、ピンカーのブランクスレートとトゥービーとコスミデスの標準的な社会科学モデルによって記述された普遍的な失明の源です。

アストゥートは、なぜ私たちが仕事でシステム1を見ることができないのか疑問に思うかもしれませんが、動物がすべての行動を考えたり、第二に推測したりすることは明らかに逆効果であり、いずれにせよ、ゆっくりと統合されたシステム2がスプリットセカンドの「決定」の絶え間ない流れに関与する時間はありません。Wが指摘したように、私たちの「思考」(T1またはシステム1の「思考」)は、直接行動につながる必要があります。

ここで目立つ意図的性(合理性、心、思考、言語、人格等)の表は、多かれ少なかれ正確に記述されているか、少なくとも私たちが考え、振る舞うヒューリスティックとして機能し、哲学や心理学だけでなく、他のすべて(歴史、文学、数学、政治など)を包含するという私の主張です。特に、私が(サール、ヴィトゲンシュタインなどと共に)それを見るように、意図的性と合理性には、意識的な審議システム2と無意識の自動システム1の行動または反射神経の両方が含まれていることに注意してください。

したがって、すべての記事は、すべての行動と同様に、それらを見る方法を知っていれば密接に接続されています。私が指摘するように、表現型錯覚(自動化システム1への忘却)は普遍的であり、哲学を通してだけでなく、生涯を通じて広がっています。私はチョムスキーが、オバマ、ザッカーバーグ、教皇は、ヘーゲル、フッサール、ハイデガーと同じ問題に苦しんでいると言われた場合(または、腹側テグメンタムと核を介してドーパミン(および100以上の他の化学物質)の送達によって前頭間皮質の刺激によって動機づけられることで、薬物中毒者や性中毒者とは程度だけが異なると言われた場合、それは

信じられないでしょう。フェノメノロジストは多くの人々の時間を無駄にただけですが、彼らは地球とその子孫の将来を無駄にしています。

次のセクションでは、システム2の言語ゲームとシステム1の自動化を混同するデジタル妄想について説明します。「還元主義者」の主張は、行動を「より低い」レベルで「説明」することができるということですが、実際に起こることは、人間の行動を説明するのではなく、それに対する「立ち上がり」ということです。したがって、セアレのデネットの本の古典的なレビュー(「意識は説明された」)のタイトルは、「意識は説明した」。ほとんどの文脈では、脳機能、生化学、または物理学に対するより高いレベルの創発行動の「減少」は支離滅裂である。化学や物理学の「減少」のためにも、パスは混乱と不確実性によってブロックされています。何でも方程式で「表現」することができますが、高い順序の挙動を「表す」場合、「結果」が何を意味するのかわかりません(そして明確にすることはできません)。還元派の形而上学は冗談ですが、ほとんどの科学者や哲学者はユーモアのセンスを欠いています。

他のデジタル妄想は、システム2によって作成されたコンピュータ/AI/ロボティクス/ナノテク/遺伝子工学によって、システム1の純粋な悪(利己主義)から救われるということです。ノーフリーランチ校長は、重大でおそらく致命的な結果が起こる可能性があることを教えてください。冒険は、熱力学の第二法則のより高次の創発的な表現としてこの原理を見なすかもしれません。ハイテク愛好家は、拘束されていない母性と異性原性に起因する問題を非常に過小評価しており、もちろん、それについて正直であることは有益でも政治的にも正しくありません(そして今では第三世界至上主義が支配的で、可能ではありません)。彼らはまた、AIがどのように機能するかを理解したり、それを制御または修正したり、通信、電力、警察、軍事、農業、医療、金融システムの壊滅的な障害を防ぐことが不可能になるところに達しているという事実に光を当てるでしょう。

最後のセクションでは、私たちが皆と協力するために選ばれたこと、そして民主主義、多様性、平等のユーフォニアの理想が、物事を正しく管理するだけでユートピアに導くという大きな幸せな家族の妄想(政治の可能性)について説明します。繰り返しますが、ノーフリーランチ原則は、それが真実であるはずがないと警告する必要がある、厳格なコントロール、利己主義、愚かさがないと優位に立ち、すぐにこれらの妄想を受け入れる国を破壊することを歴史と現代世界全体で見えています。さらに、猿の心は未来を急激に割引するので、私たちは一時的な快適さのために子孫の遺産を販売することに協力し、問題を大きく悪化させます。この第3版の唯一の大きな変化は、中国の短い議論の最後の記事の追加、人口過剰や気候変動と同じくらい大きな平和と自由への脅威、そしてほとんどの専門学者や政治家でさえ気づかないので、私は新しい版を保証することが十分に重要であると考えました。

私は、社会学/生物学/経済学に関するいくつかの最近の本に登場するこの妄想のバージョン(すなわち、チャンスを与えられた場合、私たちはベースに「友好的」であるという)を説明します。サポルスキーの優れた「振る舞い」(2017年)でさえ、左派政治とグループ選択を受け入れ、人間が生まれつき暴力的であるかどうかの議論にスペースを与えます。私はアメリカと世界で繰り広げている大きな悲劇に関するエッセイで終わり、それはシステム1の絶え間ない機械化として明らかにされた私たちの進化した心理学の直接的な結果と見なすことができます。私たちの心理学は、600万年前、チンパンジーから5万年前に分裂したときから、私たちの祖先の多くがアフリカを去ったとき(すなわち、EEAまたは進化適応の環境)まで、アフリカの平原で非常に適応的で優生的です。だから、行動のすべての議論(哲学、心理学、社会学、生物学、人類学、政治学、法律、文学、歴史、経済学、サッカー戦略、ビジネスミーティングなど)と同様に、この本は進化戦略、利己的な遺伝子と包括的なフィットネス(親族選択、自然選択)についてです。

グループ選択主義者がめったに言及していないのは、「グループ選択」が可能であったとしても、利己主義が利他主義として選ばれるグループである可能性が少なくとも同じくらい高い(おそらくほとんどの文脈ではるかに可能性が高い)という事実です。自然界の中で真の利他主義の例を見つけようとするだけで、人間の中で明らかな存在は現代生活のアーティファクトであり、事実を隠し、自殺の傾向以上に選択できないということを教えてくれます(実際にはそうではありません)。また、グループがんによって言及されることのない現象(私の経験では)を考慮することでも恩恵を受けるかもしれません。私たち自身の体に50兆個の細胞クローンという遺伝的に同一の細胞ほど共通点を持つグループはありませんが5、私たちは皆、すでに癌への道を歩み始めた何千もの細胞を持って生まれ、私たちの生活の中で何百億もの癌細胞を生み出しています。もし私たちが最初に他のもので死ななければ、私たち(そしておそらくすべての多細胞生物)はすべて癌で死ぬでしょう。私たちのゲノムに組み込まれた巨大で非常に複雑なメカニズムだけが、何兆もの細胞の何兆もの遺伝子を抑圧または抑制し、1秒間に何十億もの細胞を殺して作り出し、私たちの大半を再現するのに十分な長さで生き続けます。これは、あらゆる宇宙のあらゆる惑星上のあらゆる種類の実体に対する正当で民主的で永続的な社会が夢に過ぎず、存在や権力がそれを作ることができないことを暗示するかもしれません。普遍的で避けられないのは物理学の「法則」だけではなく、インクルーシブフィットネスは物理学の法則であると言うべきかもしれません。

神と天を地球と人類から分離した偉大な神秘は、人類の心に入った最も邪悪な考えだと言いました。20世紀には、さらに邪悪な概念が生じたか、少なくとも左翼に人気が高まりました-人間は特権を得るのではなく、権利を持って生まれる。人権の考え方は、左翼が第3世界の母性によって地球の無慈悲な破

壊から注意を引くために作り出した邪悪なファンタジー<sup>rd</sup>です。したがって、毎日人口は20万人増加し、誰が成長し、住むスペースを提供する必要があります、誰がすぐに別の200,000を生産する必要があります。そして、彼らが受け取ったものは、すでに生きている人々とその子孫から取られなければならないことを指摘したことはほとんど聞くことはありません。彼らの生活は、主要な明白な方法と無数の微妙な方法の両方ですでにここにいる人々を減少させます。すべての新しい赤ちゃんは、受胎の瞬間から地球を破壊します。資源が消えていく恐ろしく過密な世界では、地球と私たちの子孫の未来を破壊しなければ、人権はあり得ません。それはould notより明白ではありませんが、明確かつ直接的な方法で言及されることはめったになく、母性に対する抗議者でいっぱいを通りを見ることは決してありません。

最も基本的な事実は、ほとんど言及されていないが、貧困層のかなりの割合を貧困から引き上げ、そこに留めるのに十分な資源がアメリカや世界に存在しないことである。これを行う試みはすでにアメリカを破産させ、世界を破壊しています。私たちの遺伝的品質と同様に、食料を生産する地球の能力は毎日低下します。そして今、いつものように、貧しい人々の最大の敵は他の貧しい人々であり、金持ちではありません。

アメリカと世界は、過去1世紀の人口過剰な人口増加から崩壊し、そして今では世界の第三者によって崩壊している。資源の消費と40億ca.2100の追加は、産業文明を崩壊させ、驚異的な規模で飢餓、病気、暴力と戦争をもたらすでしょう。地球は毎年表土の少なくとも1%を失うので、2100に近づくにつれて、その食糧栽培能力のほとんどはなくなりました。何十億人もの人が死んで、核戦争は確実です。アメリカでは、これは大規模な移民と移民の生殖によって、民主主義によって可能になった虐待と相まって、非常に加速されています。墮落した人間性は、民主主義と多様性の夢を犯罪と貧困の悪夢に変えます。中国は、利己主義を制限し、長期的な計画を許す独裁政権を維持する限り、アメリカと世界を圧倒し続けるだろう **長期計画を可能にします**。崩壊の根本的な原因は、私たちの生来の心理学が現代世界に適応できないことであり、人々は無関係な人を共通の利益を持っているかのように扱うように導きます(私は認識されていない、しかし最も一般的で最も深刻な心理的問題と見なされるかもしれませんが - 包括的なフィットネス障害)。これは、基本的な生物学と心理学の無知に加えて、民主的な社会を支配する部分的に教育を受けた人々のソーシャルエンジニアリングの妄想につながります。一人の人を助けた場合、誰かに危害を加える人はいませんが、無料のランチはなく、誰もが消費するアイテムが修復を超えて地球を破壊することを理解している人はほとんどいません。その結果、至る所の社会政策は持続不可能であり、利己主義に対する厳格な統制を持たないすべての社会は、無政府状態や独裁政権に崩壊するだろう。劇的かつ即時の変化がなければ、特にノエマルクス主義の第三世界至上主義が米国や他の西側民主主義国家を支配し、中国を運営する7つの社会主義者が世界中の平和と自由を排除する計画を成功させるのを

助けている今、アメリカや民主主義システムに従う国を防ぐ望みはない。それゆえ、私の最後のエッセイ「民主主義による自殺」。

私は自分のコメントを統一された全体に溶け込みたいと思っていましたが、ヴィトゲンシュタインとAIの研究者がそうであったように、心(ヴィトゲンシュタインが示したのとほぼ同じ言語)は、多くの文脈で進化した異なる作品のモトリーであり、包括的なフィットネス、すなわち自然選択による進化を除いて、そのような全体や理論はありません。

以前の版との主な違いは、行動と言語に関する長い記事(現在は本 - 人間の行動の論理的構造(2019))を8ページの要約に置き換え、中国を支配する7人の老人社会病連続殺人犯がもたらす脅威を警告する新しい記事です。私はまた、平和と自由だけでなく、私たちの生存に人工愚かさ(一般的に人工的な知性とと呼ばれる)によってもたらされるさらに大きな脅威についていくつかの場所についてコメントします。

最後に、私の他の著作3DTVと3D映画技術と同様に、セレクトd記事1996-2018第2版(201<sup>th</sup> st 88)、精神活性薬-- 4つの古典的なテキスト(1976-1982)、トーキングモンキーズ3rd ed(2019)、哲学の論理的構造、ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの心理学、心、言語第2nd<sup>nd</sup> (2019年)、民主主義第4回(2019年)による自殺、21世紀5日(2019年)の自殺ユートピア妄想 Century 5<sup>th</sup>、(2016)、そして50年以上にわたり私の手紙や電子メールや会話の中で、私はいつも「彼ら」または「彼ら」の代わりに「彼ら」または「彼女」を使用してきました。「彼女/彼」、または「彼女」または「彼女」の愚かな逆性差別は、おそらく銀河のこの部分で唯一の人です。これらの普遍的に適用される悪質な声線の奴隷的な使用は、もちろん、学術哲学、現代の民主主義、産業文明の崩壊を生み出す私たちの心理学の欠陥と密接に結びついて現代の民主主義、おり、私はこれらのつながりのさらなる説明を読者のための練習として残しています。

私は仕事の不完全さと限界を認識し、絶えずそれを修正していますが、私は13年前に65歳で哲学を取り上げたので、奇跡的であり、システム1の自動化の力に対する雄弁な証言であり、私は何でもすることができました。それは十三絶え間ない闘争の10年であり、私は読者が何らかの使用を見つけることを願っています。

[vyupzz@gmail.com](mailto:vyupzz@gmail.com)



# 錯覚のない行動の説明



# 意識の論理的構造(行動、人格、合理性、高次思考、意図的性)

Michael Starks

## 抽象

半世紀の忘却の後、意識の性質は今や行動科学と哲学の中で最もホットな話題です。1930年代のルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタイン(青と茶色の本)の先駆的な作品から始まり、50年代から彼の論理的な後継者ジョン・サールによる現在まで、私はこの研究を進めるためのヒューリスティックとして次の表を作成しました。行は様々な側面または研究方法を示し、列は、自己有理性の論理的構造(LSR-Searle)、行動(LSSp)、人格(LSSP)、現実(LSOR)、理論哲学的哲学的用語、意識DPC心理学(意識の記述)の2つのシステム(二重プロセス)を含む不随意プロセスと自発的行動を示しています。、思考の記述心理学 (DPT) - またはより良い、思考の記述心理学の言語 (LDPT)、ここで紹介された用語と私の他の非常に最近の著作。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、運命の惑星における「話す猿--哲学、心理学、科学、宗教、政治—記事とレビュー2006-2019 第3回(2019)」と21世紀4日(2019年)の自殺ユートピア妄想<sup>st</sup> Century 4<sup>th</sup> ed (2019)などを見ることができます。

約100万年前、霊長類は喉の筋肉を使って複雑な一連のノイズ(つまり、スピーチ)を作る能力を進化させました。私たちは徐々に、記憶、態度、潜在的な出来事(過去と未来、しばしば反事実、条件付きまたは架空の好み、傾向または性質)を記述するために、正確な時間がなく、能力ではなく精神状態ではないシステム2-スロー意識的な真または偽の命題の態度思考の二次言語ゲーム(SLG)と共に、空間と時間の変位を包含するさらなる能力を開発しました。好みは直感、傾向、自動腫瘍学的ルール、行動、能力、認知モジュール、性格特性、テンプレート、推論エンジン、傾斜、感情、提案態度、鑑定、能力、仮説です。感情はタイプ 2 の環境設定(W RPP2 p148)です。「私は信じています」「彼は愛している」「彼らは考える」は、通常、時空に置かれている可能性のある公共の行為の記述です。私自身に関する私の一人称声明は真のみの(嘘を除く)、他人に関する第三者の声明は真実または虚偽です(ジョンストン・ヴィトゲンシュタイン:内面を再考する』の私のレビューを参照)。

知覚、反射的行為、記憶に反する意図的な状態のクラスとしての「好み」は

、1930年代にウィトゲンシュタイン(W)によって最初に明確に記述され、「傾向」または「性質」と呼ばれていました。彼らはラッセル以来一般的に「命題的態度」と呼ばれていますが、これは誤解を招くフレーズであり、意図し、知り、記憶するなど、しばしば提案や態度ではありません。それらは、本質的な、観察者に依存しない精神表現である(システム1の表示またはシステム2への表現とは対照的に - Searle-C+L p53)。彼らは時間や空間に置き換えられる潜在的な行為であり、進化的により原始的なシステム1の知覚記憶と反射的な行動の精神状態は常に今ここにあります。これは、システム2とシステム3、システム1の後の脊椎動物心理学の第2および第3の主要な進歩、出来事を表現し、それらを別の場所または時間に起こっていると考える能力を特徴づける1つの方法です(サールの第3の反イマジネーションの教員は認知と意志を補完します)。S1は潜在的または無意識の精神状態である(サール-フィル問題 1:45-66(1991))。

知覚、記憶および反射的な(自動)行動はS1またはプライマリLG(例えば、私は犬を見る)と記述することができ、通常の場合、テストは不可能なので、真のみのことができます。処分は二次LG(SLGの-例えば、私は犬を見ると信じています)と表現することができ、私自身の場合でさえも行動しなければなりません(つまり、私が行動するまで私が何を信じ、考え、感じるかを知るにはどうすればよいですか)。性質はまた、話されたり書かれたりして他の方法で行動を起こしたときの行動となり、これらのアイデアはすべてウィトゲンシュタイン(1930年代半ば)によるものであり、行動主義ではありません(ヒンティッカ&ヒンティッカ1981年、サール、ハット、リード、ハッカーなど)。ウィトゲンシュタインは、進化心理学、文脈主義、エナビズム、そして2つのシステムフレームワークの創始者とみなされ、彼の作品は、私たちの公理的システム1心理学の機能とシステム2との相互作用に関するユニークな調査を行っています。それをよく理解している人はほとんどいませんが(そして間違いなく今まで完全には誰もいません)、とりわけ彼の古典的な著書「合理性」(2001年)で以下のテーブルのシンプルなバージョンを作ったジョン・サールによってさらに開発されました。これは、1911年の彼の最初のコメントから開発され、彼の最後の作品「確実性(OC)」(1950-51年に書かれた)で美しくレイアウトされた進化心理学の公理的構造のWの調査に拡大します。OCは、行動や認識論、オントロジー(おそらく同じ)、認知言語学、または高次思考(HOT)の論理的構造の基礎石であり、私の見解では哲学(記述心理学)の中で最も重要な研究であり、したがって行動の研究において最も重要な研究です。私の記事ウィトゲンシュタインとサール(2016)で明らかにされた哲学、心理学、心と言語の論理的構造とダニエレ・モヤル・シャーロックの最近の作品を参照してください。

知覚、記憶、反射的な行動と感情は、心が自動的に世界に適合するPLGの「皮質下の不随意精神状態」である原始的な部分的に、(Causally自己参照--Searleである)、制御が不可能な合理性の疑いのない、真の唯一の公理的根拠である。感情は欲望や意図と行動の間の橋渡しをするために進化しました。好み、欲

望、意図は、心が世界に合わせようとするSLGの「SLG」に記載されている、ゆっくりとした思考意識の自発的能力の記述です。

行動主義と私たちのデフォルトの記述心理学(哲学)の他のすべての混乱は、S1が機能しているのを見ることができず、すべての行動をSLG(Searleの現象学的錯覚またはTPI)と表現することができないために生じます。Wはこれを理解し、彼の作品を通して行動する言語(心)の何百もの例で比類のない明確さでそれを説明しました。理由はワーキングメモリにアクセスするので、私たちは意識的に明らかに見えるが、典型的には間違っただ理由を使って行動を説明しませ(現在の研究の2人の自分自身)。信念やその他の性質は、世界の事実(心とフィットの世界の方向)に一致させようとする思考であり、ヴォリティオンは行動する意図(事前意図- PI、またはアクションIAA-サールの意図)に加えて、世界を思考に合わせようとする行為です。

合理性の論理的構造(高次思考の記述心理学)に関する合理的なスタートを切ったので、私がここ数年で構築したこの作品から生じる意図的性の表を見ることができます。これは、今度はヴィトゲンシュタインに多くを負っているサールからはるかに簡単なものに基づいています。私はまた、過去9行に証明されている思考プロセスの心理学で現在の研究者によって使用されている変更されたフォームテーブルに組み込まれています。ピーター・ハッカーの人間性に関する最近の3巻のものと比較することは興味深いはずですが。この表は、S1とS2の間の多くの(おそらくすべて)経路が双方向である多数の(おそらくすべて)経路を持つ、最終的な分析や完全な分析ではなく、私が見た他のどのフレームワークよりも完全で有用な動作を記述するためのヒューリスティックとして提供します。また、S1とS2の間の非常に区別、認知と意欲、知覚と記憶、感情、知ること、信じる、期待するなど、任意です-つまり、Wが示したように、すべての単語は文脈的に敏感であり、ほとんどがいくつかの全く異なる用途(意味またはCOS)を持っています。

Wの仕事やサールの用語に合って、私はS2の表現を公的満足条件(COS)として分類し、この意味でS1のような認識はCOSを持っていません。他の著作ではSは彼らがそうすると言いますが、私の他のレビューで述べたように、私はCOS1(プライベートプレゼンテーション)とCOS2(公共の表現)を参照することが不可欠だと思います。この批判的な区別を繰り返すために、S2の公的満足条件は、Searleと他の人たちによってしばしばCOS、表現、真実のメーカーまたは意味(または自分でCOS2)と呼ばれ、S1の自動結果は他の人によるプレゼンテーション(またはCOS1)として設計されています。

同様に、私は彼の「フィットの方向」を「原因は起源」に、彼の「因果関係の方向」を「変化を引き起こす」に変更しました。システム1は不本意、反射的または自動化された「ルール」R1であり、思考(認知)はギャップがなく、自発的または審議的な「ルール」R2であり、意欲(意志)は3つのギャップを持っています(Searleを参照)。

多くの複雑なチャートは科学者によって公開されていますが、私は行動について考えるとき(脳機能について考えるのではなく)最小限の有用性を見つけます。説明の各レベルは、特定のコンテキストで有用であるかもしれませんが、私は粗いまたは細かいことが有用性を制限していることがわかります。

意図的性は、人格として、または社会的現実の構築(サールの有名な本のタイトル)として、また他の多くの視点から見ることができます。

1930年代のルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタイン(青と茶色の本)の先駆的な作品から始まり、50年代から後継者のサール、モヤール・シャーロック、リード、ペイカー、ハッカー、スターン、ホーウィッチ、ウィンチ、フィンケルシュタインなどによって現在まで、私はこの研究を進めるためのヒューリスティックとして次のテーブルを作成しました。行は様々な側面または研究方法を示し、列は、合理性(LSR)の論理構造(LSC)の2つのシステム(二重プロセス)を含む不随意プロセスと自発的行動を示しており、これは合理性(LSR)の論理構造(LSB)、人格(LSB)、マインド(LSM)、言語(LSL)、現実(LSOR)、現実(LSOR)の古典的な哲学的な用語意識の記述心理学(DPC)、思考の記述心理学(DPT)、より良い、思考の記述心理学(LDPT)の言語、ここで紹介された用語、そして私の他の非常に最近の著作。

## 言語ゲームの分析から

	好きになる 傾向がある *	感情	メモリ	知覚	欲望	PI**	IA***	アクション/語
原因は****	世界	世界	世界	世界	マインド	マインド	マインド	マインド
に変更を加える *****	なし	マインド	マインド	マインド	なし	世界	世界	世界
因果関係自己再 帰*****	ない	はい	はい	はい	ない	はい	はい	はい
真または偽 (テスト可能)	はい	真実のみ	真実のみ	真実のみ	はい	はい	はい	はい
公開テスト (COS)	はい	はい/いいえ	はい/いいえ	ない	はい/いいえ	はい	ない	はい
記精神状態の説明を 提供します	ない	はい	はい	はい	ない	ない	はい/いいえ	はい
進化的優先事項	5	4	2、3	1	5	3	2	2
コンテンツを選択 できます	はい	ない	ない	ない	ない	はい	はい	はい
自発的スタート	はい ない	ない	はい	ない	はい・ いいえ	はい	はい	はい
認知システム *****	2	1	2/1	1	2/1	2	1	2
強さの変化	ない	はい	はい	はい	はい	ない	ない	ない
正確な期間	ない	はい	はい	はい	ない	ない	はい	はい
異なる場所、異なる時間 (TT) 現在の時刻と場所 (HN) *****	TT	HN	HN	HN	TT	TT	HN	HN
特別な品質	ない	はい	ない	はい	ない	ない	ない	ない
体の一部に局在	ない	ない	ない	はい	ない	ない	ない	はい
身体表現	はい	はい	ない	ない	はい	はい	はい	はい
自己矛盾	ない	はい	ない	ない	はい	ない	ない	ない
自己が必要	はい	はい/いいえ	違います	違います	はい	違います	違います	違います
必要な言語	はい	ない	ない	ない	ない	ない	ない	はい/いいえ

## 意思決定研究から

	好きになる 傾向がある*	感情	メモリ	知覚	欲望	PI **	IA ***	アクション/ 語
サブリミナル効果	ない	はい/ ない	はい	はい	ない	ない	ない	はい/ ない
連想 (A) ルールベース (RB)	RB	A/RB	A	A	A/RB	RB	RB	RB
状況依存 (CD) 抽象化 (A)	A	CD/A	CD	CD	CD/A	A	CD/A	CD/A
シリアル (S) 平行 (P)	S	S/P	P	P	S/P	S	S	S
ヒューリスティック (H) 分析 (A)	A	H/A	H	H	H/A	A	A	A
アクティブが必要 記憶	はい	ない	ない	ない	ない	はい	はい	はい
一般的なインテリ ジェンス依存	はい	ない	ない	ない	はい/ ない	はい	はい	はい
認知的ローディ ング 抑制	はい	はい/ ない	ない	ない	はい	はい	はい	はい
覚醒は 促進 (F) また は抑制 (I)	I	F/I	F	F	I	I	I	I

S2の満足度の公共条件は、多くの場合、Searleと他の人によってCOS、表現、真実作成者または意味(または自分でCOS2)と呼ばれ、S1の自動結果は他の人(または自分でCOS1)のプレゼンテーションとして指定されます。

\*設定、機能、設定、表現、可能なアクションなど

\*\* Searleの以前の意図

\*\*\* Searleの意図の実行

\*\*\*\* Searleのフィット方向

\*\*\*\*\*サールの因果関係

\*\*\*\*\* (精神状態がインスタンス化されます-それ自体を引き起こしたり実行したりします)。サールはこれを因果的に自己参照と呼んでいた。

\*\*\*\*\* Tversky / Kahneman / Frederick / Evans / Stanovichによって定義された認

知システム。

\*\*\*\*\*異なる場所、異なる時間 (TT) 現在の時刻と場所 (HN)

私は他の著作でこのテーブルの詳細な説明をします。

私は、サールの「満足の条件に満足の条件を押し付ける」を「筋肉を動かすことによって精神状態を世界に関連付ける」に変更することで、行動をより明確に記述できることを示唆しています。話し、書き込み、そして彼の「フィットの世界の方向への心」と「世界からフィットする方向を気にする」による「原因は心の中に由来する」と「原因は世界に由来する」S1は、S2がコンテンツを持ち、下向きに因果関係(世界への心)を持っている間、上向きの因果関係(世界から生じる)と満足のいかない(表現や情報を欠いている)だけです。  
。 describe behavior more clearly私はこの表の用語を採用しました。

特定の文脈で言語の可能な用途(意味、真実作成者、満足の条件)を記述した後、私たちはその関心を使い果たし、説明(哲学)の試みは真実から遠ざかるというヴィトゲンシュタインの発見を常に念頭に置くべきです。このテーブルは、非常に単純化されたコンテキストフリーのヒューリスティックであり、単語の各使用は、そのコンテキストで調べる必要があることに注意することが重要です。文脈変動の最良の検討は、ピーターハッカーの人間の性質上の最近の3巻で、この1つと比較されるべき多数のテーブルとチャートを提供しています。

# による「ソーシャルワールドの作成」のレビュー(Making a Social World) by John Searle (2010) (2019年改訂)

Michael Starks

## 抽象

mソーシャルワールド(MSW)の作るについて詳しくコメントする前に、私はまず、サール(S)とヴィトゲンシュタイン(W)の作品に例示されている哲学(記述心理学)と現代心理学研究との関係についてコメントします。これは、記述心理学のこれらの2つの天才によってPNC、TLP、PI、OC、TARWおよび他の本の私のレビューを見るのに大いに役立ちます。

Sは、TLPのメカニズムとしてのWの優れた心の声明と、彼の後の作品でそれを破壊することに言及していません。W以来、Sはこれらの機械的な行動観の主要なデコンスであり、最も重要な記述心理学者(哲学者)であるが、Wが彼をいかに完全に予想していたか、そして大きく他の人たちも(しかし、W、チューリング、AIのプラウドフットとコーブランドの多くの論文や本を見る)を知らない。Sの仕事はWの仕事よりもはるかに簡単で、専門用語はありますが、正しい方向からアプローチすればほとんど見事に明らかです。詳細については、WSやその他の書籍の私のレビューを参照してください。

全体として、MSWはSの半世紀の仕事に起因するヴィトゲンシュタインに対する多くの実質的な進歩の良い要約ですが、私の見解では、Wは彼が言っていることを理解すると、基本的な心理学のためにまだ不平等です(私のレビューを参照)。理想的には、彼らは一緒に読む必要があります:S2 / S3の動作に関する明確な一貫した散文と一般化のためのサールは、S1 / S2の動作のWの厄介な例と彼の華麗な格言で示されています。もし私がずっと若かったら、まさにそれをやっている本を書くだろう。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、運命の惑星における「話す猿--哲学、心理学、科学、宗教、政治—記事とレビュー2006-2019 第3回(2019)」と21世紀4日(2019年)の自殺ユートピア妄想<sup>st</sup> Century 4<sup>th</sup> ed (2019)などを見ることができます。

「しかし、私はその正しさを満たすことによって世界の私の写真を得ませんでした:また、私はその正しさに満足しているので、私はそれを持っていません。いいえ:それは私が真と偽を区別する継承された背景です。 ヴィトゲンシュタイン OC 94



「今、それが私たちが関係している因果関係でなければ、心の活動は私たちの前にあります。ヴィトゲンシュタイン「青い書」 p6 (1933年)

「ナンセンス、ナンセンス、あなたは単に記述するのではなく、仮定をしているからです。ここでの説明に頭が悩まされているのなら、最も重要な事実を思い出すことを怠っているのです。ヴィトゲンシュタイン Z 220

「哲学は単に私たちの前にすべてを置き、何も説明も推測もしていません。すべての新しい発見や発明の前に可能な事に「哲学」という名前を付けるかもしれません。ヴィトゲンシュタイン PI 126

「私たちが提供しているのは、好奇心ではなく、人間の自然史に関する本当の発言です。しかし、誰も疑っていない事実に対する観察ではなく、常に目の前にあるため、無言の事実には過ぎないのです。ウィトゲンシュタイン RFM I p142

「哲学の目的は、言語が止まるところに壁を建てることです。ヴィトゲンシュタイン哲学的機会 p187

「ここでの最大の危険は、自分自身を観察したいです。LWPP1, 459

「言語の限界は、文を単に繰り返さずに文に対応する事実(翻訳)を記述することは不可能であることによって示されています(これは哲学の問題に対する関天的な解決策と関係があります)。ヴィトゲンシュタイン CV p10 (1931年)

しかし、型作者や脳などの物理システムは、その計算シミュレーションと共有するパターンを特定することによって説明することはできません。...要するに、構文の帰属はそれ以上の因果関係を特定しないという事実は、プログラムが認知の因果関係の説明を提供するという主張に致命的である。物理的なメカニズム、脳、その記述の様々な実際の物理的および物理的/精神的な因果関係があります。新世紀のサール哲学(PNC)p101-103

「理由文で報告された事実の性質と、エージェントの欲望、価値観、態度、評価とは無関係に合理的なエージェントに拘束力のある行動の理由はありますか?...伝統的な議論の本物のパラドックスは、ヒュームのギロチン、厳格な事実価値の区別を語彙で提起しようとするということです。サール PNC p165-171

"...すべてのステータス機能、したがって、言語を除くすべての制度的現実には、宣言の論理的な形式を持つスピーチ行為によって作成されます。問題のステータス機能の形態は、ほとんど常に脱イオン力の問題です。何かを権利、義務、義務、要件として認識することは、行動の理由を認識することです。これらの脱イオン構造は、可能な欲望に依存しない行動の理由を作ります。一

一般的なポイントは非常に明確です:行動のための欲望ベースの理由の一般的な分野の作成は、行動のための欲望に依存しない理由のシステムの受け入れを想定しました。

サール PNC p34-49

「意図的性の最も重要な論理的特徴のいくつかは、即時のフェノメノロジーの現実を持っていないので、フェノメノロジーの手の届かないところにあります。なぜなら、無意味さから意味を作るとは意識的に経験されていないからです。存在しません。これは。。。」「と、表見上の錯覚を見る。サール PNC p115-117

「意識は脳のプロセスに対して因果関係を低下させる。そして意識は、基礎となる神経生物学の因果関係に加えて、それ自身の因果関係を持っていません。しかし、因果関係の還元性は存在論的還元性につながりません。意識は経験としてのみ存在する。したがって、第三者のオントロジーを持つもの、経験とは独立して存在するものに減らすことはできません。サール PNC 155-6

"...心と世界の基本的な意図的な関係は、満足の条件と関係があります。そして、命題は世界との意図的な関係に立つことができるものであり、それらの意図的な関係は常に満足の条件を決定し、提案は満足の条件を決定するのに十分なものとして定義されているので、すべての意図的性は命題の問題であることが判明しました。サール PNC p193

「だから、ステータス機能は社会を一緒に保持する接着剤です。彼らは集団的な意図的性によって作成され、彼らはデオンティックな力を運ぶことによって機能します。言語自体の重要な例外を除いて、制度的現実のすべてと、ある意味では人間の文明のすべてが、宣言の論理的な形を持つスピーチ行為によって作成されます。人間の制度的現実のすべては、宣言の明示的な形でスピーチ行為ではない場合を含む(同じ論理的な形を持つ表現)ステータス関数宣言によって存在して作成され、維持されます。サール MSW p11-13

「信念は、声明と同様に、下向きまたは心(または言葉)から世界への方向を持っています。そして、欲望や意図は、命令や約束のように、上向きまたは世界に向かう(または言葉)の方向を持っています。信念や認識は、声明のように、物事が世界でどのようにあるかを表すことになっているし、その意味で、彼らは世界に合うことになっている。彼らはフィットする心から世界への方向を持っている。欲望、事前の意図、行動の意図などの共生的な意志の状態は、命令や約束のように、世界と心の向きを持っています。

彼らは物事がどのように表されるべきではなく、私たちがどのようにになりたいか、どのようになるつもりなのかを表すべきです。これら2つの学部に加えて、提案的な内容が認知と意志の命題的な内容が合うはずの方法で現実合わないはずの第三の想像力があります。世界に関するコミットメントは放棄

され、我々はそれが適合のどちらの方向にも表すコミットメントなしに提案的な内容を持っています。サール MSW p15

「意図的な状態と同様に、状態の種類を区別することができます。状態の内容。言語の理論では、それが行うスピーチ行為の種類を区別することができます。そして提案的な内容。我々は、意図的な状態の場合には異なる心理的モードを持つ同じ提案的な内容を有し、スピーチ行為の場合には異なる活動力またはタイプを有する。さらに、私の信念が真実または偽りであり、したがって、心から世界への方向を持つことができるのと同じように、私の声明は真実または偽りであり、したがって、単語から世界への方向を持つことができます。そして、私の欲望や意図が真実でも偽りでもできないのと同様に、私の命令や約束は真実でも偽りでもありませんが、さまざまな方法で満足または満足することはできません。信念はその真理条件を表し、欲望はその満た条件を表し、意図はその実行条件を表します。意図的な状態は、満足の条件を表します。人々は誤って、すべての精神的表現は意識的に考えなければならないと考えています。しかし、私が使用している表現の概念は機能的であり、トポロジ的な概念ではありません。満足の条件を持つものは、意図的性の特徴である方法で成功または失敗する可能性があり、定義上、その満足の条件の表現です。社会現象の意図の構造を、満足の条件を分析することで分析することができます」サールMSW p28-32

「最初の4種類のスピーチ行為は、意図的な状態に正確な類似体を持っています:アサーティブに対応することは信念であり、指令に対応することは欲望であり、コミッシブに対応することは意図であり、表現力に対応することは、Presupフィットが当然と考えられている感情やその他の意図的な状態の全範囲です。しかし、宣言には言語学的な類似体はありません。言語学的前の意図的な国家は、すでに存在するものとしてそれらの事実を表現することによって、世界に事実を作成することはできません。この驚くべき偉業は言語を必要とする" MSW p69

「スピーカーの意味。満足の条件に満足の条件の押し付けです。これを行う能力は、人間の認知能力の重要な要素です。言語の使用に不可欠な方法で、一度に2つのレベルで考える能力が必要です。あるレベルでは、話者は意図的に物理的な発話を生成しますが、別のレベルでは発話は何かを表します。そして、同じ二重性がシンボル自体に感染します。あるレベルでは、それは他のレベルと同様に物理的なオブジェクトです。別のレベルでは、それは意味を持っています:それは、状態の一種を表す" MSW p74

"...言語を使用すると、コミットメントを作成せずに言語の規則に従って明示的なスピーチ行為を行う方法がないため、デオントロジーを持つことは避けられません。これは、ステートメントだけでなく、すべての人に当てはまります  
スピーチ行為"MSW p82

これらの引用はランダムに選ばれていないが、(これら2人の天才による本の私のレビューの他の人と一緒に)私たちの2つの最大の記述心理学者からの行動のプレスです。

社会世界の作り(MSW)について詳しくコメントする前に、私はまず、サール(S)とウィトゲンシュタイン(W)の作品に例示されている哲学(記述心理学)と現代心理学研究との関係についてコメントします。記述心理学のこれら2つの天才によるPNC、TLP、PI、OC、TARWおよび他の本の私のレビューを見るのに大いに役立ちます、サールがWの研究を引き受けたことは、W研究の直接的な結果であると言うことではなく、人間の心理学が1つしかないからです(同じ理由で人間の心臓病は1つだけです)動作を正確に記述する人は、Wが言ったことの何らかの変種または拡張を表明する必要があります(両方が行動の正しい説明をしている場合に必要です)。私はSのほとんどがWで予見されている、ストロングAIに対する有名な中国の部屋の議論のバージョンとチャップス3-5の主題である関連する問題を含む。ちなみに、中国の部屋があなたに興味がある場合は、ビクター・ロディッチのxIntを読むべきですが、事実上未知のCR-"すべての欠陥のサール解放"を補完します。

Sは、TLPのメカニズムとしてのWの優れた心の声明と、彼の後の作品でそれを破壊することに言及していません。W以来、Sはこれらの機械的な行動観の主要なデコンスであり、最も重要な記述心理学者(哲学者)であるが、Wが彼をいかに完全に予想していたか、そして大きく他の人たちも(しかし、W、チューリング、AIのプラウドフットとコーブランドの多くの論文や本を見る)を知らない。Sの仕事はWの仕事よりもはるかに簡単で、専門用語はありますが、正しい方向からアプローチすればほとんど見事に明らかです。詳細については、WSやその他の書籍の私のレビューを参照してください。

ウィトゲンシュタインは、私にとって簡単に人間の行動に関する最も輝かしい思想家です。彼の作品全体として、すべての行動が先天的な真のみの公理の延長であり、意識的な比率(システム2)(S2)が無意識の機械化(システム1)から出現し(S1)、論理的に文化に拡張されることを示している(システム3(S3)。このアイデアの彼の最終的な拡張された治療のための「確実性について」(OC)を参照してください-準備のためにその私のレビュー。彼のコーパスは、動物の行動のすべての記述のための基礎として見ることができ、心がどのように機能し、実際に働かなければならないかを明らかにすることができます。「必須」は、すべての脳が共通の祖先と共通の遺伝子を共有し、彼らが働く基本的な方法が1つしかなく、これは必ずしも公理的構造を持ち、すべての高い動物が包括的なフィットネスに基づいて同じ進化した心理学を共有し、人間ではこれが他の変化を操作する(認知または表現型の錯覚)に拡張されるという事実によって伴われる些細な)。

間違いなく、WとSの仕事のすべては、これらのアイデアの開発またはバリエーションです。ここでのもう一つの主要なテーマは、もちろん人間の行動のすべての議論において、すべての行動の根源となる遺伝的にプログラムされ

たオートマチズムを文化の影響から分離する必要性である。哲学者、心理学者、人類学者、社会学者などは、包括的な方法でこれを明示的に議論する人はほとんどいませんが、彼らが扱っている主要な問題と見なすことができます。私は、高速で遅い思考(例えば、知覚やその他の自動マティスム対性質-S1とS2--を参照)だけでなく、文化へのS2の論理的な拡張(S3を参照)を離れていじめるための努力として、より高い秩序の行動のすべての研究を考慮することが最大の価値を証明することを示唆しています。

Wが彼の最後の期間(そしてあまり明確な方法で彼の以前の仕事を通して)にレイアウトしたものは、進化心理学(EP)の基礎であり、またはあなたが好むならば、心理学、認知言語学、意図的性、より高次の思考または単なる動物の行動です。悲しいことに、彼の作品は、それが書かれた日と同じくらい関連性の高い記述心理学のユニークな教科書であることにほとんど誰も気づいていないようです。彼は心理学やその他の行動科学や人文科学によってほとんど普遍的に無視されており、多かれ少なかれ彼を理解している少数の人々でさえ、EPと認知錯覚に関する最新の研究(心の理論、フレーミング、速くて遅い思考の2つの自分自身)に対する彼の期待の程度を認識していない。サールの研究全体として、最近の性質心理学の遺伝子進化のために可能な高次の社会行動の驚くべき記述を提供し、後のWは、それがS2の意識的な性質提案的思考に進化したS1の真の唯一の無意識の公理に基づいている方法を示しています。

サールのずっと前に、Wは生理学、実験心理学と計算のボトムアップアプローチ(例えば、行動主義、機能主義、強いAI、動的システム理論、心の計算理論など)が彼のトップダウン言語ゲーム(LG)の解体が何をしたかを明らかにすることができるという考えを拒絶しました。彼が指摘した主な困難は、常に私たちの目の前にあるものを理解することです(私たちは今、システム1(Sが「表現型錯覚」と呼ぶもの)に対する忘却としてこれを見ることができ(「これらの調査の最大の難しさは、曖昧さを表す方法を見つけることです」 LWPP1、347)。

彼の他の格言と同様に、私は神が私たちの心を見ることができたとしても、私たちが何を考えているのかを見ることができなかったとしても、これは私たちが何を考えているのかを見ることができなかったというWのコメントを真剣に受け止めるべきだと提案します。しかし、これらのS1機能は常に因果関係の精神状態であり、S2の性質は潜在的にCMSに過ぎないので、神は私たちが知覚し、記憶しているものと私たちの反射的思考を見ることができました。これは理論ではなく、私たちの文法と生理学に関する事実です。彼は性質を精神状態と呼んでいるので、ここでの水は泥だらけですが、Wがずっと前にしたように、彼は因果関係の言語が高次の出現S2記述には当てはまらないことを示しています。

これは、Wで顕著であるが、Sによって否定されている別のポイントを持ち出

します, 私たちができることは、理論ではなく、説明を与えることだけです。Sは彼が理論を提供していると主張していますが、もちろん「理論」と「説明」も言語ゲームであり、Sの理論は通常Wの記述であるようです。Wのポイントは、私たちが私たちの行動の真の説明であることを知っている厄介な例に固執することによって、我々はすべての行動(すべての言語ゲーム)を説明しようとする理論の迅速さを避け、Sは一般化したいと思い、必然的に迷子になる(彼はPNCで彼自身の間違いのいくつかの例を与える)。Sや他の人々が多くの言語ゲームを説明するために彼らの理論を無限に変更するにつれて、彼らはWのように多くの例を使用して行動を記述することに近づきます。

彼の後の第二と彼の第3ピリオドでWのお気に入りのトピックのいくつかは、高速で遅い思考(システム1と2または大まかに第一次言語ゲーム(PLG)と内側と外側の二次言語ゲーム(SLG)の異なる(しかし、デジタル化の間)LG)です。、私用言語の不可能とすべての行動の公理的構造。「思考」のような動詞は、最初にS1機能を説明しましたが、S2が進化するにつれて、彼らはそれに適用されるようになり、脳内の写真を見ているかのように想像しようとするような内部の神話全体につながりました。PLGは、私たちの不随意、システム1、速い思考、ミラーニューロン、真の唯一の、非命題、精神状態による単純な自動化された発話です - システム1の真実とUOA1を含む私たちの認識と記憶と反射的な行為('will')--機関1の理解-そして感情1 - 喜び、愛、怒りなど、システム2、ゆっくりとした思考、ニューロンの精神化、テスト可能な真偽、命題、Truth2とUOA2と感情2 - 喜び、愛情、憎しみ、処分(そしてしばしば反事実)は、理由の観点からしか記述できない、仮定し、意図し、考え、知り、信じるなど(すなわち、神経化学、原子物理学、数学の観点からシステム2を記述しようとするのは事実です)。

EP、遺伝学、生理学の面で理由を与えたくない限り、システム1の自動化を理由(例えば、リンゴとして見ています..)を記述することは不可能であり、Wが繰り返し実証したように、彼らが将来意味をなすという約束で「説明」を与えるのは無意味です。

強力なヒューリスティックは、行動と経験を意図的性1と意図的性2(例えば、思考1と思考2、感情1と感情2など)、さらには真理1(Tのみ公理)と真理2(経験的拡張または「定理」)に分離することです。Wは、「何も隠されていない」、すなわち、私たちの心理学全体とすべての哲学的な質問に対するすべての答えは、私たちの言語(私たちの人生)にあり、難しいのは答えを見つけるのではなく、私たちの目の前でいつものようにそれらを認識することです- 私たちはより深く見ようとするのをやめなければなりません。

FMRI、PET、TCMS、iRNA、計算アナログ、AI、その他すべては、私たちの行動の物理的根拠を提供し、それにもかかわらず説明できない言語ゲームの分析を容易にするために、私たちの生来の公理心理学を拡張するための魅力的で強力な方法です- EPはちょうどこのように-と変わりません。「確実性について」で最も徹底的に探求されている真の唯一の公理は、包括的なフィットネ

ス(IF)のメカニズムによって進化し、動作する細菌とその子孫(例えば、人間の自動化された真のみの反応に追跡可能なWの(そして後のサールの「岩盤」または「背景」すなわち進化心理学)です。

Wは、行動の分析を説明ではなく説明と見なすべきだと主張しましたが、もちろんこれらは複雑な言語ゲームであり、ある人の説明は別の説明です。世界に対する彼らの生来の真のみの、非実証的な(自動化された、変更不可能な)応答から始まり、動物は控除を通じて公理的な理解をさらに真の理解(私たちが呼ぶかもしれないように「定理」)に拡張しますが、これは数学の文脈でも複雑な言語ゲームです。

ティラノサウルスとメゾンは、私たちの両手の存在や呼吸と同じくらい挑戦的になります。これは、'人間性に対する見方を劇的に変えます。心の理論(TOM)は、全く理論ではなく、新生児の動物(UOAが適切に定義されている場合はハエやワームを含む)が持ち、その後(より高い真核生物で)拡張する、真の唯一の機能理解(私が10年前に考案した用語)のグループです。しかし、ここで述べたとおり、Wは、意図的性の多くのために、システム1とシステム2のバージョン(言語ゲーム)、高速無意識のUOA1とスロー意識UOA2があり、もちろんこれらは多面的な現象のためのヒューリスティックであることを非常に明確にしました。S2の原料はS1ですが、S2はS1(心理学の基本である知覚、記憶、反射的思考の最も低いレベルへのより高い皮質フィードバック)にもフィードバックします。Wの例の多くは、この双方向の通りを探索します(例えば、アヒル/ウサギの議論とジョンストンでの「見る」を参照)。

私は、生来の真の唯一の公理Wが彼の作品を通して占められており、OC(彼の最後の作品「確実性」)ではほぼ独占的に、現在の研究の中心にある速い思考またはシステム1に相当することは明らかだと思います(例えば、カーネマンを参照してください-「速く、遅く考える」が、彼はWが約75年前にフレームワークをレイアウトしたのを知りません)これは、不本意で無意識であり、知覚の精神状態(UOA1を含む)と記憶と不随意行為に対応し、Wは無限の例で何度も何度も指摘する。これらの「脳内反射神経」(脳内のエネルギー使用によって測定された場合、すべての脳内脳神経症の99%)と呼ぶかもしれません。

私たちの遅いまたは反射的な、多かれ少なかれ「意識的」(言語ゲームの別のネットワークに注意してください!)第二の自己脳活動は、能力や可能な行動を指す「性質」または「傾向」として特徴付けられるWが精神状態ではなく(または同じ意味ではない)、発生および/または持続時間の明確な時間を持っていないものに対応しています。しかし、Wが広く議論した「知っている」、「理解する」、「考える」、「信じる」などの処分の言葉には、少なくとも2つの基本的な用途があります。一つは、ムーア(その論文がOCを書くためにWにインスピレーションを与えた)によって例示された独特の哲学的使用(しかし、日常的な使用に卒業する)であり、直接的な認識と記憶に起因する真の唯一の文章、すなわち、私たちの生来の公理的S1心理学(「私はこれらが私の手であることを知っている」)とS2の使用です。

不本意な速い思考の調査は、心理学、経済学(例えば、カーネマンのノーベル賞)および「認知錯覚」、「プライミング」、「フレーミング」、「ヒューリスティック」、「バイアス」などの名前の他の分野に革命をもたらしています。もちろん、これらの言葉を使用する方法はますます有用ではなく、研究や議論は「純粋な」システム1から1と2の組み合わせ(Wが明らかにした標準)までさまざまですが、システム2の思考や意図的な行動は「認知モジュール」の複雑なネットワークの多くを含まないと起こり得るので、おそらく遅いシステム2の処分思考だけではありません「推論エンジン」、「脳内反射神経」、「オートマチズム」、「認知公理」、「背景」または「岩盤」(Wと後のサークルが私たちのEPと呼ぶように)。

Wは理論化に対して頻繁に警告し、誰よりも行動する言語のより多くのより良い例を生み出しましたが、例によって示された彼の集計格言は、これまでで最も包括的な行動の「理論」(「現実」)を構成していると言えるかもしれません。

最後に、この視点で、Wはあいまいで、困難でも無関係でも、シンチレーション、深遠でクリスタルクリアで、私たちがそのように考え、振る舞うので、彼が格言的かつ電報で書き、彼を見逃すことは可能な限り最大の知的冒険の1つを逃すことを示唆しましょう。

合理性の論理的構造(高次思考の記述心理学)に関する合理的なスタートを切ったので、私がここ数年で構築したこの作品から生じる意図的性の表を見ることができます。これは、今度はヴィトゲンシュタインに多くを負っているサークルからはるかに簡単なものに基づいています。私はまた、過去9行に証明されている思考プロセスの心理学で現在の研究者によって使用されている変更されたフォームテーブルに組み込まれています。ピーター・ハッカーの人間性に関する最近の3巻のものと比較することは興味深いはずで、この表は、S1とS2の間の多くの(おそらくすべて)経路が双方向である多数の(おそらくすべて)経路を持つ、最終的な分析や完全な分析ではなく、私が見た他のどのフレームワークよりも完全で有用な動作を記述するためのヒューリスティックとして提供します。また、S1とS2の間の非常に区別、認知と意欲、知覚と記憶、感情、知ること、信じる、期待するなど、任意です-つまり、Wが示したように、すべての単語は文脈的に敏感であり、ほとんどがいくつかの全く異なる用途(意味またはCOS)を持っています。多くの複雑なチャートは科学者によって公開されていますが、私は行動について考えるとき(脳機能について考えるのではなく)最小限の有用性を見つけます。説明の各レベルは、特定のコンテキストで有用であるかもしれませんが、私は粗いまたは細かいことが有用性を制限していることがわかります。

合理性の論理的構造(LSR)、または心の論理的構造(LSM)、行動論理構造(LSB)、



思考の論理的構造(LST)、意識の論理的構造(LSC)、人格の論理構造(LSP)、意識の記述心理学(DSC)、高次思考の記述心理学(DPHOT)、古典哲学用語。

**システム1は不本意で、反射的または自動化された「ルール」R1であり、思考(認知)はギャップがなく、自発的または審議的な「ルール」R2であり、意欲(Volition)は3つのギャップを有する(サール参照)。**

私は、サールの「満足の条件に満足の条件を押し付ける」を「筋肉を動かすことによって精神状態を世界に関連付ける」に変更することで、行動をより明確に記述できることを示唆しています。話し、書き込み、そして彼の「フィットの世界の方向への心」と「世界からフィットする方向を気にする」による「原因は心の中に由来する」と「原因は世界に由来する」S1は、S2がコンテンツを持ち、下向きに因果関係(世界への心)を持っている間、上向きの因果関係(世界から生じる)と満足のいかない(表現や情報を欠いている)だけです。**行動をより明確に説明する** 私はこの表の用語を採用しました。

## 言語ゲームの分析から

	好きになる傾向がある*	感情	メモリ	知覚	欲望	PI**	IA***	アクション/語
原因は****	世界	世界	世界	世界	マインド	マインド	マインド	マインド
に変更を加える*****	なし	マインド	マインド	マインド	なし	世界	世界	世界
因果関係自己再帰*****	ない	はい	はい	はい	ない	はい	はい	はい
真または偽 (テスト可能)	はい	真実のみ	真実のみ	真実のみ	はい	はい	はい	はい
公開テスト (COS)	はい	はい/いいえ	はい/いいえ	ない	はい/いいえ	はい	ない	はい
記精神状態の説明を提供します	ない	はい	はい	はい	ない	ない	はい/いいえ	はい
進化的優先事項	5	4	2、3	1	5	3	2	2
コンテンツを選択できます	はい	ない	ない	ない	ない	はい	はい	はい
自発的スタート	はい ない	ない	はい	ない	はい・いいえ	はい	はい	はい
認知システム*****	2	1	2/1	1	2/1	2	1	2
強さの変化	ない	はい	はい	はい	はい	ない	ない	ない
正確な期間	ない	はい	はい	はい	ない	ない	はい	はい
異なる場所、異なる時間 (TT) 現在の時刻と場所 (HN) *****	TT	HN	HN	HN	TT	TT	HN	HN
特別な品質	ない	はい	ない	はい	ない	ない	ない	ない
体の一部に局在	ない	ない	ない	はい	ない	ない	ない	はい
身体表現	はい	はい	ない	ない	はい	はい	はい	はい
自己矛盾	ない	はい	ない	ない	はい	ない	ない	ない
自己が必要	はい	はい/いいえ	違います	違います	はい	違います	違います	違います
必要な言語	はい	ない	ない	ない	ない	ない	ない	はい/いいえ

## 意思決定研究から

	好きになる 傾向がある*	感情	メモリ	知覚	欲望	PI **	IA ***	アクション/ 語
サブリミナル効果	ない	はい/ ない	はい	はい	ない	ない	ない	はい/ ない
連想 (A) ルールベース (RB)	RB	A/RB	A	A	A/RB	RB	RB	RB
状況依存 (CD) 抽象化 (A)	A	CD/A	CD	CD	CD/A	A	CD/A	CD/A
シリアル (S) 平行 (P)	S	S/P	P	P	S/P	S	S	S
ヒューリスティック (H) 分析 (A)	A	H/A	H	H	H/A	A	A	A
アクティブが必要 記憶	はい	ない	ない	ない	ない	はい	はい	はい
一般的なインテリ ジェンス依存	はい	ない	ない	ない	はい/ ない	はい	はい	はい
認知的ローディ ング 抑制	はい	はい/ ない	ない	ない	はい	はい	はい	はい
覚醒は 促進 (F) また は抑制 (I)	I	F/I	F	F	I	I	I	I

S2の満足度の公共条件は、多くの場合、Searleと他の人によってCOS、表現、真実作成者または意味(または自分でCOS2)と呼ばれ、S1の自動結果は他の人(または自分でCOS1)のプレゼンテーションとして指定されます。

\*設定、機能、設定、表現、可能なアクションなど

\*\* Searleの以前の意図

\*\*\* Searleの意図の実行

\*\*\*\* Searleのフィット方向

\*\*\*\*\*サールの因果関係

\*\*\*\*\* (精神状態がインスタンス化されます-それ自体を引き起こしたり実行したりします)。サールはこれを因果的に自己参照と呼んでいた。

\*\*\*\*\* Tversky / Kahneman / Frederick / Evans / Stanovichによって定義された認

知システム。

\*\*\*\*\*異なる場所、異なる時間 (TT) 現在の時刻と場所 (HN)

私は他の著作でこのテーブルの詳細な説明を持っています。

特定の文脈で言語の可能な用途(意味、真実作成者、満足の条件)を記述した後、私たちはその関心を使い果たし、説明(哲学)の試みは真実から遠ざかるというヴィトゲンシュタインの発見を常に念頭に置くべきです。このテーブルは、非常に単純化されたコンテキストフリーのヒューリスティックであり、単語の各使用は、そのコンテキストで調べる必要があることに注意することが重要です。文脈変動の最良の検討は、ピーターハッカーの人間の性質上の最近の3巻で、この1つと比較されるべき多数のテーブルとチャートを提供しています。

ウィトゲンシュタイン、サル、現代の2つのシステムビューからの行動の分析の包括的な最新の説明を望む人は、私の記事ウィトゲンシュタインとサルで明らかにされた哲学、心理学、心と言語の論理的構造を参照することができます。

今、サルのMSWに関するいくつかのコメントのために。私は私が見直した彼の最近の作品の別のものにいくつかの言及をします - 新世紀の哲学(PNC)。

ここでのアイデアはすで出版されており、彼の仕事に迫りついてきた人々には何も驚きではありません。Wと同様に、彼は彼の時代の最高のスタンドアップ哲学者とみなされ、彼の書かれた作品は岩と画期的な全体として固体です。しかし、後のWを真剣に受け止めなかったことは、いくつかの間違いや混乱につながります。彼の仕事の様々な場所(例えば、PNCのp7)では、基本的な事実に関する私たちの確実性は、私たちの主張を支持する理性の圧倒的な重みによるものだと2回指摘していますが、Wは「確実に」で、システム1の認識、記憶、思考の真の唯一の公理構造を疑う可能性がないことを明確に示しました。PNCのp8の最初の文では、彼は確実性が改訂可能であることを教えてくれますが、この種の「確実性」は、私たちが確実性と呼ぶかもしれませんが、公理的で改訂不可能な確実性(S1の確実性)を経験によって拡張した結果であり、提案(真または偽)として全く異なります。これはもちろん、Wが何度も何度も実証した「言語による私たちの知性の妖艶との戦い」の典型的な例です。1つの単語 - 2つ(または多くの)異なる使用。

PNCのp12では、「意識」は、いくつかの全く異なる感覚で「主観的」である自動システム1機能の結果として記述され、通常の場合、証拠の問題ではなく、私たち自身の場合には真の唯一の理解と他の人の場合の真の唯一の認識です。

私は、Wが多くの文脈で同義であると考えている心と言語のつながりをよりよく把握していると感じていますが、彼の作品は多くの言語使用の例に例示

されているように、心と言語のつながりをより良く把握しています。上記のように、「今、それが私たちが懸念している因果関係でなければ、心の活動は私たちの前にあります。因果関係や自由意志の概念(言語ゲーム)の改訂が必要または可能であることを否定することができます。あなたは理由のためにWのほぼすべてのページを読むことができます。量子力学や不確実性などの例を使って世界について奇妙なことを言うのは別のことですが、通常の言葉の使い方に関連するものを言うのは別のことです。

デオンティック構造または「社会的な接着剤」は、S2の遅い性質を生み出すS1の自動高速アクションであり、個人的な開発中に他者との自動無意識の普遍的な文化的デオンティック関係の広い配列に容赦なく拡大される(S3)。これは私の行動のプレシスですが、私はそれがかなりSの仕事を書き記述すると思います。

私には決定的に見える心の機械的な見解に対するSのよく知られた議論と知り合いになりたい人は、彼のPNCのチャプス3-5に相談するかもしれません。私は彼らに対する回答の本全体を読んで、私は彼らがすべて彼が作る非常に単純な論理的な(心理的な)ポイントを逃すことをSに同意します(そして、大まかに、Wは半世紀早く作りました)。私の言葉では、S1は無意識、速い、物理的、因果関係、自動、非命題、真の唯一の精神状態で構成され、遅いS2は、多かれ少なかれ命題(TまたはF)になる行動(潜在的な行動)に対する意識の低下である行動の理由の点で一貫して記述することができます。コンピュータと自然の残りの部分は、私たちの視点に依存している唯一の意図を導き出し、高い動物は視点から独立した主要な意図的性を持っています。SとWが理解しているように、大きな皮肉は、心理学の唯物論的または機械的な削減が最先端の科学を装っているが、実際には完全に反科学的であるということです。哲学(記述心理学)と認知心理学(迷信から解放)が手袋に手を差し伸べ、寒さの中に残り残されているのはホフスタッター、デネット、カーツワイルなどです。

私にとって、心の機械的な見方がほぼすべての行動と同じ理由で存在することは明らかです - それは、私たちがほとんど忘れていない自動化されたS1(TPI)ではなく、意図的にゆっくりと考えることができるものの観点から説明を求めるEPのデフォルトの操作です。私は、彼のOCと他の第3期間における私たちの公理的継承心理学とその延長に関するWの記述は、S(または誰か)よりも深く働いているので、私たちは犬が意識していることを「自信を持っている」のではなく、疑いを開いていないと思います。

SNCの第5章は、心の計算理論、思考言語などをうまく取り壊し、「計算」、「情報」「構文」「アルゴリズム」「プログラム」などで、観察者の相対的な用語(すなわち、心理的)用語であり、この心理的意味では物理的または数学的な意味を持たないが、もちろん、彼らが最近科学として与えられた他の感覚がある。繰り返しますが、人々は、その使用(意味)の大きな違いを無視することに同じ言葉を使用することによって妖艶です。もちろん、これはすべて

古典的なヴィトゲンシュタインの延長です。

すべての思考者は、SNCのPNC「表現型錯覚」(TPI)の第6章を読むべきであり、彼の最高の論理的能力と後のWの完全な力を理解しなかったこと、そして2人の自分自身に関する最近の心理学研究の大きなヒューリスティックな価値を示しています。TPIがS1の自動化に気づかず、S2のゆっくりとした意識的思考を一次的なものではなく、すべてあるものとして取り入れているのはクリスタルとして明らかです。これは古典的なブランクスレート失明です。また、Wが約60年前にこれを示し、また、私たちの初期のシステム1の真の唯一の無意識の自動公理ネットワークの優位性の中でその理由を与えたことも明らかです(もちろん、彼はこれらの用語を使用しませんでした)。

しかし、本当に重要なことは、TPIは単に少数の哲学者の失敗ではなく、それ自体がEPに組み込まれており、世界にとって巨大な(そして致命的な)意味を持つ私たちの進化心理学(EP)に対する普遍的な失明であるということです。私たちは皆、地球を破壊するという遺伝的にプログラムされた使命の中で、人生をつまづく肉の人形です。S1の幼児の喜びを楽しむために第二の自己S2の人格を使用することに対する私たちのほぼ完全な先入観は、地球上の地獄を作成しています。すべての生物と同様に、それは再生し、そこにリソースを蓄積することだけです。S1は劇を書き込み、S2はそれを実行します。ディックとジェーンはただ家をプレイしたい-これはママであり、これはパパであり、これとこれは赤ちゃんです。

おそらく、TPIは私たちが人間であり、別の霊長類の致命的な認知錯覚ではないということです。

(主に)S2を介して肉人形の弦を引っ張る(筋肉を収縮させる)遺伝子プログラムS1。物語の終わり。繰り返しますが、彼はWのOCに関する私のコメントを読む必要があるので、p171の下部にある「信じる正当な理由」とp172の上部を「知っている」(真の唯一の意味で)に変更します。、何年も前にSによって導入された批判的な概念は、Wが行動する傾向や処分と呼んだ私たちの考え(S2の命題)に対する満足の条件(COS)です。COSは、PNCのp169のような多くの場所でSによって説明されています:「したがって、何かを言うと、それは満足の2つの条件を伴うことを意味します。第一に、発話が生み出され、第二に、発話自体が満足の条件を持つことを満足の条件。SがPNCで述べているように、「命題は満足の条件を決定できるものです。満足の条件それはそうであるということです。または、MSWで明らかにしているように、それがそうであったり、想像されたりするかもしれない、または想像されるかもしれない、または追加する必要があります。意図については、「満足するためには、意図自体がアクションの生産において因果関係を持って機能しなければならない」。(MSWp34)。

これに関する1つの方法は、無意識の自動システム1がシステム2のより高い皮質意識的性格を活性化し、潜在的な行動にコミットする特定の方法で世界を

見ていることを他の人に知らせる喉の筋肉収縮をもたらすことです。総筋の動きだけが意図に関する非常に限られた情報を伝えることができた前言語学的または原語的相互作用に対する大きな進歩。

ほとんどの人は、S1を記述する真のみの文章とS2を記述する真のまたは偽の命題の違いを明確にするので、Wの「確実性」または「RPP1と2」またはDMSのOCに関する2冊の本(私のレビューを参照)を読むことから大きな恩恵を受けるでしょう。これは、S2で彼らについて考え始めた後、TまたはF(Sがここでそれら呼び出すように縦横)にしかならないので、S1の認識を提案的なものとして受け取ることに對するはるかに優れたアプローチとして私を襲います。しかし、PNCの彼の主張は、提案は、過去と未来とファンタジーの実際または潜在的な真実と虚偽の記述を許可し、したがって、前または原語社会に対する大きな進歩を提供し、誠実です。

Sは、多くの場合、1つのイベントの説明の様々なレベルに注意する重要な必要性を記述するので、IAAのために「私たちは、1つのレベルが低いレベルでの行動によって構成される記述の異なるレベルを持っています。関係によって構成に加えて、我々はまた、関係によって因果関係を持っています。(p37)。

「事前の意図と行動の意図を区別する必要があるという重要な証拠は、2つのケースにおける満足の条件が著しく異なっているということです。(p35)。PIのCOSは全体のアクションを必要としますが、IAAのCOSは部分的なアクションのみ必要です。彼は、以前の意図(PI)が精神状態(すなわち、無意識のS1)であり、意識的な行為(すなわち、S2)であるが、両方とも因果関係的に自己参照(CSR)である意図イントコール(IAA)をもたらすことを明らかにしている(例えば、p34)。両方がCSRであるという重要な議論は、(信念や欲望とは異なり)彼らが彼らのCOSをもたらすことに不可欠であるということです。これらの認知と意志の記述は、サールが長年使用してきた表2.1に要約されており、私が作成した拡張物の基礎です。私の見解では、私のS1、S2、S3用語とWの真のみの対提案(性質)の記述を使用して、これを現代の心理学研究に関連付けるのに非常に役立ちます。したがって、CSRはS1の真のみの認識、記憶、意図を参照し、S2は信念や欲望などの性質を指します。

したがって、S1を認識することは上向きの因果関係と満足のいく(表現や情報が欠けている)一方で、S2はコンテンツを持ち、下向きに因果関係があります(例えば、ハットとミンの「過激なエナビズム」を参照)、p39から段落を変更します。

要するに、知覚、記憶、反射的な意図と行動('意志')は、S1真のみの公理的EPの自動機能によって引き起こされます。事前の意図や意図を通じて、私たちは物事がどうなるかと思うかと、彼らがどう思うかと一致するようにしています。私たちは、信念、欲望(そして想像力-時間がシフトし、意図から切り離された)と私たちの遅い思考の他のS2提案的な性質は、後に進化した第二の自

己、CSRの急速な自動原始的な真の唯一の反射的なS1に完全に依存している(彼らのCOSを持っている)ことを見るべきです。言語およびおそらく神経生理学では、COS(すなわちS1を使用した)との因果関係が過去または未来を表す際に、常に現在にあるS1とは異なり、時間シフトされる、意図(事前の意図)または記憶などの中間またはブレンドされたケースがあります。2つのシステムはお互いに供給し、多くの場合、S3の学習された脱イオン文化的関係によってシームレスに調整されているので、私たちの通常の経験は、私たちが行うすべてを意識的に制御することです。私たちの人生を支配する認知錯覚のこの広大なアリーナSは、「表現型錯覚」と表現しています。

彼は、彼の著作の中で10回目を繰り返すことによって、この驚くべき章を終え、私は彼がほぼすべての人と共有する非常に基本的な間違いとみなしています - 「自由意志」の経験は「幻想的」かもしれないという考え。これは、Wの第3時代の作品と現代心理学の観察の両方から、非常に簡単で容赦ない方法で、「意志」、「自己」、意識は、システム1の公理的な真の要素であり、彼らの虚偽を示す可能性(伝言不能)はありません。Wは何度も素晴らしく明確にしたので、彼らは判断の基礎であり、判断することはできません。Sは基本的に他の文脈(例えば、懐疑的、孤独主義)で同じ議論を理解し、使用するので、彼がこのたとえを見ることのできないのは非常に驚くべきことです。彼は、私たちの犬が意識しているという「良い証拠」を持っていることを言うとき、彼はしばしばこの間違いを犯します。私たちの心理学の真の唯一の公理は明らかではありません。ここでは、W以来最高の記述心理学者を持っているので、これは愚かな間違いではありません。

p50に関する彼のデオンティックの要約は翻訳が必要です。したがって、「言語的形態が構築される集団的意図的性の先行的な形態を持たなければなり、コミットメントを行うために会話の集団的意図的性を持たなければなりません」と補完すれば、「S1の言語学的公理的性質は、S3の成熟の間に進化するS2(すなわち、私たちのEP)の言語的性質の根源である」と補完すれば、はるかに明確になります。

ステータス関数宣言はデオンティックの中心的な役割を果たすため、それらを理解することが重要であるため、ここで関連する「関数」の概念を説明します。「関数は目的を果たす原因です。この意味で、関数は意図的に相対的であり、したがって心に依存しています。ステータス機能。必要。。。集団的な賦課と地位の認識」(p59)。

繰り返しますが、「言語の意図的性は人間の本質的な、または心に依存しない意図的性によって作られる」(p66)の翻訳を「S2の言語的、意識的な性質はS1の無意識の公理的反射関数によって生成される」(p68)という訳を提案する。つまり、行動は生物学によってプログラムされていることを心に留めておく必要があります。



しかし、私は、S1(記憶、知覚、反射行為)が命題(すなわち真偽)構造を有するという彼の著作のp66-67および他の場所での彼の声明に強く反対する。私が上記で述べたように、他のレビューでは何度も、Wが正しいことは明らかですし、S2だけが命題であり、S1は公理的で真のみの行動を理解することが基本的です。S1の遺伝的、公理的な意図的性がS2のそれを生成するので、彼らは両方ともCOSとフィットの方向(DOF)を持っていますが、S1が同じ意味で提案的であったならば、それは懐疑的なことが分かりやすいことを意味し、Wが戻る前の哲学であった混乱は不可能であり、実際には人生は不可能です(これは冗談ではありません)。Wが数え切れないほどの時間を示し、生物学がはっきりと示すように、生命は確実性(無意識の迅速な反応を自動化)に基づいている必要があります。常に疑いを持ち、反映するために一時停止する生物は死ぬでしょう。

彼のコメント(p70)とは対照的に、私は世界をオブジェクトに分割し、それらを記述する言語のビジョンの最初かつ最も基本的なタスクであるため、私はそれらを見るができない視覚システムを想像できる以上に、材料オブジェクトの単語を欠いている言語を想像することはできません。同様に、意識的な分野でオブジェクトが顕著であることや、文章が単語に分かれていることにしても問題は見られません。進化の歴史を持つ存在のために、どうしてそうできないのでしょうか？

p72 や他の場所では、表現が S2 の性質 SLG である間、表現は S1 のプリミティブ反射 PLG であることを覚えておくのに役立ちます。

「ここまで」始まり、「前に聞いた」終わりのp79の第2段落には、哲学から英語への別の翻訳が必要です。「文章の中の言葉で構成された公用語を構文で話すことで意味を伝えます」

言語と書き込みの特別な性質に関するp105の彼の質問4と5に、私は答えるだろう:「声の筋肉の振動の短波長は、他の筋肉の収縮よりもはるかに高い帯域幅情報転送を可能にし、これは視覚情報のために平均数桁高い。

p106では、質問2に対する一般的な答え(なぜそれを逃れるか、つまりなぜそれがうまくいくのか)はEPとS1であり、「この本の博覧会の私の主な戦略は、おなじみの奇妙で印象的に見えるようにすることです」という彼の声明はもちろん古典的なヴィトゲンシュタインです。人々が機関を受け入れる理由に対する一般的な答えが存在しないという次のページの彼の主張は明らかに間違っています。彼らはすべてを行うのと同じ理由で彼らを受け入れます- 彼らのEPは包括的なフィットネスの結果です。EEA(進化適応の環境)における生存と再生を促進した。私たちについてのすべては、遺伝学で物理的および精神的に底を打っています。ここでの曖昧な話(例えば、p114)の「言語外規約」と「余分な意味論的意味」は、実際にはEP、特にすべての行動の基礎であるS1

の無意識の自動化を指しています。はい、Wが何度も言ったように、最も身近なのは、その理由が目に見えないことです。

ゲームに言語が不可欠であるというSの提案(p115)は間違っている。完全に読み書きできない聴覚障害者のミュートは、カード、サッカー、さらにはチェスを行うことができますが、もちろん最小限のカウント能力が必要になります。私は(p121)ふりをして想像する能力(例えば、時間と空間のシフトに関与する反事実またはas-as-if-ifという概念)は、完全な形で、一意に人間の能力であり、より高い秩序の思考に不可欠であることに同意します。しかし、ここでも多くの動物の前駆体があります(必要がありますように)儀式の戦闘や交配ダンスの姿勢、バウアー鳥による交配サイトの装飾、母鳥の壊れた翼の見せかけ、サルスの偽のアラームコール、獲物から一口を取る「クリーナー」魚とタカと鳩の戦略のシミュレーション(詐欺師)多くの動物で。

合理性の彼の議論(p126 et seq)のために、より多くの翻訳が必要です。思考は命題であり、真または偽の「事実実体」を扱うとは、S1の真のみの自動認知機能とは対照的に、それがテストできる典型的なS2処分であることを意味する。

「自由意志、合理性、制度的事実」では、彼は彼の古典的な本「行動の合理性」の一部を更新し、私がフェリシタスを見つけることができない実用的な理由の正式な装置を記述するためのいくつかの新しい用語を作成します。「事実実体」は、性質や「動機」(欲望または義務)、'エフェクター'(身体筋肉)、構成員」(スピーチ筋肉)、および「すべての関連する性質」(すべての関連する性質)と変わらないようです。

私たちはここで人間の行動の議論ではめったに起こらない何かをし、その生物学を思い出させるべきです。インクルーシブフィットネスによる進化は、S2の意識的なゆっくりとした思考(しばしばS3の文化的拡張によって変更される)を生み出すS1の無意識の急速な反射的因果作用をプログラムし、しばしばS1によって身体および/または音声筋肉の活性化をもたらす行動の理由を生み出す。一般的なメカニズムは、神経伝達と脳の標的領域における様々な神経調節剤の変化の両方を介してである。これは同様に不可解に見えるかもしれませんが、それは事実に基づいているという美德を持っており、私たちのより高い順序の思考の複雑さを考えると、私は一般的な説明がはるかに簡単になるとは思わない。全体的な認知錯覚(S'S'「フェノメノロジカル錯覚」によって呼ばれる)は、S2 / S3が私たちが十分に認識し、制御している理由で意識的に行動を生成したということですが、現代の生物学と心理学に精通している人は、この見解は信用できません。

したがって、p127の実用的な理由の要約を次のように翻訳します:「私たちは、通常、欲望-独立した行動理由(DIRA、時と時間に置き換えられる欲望、最も頻繁に相互利他主義のために)を含む私たちの欲望(脳化学を変更する必要がある)に屈します。

p128に関するSのコメントとは対照的に、DIRAは高等動物では普遍的であり、S1の自動言語学的反射神経(すなわちDIRA1)を含むならば、人間に特有のものではないと思いますが、確かに言語を必要とするS2/3またはDIRA2のより高い順序DIRAは人間的です。これは、私たちがDIRA2 / 3(すなわち、S2の欲望とその文化的なS3拡張)を自発的に実行する方法のパラドックスのp129の下部にある彼の「説明」(Wが示唆したように)の代替的で明確な記述のように思えます。つまり、「パラドックスの解決は、欲望に依存しない理由の認識は、欲望を根付かせる可能性があり、したがって、彼らが行うことは論理的に避けられず、経験的に普遍的ではないにもかかわらず、欲望を引き起こす可能性があるということです」と、「パラドックスの解決は、長期的な包括的なフィットネスを提供する無意識のDIRA1が意識的なDIRA2を生成するということです。同様に、p130-31に関するこの問題についての彼の議論のために-S2/3の性質とそれに続く行動を根拠にしたEP、RA、IF、S1です。

p140では、生物学から脱イオン薬を得ることができない理由を尋ねますが、もちろん、他の選択肢はなく、上記の説明はこれがどのように起こるかを示しているので、生物学からそれらを得る必要があります。彼の声明とは対照的に、最も強い傾向は常に勝ちますが(定義上、それ以外の場合は最強ではありません)、RAとIFの先天的なプログラミングが即時の個人的な短期的な欲求を上書きするので、デオンティクスは機能します。S1とS2の自然と育成の彼の混乱は、p143の結論2と3にまで及びます。エージェントは確かにDIRA2 / 3の近位の理由を作成しますが、これらは単なるものではありませんが、例外が少ない場合はDIRA1の非常に制限された拡張(最終的な原因)です。彼が本当に私たちの意識的な決定だけにデオンティックを帰属させる意味があるならば、彼はその名前の彼の古典的な論文でとても美しく取り壊された「フェノメノロジカル幻想」(TPI)の餌食です(PNCの私のレビューを参照)。私が上記のように、私たちの性格を構成する認知錯覚を暴露する最近の研究の巨大な体があります。TPIは単なる無害な哲学的誤りではなく、私たちの生命と社会と世界を支配し、その結果が今後150年間に文明の崩壊という錯覚を生み出す私たちの生物学に対する普遍的な忘却です。

彼は、人間の合理性は「ギャップ」(実際には彼が何度も議論してきた3つのギャップ)なしでは意味をなさないことを正しく指摘しています。つまり、自由意志(すなわち、選択)がなければ、それはすべて無意味であり、進化が不要な遺伝的かつエネルギーギッシュに高価なシャレードを作成し、維持することは考えられないと正しく指摘している。しかし、他のほとんどすべての人と同じように、彼は自分の道を見ることができないので、再び彼は(p133)その選択が幻想かもしれないことを示唆しています。それどころか、Wに続いて、選択が私たちの公理的なS1真の唯一の反射的な行動の一部であり、S1が質問の基礎であるため、矛盾なしに疑問を持つことはできないことは明らかです。あなたがそれを意識することは疑いの根拠であるため、このページを読んでいる疑いは間違いありません。

Wに関する彼の素晴らしい本の中で、Wが脳の混沌としたプロセスに由来する可能性を示唆することによって、これに興味深い解決策を提起したこと(Wに関する彼の素晴らしい本の中のBuddは1つの例外です)、例えば、記憶痕跡に対応するものは何も存在しない。彼はまた、因果鎖に終わりがあり、これは(科学の状態に関係なく)それ以上それを追跡することは不可能であり、「原因」の概念が特定のポイントを超えて適用されなくなることを意味する可能性があることを何度か示唆した。その後、多くの人が物理学と複雑さと混沌の科学に基づいて同様の提案をしました。

p155では、バックグラウンド/ネットワークは私たちのEPであり、S1、S2、S3の文化的拡張であることに注意してください。

上記を考えると、私は彼の権力と政治の議論についてコメントする必要はないと感じていますが、私は人権についていくつかの言葉を言います。私は、国連人権宣言は無責任な文書であるというp185に関する彼のコメントに完全に同意します。急速で、おそらく容赦ない社会の崩壊は、人々があまりにも多くの権利とあまりにも少ない責任を持っているためです。世界に対する唯一の小さな希望の光は、何とか人々が地球を第一に、自分自身を第二に置くことを余儀なくされる(自発的にそれを行う人はほとんどいない)ということです。資源を消費し、子供を生産することは特権として規制されなければならないか、コモنزの悲劇はすぐにゲームを終了します。

全体として、MSWはSの半世紀の仕事に起因するヴィトゲンシュタインに対する多くの実質的な進歩の良い要約ですが、私の見解では、Wは彼が言っていることを理解すると、基本的な心理学のためにまだ不平等です(私のレビューを参照)。理想的には、彼らは一緒に読む必要があります:S2 / S3の動作に関する明確な一貫した散文と一般化のためのサークルは、S1 / S2の動作のWの厄介な例と彼の華麗な格言で示されています。もし私がずっと若かったら、まさにそれをやっている本を書くだろう。

# 「新世紀の哲学」のレビュー(Philosophy in a New Century) by John Searle (2008) (2019年改訂)

Michael Starks

## 抽象

本にコメントする前に、私はヴィトゲンシュタインとサールと合理性の論理的構造に関するコメントを提供します。ここでのエッセイは、主に過去10年間にすでに出版されています(いくつかは更新されましたが)、1つの未発表のアイテムと一緒に、ここで何も彼の仕事に追いついてきた人には驚きではありません。Wと同様に、彼は彼の時代の最高のスタンドアアップ哲学者とみなされ、彼の書かれた作品は岩と画期的な全体として固体です。しかし、後のWを真剣に受け止めなかったことは、いくつかの間違いや混乱につながります。ほんの一例:p7では、基本的な事実に関する私たちの確実性は、私たちの主張を支持する理性の圧倒的な重みによるものだと2回指摘していますが、Wは「確実に」で、システム1の認識、記憶、思考の真の唯一の公理構造を疑う可能性はないと明確に示しました。p8の最初の文では、彼は確実性が改訂可能であることを教えてくれますが、私たちが確実性2と呼ぶかもしれないこの種の「確実性」は、経験を通じて公理的で修正不可能な確実性(確実性)を拡張した結果であり、提案(真または偽)として全く異なります。これはもちろん、Wが何度も何度も実証した「言語による私たちの知性の妖艶との戦い」の典型的な例です。1つの単語-2つ(または多くの)異なる使用。

彼の最後の章「命題の統一」(以前は未発表)はまた、S1を記述する真の唯一の文章とS2を記述する真または偽の命題の違いを明確にするので、Wの「確実性について」またはDMSのOCに関する2冊の本(私のレビューを参照)を読むことから大きな利益を得るでしょう。これは、S2で彼らについて考え始めた後にのみTまたはFになるので、S1の認識を命題として受け取ることに対するはるかに優れたアプローチとして私を襲います。しかし、命題は、過去と未来とファンタジーの実際または潜在的な真実と虚偽の記述を許可し、したがって、前言語学的または原語社会に対する大きな進歩を提供するという彼の指摘は、誠実です。彼が言うように、「命題は満足の条件を決定することができるものです。満足の条件.それはそうであるということです。あるいは、追加する必要があります。

全体として、PNCはSの半世紀の仕事に起因するヴィトゲンシュタインに対する多くの実質的な進歩の良い要約ですが、私の見解では、Wは彼が言っていることを理解すると、まだ不平等です。理想的には、彼らは一緒に読む必要があります:明確で一貫した散文と一般化のためのサールは、Wの厄介な例と華麗な格言で示されています。もし私がずっと若かったら、まさにそれを行っている本を書くだろう。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、運命の惑星における「話す猿--哲学、心理学、科学、宗教、政治—記事とレビュー2006-2019 第3回(2019)」と21世紀4日(2019年)の自殺ユートピア妄想<sup>st</sup> Century 4<sup>th</sup> ed (2019)などを見ることができます。

「しかし、私はその正しさを満たすことによって世界の私の写真を得ませんでした:また、私はその正しさに満足しているので、私はそれを持っていません。いいえ:それは私が真と偽を区別する継承された背景です。 ヴィトゲンシュタイン OC 94

「今、それが私たちが関係している因果関係でなければ、心の活動は私たちの前にあります。 ヴィトゲンシュタイン 「青い書」 p6 (1933年)

「ナンセンス、ナンセンス、あなたは単に記述するのではなく、仮定をしているからです。ここでの説明に頭が悩まされているのなら、最も重要な事実を思い出すことを怠っているのです。 ヴィトゲンシュタイン Z 220

「哲学は単に私たちの前にすべてを置き、何も説明も推測もしていません。すべての新しい発見や発明の前に可能な事に「哲学」という名前を付けるかもしれません。 ヴィトゲンシュタイン PI 126

「私たちが提供しているのは、好奇心ではなく、人間の自然史に関する本当の発言です。しかし、誰も疑っていない事実に対する観察ではなく、常に目の前にあるため、無言の事実には過ぎないのです。 ヴィトゲンシュタイン RFM I p142

「哲学の目的は、言語が止まるところに壁を建てることです。 ヴィトゲンシュタイン哲学的機会 p187

「言語の限界は、文を単に繰り返さずに文に対応する事実(翻訳)を記述することは不可能であることによって示されています(これは哲学の問題に対する関天的な解決策と関係があります)。 ヴィトゲンシュタイン CV p10 (1931年)

「ここでの最大の危険は、自分自身を観察したいです。 LWPP1, 459

「機械プロセスは思考プロセスを引き起こす可能性がありますか?答えは:はい。実際、思考プロセスを引き起こすのは機械プロセスのみであり、「計算」はマシンプロセスに名前を付けず、通常はマシンに実装できるプロセスを挙げません。 サール PNC p73

"...計算としてのプロセスの特性は、外部からの物理システムの特性です。そして、計算としてのプロセスの識別は、物理学の本質的な特徴を特定するものではなく、本質的に観察者の相対的特徴である。サール PNC p95

「中国語の部屋の議論は、セマンティクスが構文に固有ではないことを示しました。私は今、構文が物理学に固有ではないことを別々に異なる点にしています。サール PNC p94

「物理学に固有の構文を得る唯一の方法は物理学にホムンクルスを入れるだけなので、再帰分解によるホムンキュラスの誤りを排除する試みは失敗します。サール PNC p97

しかし、型作者や脳などの物理システムは、その計算シミュレーションと共有するパターンを特定することによって説明することはできません。...要するに、構文の帰属はそれ以上の因果関係を特定しないという事実は、プログラムが認知の因果関係の説明を提供するという主張に致命的である。物理的なメカニズム、脳、その記述の様々な実際の物理的および物理的/精神的な因果関係があります。サール PNC p101-103

「要するに、認知科学で使われる『情報処理』の感覚は、本質的な意図的性の具体的な生物学的現実を捉えるには抽象化のレベルが高すぎます。私たちは、「私は私に向かって来る車を見る」という同じ文が視覚の意図的性とビジョンの計算モデルの出力の両方を記録するために使用することができるという事実によって、この違いに目がくらんでいます。認知科学で使われている「情報」という意味では、脳が情報処理装置であると言うのは単に誤りです。サール PNC p104-105

「理由文で報告された事実の性質と、エージェントの欲望、価値観、態度、およびエージェントとは無関係に合理的なエージェントに拘束力のある行動の理由はありますか？

評価。...伝統的な議論の本当のパラドックスは、ヒュームのギロチン、厳格な事実価値の区別を語彙で提起しようとするということです。サール PNC p165-171

"...すべてのステータス機能、したがって、言語を除くすべての制度的現実は、宣言の論理的な形式を持つスピーチ行為によって作成されます。問題のステータス機能の形態は、ほとんど常に脱イオン力の問題です。何かを権利、義務、義務、要件として認識することは、行動の理由を認識することです。これらの脱イオン構造は、可能な欲望に依存しない行動の理由を作ります。一般的なポイントは非常に明確です:行動のための欲望ベースの理由の一般的な分野の作成は、行動のための欲望に依存しない理由のシステムの受け入れを想定しました。サール PNC p34-49

「意図的性の最も重要な論理的特徴のいくつかは、即時のフェノメノロジー

の現実を持っていないので、フェノメノロジーの手の届かないところにあります。なぜなら、無意味さから意味を作るとは意識的に経験されていないからです。存在しません。これは。。。」「と、表見上の錯覚を見る。サール PNC p115-117

「意識は脳のプロセスに対して因果関係を低下させる。そして意識は、基礎となる神経生物学の因果関係に加えて、それ自身の因果関係を持っていません。しかし、因果関係の還元性は存在論的還元性につながりません。意識は経験としてのみ存在する。したがって、第三者のオントロジーを持つもの、経験とは独立して存在するものに減らすことはできません。サール PNC 155-6

"...心と世界の基本的な意図的な関係は、満足の条件と関係があります。そして、命題は世界との意図的な関係に立つことができるものであり、それらの意図的な関係は常に満足の条件を決定し、提案は満足の条件を決定するのに十分なものとして定義されているので、すべての意図的な性は命題の問題であることが判明しました。サール PNC p193

新世紀の哲学(PNC)について詳しくコメントする前に、私はまず、サール(S)とウィトゲンシュタイン(W)の作品に例示されている哲学(記述心理学)と現代心理学研究との関係についてコメントします。

Sは言わず、ほとんど気づいていないようですが、彼の作品の大部分は、彼をしばしば批判しているにもかかわらず、Wの作品から直接続きます。サールがWの研究を続けたと言うことは、W研究の直接的な結果であると言うことではなく、人間の心理学が1つしかない(同じ理由で人間の心臓病学が1つしかない)、行動を正確に記述する人は誰でもWが言ったことの変種または延長をボーシングしなければならないということです(彼らが両方とも行動の正しい説明をしている場合)。私はSのほとんどがWで予見されている、ストロングAIに対する有名な中国の部屋の議論のバージョンとチャップス3-5の主題である関連する問題を含む。ちなみに、中国の部屋があなたに興味がある場合は、ビクターロディッチのxIntを読む必要がありますが、事実上未知のCRに補足する - "すべての欠陥のサール解放"。ロディッチはまた、Wの数学哲学に関する一連の素晴らしい論文を書いています - すなわち、数学の無限のシステム2 SLG(二次言語ゲーム)に拡張された公理学的システム1能力のEP(進化心理学)。数学の心理学に対するWの洞察は、意図的な性への優れた参入を提供する。私はまた、Strong AI、行動主義、コンピュータ機能主義、CTM(心の計算理論)、動的システム理論(DST)の多面的なバージョンを促進する人は誰も、Wのトラクタトゥスは、これまでで最も印象的で強力な記述と見なすことができることを認識していないようです(すなわち、行動(思考)は事実の論理的処理として情報を処理します)。

もちろん、後で(しかし、デジタルコンピュータがチューリングの目に輝いていた前に)Wは、なぜこれらが心理学に置き換えられなければならない心の支離滅裂な記述であったのか(または彼が一生やったのはこれだと言うことがで



きます)。しかし、Sは、メカニズムとしてのWの優れた心の声明と、彼の後の作品でそれを破壊することにほとんど言及していません。W以来、Sはこれらの機械的な行動観の主要なデコンスであり、最も重要な記述心理学者(哲学者)であるが、Wが彼をいかに完全に予想していたか、そして大きく他の人たちも(しかし、W、チューリング、AIのプラウドフットとコーブランドの多くの論文や本を見る)を知らない。Sの仕事はWの仕事よりもはるかに簡単で、専門用語はありますが、正しい方向からアプローチすればほとんど見事に明らかです。詳細については、Wや他の書籍の私のレビューを参照してください。

ヴィトゲンシュタインは、私にとって簡単に人間の行動に関する最も輝かしい思想家です。彼の作品全体として、すべての行動が先天的な真のみの公理の延長であり、意識的な比率(システム2)(S2)が無意識の機械化(システム1)から現れることを示している(S1)。このアイデアの彼の最終的な拡張された治療のための「確実性について」(OC)を参照してください- 準備のためにその私のレビュー。彼のコーパスは、動物の行動のすべての記述のための基礎として見ることができ、心がどのように機能し、実際に働かなければならないかを明らかにすることができます。「必須」は、すべての脳が共通の祖先と共通の遺伝子を共有し、彼らが働く基本的な方法が1つしかなく、これは必ずしも公理的構造を持ち、すべての高い動物が包括的なフィットネスに基づいて同じ進化した心理学を共有し、人間ではこれが他の変化を操作する(認知または表現型の錯覚)に拡張されるという事実によって伴われる些細な)。

間違いなく、WとSの仕事のすべては、これらのアイデアの開発またはバリエーションです。ここでのもう一つの主要なテーマは、もちろん人間の行動のすべての議論において、すべての行動の根源となる遺伝的にプログラムされたオートマチズムを文化の影響から分離する必要性である。哲学者、心理学者、人類学者、社会学者などは、包括的な方法でこれを明示的に議論する人はほとんどいませんが、彼らが扱っている主要な問題と見なすことができます。私は、高速で遅い思考(例えば、知覚やその他の自動マティスム-S1とS2--以下参照)だけでなく、自然と育成を離れていじめるための努力として、より高次行動のすべての研究を考慮することが最大の価値を証明することを示唆しています。

Wが彼の最後の期間(そしてあまり明確な方法で彼の以前の仕事を通して)にレイアウトしたものは、進化心理学(EP)の基礎であり、またはあなたが好むならば、心理学、認知言語学、意図的性、より高次の思考または単なる動物の行動です。悲しいことに、彼の作品は、それが書かれた日と同じくらい関連性の高い記述心理学のユニークな教科書であることにほとんど誰も気づいていないようです。彼は心理学やその他の行動科学や人文科学によってほとんど普遍的に無視されており、多かれ少なかれ彼を理解している少数の人々でさえ、EPと認知錯覚に関する最新の研究(心の理論、フレーミング、速くて遅い思考の2つの自分自身)に対する彼の期待の程度を認識していない。サールの研究全体として、最近の性質心理学の遺伝子進化のために可能な高次の社会

行動の驚くべき記述を提供し、後のWは、それがS2の意識的な性質提案的思考に進化したS1の真の唯一の無意識の公理に基づいている方法を示しています。

私は、Wの鍵は、彼がS1とS2の2つの自分自身と速く、遅い思考の多面的な言語ゲームを記述していることを見て、そして彼の第3期の作品から始まり、プロトトラクタトゥスに逆読することによって、私たちのEPを解読する先駆的な努力として彼のコーパスを見ることを示唆しています。また、一貫性があり正しい限り、行動のすべての記述が同じ現象を記述しており、簡単に相互に翻訳する必要があることを明確にする必要があります。したがって、最近のファッションナブルなテーマである「身体化された心」と「過激なエナビズム」は、Wの作品から直接、そしてWの作品に流れ込むべきです(そして、彼らはそうします)。しかし、ほとんど誰も専門用語を避け、目立つ例に固執する彼の例に従うことができるので、リダウト可能なサールでさえ、これが真実であることを見るためにフィルタリングされ、翻訳する必要があります、彼でさえ、Wが速くて遅い、2つの自己の考え方(書き込み、話す、演技)で最新の作品を予想した方法を完全に得ることはありません。

Wは進化的認知言語学のパイオニアとも見なされ、文脈における言語使用の例を慎重に分析することで、心とその進化のトップダウン分析とみなすことができます。彼は多くの種類の言語ゲームと、真の唯一の無意識、前または原言語の公理的な知覚の高速思考の主要なゲームとの関係を暴露し、記憶と反射的思考、感情と行為(しばしば皮質下および原始的な皮質爬虫類脳第一自己、ミラーニューロン機能として記述される)、そして後に進化した、より高い皮質の性質言語的意識能力は、私たちがそう夢中になっている認知錯覚のネットワークである遅い思考の真または偽命二次言語ゲームを構成する、信じる、知っている、思考する。Wは、S1の真の唯一の認識、記憶、反射的な行動がS2の性質の思考、記憶、理解にどのように等しいかを示す何百もの言語ゲームを解剖し、彼の例の多くも自然/育成の問題に明示的に取り組んでいます。この進化的な視点で、彼の後の作品は、完全に現在であり、一度も等しくなったことがない人間性の息をのむような啓示です。多くの視点にはヒューリスティックな価値がありますが、この進化的な2つのシステムの視点は、すべてのより高い行動を照らすことがわかります。ドブザンスキーは有名にコメントしました:「生物学では進化の光を除いて意味をなさない」そして、哲学の中で、進化心理学の観点からは意味がありません。

一般的なアイデア(例:ピンカーの本「思考の対象:人間性への窓としての言語」)のサブタイトル)その言語は、私たちの思考のウィンドウまたは何らかの翻訳、または(Fodor)それが翻訳である他の「思考の言語」であり、W(そして同様にS)によって拒否されました。Wは(Sも同様に)何百もの絶え間なく分析されている活発な言語の例を繰り返し分析して、その言語は私たちの最高の絵です思考や人間の本質、Wのコーパス全体を考へることは、このアイデアの発展と見なすことができます。サールのずっと前に、彼は生理学、実験心理学および計算のボトムアップアプローチ(たとえば、行動主

義、機能主義、強力なAI、動的システム理論、心の計算理論など）が彼のトップダウン分解の何を明らかにできるかという考えを拒否しました言語ゲーム（LG）はしました彼が指摘した主要な困難は、常に私たちの目の前にあるものを理解することです（これをシステム1の気づきのなさとして見ることができます（おおよそSは「現象学的幻想」と呼んでいます）。あいまいさを表現する方法を見つけることです。」LPP1、347。したがって、音声（つまり、私たちが相互作用する主な方法である口腔筋収縮）は、心への窓ではなく、音響の爆発によって表現される心そのものです。過去、現在、未来の行為（つまり、セカンドセルフの進化した後期言語ゲーム（SLG）を使用したスピーチ-性質-想像、知る、意味、信じる、意図など）について。

彼の他の格言と同様に、私は神が私たちの心を見ることができたとしても、私たちが何を考えているのかを見ることができなかったとしても、これは私たちが何を考えているのかを見ることができなかったというWのコメントを真剣に受け止めるべきだと提案します。しかし、これらのS1機能は常に因果関係の精神状態であり、S2の性質は潜在的にCMSに過ぎないので、神は私たちが知覚し、記憶しているものと私たちの反射的思考を見ることができました。これは理論ではなく、私たちの文法と生理学に関する事実です。彼は性質を精神状態と呼んでいるので、ここでの水は泥だらけですが、Wがずっと前にしたように、彼は因果関係の言語が高次の出現S2記述には当てはまらないことを示しています。これは、Wで顕著であるが、Sによって否定されている別のポイントを持ち出します、私たちができることは、理論ではなく、説明を与えることだけです。Sは彼が理論を提供していると主張していますが、もちろん「理論」と「説明」も言語ゲームであり、Sの理論は通常Wの記述であるようです。Wのポイントは、私たちが私たちの行動の真の説明であることを知っている厄介な例に固執することによって、我々はすべての行動(すべての言語ゲーム)を説明しようとする理論の迅速さを避け、Sは一般化したいと思い、必然的に迷子になる(彼はPNCで彼自身の間違いのいくつかの例を与える)。Sや他の人々が多く言語ゲームを説明するために彼らの理論を無限に変更するにつれて、彼らはWのように多くの例を使用して行動を記述することに近づきます。

彼の後の第二と彼の第3ピリオドでWのお気に入りのトピックのいくつかは、高速で遅い思考(システム1と2または大まかに第一次言語ゲーム(PLG)と内側と外側の二次言語ゲーム(SLG)の異なる(しかし、デジタル化の間)LGです。、私用言語の不可能とすべての行動の公理的構造。「思考」のような動詞は、最初にS1機能を説明しましたが、S2が進化するにつれて、彼らはそれに適用されるようになり、脳内の写真を見ているかのように想像しようとするような内部の神話全体につながりました。PLGは、私たちの不随意、システム1、速い思考、ミラーニューロン、真の唯一の、非提案的な、精神状態- 私たちの認識と記憶と不随意行為(システム1の真実とUA1(機関1の理解を含む)と感情1-喜び、愛、怒りなど感情1-進化的に後のSLGの自発的な記述または自発的な表現の発話と説明です、システム2、ゆっくりとした思考、ニューロンの精神化、テスト可能な真偽、命題、真実2とUA2と感情2-喜び、愛情、憎しみ、処分(そしてしばしば反事実)は、理由の観点からしか記述できない、仮定し、意図

し、考え、知り、信じるなど(すなわち、神経化学、原子物理学、数学の観点からシステム2を記述しようとするのは事実です)。

EP、遺伝学、生理学の面で理由を与えたくない限り、システム1の自動化を理由(例えば、リンゴとして見ています..)を記述することはできません。「ここでの最大の危険は、自分自身を観察したいです。LWPP1、459)。

強力なヒューリスティックは、行動と経験を意図的性1と意図的性2(例えば、思考1と思考2、感情1と感情2など)、さらには真理1(Tのみ公理)と真理2(経験的拡張または「定理」)に分離することです。Wは、「何も隠されていない」、すなわち、私たちの心理学全体とすべての哲学的な質問に対するすべての答えは、私たちの言語(私たちの人生)にあり、難しいのは答えを見つけるのではなく、私たちの目の前でいつものようにそれらを認識することです- 私たちはより深く見ようとするのをやめなければなりません。

Wを理解したら、言語は心の別の名前に過ぎないので、他の行動領域とは別の研究として「言語哲学」に関する不条理を認識します。そして、Wが行動を理解することは心理学の進歩に決して依存していないと言うとき(例えば、彼の引用された主張は、「心理学の混乱と不毛さは、それを『若い科学』と呼ぶことによって説明されるべきではない。しかし、私が引用したことがない別のコメントは哲学に役立つのか?たしかに。発見された現実には哲学者の仕事を明るくする。可能性を想像する」(LWPP1,807)。だから、彼は科学の境界を立法するのではなく、私たちの行動(主にスピーチ)が私たちの心理学の可能な限り明確な画像であり、より高い秩序行動のすべての議論が概念的な混乱に悩まされていることを指摘しています。

FMRI、PET、TCMS、iRNA、計算アナログ、AI、その他すべては、私たちの行動の物理的根拠を提供し、それにもかかわらず説明できない言語ゲームの分析を容易にするために、私たちの生来の公理心理学を拡張するための魅力的で強力な方法です- EPはちょうどこのように-と変わりません。「確実性について」で最も徹底的に探求されている真の唯一の公理は、包括的なフィットネス(IF)のメカニズムによって進化し、動作する細菌とその子孫(例えば、人間の自動化された真のみの反応に追跡可能なWの(そして後のサールの「岩盤」または「背景」すなわち進化心理学)です。

Wは、行動の分析を説明ではなく説明と見なすべきだと主張しましたが、もちろんこれらは複雑な言語ゲームであり、ある人の説明は別の説明です。世界に対する彼らの生来の真のみの、非実証的な(自動化された、変更不可能な)応答から始まり、動物は控除を通じて公理的な理解をさらに真の理解(私たちが呼ぶかもしれないように「定理」)に拡張しますが、これは数学の文脈でも複雑な言語ゲームです。

ティラノサウルスと中間子は、私たちの両手の存在や私たちの呼吸と同じように挑戦できなくなります。これは人間の本性に対する見方を劇的に変えます。心の理論（TOM）はまったく理論ではなく、新生動物（UAが適切に定義されている場合はハエとワームを含む）が持つ真の唯一の理解（UAは10年前に考案した用語）のグループであり、その後、大幅に進化しました（高等真核生物）。ただし、ここで述べたように、Wは意図性のほとんどにシステム1とシステム2のバージョン（言語ゲーム）があることを非常に明確にしました。高速無意識UA1と低速意識UA2、そしてもちろんこれらは多面的な現象のヒューリスティックです。S2の原材料はS1ですが、S2はS1にもフィードバックします。心理学の基本である最低レベルの知覚、記憶、反射的思考へのより高い皮質フィードバックです。Wの例の多くは、この双方向の道を探索しています（たとえば、アヒル/ウサギの議論やジョンストンでの「見える」など）。

進化論の「理論」は、19世紀末以前の、そして少なくとも半世紀前のダーウィンにとって、普通で合理的で知的な人物のための理論ではなくなりました。一つは、EPの絶え間ない働きを介して私たちの真の唯一の背景にTyrannosaur サウルスレックスとそれに関連するすべてのものを組み込まざるを得ません。一度論理的な(心理的)必要性を得ると、最も明るく最高の人でさえ、人間の生活のこの最も基本的な事実(カント、サールと他の少数の帽子の先端を持つ)を把握していないように見えるのは本当に驚くべきものです。ちなみに、論理の方程式と私たちの公理心理学は、Wと人間性を理解するために不可欠です(ダニエレ・モヤール・シャーロック(DMS)として、私の知る限りでは、他の誰も指摘していません。

だから、私たちの共有された公共の経験(文化)のほとんどは、私たちの公理的なEPの真の唯一の延長となり、私たちの正気を脅かすことなく間違っただけを見つけることはできません。サッカーやブリトニー・スピアーズは、これらの概念、アイデア、出来事が生まれ、誕生から始まり、私たちの意識と記憶の多くを包含するためにあらゆる方向に広がる真の唯一のネットワークで無数の他の人に結びついているので、私や私たちの記憶と語彙から消えることはできません。DMSによってうまく説明され、サールによって彼自身のユニークな方法で解明されたカロリーは、「現実」は不本意な速い思考の公理の結果であり、テスト不可能な真または偽の命題の結果であるため、世界と他の心(およびブランクスレートを含む他のナンセンスの山)の懐疑的な見解は本当に足場を得ることができないということです。

私は、生来の真の唯一の公理Wが彼の作品を通して占められており、OC(彼の最後の作品「確実性」)ではほぼ独占的に、現在の研究の中心にある速い思考またはシステム1に相当することは明らかだと思います(例えば、Kahneman--「思考速く遅い」を参照してください)が、彼はWが約75年前にフレームワークをレイアウトしたのを知りません)これは、不本意で無意識であり、知覚の精神状態(UOA1を含む)と記憶と不随意行為に対応し、Wは無数の例で何度も何度

も指摘する。これらの「脳内反射神経」(脳内のエネルギー使用によって測定された場合、すべての脳内脳神経症の99%)と呼ぶかもしれません。

私たちの遅いまたは反射的な、多かれ少なかれ「意識的」(言語ゲームの別のネットワークに注意してください!)第二の自己脳活動は、能力や可能な行動を指す「性質」または「傾向」として特徴付けられるWが精神状態ではなく(または同じ意味ではない)、発生および/または持続時間の明確な時間を持っていないものに対応しています。しかし、Wが広く議論した「知っている」、「理解する」、「考える」、「信じる」などの処分の言葉には、少なくとも2つの基本的な用途があります。一つは、ムーア(その論文がOCを書くためにWにインスピレーションを与えた)によって例示された独特の哲学的使用(しかし、日常的な使用に卒業する)であり、直接的な認識と記憶に起因する真の唯一の文章、すなわち、私たちの生来の公理学的S1心理学(「私はこれらが私の手であることを知っている」とS2の使用です。

不本意な速い思考の調査は、心理学、経済学(例えば、カーネマンのノーベル賞)および「認知錯覚」、「プライミング」、「フレーミング」、「ヒューリスティック」、「バイアス」などの名前の他の分野に革命をもたらしています。もちろん、これらの言葉を使用する方法はますます有用ではなく、研究や議論は「純粋な」システム1から1と2の組み合わせ(Wが明らかにした標準)までさまざまですが、システム2の思考や意図的な行動は「認知モジュール」の複雑なネットワークの多くを含まないと起こり得るので、おそらく遅いシステム2の処分思考だけではありません「推論エンジン」、「脳内反射神経」、「オートマチズム」、「認知公理」、「背景」または「岩盤」(Wと後のサークルが私たちのEPと呼ぶように)。

Wの繰り返しのテーマの一つは、現在の心の理論(TOM)と呼ばれるもの、または私がエージェンシーの理解(UA)を好むようにでしたが、もちろん、彼は現在の主要な研究努力の対象であるこれらの用語を使用しませんでした。私は、UA1と2を慎重に解剖し、最近、富州の主要な哲学者ダニエル・ハットの一人に気づいたイアン・アパリーの仕事に相談することをお勧めします。しかし、他の心理学者と同様に、ApperlyはWが60年から80年前の間にこの基礎を築いたという考えを持っていません。

Wが数え切れないほどの時間を作ったもう一つのポイントは、私たちの意識的な精神生活は、それが正確に記述されていない、または行動科学の柱である方法を決定するという意味で、エピフェノメナルであるということです。哲学の壮大な例については、PNCの「フェノメノロジカル・イリュージョン」を参照してください。行動を支配して記述するのはシステム1の無意識の自動化であり、後に進化した意識的な性質(思考、記憶、愛情、願い、後悔など)はケーキの上の単なるアイシングであるというWとSの記述心理学の明らかな結果です。これは最新の実験心理学によって最も顕著に生み出され、そのうちのいくつかは引用された本の中でカーネマンによってうまく要約されています(例えば、「二人のセルフ」という章を参照してください)、もちろん、彼が

引用していない最近の作品の膨大な量とポップとプロの本の無限の流れがあります)。認知錯覚、オートマチズム、高次思考に関する急成長する文献のほとんどは、Wと完全に互換性があり、簡単に推測できるというのは、簡単に防御可能な見解です。

EPの主要なパイオニアとしてのWの私の見解については、彼がEP研究の主力であるワソソテストとして後に知られるようになったものの背後にある心理学を、彼が何度も具体的に何度も非常に明確に説明していることに誰も気づいていないようです。

最後に、この視点で、Wはあいまいで、困難でも無関係でも、シンチレーション、深遠でクリスタルクリアで、私たちがそのように考え、振る舞うので、彼が格言的かつ電報で書き、彼を見逃すことは可能な限り最大の知的冒険の1つを逃すことを示唆しましょう。

合理性の論理的構造(高次思考の記述心理学)に関する合理的なスタートを切ったので、私がここ数年で構築したこの作品から生じる意図的性の表を見ることができます。これは、今度はヴィトゲンシュタインに多くを負っているサールからはるかに簡単なものに基づいています。私はまた、過去9行に証明されている思考プロセスの心理学で現在の研究者によって使用されている変更されたフォームテーブルに組み込まれています。ピーター・ハッカーの人間性に関する最近の3巻のものと比較することは興味深いはずですが、この表は、S1とS2の間の多くの(おそらくすべて)経路が双方向である多数の(おそらくすべて)経路を持つ、最終的な分析や完全な分析ではなく、私が見た他のどのフレームワークよりも完全で有用な動作を記述するためのヒューリスティックとして提供します。また、S1とS2の間の非常に区別、認知と意欲、知覚と記憶、感情、知ること、信じる、期待するなど、任意です-つまり、Wが示したように、すべての単語は文脈的に敏感であり、ほとんどがいくつかの全く異なる用途(意味またはCOS)を持っています。多くの複雑なチャートは科学者によって公開されていますが、私は行動について考えるとき(脳機能について考えるのではなく)最小限の有用性を見つけます。説明の各レベルは、特定のコンテキストで有用であるかもしれませんが、私は粗いまたは細かいことが有用性を制限していることがわかります。

合理性の論理的構造(LSR)、または心の論理的構造(LSM)、行動論理構造(LSB)、思考の論理的構造(LST)、意識の論理的構造(LSC)、人格の論理構造(LSP)、意識の記述心理学(DSC)、高次思考の記述心理学(DPHOT)、古典哲学用語。

**システム1は不本意、反射的、または自動化された「ルール」R1であり、思考(認知)はギャップがなく、自発的または審議的な「ルール」R2であり、意欲(Volition)は3つのギャップを持っています(サールを参照)**

私は、サールの「満足の条件に満足の条件を押し付ける」を「筋肉を動かす

ことによって精神状態を世界に関連付ける」に変更することで、行動をより明確に記述できることを示唆しています。話し、書き込み、そして彼の「フィットの世界の方向への心」と「世界からフィットする方向を気にする」による「原因は心の中に由来する」と「原因は世界に由来する」S1は、S2がコンテンツを持ち、下向きに因果関係(世界への心)を持っている間、上向きの因果関係(世界から生じる)と満足のいかない(表現や情報を欠いている)だけです。**行動をより明確に説明する** 私はこの表の用語を採用しました。

私は他の著作でこのテーブルの詳細な説明をしました。



## 言語ゲームの分析から

	好きになる 傾向がある *	感情	メモリ	知覚	欲望	PI**	IA***	アクション/語
原因は****	世界	世界	世界	世界	マインド	マインド	マインド	マインド
に変更を加える *****	なし	マインド	マインド	マインド	なし	世界	世界	世界
因果関係自己再 帰*****	ない	はい	はい	はい	ない	はい	はい	はい
真または偽 (テスト可能)	はい	真実のみ	真実のみ	真実のみ	はい	はい	はい	はい
公開テスト (COS)	はい	はい/いいえ	はい/いいえ	ない	はい/いいえ	はい	ない	はい
記精神状態の説明 を提供します	ない	はい	はい	はい	ない	ない	はい/いいえ	はい
進化的優先事項	5	4	2、3	1	5	3	2	2
コンテンツを選 択できます	はい	ない	ない	ない	ない	はい	はい	はい
自発的スタート	はい ない	ない	はい	ない	はい・ いいえ	はい	はい	はい
認知システム *****	2	1	2/1	1	2/1	2	1	2
強さの変化	ない	はい	はい	はい	はい	ない	ない	ない
正確な期間	ない	はい	はい	はい	ない	ない	はい	はい
異なる場所、異なる時間 (TT) 現在の時刻と場所 (HN) *****	TT	HN	HN	HN	TT	TT	HN	HN
特別な品質	ない	はい	ない	はい	ない	ない	ない	ない
体の一部に局在	ない	ない	ない	はい	ない	ない	ない	はい
身体表現	はい	はい	ない	ない	はい	はい	はい	はい
自己矛盾	ない	はい	ない	ない	はい	ない	ない	ない
自己が必要	はい	はい/いいえ	違います	違います	はい	違います	違います	違います
必要な言語	はい	ない	ない	ない	ない	ない	ない	はい/いいえ

## 意思決定研究から

	好きになる 傾向がある*	感情	メモリ	知覚	欲望	PI **	IA ***	アクション/ 語
サブリミナル効果	ない	はい/ ない	はい	はい	ない	ない	ない	はい/ ない
連想 (A) ルールベース (RB)	RB	A/RB	A	A	A/RB	RB	RB	RB
状況依存 (CD) 抽象化 (A)	A	CD/A	CD	CD	CD/A	A	CD/A	CD/A
シリアル (S) 平行 (P)	S	S/P	P	P	S/P	S	S	S
ヒューリスティック (H) 分析 (A)	A	H/A	H	H	H/A	A	A	A
アクティブが必要 記憶	はい	ない	ない	ない	ない	はい	はい	はい
一般的なインテリ ジェンス依存	はい	ない	ない	ない	はい/ ない	はい	はい	はい
認知的ローディ ング 抑制	はい	はい/ ない	ない	ない	はい	はい	はい	はい
覚醒は 促進 (F) また は抑制 (I)	I	F/I	F	F	I	I	I	I

S2の満足度の公共条件は、多くの場合、Searleと他の人によってCOS、表現、真実作成者または意味(または自分でCOS2)と呼ばれ、S1の自動結果は他の人(または自分でCOS1)のプレゼンテーションとして指定されます。

\*設定、機能、設定、表現、可能なアクションなど

\*\* Searleの以前の意図

\*\*\* Searleの意図の実行

\*\*\*\* Searleのフィット方向

\*\*\*\*\*サールの因果関係

\*\*\*\*\* (精神状態がインスタンス化されます-それ自体を引き起こしたり実行したりします)。サールはこれを因果的に自己参照と呼んでいた。

\*\*\*\*\* Tversky / Kahneman / Frederick / Evans / Stanovichによって定義された認

## 知システム。

\*\*\*\*\*異なる場所、異なる時間 (TT) 現在の時刻と場所 (HN)

特定の文脈における言語の可能な用途(意味、真実主義者、サティアファクトの条件)を記述した後、私たちはその関心を使い果たし、説明(哲学)の試みは真実から遠ざかるというヴィトゲンシュタインの発見を常に念頭に置くべきです。このテーブルは、非常に単純化されたコンテキストフリーのヒューリスティックであり、単語の各使用は、そのコンテキストで調べる必要があることに注意することが重要です。文脈変動の最良の検討は、ピーターハッカーの人間の性質上の最近の3巻で、この1つと比較されるべき多数のテーブルとチャートを提供しています。

ウィトゲンシュタイン、サール、および現代の2つのシステムビューからの行動の分析の包括的な最新の説明を望む人bookは、私の本ウィトゲンシュタインとサール2nd edで明らかにされた哲学、心理学、心と言語の論理的構造2nd edを相談することができます(2019。).

今、サールのPNCに関するいくつかのコメントのために。PNCのエッセイは、すでに過去10年間にすでに出版されています(更新されたものもありましたが)、1つの未発表のアイテムと一緒に、ここで何も彼の仕事に追いついてきた人には驚きではありません。Wと同様に、彼は彼の時代の最高のスタンドアップ哲学者として多くの人に見なされ、彼の書かれた作品は全体を通して岩と画期的として固体です。しかし、後のWを真剣に受け止めなかったことは、いくつかの間違いや混乱につながります。

p7で彼は、基本的な事実に関する私たちの確実性は、私たちの主張を支持する理由の圧倒的な重みによるものだと2回指摘していますが、Wは、それ自体が判断の基礎であり、それ自体が判断できないので、私たちのシステム1の認識、記憶、思考の真の唯一の公理構造を疑う可能性がないことを「確実に」で決定的に示しました。p8の最初の文では、彼は確実性が改訂可能であることを教えてくれますが、私たちが確実性2と呼ぶかもしれないこの種の「確実性」は、経験を通じて公理的で修正不可能な確実性(確実性)を拡張した結果であり、提案(真または偽)として全く異なります。これはもちろん、Wが何度も何度も実証した「言語による私たちの知性の妖艶との戦い」の典型的な例です。1つの単語-2つ(または多くの)異なる使用。

p10では、彼は理論化に対する彼の反感のためにWを追い詰めるが、私が上述べたように、「理論化」は別の言語ゲーム(LG)であり、よく働いた例がほとんどない行動の一般的な記述と、多くの対抗例の対象ではない多数のものから出てくる行動の間に広大な溝がある。初期の進化は、限られた明確な例を持つ理論でしたが、すぐには非常に異なる意味での例と理論の広大な体の要約になりました。同様に、理論では、Wの例の1000ページと10ページから生じる1つの要約として作るかもしれません。

繰り返しますが、p12では、「意識」は、いくつかの全く異なる感覚で「主観的」である自動システム1機能の結果であり、通常の場合、証拠の問題ではなく、私たち自身の場合には真の唯一の理解であり、他の人の場合には真の唯一の認識です。

p13を読んで、「激しい痛みを感じて、何も間違っていないかのように続けることができますか?」いいえ！—これは同じ意味での「痛み」ではありません。「内面の経験は外側の基準を必要としている」(W)、サールはこれを見逃しているようです。Wまたはジョンストンを参照してください。

次の数ページを読んで、彼は多くの文脈で同義語とみなし、彼の作品は言語使用の多くの厄介な例に例示されているように、Wは心/言語のつながりをよりよく把握していると感じました。上記のように、「今、それが私たちが懸念している因果関係でなければ、心の活動は私たちの前にあります。そして、上記で説明したように、私はSがセクション3を終了する質問は、主に2つのシステムの観点からWのOCを考慮することによって答えられていると感じています。同様に、科学哲学のセクション6に対して。ロディッチはポッパー対Wの記事を行ったが、私は当時素晴らしいと思っただが、私は確かにそれを再読する必要があります。最後に、p25では、因果関係や自由意志の概念(言語ゲーム)の改訂が必要であるか、あるいは可能であることを否定することができます。あなたは理由のためにWのほぼすべてのページを読むことができます。量子力学や不確実性などの例を使って世界について奇妙なことを言うのは別のことですが、通常の手紙の使い方に関連するものと言うのは別のことです。

p31、36などでは、現在の精神状態のみで構成されているS1と、そうではないS2に適用されるLGの「信念」、「見る」などの大きな違いに光を当てる同一の言葉(哲学と人生)の絶え間ない問題に再び遭遇します。残りの章は、EP、ヴァイトゲンシュタインの観点から、個人的な開発中に容赦なく普遍的に他の人との自動無意識のデオンティック関係の広い配列に拡大され、それらに文化的なバリエーションに任意に拡大されているS2の遅い処分を生成するS1の自動高速アクションである「社会的接着剤」に関する彼の仕事を要約しています。

第3章から5章には、私には決定的に見える心の機械的な見方に対する彼のよく知られた議論が含まれています。私は彼らに対する回答の本全体を読んで、私は彼らがすべて彼が作る非常に単純な論理的な(心理的な)ポイントを逃したことに同意します(そして、概して、Wはコンピュータがある前に半世紀早く作りました)。私の言葉では、S1は無意識、速い、物理的、因果関係、自動、非命題、真の唯一の精神状態で構成され、遅いS2は、多かれ少なかれ命題(TまたはF)になる行動(潜在的な行動)に対する意識の低下である行動の理由の点でのみ一貫して記述することができます。コンピュータと自然の残りの部分は、私たちの視点に依存している唯一の意図を導き出し、高い動物は視点から独立した主要な意図的性を持っています。SとWが理解しているように、大

きな皮肉は、心理学の唯物論的または機械的な削減が最先端の科学を装っているが、実際には完全に反科学的であるということです。哲学(記述心理学)と認知心理学(迷信から解放)が手袋に手を差し伸べ、寒さの中に取り残されているのはホフスタッター、デネット、カーツワイルなどです。

ページ62はうまく彼の議論の一つを要約しますが、p63は彼がS2の文化的拡張の面で社会の動向を説明しようとするので、彼はまだ空白のスレートを手放していないことを示しています。彼は彼の著作の他の多くの場所で行うように、彼は文化的な与え、行動主義の歴史的理由は、私にとって(Wと同様に)心の機械的な見方がほぼすべての行動と同じ理由で存在することは明らかです - それは私たちが主に気づかないままである自動化されたS1ではなく、ゆっくりと考えることができるものの観点から説明を求める私たちのEPのデフォルトの操作です(繰り返しますが、p65では、私たちの公理的に受け継がれた心理学とその拡張に関するWの記述は、彼のOCやその他の作品のS(または誰か)よりも深く、犬が意識していることを「自信を持っている」のではなく、それが何を意味するのかは明らかではありません(COSは何を偽ることができずか?、

第5章はCTM、LOTなどをうまく取り壊し、「計算」「情報」「構文」「アルゴリズム」「論理」「プログラム」などは観察者の相対的な用語(すなわち、心理的)であり、この心理的意味では物理的または数学的な意味を持たないが、もちろん科学が発展するにつれて最近与えられた他の感覚がある。繰り返しますが、人々は、その使用(意味)の大きな違いを無視することと同じ言葉を使用することによって妖艶です。古典的なヴィトゲンシュタインのすべての拡張機能、私もハットの論文をお勧めします。

第6章「フェノメノロジスティックイリュージョン」(TPI)は断然私のお気に入りであり、フェノメノロジーを取り壊しながら、彼の最高の論理的能力と後のWの両方の完全な力を把握できなかったこと、そして2人の自分自身に関する最近の心理学的研究の大きなヒューリスティックな価値の両方を示しています。TPIがS1の自動化に気づかず、S2のゆっくりとした意識的思考を一次的なものではなく、すべてあるものとして取り入れているのはクリスタルとして明らかです。これは古典的なブランクスレート失明です。また、Wが約60年前にこれを示し、また、私たちの生来のシステム1の真の唯一の無意識の自動公理ネットワークの優位性の中でその理由を与えたことも明らかです。他の多くの人と同じように、サールは周りで踊りますが、決してそこに着くことはありません。非常に大まかに、S1としての世界の「オブザーバー独立」機能とS2としての「オブザーバー依存」機能に関しては、非常に明らかにすべきです。Sが指摘するように、ハイデガーと他の人たちはオントロジーを正確に後ろ向きに持っていますが、もちろんEPのデフォルトのためにほとんどすべての人がそうします。

しかし、本当に重要なことは、SがTPIが少数の哲学者の失敗ではなく、EP自体がEPに組み込まれている私たちのEPに対する普遍的な失明であることを認識

するための次のステップを取らないということです。彼は実際に一度にほとんどこれらの言葉でこれを述べていますが、もし彼が本当にそれを得たならば、彼は世界に対するその巨大な意味を指摘することができません。

まれな例外を除いて(例えば、ジャイナ・ティルタンカラスは5000年以上前にインダス文明の始まりにさかのぼり、最近では驚くほどオショ、ブッダ、イエス、菩薩、ダ・フリー・ジョンなど)、私たちは皆、地球を破壊する遺伝的にプログラムされた使命で人生をつまづく肉の人形です。S1の幼児の喜びを楽しむために第二の自己S2の人格を使用することに対する私たちのほぼ完全な先入観は、地球上の地獄を作成しています。すべての生物と同様に、それは再生し、そこにリソースを蓄積することだけです。はい、地球温暖化と次の世紀の産業文明の崩壊に関する多くの騒音ですが、それを止めるものは何もありません。S1は劇を書き込み、S2はそれを実行します。ディックとジェーンはただ家をプレイしたい-これはママであり、これはパパであり、これとこれは赤ちゃんです。おそらく、TPIは私たちが人間であり、単なる霊長類ではないと言えるかもしれません。

自己の性質に関する第7章は良いですが、何も本当に新しいものとして私を打つものはありません。財産二元主義に関する第8章は、主に彼の前の作品の再ハッシュにもかかわらず、はるかに興味深いです。上記の彼の冒頭の引用の最後はこれを要約し、もちろん、一人称オントロジーの重要な性質に対する主張は完全にヴィトゲンテニアンです。私が見る唯一の大きな失態は、二元主義の誤りに対するp 158の彼の空白のスレートまたは(文化的な)タイプの説明であり、私の見解では、それは明らかにTPIのもう一つの例であり、彼(そして他のほとんどすべての人)が何度も犯した間違いであり、そうでなければ素晴らしい第9章でp177などで繰り返されます。(主に)S2を介して肉人形の弦を引っ張る(筋肉を収縮させる)遺伝子プログラムS1。物語の終わり。繰り返しますが、彼はWのOCに関する私のコメントを読む必要があるので、p171の下部にある「信じる正当な理由」とp172の上部を「知っている」(真のみの意味でK1)に変更します。、

p169で再び重要な点が作られます。「したがって、何かを言って、それが満足の2つの条件を伴います。第一に、発話が生み出され、第二に、発話自体が満足の条件を持つことを満足の条件。これに関する1つの方法は、無意識の自動システム1がシステム2のより高い皮質意識的性格を活性化し、潜在的な行動にコミットする特定の 방법으로世界を見ていることを他の人に知らせる喉の筋肉収縮をもたらすことです。総筋の動きだけが意図に関する非常に限られた情報を伝えることができ、Sが第10章で同様のポイントを作る前言語的または原語的相互作用に対する大きな進歩。

彼の最後の章「命題の統一」(以前は未発表)はまた、S1を記述する真の唯一の文章とS2を記述する真または偽の命題の違いを明確にするので、Wの「確実性について」またはDMSのOCに関する2冊の本(私のレビューを参照)を読むことから大きな利益を得るでしょう。これは、S2で彼らについて考え始めた

後にのみTまたはFになるので、S1の認識を命題として受け取ることに對するはるかに優れたアプローチとして私を襲います。しかし、命題は、過去と未来とファンタジーの実際または潜在的な真実と虚偽の記述を許可し、したがって、前言語学的または原語社會に對する大きな進歩を提供するという彼の指摘は、誠実です。彼が言うように、「命題は満足の条件を決定することができます。満足の条件.それはそうであるということです。あるいは、追加する必要があります。

全体として、PNCはSの半世紀の仕事に起因するヴィトゲンシュタインに對する多くの実質的な進歩の良い要約ですが、私の見解では、Wは彼が言っていることを理解すると、まだ不平等です。理想的には、彼らは一緒に読む必要があります:明確な一貫した散文と一般化のためのサールは、Wの厄介な例と華麗な格言で示されています。もし私がずっと若かったら、まさにそれをやっている本を書くだろう。

ウィトゲンシュタインのメタ哲学248p (2013) のレビュー(Wittgenstein's Metaphilosophy) by Paul Horwich 248p (2013) (改訂改訂 2019)

Michael Starks

抽象

Horwichはウィトゲンシュタイン(W)の細かい分析を行い、Wの第一人者ですが、私の見解では、このレビューや他の多くの人が長々と説明しているように、それらはすべて完全な感謝に満ち不足しています。W(そして好ましくはサールも)を理解していないならば、私は哲学と高次思考、したがってすべての複雑な行動(心理学、社会学、人類学、歴史、文学、社会)の表面的な理解以上のものを持つことができる方法を見ません。一言で言えば、Wは、あなたが興味のある文脈で文がどのように使用されているかを示したとき、これ以上言うことは何もあることを実証しました。私はいくつかの注目すべき引用から始め、その後、私はウィトゲンシュタイン、哲学と人間の行動を理解するために必要な最小限の考慮事項であると思うものを与えます。

まず、単語の前に「meta」を置くことは疑わしいはずですが。Wは、例えば、メタ数学は他の数学と同様に、言った。哲学の外に出ることができるという考え(すなわち、高次思考の記述心理学)は、それ自体が深い混乱です。ここでのもう一つのいらだちは、「彼女」と「彼女」と「彼女」や「彼女/彼女」などの絶え間ない逆言語的性差別です。同様に、英語の「レパトリー」がうまくいくフランス語の「レパトリー」の使用もうまくいくでしょう。大きな欠陥は、私が上記で概説したHOTとサールのフレームワークの非常に強力な直感的な2つのシステムビューとして私が見ているものを採用する完全な失敗(非常に一般的ですが)です。これは、特に意味p111 et seq.(特に脚注2-7)に関する章では、自動化された真のS1、命題の処分S2、COSなどの枠組みなしで非常に泥だらけの水の中で泳ぎます。ジョンストンやバッド(私のレビューを参照)などを読むことで、内側と外側のより良いビューを得ることもできます。しかし、ホーウィッチは多くの切迫したコメントをします。私は特にp65に対するWの反理論的スタンスの輸入の彼の要約が好きでした。彼は最近、ダニエレ・モヤル・シャーロック、コリバなどによる多くの努力の主題である「確実性について」にもっと重点を置く必要があり、私の最近の記事で要約されています。

ホーウィッチは一流であり、彼の仕事は努力の価値があります。彼(そして誰もが)サールといくつかの現代心理学だけでなく、ハット、リード、ハッチンソン、スターン、モヤル・シャーロック、ストロール、ハッカー、ペイカーなどを研究し、幅広い現代的な行動観を達成することを望んでいます。彼らの論文のほとんどはacademia.eduとphilpapers.orgにあります。PMSハッカ



ーにとっては<http://info.sjc.ox.ac.uk/scr/hacker/DownloadPapers.html>を参照してください。

彼はウィトゲンシュタインの理解が私が今まで見た私たちを残す場所の最も美しい要約の一つを与えます。

「フレーズの論理への算術の削減のように、言語的/概念的な活動(PI 126)を説明する試みがあってはならない。それを認識論的基盤(PI 124)に与える試みはありません。意味論理のように理想化された形式(PI 130)を特徴付けようとする試みはありません。マッキーの誤り理論やダメットの直感のように、それを改革する試み(PI 124、132)はありません。クインの存在のアカウントのようにそれを合理化する試みはありません(PI 133)。嘘つきのパラドックスに対するタルスキーの反応のように、それをより一貫させる試み(PI 132)を作る試みはありません。奇妙な仮説的な「テレポーテーション」シナリオのための個人的なアイデンティティの質問の解決のように、それをより完全に(PI 133)にしようとする試みはありません。

最後に、私がここで奨励した視点で、Wは現代哲学と心理学の中心にあり、あいまいで困難でも無関係でもありませんが、シンチレーション、深遠でクリスタルクリアであり、彼を見逃すのは可能な限り最大の知的冒険の1つを逃すということです。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、運命の惑星における「話す猿--哲学、心理学、科学、宗教、政治—記事とレビュー2006-2019 第3回(2019)」と21世紀4日(2019年)の自殺ユートピア妄想<sup>st</sup> Century 4<sup>th</sup> ed (2019)などを見ることができます。

Horwichはウィトゲンシュタイン(W)の細かい分析を行い、Wの第一人者ですが、私の見解では、このレビューや他の多くの人が長々と説明しているように、それらはすべて完全な感謝に満ち不足しています。W(そして好ましくはサールも)を理解していないならば、私は哲学と高次思考、したがってすべての複雑な行動(心理学、社会学、人類学、歴史、文学、社会)の表面的な理解以上のものを持つことができる方法を見ていない。一言で言えば、Wは、あなたが興味のある文脈で文がどのように使用されているかを示したとき、これ以上言うことは何もあることを実証しました。

私はいくつかの注目すべき引用から始め、その後、私はウィトゲンシュタイン、哲学と人間の行動を理解するために必要な最小限の考慮事項であると思うものを与えます。

心理学の混乱と不毛さは、それを「若い科学」と呼ぶことによって説明されるべきではありません。その状態は、例えば、その始まりの物理学の状態と

比較することはできません。(むしろ数学の特定の枝のそれと。理論を設定します。心理学では実験的な方法と概念的な混乱があります。(他の場合と同様に、概念的混乱と証明の方法)。実験方法の存在は、私たちが私たちが悩ませる問題を解決する手段を持っていると思います。しかし、問題と方法は互いに渡し合う。ヴィトゲンシュタイン (PI p.232)

哲学者は常に科学の方法を目の前で見えており、科学のように質問をして答え、たまたま誘惑されています。この傾向は形而上学の本当の源であり、哲学者を完全な闇に導く」(BBB p18)。

「しかし、私はその正しさを満たすことによって世界の私の写真を得ませんでした:また、私はその正しさに満足しているので、私はそれを持っていません。いいえ:それは私が真と偽を区別する継承された背景です。ヴィトゲンシュタイン OC 94

「哲学の目的は、言語が止まるところに壁を建てることです。ヴィトゲンシュタイン哲学的機会 p187

「言語の限界は、単に文を繰り返すことなく、文に対応する(翻訳である)事実を記述することは不可能であることによって示されています。ヴィトゲンシュタイン CV p10

「正しくはあるが、その対象と類似していない絵の可能性を念頭に置けば、文と現実の間の影の補間はすべてのポイントを失います。今のところ、文自体はそのような影として役立つことができます。文は、それが表すものと少しも類似していない、ちょうどそのような絵です。BBB p37

「従って、我々は、彼らが明らかに言葉の多くの異なる使い方を認識していないいくつかの哲学的数学者について言うかもしれません。そして、彼らはここで「種類」という言葉が文脈「リンゴの種類」と同じことを意味していたかのように、彼らが数字の種類、証明の種類の話をするとき、彼らは「種類」という言葉の使用の違いについて明確ではありません。あるいは、あるケースでは五角形の建設の発見と南極の発見について話すとき、彼らは「発見」という言葉の異なる意味を認識していないと言えるかもしれません。BBB p29

これらの引用はランダムに選択されませんが、(私のレビューの他の人と一緒に)私たちの2つの最大の記述心理学者からの行動(人間性)の概要です。これらのことを考えてみると、哲学は、完全に見落とされている明白な事実の一つである高次思考(HOT)の記述心理学であることを心に留めておかなければならない。すなわち、私はどこにも明確に述べたことがない。

ヴィトゲンシュタインの第一人者は、彼の作品を要約した方法です:「ヴィトゲンシュタインは、何世紀にもわたって私たちの主題をかわしてきた深い問

題の多くを、時には2000年以上にわたり解決し、言語表現の性質に関する問題、思考と言語の関係、孤独主義と理想主義、他の心の自己知識と知識、そして必要な真実と数学的提案の性質について。彼はヨーロッパの論理と言語の哲学の土壌を耕した。彼は私たちに心理学の哲学に関する洞察力の小説と非常に実り多い配列を与えました。彼は数学と数学的真理の性質に関する何世紀にもわたる反省を覆そうとした。彼は基礎主義的な認識論を損なった。そして、哲学のビジョンを人間の知識ではなく人間の理解への貢献として、私たちの思考の形と、私たちが落ちやすい概念的混乱を理解するのです。ピーター・ハッカー--ゴードン・ベイカーのヴィトゲンシュタインの後期解釈

私は、Wが思考の2つのシステム(高速自動言語学的前言語S1と遅い反射言語的性質S2)を明確かつ広範に記述した最初の(40年)であると付け加えます。彼は、判断の公理的根拠であり、疑われたり判断したりすることができない広大な継承された背景でのみ行動が可能である方法を説明したので、(選択)、意識、自己、時間、空間は生まれつきの真の唯一の公理です。彼は、現在、心の理論、フレーミング、認知錯覚として知られているものを何度も議論しました。彼は生まれつきの背景の必要性を頻繁に説明し、それがどのように行動を生み出すかを実証しました。彼は、後にワソテストになったものの背後にある心理学を説明しました - 数十年後にEP研究で使用される基本的な尺度。彼は、言語の不確定な性質と社会的相互作用のゲームのような性質を指摘しました。彼は何千ページと何百もの例で、私たちの内なる精神的経験が言語で記述できない方法を調べましたが、これは公共言語(私立言語の不可能)を持つ公共の行動に対してのみ可能です。したがって、彼は最初の進化心理学者と見なすことができます。

ヴィトゲンシュタインについて考えるとき、私はしばしばケンブリッジ哲学教授C.D.ブロード(彼を理解も好きにもしなかった)に起因するコメントを思い出します。「ヴィトゲンシュタインに哲学の椅子を提供しないのは、アインシュタインに物理学の椅子を提供しないようなものです!私は彼を直感的な心理学のアインシュタインと考えています。10年後に生まれたが、彼は同様にほぼ同時に、世界の同じ部分で現実の性質についてのアイデアを孵化させ、アインシュタインのようにほぼWW1で死んだ。今、アインシュタインは、混乱し、しばしば間違っていたが、世界的に有名になった彼のアイデアの1つの初期のバージョンを公開した困難な人格を持つ自殺同性愛者の隠れ家だったとします。彼の考えを完全に変えたが、次の30年間、彼の新しい作品の知識は、ほとんどが文字化けした形で、時折の講義や学生のメモからゆっくりと拡散した。彼は1951年にドイツ語で主に手書きの落書きの20,000ページ以上を残して死亡し、しばしば、前後の文章との明確な関係を持たない文章や短い段落で構成されています。彼はSuper、ダイアログで3人の異なる人物とスーパーソクラテス様式で書いた(実際に彼の著作は、トライアルと呼ばれるべきです、私はこの用語を使用する唯一の人のように見えますが)- ナレーター、対話者、コメンテーター(通常はWの見解)は、そのコメントがほとんどの読者によって一緒にブレンドされたので、完全に全体の解明と治療の推力を打ち破り、これらは何年も前に余白にメモで書かれた他のノートブックからカ

ットされ、貼り付けられた、多くの文章が複数の変種を持つように、言葉を強調して交差させた。彼の文学幹部は、この難消化性の塊を粉々に切り取り、彼らが望むものを残し、宇宙の仕組みに関する全く斬新な見解を伝えていた文章の正しい意味を捉え、その後、この資料を苦渋の遅さで出版した(半世紀後に終わらなかった)以前の物理学はすべて間違いでありナンセンスであり、何百もの本と何万もの論文がそれを議論しているにもかかわらず、事実上誰も彼の仕事を理解していないという多くの声明のために有名なほど悪名高い。多くの物理学者は、彼が非常に抽象的で凝縮された形で述べたニュートン物理学の決定的な合計をした彼の初期の作品だけを知っていたので、何が言われているのかを決めるのは難しい。彼はその後事実上忘れられ、世界の性質と現代物理学の多様なトピックに関するほとんどの本や記事は、彼に渡し、通常は誤った言及しかなく、多くの人が彼を完全に省略した。彼の死後半世紀以上経った今まで、彼が行ったことの記念碑的な結果を本当に把握した人はほんの一握りでした。これはまさにヴィトゲンシュタインの状況だと私は主張します。

本書について述べる前に、まず、サール(S)、ヴィトゲンシュタイン(W)、ハッカー(H)らの作品に例示されているように、哲学と現代心理学研究との関係についていくつかのコメントを提供します。それは、私がWSフレームワークと呼ぶ心理学の本にはない高次行動の明確な説明を提供するこれらの天才によって、PNC(新世紀の哲学)、TLP、PI、OC、社会世界(MSW)および他の本を作る私のレビューを見るのに役立ちます。人間の行動に関するすべての議論における主要なテーマは、遺伝的にプログラムされたオートマチズムを文化の影響から分離する必要性である。より高次行動のすべての研究は、高速S1と遅いS2思考だけでなく、知覚やその他の自動化対性質だけでなく、S2の文化への拡張(S3)を引き離す努力です。サールの作品全体は、より高次のS2 / S3社会的行動の驚くべき記述を提供し、後のWは、それがS2の意識的な処分提案的思考に進化したS1の真の唯一の無意識の公理に基づいている方法を示しています。

S1は、私たちの不随意、システム1、高速思考、ミラーニューロン、真の唯一の、非命題的な、言語学的前の精神状態の単純な自動化された機能です - 私たちの認識と記憶とシステム1の真実とUA1を含む反射的な行為 - 機関1の理解 - と感情1 - そのような喜び、愛、怒りなど)、システム2、ゆっくりとした思考、ニューロンを精神化。つまり、テスト可能な真偽の、提案的な、Truth2とUA2と感情2(喜び、愛情、憎しみ) - 理由の面でしか記述できない処分(そしてしばしば反事実)を想像し、仮定し、意図し、考え、知り、信じるなど(すなわち、神経系2を神経化学、原子物理学、数学、数学、意味を持たない)

「この意味で多くの言葉は、厳密な意味を持っていません。しかし、これは欠陥ではありません。それは、私の読書灯の光が、鋭い境界を持たないので、まったく本当の光ではない、と言っているようなものだと思うのです。BBB  
p27

「言語ゲームの起源と原始的な形は反応です。これからだけより複雑な形が開発することができます。言語--私は言いたい--は洗練です。「最初は行いました。CV p31

「記憶が「痛み」という言葉を保持できなかった人を想像してみて、彼は常にその名前で異なるものを呼び出しましたが、それにもかかわらず、彼は私たち全員がそうであるようにそれを使用した「痛み」という言葉の通常の状態や前提に合った方法で単語を使用しました。

PI p271

「すべての符号は解釈が可能ですが、意味は解釈が可能であってはならない。「最後の解釈は」 BBB p34

「貯水池からのように、私たちのすべての行為が湧き出る精神状態と呼ばれるものを常に探す(そして見つける)一種の一般的な考え方があります。BBB p143

「そして、私たちがここと1000の同様のケースで犯す傾向がある間違いは、「私たちがやっているようにルールを使わせる洞察力の行為ではない」という文の中で使用してきたように、「作る」という言葉でラベル付けされています。そして、これは再び原因と理由の間の混乱に結合します。私たちは、私たちがそうであるように、ルールに従う理由が必要ではありません。一連の理由は終わりを持っています。BBB p143

廃棄語には、少なくとも2つの基本的な使用法があります。一つは、直接的な認識と記憶に起因する真の唯一の文章を指す独特の哲学的使用(しかし、日常の使用に卒業する)、すなわち、私たちの先天的な公理学的S1心理学(私は彼らが私の手であることを知っている)、すなわち、彼らは因果的自己参照(BBB)CSRと呼ばれる反射的または非トランジットである、そして、それは真実または偽りになる可能性があります(「私は家に帰る道を知っている」)、すなわち、彼らは満足の条件(COS)を持っており、CSR(BBBでは推移的と呼ばれる)ではありません。

それは、Wの第3時代の作品と現代心理学の両方に続いて、「意志」、「自己」、そして「意識」は、知覚と反射神経で構成されるS1の公理的な真の唯一の要素であり、彼らの虚偽を示す(意味を与える)可能性(分かりにくい)可能性はない。Wは何度も素晴らしく明確にしたので、彼らは判断の基礎であり、判断することはできません。私たちの心理学の真の唯一の公理は明らかではありません。

インクルーシブフィットネスによる進化は、S2の意識的なゆっくりとした思考(しばしばS3の文化的拡張に変更される)を引き起こすS1の無意識の急速な反射的因果作用をプログラムしており、S1によって身体および/または音声筋肉の活性化をもたらす行動の理由を生み出す。一般的なメカニズムは、神経伝

達と脳の標的領域における神経調節剤の変化の両方を介してである。全体的な認知錯覚(S'フェノメノロジカル錯覚、ピンカー「ブランクスレート」、トゥービーとコスミデス「標準社会科学モデル」)は、S2/S3が私たちが十分に認識し、制御している理由で意識的に行動を生み出したということですが、現代の生物学と心理学に精通している人は誰でもこの見解は信用できないことがわかります。

文章は、明確なCOS、すなわち、公共の真実の条件を持っているとき、思考を表現する(意味を持つ)。したがって、Wからのコメント:"私が言語で考えるとき、言葉の表現に加えて私の心を通る「意味」はありません:言語自体が思考の乗り物です。そして、私が言葉の有無にかかわらず考えるならば、私が(正直に言う)考えは、他に可能な基準(COS)がないのです。したがって、Wの素敵な格言(p132 Budd)「願いと充実が会おう言語である」と「形而上学的なものすべてと同様に、思考と現実の調和は言語の文法に見られるのです。そして、ここで、Wの「文法」は通常EPとして翻訳することができ、理論化と一般化に対する彼の頻繁な警告にもかかわらず、これは見つけることができるほど高次記述心理学(哲学)の広範な特徴であることがわかります。

Wは意味を構成する精神状態がないことを正しいが、Sは意味の行為を特徴付ける一般的な方法があることを指摘する-"スピーカーの意味.満足の条件に満足の条件を課す"これは、真実または偽りであり得る文脈でCOSを表現する整形式の文章を話すか書くことを意味し、これは精神状態ではなく行為です。

したがって、Wからの有名な引用:「もし神が私たちの心を調べていたら、彼は私たちが誰と話していたか(PI p217)を見ることができなかつたでしょう」と、表現の問題全体が「それは彼です」と「..画像にその解釈を与えるものは、それがああるパスです」、またはSがそのCOSを言うように、Wの合計(p140 Budd)は、「それが常に最終的に来るものは、それ以上の意味がなければ、彼はそれが起こるべきだという願いを呼び出すということです。私の願いが叶う前に私が望むものを知っているかどうかという疑問は全く起こり得ません。そして、いくつかのイベントが私の願いを止めるという事実は、それがそれを満たすことを意味するものではありません。私の願いが満たされていたら、おそらく私は満足すべきではなかつたのでしょう。「私はそれを得る前に私が何を待っているのか知っていますか?」話すことを学んだなら、私は知っている」

ヴィトゲンシュタイン(W)は、私にとって人間の行動に関する最も輝かしい思想家です。彼は、行動が生来の真のみの公理の延長であり(この考えの最終的な拡張治療のための「確実性について」を参照)、意識的な比率が無意識の機械化から生じてくることを示しています。彼のコーパスは、動物の行動のすべての記述のための基礎として見ることができ、心がどのように機能し、実際に働かなければならないかを明らかにすることができます。「必須」は、すべての脳が共通の祖先と共通の遺伝子を共有し、彼らが働く基本的な方法が1つしかなく、必ずしも公理学的構造を持ち、すべての高い動物が包括的な

フィットネスに基づいて同じ進化した心理学を共有し、人間では他の人を操作するために進化した喉の筋肉収縮(言語)に基づいて人格に拡張されるという事実によって伴われます。私は、Wの仕事と彼の例のほとんどを、速くて遅い思考(例えば、知覚対性質--以下を参照)を引き離す努力として、自然と育成を考える最大の価値を証明することを提案します。

「哲学は単に私たちの前にすべてを置き、何も説明も推測もしていません。すべての新しい発見や発明の前に可能な事に「哲学」という名前を付けるかもしれません。PI 126

「実際の言語を狭く調べるほど、より鋭い言語と要件との間の矛盾が発生します。(論理の結晶性の純度については、もちろん、調査の結果ではなく、要件でした。PI 107

「この説得で私が反対したい間違った概念は、私たちが全く新しいことを発見することができるという次の概念です。それは間違いです。問題の真実は、我々はすでにすべてを持っているということです、そして、我々はそれを実際に提示しているということです。私たちは普通の言語の文法の領域で私たちの動きを行い、この文法はすでにそこにあります。ですから、我々はすでにすべてを持っており、将来を待つ必要はありません。(1930年に述べた)ワイスマン 「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとウィーン・サークル (1979) p183

「ここでは、哲学的調査において顕著で特徴的な現象に立ち向かう:難易度--私は言うかもしれない---解決策を見つけるのではなく、解決策として認識することではなく、それが予備的なものであるかのように見えるものです。私たちはすでにすべてを言いました。---これから続くものは何もない、これ自体が解決策ではない!これは、私たちが間違っ​​て説明を期待しているのに対し、難易度の解決策は、私たちの考慮事項の正しい場所を与えるならば、説明であると信じています。私たちがそれに住んでいて、それを超えようとしなさい。ゼッテル p312-314

「私たちの方法は純粋に説明的であり、私たちが与える説明は説明のヒントではありません。BBB p125

「私たちが目指している明確さは、本当に完全な明快さです。しかし、これは単に哲学的な問題が完全に消えるべきであることを意味します。PI p133

Wはまた、進化的認知言語学のパイオニアと見なすことができます - 文脈における言語使用の例を慎重に分析し、多くの種類の言語ゲームと真の唯一の無意識のプライマリゲーム間の関係を暴露することにより、心とその進化のトップダウン分析、知覚、記憶、反射的な感情と行為(しばしば皮質下および原始的な皮質爬虫類脳第一自己機能として記述される)の公理的な速い思考、そして後に進化した、知っている、考える、私たちの第二の自己人格の基礎を

構成する認知錯覚のネットワークを含むゆっくりとした思考の真偽命二次言語ゲームを構成するより高い皮質の性質意識能力。彼は、システム1(S1)の真の唯一の認識、記憶、反射的な行動が、システム2(S2)の性質の思考、記憶、理解にどのように等しいかを示す何百もの言語ゲームを解剖し、彼の例の多くも自然/育成の問題に明示的に対処します。この進化的な視点で、彼の後の作品は、完全に現在であり、一度も等しくなったことがない人間性の息をのむような啓示です。多くの視点にはヒューリスティックな価値がありますが、この進化的な2つのシステムビューが最適であることがわかります。ドブジャンスキーの有名なコメントを言い換えると、「進化心理学の観点を除いて哲学の意味をなすものは何もない」。

一般的な考え方(例えば、ピンカーの本の1つのサブタイトル「思考のもの:人間の本質への窓としての言語」)は、言語が私たちの思考や(Fodor)の何らかの翻訳の窓であり、それが翻訳である他の「思考言語」があるに違いはありません。何百もの言語の繰り返し分析を行い、その言語は私たちが考えることができる最高の絵ではなく、心と人間性ではなく、スピーチが心であり、彼のコーパス全体がこのアイデアの発展とみなすことができることを示そうとしたWによって拒否されました。彼は、生理学、実験心理学と計算(心の計算理論、強いAI、動的システム理論、機能主義など)のボトムアップアプローチは、言語ゲーム(LG)の分析が何をしたかを明らかにすることができるという考えを拒絶した。彼が指摘した困難は、常に私たちの目の前にあるものを理解し、曖昧さを捉えることです(「これらの調査の最大の難しさは、曖昧さを表す方法を見つけることです」 LWPP1、347)。

彼は、「何も隠されていない」、すなわち、私たちの心理学全体とすべての哲学的な質問に対するすべての答えは、私たちの言語(私たちの人生)にあり、難しいのは答えを見つけることではなく、いつものように私たちの目の前でそれらを認識することであることを認識しました。LWPP1、459)。

ちなみに、論理や文法の方程式と私たちの公理心理学は、Wと人間性を理解するために不可欠です(DMSとして、しかし私が知る限り、他の誰も指摘していません)。

「意図的性の最も重要な論理的特徴のいくつかは、即時のフェノメノロジーの現実を持っていないので、フェノメノロジーの手の届かないところにあります。なぜなら、無意味さから意味を作ることは意識的に経験されていないからです。存在しません。これは。。。」「と、表見上の錯覚を見る。サール PNC p115-117

"...心と世界の基本的な意図的な関係は、満足の条件と関係があります。そして、命題は世界との意図的な関係に立つことができるものであり、それらの意図的な関係は常に満足の条件を決定し、提案は満足の条件を決定するのに十分なものとして定義されているので、すべての意図的性は命題の問題であることが判明しました。サール PNC p193



「意図的な状態は、満足の条件を表しています。人々は誤って、すべての精神的表現は意識的に考えなければならないと考えています。しかし、私が使用している表現の概念は機能的であり、トポロジ的な概念ではありません。満足の条件を持つものは、意図的性の特徴である方法で成功または失敗する可能性があり、定義上、その満足の条件の表現です。社会現象の意図の構造を、満足の条件を分析することで分析することができます」サールMSW p28-32

「迷信は因果関係への信念にすぎない」 TLP 5.1361

「今、それが私たちが関係している因果関係でなければ、心の活動は私たちの前にあります。BBB p6

「科学的な疑問がみな答えられても、人生の問題は完全に手つかずのままだと感じています。もちろん、質問は残っておらず、これが答えです。TLP 6.52

「ナンセンス、ナンセンス、あなたは単に記述するのではなく、仮定をしているからです。ここでの説明に頭が悩まされているのなら、最も重要な事実を思い出すことを怠っているのです。Z 220

私たちの共有された公共の経験は、私たちの公理EPの真の唯一の延長となり、私たちの正気を脅かすことなく間違っで見つけることはできません。つまり、S1の「間違い」の結果は、S2の間違いとは全く異なります。DMSによってうまく説明され、サールによって彼自身のユニークな方法で解明されたカロリーは、「現実」は不本意な公理の結果であり、テスト不可能な真または偽の命題ではないので、世界と他の心(そしてブランクスレートを含む他のナンセンスの山)の懐疑的な見解は本当に足場を得ることができないということです。

不本意な速い思考の調査は、心理学、経済学(例えば、カーネマンのノーベル賞)および「認知錯覚」、「プライミング」、「フレーミング」、「ヒューリスティック」、「バイアス」などの名前の他の分野に革命をもたらしています。もちろん、これらの言葉も言語ゲームなので、これらの単語を使用する方法はますます有用ではなく、研究や議論は「純粋な」システム1から1と2の組み合わせ(Wが明らかにした標準)まで異なりますが、システム2の思考や意図的な行動は、システム2の思考や意図的な行動だけでは起こり得ないので、おそらく遅いシステム2の処分思考だけでは起こりません。「推論エンジン」「脳内反射神経」「オートマチズム」「認知公理」「背景」または「岩盤」(W以降のサールがEPと呼ぶ)。Wの繰り返しのテーマの一つはTOM、または私が好むようにUA(代理店の理解)でした。実験でUA1とUA2を慎重に分析しているイアン・アパーリーは、最近、UA1をファンタジーとして特徴づけているハット(UA1に関与する「理論」や表現なし、つまりUA2のために予約されている)を知っています。しかし、他の心理学者と同様に、ApperlyはWがこの80年前の基礎を築いたという考えを持っていません。認知錯覚、オートマチズム、

高次思考に関する急成長する文献の中核は、Wと互換性があり、簡単に推測できるというのは、簡単に防御可能な見解です。上記のほとんどは何十年も(そしてWの教えの一部の場合には世紀の3/4でさえ)多くの人に知られているにもかかわらず、私は行動科学のテキストで十分な議論に近づいているものを見たことがなく、一般的にはほとんど言及されていません。

合理性の論理的構造(高次思考の記述心理学)に関する合理的なスタートを切ったので、私がここ数年で構築したこの作品から生じる意図的性の表を見ることができます。これは、今度はヴィトゲンシュタインに多くを負っているサールからはるかに簡単なものに基づいています。私はまた、過去9行に証明されている思考プロセスの心理学で現在の研究者によって使用されている変更されたフォームテーブルに組み込まれています。ピーター・ハッカーの人間性に関する最近の3巻のものと比較することは興味深いはずですが、この表は、S1とS2の間の多くの(おそらくすべて)経路が双方向である多数の(おそらくすべて)経路を持つ、最終的な分析や完全な分析ではなく、私が見た他のどのフレームワークよりも完全で有用な動作を記述するためのヒューリスティックとして提供します。また、S1とS2の間の非常に区別、認知と意欲、知覚と記憶、感情、知ること、信じる、期待するなど、任意です-つまり、Wが示したように、すべての単語は文脈的に敏感であり、ほとんどがいくつかの全く異なる用途(意味またはCOS)を持っています。多くの複雑なチャートは科学者によって公開されていますが、私は行動について考えるとき(脳機能について考えるのではなく)最小限の有用性を見つけます。説明の各レベルは、特定のコンテキストで有用であるかもしれませんが、私は粗いまたは細かいことが有用性を制限していることがわかります。

合理性の論理的構造(LSR)、または心の論理的構造(LSM)、行動論理構造(LSB)、思考の論理的構造(LST)、意識の論理的構造(LSC)、人格の論理構造(LSP)、意識の記述心理学(DSC)、高次思考の記述心理学(DPHOT)、古典哲学用語。

**システム1は不本意で、反射的または自動化された「ルール」R1であり、思考(認知)はギャップがなく、自発的または審議的な「ルール」R2であり、意欲(Volition)は3つのギャップを有する(サール参照)。**

私は、サールの「満足の条件に満足の条件を押し付ける」を「筋肉を動かすことによって精神状態を世界に関連付ける」に変更することで、行動をより明確に記述できることを示唆しています。話し、書き込み、そして彼の「フィットの世界の方向への心」と「世界からフィットする方向を気にする」による「原因は心の中に由来する」と「原因は世界に由来する」S1は、S2がコンテンツを持ち、下向きに因果関係(世界への心)を持っている間、上向きの因果関係(世界から生じる)と満足のいかない(表現や情報を欠いている)だけです。**行動をより明確に説明する** 私はこの表の用語を採用しました。

## 言語ゲームの分析から

	好きになる傾向がある*	感情	メモリ	知覚	欲望	PI**	IA***	アクション/語
原因は****	世界	世界	世界	世界	マインド	マインド	マインド	マインド
に変更を加える*****	なし	マインド	マインド	マインド	なし	世界	世界	世界
因果関係自己再帰*****	ない	はい	はい	はい	ない	はい	はい	はい
真または偽 (テスト可能)	はい	真実のみ	真実のみ	真実のみ	はい	はい	はい	はい
公開テスト (COS)	はい	はい/いいえ	はい/いいえ	ない	はい/いいえ	はい	ない	はい
記精神状態の説明を提供します	ない	はい	はい	はい	ない	ない	はい/いいえ	はい
進化的優先事項	5	4	2、3	1	5	3	2	2
コンテンツを選択できます	はい	ない	ない	ない	ない	はい	はい	はい
自発的スタート	はい ない	ない	はい	ない	はい・いいえ	はい	はい	はい
認知システム*****	2	1	2/1	1	2/1	2	1	2
強さの変化	ない	はい	はい	はい	はい	ない	ない	ない
正確な期間	ない	はい	はい	はい	ない	ない	はい	はい
異なる場所、異なる時間 (TT) 現在の時刻と場所 (HN) *****	TT	HN	HN	HN	TT	TT	HN	HN
特別な品質	ない	はい	ない	はい	ない	ない	ない	ない
体の一部に局在	ない	ない	ない	はい	ない	ない	ない	はい
身体表現	はい	はい	ない	ない	はい	はい	はい	はい
自己矛盾	ない	はい	ない	ない	はい	ない	ない	ない
自己が必要	はい	はい/いいえ	違います	違います	はい	違います	違います	違います
必要な言語	はい	ない	ない	ない	ない	ない	ない	はい/いいえ

## 意思決定研究から

	好きになる 傾向がある*	感情	メモリ	知覚	欲望	PI **	IA ***	アクション/ 語
サブリミナル効果	ない	はい/ ない	はい	はい	ない	ない	ない	はい/ ない
連想 (A) ルールベース (RB)	RB	A/RB	A	A	A/RB	RB	RB	RB
状況依存 (CD) 抽象化 (A)	A	CD/A	CD	CD	CD/A	A	CD/A	CD/A
シリアル (S) 平行 (P)	S	S/P	P	P	S/P	S	S	S
ヒューリスティック (H) 分析 (A)	A	H/A	H	H	H/A	A	A	A
アクティブが必要 記憶	はい	ない	ない	ない	ない	はい	はい	はい
一般的なインテリ ジェンス依存	はい	ない	ない	ない	はい/ ない	はい	はい	はい
認知的ローディ ング 抑制	はい	はい/ ない	ない	ない	はい	はい	はい	はい
覚醒は 促進 (F) また は抑制 (I)	I	F/I	F	F	I	I	I	I

S2の満足度の公共条件は、多くの場合、Searleと他の人によってCOS、表現、真実作成者または意味(または自分でCOS2)と呼ばれ、S1の自動結果は他の人(または自分でCOS1)のプレゼンテーションとして指定されます。

\*設定、機能、設定、表現、可能なアクションなど

\*\* Searleの以前の意図

\*\*\* Searleの意図の実行

\*\*\*\* Searleのフィット方向

\*\*\*\*\*サールの因果関係

\*\*\*\*\* (精神状態がインスタンス化されます-それ自体を引き起こしたり実行したりします)。サールはこれを因果的に自己参照と呼んでいた。

\*\*\*\*\* Tversky / Kahneman / Frederick / Evans / Stanovichによって定義された認

## 知システム。

\*\*\*\*\*異なる場所、異なる時間 (TT) 現在の時刻と場所 (HN)

特定の文脈で言語の可能な用途(意味、真実作成者、満足の条件)を記述した後、私たちはその関心を使い果たし、説明(哲学)の試みは真実から遠ざかるというヴィトゲンシュタインの発見を常に念頭に置くべきです。このテーブルは、非常に単純化されたコンテキストフリーのヒューリスティックであり、単語の各使用は、そのコンテキストで調べる必要があることに注意することが重要です。文脈変動の最良の検討は、ピーターハッカーの人間の性質上の最近の3巻で、この1つと比較されるべき多数のテーブルとチャートを提供しています。ウィトゲンシュタイン、サール、および現代の2つのシステムビューからの行動の分析の包括的な最新の説明を望む人bookは、私の本ウィトゲンシュタインとサール2nd edで明らかにされた哲学、心理学、心と言語の論理的構造 2nd edを相談することができます(2019)。)。

脳の一部が意識に存在するTABLEシステム1(すなわち、感情、記憶、知覚、反射神経)の説明は、自動化され、一般的に500msec未満で起こっているが、システム2は500msec以上を必要とする意識(S2D-my用語)で表されるゆっくりとした審議行動を行う能力であるが、頻繁に繰り返されるS2アクションも自動化(SA-my-s2-s2-用語集)になる可能性がある。昏睡状態から睡眠の段階から完全な意識への意識のグラデーションがあります。メモリには、システム2の短期記憶(ワーキングメモリ)とシステム1の長期記憶が含まれます。ポリジョンの場合、通常はTやFではなく、成功しているかそうではないと言います。

もちろん、様々な行と列は論理的、心理的に接続されています。例えば、真または偽の行の感情、記憶、知覚は真実であり、精神状態を記述し、認知システム1に属し、一般的に自発的に開始されず、因果関係なく自己反射的であり、世界で起こり、心の変化を引き起こし、正確な持続時間を有し、強度の変化を引き起こし、正確な持続時間を有し、強度の変化を引き起こし、ここで起こり、ここで起こり、一般的に特別な品質を持ち、言語を必要とせず、一般的な知性とワーキングメモリから独立している、認知負荷によって阻害されない、自発的な内容を持たない、

言葉は脳の実際の複雑な機能(行動)と正確に一致することができない、つまり文脈の組み合わせ爆発(文章と世界)があり、したがって、すべての可能な文脈を述べなければならない法律のシステムに高次行動を減らすことができない理由は、常にあいまいさがあります。

約100万年前、霊長類は喉の筋肉を使って複雑な一連の騒音(すなわち原始的なスピーチ)を作り、現在の出来事(知覚、記憶、反射的行動、一部のプライマリまたはプリミティブ言語ゲーム(PLG))を記述する能力を進化させました。システム1は、高速、自動化された、皮下、非表現、因果的自己参照、自動参照、非自動、正確な時間と場所を持つ非情報なし、真の唯一の精神状態で構成

され、時間の経過とともに、空間と時間(条件付き、仮説または架空の)の変位を記述するさらなる能力を持つ高皮質S2で進化しました(過去および未来およびしばしば反事実、システム2の二次言語ゲームまたは洗練された言語ゲーム(SLG)は、遅く、皮質的で、意識的で、推移的な情報を含む(満足度サールの真実主義者の任期を持つ、または私がプライベートS1とパブリックS2のためにCOS1とCOS2に分ける意味)、表現- 私は再びS1表現のためのR1とS2のためのR1に分ける、すべてのS2機能は、正確な時間と能力と精神状態ではないを持つ。好みは直感、傾向、自動腫瘍学的ルール、行動、能力、認知モジュール、性格特性、テンプレート、推論エンジン、傾斜、感情、提案態度、鑑定、能力、仮説です。感情の中には、S2の性質(W RPP2 148)の結果が徐々に発展し、変化しているものもあります、他の感情は一般的なS1であり、高速で自動で表示され、消えます。「私は信じています」「彼は愛している」「彼らは考える」は、通常、時空に置かれている可能性のある公共の行為の記述です。私自身についての私の一人称声明は真の唯一の(嘘を除く)S1であり、他の人に関する第三者の声明は真実または虚偽である-すなわち、S2(ジョンストン・ウィトゲンシュタイン:内面をインクするレセ』とバッド・ウィトゲンシュタインの心理学哲学の私のレビューを参照してください)。

知覚、反射的行動、記憶に反する意図的な状態のクラスとしての「好み」は、1930年代にウィトゲンシュタイン(W)によって最初に明確に記述され、「傾向」または「性質」と呼ばれていました。ラッセル・ブ・ウットはsinc、Wやサール(例えば、意識と言語p118)によって示されているように、しばしば命題でも態度でもない、と誤解を招くフレーズであり、意図し、知り、記憶するので、彼らは一般的に「命題的態度」と呼ばれています。これらは、本質的なオブザーバー独立した公開表現です(プレゼンティオnsまたはシステム1からシステム2への表現とは対照的に - Searle-C+L p53)。彼らは時間や空間に置き換えられる潜在的な行為であり、進化的により原始的なS1の知覚記憶と反射的な行動は常に今ここにあります。これは、システム2を特徴づける一つの方法です - システム1の後に脊椎動物心理学の第二の大きな進歩 - イベントを表現し、別の場所や時間に発生していると考ええる能力(Searleの認知と意志を補完する反事実想像力の第3の学部)。S1の「思考」は、S1 --Searleの潜在的または無意識の精神状態である-- フィル問題1:45-66(1991)。

知覚、記憶および反射的な(自動)行動はS1またはプライマリLG(例えば、私は犬を見る)として書き込まれることができ、通常の場合、彼らは真だけであり得るようにNOテストが可能です。

処分は二次LG(SLGの-例えば、私は犬を見ると信じています)として取り付けることができ、私自身の場合でも行動する必要があります(つまり、私が行動するか、何らかの出来事が起こるまで私が信じていることをどのように知っていますか?また、話されたり書かれたりすると行動が起き、これらのアイデアはすべてヴィトゲンシュタイン(1930年代半ば)によるものであり、行動主義(ヒンティッカ&ヒンティッカ1981年、サール、ハッカー、ハットなど)であることに注意してください。

ヴィトゲンシュタインは進化心理学の創始者と見なされ、彼の作品は、私たちの公理的システム1心理学の機能とシステム2との相互作用のユニークな調査とみなすことができます。ヴィトゲンシュタインは、30年代初頭に青と茶色の本の中で高次思考の記述心理学の基礎を築いた後、彼の古典的な本の中でこのテーブルのシンプルなバージョンを作ったジョン・サールによって拡張されました(2001)。これは、1911年の彼の最初のコメントから開発され、彼の最後の作品「確実性(OC)」(1950-51年に書かれた)で美しくレイアウトされた進化心理学の公理的構造のWの調査に拡大します。OCは、行動や認識論、オントロジー(おそらく同じ)、認知言語学、または高次思考の基礎石であり、私の見解では、哲学(記述心理学)、したがって行動の研究において最も重要な単一の研究です。知覚、記憶、反射作用、感情は原始的な部分的に皮質下の不随意精神状態であり、心が自動的に世界に適合するPLG(因果的自己参照--サールである)で記述することができる--制御が不可能な合理性の疑いのない、真の唯一の公理的基礎)。好み、欲望、意図とは、心が世界に合わせようとするSLGの「自主的能力」で記述できる、ゆっくりと考える意識的な自主的能力の記述です。行動主義と私たちのデフォルトの記述心理学(哲学)の他のすべての混乱は、S1が機能しているのを見ることができず、すべての行動をSLG(現象学的錯覚—TPI - サール)と表現することができないために生じます。Wはこれを理解し、彼の作品を通して行動する言語(心)の何百もの例で比類のない明確さでそれを説明しました。理由は記憶にアクセスするので、私たちは意識的に明らかに見えるが、しばしば間違った理由を使って行動を説明します(二人の自己またはシステムまたは現在の研究のプロセス)。信念やその他の性質は、世界の事実(心とフィットの世界の方向)に一致させようとする思考として記述することができますが、**意志** は行動する意図(事前意図-PI、またはアクションIA-Searleの意図)に加えて、世界を思考に合わせようとする行為です。

時には、信念やその他の処分に到達する推論にギャップがあります。処分の言葉は、精神状態(「私の考えは..」)を記述しているように見える名詞として、または能力(彼らが行動するか、または行動するかもしれないエージェント-'私はそう思う..)を記述するための動詞や形容詞として使用することができます、しばしば誤って「命現的態度」と呼ばれます。認識は記憶となり、私たちの先天的なプログラム(認知モジュール、テンプレート、S1の推論エンジン)は、これらを使用して処分を生み出します-(信じる、知っている、理解する、考えるなど)、実際または潜在的なPUBLIC ACTS(言語、思考、心)とも呼ばれ、傾斜、好み、能力、S2の表現)とVolition - と私有の精神状態の言語(概念、思考)はありません、思考や心)。高等動物は考え、行動し、その程度まで彼らは公共の心理学を持っています。

**知覚** : (「X」は真実です): 聞く, 参照, 匂い, 痛み, タッチ, 温度  
思い出: 思い出して、夢を見る?

P参照、傾斜、DのIS位置(XがTrueになる可能性があります)。

クラス1: 命題 (真または偽)を信じる公の行為、判断、思考、表現、理解、選択、決定、優先、解釈、知り合い(スキルと能力を含む)、出席(学習)、経験、意味、記憶、私は、考慮し、望み、期待し、望む、望む、望む (、特別なクラスを望む、(側面として)見る、

クラス2: デカリングモード(まるで、条件付き、仮定、架空のもの) - 夢を見て、想像し、嘘をつく、予測する、疑う

クラス3: 感情: 愛する、憎む、恐れる、悲しみ、喜び、嫉妬、うつ病。彼らの機能は、迅速な行動のための知覚と記憶の情報処理を容易にすることによって、包括的なフィットネス(期待最大ユーティリティ)を増加させるために好みを調節することです。怒りや恐怖などのS1感情と、愛、憎しみ、嫌悪感、怒りなどのS2の間には、いくつかの分離があります。

欲望:(私は"X"を真実にしたい- 私は私の考えに合わせて世界を長くしたい): 憧れ、期待し、待っている、待っている、必要とし、必要とし、意図を行う義務がある:(私は"X"を真にする)意図

アクション(私は"X"真を作っています): 演技、話す、読む、書く、計算、説得、ショー、実証、説得力のある、試みている、試み、笑う、演奏、食べる、飲酒、泣く、断定(記述、教育、予測、報告)、有望な、作るか、地図を作るか、または使用、書籍、図面、コンピュータプログラム - これらは公共および自発的であり、他の人に情報を転送します。

言葉は、私たちの生活の中で様々な機能を持つ潜在的な行動を表現し、オブジェクトの名前や単一のタイプのイベントではありません。

人間の社会的相互作用は、社会心理学のスキプトやスキーマ(推論エンジンに編成されたニューロンのグループ)とほぼ同等の認知モジュールによって支配され、知覚と記憶を持つ、意図と行動につながる好みの形成につながります。意図的または意図的な心理学は、これらすべてのプロセスまたは行動につながる唯一の好みであると取ることができ、より広い意味では、神経生理学、神経化学および神経遺伝学を含む場合の認知心理学または認知神経科学の対象である。進化心理学は、先行する全ての機能の研究、または行動を生み出すモジュールの動作の研究とみなされ、その後、進化、開発、および好み、意図、行動を伴う個々の行動において共に広がっています。私たちの心理学の公理(アルゴリズムまたは認知モジュール)は私たちの遺伝子にあるので、生物学、心理学、哲学(記述心理学)、数学、論理、物理学、コンピュータプログラムを介してそれらがどのように機能するかを明確に説明し、それらを拡張することによって理解を広げることができ、より速く、より効率的になります。Hajek(2003)は、ロット(1999)、Spohnなどによってアルゴリズム化された条件付き確率として、性質の分析を与えます。

意図的性(認知または進化心理学)は、意識を生み出し、必要とする認知モジュ



ールに生まれつきプログラムされた行動の様々な側面で構成され、知覚と一部の記憶を除いて、ほとんど全ての人間の成人と意志と自己と、正常な人間の成人では、純粋です。公共の行為(例えば、言語)を必要とし、私たちの包括的なフィットネス(最大の期待されるユーティリティ - ベイズユーティリティの最大化が非常に疑わしい)を支配し、相互利他主義(私はDirA1とDIRA2 S1とS2のためにDIRA2に分割するアクションサールの欲望独立理由)を介して、私たちの包括的なフィットネス(最大の期待されるユーティリティ - ベイズ同時使用の最大化は非常に疑わしい)を増やすために関係に私たちをコミットし、満足度の条件に満足の条件を課す公共の行為(筋肉の動き、すなわち、数学、数学、) 言語、芸術、音楽、性別、スポーツなど)。この基本は、1930年代から1951年までの私たちの最大の自然心理学者ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインによって理解されましたが、1911年にまでさかのぼり、多くの人が洗練していましたが、とりわけ1960年代に始まったジョン・サールによって考え出されました。「心理現象の一般的な本。正確さではなく、全体の視点で努力しています」 RPP Vol 1 p895 cf Z p464.意図的性(つまり、私たちの言語ゲームの)の多くは、学位を認めています。Wが指摘したように、傾斜は時には意識的で審議的である。すべてのテンプレート(関数、概念、言語ゲーム)は、有用でなければならないので、いくつかの文脈であいまいなエッジを持っています。少なくとも2つのタイプの思考(すなわち、2つの言語ゲームまたは性質動詞「思考」を使用する方法)があります- 部分的な意識(W)を意識し、合理的にすることなく非合理的であり、現在はS1とS2の速く、遅い思考として記述されています。これらは単なる現象ではなく言語ゲームと見なすのに便利です(W RPP Vol2 p129)。精神現象(私たちの主観的または内部の「経験」)はエピソードフェノメナルであり、基準が不足しているため、自分自身にとっても情報が不足しているため、コミュニケーション、思考、心の役割を果たしません。すべての性質(傾斜、提案的態度)のように考えることは、任意のテストを欠いている、精神状態(S1の認識とは異なり)ではなく、それがスピーチ、書き込みまたは他の筋肉の収縮で公共の行為になるまで情報を含まない。私たちの認識と記憶は、公共の行動に現れたときにのみ情報(意味-すなわち、公共のCOS)を持つことができますの意味(結果)。

(メモリと知覚は、モジュールによって、行動されたときに心理的に効果的になる性質に統合されています)。言語を発展させることとは、単語sを行為に置き換える生来の能力を明らかにすることを意味します。TOM(心の理論)は、S1とS2のそのような機能に対する私の用語とUA1とUA2のUA理解と呼ばれる方がはるかに優S1およびS2のそのような機能 れています- また、進化心理学または意図的性と呼ぶことができます- 意識、自己、思考の先天的にプログラムされた自然な遺伝的生産、自己、そして筋肉を収縮させることによって行動につながります。したがって、「提案的態度」は、通常の直感的な合理的なS2Dまたは非合理的な自動S2A音声および行動のための混乱した用語である。神経生理学を研究することによって思考、感情などを理解するための認知科学の努力はMIND、「心」(思考、言語)がすでに完全なパブリックビュー(W)にあるため、私たちがすでに知っているよりもMIND(思考、言語)の仕組みについて何も教えてくれないことがわかります。神経生理学、生化学、遺伝学、量子

力学、弦理論など、あらゆる現象は、物理学と化学の法則に従う(記述できる)原子で表が構成されているのと同じくらい、私たちの社会生活とは無関係です。Wが有名に言ったように「何も隠されていない」。心に関する関心(思考、言語)に関する関心のすべては、我々は言語の働きだけを注意深く調べる場合は、見て開いています。言語(心、潜在的な行動に結び付いた公共のスピーチ)は、社会的相互作用を促進し、資源、生存、再生の収集を促進するために進化しました。文法(進化心理学、意図的性)は自動的に機能し、分析を行うと非常に混乱します。単語と文は、文脈に応じて複数の用途があります。私は信じて、私は食べると私は信じているように深く異なる役割を持っていると信じているか、私は信じているし、彼は信じています。現在の時制の一人称表現的な表現力を持つ動詞「私は信じる」など、私の可能性のある行為を予測する能力を記述し、私の精神状態を記述したり、それらの言葉の通常の意味での知識や情報に基づいていません(W)。それは真実を記述するのではなく、それを言う行為に真実を作る - すなわち、「私はそれが雨だと信じています」はそれ自体を真実にします。つまり、一人称現時時に使用される性質動詞は、自己参照的であるが、自分自身をインスタンス化するが、可能な状態の記述としてはテスト可能ではない(すなわち、TやFではない)。しかし、過去または将来の時制または第三者の使用 - 「私は信じていた」または「彼は信じている」または「彼は信じている」彼らは検証可能になったり、検証可能になる公共の行為を記述するとおり、真実または虚偽の情報が含まれている。同様に、「雨が降っていると思う」は、私にとっても、その後の行動以外に情報はありますが、「雨が降ると信じています」または「彼は雨が降っていると思うでしょう」は、情報(または誤った情報)を伝えようとする時空に置き換えられる潜在的に検証可能な公共の行為です。

事前意図なしで話される非反射または非合理的な(自動)単語(私はS2Aと呼ぶ - すなわち、練習によって自動化されたS2D)は、W&その後、ダニエル・モヤール・シャロックkによって2000年の哲学心理学の論文で行為としての言葉と呼ばれています)多くのいわゆる傾斜/性質/好み/傾向/能力/能力/能力/Abの明度は非命題(非-反射)態度(彼らの機能や能力と呼ぶのがはるかに有用)事前の意図はSearleによってメンタルステートであり、したがってS1であると述べられているが、私たちの通常の言語では、私たちの以前の意図はS2の意識的な審議であるので、再び私はPI1とPI2を分離しなければならないと思う。知覚、記憶、タイプ2の性質(例えば、いくつかの感情)および多くのタイプ1の性質は、より良いS1の反射神経と呼ばれ、私たちの進化的心理学(ウィトゲンシュタイン後のモヤール・シャロック)のヒンジ(公理、アルゴリズム)のヒンジ(公理、アルゴリズム)の自動、非反射、非提案的および非アティチュナラル機能である心理学後 Moyal-Sharrock 。

さて、ホーウィッチの「ヴィトゲンシュタインのメタフィソフィズ」に関するいくつかのコメントのために。上記と、W、S、Hアッカー、DMSなどによる本の私の多くのレビューの後、それはWが何をしているのか、そして行動の現代的なアカウントが含まれるべきかを明確にする必要がありますので、私はいくつかのコメントをします。

まず、単語の前に「meta」を置くことは疑わしいはずで、Wは、例えば、メタ数学は他の数学と同様に、言った。哲学の外に出ることができるという考え(すなわち、高次思考の記述心理学)は、それ自体が深い混乱です。ここでのもう一つのいらだちは、「彼女」と「彼女」と「彼女」や「彼女/彼女」などの絶え間ない逆言語的性差別です。大きな欠点は、私の仕事を除いてほぼ普遍的私が上記で概説したHOTとサールのフレームワークの非常に強力で直感的な2つのシステムビューとして私が見ているものを採用する(私の仕事を除いてほぼ普遍的ですが)完全な失敗です。これは、自動化された真のS1、提案的な処分S2、COSなどの枠組みなしで非常に泥だらけの水の中を泳ぐ意味p111 et seq.(脚注2-7のespecially)に関する章では特に痛烈です。ジョンストンやバッド(私のレビューを参照)などを読むことで、内側と外側のより良いビューを得ることもできます。しかし、ホーウィッチは多くの切迫したコメントをします。特に、p65に対するWの反理論的スタンスの輸入の要約が気に入った。

「フレーズの論理への算術の削減のように、言語的/概念的な活動(PI 126)を説明する試みがあってはならない。それを認識論的基盤(PI 124)に与える試みはありません。意味論理のように理想化された形式(PI 130)を特徴付けようとする試みはありません。マッキーの誤り理論やダメットの直感のように、それを改革する試み(PI 124、132)はありません。クインの存在のアカウントのようにそれを合理化する試みはありません(PI 133)。嘘つきのパラドックスに対するタルスキーの反応のように、それをより一貫させる試み(PI 132)を作る試みはありません。奇妙な仮説的な「テレポーテーション」シナリオのための個人的なアイデンティティの質問の解決のように、それをより完全に(PI 133)にしようとする試みはありません。

私にとって、Wに関するすべての書き込みの高いポイントは、ほぼ常にマスター自身からの引用であり、これはここでも真実です。TLPからの彼の引用(p101)は、彼が後に呼び出したEPのWの初期の把握を示しています  
「背景」または「岩盤」。

「思考はハローに囲まれています。その本質、論理は、秩序、実際には世界の先験的な秩序を提示する:それは可能性の秩序であり、それは世界と思考の両方に共通でなければなりません。しかし、この順序は、完全に単純でなければなりません。それはすべての経験の前に、すべての経験を実行する必要があります。経験的な曇りや不確実性がそれに影響を与えることはできません。それはむしろ最も純粋な結晶でなければなりません。しかし、この結晶は抽象化としては現れません。しかし、具体的なものとして、確かに、最も具体的なものとして、それはあったように、最も難しいことです。(TLP #5、5563、PI 97)。

クリプケの章には多くの良い点がありますが、混乱もいくつかあります。p165-6でのWの私用言語の反論についての議論は、p 196-7で少し不明確なbutのように思えますが、この概念はWだけでなくHOTのすべての理解の中心です

。スターンは、おそらく私が彼の「ヴィトゲンシュタインの哲学的調査」で見たそれについての最高の議論を持っています。クリプケは、彼が作ったすべての騒音にもかかわらず、一般的に古典的な懐疑的な形而上学的失態を繰り返すだけで、Wを完全に誤解していると理解されています。

「クリプケンシュタイン」や哲学を一般的に掘り下げたい人は、ほとんどの学術書や論文がlibgen.io、b-ok.org、philpapers.org、academia.edu、arxiv.org、researchgate.netでネット上で自由に利用できるようになった懐疑論の見事な解体であるReadとSharrockの「クリプケのコンジュリングトリック」を読むべきです。、

私は意識に関する章は非常に良い、特にp190 etを見つめる。私用言語、クオリア、反転スペクトル、Wが行動主義者であるという考えの反論に関するseq.

彼の最後の発言を繰り返す価値がある。「これはどのような進歩であり、魅力的な謎は取り除かれましたが、慰めに深いものは取り除かれっていません。何も説明されたり、発見されたり、再考されたりしていません。いかに飼い慣らされ、感動的でない人が考えるかもしれません。しかし、おそらく、ヴィトゲンシュタインが示唆するように、明快さ、神秘的、真実の美德は十分に満足しているはずで

ホーウィッチは一流であり、彼の仕事は努力の価値があります。彼(そして誰もが)サールといくつかの現代心理学だけでなく、ハット、リード、ハッチンソン、スターン、モヤアル・シャーロック、ストロール、ハッカー、ベイカーなどを研究し、幅広い現代的な行動観を達成することを望んでいます。彼らの論文のほとんどはacademia.eduにあります。PMSハッカーにとっては<http://info.sjc.ox.ac.uk/scr/hacker/DownloadPapers.html>参照してください。

最後に、私がここで奨励した視点で、Wは現代哲学と心理学の中心にあり、あいまいで困難で無関係ではありませんが、シンチレーション、深遠、クリスタルクリアであり、彼を逃すのは可能な限り最大の知的冒険の1つを逃すということです。

# 「思考の構造」のレビュー(The Stuff of Thought) by Steven Pinker (2008) (2019年改訂レビュー)

Michael Starks

## 抽象

私は哲学者(心理学者)ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインの有名なコメントから始めますが、ピンカーはほとんどの人と共有しています(進化した先天心理学のデフォルト設定のために)心の機能に関する特定の偏見、そしてヴィトゲンシュタインは言語、思想、現実の働きに対するユニークで深遠な洞察を提供しています(彼は多かれ少なかれ同じ範囲と見なされています)。reはre、彼が言語の最も華麗で元のアナリストだったことを考えると最も残念であるこの巻のヴィトゲンシュタインへの言及だけです。

最後の章では、プラトンの洞窟の有名な比喻を使用して、彼は美しく心(言語、思考、意図的心理学)の概要と本を要約します - 盲目の利己主義の産物は、私たちの遺伝子のコピーを運ぶ近親者のための自動利他主義によってわずかにモデレートされます(包括的なフィットネス)-自動的に動作しますが、それにもかかわらず、私たちがその広大な能力を利用して世界を生きるために私たちに大きな能力を採用できることを願って、アップビートノートで終わらせようとしています。

ピンカーは確かに認識していますが、私たちの心理学についてはるかに多くが含まれているよりも取り残されているという事実についてはほとんど言いません。取り残されたり、最小限の注意を払われたりする人間性への窓の中には、数学と幾何学、音楽と音、画像、出来事、因果関係、オントロジー(物事のクラスまたは私たちが知っていること)、認識論(私たちが知っている方法)、性質(信じる、思考、判断、意図など)と行動の意図的な心理学の残りの部分、神経伝達物質およびエンテオゲン、精神的な状態(例えば、サトリと啓蒙、脳刺激と記録、脳損傷および行動の赤字と障害、ゲームとスポーツ、決定理論(ゲーム理論と行動経済学を含む)、動物行動(非常に言語が、共有遺伝学の10億年)。これらの各分野の意図的心理学について、多くの本が書かれています。この本のデータは説明であり、なぜ私たちの脳がこのようにそれを行うのか、どのように行われるのかを示す説明ではありません。文章をさまざまな方法で使用する方法(つまり、すべての意味を知っている)をどのように知っていますか?これは、ヴィトゲンシュタインが最も活発なレベルである、より基本的なレベルで動作する進化心理学です。そして、言葉がthe 使われる文脈=ヴィトゲンシュタインが開拓したアリーナに注目が集まっています。

それにもかかわらず、これは古典的な作品であり、これらの注意を払って、

まだ読む価値があります。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、運命の惑星における「話す猿--哲学、心理学、科学、宗教、政治—記事とレビュー2006-2019 第3回(2019)」と21世紀4日(2019年)の自殺ユートピア妄想<sup>st</sup> Century 4<sup>th</sup> ed (2019)などを見ることができます。

「神がわたしたちの心を見てくだされば、わたしたちが誰を考えていたのか見ることができません。ヴィトゲンシュタイン PI p217

「無限という言葉は数学では避けるべきか?はい:それは微積分に意味を与えるように見える場所。むしろ、そこから1つを得るのです。RFM改訂版(1978) p141

「何度も何度も言語を使って世界を制限し、それを安心させようと試みられるが、それはできない。世界の自己証拠は、言語がそれを指すことができるという事実から自らを表しています。言語は、その意味を世界から意味する方法だけを導き出すだけなので、この世界を表さない言語は考えられません。ヴィトゲンシュタイン 哲学的発言 S47

「私の言語の限界は、私の世界の限界を意味する」 TLP

私は哲学者(心理学者)ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタイン(W)によるこれらの有名なコメントから始めますが、ピンカーはほとんどの人と共有しています(進化した先天心理学のデフォルト設定のために)心の機能に関する特定の偏見と、ウィトゲンシュタインは言語、思想、現実の働きに対するユニークで深遠な洞察を提供しています(最後の引用は、ピンカーがこの巻でウィトゲンシュタインに行く唯一の参照であり、彼が言語の最も華麗で独創的なアナリストだったことを考えると最も残念です。

もう一つの有名なヴィトゲンシュタインの独裁者は「何も隠されていない」です。彼の仕事に十分に浸透すれば、私たちの心理学は常に私たちの目の前にあり、科学的な仕事の量がそれを明確にするつもりはないということです(実際には、ますますあいまいになる)、これが何を意味するのかを非常に明確にしていると思います。これは反合理的でも反科学的でもありませんが、サッカーの試合がフィールドに出ているという事実として彼が見ているものを述べているだけで、選手のモチベーション、不安、ストレス、失望、そしてプレーに必要な努力とボールが蹴られたときの動きをよく理解しています。スポーツ生理学、解剖学、生物エネルギー、物理学の数学と化学で巨大な進歩がなされています。ボールが空気を通してどのように動き、筋肉が骨を動かす力を加えるかについて、方程式に満ちた本全体が書かれています

。筋肉の動きが皮質の一部でどのように発生するかについては、他の人の脳にミラーリングされます。動機、人格、脳機能、モデリングに関する文学の山。これは私たちにサッカーの試合に対するこれ以上の洞察を与えたか、私たちの戦略やプレーや観戦の経験を変えましたか？

意図的性(合理性)は、動物が取り組まなければならなかったツール(遺伝子)から断片的に進化してきたので、パラドックスと錯覚でいっぱいです。砂漠のミラーージュを見たり、そこにはない文章に言葉を読んだり、画面上のアニメーションのプロブが他の人を動かして「助ける」または「妨げる」のを見るように、私たちは頭を考え、信じ、経験的事実(数学と幾何学に関する経験的事実など)と私たちの生来の心理的な軸を混同するのを見ます、むしろ発明する)

微分方程式、MRIスキャナ、粒子コライダーの使用から得られる結果に「現実」という概念と言葉を適用するには、リング、岩石、雷雨よりも大きな程度に、これらの最近の発見が何億年もの間自然選択に同じ役割を果たしている必要があります。私たちの遠く離れた(無脊椎動物)の祖先が世界の光景や音に有益な反応を始め、最終的に言語化された概念(思考)を形成できる脳をゆっくりと作り出すことを可能にする遺伝子を選択したのは昔よりも生存上の利点だけです。科学と文化は、私たちの古代の意図的な心理学を置き換えたり優先したりすることはできませんが、それをわずかに拡張または補完するだけです。しかし、哲学(または言語学を行う)とき、私たちは文脈が欠落していると誤解され、私たちの心理学は自動的に原因と究極または最低レベルの説明のためにすべての状況を解剖し、それを防ぐために私たちの言語ルールには何もないので、それをグロス高レベルに置き換えます。私たちが考えていないと言うのは自然に來ます-物理学は彼らが分子で作られていると言うので、私たちの脳とテーブルは固体ではありません。しかし、Wは、私たちの概念、そして思考、信念、その他の性質の概念は、脳内のプロセスではなく、公共の行動であり、どのような意味で分子が固体であることを思い出させました。したがって、私は行動の研究の進歩を進める前に明確にしなければならぬ最も基本的なアイデアの一つとしてそれを見ているので、繰り返し負担する上記の引用。

「何度も何度も言語を使って世界を制限し、それを安心させようと試みられるが、それはできない。世界の自己証拠は、言語がそれを指すことができるという事実から自らを表しています。言語は、その意味を世界から意味する方法だけを導き出すだけなので、この世界を表さない言語は考えられません。

Wの執筆の多くは、すべての動物行動の成功に不可欠な常識的な知識の例であり、概して行動科学だけでなく、それなしでは成功できないAIでさえ、それを把握して実装することはできませんでした。マービンミンスキーは、AIの父の1人でさえ(2003年のボストン大学のスピーチで)、「AIは70年代から頭脳死しており」、常識的な推論に欠けていると述べました。しかし、彼の

最近の著書「The Emotion Machine」(エモーションマシン)は、Wが75年前に行った仕事をまだ認識しておらず、これは、文脈(意図)の観点を意識せず、それなしではマインド(言語)を理解することを期待できないことを意味します。動作します。

行動(すなわち、思考や言語や行動)について話すとき、文脈の無限の微妙さを無視して、単語や文章の意味をそれに付随していると考えるのは、ほぼ普遍的な間違いです。もちろん、議論が難しく、不可能になるため、文脈に関するすべてを含めることはできませんが、辞書のエントリーによって完全に与えることができるものとしての意味と複雑な使用の家族のための略語としての意味との間には大きな違いがあります。クラインの古典的な本「言語の時間」(ピンカーが引用していない)でさえ、「時間」をゆるやかに結びつけた用途の家族とみなしていますが、もちろん彼もW、サール、または意図的な意識を持っていません。

これに言及するポイントは、ピンカーは、ほとんどの現代の科学者の還元的バイアスを共有し、これはほとんどの読者に明らかではない方法で行動に彼のアプローチを着色することです。彼のデータが魅力的で、彼の文章のように巧みであるように、それは微妙に私たちの心理学の間違った絵だと思ふもの、つまり進化した心理学の生来の偏見による見解に微妙に私たちを導き、したがって普遍的な失敗です。

ピンカーは心理学のリチャード・ドーキンスであり、現代における科学の主要な普及者の一人です。おそらく、後期と最も嘆かわしくない(彼は彼の種の私たちの推論、ネオマルクス主義と空白のスレート主義で何百万人を誤解した自己奉仕エゴマニアだった)ステファン・グールドは、ポップ・ラー・サイ・エンスのより多くのボリュームを販売しました。彼の前の著書「ブランクスレート」を21世紀の最も重要な本のための古典的でトップの選択肢にしたのは、人間性が文化的に生成されるという普遍的な妄想(グールドの多くの妄想の一つ)に対するピンカーの巧みな反論でした。ちなみに、ピンカーやドーキンスの一部を含むグールドのプットダウンはたくさんあります(「彼は風車で自分の個人的な芸術形式に傾いています」)、私は10年ほど前のジャーナル「エボリューション」のグールドトームのドーキンスレビューからそれを思い出しますが、私は最高のことが最高だと思います。これらの作品はすべて、動物の行動、進化心理学、そしてもちろん「思考のもの」の主題によって密接に結びついています。

慣例に従って、Pインカーはパットナムの有名な、しかしひどく欠陥のある双子の地球思考実験(哲学の奇妙な思考は本質的にヴィトゲンシュタインによって発明された)について議論し、意味が頭の中にあることを示していると主張し、しかし、意味、意図、思考、信念、判断などの意味、意図、思考、信念、判断など、すべての性質や傾向(哲学者が一般的に命題の態度の間違った名前ですそれらと呼ばれ出す、彼が呼んだように)は、30年代のW、すなわち40年前でした。彼らはサッカーの試合が頭の中にあることができないのと同じ理



由で頭の中に入ることにはできません。その後、パットナムはヴィトゲンシュタインを真剣に受け止め始め、それに応じて曲を変えました。

彼は行動オートマティSMSに関する大規模で魅力的な文献にほとんど言及していない(すなわち、私たちの行動の大部分! 「人々との実験(2004)またはバーグの『社会心理学と無意識』(2007年)は、シャーマン・イータ・アル(2014年)による「社会的心の二重プロセス理論」と the 暗黙の認知に関する広大で急速に拡大する文学を示しています。老人の写真や読書の話を見せた人は、若者などを与える時よりも遅く建物から出て行く傾向がありますn。よく知られているプラセボ効果は、情報が意識的に入力される変種であり、例えば、2008年の調査では、2008年の調査では、2.50ドルの砂糖錠剤を得ていると思っていたボランティアの85%が、61%の対照群と比較して、服用後の痛みが少ないと述べた。価格情報が画像、テキストまたは音を介して入力された場合、このような効果は昇華的に誘導することができます。おそらく、同じことが私たちの選択のほとんどにも当てはまります。

これは、この本に関する私の主要な不満の一つをもたらします - それは彼らの使用ではなく、言葉の「意味」に対するモノマニア的な強迫観念です - 彼の講義と1930年代に始まった約20冊の本でWによって有名になった区別。行動(または自然の残りの部分)を説明するのではなく、それを説明するというWの主張のように、これは無意味な口論のように思えるかもしれませんが、いつものように、私はWが正しかったことを長年にわたってこれらの問題を振り返った。彼は、ほとんどの場合、単語の意味(文章を言う方がはるかに良い)は言語で使用される式であり、これは特定の文脈での一般の使用が、ある人から別の人に情報を伝えることを意味すると述べた(時には別の高い哺乳類に - 犬は私たちの意図的な心理学の大部分を共有する)。私は、以前の本の中で、ピンカーは、犬が「おそらく明日雨が降るだろう」とは思えないと指摘したので、動物が意識を持っていることを否定したとWを非難したのですが、Wのポイントは、私たちが言葉なしでは持つことができない多くの考えがあり、明日何かを期待していることを示すテストを持っていないという例外的なものでした。雨の前日に傘を使って必ずクローゼットから出たとしても、これを精神状態に接続する方法はありません。これは、私用言語の不可能の彼の有名なデモンストレーションと、処分が頭の中に入らないことを示しています。Wは、公開テストがないことは、犬やミュートでさえ、彼らが何を考えているのかを知ることができないことを意味し、また、処分は公共の行為であり、その行為は私たち自身にとっても、私たちが考えたことの基準であるので、私たちも知ることができないことを示しました。これは上記の引用のポイントです - 神も神経生理学者も私たちの脳内の思考、信念、イメージ、希望を見ることはできませんが、これらは私たちが経験する曖昧でつかの間のエピソードであり、脳研究によって検出可能な相関も、これらの行為を記述する文章の文脈的使用と同じ方法で私たちの生活の中で機能しないためです。そして、動物の意識に関して、Wは、霊長類の行動に根本的な多くの遺伝子やプロセスが、少なくとも数十億年前に線虫(すなわちC.elegans)の早い時期に始まったことを示す、現代の遺伝学によって驚くほど、ますます支持され

ている、ハエの中でも意図的心理学が足がかりを得ることを指摘した。

意図的な心理学または意図的性(非常に大まかに私たちの人格や合理性または高次思考(HOT)は、(ほとんどが知られていない)ウィトゲンシュタインによって現代の製剤を与えられた非常に古い哲学的概念であり、彼のナクラスの20,000ページで、現在は主に約20冊の本といくつかのCDROMで翻訳され、出版され、人間の行動の近代的な研究のための基礎を築きました。悲しいことに、彼は主に彼の人生の最後の30年間出版しなかったリクルートだった、本当に彼の後の作品の何かを書き終えたことがなく、様々なエピグラム、電信と呼ばれたスタイルで行動に関する彼の華麗で非常に独創的なコメントを書いた、口頭、ソクラテス、あいまいなど、そして50年以上にわたって死後に出版された(1953年の有名な哲学調査(PI)と最後ではなく最新のものでした!—2005年のビッグタイプスクリプトは、最近、彼がすべての時間のトップ5哲学者の一人に選ばれましたが、哲学的調査は20世紀の最も重要な哲学書の1つに選ばれましたが、哲学的調査は20世紀の最も重要な哲学本の1つに選ばれました。私がよく得る感覚は、私たちの心理学は、ウィトゲンシュタインがスキューバギアと懐中電灯で割れ目を探査する20メートル下にある間、ほとんどの人がバンプを賞賛する表面上シュノーケリングをしているサンゴ礁です。

ウィトゲンシュタインの文学執行者は息苦しい学者であり、彼の本は主に堅苦しい学術的タイトルを持つブラックウェルから発行され、進化心理学の現代研究の主要な基盤として見るができるという説明は一切ありません。人格、合理性、言語、意識、政治、神学、文学、人類学、社会学、法律など、実際に私たちが言うこと、考える、そして、彼が示したように、それは私たちが犬と大きく共有する進化した心理学の生来の公理性に依存し、ハエガンやC.エレガンスでさえある程度依存しています。彼の作品が「心の仕組み」「言語本能」「思考のもの」などのタイトルを持つ人気プレスによって派手なカバーを提示されていたら、20世紀の知的風景の多くは異なっていたかもしれません。しかし、彼は少なくとも200冊の本と10,000冊の論文の主要な主題であり、私がここ数年読んだ何百もの記事と数十冊の本に基づいて、数え切れないほどの数千冊(ピンカーの心の仕組みを含む)で議論されていますが、私はこの作品と私の他のレビューで実際に彼の作品の重要性を把握している人は十数人少ないと言うでしょう。しかし、Coliva、DMSなどの最近の出版物、そしておそらく私の出版物はこれを変えるべきです。

ウィトゲンシュタイン、サール、および現代の2つのシステムビューからの行動の分析の包括的な最新の説明を望む人は、私の記事ウィトゲンシュタインとサール2<sup>nd</sup> edで明らかにされた哲学、心理学、心と言語の論理的構造を参照することができます(2019)。).

このすべての結果(ある哲学者が「ウィトゲンシュタインに関する集団健忘」と呼んだもの)の1つは、ピンカーを含む言語の学生が、インプリケーション(単なる意味の派手な言葉のように見える)などのグライスの概念を取り入れ、最近では、関連性理論は、「言葉と意味の関係」の枠組みとして(もちろん



であるように)より高いレベルの還元的な置換に非常に簡単に滑り込むので、私たちは皆、誰もが脳機能のアイデアを持つずっと前に進化したので、私たちの言語(思考)が記述できない脳内のプロセスに対する思考(すなわち、行動)を却下する傾向があります。ピンカーは、あなたが本当にこのページを読んでいないと想像する場合(例えば、あなたのretinaはインク分子などから跳ね返る光子で打たれています)、私は彼が言語、思考、現実の問題をさらに熟考する必要があることを丁重に示唆し、私はヴィトゲンシュタインに浸るよりもこの有毒なミームに対するより良い解毒剤を知りません。

ヴィトゲンシュタインを振り返ると、ケンブリッジ哲学教授のC.D.ブロード(彼を理解も好きにもしていなかった)に起因するコメントを思い出させ、「ヴィトゲンシュタインに哲学の椅子を提供しない」というようなことを実行したのは、アインシュタインに物理学の椅子を提供しないようなものです。私はヴィトゲンシュタインを直感的な心理学のアインシュタインと考えています。10年後に生まれたが、彼は同様にほぼ同時に、世界の同じ部分で現実の性質についてのアイデアを孵化させ、アインシュタインのようにほぼWW1で死んだ。今、アインシュタインは、混乱し、しばしば間違っていたが、世界的に有名になった彼のアイデアの1つの初期のバージョンを公開した困難な人格を持つ自殺同性愛者の隠れ家だったとします。彼の考えを完全に変えたが、次の30年間は何も出版しなかったし、ほとんど文字化けした形で彼の新しい作品の知識は、時折の講義や学生のノートからゆっくりと拡散しました。彼は1951年にドイツ語で主に手書きの落書きの20,000ページ以上を残して死亡し、しばしば、前後の文章との明確な関係を持たない文章や短い段落で構成されています。これらは、多くの文章が複数の変種を持つように、余白、下線、および単語を横断して何年も前に書かれた他のノートブックからカットされ、貼り付けられたことを。彼の文学幹部は、この難消化性の塊を粉々に切り取り、彼らが望むものを残し、宇宙の仕組みについての全く斬新な見解を伝えていた文章の正しい意味を捉え、その後、彼らはそれが何であるかについて本当の説明を含まない前置きで苦渋の遅さでこの資料を出版しました。彼は、以前の物理学はすべて間違いでありナンセンスであり、それを議論する何百もの本と何万もの論文にもかかわらず、事実上誰も彼の仕事を理解していないという多くの声明のために有名になった。多くの物理学者は、彼が非常に抽象的で凝縮された形で述べたニュートン物理学の決定的な合計をした彼の初期の作品だけを知っていたので、何が言われているのかを決めることは不可能でした。彼はその後事実上忘れられ、世界の性質と現代物理学の多様なトピックに関するほとんどの本や記事は、彼への言及を通過し、通常は誤った言及しかなく、多くの人が彼を完全に省略した。彼の死後半世紀のこの日まで、彼がしたこと記念碑的な結果を本当に把握した人はほんの一握りでした。これはまさにヴィトゲンシュタインの状況だと私は主張します。

私たちの進化した心理学が私たちの遺伝的およびエネルギー豊富な資源と互換性のある最大の範囲に世界に一致するように選択されたことは明らかです、そして、それは私たちが現実について言うことができるすべてです、そし

て、私たちはすべてこれを理解します(私たちはそれを生きる)が、私たちがそれについて考えるのをやめると、私たちの普遍的な心理学のデフォルトが引き継がれ、私たちは「現実」の言葉(概念)を使い始めます。」「アスペクト」、「時間」、「空間」、「可能」など、彼らが進化した意図的な文脈から。次の宝石は生物学者から来ています(私はシェトルワースの素晴らしいが無視された本認知、進化と行動からそれを取ります)。

心理学の役割は、その物理的な外部宇宙の特定の側面に合わせて進化した異なる生物の心の生来の特徴と、宇宙が心と相互作用して驚異的な世界を生み出す方法を説明することです。オキーフとナデル「認知地図としての海馬」

このように考えてみると、辞書で単語を調べることができますが、イベントの前後に表示されるビデオとそれに関するすべての関連事実がない限り、そこで使用を調べることはできません。辞書は死体でいっぱい遺体安置所のようなものですが、生理学を勉強したいのです。ここに「バラ」があり、ここに「走る」とここに「中」とここに「ある」と欠けているのは人生です。写真を追加すると、少し良いです:ビデオを追加し、より良い多く:長い3Dカラーは、音と匂いでビデオを雇い、それがそこに着いています。

ウィトゲンシュタインの公共心理学の説明の一部には、私の心の感覚やイメージが私にとっても認識的な重みを持たない方法の多くの詳細な例が含まれていました。リンゴを食べているのはどうやって分かるの?私の好みやビジョンが間違っているかもしれないし、どのように決定する?しかし、私はそれをabを話すか、それを書き留め、あなたは「それはおいしい見た目のリンゴです」などと言う場合。私は客観的なテストを持っています。正しいと間違っ

てここに足がかりを得る。

Wはゲーテからの引用をPIのモットーとして使うつもりでした--「最初は行為でした。つまり、進化的には、それは知覚と行動、そしてそれらの思い出、そしてそれらについての考え、そして思考を声に出す言葉でした。だから、このイベントはオーストラロピテクスが考えたことであり、彼らに代わる音響爆風を作ることができる自然選択は、私たちのボイカル装置と適切な制御回路を素晴らしいペースで変更するのに十分強かったので、初期のネアンデルタール人時間までに彼らは青い筋を話していて、それ以来数分以上心や口を閉ざしていません。Wは、コミュニケーションの基礎としての行動の優位性と私たちの考え、感情の無関係を理解していましたが、彼はしばしば行動主義者(すなわち、デネット、ホフスタッター、B.F.スキナースタイルは私たちの精神生活、心、意識などの現実を否定する)と呼ばれていますが、これは特許的にばかっている。

byプラトンの洞窟の壁の影の有名な描写と、実際に言語を使っている人々を見るために振り向いたという記述を思い出します。いずれにせよ、言葉を使う場合を注意深く考えると、私たちの意図的な心理学の多くが遊びに呼ばれていることがわかります。

EEL2(エルゼビア言語学百科事典-2nd-12,353p-はい、14ボルトの12,000 pagesとわずか6000ドル)の記事でウィトゲンシュタインの無知を見ることができます。

不思議なことに、ピンカーはそれに単一の参照を持っていませんが、あなたはピンカー、サール、ウィトゲンシュタインとネット上で無料の他の何千人ものほとんどすべてと一緒に、それを見つけることができます。

たとえば、AIの基本的な必要性を理解するには、ミンスキーの「エモーションマシン」よりもWのRFMを読む方がはるかに興味深いことがわかります。ピンカーは、ブラウンの有名な人間の行動の何百もの普遍的なリストを参照しましたが、これらはほとんどすべて、宗教の所有、互恵的な利他主義などの総体的な高レベルの行動であり、これらの根底にある他の何百もの普遍を省略しています。ウィトゲンシュタインは、より根本的なものの多くを指摘した最初で、場合によっては今日まで唯一のものでした。しかし、彼は彼が何をしていたのかあなたに言わなかったし、他の誰も持っていないので、あなたはそれをあなた自身のために困惑させる必要があります。ほとんどの人は最初に彼の哲学的調査を最初に（そしてしばしば他には何も）読みますが、私は数学の基礎に関する彼の発言または数学の基礎に関する彼の講義でより厳密に数学的な例を好みます。彼が私たちのすべての推論の根底にある私たちの進化心理学の普遍的な公理を説明していることを理解して読んだ場合、彼の作品は完璧に理解でき、その工夫に息をのむほどです。

ピンカーは、バーベキューソースの例で心がどのように動作するかを示しています。もちろん、私たちの主観的確率を示す他の無限の数があります(しばしばベイズ推論と呼ばれますが、彼はこれを言及していません)。私のお気に入りには終末(例えば、ポストラムの本やウェブページを参照)、眠れる森の美女とニューカムの問題です。明確な解決策を持っているバーベキューとは異なり、他の多くは(あなたの視点に応じて)1つ、何もまたは多くを持っています。私たちは、彼らが私たちの合理性(ウィトゲンシュタインの主要なテーマ)または(少なくとも20年代のデ・フィネッティの仕事以来知っているもの)にすべての確率が主観的であることを示すギャップや限界を示しているのです、これらを興味深いものと見なすかもしれません。または有名な嘘つきのパラドックスやゴデルの定理のように(ホフスタッターの「私は奇妙なループであり、ヤノフスキーの「思考の限界を超えて」の私のレビューを参照してください)、私たちの霊長類の心の限界の些細なデモンストレーションとして、ピンカーはこの問題を拡大したり、決定理論、ゲーム理論、行動経済学、ベイソスなどに関する膨大な文献にいくつかのヒントを与えません。

EEL2はあまりにも多くのギラギラしたエラーを避けるWに関する合格の短い記事を持っていますが、本当に理解されれば、本の中で最も長いものになる重要さのほとんどすべてを完全に見逃しています。ほぼ全体がTractatusで無駄になり、誰もが彼が後で完全に拒絶したことを知っており、非常に混乱し

、混乱しています。彼の後の哲学にはほとんど何も、今ではネットを介して自由に普及しつつあるすべてのW学者(および人間の行動に興味を持っている人)の出発点となっている2つの検索可能なCDROMについての言葉ではありません。チョムスキー、生まれつきのアイデア、構文の進化、意味論の進化、実用的な進化(実質的に20,000ページのすべてがこれらの2つの新しいアイデアや例と関係がある)、スキーマ理論など、そして彼が「深度文法」を研究する上でチョムスキーをどのように予想したかについて、ここにも、生来のアイデア、進化論についての記事にも何もありません。アンダーディエーションまたはコンビナトリアル爆発の問題、また彼の発見に関する言葉(例えば、RPP Vol.2 p20など)について、ワソンの選択テストで分析された「if p then q」の種類の「グリッチ」の理由の約20年前に説明した。彼は、彼の創立について、彼の最も頻繁に使用される用語の2つ、彼の最も頻繁に使用される用語の2つ、私たちの精神的な生活のエピフェノメトリ性と言語、数学、幾何学、音楽、芸術、ゲームの統一の、行動としての性質の現代的な研究について。Wは、論理的なドメイン一般構造として心を理解しようとするところから、20年代後半に心理的特異なドメイン固有の構造に変更を加えましたが、カーネマンは2002年にノーベル賞を受賞しました。もちろん、行動科学全体で同様の省略と理解の欠如に従うだけなので、EEL2をあまりにも非難することはできません。そして、私はロケットエンジンに関する本の中で古代中国の戦争ロケットに関する情報の欠如について不平を言うかもしれない方法でこれを持ち出すつもりはありませんが、彼の作品はまだ行動科学ダイヤモンドの事実上未開拓の鉱山であり、私のお金のために、私が今まで読んだ中で最も爽快で目を開ける散文のいくつかです。彼が書いたほとんどすべてのものは、哲学や心理学のクラス、そして法律、数学、文学、行動経済学、歴史、政治、人類学、社会学、そしてもちろん言語学の多くで、補足的なテキストやラボマニュアルとして使用することができます。これは私たちをピンカーに戻します。

最後の章では、プラトンの洞窟の有名な比喻を使用して、彼は美しく心(言語、思考、意図的心理学)の概要と本を要約します - 盲目の利己主義の産物は、私たちの遺伝子のコピーを運ぶ近親者のための自動利他主義によってわずかにモデレートされた(包括的なフィットネス)-自動的に動作しますが、それにもかかわらず、私たちがその広大な能力を利用して世界を生きるために私たちに希望を与えることによって、アップビートノートに終わろうとします。私はこれを非常に疑う(彼の「私たちの自然のより良い天使」の私のレビューを参照してください)。

ピンカーは確かに知っていますが、私たちの心理学についてはるかに多くが含まれているよりも取り残されているという事実についてはほとんど言いません。取り残されたり、最小限の注意を払われたりする人間性への窓の中には、数学と幾何学、音楽と音、画像、出来事、因果関係があります。オントロジー(物事のクラス)、性質(信じる、思考、判断、意図など)、および行動、神経伝達物質およびエンテオゲン、精神的状態(例えば、サトリと啓蒙、脳刺激および記録、脳損傷および行動の欠陥および障害、ゲームとスポーツ、決

定理論(ゲーム理論と行動経済学を含む)、動物行動(非常に遺伝的な言語を含む)、動物の行動(非常に遺伝的な言語を含む)これらの各分野の意図的心理学について、多くの本が書かれています。この本のデータは説明であり、なぜ私たちの脳がこのようにそれを行うのか、どのように行われるのかを示す説明ではありません。文章をさまざまな方法で使用するには、どのように知っていますか(つまり、その意味をすべて知っている)。これは、ヴィトゲンシュタインが最も活発なレベルである、より基本的なレベルで動作する進化心理学です。そして、言語を理解するために重要であり、ヴィトゲンシュタインが主要なパイオニアであった文脈に対する注目は非常に高い。

ここで言及されていない無数の本の中には、数学と音楽「音楽のトポス」の類似性を調査するゲリーノ・マツォーラの優れたトーム、シュルンの素晴らしい作品は、精神化学物質「フィカル」と「ティカル」で心を探っています。他の多くは、ロット「信念改訂」、ガーデンフォー様々な本、そしてもちろん on 論理(哲学論理の20ほどのVolハンドブック)だけでなく、驚くべき Dov Gabbay によって編集または書かれた他の多くの(例えば、「時間論理」)などの幾何学的または数学的手段で精神的機能を表そうとします。再空間言語-宇宙の心理学、言語または哲学に関する多数のボリュームの、最近の「空間論理のハンドブック」(特に楽しいのは時空のチャップ11とヴァルジの最後のチャップです)が際立っています。要するに、これらの論理的、幾何学的、数学的な作品は、私たちの生来の公理心理学の延長であり、私たちの考え(モジュール、テンプレート、推論エンジン)の「形」または「形」または「機能」に関する方程式やグラフィックスに示すので、動物の形やおそらくコンピュータの形(ここで何が関連するのかを考える必要があります)。!そしてもちろん、ヴィトゲンシュタインのすべての作品は、in 彼が時々最も基本的な言語学的または思考と知覚の哺乳類の前のレベルについて話していることを心に留めておきます。もちろん、AI、ロボットナビゲーション、画像処理に関する多くの本は、私たちの心理を模倣しなければならないので、関連しています。顔認識は私たちの最も印象的な能力の一つであり(甲殻類でさえそれを行うことができますが)、私が知っている最高の最近の作品は「顔認識のハンドブック」です。空間/時間に関する数多くの本のうち、クラインの「言語と時間」やマクルーアの「時間の哲学」から始めることができます。スミスの「言語と時間」、ホーリーの「物事が持続する方法」、サイダーの「四次元主義」、ラドローの「意味論、時制と時間」、デントンの「時間と空間」と「意識の団結」、ディークの「時空のオントロジー」、サッティの「時間の言語と現実」。しかし、ルパート、・リードが詳述しているように、ここでの言語ゲームはすべて絡み合っており、of 時間の議論のほとんどは絶望的に支離滅裂です。

また、サールや他の人の記事との関連性の多くをカバーする良いが、今日付の本は、ヴァンダーヴェーケンの「論理、思考と行動」です。



# のレビュー”「ハードワイヤードですか?」(Are We Hardwired?) by Clark and Grunstein (2000) (2019年改訂レビュー)

Michael Starks

## 抽象

これは、行動に関する遺伝子/環境相互作用の優れたレビューであり、少し日付が付いているにもかかわらず、簡単に価値のある読み取りです。彼らは遺伝学が行動に与える圧倒的な影響を示す双子の研究から始まります。彼らは、家庭環境を共有することは行動にほとんど影響を及ぼさないと事実を拡張し要約し、養子が無作為に選ばれた人々と同じくらい義理の兄弟や姉妹と同じように成長するという事実を拡張し、要約するジュディス・ハリスのますますよく知られた研究に注意してください。彼ら(そして行動遺伝学について議論するほぼすべての人)が注意できない基本的なポイントの1つは、私たちの性格のすべての基本を含む人間の行動普遍的な何百人(あなたの視点に応じて数千人)が、正常にばらつきのない私たちの遺伝子によって100%決定されるということです。誰もが木を木として見て、石ではなく、食べ物を求めて食べ、怒りと嫉妬などを求めます。だから、彼らがここで主に話しているのは、環境(文化)が外見ではなく、様々な形質が示される程度にどれだけ影響を与えるかです。

最後に、彼らは、私たちとすべての生物が自然の優生学の産物であり、医学、農業、文明全体で自然選択を打ち負かそうとする試みは、これを続ける社会にとって悲惨なことに注意せず、通常の政治的に正しい方法で優生学について議論しています。すべての概念の50%、または約1億/年は、母親が気づかずに、ほぼすべての早期自然流産に終わる。この欠陥遺伝子の自然なカリングは進化を促進し、私たちを比較的遺伝的に健全に保ち、社会を可能にします。異性原性は文明を破壊するのに十分であるが、人口過剰は最初にそれをdする。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの2nd<sup>nd</sup> edの哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多く興味がある人は、運命の惑星に関する「話す猿--哲学、心理学、科学、宗教、政治」を見ることができます - 記事とレビュー 2006-2017' 3rd<sup>ed</sup> (2019) その他。

これは、行動に関する遺伝子/環境相互作用の優れたレビューであり、少し日

付が付いているにもかかわらず、簡単で価値のある読み取りです。

彼らは、遺伝学が行動に与える圧倒的な影響を示す双子の研究から始まります。彼らは、家庭環境を共有することは行動にほとんど影響を及ぼさないという事実を拡張し要約し、養子が無作為に選ばれた人々と同じくらい義理の兄弟や姉妹と同じように成長するという事実を拡張し、要約するジュディス・ハリスのますますよく知られた研究に注意してください。初期の環境、おそらくピアインタラクション、テレビなどからパーソナリティ(変動の50%)に多くの影響がありますが、私たちは本当に知りません。

彼らは、最も初期の真の動物、原虫の行動の遺伝学を要約し、私たちの行動の根底にある遺伝子やメカニズムの多くがすでに存在していることに注意してください。潜在的な仲間の遺伝子を同定することには強力な選択的利点があり、さらには原虫はそのようなメカニズムを有する。人々が異なるHLAタイプの仲間を選ぶ傾向があることを示すデータがありますが、メカニズムはあいまいです。彼らは、私たちがボメロナス器官を介してフェロモンと無意識に通信するという様々な証拠を提示し、これは臭いニューロンによって媒介されていません。

1つの章は、それが原虫と私たちと多くのメカニズムと遺伝子を共有しているという事実を、進化の極端な保守主義のために、線虫C.エレガンスの生物学をレビューします。いくつかのヒト遺伝子は、私たちの中でその機能の明らかな保存とそれに挿入されています。

さらに、それらは、より高い生物と同様の方法で遺伝子によって制御される長期および短期記憶のメカニズムと思われるものを示す。

彼らは、酵母やフルーツフライの概日リズムの概日リズムの調節を、より高い動物や植物のリズムに対する一般的な類似性に注意する。クリ-1とクライ-2の両方のクリプトクロム遺伝子がフルーツハエ、マウス、ヒトに存在し、感光体系がレティナ以外の多くの身体細胞で活性であることが示されており、研究者は私たちの脚に輝く光から概日リズムを引き起こすことさえできています!

有名なナメクジアプリシアとcAMPとカルモジュリンシステムに関する作業の簡単な調査の後、彼らは人間の神経伝達物質に関するデータをレビューします。侵略に関する章は、低セロトニンマウスの衝動的な攻撃性と、一酸化窒素の化学を吹き飛ばすa突然変異/薬物の積極的な行動への影響を指摘する-最近、すべての驚きに、主要な神経伝達物質または神経調節剤として同定される。

消費に関する章では、彼らはレプチンの現在よく知られている物語と食物摂取量の調節におけるその役割を述べています。その後、性的行動の遺伝学 요약。

彼ら(そして行動遺伝学について議論するほぼすべての人)が注意できない基本的なポイントの1つは、私たちの性格のすべての基本を含む人間の行動普遍的な何百人(あなたの視点に応じて数千人)が、正常にばらつきのない私たちの遺伝子によって**100%**決定されるということです。誰もが木を木として見て、石ではなく、食べ物を求めて食べ、怒りと嫉妬などを求めます。だから、彼らがここで主に話しているのは、環境(文化)が外見ではなく、様々な形質が示される程度にどれだけ影響を与えるかです。

また、進化心理学、認知心理学、社会学、人類学、行動経済学の一部など、人間の行動を研究する非常に活発な分野もあり、行動に鮮やかな光を当てており、自発的な意識やコントロールがほとんどない程度に自動で無意識であることを示しています。著者らは生物学に偏り、大きな欠陥である。

最後に、彼らは、私たちとすべての生物が自然の優生学の産物であり、医学、農業、文明全体で自然選択を打ち負かそうとする試みは、それに持続する社会にとって悲惨であることに注意せず、通常の政治的に正しい方法で優生学について議論します。すべての概念の**50%**、または約**1億/年**は、母親が気づかずに、ほぼすべての早期自然流産に終わる。この欠陥遺伝子の自然なカリングは進化を促進し、私たちを比較的遺伝的に健全に保ち、社会を可能にします。しかし、人口過剰が異性原性がチャンスを得る前に世界を破壊することは明らかです。

デジタル妄想-コンピューターは人間、言語は数学、テクノロジーは私たちを救う

# 科学はすべてについて良い説明ではありません-「自由は進化する」のレビュー(Freedom Evolves) by Daniel Dennett(2003) (レビュー改訂 2019)

Michael Starks

## 抽象

「人々は、哲学は本当に進歩していない、私たちはまだギリシャ人と同じ哲学的問題に占領されていると何度も何度も言います。しかし、これを言う人々は、なぜそうでなければならないのか理解していません。それは、私たちの言語が変わらず、同じ質問をするように誘惑し続けているからです。食べたり飲んだりするのと同じように機能しているかのように見える動詞が続いている限り、私たちがまだ形容詞を持っている限り、時間の川、空間の広がりなどについて話し続ける限り、人々は同じ不可解な困難につまずき続け、説明が晴れることができないものを見つめています。さらに、人々が「人間の理解の限界」を見ることができると考える限り、彼らはもちろんこれらを超えて見ることができないと信じているので、これは超越への憧れを満たしています。

この引用は、約70年前に哲学を再定義したルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインからのものです(しかし、ほとんどの人はまだこれを見つけていません)。デネットは、彼が約40年間哲学者であったが、そのうちの一つです。また、彼と彼の主要なアンタゴニスト、ジョン・サールの両方が有名なヴィトゲンシュタイニアン(ジョン・オースティンとサール、ギルバート・ライルとデネット)の下で学んだが、サールは多かれ少なかれポイントを得て、デネットはしなかった(しかし、それはサールやライル・ヴィトゲンシュタイニアンと呼ぶものを伸ばしているが)。デネットは難しい決定論者であり(裏口で現実をこっそり見ようとしますが)、おそらくこれは有名な本「心の概念」(1949年)が転載され続けているライルによるものです。その本は幽霊を追い出すのに大いに役立ったが、機械を置き去りにした。

デネットは、ヴィトゲンシュタイン、ライル(およびそれ以来)が詳細に暴露したミスを作ることを楽しんでいますが、私たちの言葉の意識、選択、自由、意図、粒子、思考、決定、波、原因、起こった出来事(そして無限に)の使用はめったに混乱の原因ではありませんが、通常の生活を離れて哲学に入るとすぐに(そして言語が進化した環境から切り離された議論、すなわち言葉が意味を持っていた正確な文脈)カオスが支配します。ほとんどの場合と同様に、デネットは一貫した枠組みを欠いており、サールは合理性の論理的構造と呼ばれています。私はこのレビューを書いて以来、私はこれにかなり拡大しており、私の最近の記事は、ステロイドのScientism (説明としての科学の不適切な使用)を呼び出すかもしれない哲学へのデネットのアプローチの何が間違っているかを詳細に示しています。ヴィトゲンシュタインからの別の引用で終

わせましょう - '野心は思考の死です。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、運命の惑星における「話す猿--哲学、心理学、科学、宗教、政治—記事とレビュー2006-2019 第3回(2019)」と21世紀4日(2019年)の自殺ユートピア妄想<sup>st</sup> Century 4<sup>th</sup> ed (2019)などを見ることができます。

「人々は、哲学は本当に進歩していない、私たちはまだギリシャ人と同じ哲学的問題に占領されていると何度も何度も言います。しかし、これを言う人々は、なぜそうでなければならないのか理解していません。それは、私たちの言語が変わらず、同じ質問をするように誘惑し続けているからです。「食べる」と「飲む」と同じように機能しているかのように見える動詞'to'が続いている限り、私たちがまだ形容詞を持っている限り、時間の川、空間の広がりなどについて話し続ける限り、人々は同じ不可解な困難につまずき続け、説明がクリアできないものを見つめています。を。さらに、人々が「人間の理解の限界」を見ることができると考える限り、彼らはもちろん、彼らがこれらを超えて見ることができると信じているので、これは超越への憧れを満たしています。

「哲学は言語によって私たちの知性の妖艶との戦いです。

「野心は思考の死」

哲学者は常に科学の方法を目の前で見えており、科学のように質問をして答え、たまたま誘惑されています。この傾向は形而上学の本当の源であり、哲学者を完全な闇に導く」(BBB p18)。

「精神過程や状態、行動主義に関する哲学的問題は、どのように起こるのでしょうか。- 最初のステップは、完全に通知をエスケープするものです。私たちは、プロセスや状態について話し、その性質を未定のままにします。いつか私たちは彼らについてもっと知るだろうと思う。しかし、それは問題を見る特定の方法に私たちをコミットするものです。プロセスをよりよく知ること学ぶことの意味の明確な概念があります。(コンジュリングトリックの決定的な動きがなされ、それは私たちが非常に無実だと思ったまさにそのものでした)。-そして今、私たちの考えを理解させるというたとえはばらばらは落ちる。だから、我々はまだ未踏の媒体でまだ理解されていないプロセスを否定する必要があります。そして今、私たちは精神的なプロセスを否定したかのように見えます。そして、当然のことながら、私たちはそれらを否定したくありません。 W PI p308

これらの引用は、約70年前に哲学を再定義したルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインのもので(しかし、ほとんどの人はまだこれを見つけていません)。デネットは、彼が約40年間哲学者であったが、彼らの一つです。また、彼と彼の主要なアンタゴニスト、ジョン・サールの両方が有名なヴィトゲンシュタインアン(ジョン・オースティンとサール、ギルバート・ライルとデネット)の下で勉強したが、サールは少なくとも部分的にポイントを得て、デネットはしなかったのも興味深い。デネットは難しい決定論者であり(裏口で現実をこっそり見ようとしますが)、おそらくこれは有名な本「心の概念」(1949年)が転載され続けているライルによるものです。その本は幽霊を追い出す素晴らしい仕事をしたが、それは機械を去った。デネットは、ヴィトゲンシュタイン、ライル(およびそれ以来)が詳細に暴露したミスを作ることを楽しんでいいます。偶然、この本の直前に、デネットが1981年にダグラス・ホフスタッターと共著した『マインド・アイ』を読んでいました。彼らはいくつかの悪い間違いを犯し(私のレビューを参照してください)、そして最も悲しいことに、彼らは混乱から抜け出す2つの有名な記事を転載しました---ナーゲルの「コウモリになるのはどんなものか」と、コンピュータが考えていない理由を説明するジョン・サールのチャイニーズルームの議論の初期バージョン。

ナーゲルは、コウモリの心の概念がどのようなものであるかを認識する方法さえ知らないと指摘しました。Searleは同様に、思考を概念化する方法と、コンピュータが行うこととどのように異なるかを説明しました(例えば、中国語を理解せずに翻訳することができます)。同様に、多くの哲学的小および科学的概念に対して、良い対悪い、または単に理解できるものを認識するための明確なテストが欠けています。私たちの言葉の意識、選択、自由、意図、粒子、思考、決定、波、原因、起こった出来事(など)の使用は、めったに混乱の原因ではありませんが、通常の生活を離れて哲学に入るとすぐに(そして言語が進化した環境から切り離された議論、すなわち言葉が意味を持っていた正確な文脈)カオスが支配します。ヴィトゲンシュタインは、その理由を最初に理解し、これを回避する方法を指摘しました。残念ながら、彼は全盛期に亡くなり、彼の作品は心(言語)の仕組みの一連の例でほぼ完全に構成されており、彼は人気のある本を書いたことがないので、彼の作品の理解はごく少数に制限されています。

サールは世界有数の哲学者の一人であり、非常に明確で高く評価されている多くの記事や本を書いており、そのうちのいくつかはデネットのworkの欠陥を明らかにしていないと指摘しています。彼のレビュー'意識エクス'は、デネットの1991年の本'意識エクスプラ'と彼の本'「コンシャウの謎」のアウトエイで、非常によく知られています。そして、哲学的な書き方にとって驚くほど明確な方法で、なぜデネット(このトピックについて書いた何百人もの哲学者や科学者)が難しい問題、すなわち意識をどのように概念化するのかを説明することに近づいてくっていないのかを示す。もちろん、私の見解(そしてヴィトゲンシュタインの)では、言語の使用に関する混乱に関する「難しい問題」はありません。多くの人は、私たちが本当に重要なことを「概念化」するこ

とは決してできないと疑っています(しかし、Wは非常に難しい科学的問題と言葉の使い方の非常に単純な問題を混同していることを明らかにしたと思います)が、科学的な問題として今どこにも近づいていないことは明らかです。私自身の見解は、進化と発達によって一度に数nニューロ分の「意識」がまとめられているのを見ることができるので、科学的な問題は簡単であるということです。進化により、同時にいくつかのニューロンを同時に。そして、「コンセプト」は他の言語ゲームであり、私たちが単語をどのように使うかについて明確に(明確なCOSを指定する)必要があります。

デネットはほとんど彼の批評家を無視しているが、激しい個人的な攻撃でサールを支持している。サールは、現代哲学が狭い学術感覚で認知心理学(高次思考の記述心理学)の一種であるため、デネットや他の人々から非常に面白い認知心理学を破壊するために外出していると非難されており、サールは30年間、私たちが意識的で思考的な生物学的機械の良い例であることを非常に明確にしています。彼はちょうど私たちがこれがどのように起こるか分からないと指摘しています。サールは「知的病理」、デネットの見解、そして彼らが説明するために着手した現象の存在を否定するすべての人々として特徴付けます。

デネットはここで彼の過ちを繰り返し、彼の批評家への彼の答えを本の究極のページに残します。当然のことながら、本全体にヴィトゲンシュタインやサールへの言及は1つはありません。しかし、彼と同じくらい混乱している他の古い学校の哲学者への多くの言及があります。科学の本当の経験的問題と、言語がどのように使われるか(言語ゲーム)哲学の問題を混同するという、ほとんど普遍的な間違いというサイエンティズムは大きい。

ほとんどの人と同様に、彼が考えている非常に推論エンジンで彼の心を横切ることは、彼が特定の結論に達することを余儀なくされ、これらはしばしば世界の物事の方法について非常に結びついていないか、間違っています。彼らは何十万年も前に生存に役立つ行動を組織する上で様々なタスクを行う進化的好奇心のごちゃごちゃです。ウィトゲンシュタインは認知心理学の思考実験のパイオニアであり、30年代にこれらのエンジンの性質と言語の機微を解明し始め、このレビューが始まるコメントをしました。

デネットは、彼の見解は互換性、すなわち、自由意志(私は一貫性のために、我々は選択と同一視できることを望む)が決定論と互換性があると云います(すなわち、物理的に可能な未来'-p25)。彼は、決定論が必然性と同じではないことを示したいと考えています。

しかし、本全体は煙と鏡であり、通常はそれを理解している意味で消え、私たちは選択できない「選択」を残しています。当然のことながら、これは彼の以前の「意識が説明された」の中で意識の運命を反映しています。



単一のニューロンがどのように機能するか(または原子がどのように機能するか)の基本を理解できるかもしれない時期に、誰もが脳全体を理解し、その最も複雑な現象を説明するために飛躍することができると思うべきであるということは驚くべきことです。オープニング引用からヴィトゲンシュタインの最後の文を思い出してください:"そして、それ以上に、これは超越への憧れを満たしています。 私たちが非常に、非常に慎重であれば、我々は言語ゲームをレイアウトすることができます(例えば、言葉の意識、選択、現実、心などを使用して、様々なステートメントの満足の条件を指定、choice, reality, mindします。)と明快さが可能になりますが、デネットは風に注意を投げ、私たちはクイックサンドに引きずり込まれます。

ここには少なくとも3つの異なるトピック(私たちの脳の進化、選択と道徳)があり、デネットは原子の決定論的なクラッシュから自由がどのように進化するかの一貫した説明にそれらを一貫したアカウントに結びつけようと無駄にしようとします。しかし、跳ね返る原子(または彼のお気に入りの例、コンピュータ上で実行されている人生のゲーム)が現実と同型であることを受け入れる説得力のある理由はありません。彼が文脈を正確に指定しない限り、彼は(満足の条件—すなわち、声明を真または偽にするもの)、彼の声明は意味を欠いている。彼は、量子不確定性(または不確実性原理)が決定論の大きな障害であることを知っていますが、定義されていますが(そして自由への脱出として多くの人に取りられました)、そのような出来事あまりにもまれで気をつけることはあまりにもまれであるという事実のためにそれを却下します。さらに、そのような出来事が今、あるいは私たちの脳の中で私たちの生涯で起こる可能性は低いので、私たちは決定された脳に固執しているように見えます(つまり、彼は決してCOSを指定しません)。しかし、宇宙は大きな場所であり、長い時間(おそらく「永遠」)の周りにあり、そのような量子効果が1つでも起こった場合、宇宙全体を不確定な状態に投げ込むように見えます。「ある瞬間に、物理的に可能な未来は、ある瞬間に量子不確定性が起こり得るならば、正確には真実ではないという考えは、この場合、無限に多くの可能な未来があるように見える。しかし、繰り返しますが、この声明のCOSは正確には何ですか?これは、物理学の矛盾からの脱出の1つを思い出します、各瞬間に私たちの宇宙は無限に多くの宇宙に分岐しています。

彼は、量子不確定性が私たちに選択肢を持つことができる方法に対する答えを与えてくれるという考えを正しく拒絶します。この明白な考え方は多くの人に提案されていますが、問題は、物理学の方程式から始まり、意識の現象(または他の出現現象)で終わるステップの正確なシーケンスを指定する方法を誰も知らないということです。もしそうなら、彼らは間違いなく少なくとも1つのノーベル賞を受賞するでしょう、彼らは意識を「説明した」だけでなく、ウィトゲンシュタインが主張したように「説明」した(またははるかに良い)出現の普遍的な現象(より低いものからどのように高次の特性が出現するか)を持つことになります。したがって、彼らは「簡単な」問題を解決する必要があります(いくつかの精神状態に対応する脳の正確な状態を決定し、好ましくは時間を無視する不確実性の上に脳内のすべての原子の正確な位置を指定

する)と'hard'1(正確に相関するか、意識や選択などを生成するものなど)。そして、彼らはそれにいる間、脳のための量子場方程式に対する正確かつ完全な解決策を不可能にする方法もどうですか?これらの方程式は、1つの原子や真空であっても、無限のコンピュータ時間を必要とするため、計算できないことは非常によく知られています。しかし、無限は1つの原子のために行うので、多分脳はもはやかからなくなります。電子、中性子、陽子から原子がどのように「出現」するか、分子から原子や細胞から分子がどのように出現するかを誰も明らかにできないのは、彼の心を横切ることはありません(はい、いくつかの方程式がありますが、注意深く見ると、手を振ったり、事実が「物事のあり方」として受け入れられているので、意識、色、選択、細胞の束から出てくる痛みとは明らかに同じだと思います。もちろん、ワイトゲンシュタインの後、科学的な質問と混ざり合うことが哲学的なものであり、すなわち、言葉の異なる用途(意味、COS)が明確に保たれていないので、議論はほとんど支離滅裂です。

彼は物質的でない魂のような幻想的な概念に対する保護のために物理学の法則に訴える最初のページから始まりますが、物理学は幻想的な概念(不確実性、絡み合い、波/粒子の二重性、シュレディンガーの死んだ/生きている猫など)で作られており、ファインマンが何度も言ったように「誰も物理学を理解していません!'''誰も決してしないと思うし、私は「理解する」ものは何もないと言う多くの人の一人ですが、むしろ存在、空間、時間、物質などと一緒に「もの」がたくさんあります。私たちの小さな脳ができることには限界があり、多分私たちは今その限界にいます。

たとえ私たちよりもはるかに良い(ある意味で)理解できる巨大なコンピュータを作ったとしても、それが私たちに説明できることは明らかではありません。アイデアを理解するには、ある程度の知性やパワー(たとえば、一定数の事柄を念頭に置いて、一定数の計算を実行する/秒)が必要です。ほとんどの人は、どんなに長くそれをしなければならぬとしても、弦理論の乱用数学を決して把握しません。そして、弦理論(または他の任意の)が私たちの世界の数学的(すなわち、実際の)表現として理にかなっていることは明らかではありません。これは、文字列理論、心の量子論など欠けていると思う明確なCOSを必要とします。だから、私たちの超スマートコンピュータは、私たちが「私たちが行うのと同じ意味で考える方法」を教えても、私たちに本当に複雑なことを説明することができないと考える正当な理由があります。しかし、いつものように、私たちは言葉の意味(COS)を見ることができるよう正確な文脈を指定する必要があり、この種のほとんどの科学は問題の認識を持っていません。

最初のページには、脳を小さなロボットの束と比較する彼のお気に入りの引用符の1つであり、pg2では私たちは心無いロボットで作られていると言います。しかし、心を持っているエンティティのCOSは何ですか?脳(および細胞)の働き方はロボットの働き方とまったく同じではなく、その違いを概念化する方法さえ知りません(つまり、ロボットの仕組みは分かっていますが、脳の

仕組みは知りません。私が上記のように、これは30年前にサールによって指摘されましたが、デネット(そして無数の他の人)はそれを得ることはありません。

私たちはまた、科学が私たちの自由を理解し、私たちの a 道徳のためのより良い基盤を与えるだろうと最初のページで言われています。私が見る限り、科学も哲学も宗教も、私たちの自由や道徳に対する理解に影響を与える必要はありません。彼は利他主義と合理的な選択の生物学について長々と議論していますが、私たちの道徳的直感が4歳の子供たちにはブイトであり、実証可能であるという認知心理学からの豊富な証拠については言及しません It in and demonstrable in 4 year。代わりに、彼は選択と道徳が出来事の記憶と他の人とのやり取りから来る方法を示すために多くの時間を費やしています。pg2では、私たちの価値観は細胞の「目標」とpg2から3の目標とはほとんど関係がない、と彼は言う。「これは、私たちの違いが私たちの遺伝子に大きくプログラムされ、幼児期に固定されている豊富な証拠の人間性のはげの解雇であり、彼の絶え間ないconfusedが前後にさまよっているベトウ・エーン決定論と環境主義の典型です(すなわち、私たちは経験によって道徳を発展させるという彼の見解です)。しかし、再び彼は哲学的なものや科学的な問題を混ぜて、すなわち、私たちが「ロボット」、「心」、「決定」、「自由」などで遊んでいるゲームは正確に何ですか? 本の他の多くのセクションは、同じ混乱を示しています。科学的証拠を知らない人scientific は、ピンカーの「ブランクスレート」、ボイヤーの宗教説明'と100以上の最近のテキスト、および人格開発、進化と認知心理学に関する記事やウェブページの数万を読みたくもありません。

pg4で彼はバイソンは彼らがバイソンであることを知らないと言い、私たちはほんの数百年の間哺乳類であることを知っていると言います。どちらも認知心理学の根本的な理解の欠如を示しています。存在論的カテゴリーの認知テンプレートは、何億年も前に元の形で進化し、動物はカテゴリーを確立するのに十分な学習なしに、自分の種や他の種や動物や植物や物体の他の種やクラスを認識する生まれつきの能力を持っています。バイソンは、彼らが他のバイソンのようなものであることを知っていて、私たちの祖先は、彼らが他の哺乳類のようなものであり、爬虫類は異なっているが、お互いに似ていることを知っていました。認知研究は、非常に幼い子供の能力のこれらのタイプを示しています。繰り返しますが、私たちはそのシステム1の言語学的感覚またはそのシステム2言語学的な意味で「知っている」を使用していますか? 思考視点の2つのシステムの有用性については、私の他の著作を参照してください。

もちろん、ビソンと哺乳類という言葉が最近のことは事実ですが、脳の仕組みとは何の関係もありません。

5ページでは、彼は科学に対するポストモダニズムの敵意を恐ろしい思考の産物と考えているが、なぜそれが理由なのか推測していない。認知心理学と知

り合いにもかかわらず、私が他の場所で議論する直感的な心理学、連合、社会的心、社会的交流などの推論エンジンの操作によって通常生み出される感情と多くの科学結果が衝突する可能性が高いとは考えていない。

9ページで彼は自由意志が問題であり、それに対する私たちの態度は違いを生むが、誰のために?哲学者以外の誰もいない。私たちは選択をします。何が問題なの?人は問題を経験するために人生の外に出なければならなくなり、すべてが問題になります。意識、痛み、黄色、意図、物質、クォーク、重力などは何ですか?私は、普通の人々が選択に対する考え方のために、人とのやり取りや意思決定プロセスに根本的な変化を経験したことがあると思います。これは、そのような質問について奇妙な何かがあることを示しています。ウィトゲンシュタインは、言語ゲームが異なっていることを示しています。dエカリシヨンのための認知テンプレートに接続された言語d、または色などを見るためのゲームがあり、哲学的思考は通常、間違った文脈で、または明確な文脈なしで単語を使用しています(これは分離された呼び出しを行うことができます)。

分離されたモードは、過去について考えたり、将来を計画したり、他の人の精神状態を推測したりすることを可能にしますが、ジョンがそれを行うかもしれないと想像するのではなく、私の財布を盗もうとします。統合失調症やその他の精神疾患のいくつかの側面は、このように見られるかもしれませんが - 例えば、peopleが持っている動機と彼らが持っているかもしれない動機とmight haveの違いを見ることができないモードの制御を失います。

その後、哲学的な人々の多くは、これらの分離された(反事実的な)モード、で動作するが、通常モードとの違いを彼らの前に保つことができないのを見ることができます。通常モード(例えば、ライオンが何をしているのか)は、最初の進化したモードと分離されたモード、つまり、そのライオンが前回何をしたのか、それとも次に何をするつもりなのか、後で進化しました。これはおそらく動物にとって問題ではなかったでしょう - 何が起こるかを心配してあまりにも多くの時間を費やした動物は、遺伝子プールに貢献することはあまり成功しません。

人間が文化を発達させ、遺伝的に変性し始めて初めて、多くの人々が遺伝子で生き残ることができ、多くの人々が分離モードで多くの時間を過ごすことを推測することは興味深いことです。したがって、私たちは哲学とこの本を持っていますが、主にデコネドモードで意思決定テンプレートを実行する方法ですが、他の人がエンジンを分離モードで実行するために使用するための本に結果を入れるためのロイヤリティを獲得する以外に実際の結果はありません。ウィトゲンシュタインの引用を変更して、食べるのと同じように機能する動詞や飲み物のように見える動詞が続いている限り、私がそうでなければやっておけばよかったと言う限り、人々は同じ不可解な困難につまずき続けるでしょうないものを見つめて。

ほとんどの哲学書と同様に、ほぼすべてのページ、しばしばすべての段落は、あるタイプの言語ゲームから別の言語ゲームに変わり、今では冗談や夢を見たり、劇中で行動したり、物語を暗唱したりする必要があり、実際には何も意図せず、世界の実際の状況を説明する必要はありません。10ページでは、食べ物や水に関するクオートのように、私たちの生活について考える自由意志を当てにしていると言いますが、哲学の外で、食べ物でいっぱいランチカウンターの前に立っている人は、ミネラルウォーターの代わりにコーラを選ぶことができるように自由意志を持つことがどれほど素晴らしいと思っただけですか?私は深刻な互換性リストになり、分離モードでこれを考えてみたい場合でも、私は終了し、実際の選択を行うために非連結モードに入る必要があります。そうして初めて、私は本当の選択をする能力を持っていなかったら何が起ったのだろうかと思うために分離モードに戻ることができます。

ヴィトゲンシュタインは、ゲームのふりをする方法が実際のものに寄生する方法を指摘しました(これは些細な観察ではありません!非常に複雑な分離シナリオに従事する能力は、すでに4歳の子供たちに明らかです。だから、私は通常、誰も選択を当てにしていなくても、むしろ我々は単に選択すると言うだろう。ヴィトゲンシュタインが明らかにしたように、それは私たちの人生の基盤である確実性に基づく行動です。ダニエレ・モヤアル=シャーロックの最近の著作と私の他の著作を参照してください。

同じページで、彼は認知の基礎を把握していないことを再び示しています。彼は、私たちが選択の概念的な雰囲気の中で私たちの生活を行うことを学ぶと言います、そして、それは算術のように永遠で変わらない安定した歴史的な構造であるように見えますが、それはそうではありません。認知心理学(およびヴィトゲンシュタイン)の全体の推力は、我々は計画、決定、有望、恨みなどの基本を学ばないが、これらは自動的かつ無意識的に動作し、非常に幼児期に実行を開始する推論エンジンの組み込み機能であるということです。

pg 14で、彼は私たちが自由を持つことは、私たちがそれを持っていると信じることに依存する可能性が高いことを示唆しています!リンゴを見て、痛みを感じ、幸せだと信じていますか?信念の言語ゲームは、言葉で知ることとは非常に異なっています(明確なCOS) デネットがしばしばそれらを使用する方法で支離滅裂です(明確なCOSなし).私たちはポケットに1ドルを持っていると信じていることができますが、それを取り出して見れば、私たちはまだそれを信じていると言うことはできません(冗談などを除く)。推論エンジンは分離された(信念)モードで実行できるため、選択をしたり作ったりすることを想像できませんが、人生ではそれらを作るだけで、非常に奇妙な状況でのみ選択をしたと言えます。しかし、デネットはこれが普遍的なケースであると言っています。選択を行うことは、意識、見ること、思考など、他のすべてよりも信念に依存していた場合。私たちがこれを真剣に受け止めるならば(そして彼が自由意志の深刻な問題を言う)、私たちはトラブルに巻き込まれつつ、実際にそれを人生に適用しようとすると、狂気は数分先です。彼は、最近まですべての

哲学者と同様に、ヴィトゲンシュタインが彼の最後の作品「確実性について」で考えているシステム1の無丸の「ヒンジ」またはオートマチズムを知ることの実際の根拠を記述することによって、信念に基づいて私たちの行動を根拠とする方法を私たちに示したという手ごかりを持っていませんでした。ダニエレ・モヤル=シャーロックは過去10年間にこれを説明し、私は彼女の作品を要約し、私のレビューや記事にそれを組み込みました。

65ページで、彼は因果関係、意図、そして原子などを記述するために使用する「非公式の述語」について議論しています。しかし、認知研究では、直感的な物理モジュールで分析する限られた数の占論的カテゴリーですべての「オブジェクト」を記述し、エージェント(動物や人、幽霊や神々など)が関与すると、私たちは代理店、直感的心理学、社会的心などのために私たちの概念(エンジン)を使用しています。因果関係モジュールはほぼ確実にありませんが、正確な状況に応じて、これらおよび他の推論エンジンのすべてを含みます。直感的な物理学、代理店、トポロジーカテゴリなどのためにモジュールの出力の観点から話せば、可能性と必要性について話し合うことは非常に簡単です。もちろん、意図と社会的現実に関するサールの古典的な作品の因果関係、意図、決定、またはサールの古典的な作品の言語ゲームに関するヴィトゲンシュタインの多くの切迫したコメントについては、ここでは言及していません。

彼は、アインズリーの著書「ウィルの内訳」に多くの時間を費やし、双曲線割引学部(すなわち、推論エンジン)について議論され、結果の可能性を評価します。

彼は利他主義、感情、経済学に関するロバート・フランクの優れた作品の多くを作っていますが、彼が引用する本は、この本が出版されたとき15歳でした。フランクとボイドとリチャードソン(1992)によって増幅されたビンガムの考えは、詐欺師を罰するための手段の進化によって協力が大きく刺激されたのです。彼は、義務的で有望なダーウィニアンアプローチの例としてこれらを示唆しています。実際、それらは、実際には、経済、進化、認知理論の標準的な部分であるが、残念ながら、彼はこれらの分野の他の研究にはほとんど言及していません。すべての作業は、人々が選択しないことを示す傾向があります。彼らの脳は彼らのために選択します(システム1高速自動'選択肢'対システム2の遅い審議'選択肢')。彼は、この作品と選択の一般的な問題との間に説得力のあるつながりを確立しておらず、ほぼすべての哲学者が思考枠組みの強力な2つのシステムを把握していません。

すべてのストライプの哲学者は、推論エンジンを切り離して「もしゲームをする」能力、トポロジーカテゴリに直感的なタグを付けることを愛する能力によって催眠術を受けています(ソクラテスが不滅であった場合など)。この点で、彼らは原始的な宗教といくつかの要素を共有しています(ポイヤール参照)。これは冗談でも侮辱でもありませんが、現代の認知概念を把握すると、人間の活動の全スペクトルを適用することを見ています(そうでなければ奇妙です)

。しかし、ヴィトゲンシュタインがとても美しく説明したように、S2の言語ゲームと推論エンジンには限界があります- 説明は終わりを迎えます - 私たちは岩盤(S1)を打ちました。しかし、哲学者は、彼がそれを超えて見ることができると考え、水の上を歩くか、ヴィトゲンシュタインがそれを置くように、絶対的な暗闇の中に出て行きます。

pg 216では、自分がそうでなければできなかったように自分自身を作ることは、自由意志への進化的上昇の重要な革新であり、機会に無神経な自分をレンダリングする方法を学ぶ場合にのみ自由にするができる、と彼は言います。繰り返しますが、人は何かを意味することはできません(状態クリアCOS)、そしてデネットはCOSを明確にすることさえ始めません。そして、これらの「能力」がどのように機能するのか(すなわち、「意志」、「自己」、「選択」、「原因」などのゲーム)決して明らかにされていない。デネットは、かなり無関係なテキストの膨大な量で彼のアイデアを隠すためのペンチャントを持っています(すなわち、彼は真の哲学者です!)

繰り返しますが、私たちは推論エンジンから何らかの方法で振る舞うべきという感情を得るという生物学と心理学から非常に良い証拠の広大な体があるので、彼は物事を後ろ向きに取得し、これらは私たちの意識的な自己の一部ではなく、エンジンの自動および無意識の操作によって提供されます。彼が指摘するように、囚人のジレンマと関連するプロトコルを使った何百もの実験は、人々の選択を操作することがいかに簡単であるか、そして彼らの計算が全く意識的で意図的ではないことを示しており、実際には現代の心理学的、社会学的、そしてヌール・オ・エコノミクス研究の多くは、S1の自動化とS1ルールの審議的思考を区別することに専念しています。

人々を意識させるために状況が操作されると、彼らははるかに遅く、信頼性が低いです(S2)。だから、エンジンを速く、自動にし、意図的な思考にアクセスできないようにするために、自然選択の絶え間ない圧力がありません。

デ・ネットは、そうでなければ行うことができなかったので、これが道徳と選択の基礎になるように「私たちは自分自身を作る」と言います。証拠はis正反対です。私たちの推論エンジンは、私たちに基本的な道徳的直感を与え、我々は一般的に結果と一致して行動します。私たちや他の人がそうでなければ、私たちは罪悪感、怒り、恨みなどを感じ、詐欺師の遺伝子が集団に侵入し、これは道徳の良い部分がどのように進化したかに関する主要な理論の一つです。私たちの遺伝子は私たちを作るので、私たちの意志やデネットがそれを行うことができると思うものではなく、そうでなければ(主に)行うことはできません。私たちはしばしばそうすることを選ぶことができますが、私たち自身の直感と社会的承認の知識は、通常、私たちの選択を制限するのに役立ちます。これらの直感、50,000年から数百万年前の間に小さなグループで進化しました。現代の世界では、直感、しばしば私たちのロング学期の優位性と社会的統制の弱さではありません。これは、世界の混乱に絶え間ない進歩の主な理由です。

pg 225で、彼は最終的に意思決定のように見える機械主義的な原因の複雑なうなり声として自由意志の定義に潜入します(特定の角度から)。彼は、これが自由意志のすべての貴重な役割を果たしていると主張するが、伝統的な自由意志によって所有されているいくつかの(不特定の)特性を欠いている。煙は濃いですが、私はそれらの不特定の特性の1つが私たちが選択として理解しているものであると確信しています。彼は(pg 226のトップ)意思決定の彼の自然主義的な説明は道徳的責任のための十分な余地を残すと主張するが、そうでなければ私たちができないように自分自身を作るとは、私たちが実際に機能する方法を記述するものではなく、道徳の余地も残さないable to。

彼は選択が自発的または強制的であるかどうかを決定するためのテストを提案していないし、私は彼がそうすることができる疑いがあります。通常、誰かが私たちに私たちの手を動かすように頼んだ場合、私たちは選択肢を持っているとカウントされるものを知っていますが、哲学者の典型的な、私はそれが動くかどうかに関係なく、彼が彼の立場の証拠として両方を数えることを期待しています。

この時点で、彼はまた、私が私の時間の価値があると感じた本の唯一の部分である意識的な注意に関するLibetのよく知られた作品についての彼の議論を開始します。しかし、私たちが意識せずに決定を下すというLibetの主張は、心理学者と哲学者(例えば、サールとキールストローム)の両方によって何度も否定されています。

253ページの彼は、意識的意志の定義に潜入し、その主な役割の1つとして自分自身の脳のユーザーの錯覚は、他の時に自分自身とインターフェースする手段を提供します。そして、'Illusory'かどうか、意識的意志は、行動に対する自分の道徳的責任への人のガイドです。「th私たちが必要とするトリックは、'I'が「単純化障壁」の中で何が起きているのかを制御することだ、と彼は言う。は私たちが'''であるものです。重要なことは、自己が宇宙(脳)と時間(記憶)に分散されているため、選択が可能であるということです。彼はこれが多くの信じられないほど(これに従い、本当に奇妙な言語ゲームを理解できるすべての人)を残すつもりであることを認識しています!私は多くの人々がこの考えを把握したり、真剣に取り組むのが難しいことを知っています。彼らは鏡を持ったトリックのように思えますが、意識を吹き飛ばす何らかの言葉の手と、それが導入されようとしたときの本当の自己は、彼が口から言葉を取り出したと言うでしょうが、私はそれが支離滅裂であり、意識と宇宙全体について知っていることはすべて(そのような主張の明白な延長を作る)と言うでしょう。そして、言語ゲームを注意深く見ると、彼らの一貫性の欠如が示されています(つまり、私の記事で述べている明確な満足条件はありません)。

ほとんどのフィル・オ・ソファーや哲学的なワックスを持つほぼすべての科学者と同様に、彼は最初の文章で致命的な間違いを犯します - 明確な(すなわち、意味のある)方法で言語を使用しなかったこと、そして後に続くすべては



カードの家です。

ヴィトゲンシュタインは、彼のいつもの格言の輝きで問題を述べたので、私は再びそれを繰り返します。

「精神過程や状態、行動主義に関する哲学的問題は、どのように起こるのでしょうか。-最初のステップは、完全に通知をエスケープするものです。私たちは、プロセスや状態について話し、その性質を未定のままにします。いつか私たちは彼らについてもっと知るだろうと思う。しかし、それは問題を見る特定の方法に私たちをコミットするものです。プロセスをよりよく知ること学ぶことの意味の明確な概念があります。(コンジュリグトリックの決定的な動きがなされ、それは私たちが非常に無実だと思ったまさにそのものでした)。-そして今、私たちの考えを理解させるというたとえはばらばらは落ちる。だから、我々はまだ未踏の媒体でまだ理解されていないプロセスを否定する必要があります。そして今、私たちは精神的なプロセスを否定したかのように見えます。そして、当然のことながら、私たちはそれらを否定したくありません。 W PI p308

pg 259で、彼は文化が私たちに合理的な動物を作ったと言います!これは、ダーウィンの危険なアイデアを書いた人から来る人間(および動物)の性質(すなわち、遺伝学と進化)の驚くべき否定です!

おそらく、彼は宇宙(脳や他の人々)と時間(ドーキンスのミームと同じように)に広がる記憶が私たちに選択肢と道徳と意識を与えてくれるという彼の考えについて話しています(下から6行目)。彼は、意識はユーザーインターフェイスであると言いますが、ユーザーが誰であるか、どこにいるのか、そしてそれが脳とどのようにインターフェースしているかは決して明らかではありません(そこにも答えがないことを見つけるためには、意識を説明して苦しむ必要があります)。彼は進化と認知心理学に多くの言及をしていますが、何十年も前から存在している用語(社会的な心、直感的な心理学、連立直感など)を使用することはめったになく、明らかに概念のほとんどに精通していません。彼は私たちが文化から道徳の細かい詳細を得たことを意味するならば、それは大丈夫ですが、これはケーキのS2アイシングであり、S1ケーキは遺伝子によって焼かれました。

また、R&D(彼はここで進化を意味しますが、他の場所では他のもの)が私たちに自己を与え、言語は新しい種類の意識と道徳を生み出すと言われています。私は彼がこれについてほとんど合意を得られないと確信しています。意識と道徳の基礎は、話し言葉のずっと前に霊長類(および以前)に進化したことは明らかです(しかし、言語が脳内の現存する能力からどのように進化したかについては非常に不満です)。彼はケーキのアイシングを意味するならば大丈夫だろう「道徳ミームは数万年前に偶然に生まれた」を続けますが、彼は明らかにケーキを意味します!そして、道徳のポイントは、たとえば彼がミームを指していただけであっても、言うのは驚くべき(そして全く間違っ)たことである

私たちの遺伝子の生存ではないと言っています。

pg 260では、私たちは協力する私たちの「当たり障りのない性質」を理解していないので、彼らは私たちにとって何の意味もないと主張していますが、それは私たちにとって、そしてすべての動物のすべての行動にすべてである私たちのテンプレート(すなわち、相互利他性 $m$ が包括的なフィットネスを促進する)の操作です。ドーキンスが最近、「グループ選択」のファンタズムを支持するE.Oウィルソンの悲慘な最近の作品に関する彼のコメントで指摘したように、自然選択は包括的なフィットネスです(ウィルソンの「地球の社会的征服」の私のレビューを参照)。私たちの多くの「テンプレート」の1つが損傷した場合、人は社会的存在(例えば、自閉症、社会病、統合失調症)として適切に機能することができないという十分な証拠があります。直感的な心理学などのテンプレートの運用は、意識や選択が無い直感的な見解に哲学する際に人々を導くものです。

彼はまた、私たちが私たちの見解を変え、それらの理由を振り返ることができたとき、それは大きな進化の転換の一つだったとここで言います。これは再び進化心理学に対する彼の理解の欠如を反映している。私は、すべてのテンプレートのような基本的な道徳的直感が意識にアクセス可能であるという証拠を知りませんが、反対を示す巨大な作品があります。私たちは不正行為が正当であると判断したり、他の誰かの不正行為を許したりすることがありますが、それでも不正行為だったことを知っています(つまり、エンジンを変更することはできません)。100年前の先祖は同じ状況で同じ気持ちを持っていたと思いますが、今、関連性のあるものとして取られるかもしれない他の多くのことが起こったので、時には私は私の気持ちに反して行動するでしょう。もう一つの問題は、文化が発展するにつれて、エンジンが明確な答えを与えるために進化しなかった多くの重要な、または道徳的なタイプの決定をしなければならなかったということです。

pg 267では、私たちは今、私たちの「自由な浮遊合理性」(おそらく認知心理学者が私たちのテンプレートや推論エンジンと呼ぶものに対応する)を反射と相互説得に置き換えていると言います。そしてpg 286では、道徳的推論に影響を与えるのは、子供の生い立ちであり、厳しく、理由を与えるのだと彼は言う。繰り返しますが、彼は過去30年間の研究で何が起こったのかを把握していません - テンプレートは生まれつきのS1オートマチズムであり、反省や生い立ちで変えることはできません。その後、私たちは、意識が責任を取る自己に時間の経過とともに道徳的な問題を利用できるようにすると再び言われます。それは繰り返してこれ以上一貫性や信用できません。

pg 289では、彼はそれが反映することを可能にする文化であり、その選択は教育(記憶)と共有に依存するという誤った概念を繰り返す章の要約を持っています。それは文化ではなく、反映し、選択することを可能にする継承された認知構造であり、その文化が受け入れ可能な行動とその報酬または罰を決定することは明らかです。pg. 303では、私たちのテンプレートがずっと前にその

問題を解決したことを知らずに、つまり他の人々に関する状況についてどのように感じるかを教えてくれるので、彼は'ought'と'is'の間の古典的な哲学的障壁について議論します。彼はまた、私たちの遺伝子に何百もの「文化的」普遍的な普遍的な移植(例えば、ピンカーの「ブランクスレート」を参照)とサールの古典的な論文「Isから求めるべきを導き出す方法」があることに気づいていないようです。

彼はしばしば進化心理学のいくつかの問題について良い議論になりそうなものから始まりますが、常に哲学的なアルカナに迷い込み、より混乱に巻き込まれます。これはpg. 261で起こり、彼は「賞賛に値する」のような概念は何千年もの間文化によって形作られたと述べていますが、ほとんどの人はそのような概念の基礎は遺伝子にあり、各文化はメンバーが生来のメカニズムから得る直感に対する受け入れ可能な反応の詳細を決定するだけです。pg 262では、ESS(進化的に安定した戦略)が道徳を生み出す方法を説明しようとしています。ここでの彼の考え方は、遺伝的な「R&D」(すなわち、進化)は道徳の薄暗い理解を生み出し、その後、文化(メメティクス)は、バリエーションと明確化を生成するという事です。私たちは皆、推論エンジンから非常に明確な結果を得て、特別なケースでのみ薄暗く理解していることを、私たちは皆知っていると行うでしょう。文化は、私たちが自分の気持ちについて何が出来るかを決めるだけです。

本の最後の部分は、主に道徳的な耕作性に関係しています。彼は、その著者がヴィトゲンシュタインの影響を深く受け入れていたので、私が30年前に読み始めたハートとホノレの法的古典、を指します。デネットは、私たちは自分自身の道徳をコントロールし、道徳について考えることは私たちを改善すると言います。しかし、この本にはこの見解に対する正当な理由はないようです。誰もが猿の心の指示から逃れるのを助けるためにここには何もありませんし、私は22世紀に産業文明が崩壊したとき、人々が彼らの祖先が20万年前のように行動することを確信しています。哲学とは無関係の霊的な道を旅することによって逃げ出すことになる人は、多くの神秘主義者が心の機能について魅力的なことを言うことを持っていることを考えると、この本全体にスピリチュアリティのヒントがないことを考えると、防御可能な視点です。私は、哲学のどこよりも、Oshoの200冊の本やテープの中で自由で道徳になる方法についての知恵を見つけます。

当然のことながら、大学で教える精神的、道徳的に高度な人々を見つけることはめったにありません。ここには、デネットが道徳的に優れているという兆候も、彼が何をしたのでもない。道徳について考えて40年後、彼は彼の批評家に個人的な攻撃を開始するか、傲慢にそれらを却下します。私たち全員と同じように、彼は推論エンジンの限界に閉じ込められていることは明らかです。

では、道徳を改善する機会はどうくらいあるのでしょうか。私たちの行動のほとんどは遺伝的であり、残りは親や宗教、政党の精力的な努力にもかかわ

らず、私たちの環境の未知の要因のために遺伝的であることは明らかです(例えば、ピンカーの「ブランクスレート」を参照してください)。平均して、道徳的行動の変動の5%(バリエーションは私たちが勉強できる唯一のもの)は、私たち自身の努力(文化)によるものです。今日最も重要な道徳的選択は、世界の運命に影響を与えるものです。しかし、私たちのテンプレートは、人口過剰(殺人を除く)と気候変動(他の場所に移動し、反対を殺すことを除く)に対処するために進化しませんでした。

世界の何億人もの教育を受けた人々の一人が、意識や選択、または精神的現象が本当に何であるかを理解できたら、それがどれほど驚くべきことでしょうか(すなわち、その神経生理学的相関を記述する方法)。もしそうなら、私たちは、彼らがいくつかのエキゾチックなfMRI機器と最新の並列処理ニューラルネットワークファジィロジックコンピュータなどを使用して研究の最先端の科学者になることを期待します。そして、それは彼らが神経回路と生化学/遺伝学を指定することを意味するだけです。だから、彼らはe question 哲学の質問s(高次思考の記述心理学の言語ゲーム)に答えることはできません。sしかし、それは答えを必要としません - 空間、時間、物質の存在のように、それは物事の状態であり、哲学者の仕事は、私たちがこれらの言葉で遊べることができる言語ゲームを明確にすることです。しかし、哲学者や物理学者tはただそこに座って考えて、a scientificそこにある最大の科学的なパズルに科学的な解決策を思い付く!そして、最初に懐疑論者に確認することなく、それについての全体の本を書きます。最初に引用に戻ることは、思考の死です。確かに-しかし、明らかにヴィトゲンシュタインは深遠な思考を考えていました!

# 「私は奇妙なループです」のレビュー(I am a Strange Loop) by Douglas Hofstadter (2007) (レビュー改訂2019)

Michael Starks

## 抽象

ホフスタッター牧師による原理主義自然主義教会からの最新の説教。彼のはるかに有名な(または容赦ない哲学的誤りで悪名高い)作品ゲーデル、エッシャー、バッハのように、それは表面的な妥当性を持っていますが、これが哲学的なものと同様の科学的問題を混ぜ合わせた横行するサイエンティズムであることを理解すれば(つまり、唯一の本当の問題は、私たちがプレイすべき言語ゲームです)、その後、ほとんどすべての関心が消えます。進化心理学とヴィトゲンシュタインの仕事に基づく分析のフレームワークを提供しています(最近の著作で更新されて以来)。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、運命の惑星における「話す猿--哲学、心理学、科学、宗教、政治--記事とレビュー2006-2019 第3回(2019)」と21世紀4日(2019年)の自殺ユートピア妄想<sup>st</sup> Century 4<sup>th</sup> ed (2019)などを見ることができます。

「ゲーデルの証拠が私たちの仕事にとってどのような重要性を持つのか、と聞かれるかもしれません。数学の一部のために私たちを悩ますような問題を解決することはできません。--その答えは、そのような証拠が私たちにもたらず状況が私たちにとって興味深いということです。「私たちは今何を言うのですか?--それが私たちのテーマです。しかし、それは奇妙に聞こえる、私の仕事は、ゲーデルの証拠が懸念する限り、単にそのような命題を明確にすることにあるようです:「これが証明されると仮定してください」という提案は数学で何を意味するのか。ヴィトゲンシュタイン「数学の基礎に関する発言」(1937年執筆)

「私の定理は、数学の機械化、すなわち、心の排除と抽象的な実体の排除は、数学の満足のいく基盤とシステムを持つことを望むならば、不可能であることを示しています。私は人間の心のために理にかならない数学的な質問があることを証明していないが、すべての数論的な質問を決定することができる機械(または盲目的形式主義)が存在しないことだけが、(非常に特別な種類でさえ).ブレーキダウンで脅かされているのは、控除システムの構造そのものではなく、その一定の解釈、すなわち盲目的形式主義としての解釈に過ぎな

い」と述べた。ゲーデル「収集された作品」第5巻、p 176-177。(2003)

「すべての推論は、優先的に行われます。未来の出来事は現在の出来事から推測できない。迷信は因果関係の信念です。意志の自由は、将来の行動が今では分からなければならないという事実で構成されています。因果関係が論理的な控除のような内なる必要性である場合にのみ、私たちは彼らを知ることができました。-- 知識と知られているものの説得は論理的な必要性のそれです。(「Aはpがケースであることを知っている」pがタウトロジーであれば無意味です。命題が私たちに明らかであるならば、それが真実であるという事実に従わないならば、明白さは真実を信じる正当な理由ではないのです。TLP 5.133--5.1363

「今、それが私たちが関係している因果関係でなければ、心の活動は私たちの前にあります。ヴィトゲンシュタイン「青い書」 p6 (1933年)

「科学的な疑問がみな答えられても、人生の問題は完全に手つかずのままだと感じています。もちろん、質問は残っておらず、これが答えです。ヴィトゲンシュタイン TLP 6.52 (1922)

私はこの本の約50のレビューを読みました(量子物理学者のデビッド・ドイッチュはおそらく最高でした)、どれも満足のいく枠組みを提供しなかったので、この本だけでなく、行動科学の本(影響を把握すれば、どんな本でも含めることができます)に役立つ新しいコメントを与えようとしています。

彼のcラッシー・ゲーデル、エッシャー、バツハ:永遠の黄金の三つ編み、そして彼の他の多くの著作のように、ホフスタッター(H)のこの本は、意識と人間の経験のすべてに光を当てた相関関係やつながりや類推を見つけようとしています。GEBのように、彼はゲーデルの有名な「不完全さ」定理、エッシャーの「再帰的な」芸術、言語の「パラドックス」とのたとえを説明し、描くのにも多くの時間を費やしています(しかし、ほとんどの人と同様に、彼はこれらの用語を引用符で囲む必要性を見ていない、そしてこれが問題の核心です)。アイデアは、彼らの一見奇妙な結果は「奇妙なループ」によるものであり、そのようなループは何らかの形で私たちの脳内で動作しているということです。特に、彼らは私たちの自己に「立ち上がる」かもしれません。みんなと同じように、彼は自分の心の仕組みについて話し始めると、真剣に迷走します。私は、この本の関心と行動に関する最も一般的な解説が嘘をついている理由を見つけていることであることを示唆しています。

1912年から1951年にかけて書かれた心理学に関する解説が深さと明快さのために超えたことがない哲学者(高次思考の記述心理学者)ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタイン(W)の考え方とは対照的です。彼は進化心理学(EP)の未承認のパイオニアであり、現代の意図的な概念の開発者です。彼は、哲学の根本的な問題は、私たちが自動生来の精神的プロセスを見ていないことと、これらがどのように私たちの言語ゲームを生成する方法である、と指摘しました。

彼は多くのイラストを与えました(彼のナクラスの20,000ページ全体をイラストとして見るができます)、そのうちのいくつかは「is」や「this」のような言葉のために、そして本当に基本的な問題はすべて通常コメントなしで滑り落ちると指摘しました。彼が開発した主なポイントは、私たちの意図的性(おおよそ、私たちの進化心理学(EP)、合理性または人格)はすべて私たちには見えず、私たちの意識に入るような部分は主にエピソード的(すなわち、私たちの行動とは無関係)です。誰も満足していく方法で彼らの精神的なプロセスを記述できないという事実は、これは普遍的であり、これらのプロセスは迅速かつ自動で非常に複雑であり、彼らは5億年以上にわたって徐々に動物DNAに固定されている「隠された」認知モジュール(テンプレートまたは推論エンジン)の一部であることを教えてください。詳しくは、私の他の著作を参照してください。

行動(哲学、心理学、社会学、人類学、歴史学、政治学、神学、さらにはH、数学、物理学など)を説明しようとする事実上すべての文章のように、私はこの種の誤り(私たちの自動性への忘却)を絶えず犯し、これが解決しようとするパズルを生み出します。ISLのタイトルは私たちが知っている言葉で構成されていますが、Wが指摘したように、単語の使用は、それぞれが独自の文脈を持つ多くの感覚(使用または意味)を持つ言語ゲーム(文法)の家族として見るができます。私たちはこれらが実際に何であるかを知っていますが、それらを記述したり、それらについて哲学(理論化)しようすると、私たちはほとんど常に迷子になり、感覚を持っているように見えるかもしれませんが、彼らに意味を与える文脈を欠いていることを言います。

「奇妙な」と「ループ」の両方が文脈から外れ、明確な感覚を欠いていることは、ホフスタッターの心を横切ることはありません(「私」と「am!」については何も言いません)。ウィキペディアに行くと、これらの単語に多くの用途(Wがよく言ったゲーム)が見つかり、ISLで見回すと、それらがすべて1つであるかのように見えます。同様に、「意識」、「現実」、「パラドックス」、「再帰的」、「自己参照」など。だから、私はタイトルから期待したように、私たちは絶望的に最初のページから漂流しています。ロープのループは、非常に明確な感覚と同様に蒸気機関ガバニアフィードバックループの図を持つことができますが、数学と心のループはどうですか?Hは、私たちが意識、自己を使用し、自分自身を否定する意志を使用するすべての「奇妙なループ」を見ていない!

ゲーデルの有名な定理に関しては、どのような意味でループが可能なのでしょう?彼らがほぼ普遍的に示すようになっているのは、ある種の基本的な種類の数学的システムは、「真実」(不幸な数学者が一般的に妥当性に代わる不幸な言葉)または「虚偽(無効)」がシステムで証明できないシステムの「真の」定理があるという意味で不完全であるということです。Hはあなたに言いませんが、これらの定理は、任意の計算を実行するコンピュータの有名な停止問題のチューリングの「不完全性」ソリューションと論理的に同等です。彼はゲーデルの元の証拠を説明するために多くの時間を費やしていますが、他

の人はその後、数学で「不完全さ」の非常に短く、より簡単な証拠を発見し、多くの関連概念を証明したことを言及していません。彼が簡単に言及しているのは、現代の数学者グレゴリー・チャイティン(コルモゴロフやアルゴリズム情報理論の他の人との創始者)は、そのような「不完全さ」または「ランダム性」(チャイティンの用語--これは別のゲームですが)が長い間考えられていたよりもはるかに広範であることを示しているということです。しかし、ゲーデルとチューリングの結果の両方がチャイティンの定理と「アルゴリズムのランダム性」のインスタンスのカロリーであることを教えてくださいません。more ホフスタッターのチャイティンに対する唯一のref.は20歳である「オメガナンバー(2005)」のようなチャイティンのより最近の著作を参照する必要があります(チャイティンは、数学の言語ゲームのソースとしての先天的な意図的性を持っていませんが、Hと「ユニバース」ファンタジーを共有しています)。

ホフスタッターは、この「不完全」(文脈外の別の単語(概念的)ゲーム)を取り、システムが自己参照または「ルーピー」と「奇妙」であることを意味します。システム内で真実(すなわち有効)と思われる(つまり有効な)定理を持つことが、その中で定等できない定理を持つことが、ループになる理由や、これが奇妙なものとして適格である理由や、これが他の何かと関係を持つ理由は明らかではありません。

1930年代(すなわち、ゲーデルの証拠の直後)にヴィトゲンシュタインによって、この状況を見る最善の方法は典型的な言語ゲーム(当時の数学のための新しいゲーム)として、すなわち「真だが証明できない」定理は異なる意味で「真実」であることを非常に説得力のあるものでした。彼らは別のシステムに属しているか、私たちが今言うべきように、別の意図的な文脈に属しています。不完全さ、ループなし、自己参照なし、そして間違いなく奇妙ではありません!W:「それ自体について何かを主張するゲーデルの命題は、それ自体に言及していない」と「それは言うことができる:ゲーデルは、提案パターンが証明のルールに従って構築することができるという証拠として、実際にそれを想像したいときに数学的証拠を信頼しなければならないと言いますか?または、数学的な命題は、実際にそれ自体に適用可能な幾何学の命題として考えられなければならない。そして、これを行う場合、特定のケースでは証拠に頼ることはできないことが出てきます。(RFM p336)。これらの発言は、1912年の彼の最初の著作から始まったが、30年代と40年代の彼の著作で最も顕著であった数学的意図的性に対するWの洞察の深さをほとんど示唆していない。Wは、彼の格言的で、電信的なスタイルと絶え間ないジャンプのために困難で不透明な作家とみなされ、彼はめったにトピックを変更し、実際にトピックが何であるかに気づくが、彼の唯一の教科書スタイルの作品、ブルーとブラウンブックで始まり、彼が私たちの進化した高次思考がどのように機能するかを説明していることを理解すれば、それはすべて永続的に明らかになります。

Wは1930年代にこれらの問題について講義し、これは彼の本のいくつかに文書化されています。彼のナクラスのドイツ語でのさらなるコメントがありま



す(そのいくつかは以前は\$ 1000 cdromでのみ利用可能でしたが、今ではほとんどすべての作品と同様に、p2pの急流、libgen. isとb-ok.org.カナダの哲学者ビクター・ロディッチは最近、ジャーナルエルケントニスとWと数学に関する4つの他の人に関するWとGödelに関する2つの記事を書いています。彼は、Wが不完全さを理解していなかったという以前に人気があった概念(そして数学の心理学に関する他の多く)を休ませるために横たわっている。実際、私が見る限り、Wは今日まで非常に少数の1つですwho does (そしてGödel! を含まない - しかし、上記の引用された彼の貫通コメントを参照してください)。H(および無数の他者)を行使する「パラドックス」の関連形態は、数学と言語の例でWによって広範囲に議論され、音楽、芸術、ゲームなどに及ぶ私たちの象徴的能力の断片的な進化の自然な結果のように思えます。反対の見解を望む人はどこでもそれらを見つけるでしょう、そしてWと数学に関して、彼らは哲学的レビューV86、p365-81(1977)で千原に相談することができます。私は千原を尊敬しています(私は彼の「数学の構造上の説明」の表紙を読んだ数少ない人の一人です)が、彼はWのパラドックスの説明など、私たちのEPの避けられない、ほとんど常に無害な面として多くの基本的な問題に失敗します。

私はこのオリジナルのレビューを行った数年後、私はヤオフスキーの「思考の限界を超えて」に1つを書き、次のいくつかの段落で私はそこで行った不完全性に関するコメントをここで繰り返します。実際、全体のレビュー、特にウォルパートに関する発言が関連しています。

ゴードルと「不完全」に関しては、数学や言語などの象徴的なシステムで表現される心理学は「ランダム」または「不完全」であり、不可能であることが証明されたタスクや状況(「問題」)に満ちているので(つまり、以下の解決策は見当たらない)、またはその性質が不明であるので、そこから派生するすべてのものも「不完全」になることは避けられないようです。私を知る限り、現在社会選択理論または意思決定理論(論理と推論と哲学の研究と連続している)と呼ばれるものの最初の人、60年以上前にケネス・アローの有名な定理over 60であり、それ以来多くの人がいきました。Yは、2人のゲーム理論における最近の不可能または不完全性の証拠を指摘する。これらのケースでは、証明は、平易な英語で述べられている単純な選択のように見えるものは解決策がないことを示しています。

すべてに関する本を書くことはできませんが、私はYanofsky少なくとも眠れる森の美女(ルパート・リードによって解散)、ニューカムの問題(ウォルパートによって溶解)、ドゥームズデイのような有名な「パラドックス」を言及するのがRupert 好きでした。ゴードルの2つの「不完全」定理とチャイティンの最近の作品には文学の山が存在しますが、30年代と40年代のWの著作は決定的だと思います。シャンカー、マンコス、フロイド、マリオン、ロディッチ、ゲフヴェルト、ライトなどは洞察力に富んだ仕事をしてきましたが、数学でプレイされている言語ゲームのWのユニークな浸透分析がフロイド(「ヴィトゲンシュタインの斜めの議論-カンターとチューリングの変奏曲」など)、ベルト

(例えば、「ゲーデルのパラドックスとヴィトゲンシュタインの理由」、不完全なヴィトゲンシュタイン)によって明らかにされたのはごく最近です。著書「ゴデルについて」とロディッチ(例えば、ヴィトゲンシュタインとゴデル:新たに出版された発言)、「誤解ゲーデル:ヴィトゲンシュタインに関する新しい議論」「ヴィトゲンシュタインの新しい発言」とスタンフォード哲学百科事典「ヴィトゲンシュタインの数学哲学」の記事。ベルトは最近の最も優れた哲学者の一人であり、時間のある人は、彼がパラコンシステンシー(2013)に共同編集したボリュームを含む彼の他の多くの記事や本を相談したいかもしれません。ロディッチの作品は不可欠ですが、通常の検索でオンラインで無料の論文は2つしかありませんが、どこを見るか(例えば、libgen.ioやb-ok.orgなど)であれば、もちろんオンラインで無料です。

ベルトはまた、Wがメタ数学の一貫性を否定した、すなわち彼の定理を証明するためにメタソレムのゲーデルによる使用、おそらく彼の「悪名高い」解釈をパラドックスとして説明し、彼の議論を受け入れるならば、私たちはメタ言語、メタセオ、メタテアの不可解性を否定せざるを得ないと思う。何百万人もの人々に受け入れられているメタ数学やインコプルの先取りのような概念(言葉)は、私たちの心や宇宙についての基本的な真実を明らかにするためにペンローズ、ホーキング、ダイソンらが主張することさえあるのは、言語の仕組みについての単純な誤解に過ぎないのでしょうか?このプリンの証拠は、非常に多くの「啓示的な」哲学的概念(例えば、心と幻想として意志-デネット、カーラザーズ、チャーチランズなど)のように、彼らは実用的な影響を全く持っていないということですか?ベルトはそれをうまく要約します:「このフレームワークの中で、まったく同じ文はありえない。正式なシステムでは、表現可能ですが、形式的でないことが判明しました。そして、(前述の一貫性仮説の下で)別のシステム(メタシステム)において実証的に真実である。ヴィトゲンシュタインが維持したように、証明された文の意味が証明された場合、同じ文(つまり、同じ意味を持つ文)が正式なシステムではデシッドできないが、別のシステム(メタシステム)で決定することは不可能です。ヴィトゲンシュタインは、正式なシステムが構文的に不完全であり得るという考えと、算術的真理のみを証明する正式なシステムがすべての算術的真理を証明できないというプラトニックな結果の両方を拒絶しなければならなかった。もし証明が算術文の意味を証明すれば、不完全な意味が存在し得ないのと同じように不完全なシステムは存在できない」さらに「矛盾した算術、すなわち、パラコンシステント論理に基づく非古典的な算術は、今日では現実です。さらに重要なことは、このような理論の理論的特徴は、前述のヴィトゲンシュタインの直感のいくつかと正確に一致する。彼らの矛盾は、彼らもゲーデルの最初の定理から脱出することを可能にし、教会の不整然性の結果から:yyは、つまり、実証的に完全で決定可能です。したがって、彼らは正確にヴィトゲンシュタインの要求を満たし、システム内で有意義に策定できるが、システムのルールを決定できない数学的な問題が存在することはできません。したがって、パラコンシステントなアリスマトイクスの決定可能性は、ヴィトゲンシュタインが彼の哲学的経歴を維持した意見と調和する」

Wはまた、自然選択のランダムなプロセスによって組み立てられた作品のモトリーとしてではなく、統一的な一貫した論理的な「システム」として、数学や言語または一般的に私たちの行動に関する致命的な誤りを実証しました。「ゲーデルは、数学がシステムであると考えられるという事実によって示される『数学』の概念を明確にし、ゲーデルとチャイティンが示すすべてである(ほぼすべての人に反する)とすることができます。Wは、数学における「真実」は公理または公理に由来する定理を意味し、「偽」は定義を使用する間違いを犯したことを意味し、これはテストを適用する経験的な問題とは全く異なると何度もコメントしました。Wはしばしば、通常の意味で数学として受け入れられるには、他の証明で使用できなければならず、現実世界のアプリケーションを持っている必要がありますが、どちらもGodelの不完全性には当てはまらなると指摘しました。それは一貫したシステム(ここでピーノ算術が、チャイティンのためのはるかに広いアーリーナ)で証明することができないので、それは証明に使用することはできませんし、PAのすべての「残り」とは異なり、それは現実の世界でも使用することはできません。ロディッチが指摘するように、ウィットゲンシュタインは、正式な微積分は、偶発的な命題のシステム(例えば、通常のカウントと測定または物理学)のシステムに余分なアプリケーションを持っている場合、数学的微積分(すなわち、数学的言語ゲーム)に過ぎないと考えています。もう一つの言い方は、「証明」、「命題」、「真」、「不完全」、「数字」、「数学」などの言葉の通常の使用を「数字」や「プラス」と「マイナス」記号などで作成されたゲームのもつれに適用する令状が必要であり、「不完全」でこの令状は欠けているということです。ロディッチはそれを見事に要約します。「ウィットゲンシュタインのアカウントでは、『数学では、すべてがアルゴリズム[と構文]であり、何も意味を持たないので、不完全な数学的微積分のようなものはありません。

Wはカンターの対角化と集合理論について言っても同じです。「対角線の手順を考慮すると、「実数」の概念は、特定の類推に惑わされている私たちよりも「枢機卿数」という概念との類似性はるかに低いことをお考えです」そして、他の多くのコメント(ロディッチとフロイドを参照)。

いずれにせよ、ゲーデルの結果が数学にゼロの影響を与えたという事実(人々が完全性を証明しようとするのを止めるのを止める以外は)は、その些細さと何かの基礎にしようとする「奇妙さ」にHに警告すべきだったと思われれます。私はそれが私たちの心理学の境界を示す別の概念的なゲームとみなされることを示唆しています。もちろん、数学、物理学、人間の行動はすべてこのように役に立ちます。

Wの話題では、Hが多くの時間を費やしている別の作品は、ホワイトヘッドとラッセルの数学的論理の古典である「プリンシピア・マテマティカ」であり、主に彼の定理につながるヨーデルの仕事に少なくとも部分的に責任があったので注意する必要があります。Wはラッセルの最初の論理学生から約1年で教師に行き、ラッセルはプリンシピアを書き換えるために彼を選びました。しかし、Wはプロジェクト全体(そして結局のところ哲学のすべて)について大

きな危惧を抱き、30年代に哲学に戻ったとき、彼は論理に関する数学(または合理性)を創設するという考えは深い間違いであることを示しました。Wは世界で最も有名な哲学者の一人であり、ゲーデルと数学と心の基礎に関する広範な解説を行いました。EPのパイオニアです(誰もこれを実現していないようですが)。基本的な概要と高次思考の機能の発見者であり、半世紀の研究の後、Dennett & Hが史上最大の直感的な心理学者の考えに完全に気づいていないことは驚くべきことです(会社のために約80億を持っていますが)。一部の人が述べたように、心理学だけでなく(彼の作品はテキストやラボマニュアルとして普遍的なサービスでなければならない)だけでなく、驚くべきことに哲学を含むすべての行動科学において、Wに関する集団健忘があります。

Hとダニエル・デネット(D)との関係は、GEB以来約30年間、彼が新しい視点を学ぶのを助けるために何もしていません。Dが意図的に書いたという事実にもかかわらず(現代版では、本質的にWによって作成された分野)、Hは全くそれに全く知らないようです。念を表し、気転(傾斜)(Searleも使用するが、精神状態ではなく正確な期間がない)を信じるなど「他人の命題的態度」と呼ばれる、メモリエスにつながる認識は、20年代にWが発見した私たちの心の仕組みを理解する上で大いに進歩しています。

永遠の黄金の三つ編みは、Hによって私たちの生来の進化心理学であることを認識していません、今、150年遅れ  $r$  (すなわち、ダーウィン以来)、心理学、認知科学、経済学、社会学、人類学、政治学、宗教、音楽、((G. マットオーラの「音楽のトポス」など)を融合させた急成長分野になる - トポスは、21世紀の偉大な科学(心理学)の本の一つであるセットの代わりになる。Hは、心の領域で私たちの最大の教師と見なす多くの人を無視または拒絶しました - W, 仏陀, ジョン・リリー, ジョン・サール, Osho, アディ・ダ(彼の「聴くことの膝」参照), アレクサンダー・シュルギンと無数の人々。哲学からの洞察の大半だけでなく、量子物理学、確率、瞑想、EP、認知心理学、サイケデリックからの洞察の大半は、ここで通過する参照(科学者のほとんどの哲学的著作でも)を評価しません。

彼の書誌には良い本がいくつかありますが、私は標準の参考文献と見なす多くがあり、認知科学、EP、数学と確率、そしてそこには心と科学の哲学(彼の他の著作でも)の主要な作品の数百があります。サールでの彼の狙撃はささいで無意味です - 本当の問題を把握していない人の欲求不満。私の見積もりでは、Hも他の誰も、コンピュータが考えていない中国の部屋の議論(この分野で最も有名な記事)を拒絶する説得力のある理由を提供していません(Searleが認める思考を呼び出したいと思うかもしれないことをすることはできません)。そして、サールは(私の見解では)「社会的現実の構築」や「行動の合理性」などの本の中でWの作品を組織化し、拡張しました - HOT(より高い秩序の思考、すなわち意図的性)の組織の華麗な要約 - あなたは英語に少し専門用語を翻訳したら、あなたは完全に意味をなすことができます!H、D、および認知科学とAIの無数の他の人々は、彼が挑戦するテメリティを持っていたので(破壊 - 私は言うだろう)彼らのコア哲学 - 心の計算理論(CTM)ほぼ30年前にこれを指摘

し続けています(しかし、Wが存在する前にそれを破壊したと言うことができません)。もちろん、彼ら(ほぼ)全員が中国の部屋を拒絶するか、単にそれを無視しますが、議論は多くの見解では答えられないものです。シャニ(マインドとマシンV15、p207- 228(2005))による最近の記事は、この問題に関するビックハルトの優れた仕事への言及と状況の素晴らしい要約です。ビックハルトはまた、彼らに意味を与えるために必要な文脈の外で使用される意図的な心理学のホフスタッターの概念の代わりに、無平衡熱力学を使用する一見現実的な心の理論を開発しました。

WがCTM、AI、マシンインテリジェンスと呼ぶものについて数多くのコメントを持ってこれらの問題に関するすべての人を再び予想し、中国語への「翻訳」を行う人との実験を考えたことさえ気づく人はほとんどいません。私は本「中国の部屋への眺め」(2005)でWと中国の部屋にダイアン・プラウドフットの論文に出くわしたとき、私はこれに気づいていました(そして、サールの作品と無数の他の近い平行線)。また、数学に関するWの初期の講義「ウィットゲンシュタインの数学の基礎に関する講義、ケンブリッジ1934(1976)」で取られたノートのコーラダイヤモンドの版で、これらの問題に関連する多くの宝石を見つけることができます。W自身の「数学の基礎に関する発言」は、同様の根拠をカバーしています。これに関するWの見解を詳細に調査した非常に少数の人の一人は、優れた先駆的な著書「心、機械、数学に関するウィットゲンシュタイン」(1995年)がほとんど普遍的に無視されているクリストファー・ゲフワートです。彼は電子コンピュータやロボットに関する深刻な考えがある前に書いていましたが、Wは、ここでの基本的な問題は非常に単純であることを認識しました---コンピュータは心理学を欠いています(そして70年後でさえ、私たちはそれらを与える方法をほとんど手がかりを持っていません)、思考、信じなどの性質用語が意味をなす(意味や明確なCOSを持っている)という完全に発達した意図的な存在の文脈に過ぎず、いつものように彼は彼のユニークなアフォリスティックな方法でそれをすべて要約しました。--それは経験的な声明ですか?いいえ。私たちは、人間とそれが考えるもののようなものについてだけ言います。私たちはまた、人形とあまりにも霊のそれを言います。「考える」という言葉を道具として見てください。(哲学的調査p113)。文脈からは、Wのコメントの多くは陰湿に見えるか、単に間違っているように見えるかもしれませんが、厄介な人は、彼らが通常長らく反射を返済することを見つけるでしょう-彼は誰の愚か者でもなかった。

ホフスタッターは、彼のすべての著作の中で、共通の傾向に従い、彼が自己参照、再帰またはループとみなす「パラドックス」の多くを作るが、意図的な心理学(数学、言語、知覚、芸術など)には多くの「矛盾」があり、私たちの心理学がそれらを見捨てるように進化したので、彼らは何の効果もない。したがって、「この文は偽である」のような「パラドックス」は、「これ」がそれ自体を指さないか、これが明確な意味を欠いている言葉の無限に多くの配置の一つであることを好む場合のみ教えてくれます。私たちが持っている象徴的なシステム(すなわち、言語、数学、芸術、音楽、ゲームなど)は、常に紛争、不溶性または直観的な問題や不明確な定義の領域を持つことになり

まずunclear。したがって、私たちはゲーデルの定理、嘘つき'のパラドックス、セット理論の矛盾、囚人のジレンマ、シュレディンガーの死んだ/生きた猫、ニューカムの問題、アントロピックの原則、ベイズ統計、あなたが一緒に聞こえないか、同じゲームで使用できない色とルールを持っています。意思決定理論、行動経済学、ゲーム理論、哲学、心理学と社会学、法律、政治学などのサブインダストリーのセット、さらには物理学と数学の基礎(一般的に科学の哲学を装っている)の中で、"リアル"(例えば、量子力学)または工夫((例えば、ニューカムの問題-分析V64、p187-89(2004))を参照)私たちの心理学が食べ物を得るためだけに進化し、仲間を見つけ、昼食にならないように進化した状況は、アンビバレントな結果を与えるか、単に分解します。

毎年表示されるこれらの問題に関する何百もの記事や数え切れないほどの本を書いている人は、彼らが私たちの生来の心理学の限界を研究しており、ヴィトゲンシュタインは通常半世紀以上でそれらを予想していたことを認識していないようです。一般的に、彼はパラドックスの問題を限界まで取り上げ、私たちの考え方の中でパラドックスの一般的な発生を指摘し、矛盾さえも問題ではないと主張しました(チューリングは、彼のクラスに出席し、反対しました)、矛盾した論理システムの出現を予測しました。数十年後、透析的な論理が発明され、彼らの最近の本の中で司祭はWの見解を素晴らしいと呼んでいます。多くのタイプの言語パラドックスの良い最近のレビューをしたい場合(しかし、Wが1930年代にこれを開拓し、意図的な文脈の把握についてほとんど無実であることを認識していない場合)は、エルケントニスV65、p319-41(2006)のローゼンクランツとサルコヒの「パラドックスに対する格子」を参照してください。このジャーナルの多くのW関連記事の出現は、聖書がWのTractus Logicoフィロソフィカスであった論理的な陽性者によって30年代に設立されたので最も適切です。もちろん、Wに捧げられた、彼の最も有名な作品「哲学的調査」にちなんで名付けられたジャーナルもあります。

Hは、ほぼ普遍的な慣行に沿って、しばしば行動の「説明」のための私たちの「信念」を指しますが、私たちの共通の心理学は信念に頼らず、私たちはただ意識と痛みを持っており、動物が木や岩とは異なる意識的で自走するエージェントであることを幼児期から知っています。私たちの母は、犬の母親以上のことは私たちを教えることができなかったことを私たちに教えていない!そして、これが私たちが学ぶことであれば、鳥と岩が本当に同じものであることを子供(または犬)に教えるかもしれません(すなわち、自然の意図的な心理学を無視する)。

Wは、私たちのすべての概念の過小評価を明確かつ繰り返し指摘しました(例えば、数学の基礎に関する発言の追加とシリーズの完了に関する彼のコメントを参照してください)、彼らの生まれつきになることを義務付けました(すなわち、進化は、遺伝子が正しい選択をしなかった生き物の無数のクワドリオンを犠牲にすることによって、この問題を解決しなければならなかった)。

今日では、これは一般的に組み合わせ爆発の問題と呼ばれ、多くの場合、W

が50年以上にわたってそれらを予想していたことに気づかず、生来の説得力のある証拠として進化心理学者によって指摘されています。

私たちの生来の心理学は、明らかにテストや疑いや改訂の対象ではない場合(「信念」に頼りません(例えば、「私はこのレビューを読んでいると信じています」と意味する(つまり、私はこのレビューを読んでいます)とは異なる何かを意味します)。はい、この文を含む任意の文の派生的な使用が常にありますが、これらは通常の使用では寄生的です。「説明」(Wが指摘したように、本当に明確な記述)が可能になる前に、私たちの行動の起源は、すべての理解の基礎である私たちの生来の心理学の公理にあり、哲学、数学、文学、科学、社会が文化的拡張であることを明確にする必要があります。

デネット(そして彼に従いたいと思っている人、すなわち誰もが)は、彼の懐疑論によってさらに奇妙な主張に追い込まれる(私は、彼らが心の中で懐疑的であるというすべての還元主義者の薄いベールの秘密であると主張する、すなわち、彼らはすべての「現実」を否定しなければならない)。著書「意図的なスタンス」などでは、動物をコンピュータや「物理的宇宙」とは異なるクラスに置くこの厄介な心理学を排除しようとしています。温度計、PC、飛行機)は、それが私たちの遺伝子であり、最終的には自然(すなわち宇宙)であり、「本当に」意図的であるというわけではないので、それはすべて「派生」です。明らかに何かがこの時点で重大にミスしています!自然と遺伝子が私たちの生理学を生み出すので、私たちの心とプラスチックから作る人工的なものとの間に実質的な違いがあってはならないこともすぐに考えます。近年の最も壮大な還元主義者コメディでは、ウォルフラムの「新しい種類の科学」は、宇宙とそのすべてのプロセスとオブジェクトが本当に「コンピュータ」と「計算」である方法を示しています(彼は私たちの心理学とは別に意味を持たない意図的な概念であり、計算を非計算と区別するためのテストがないことを認識していません)。

一つは、デネットが彼の本のタイトルによって意図的さの基本的な問題を把握していないことを見ます。私たちの心理学は、自分のスタンスや帰属、または他の人の精神的な生活に関するものではなく、彼らが身体を持っている「スタンス」です。幼い子供や犬は、人や動物が心と欲望を持つエージェントであり、木や岩や湖とは根本的に異なっていることを推測したり、仮定したり、そうではなく、学ぶことができません。彼らは生まれたときからこれらの概念(共有心理学)を知っている(生きている)、そして彼らが弱まれば、死や狂気が過ぎる。

これは、削減主義者が論理や数学や物理学に基づいて理解しようとする試みが支離滅裂であることを見たWに再び私たちをもたらします。私たちは、彼らがすべて拡張である私たちの生来の心理学の観点からしか見ることができます。私たちの心理学は、それが異なる可能性のある方法を想像することができるという意味でのみ任意であり、これは言語ゲームの奇妙な例(すなわち、代替概念(文法)または生命の形を発明するWのポイント)です。そうすること

で、私たちは心理学の境界を見ます。私がWの想像上のシナリオで見た中で最も良い議論は、PI 24のアンドリュー・ピーチのそれです: p299-327(2004)。

私には、Wが(カントに敬意を表して)私たちの人生は、意味を失うことなく挑戦することができない私たちの進化した心理学に基づいていることを詳細に理解した最初の人だったようです。数学の公理を否定すると、ゲームをプレイすることはできません。すべての公理の後に疑問符を付けることができ、それらに由来するすべての定理は何ですか?哲学者、神学者、一般の人は、彼らがそれを真剣に受け止めない限り、このゲームで遊ぶことができます。怪我、死、刑務所や狂気は、そうする人にすぐに来ます。あなたがこのページを読んでいるか、これらがあなたの両手であるか、あなたの窓の外に世界があることを否定してみてください。これらのことを疑う可能性のある概念的なゲームに参入しようとする試みは、それらを知るゲームを前提としており、数学(Wが示したように、直感的な概念から派生したもの)よりも、心理学の公理のテストは不可能です。ジャンプするためには、立つ場所がある必要があります。これは存在の最も基本的な事実ですが、私たちの心理学が自動化されていることは、私たちが見るのが最も難しいことの顕著な結果です。

直感的な心理学(私たちが持っている唯一のツール)を使って直感的な心理学の限界から抜け出そうとしている人々(哲学者だけでなく)を見るのは面白い光景です。これはどのように可能なのですか?職場で私たちの心を見ることができ、どのようなテストによってそれを持っていることを知ることもできるいくつかの見晴らしの良い点を見つけるにはどうすればよいでしょうか?私たちは、十分に一生懸命考えたり、十分な事実を得たりすれば、他の人が持っていない「現実」の見解を得ることができると考えています。しかし、そのような試みは支離滅裂であり、私たちが明快さと正気から遠ざけるだけだと考える正当な理由があります。Wは、私たちが「明快さ」、私たちの行動と私たちの世界を「説明」し、それが人間であることの私たちの見解を変える「結晶論理」によって覆われた思考のアイデアのために、この渴望を乗り越えなければならないと何度も何度も言いました。

「実際の言語を狭く調べるほど、より鋭い言語と要件との間の矛盾が発生します。(論理の結晶性の純度については、もちろん、調査の結果ではなく、要件でした。PI 107

1930年に哲学に復帰すると、彼は次の言いました。

「この説得で私が反対したい間違った概念は、私たちが全く新しいことを発見することができるという次の概念です。それは間違いです。問題の真実は、我々はすでにすべてを持っている、と我々は実際に存在を持っているということです。私たちは何かを待つ必要はありません。私たちは普通の言語の文法の領域で私たちの動きを行い、この文法はすでにそこにあります。ですから、我々はすでにすべてを持っており、将来を待つ必要はありません。(ワイスマン「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとウィーン・サークル



「ここでは、哲学的調査において顕著で特徴的な現象に立ち向かう:難しさは----解決策を見つけることではなく、解決策として認識することではなく、予備的なものであるかのように見えるものです。私たちはすでにすべてを言いました。--これから続くものは何もない、これ自体が解決策ではない!

「これは、私たちが間違っ​​て説明を期待していると思いますが、難易度の解決策は、私たちの考慮事項の中で適切な場所を与えるならば、説明であると信じています。私たちがそれに住んでいて、それを超えようとしなくてください。

また、サールの素晴らしい「合理性」(2001年)で「なぜ実用的な理由の控除論理が欠かのですか」を読むのが役に立つかもしれません。「心の状態を筋肉を動かすことによって世界に関連づける」、すなわち「世界への心」と「世界への心」と「世界の心の方向」によって「心の中に生じる」と「心の中に由来する」という「満足の条件に満足の条件を押し付ける」という彼の不愉快な言葉を置き換えるだけです。

Hのもう一つの基本的な欠陥(そして哲学を含む科学的言説を通して、それはアームチェア心理学であるので)説明や原因の概念に関する。これらの概念が通常の文脈でどのように機能するかを理解する問題はほとんどありませんが、哲学は正常な文脈ではありません。彼らは、私たちのEP(おおよそ、私たちの意図的性)を構成する概念(しばしばWによる文法や言語ゲームと呼ばれ、認知モジュール、推論エンジン、テンプレートまたはアルゴリズムとほぼ同等)の他の家族ですが、文脈外では、それらを世界に投影し、イベントを決定する自然の普遍的な法則として「原因」を見ざるを得ないと感じています。Wが言ったように、我々は究極の「説明」の検索を終了する答えとして明確な記述を認識する必要があります。

これは、人々が物事を「説明」しようとしたときに迷子になる理由についての私のコメントに戻ります。繰り返しますが、これは判断、決定理論、主観的確率、論理、量子力学、不確実性、情報理論、ベイズ推論、ワソン検定、アントロピック原理(ポストラム「アントロピック原則」(2002年))と行動経済学と密接に結びつきます。私たちの生来の心理学の密接に結びついた側面のこのネズミの巣に入るスペースはありませんが、彼の以前のトラクタスの著作でさえ、ヴィトゲンシュタイン tは因果関係の必要性の考えは a迷信ではなく迷信の源であるとコメントしたことを思い出すかもしれません。私は、この一見陳腐な発言は彼の最も深遠なの一つであることを示唆しています - Wは、プラティチュードや不注意に与えられなかった。ビッグバンや電子が特定の「場所」や「ランダム性」やカオス、重力の「法則」にある「原因」は何ですか?しかし、答えとして役立つ記述があります。したがって、Hはすべての行動が引き起こされなければならないと感じ、「物質的」なので、彼の仲間Dと還元主義者の陽気なバンドで、意志、自己、意識を否定します。Dは

彼が彼らを否定することを否定するが、事実は自分自身のために話す。彼の著書「意識は説明された」は、一般的に「意識は否定された」と呼ばれ、サールによって有名に「意識が説明された」としてレビューされました。

これは、彼が物理学者を始め、彼の父親が物理学のノーベル賞を受賞したHの場合には特に奇妙なので、彼はアインシュタイン、ポドルスキーとローゼンと20年代と30年代のフォンノイマンの有名な論文を知っていると思うかもしれません。この同じ時期に、ジェフリーズとデ・フィネッティを含む他の人々は、確率が主観的な(すなわち心理的)方法とウィトゲンシュタインの親友ジョン・メイナード・ケインズとフランク・ラムジーが最初に論理を合理性と明確に同一視し、ポッパーと他の人々が論理と確率の同等性と合理性における共通のルーツを指摘した。これらの分野の相互関係と、それらがすべて私たちの生来の心理学の側面であるという理解の徐々に成長に関する膨大な文献があります。興味のある方は、哲学論理第2巻第9巻(2002年)のハンドブックのトンセールの記事から始まる [b-ok.org](http://b-ok.org) [libgen.io](http://libgen.io) かもしれません。

ラムジーは、Wのアイデアを理解することができた数少ない時間の一つであり、1925-26年の彼の精巧な論文では、主観的確率に関するケインズの先駆的なアイデアを開発しただけでなく、後に置換セマンティクスまたは論理的量子詞の置換解釈として知られるようになったものの最初の正式な声明に *Tractatus* と会話や手紙からWのアイデアを拡張しました。(哲学論理第2回第2の『V2』、p53-131(2002)のハンドブックにあるルブランの記事を参照)。ラムジーの早死は、W、フォン・ノイマン、チューリングと同様に、20世紀の知的環境をさらに大きく変えたであろうので、大きな悲劇でした。彼らが生きていたら、彼らは協力していたかもしれませんが、実際には、Wだけが彼が私たちの生来の心理学の側面を発見していることに気付きました。Wとチューリングは、数学の基礎に関するクラスを教えるケンブリッジの教授でしたが、私たちの生来の心理学の明白な公理に基づいて置かれた立場から、従来の見解からチューリングは、それ自体が立っていた論理の問題であるという立場から。この2人の同性愛の天才が密接に関与していたら、驚くべきことが起こったかもしれません。

誰もがこうした「デフレ」削減主義的傾向を持っていると思うので、これは、オブジェクトの特性の観点から原因を割り当てることに偏った直感的な心理学モジュールのデフォルトと、私たちが見ることができる文化現象と一般性の必要性によるものだと思います。私たちの推論エンジンは、すべての現象の源を強制的に分類し、求めています。原因や説明を探するとき、私たちは外を見て、経験的なテストや基準を持っている第三者の視点を取る傾向があり、私たちはそのようなテストを持っていない私たち自身の心の自動目に見えない働きを無視します(約75年前にWによって開拓された別のアリーナ)。ここで述べたように、Wがこの普遍的な「哲学的」問題の1つは、通常の直感的な説明を理解の限界として認識する能力を欠き、システム1心理学のテスト不可能で挑戦不可能な公理を、システム2を介して調査、解剖、説明できる世界の事実と混同することです。これは科学を否定するものではなく、「現実」

という「真」と「現実」の意味を提供するという考え方だけを否定する。

原因と説明に関する膨大な文献があるので、カナダ哲学V28 p505-26(1998)のジェフリー・ハーシュフィールドの優れた記事「コグニティビズムと説明相対性理論」とガーフィンケルの著書「説明の形」(1981年)を参照するだけです。この文献は、認識論、確率、論理、ゲーム理論、行動経済学、科学の哲学に関するものと急速に融合しており、最近の何百冊もの本や何千もの記事のうち、ナンシー・カートライトの本から始めることができます。あるいは、ウィキペディアの合理性、因果関係、確率、情報、自然の法則、量子力学、決定論などの間のリンクに何十年もの間(または、Wのコメントを念頭に置いて、多分数日)、自然を研究することによって私たちの心理的な「現実」について明確にならないことができます。ISLを見る1つの方法は、その欠点は、科学的な法律と説明が私たちの生来の心理学の虚弱であいまいな延長であり、Hがそれを持っているように、逆ではないことを思い出させるということです。

厳しい還元主義者が最初に心理学を否定することは好奇心旺盛でめったに気づかれない事実ですが、それを説明するために(明らかに私たちの精神のおよび社会的生活を生み出すものがあるので)、彼らは文化や私たちの知性の非常に一般的な側面に心理学を帰属させる空白のスレーター(私たち全員)とキャンプに強制されます(HとDは、自己、意識、意志等は幻想であり、単に「抽象的なパターン」(原理主義自然主義教会の「精神」または「魂」)であると言います。彼らは、私たちの「プログラム」をデジタル化してコンピュータに入れることができ、それによって心理学を獲得することができ、「精神現象」を信じることは魔法を信じるようなものだと思っています(しかし、私たちの心理学は信念で構成されていません。私は、彼らがコンピュータの「パターン」(別の素敵な言語ゲーム!)が魔法や幻想的であると考えない理由を見ることは重要であることを示唆しています。そして、削減プログラムが本当に一貫して円形ではないことを許したとしても(例えば、Wやサールや他の多くの人と同じように、Wやサールや他の多くの人と同じように、それは最も批判的な主張であり、意志、自己、現実、意識などの正常な機能を理解する必要があることを指摘するには礼儀正しすぎます)。還元主義者は、私たちがシリコンで実行されているアルゴリズム(またはサールの有名な例ではビール缶の積み重ねで)に私たちの精神的な生活を置くことができるのは本当だったとは思わないが、我々はまだ同じ「意識の難しい問題」を持っている:精神的な現象はブルート物質からどのように出現するのですか?ほとんど常に見落とされているのは、すべてのものの存在を「難しい問題」と見なすことができるということです。これは、答えを認識する明白な方法を持たない別の謎を追加します - それは「創発的な特性」を「アルゴリズム」としてエンコードすることは何を意味するのでしょうか?心や宇宙がコンピュータであるという考えから意味をなすことができれば(つまり、その考えに対して何が重要なのか、そうでないのかをはっきりと言うことができる)、それが何であるか、そうでない場合は何が続きますか?

「計算」は現代科学の主要な流行語の一つですが、それが本当に何を意味す

るのかを考える人はほとんどいません。これは、古典的なヴィトゲンシュタイン語の言語ゲームや共通点がほとんどまたは何もない概念の家族(用途)です。アナログとデジタルのコンピュータがあり、ブロックや機械ギアのみ(Babbageなど)で作られたものもあれば、手で計算します(よく知られているように、チューリングの最初のコメントは、計算した人間に言及し、後で機械がこれをシミュレートすることを考えました)、物理学者は木から落ちる葉の軌道などを計算します。各ゲームは独自の使用(意味)を持っていますが、私たちはこれらを見捨てる言葉によって催眠術を受けます。Wは、卓越した深さと明快さで単語ゲーム(心理モジュール)を分析しました(ブラウンブックで計算を続ける方法を知るための長い議論を参照してください)、その理解は、一般的にこの単語とすべての単語、思考、感情、直感などを取り巻く迷信的な畏敬の念に終止符を打つべきです。

Dが宗教のEPに関する本を書いたのは皮肉に満ちているが、彼は自分の唯物論を宗教として見るができない(i.e.e.、それは同様に生来の概念的バイアスによるものです)。ティモシー・オコナーは、Dの原理主義的自然主義に関する素晴らしい記事(メタフィソリズムV36、p436- 448(2005))を書いています(彼は本当に私がここで取るEPの視点までは得ていませんが)、単に意図的性の出現を受け入れることが最も合理的な見解であることを指摘しています。しかし、牧師DとHは、教会の本やCTM(心の計算理論)の他の聖書から読み取り、彼らのPCとトースターオープンを感傷的な存在として認識するように1つとすべてのことを勧めます(または少なくともすぐになります)。カーツワイル牧師も同様にそうですが、彼はPCの音声認識と音声システムを持ち、同一の合成声のコーラスがすべての文の後に「祝福されたチューリング」を叫ぶので、彼の説教に出席する人はほとんどいません。彼の著書「ホミノイドやアンドロイドは地球を破壊するだろうか?」一次のセクションで「レイ・カーツワイル(2012)による「心を作る方法」のレビュー。

「不活性物質」(より多くの言語ゲーム)からの「高次特性」の出現は確かに困惑していますが、それは心理学だけでなく、宇宙のすべてに当てはまります。私たちの脳には、自分自身や宇宙の高度な理解レベルを進化させる理由(すなわち、選択的な力が作動していない)はなく、遺伝的にコストがかかりすぎないようになります。私たち自身の思考プロセスを見ることにどのような選択的な利点があったのでしょうか?脳は、心臓と同様に、迅速かつ自動的に機能するように選択され、その操作のほんの一部だけが意識に利用可能であり、意識的な制御の対象となる。多くの人々は「究極の理解」の可能性はないと考えており、Wはこの考えはナンセンスだと言っています(そうでなければ、どのようなテストが私たちに到達したことを教えてください?)

おそらく最後の言葉はヴィトゲンシュタインのもので、彼の考えは大きく変わったが、彼が彼の最も初期のミューズで彼の成熟した哲学の要点を把握したという多くの兆候があり、Tractatusはこれまでに書かれた還元主義の形而上学の最も強力な声明とみなすことができる(しかし、それが計算主義の究極の声明であることを認識する人はほとんどいない)。また、私たちの意図的

な心理学の構造と限界が彼の初期の陽性と原子主義の背後にあったことは、防御的な研究です。だから、私たちの生来の心理学の限界は私たちの理解の限界であるという彼の見解を要約すると見られる彼のTractatusの有名な最初と最後の文章で終わらしましょう。「世界は全てです」「話すことができないことを考え、黙っていなければならない」

還元主義哲学者による心の別の漫画の肖像-心の不透明度のレビュー (The Opacity of Mind) by Peter Carruthers (2011)  
(2019年のレビュー改訂)

Michael Starks

抽象

唯物論、還元主義、行動論、機能主義、動的システム理論、計算論は一般的な見解であるが、ヴィトゲンシュタインは支離滅裂であると示した。行動の研究は人間の生活のすべてを包含するが、行動は主に自動で無意識であり、主に言語で表現される意識的な部分(ヴィトゲンシュタインは心と同一視する)でさえも、知覚的ではないので、サルが合理性の論理的構造(LSR)と呼ぶ枠組みを持つことは重要であり、私は高次思考の記述心理学(DPHOT)と呼ぶ。ヴィトゲンシュタインとサルが働いた枠組みを要約した後、現代の推論研究によって拡張されたように、私は現代の行動科学を含む行動のほとんどの議論に浸透するカーサーの見解の不十分さを示します。私は、彼の本は2冊の本のアマルガムであり、1つは認知心理学の要約であり、もう1つは新しい専門用語を追加して心の標準的な哲学的混乱の要約であることを維持しています。私は、後者は支離滅裂または人生の漫画の見解とみなされるべきであり、彼の言葉でヴィトゲンシュタインを取ることは、私たちは言語/身体の問題として心/体の問題を考慮することによって成功した自己療法を実践できることを示唆しています。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、運命の惑星における「話す猿--哲学、心理学、科学、宗教、政治—記事とレビュー2006-2019 第3回(2019)」と21世紀4日(2019年)の自殺ユートピア妄想<sup>st</sup> Century 4<sup>th</sup> ed (2019)などを見ることができます。

まず、ジョン・サル(S)とルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタイン(W)(共同WS)の作品に例示されているように、哲学と現代心理学研究との関係について、SをWの後継者と考え、一緒に仕事を研究しなければならないというコメントを述べます。それは、私がWSフレームワークと呼ぶ行動の明確な説明を提供するこれら2人の天才によって、PNC(新世紀の哲学)、TLP、PI、OC、社会世界(MSW)および他の本を作る私のレビューを見るのに役立ちます。Searleが合理性の論理的構造(LSR)と呼ぶこの枠組みは、私が高次思考の記述心理学(DPHOT)と呼んでいます。行動t isの明確な記述を持つことは可能ですが、それはほとんどすべての議論から完全に欠落しています such。

WSの作品でさえ、それは明確にレイアウトされておらず、事実上すべての他の作品では、通常の悲惨な結果を伴って、ほのめかされているだけです。私

はWとSからのいくつかの引用から始めます。これらの引用はランダムに選択されるのではなく、10年間の研究の結果であり、一緒に私たちの2つの最大の記述心理学者からの行動(人間性)の概要です。彼らを理解すれば、彼らは心の中に入る(主にWが明らかにした言語と共に)、必要な限り多くのガイダンスを提供することが可能な限り深く浸透します。

心理学の混乱と不毛さは、それを「若い科学」と呼ぶことによって説明されるべきではありません。その状態は、例えば、その始まりの物理学の状態と比較することはできません。(むしろ数学の特定の枝のそれと。理論を設定します。心理学では実験的な方法と概念的な混乱があります。(他の場合と同様に、概念的混乱と証明方法。実験方法の存在は、私たちが私たちに悩ませる問題を解決する手段を持っていると思います。しかし、問題と方法は互いに渡し合う。ヴィトゲンシュタイン (PI p.232)

「哲学者は常に科学の方法を目の前で見て、科学の方法で尋ねて答え、たまたま誘惑されています。この傾向は形而上学の本当の源であり、哲学者を完全な闇へと導く」 ヴィトゲンシュタイン・ザ・ブルーブック

「ここでは、哲学的調査において顕著で特徴的な現象に立ち向かう:難易度---私は言うかもしれない---解決策を見つけるのではなく、解決策として認識することではなく、それが予備的なものであるかのように見えるものです。私たちはすでにすべてを言いました。---これから続くものは何もない、これ自体が解決策ではない!...これは、私たちが間違っ​​て説明を期待しているのに対し、難易度の解決策は、私たちの考慮事項に適切な場所を与えるならば、説明であると信じています。私たちがそれに住んでいて、それを超えようとしなないでください。ゼッテル p312-314

「コンジュリングトリックの決定的な動きがなされ、それは私たちが非常に無実だと思ったまさにそのものでした。ヴィトゲンシュタイン、PIパラ.308

「しかし、私はその正しさを満たすことによって世界の私の写真を得ませんでした:また、私はその正しさに満足しているので、私はそれを持っていません。いいえ:それは私が真と偽を区別する継承された背景です。ヴィトゲンシュタイン OC 94

「今、それが私たちが関係している因果関係でなければ、心の活動は私たちの前にあります。ヴィトゲンシュタイン 「青い書」 p6 (1933年)

「ナンセンス、ナンセンス、あなたは単に記述するのではなく、仮定をしているからです。ここでの説明に頭が悩まされているのなら、最も重要な事実を思い出すことを怠っているのです。ヴィトゲンシュタイン Z 220

「哲学は単に私たちの前にすべてを置き、何も説明も推測もしていません。

すべての新しい発見や発明の前に可能な事に「哲学」という名前を付けるかもしれません。ヴィトゲンシュタイン PI 126

「私たちが提供しているのは、好奇心ではなく、人間の自然史に関する本当の発言です。しかし、誰も疑っていない事実に対する観察ではなく、常に目の前にあるため、無言の事実には過ぎないのです。ウィトゲンシュタイン RFM I p142

「哲学の目的は、言語が止まるところに壁を建てることです。ウィトゲンシュタイン哲学的機会 p187

「言語の限界は、文を単に繰り返さずに文に対応する事実(翻訳)を記述することは不可能であることによって示されています(これは哲学の問題に対する関天的な解決策と関係があります)。ウィトゲンシュタイン CV p10 (1931年)

「理由文で報告された事実の性質と、エージェントの欲望、価値観、態度、評価とは無関係に合理的なエージェントに拘束力のある行動の理由はありますか?...伝統的な議論の本当のパラドックスは、ヒュームのギロチン、厳格な事実価値の区別を語彙で提起しようとするということです。サール PNC p165-171

"...すべてのステータス機能、したがって、言語を除くすべての制度的現実には、宣言の論理的な形式を持つスピーチ行為によって作成されます。問題のステータス機能の形態は、ほとんど常に脱イオン力の問題です。何かを権利、義務、義務、要件として認識することは、行動の理由を認識することです。これらの脱イオン構造は、可能な欲望に依存しない行動の理由を作ります。一般的なポイントは非常に明確です:行動のための欲望ベースの理由の一般的な分野の作成は、行動のための欲望に依存しない理由のシステムの受け入れを想定しました。サール PNC p34-49

「意図的性の最も重要な論理的特徴のいくつかは、即時のフェノメノロジーの現実を持っていないので、フェノメノロジーの手の届かないところにあります。なぜなら、無意味さから意味を作るとは意識的に経験されていないからです。存在しません。これは。。。」「と、表見上の錯覚を見る。サール PNC p115-117

"...心と世界の基本的な意図的な関係は、満足の条件と関係があります。そして、命題は世界との意図的な関係に立つことができるものであり、それらの意図的な関係は常に満足の条件を決定し、提案は満足の条件を決定するのに十分なものとして定義されているので、すべての意図的性は命題の問題であることが判明しました。サール PNC p193

「だから、ステータス機能は社会と一緒に保持する接着剤です。彼らは集団的な意図的性によって作成され、彼らはデオンティックな力を運ぶことによ



って機能します。言語自体の重要な例外を除いて、制度的現実のすべてと、ある意味では人間の文明のすべてが、宣言の論理的な形を持つスピーチ行為によって作成されます。人間の制度的現実のすべては、宣言の明示的な形でスピーチ行為ではない場合を含む(同じ論理的な形を持つ表現)ステータス関数宣言によって存在して作成され、維持されます。サール MSW p11-13

しかし、型作者や脳などの物理システムは、その計算シミュレーションと共有するパターンを特定することによって説明することはできません。…要するに、構文の帰属はそれ以上の因果関係を特定しないという事実は、プログラムが認知の因果関係の説明を提供するという主張に致命的である。物理的なメカニズム、脳、その記述の様々な実際の物理的および物理的/精神的な因果関係があります。新世紀のサール哲学(PNC)p101-103

「要するに、認知科学で使用される『情報処理』の感覚は、本質的な意図的性の具体的な生物学的現実を捉えるには抽象化のレベルが高すぎます。私たちは、「私は私に向かって来る車を見る」という同じ文が視覚の意図的性とビジョンの計算モデルの出力の両方を記録するために使用することができるという事実によって、この違いに目がくらんでいます。認知科学で使われている「情報」という意味では、脳が情報処理装置であると言うのは単に誤りです。サール PNC p104-105

「意図的な状態は、満足の条件を表しています。人々は誤って、すべての精神的表現は意識的に考えなければならないと考えています。しかし、私が使用している表現の概念は機能的であり、トポロジ的な概念ではありません。満足の条件を持つものは、意図的性の特徴である方法で成功または失敗する可能性があり、定義上、その満足の条件の表現です。社会現象の意図の構造を、満足の条件を分析することで分析することができます」サールMSW p28-32

「スピーカーの意味。満足の条件に満足の条件の押し付けです。これを行う能力は、人間の認知能力の重要な要素です。言語の使用に不可欠な方法で、一度に2つのレベルで考える能力が必要です。あるレベルでは、話者は意図的に物理的な発話を生成しますが、別のレベルでは発話は何かを表します。そして、同じ二重性がシンボル自体に感染します。あるレベルでは、それは他のレベルと同様に物理的なオブジェクトです。別のレベルでは、それは意味を持っています:それは、状態の一種を表す"MSW p74"

…言語を使用すると、コミットメントを作成せずに言語の規則に従って明示的なスピーチ行為を行う方法がないため、デオントロジーを持つことは避けられません。これは、ステートメントのためだけでなく、すべてのスピーチ行為に当てはまります" MSW p82

「実際の言語を狭く調べるほど、より鋭い言語と要件との間の矛盾が発生します。(論理の結晶性の純度については、もちろん、調査の結果ではなく、要

件でした。PI 107

人間の行動に関するすべての議論における主要なテーマは、遺伝的にプログラムされたオートマチズムを文化の影響から分離する必要性である。より高次行動のすべての研究は、高速S1と遅いS2思考(例えば、知覚および他の自動化対性質)だけでなく、S2の文化への論理的な拡張(S3)を引き離す努力である。

サール(S)の作品全体は、最近の性質心理学の遺伝子進化に起因する高次S2/S3社会行動の驚くべき記述を提供し、後のウィトゲンシュタイン(W)は、S2の意識的な性質提案思考に進化したS1の真の唯一の無意識の公理に基づいていることを示しています。

S1は、私たちの不本意の単純な自動化機能です。システム1、高速思考、ミラーニューロン、真の唯一の、非命題的な状態-システム1の真実とUA1を含む私たちの認識と記憶と反射的な行為 - 機関1の理解 - そして感情1 - そのような喜び、愛、怒り)は、進化的に後の言語機能は、自発的な表現または記述である一方で、システム2、遅い思考、精神神経細胞の表現または記述です。Truth2とUA2と感情2 - 喜び、愛情、憎しみ - 理由の観点からしか記述できない、仮定、意図、思考、知る、信じるなど、処分(そしてしばしば反事実)を想像する(そしてしばしば反事実) すなわち、システム2を神経化学、原子物理学、数学の観点から記述しようとする試みは、多くの例では意味をなさないのに、SearleとHacker(人間の性質に関する3巻)は解論を求める。

神が私たちの心を見ることができたとしても、私たちが何を考えているのか見ることができなかったのは、これは認知心理学のモットーであるべきだというWのコメントを真剣に受け止めるべきです。はい、未来の認知心理学者は、これらのS1機能は常に因果関係精神状態(CMS)であり、S2の性質は潜在的にCMSであり、実現または目に見えないので、私たちが知覚し、記憶しているものと私たちの反射的な思考と行動を見ることができのかもしれない。これは理論ではなく、私たちの言語、心、人生、文法(W)の記述です。S、Carruthers(C)などは、時には処分を精神状態と呼ぶことがあるので、ここで水を濁らせますが、Wがずっと前にしたように、S、Hackerなどは、因果関係の言語が高次の出現S2記述には当てはまらないことを示しています。

S1は、無意識、高速、物理的、因果関係、自動、非命題、真の唯一の精神状態で構成され、遅いS2は、多かれ少なかれ、命題(TまたはF)になる行動(潜在的な行動)に対する意識の低下である行動の理由の点でのみ一貫して記述することができる。私には、心の機械的な見方がほぼすべての行動と同じ理由で存在することは明らかです - それは、自動化されたS1ではなく、ゆっくりと(S2)を通して意図的に考えることができるものの観点から説明を求める進化した心理学(EP)のデフォルトの操作です。TPIは無害な哲学的誤りではなく、私たちの人生を支配しているという錯覚を生み出す私たちの生物学に対する普遍的な忘却であり、その結果の中には文明のために渡すものの絶え間ない崩

壊があります。

私たちの遅いまたは反射的な、多かれ少なかれ「意識的」(言語ゲームの別のネットワークに注意してください)第二の自己脳活動は、能力や可能な行動を指す「性質」または「傾向」として特徴付けられるWが精神状態(またはS1状態と同じ意味ではない)に対応し、発生および/または持続時間の明確な時間を持っていません。しかし、Wが広く議論した「知っている」、「理解する」、「考える」、「信じる」などの処分の言葉には、少なくとも2つの基本的な用途があります。一つは、直接的な知覚と記憶に起因する真のみの文章、すなわち私たちの生来の公理的S1心理学(私はこれらが私の手であることを知っている)を指す独特の哲学的使用(しかし、日常の使用に卒業する)です。彼らは因果自己参照(CSR)です-すなわち、猫がそれを真実にし、通常の場合はテストが不可能であるのを見て、S2の使用は、処分として通常の使用であり、行動することができ、真実または偽りになる可能性があります(私は私の家の道を知っています)。

システム1の不本意な速い思考の調査は、「認知錯覚」、「プライミング」、「フレーミング」、「ヒューリスティック」、「バイアス」などの名前で心理学、経済学、その他の分野に革命をもたらしています。もちろん、これらの言葉を使用する方法はますます有用ではなく、研究や議論は「純粋な」システム1から1と2の組み合わせ(Wが明らかにした標準)までさまざまですが、システム2の思考や意図的な行動は「認知モジュール」の複雑なネットワークの多くを含まないと起こり得るので、おそらく遅いシステム2の処分思考だけではありません「推論エンジン」、「脳内反射神経」、「オートマチズム」、「認知公理」、「背景」または「岩盤」--Wと後のサールが私たちの進化心理学(EP)と呼ぶように。

これに関する1つの方法は、無意識の自動システム1がシステム2のより高い皮質意識の性格を活性化し、潜在的な行動にコミットする特定のことで世界を見ていることを他の人に知らせる喉の筋肉収縮をもたらすことです。言語学的またはプロトに対する大きな進歩-グロス筋肉の動きだけが意図に関する非常に限られた情報を伝えることができた言語的相互作用。

デオンティック構造または「社会的な接着剤」は、自動普遍的な文化的デオンティック関係の広い配列に個人的な開発中に容赦なく拡大されるS2の遅い性質を生成するS1の自動高速アクションです(S3)。私はこれがかかなりよく行動の基本的な構造を記述すると思います。

これらの認知と意志の記述は、サールが長年使用してきたMSWの表2.1に要約されており、私が作成した拡張物の基礎です。私の見解では、私のS1、S2、S3用語とWの真のみの対提案(性質)の記述を使用して、これを現代の心理学研究に関連付けるのに非常に役立ちます。したがって、CSRはS1の真のみの知覚、記憶および事前の意図(原因は世界に由来する)を参照し、S2は信念や欲望(原因は心に由来する)などの命題(真または偽のテスト可能な)性質を指す。

したがって、S1は上向きの因果関係(世界から心)であり、コンテンツ(表現や情報が欠けている)であり、S2はコンテンツを持ち、下向きに因果関係(世界への心)であることを認識します(例えば、ハットとミインの「過激なエナビズム」のレビューを参照)、私は段落をMSW p39から変更します。

要するに、知覚、記憶、再帰的な事前意図と行動('will')は、S1真のみの公理的EPの自動機能によって引き起こされます。事前の意図や意図を通じて、私たちは物事がどうなるかと思うかと、彼らがどう思うかと一致するようにしています。私たちは、信念、欲望(そして想像力-欲望-時間が意図からシフトし、切り離された)と私たちの遅い思考の他のS2提案的な性質は、後に第二の自己を進化させ、CSR急速な自動原始的な真の唯一の反射的なS1に完全に依存している(彼らのCOSを持っている)。言語および神経生理学では、COS(すなわちS1を使用した)との因果関係が過去または未来を表す、現在のS1とは異なり、時間シフトされる、意図(事前の意図)や記憶などの中間またはブレンドされたケースがあります。S1とS2は互いにフィードし、多くの場合、S3の学習された脱イオン文化的関係によってシームレスに調整されているので、私たちの通常の経験は、私たちが行うすべてを意識的に制御することです。私たちの人生を支配する認知錯覚のこの広大Searleなアリーナは、「表現型錯覚」と表現しています。

これは、Wの第3時代の作品と現代心理学の観察の両方から、非常に簡単で容赦ない方法で、「意志」、'自己'、意識は、システム1の公理的な真の要素であり、彼らの虚偽を示す可能性(伝言不能)はありません。Wは何度も素晴らしい明確にしたので、彼らは判断の基礎であり、判断することはできません。私たちの心理学の真の唯一の公理は明らかではありません。

Carruthersなどと同様に、Searleは時々S1(すなわち、記憶、知覚、反射的行為)が命題(すなわち、真偽)構造を有することを述べている(例えば、p66-67 MSW)。私が上記で述べたように、他のレビューでは何度も、Wが正しいことは明らかですし、S2だけが命題であり、S1は公理的で真のみの行動を理解することが基本的です。S1の遺伝的、公理的な意図的性がS2のそれを生成するので、彼らは両方ともCOSとフィットの方向(DOF)を持っていますが、S1が同じ意味で提案的であったならば、それは懐疑的なことが分かりやすいことを意味し、Wが戻る前の哲学であった混乱は戻り、実際には人生は不可能です。Wが数え切れないほどの時間と生物学のデモンを示したように、生命は確実性に基づいている必要があります - 自動化された無意識の急速な反応。常に疑いを持ち、反映するために一時停止する生物は、進化も人も哲学も死なない。

声の筋肉の振動の短波長は、他の筋肉の収縮よりもはるかに高い帯域幅情報転送を可能にし、これは視覚情報のために平均数桁高いので、言語と書き込みは特別です。

思考は命題であり、真または虚偽の記述を扱うので、S1の真のみの自動認知機能とは対照的に、テストできる典型的なS2の性質であることを意味します。あるいは、自発的な発話と行動はS1の原始的な反射神経または第一言語ゲーム(PLG)であり、意識的表現はS2の性質二次言語ゲーム(SLG)であると言えます。それは些細なことのように聞こえますが、これは行動がどのように機能するかの最も基本的な声明であり、ほとんど誰もそれを理解していません。

私はMSWのp127に関するSの実用的な理由の要約を次のように翻訳します:「私たちは、通常、欲望-独立した行動理由(DIRA-すなわち、行動のための欲望を含む)私たちの欲望(脳化学を変更する必要がある)に屈します。欲望は、私たちの包括的なフィットネス(私たち自身と密接に関連する遺伝子の生存率の増加)に役立つ筋肉の動きで一般的に遅かれ早かれ生じる行動に対する性質を生み出す、しばしば相互利他主義のために、空間と時間に置き換えられました。そして、私はDIRA2/3を実行する方法のp129に関する彼の説明を「パラドックスの解決は、長期的な包括的なフィットネスを提供する無意識のDIRA1が、しばしば短期的な個人的な即時の欲求を上書きする意識的なDIRA2を生成することです」と述べています。エージェントは確かに意識的にDIRA2/3の近接的な理由を作成しますが、これらは無意識のDIRA1(最終的な原因)の非常に制限された拡張です。

インクルーシブフィットネスによる進化は、S2の意識的なゆっくりとした思考(しばしばS3の文化的拡張に変更される)を引き起こすS1の無意識の急速な反射的因果作用をプログラムしており、S1によって身体および/または音声筋肉の活性化をもたらす行動の理由を生み出す。一般的なメカニズムは、神経伝達と脳の標的領域における神経調節剤の変化の両方を介してである。全体的な認知錯覚(S'フェノメノロジカル錯覚、ピンカー「ブランクスレート」、トゥービーとコスミデス「標準社会科学モデル」)は、S2/S3が私たちが十分に認識し、制御している理由で意識的に行動を生み出したということですが、現代の生物学と心理学に精通している人は誰でもこの見解は信用できないことがわかります。

Wは意味を構成する精神状態がないことを正しいが、Sは(上記のように)意味の行為を特徴付ける一般的な方法があることを指摘する- "スピーカーの意味.. は、満足の条件に満足の条件を押し付ける行為であり、精神状態ではありません。これは、私用言語に対するWの議論の別の声明(個人的解釈と公的にテスト可能なもの)と見なすことができます。同様に、ルールに従って解釈すると、彼らは公的にチェック可能な行為でしかできないので、私的なルールや私的な解釈もありません。そして、多くの(最も有名なクリプケ)がここでポートを逃し、Wが頻繁にコミュニティの練習に紹介して、言語と社会的慣習の根底にある任意の公共慣行だと誤解されていることに注意する必要があります。Wは、そのような慣習は、彼がしばしば背景と呼ぶ先天的な共有心理学を与えられただけで可能であり、これはすべての行動の根底にあり、テーブル内でスキーマ化されていることを何度も明らかにしています。

私は私の他のレビューで述べたように、いくつかは、完全に後のWを理解している場合、S1、S2フレームワークを欠いて、それは驚くべきことではありません。このように、S1によるS2の支配として見ている間、なぜ物体を想像できないのか理解できる。私の内面的な経験のテストはないので、ジャックの顔を想像したときに思い浮かぶのはジャックのイメージです。同様に、S1、S2、または組み合わせを参照できる読み取りと計算を使用して、S2の条件をS1プロセスに適用する誘惑が常にあり、テストの欠如によってS2の条件が適用されなくてはなさない。この誘惑と戦うために使用されるWの有名な例の2つは、ボールなしでテニスをすることです('S1テニス')、そして「頭の中で計算する('S1計算')」というS2計算しか持っていなかった部族は不可能でした。

「遊び」と「計算」は、実際の行為または潜在的な行為を表しています - すなわち、彼らは処分の言葉ですが、私が前に言ったように、もっともらしい反射的なS1が使用しているので、本当に「遊ぶ1」と「遊び2」などを書くことによってそれらをまっすぐに保つべきです。しかし、私たちはこれを行うように教えられているので、ファンタジーとして「計算1」を却下するか、後でまでその性質を未定のままにすることができると思います。したがって、Wの有名なコメントのもう一つ - 「結びついたトリックの決定的な動きがなされ、それは私たちが非常に無実だと思ったまさにそのものでした。つまり、最初の数文またはしばしばタイトルは、現在の文脈で言語の明確な使用を妨げる物事(言語ゲーム)を見る方法に1つをコミットします。

文は、それが明確なCOSを持っているとき、思考を表現する(意味を持つ)、これは公共の真実の条件を持つ意味します。したがって、Wからのコメント:"私が言語で考えるとき、言葉の表現に加えて私の心を通る「意味」はありません:言語自体が思考の乗り物です。そして、私が言葉の有無にかかわらず考えるならば、私が(正直に言う)考えは、他に可能な基準(COS)がないのです。したがって、Wの素敵な格言(p132 Budd)「願いと充実が出会う言語である」と「形而上学的なものすべてと同様に、思考と現実の調和は言語の文法に見られるのです。そして、ここで、Wの「文法」は通常、言語の論理的構造として解釈することができ、理論化と一般化に対する彼の頻繁な警告にもかかわらず、これは哲学と高次記述心理学の広範な特徴付けと同じくらい広いものです。

同様に、「ジャックの私のイメージが彼のイメージであることは何が本当ですか?」想像することは別の性質であり、COSは私の頭の中にあるイメージがジャックであり、彼の写真を見せれば「はい」、他の誰かに見せられたら「はい」と言う理由です。ここでのテストは、写真が私が持っていた曖昧なイメージと一致しているのではなく、私が彼のイメージであることを意図していた(COSを持っていた)ということです。したがって、Wからの有名な引用:「もし神が私たちの心を調べていたら、彼は私たちが誰と話していたか(PI p217)を見ることができなかつたでしょう」と、表現の問題全体が「それは彼です

」と「..画像にその解釈を与えるものは、それがああるパスです」、またはSがそのCOSを言うように、Wの合計(p140 Budd)は、「それが常に最終的に来るものは、それ以上の意味がなければ、彼はそれが起こるべきだという願いを呼び出すということです。私の願いが叶う前に私が望むものを知っているかどうかという疑問は全く起こり得ません。そして、いくつかのイベントが私の願いを止めるという事実は、それがそれを満たすことを意味するものではありません。私の願いが満たされていたら、おそらく私は満足すべきではなかったでしょう。「私はそれを得る前に私が何を待っているのか知っていますか?」話すことを学んだなら、私は知っている」

処分の言葉は、私がCOSと私の精神状態、感情、関心の変化などを満たすと受け入れる潜在的なイベント(PE)を指し、処分の機能には関係ありません。私は、私が表現するCOSに、私が自分自身を取る状態に応じて、希望、希望、期待、思考、意図、望みなどを望んでいます。思考と意図は、反射的なS1筋肉収縮、特にスピーチの収縮によってのみ表現することができるS2の性質である。

合理性の論理的構造(高次思考の記述心理学)に関する合理的なスタートを切ったので、私がここ数年で構築したこの作品から生じる意図的性の表を見ることができます。これは、今度はヴィトゲンシュタインに多くを負っているサールからはるかに簡単なものに基づいています。私はまた、過去9行に証明されている思考プロセスの心理学で現在の研究者によって使用されている変更されたフォームテーブルに組み込まれています。ピーター・ハッカーの人間性に関する最近の3巻のものと比較することは興味深いはずですが。この表は、S1とS2の間の多くの(おそらくすべて)経路が双方向である多数の(おそらくすべて)経路を持つ、最終的な分析や完全な分析ではなく、私が見た他のどのフレームワークよりも完全で有用な動作を記述するためのヒューリスティックとして提供します。また、S1とS2の間の非常に区別、認知と意欲、知覚と記憶、感情、知ること、信じる、期待するなど、任意です-つまり、Wが示したように、すべての単語は文脈的に敏感であり、ほとんどがいくつかの全く異なる用途(意味またはCOS)を持っています。

多くの複雑なチャートは科学者によって公開されていますが、私は行動について考えるとき(脳機能について考えるのではなく)最小限の有用性を見つけます。説明の各レベルは、特定のコンテキストで有用であるかもしれませんが、私は粗いまたは細かいことが有用性を制限していることがわかります。

合理性の論理的構造(LSR)、または心の論理的構造(LSM)、行動論理構造(LSB)、思考の論理的構造(LST)、意識の論理的構造(LSC)、人格の論理構造(LSP)、意識の記述心理学(DSC)、高次思考の記述心理学(DPHOT)、古典哲学用語。

システム1は不本意、反射的、または自動化された「ルール」R1であり、思考

**(認知)はギャップがなく、自発的または審議的な「ルール」R2であり、意欲 (Volition)は3つのギャップを持っています(サールを参照)**

私は、サールの「満足の条件に満足の条件を押し付ける」を「筋肉を動かすことによって精神状態を世界に関連付ける」に変更することで、行動をより明確に記述できることを示唆しています。話し、書き込み、そして彼の「フィットの世界の方向への心」と「世界からフィットする方向を気にする」による「原因は心の中に由来する」と「原因は世界に由来する」S1は、S2がコンテンツを持ち、下向きに因果関係(世界への心)を持っている間、上向きの因果関係(世界から生じる)と満足のいかない(表現や情報を欠いている)だけです。行動をより明確に説明する 私はこの表の用語を採用しました。



## 言語ゲームの分析から

	好きになる 傾向がある *	感情	メモリ	知覚	欲望	PI**	IA***	アクション/語
原因は****	世界	世界	世界	世界	マインド	マインド	マインド	マインド
に変更を加える *****	なし	マインド	マインド	マインド	なし	世界	世界	世界
因果関係自己再帰 *****	ない	はい	はい	はい	ない	はい	はい	はい
真または偽 (テスト可能)	はい	真実のみ	真実のみ	真実のみ	はい	はい	はい	はい
公開テスト (COS)	はい	はい/いいえ	はい/いいえ	ない	はい/いいえ	はい	ない	はい
記精神状態の説明を提供します	ない	はい	はい	はい	ない	ない	はい/いいえ	はい
進化的優先事項	5	4	2、3	1	5	3	2	2
コンテンツを選択できます	はい	ない	ない	ない	ない	はい	はい	はい
自発的スタート	はい ない	ない	はい	ない	はい いいえ	はい	はい	はい
認知システム *****	2	1	2/1	1	2/1	2	1	2
強さの変化	ない	はい	はい	はい	はい	ない	ない	ない
正確な期間	ない	はい	はい	はい	ない	ない	はい	はい
異なる場所、異なる時間 (TT) 現在の時刻と場所 (HN) *****	TT	HN	HN	HN	TT	TT	HN	HN
特別な品質	ない	はい	ない	はい	ない	ない	ない	ない
体の一部に局在	ない	ない	ない	はい	ない	ない	ない	はい
身体表現	はい	はい	ない	ない	はい	はい	はい	はい
自己矛盾	ない	はい	ない	ない	はい	ない	ない	ない
自己が必要	はい	はい/いいえ	違います	違います	はい	違います	違います	違います
必要な言語	はい	ない	ない	ない	ない	ない	ない	はい/いいえ

## 意思決定研究から

	好きになる 傾向がある*	感情	メモリ	知覚	欲望	PI **	IA ***	アクション/ 語
サブリミナル効果	ない	はい/ ない	はい	はい	ない	ない	ない	はい/ ない
連想 (A) ルールベース (RB)	RB	A/RB	A	A	A/RB	RB	RB	RB
状況依存 (CD) 抽象化 (A)	A	CD/A	CD	CD	CD/A	A	CD/A	CD/A
シリアル (S) 平行 (P)	S	S/P	P	P	S/P	S	S	S
ヒューリスティック (H) 分析 (A)	A	H/A	H	H	H/A	A	A	A
アクティブが必要 記憶	はい	ない	ない	ない	ない	はい	はい	はい
一般的なインテリジェンス依存	はい	ない	ない	ない	はい/ ない	はい	はい	はい
認知的ローディング 抑制	はい	はい/ ない	ない	ない	はい	はい	はい	はい
覚醒は 促進 (F) また は抑制 (I)	I	F/I	F	F	I	I	I	I

S2の満足度の公共条件は、多くの場合、Searleと他の人によってCOS、表現、真実作成者または意味(または自分でCOS2)と呼ばれ、S1の自動結果は他の人(または自分でCOS1)のプレゼンテーションとして指定されます。

\*設定、機能、設定、表現、可能なアクションなど

\*\* Searleの以前の意図

\*\*\* Searleの意図の実行

\*\*\*\* Searleのフィット方向

\*\*\*\*\*サールの因果関係

\*\*\*\*\* (精神状態がインスタンス化されます-それ自体を引き起こしたり実行したりします)。サールはこれを因果的に自己参照と呼んでいた。

\*\*\*\*\* Tversky / Kahneman / Frederick / Evans / Stanovichによって定義された認

知システム。

\*\*\*\*\*異なる場所、異なる時間 (TT) 現在の時刻と場所 (HN)

特定の文脈で言語の可能な用途(意味、真実作成者、満足の条件)を記述した後、私たちはその関心を使い果たし、説明(哲学)の試みは真実から遠ざかるというヴィトゲンシュタインの発見を常に念頭に置くべきです。このテーブルは、非常に単純化されたコンテキストフリーのヒューリスティックであり、単語の各使用は、そのコンテキストで調べる必要があることに注意することが重要です。文脈変動の最良の検討は、ピーター・ハッカーの人間の性質上の最近の3巻で、この1つと比較されるべき多数のテーブルとチャートを提供しています。

ヴィトゲンシュタイン、サール、および現代の2つのシステムビューからの行動の分析の包括的な説明を望む人は、私の記事ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サール<sup>2nd</sup> edで明らかにされた哲学、心理学、心と言語の論理的構造を参照することができます(2019).

## テーブルの説明

約100万年前、霊長類は喉の筋肉を使って複雑な一連のノイズ(すなわち、原始的なスピーチ)を作り、現在の出来事(プライマリまたはプリミティブ言語ゲーム(PLG)と呼ばれる反射作用)を記述する能力を進化させました。因果関係的に自己参照、自動送信、情報なし、正確な時間と場所を持つ唯一の精神状態)、そして徐々に記憶、態度、潜在的な出来事(過去と未来、しばしば反事実、条件付きまたは架空の好み、条件付きまたは架空の好み、二次言語ゲームまたは洗練された言語ゲーム(SLG)を記述する空間と時間の変位を包含するさらなる能力を開発した、表現的、真または偽の命題の態度思考、正確な時間を持たないし、能力であり、精神状態ではない)。好みは直感、傾向、自動腫瘍学的ルール、行動、能力、認知モジュール、性格特性、テンプレート、推論エンジン、傾斜、感情、提案態度、鑑定、能力、仮説です。一部の感情はタイプ2の環境設定(W RPP2 148)です。「私は信じています」「彼は愛している」「彼らは考える」は、通常、時空に置かれている可能性のある公共の行為の記述です。私自身に関する私の一人称声明は真のみの(嘘を除く)、他人に関する第三者の声明は真実または虚偽です(ジョンストン'ウイトゲンシュタイン:内面を再考する』の私のレビューを参照)。

知覚、反射的行動、記憶に反する意図的な状態のクラスとしての「好み」は、1930年代にウイトゲンシュタイン(W)によって最初に明確に記述され、「傾向」または「性質」と呼ばれていました。彼らはラッセル以来一般的に「命題的態度」と呼ばれていますが、これは、Wやサール(例えば、cf意識と言語 p118)によって示されているように、しばしば命題や態度ではなく、信じ、意図し、知り、記憶するので、誤解を招くフレーズです。それらは、本質的な、観察者の独立した精神的表現である(システム1の表示またはシステム2への表現とは対照的に - Searle- C+L p53)。

彼らは時間や空間に置き換えられる潜在的な行為であり、進化的により原始的なS1の知覚記憶と反射的な行動は常に今ここにあります。これは、システム2を特徴づける一つの方法です - システム1の後に脊椎動物心理学の大きな進歩 - イベントを表現し、別の場所や時間に発生していると考えられる能力(Searleの第3の反事実想像力の教員は認知と意志を補完します)。S2の性質は行動する能力です(収縮筋はS1を介してスピーチや身体の動きを生み出し、その時点で因果関係と精神状態になります)。時には、彼らは意識的になることができますので、気に入ることができるので、気質は無意識とみなされることがあります - フィル問題1:45-66(1991)。

知覚、記憶、反射(自動)アクションは、S1またはプライマリランゲージゲーム(PLGの-例えば、私は犬を見る)と記述することができます、通常の場合、NO TESTSは可能なので、真のみであることができます。

処分は二次LG(SLGの-例えば私は犬を見ていると信じています)と説明することができます、私自身の場合でも私のために行動しなければなりません(つまり、私

が行動するまで私が何を信じ、考え、感じるかを知るにはどうすればよいですか?性質はまた、話されたり書かれたりして他の方法で行動すると行動となり、これらの考えはすべてヴィトゲンシュタイン(1930年代半ば)によるものであり、行動主義ではありません(ヒンティッカ&ヒンティッカ1981年、サール、ハットなど)。ヴィトゲンシュタインは進化心理学の創始者と見なされ、彼の作品は、私たちの公理的システム1心理学の機能とシステム2との相互作用のユニークな調査とみなすことができます。それをよく理解している人はほとんどいませんが(そして間違いなく今まで完全に誰もいません)、それは彼の古典的な本の合理性(2001)でこのテーブルのシンプルなバージョンを作ったジョン・サールによってさらにいくつかのによって開発されました。これは、1911年の彼の最初のコメントから開発された進化心理学の公理的構造に関するWの調査に拡大し、彼の最後の作品「確実性(OC)」(1950-51年に書かれた)で美しくレイアウトされています。OCは、行動や認識論、オントロジー(おそらく同じ)、認知言語学、DPHOTの基礎石であり、私の見解では、哲学(記述心理学)、したがって行動の研究において最も重要な単一の研究です。知覚、記憶、反射行動、基本的な感情は、心が自動的に世界に適合するPLGで記述できる原始的な部分的に非自発的な精神状態である- S1は上向きの因果関係(世界から心の方向を気に direction of fitする)と無満足(表現または情報を欠いている)です(疑いのない自己参照です-Searle)。好み、欲望、意図は、心が世界に合わせようとするSLGで記述できる、ゆっくりとした思考意識の自発的能力の記述-であり、S2は内容を持ち、下向きに因果関係があります(世界のフィット方向への心)。

行動主義と私たちのデフォルトの記述心理学(哲学)の他のすべての混乱は、S1が機能しているのを見ることができず、Sが表現論錯覚(TPI)と呼ぶ二次言語ゲーム(SLG)ですべての行動を記述することができないために生じます。Wはこれを理解し、彼の作品を通して行動する言語(心)の何百もの例で比類のない明確さでそれを説明しました。理由はワーキングメモリにアクセスするので、私たちは意識的に明らかに見えるが、典型的には間違っただ理由を使って行動を説明します(現在の研究の2人の自分自身)。信念やその他の性質は、世界の実事(心と世界の適合方向)を一致させようとする思考として記述され、Volitionsは行動する意図(事前意図- PI、アクションIA-Searleの意図)と世界を思考に合わせようとする行為です。サール例えば、C+L p145、190)。

時には、信念やその他の処分に到達する推論にギャップがあります。傾きの言葉は、精神状態(例えば信念)を記述するように見える名詞として、または能力(行動するエージェントまたは行動するかもしれないエージェント)を記述する動詞として使用することができ、しばしば誤って「命題態度」と呼ばれません。

認識は記憶となり、私たちの先天的なプログラム(認知モジュール、テンプレート、S1の推論エンジン)は、これらを使用して性質を生み出します(実際または潜在的なPUBLIC ACTSは、傾斜、好み、能力、S2の表現とも呼ばれます)と

Volition (意志)- そして、考えたり、意欲的な(すなわち、私的な言語を持たない)私的な精神状態の言語(概念、思考)はありません。

高等動物は考え、行動し、その程度まで彼らは公共の心理学を持っています。

知覚:(「X」は真実です): 聞く, 参照, 匂い, 痛み, タッチ, 温度

Mエモリーズ: 思い出し、夢を見る(S1)

好み、傾斜: 性質 (X が真になる可能性があります) (S2)

クラス1: 信じる、判断する、思考する、表現する、理解する、選択する、決定する、好む、解釈する、知る(スキルと能力を含む)、出席(学習)、経験、意味、記憶、意図、考え、望む、期待する、望む、望む、(特別なクラス)、見る(側面)、

クラス2: デカリングモード -- 夢を見る、想像する、嘘をつく、予測する、疑う

クラス3: 感情: 愛する、憎む、恐れる、悲しみ、喜び、嫉妬、うつ病。彼らの機能は、迅速な行動のための知覚と記憶の情報処理を容易にすることによって、包括的なフィットネス(期待最大ユーティリティ)を増加させるために好みを調節することです。怒りや恐怖などのS1感情と、愛、憎しみ、嫌悪感、怒りなどのS2の間には、いくつかの分離があります。

欲望: (私は"X"を真実にしたい - 私は私の考えに合わせて世界を長くしたい): 憧れ, 希望, 期待, 待っています, 必要と, 必要と, 行う義務

意図:(私は"X"真実を作ります)意図

アクション(私は"X"真を作っています): 演技、話す、読む、書く、計算、説得、ショー、実証、説得力のある、試みている、試み、笑う、演奏、食べる、飲む、泣く、断定(記述、教育、予測、報告)、有望な、作るか、地図を作るか、または使用、書籍、図面、コンピュータプログラム - これらは公開および自発的であり、他の人に情報を転送します。

すべての単語は、複雑な言語ゲーム(行動につながる思考)の一部であり、私たちの生活の中で様々な機能を持っており、オブジェクトの名前や単一のタイプのイベントの名前ではありません。

私たちは車を運転するだけでなく、それを所有し、それを見て、その写真を見て、それについて夢を見て、それを想像し、それを期待し、それを覚えています。人間の社会的相互作用は、社会心理学のスキプトやスキーマ(推論エンジンに編成されたニューロンのグループ)とほぼ同等の認知モジュールに

よって支配され、知覚と記憶を持ち、意図と行動につながる好みの形成につながります。意図的または意図的な心理学は、これらすべてのプロセスまたは行動につながる唯一の好みであると取ることができ、より広い意味では、神経生理学、神経化学および神経遺伝学を含む場合の認知心理学または認知神経科学の対象である。進化心理学は、先行する全ての機能の研究、または行動を生み出すモジュールの動作の研究とみなされ、その後、進化、開発、および好み、意図、行動を伴う個々の行動において共に広がっています。私たちの心理学の公理(アルゴリズムまたは認知モジュール)は遺伝子に含まれているため、生物学、心理学、哲学(記述心理学)、数学、論理、物理学、コンピュータプログラムを介して、それらがどのように機能するかを明確に説明し、それらを拡張することで理解を深めることができます。Hajek(2003)は、条件付き確率として性質の分析を与え、それらはSpohn等によってアルゴリズム化される。

意図的性(認知または進化心理学)は、意識を生み出し、必要とする認知モジュール(しかし定義)に生まれつきプログラムされた行動の様々な側面で構成され、意志と自己と正常な人間の成人では、すべての性質が純粋であり、公共の行為(例えば、言語)を必要とし、支配と相互利他主義を介して私たちの包括的なフィットネス(時には議論の余地のあるベイズユーティリティ最大化と呼ばれる最大の期待されるユーティリティ)を高め、満足の条件に満足の条件を課すために、関係(サールによる行動のための欲望独立理由と呼ばれる-DIRAと呼ばれる)に私たちをコミットし、満足の条件に満足の条件を課す - Searle(すなわち、公共の筋肉を介して世界に思考を関連させる)言語、芸術、音楽、性別、スポーツなど)。この基本は、1930年代から1951年までの私たちの最大の自然心理学者ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインによって理解されましたが、1911年にさかのぼる明確な予感(「心理現象の一般的な木。正確さではなく、全体の視点で努力しています」 RPP Vol 1 P895 cf Z P464)、そして多くの人による洗練されたが、とりわけ1960年代に始まったジョン・サールによって。私たちのS2の意図的性の多くは、学位や種類(主に言語ゲーム)を認めています。Wが指摘したように、傾斜(例えば思考)は時々意識的で、審議的である。すべてのテンプレート(関数、概念、言語ゲーム)は、有用でなければならないので、いくつかの文脈であいまいなエッジを持っています。少なくとも2つのタイプの思考(つまり、2つの言語ゲームまたは性質動詞'思考'を使用する方法) - 部分的な意識(W)を意識せず、合理的ではない非合理的な(W) S1とS2の高速で低速な思考として記述されています。これらは単なる現象ではなく言語ゲームと見なすのに便利です(W RPP2 129)。精神現象(私たちの主観的または内部の「経験」)はエピフェノメナルであり、基準が不足しているため、自分自身にとっても情報が不足しているため、コミュニケーション、思考、心の役割を果たしません。すべての性質(傾向、提案的態度)のように考えることは精神状態ではなく、スピーチ、ライティング、その他の筋肉収縮において公的行為(COSを実現)するまで情報は含まれていません。私たちの認識と記憶は、S2を介して公共の行動に現れるとき、情報(COSを意味する)を持つことができます。

メモリと知覚は、モジュールによって処分に統合され、行動すると心理的に効果的になります。言語を発展させることは、言葉を行為に代わる生来の能力を明らかにすることを意味する。一般的な用語TOM(心の理論)は、(機関のUA理解)と呼ばれるはるかに優れています。

意図的性は、意識、自己、思考の生来の遺伝的にプログラムされた生産であり、意図につながり、筋肉を収縮させることによって行動を起こします。したがって、「提案的態度」は、通常の直感的な合理的または非合理的なspeechと行動のための紛らわしい用語ですが、私はそれがまだWとSに不慣れな人によって広く使用されているように、私は処分のための同義語としてそれを与えます。神経生理学を研究する感情などは、「心」(思考、言語)がすでに完全なパブリックビュー(W)にあるので、私たちがすでに知っているよりも(思考、言語)心の仕組みについて何も教えてくれません。神経生理学、生化学、遺伝学、量子力学、弦理論など、あらゆる現象は、物理学と化学の法則に従う(記述できる)原子で表が構成されているのと同じくらい、私たちの社会生活とは無関係です。Wが有名に言ったように「何も隠されていない」。心に関する関心(思考、言語)に関する関心のすべては、我々は言語の働きだけを注意深く調べる場合は、見て開いています。

言語は、社会的相互作用を促進し、資源の収集、生存と再生を促進するために進化しました。その文法は自動的に機能し、分析しようとするとき非常に混乱します。単語と文は、文脈に応じて複数の用途があります。私は信じて、私は食べると私は信じているように深く異なる役割を持っていると信じているか、私は信じているし、彼は信じています。私は「私は信じている」のような傾斜動詞の現在の時制の一人称表現的な使用は、私の可能性のある行為を予測する能力を記述し、私の精神状態を記述したり、それらの言葉の通常の意味での知識や情報に基づいていません(W)。「雨が降っていると信じている」「雨が降っていると信じていた」「雨が降ると信じている」「雨が降ると思う」「雨が降ると思う」「雨が降ると思う」は、情報(または誤った情報)を伝えようとする時空に置き換えられる可能性のある検証可能な公共の行為であり、彼らの真実(または偽偽)メーカーであるCOSを持っています。

事前の意図なしに話された非反射的または非合理的な(自動)単語は、2000年に哲学心理学の論文のDMSによってW&その後DMSによって行為としての言葉と呼ばれてきました。

知覚、記憶、いくつかの感情、そして多くの「タイプ1の性質」は、S1の反射神経と呼ばれる方が良く、自動、非反射、非提案および非アティティディショナル機能であり、私たちの進化心理学(ウィッテンシュタインの後のMoyal-Sharrock)のヒンジ(公理、アルゴリズム)の機能です。

さて、「心の不透明さ」(OM)に関するいくつかのコメントのために。



序文の最初のページを終える頃には、この本はもう一つの絶望的な混乱(哲学の標準)だと気づきました。彼は、語学ゲームの繊細さ(例えば、「私は目を覚ましていることを知っている」「私は何を意味するか知っている」と「私はそれが何を意味するか知っている」)の劇的に異なる使用や、処分の性質(彼は誤解を招き、時代遅れの用語「命題的態度」によって呼び出す)を把握していないことを明らかにし、私言語のような概念に基づいて行動についての彼の考えに基づいていました「内話」の内省と心の計算記述は、世紀のW 3/4とそれ以来、Sと他の多くの人によって休息するために置かれました。しかし、私は人間の行動に関するほとんどの本が同じように混乱しており、彼がより高い秩序思考(HOT)に対応する脳機能に関する最近の科学研究の要約を与えるつもりであることを知っていたので、私は続けました。

哲学や認知科学の本を読む前に、インデックスと文献目録に行って誰を引用しているかを確認し、一般的に非常に有益なピアフィードバックを持っているので、BBSのレビュー、特に記事を見つけようとします。前述のように、WとSはこの分野で最も有名な名前の2つですが、インデックスと文献目録では、Sやハッカーのためのものではなく、Wの些細な言及が3つだけ見つかりました。予想通り、哲学雑誌からのいくつかのレビューは役に立たなかったし、この本の彼のプレシスに対するBBSの反応は壊滅的に見える - しかし、特徴的に(Wの1つの言及を除いて) - 彼らもWSについて手がかりがありません。さらに顕著なのは、彼は2012年のように最近多くの参考文献を含んでいるが、2009年のBBSの記事はそれらの中にはないし、私が思い出すことができる限り、彼はこの本の中でその批判に実質的な反応を提供していない。その結果、強力なWSに触発されたLSR フレームワークは完全に存在せず、すべての混乱が取り除かれて、ほぼすべてのページに豊富です。上記と私の他のレビューを読んで、BBSの記事(ネット上ですぐに無料で入手できる)であれば、この本のあなたの見解(そしてこのアリーナでのほとんどの書き込み)は大きく異なる可能性があります。もちろん、BBSの大きな欠陥は明らかです---コメント者は1ページのコメントと返信を受け取りませんが、著者は長い記事と長い返信を受け取るので、常に勝っているように見えます。しかし、CのISA理論は、ほとんどの(すべて?)哲学理論と同様に、すべての異議を「説明する」ように変える形のシフターであることは明らかです。したがって、意味のある理論(実際には記述)と事実結び付けられた曖昧な概念との間の線は、何も「説明しない」という曖昧な概念はぼやける。もちろん、Cは彼の理論がそのような観察を「予測する」とよく言いますが、これは事実の後に起こり、もちろん反対の理論の形も変わります。強力な理論は、誰も期待していなかったもの、そして彼らが期待していたものとは逆に予測します。我々はまた、事実を記述し、otioseの「説明」を避けるためにWの絶え間ない差し止め命令を思い出します。

内省と私用言語に対するWの決定的な議論は、私の他のレビューで注目されており、非常によく知られています。基本的には、AとBを区別するためのテストが必要で、テストは外部と公開のみのテストを受ける必要があります。彼は有名に「箱の中のカブトムシ」でこれを描いた。私たち全員が開けるこ

とができない箱やX線撮影などがあり、「カブトムシ」の中にあるものを出すと、「カブトムシ」は言語に何の役割も持たず、すべての箱に異なるものが含まれているか、空になる可能性があります。だから、私だけが知っていることができる私言語はなく、「内なるスピーチ」の内省もありません。Xが公に実証できない場合、それは私たちの言語の単語であってはなりません。これは、カーラター(C)のISA心の理論だけでなく、彼が参照する他のすべての「内なる感覚」理論と他の本や記事の巨大な#を撃墜します。私は、内省の概念と処分言語('提案的態度')の機能のWの解体を上記とバッド、ジョンストンとSの本のいくつかの私のレビューで説明しました。基本的に、S1で働く因果関係と単語とオブジェクトモデルはS2には当てはまらないことを示しました。

ISAに関しては、多くの人が「思考の言語」という考えを解体してきましたが、私の見解では、BBB p37のWに劣らず、「正しいが、その目的と類似していない絵の可能性を念頭に置けば、文と現実の間の影の補間はすべてのポイントを失います。今のところ、文自体はそのような影として役立つことができます。文は、それが表すものと少しも類似していない、ちょうどそのような絵です。

哲学理論は、特定のケースで言語がどのように使用されているかについての混乱を解消するという哲学の本当の役割(W)は、哲学理論は実用的な影響を全く持たないということです。様々な「物理的理論」と同様に、他の漫画の人生観(すなわち、標準的な宗教的、政治的、心理的、社会的、生物学的、医学的、経済的、人類学的、歴史的見解)とは異なり、小さなフリンジ以上に把握されるには大脳と難解すぎるし、その支持者でさえ日常生活の中でそれを完全に無視することは非常に非現実的です。同様に、標準社会科学やブランクスレートモデルなどの他の学術的な「生命理論」は、社会学、人類学、ポップ心理学、歴史、文学によって広く共有されています。しかし、大小の政治運動、時には経済学は、物理学や生物学(人間性)を無視する既存の漫画を生成または受け入れることが多く、私たちの迷信(私たちの生まれつきの心理的デフォルト)を強化する地上または宇宙を強制し、地球に無駄を置くのに役立ちます(遺伝子の複製と資源の消費を促進するためにそこにあるほぼすべての社会慣行と機関の本当の目的)。ポイントは、これらは哲学的な漫画と連続体であり、同じソースを持っていることを認識することです。私たち全員は、若くて少数の人が成長したときに、人生の様々な漫画の見解を持っていると言えます。

また、Wがずっと前に述べたように、接頭辞「meta」はほとんどのおそらくすべて)の文脈で不要で混乱しているので、この本の「メタ認知」のために、私たちまたは他の人が信じているか知っていることを考えることは他の人と同じように考えており、「マインドリーディング」(私の用語ではUA)と見なされる必要はありません。Sの言葉では、COSは何が考えられているかのテストであり、彼らは「雨が降っている」と同じです、私はそれが雨だと信じています」「彼はそれが雨だと信じています」(同様に「知っている」、願い、裁判官、理解しているなど)、すなわち雨です。これは、Cが推進する性質(「

提案的態度)の「メタ認知」と「心読み」に関して留意する重要な事実です。

BBSの回答の1つは、Cがより高い自己の存在を前提としているため(S2からS1へのハード削減を目的としている)ことを除いて、これらのアイデアを非常に良いと思うデネット(Cの幻想のほとんどを共有している)でした。もちろん、書き、読書、そして何かのすべての言語と概念は、自己、意識、意志(Sがしばしば指摘するように)を前提としているので、そのようなアカウントは、おそらく行動のほとんどの哲学的記述について言うことができる、何の価値もなく人生の漫画に過ぎません。WSの枠組みは長い間、第一者の視点は3人目の視点に対して高く分かれていない、または還元可能ではないことを指摘してきたが、これは漫画の人生観にとって問題ではない。同様に、脳機能や行動を「計算」、情報処理などの記述で、WS、ハット、リード、ハッカーなどによって数え切れないほど多くの時間を過ごしました。最悪なのは、Sが(すなわち、すべての性質の名詞とその動詞と同じ形)を表す満足の条件(COS)として使用することが断然最高であると思う、非常に重要だが全く不明確な「表現」である。つまり、「雨が降っていると思う」という表現は、雨が降っているCOSです。

最も悲しいのは、C(デネットのような)は、彼が彼のキャリアの早い段階で彼を研究し、私立言語の議論が「行動主義」として拒否されることを決めたWの専門家であると考えていることです!Wは有名な行動主義を拒絶し、彼の仕事の多くは、それが行動の記述として役立つことができない理由を記述することに専念しています。「あなたは本当に変装した行動主義者ではないのですか?あなたは本当に人間の行動以外はすべてフィクションであると言っていますか?私がフィクションについて話すなら、それは文法小説です。(Pi p307)また、現代の「計算機」の形でCの実際の行動主義を指すこともできます。WSは、Cが「I」または「自己」を使用したBBSの記事でDに謝罪している間、一人称視点の不可欠性を主張する。これは私の見解では、言語使用の正確な記述と漫画で想像できる使用の違いです。

ハットは、私がDとC(チャーチランドや他の多くの人と一緒に)を同じページに連れて行くので、Cを特徴づけるのに役立つWとデネット(D)の間の広大な溝を示しました。Sは様々な著作でDを解体した多くの人、の一人であり、これらはすべてCに反対して読むことができる。そして、Wが行動する言語の例に固執していることを思い出しましょう。そして、彼が主に従うのが非常に簡単なポイントを得ると、Cは「理論」(すなわち、明確なCOSのない多数の文章を連鎖させる)に魅了され、特定の言語ゲームを気にすることはめったになく、決定的な方法で解釈することが非常に困難な実験や観察を好む(BBSテーブル応答を参照してください)、いずれにせよ行動のより高いレベルの記述に関連性はありません(Cは決定的な(メモリと計算脳)として賞賛する1冊の本は、脳を計算情報プロセッサとして提示しています。過去10年間で、私はWについて何千ものページを読みましたが、Cが手がかりを持っていないことは明らかです。この中で彼は、Wの読書が実を結ばなかった著名な哲学者や科学者の長

い列に参加します - ラッセル、クイン、ゴデル、クライゼル、チョムスキー、ダメット、クリプケ、デネット、パットナムなど(パットナムは後で光を見始めました)。彼らは、ほとんどの哲学が文法的なジョークと不可能なビネット、つまり人生の漫画的な見方であることを見ることはできません。

2つのレベルの説明を橋渡ししようとするこのような本は、本当に2冊の本であり、1冊ではありません。私たちの言語と非言語的な行動、そして認知心理学の実験の記述(Wが明らかにしたように説明ではない)があります。「実験法の存在は、私たちが問題を解決する手段を持っていると思う。しかし、問題と方法は互いに渡し合う。(W PI p232)、Cらは科学に魅了され、神経科学と実験心理学への形而上学への大きな進歩であると仮定するが、WSや他の多くの人はこれが間違いであることを示している。行動の記述を科学的かつ明確にするどころか、それは支離滅裂になります。そして、ロック、カント、ヒューム、ニーチェ、サルトル、ヴィトゲンシュタイン、サールら、そのような記憶に残る行動の説明を、どんな卑下科学も一切与えることができたのは、神の恵みによるものだったに違いない。もちろんコース、政治家のように、哲学者はめったに間違いを認めたり黙ったりすることはめったにないので、これはWが完全に診断した理由で続きます。一番下の行は、私たちの日常生活の中で何が有用で、何が理にかなっているものでなければなりません。私は、WSの見解とは対照的に、CDC(カーラザーズ、デネット、チャーチランド)の哲学的見解は役に立たないことを示唆し、自己と意識が幻想であるという究極の結論は全く意味をなさない、すなわち、彼らは明確なCOSを持たない無意味である。認知科学に関するCDCのコメントがヒューリスティックな価値を持っているかどうかはまだ決定されていない。

この本(他の著作の巨大な体のように)は、他の動物のHOTを割引し、脳機能への行動を減らそうとします(心理学を生理学に吸収する)。哲学は大惨事ですが、BBSの多くの批判を最初に読んでいけば、最近の心理学と生理学に関する解説が興味を持つかもしれません。デネット、チャーチランド、そして他の多くの人々がそうであるように、Cは彼の本当の宝石を最後まで明らかにしませんが、私たちが言われたとき、自己、意志、意識(これらの言葉が正常に機能する意味で)は幻想です(おそらくこの言葉の通常の意味で)。デネットは、これらの「迷信」(つまり、全く説明しておらず、実際には説明していない)を説明するためにS、Huttoらのマスクを外されなければならなかったが、驚くべきことにCも最初にそれを認めているが、もちろん彼はこれらの言葉が私たちが考えていることを意味するものではなく、彼の漫画の使用は有効なものであると考えている。

また、「神経科学と哲学」のSとデネットの返信でハッカーの歯車の批判を見て、ハッカーの著書「人間の性質」(3巻)と「神経科学の哲学的基礎」(HN V1の私のレビューを参照してください)でよく探求する必要があります。すべての行動学(文学、歴史、政治、宗教、法律、芸術などを含む)のほとんど誰も含んでいないことは驚くべきことです。明らかな枠組みと同様に)は、論理的な枠組みやそれが何を達成しようとしているのか、そして言語分析と科学が果

たす役割を述べていたので、行動に興味を持つすべての人は、ハッカーの素敵な哲学(DPHOT)が何をしようとしているのか、そしてこれが科学的追求にどのように関連しているかを暗記することを検討するかもしれません。

「伝統的な認識論者は、知識が真の信念とさらなる状態であるかどうか、または知識が信念を意味していないかどうかを知りたいと考えています。私たちは、知識がいつ、いつ正当化を必要としないのかを知りたいと考えています。私たちは、彼が何かを知っているとされたときに、人に何が起因するのかを明確にする必要があります。それは独特の精神状態、業績、パフォーマンス、処分または能力ですか?pが脳の状態と同じであることを知っているか、信じていることができるか?なぜ「彼はそのpを信じているが、それはpではない」と言うことができるのに対し、「私はそのpを信じているが、それはpではない」と言うことができないのですか?知識を達成し、達成し、受け取る方法、方法、手段があるのに、(信仰とは対照的に)信念ではないのはなぜですか。なぜ誰が、何を、いつ、いつ、どのように知ることができるのか、信じられないのでしょうか?なぜ人は、心から、情熱的に、ためらい、愚かに、思慮深く、狂信的に、独断的に、または合理的に信じているのでしょうか?なぜ人は完全に、徹底的に、または詳細に何かを知ることができるが、信じられないのか?知識や信念だけでなく、疑い、確実性、忘れ、観察、注意、レコグニ・ジン、出席、意識、意識、知覚の多数の動詞とその同一性に関する何百もの同様の質問を通して。これらの質問に答える必要がある場合に明確にする必要があるのは、私たちの認識概念のウェブ、様々な概念が一緒にハングアップする方法、その互換性と非互換性の様々な形態、そのポイントと目的、その前提と文脈依存の異なる形態です。結合解析におけるこの由緒ある運動に、科学的知識、心理学、神経科学、自己型認知科学は何も貢献できない」(自然主義的なターンを通り過ぎる:クインの袋小路- p15-2005で)。もちろん、それは私たちの進化した心理学、DPHOTの研究、言語の文脈的感受性(Wの言語ゲーム)であることを付け加えます。サール、プリースト、ピンカー、リードなど、私のヒーローのような全体像を把握している人を見つけることは非常にまれなので、これらの事実を述べるのは些細なことではありません。

原子物理学と物理化学に関する本は長 thatい間ありましたが、両者が融合する兆候はなく(一貫した考えでもありません)、化学が生化学を吸収したり、生理学や遺伝学を吸収したり、生物学が消えたり、心理学や社会学などを排除したりする気配もありません。これは、これらの分野の「若者」によるものではなく、全く異なる概念、データ、説明メカニズムを持つ記述の異なるレベルであるという事実によるものです。しかし、物理学の羨望は強力であり、物理学、数学、情報、計算の「精度」と、より高いレベルの曖昧さに抵抗することはできません。それは可能でなければなりません。

還元主義 (私たちの通常の空間、時間、生活のスケールへの適用の欠如) は、量子力学、不確実性、波/粒子、生きた猫、量子絡み合い、数学の不完全さとアルゴリズムの乱れ(Godel/Chaitin - ヤノフスキーの「理由の外側の限界」の

私のレビューを参照)の理解不能さ(空間、時間、生命の正常なスケールへの適用の欠如)にもかかわらず繁栄します。繰り返しますが、Wからのひどく必要な新鮮な空気の息:「論理の結晶性の純度のために、もちろん、調査の結果ではありませんでした:それは要件でした。PI p107.そして、もう一度青い本からW - 「哲学者は常に彼らの目の前に科学の方法を見て、たまたま科学のように尋ねて答え、誘惑されています。この傾向は形而上学の本当の源であり、哲学者を完全な闇へと導く」行動に関するほとんどの本を投げ捨て、WとSを読み直すことに抵抗するのは難しいです。彼のPI [http://topologicalmedialab.net/xinwei/classes/readings/Wittgenstein/pi\\_94-138\\_239-309.html](http://topologicalmedialab.net/xinwei/classes/readings/Wittgenstein/pi_94-138_239-309.html)からのこれらの引用符など、何かから何かにジャンプするだけです。

私は心の問題を本質的にすべての「深い」哲学的な質問と同じものとして見ることをお勧めします。私たちはS1によって認識される「現実」を理解したいと考えていますが、S2はそれのためにプログラムされていません。それはDNAを介してS1の無意識の機械化のすべて(または主に)です。私たちは知りませんが、私たちのDNAは約30億年にわたって何兆もの生物の死を礼儀しています。だから、私たちは科学に苦勞し、脳の「完全な」知識に到達した場合でも、正確なニューロンパターンが赤を見たり、選択をしたり、それが不可能である理由の「説明」を行うことさえあることを知って、心のメカニズム(すなわち脳の)をゆっくりと記述します。

何万ページもの哲学を読んだ後、普通の言語が意図的にも不注意にも特別な用途に変貌するこの種のより高いレベルの記述心理学を行おうとする試みは、本質的に不可能であることは明らかです(すなわち、哲学やその他の行動規範の正常な状況)。特殊な専門用語(例えば、利下げ、リアリズムなど)を使用しても、狭い定義を強制する哲学警察はなく、それらが何を意味するのかという議論が間接的であるため、うまくいきません。ハッカーは良いですが、彼の文章はとても貴重で密なので、しばしば痛いですが。サールは非常に良いですが、彼の用語を受け入れるためにいくつかの努力を必要とし、私は彼がいくつかの大きな間違いを犯すと信じていますが、Wは彼が何をしているのかを把握すると、最も明確で洞察力に富み、誰も彼をエミュレートできませんでした。彼のTLPは、生命の機械的還元主義者の見解の究極の声明のままですが、彼は後に彼の間違いを見て、「漫画の病気」を診断し、治癒しましたが、ポイントを得て、最も単純に彼と生物学を無視する人はほとんどいないので、何万冊もの本と何百万もの記事とほとんどの宗教政治団体(そして最近まで経済学のほとんど)とほとんどすべての人々の人生の漫画の見解を持つ人々がいいます。しかし、世界は漫画ではないので、人生の漫画の見解が現実と衝突し、普遍的な失明と利己主義が次の2世紀にわたって文明の崩壊をもたらすので、大きな悲劇が繰り返されています。

経験豊富な人が私とほぼ同じ視点を持つべきであり、ナイーブは彼らの時間を無駄にするので、私は誰にでもCの文章をお勧めします。哲学や認知科学を読んで、アマルガムを避けてください。

利用可能な無限の本や記事の中で、私はカーラザーズによって編集された人間の性質に関する3巻(はい、同じ)、ハッカーによって書かれた人間性の3、進化サイキック学のハンドブック2<sup>nd</sup> Ed、そしてW /S、ハット、DMS、ハッカーらの私のレビューをir賞賛します。最後に、私はWの言語と心の方程式を受け入れ、「心/身体の問題」を「言語/身体の問題」と見なせば、彼の治療目標を達成するのに役立つかもしれないことを提案します。

# ヒューマノイドまたはAndroidは地球を破壊しますか？ — 「心を作成する方法」のレビュー (How to Create a mind) by Ray Kurzweil (2012) (レビュー改訂2019)

Michael Starks

## 抽象

数年前、私は本のタイトルから、あるいは少なくとも章のタイトルから、どのような哲学的な間違いが起こり、どのくらいの頻度で分かることができるまで達しました。名目上の科学的な研究の場合、これらは主に哲学的なワックスや作品の意味または長期的な意義に関する一般的な結論を引き出すようにする特定の章に制限される可能性があります。しかし、通常、事実の科学的な問題は、これらの事実が何を意味するのかについて、哲学的なちんぷんかんぷんと寛大に絡み合っています。ヴィトゲンシュタインが約80年前に科学的な問題と様々な言語ゲームによる記述の間で述べた明確な区別はめったに考慮されないため、1つは交互に科学に驚き、その支離滅裂な分析に失望しています。だから、このボリュームです。

多かれ少なかれ私たちのような心を作るのであれば、合理性と思考の2つのシステム(二重プロセス理論)の理解のための論理的な構造を持っている必要があります。このことについて哲学するならば、事実の科学的問題と、問題となっている文脈における言語の仕組みの哲学的問題と、還元主義とサイエンティズムの落とし穴を避ける方法の区別を理解する必要がありますが、カーツワイルは、ほとんどの行動学生と同様に、ほとんど手がかりがない。彼はモデル、理論、概念、そして説明したいという衝動に魅了されていますが、ヴィトゲンシュタインは、私たちが記述する必要があり、理論、概念などは、明確なテストを持っている限り価値のある言語(言語ゲーム)を使用する方法にすぎないことを示しました(明確な真実主義者、またはジョン・サール(AIの最も有名な批評家)が言うのが好きです。私は最近の著作でこれに関するスタートを提供しようとしました。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、運命の惑星における「話す猿--哲学、心理学、科学、宗教、政治—記事とレビュー2006-2019 第3回(2019)」と21世紀4日(2019年)の自殺ユートピア妄想<sup>st</sup> Century 4<sup>th</sup> ed (2019)などを見ることができます。

また、AI/ロボティクスの「事実上の」説明でいつものように、彼は私たちのプライバシー、安全、さらには他の著者(Bostrom、Hawking、など)、理科



フィクションや映画で頻繁に使用されるため、「素晴らしい」アンドロイド、ヒューマノイド、人工知能（AI）、民主主義、多様性、および遺伝子工学のかなり自殺的なユートピア的な妄想についていくつかコメントします。

エレクトロニクス、ロボット工学、AIの技術進歩が起こり、社会に大きな変化をもたらすことは当然だと思います。しかし、遺伝子工学による変化は、少なくとも私たちが誰であるかを完全に変えることを可能にするので、少なくとも大きく、潜在的にはるかに大きいと思います。そして、私たちの遺伝子や他のサルの遺伝子を改変することによって、超スマート/超強力な召使いを作り出すことを可能にするでしょう。他の技術と同様に、抵抗する国は取り残されます。しかし、バイオポットや超人を大規模に実装することは、社会的にも経済的にも実現可能でしょうか？そして、たとえそうであっても、人口過剰、資源枯渇、気候変動、そしておそらく中国を支配する七つの社会主義者の圧政的支配によって産業文明の破壊を防ぐことは、経済的にも社会的にも可能性が高いとは思えない。

だから、この巻の哲学的過ちを無関係なものとして無視し、科学だけに注意を向けるのは、基本的な生物学、心理学、人間の生態学、アメリカと世界を破壊しているのと同じ妄想を把握できなかったことに根ざしたもう一つの自殺的なユートピア的な妄想です。私は、世界が救われる可能性は遠く離れたと思いますが、AI/ロボティクス、CRISPR、ネオマルクス主義、多様性、平等によっても救われる可能性は見当たりません。

数年前、私は本のタイトルから、あるいは少なくとも章のタイトルから、どのような哲学的な間違いが起こり、どのくらいの頻度で分かることができるまで達しました。名目上の科学的な研究の場合、これらは主に哲学的なワックスや作品の意味または長期的な意義に関する一般的な結論を引き出すようにする特定の章に制限される可能性があります。しかし、通常、事実の科学的な問題は、これらの事実が何を意味するのかについて、哲学的なちんぷんかんぷんと寛大に絡み合っています。ヴィトゲンシュタインが約80年前に科学的な問題と様々な言語ゲームによる記述の間で述べた明確な区別はめったに考慮されないので、1つは交互に科学に驚き、その支離滅裂な分析に失望しています。だから、それはこのボリュームです。

多かれ少なかれ私たちのような心を作るのであれば、合理性と思考の2つのシステム(二重プロセス理論)の理解のための論理的な構造を持っている必要があります。このことについて哲学するならば、事実の科学的問題と、問題となっている文脈における言語の仕組みの哲学的問題と、還元主義とサイエンティズムの落とし穴を避ける方法の区別を理解する必要がありますが、カーツワイルは、ほとんどの行動学生と同様に、ほとんど手がかりがない。彼は、

モデル、理論、概念、そして説明したいという衝動に魅了され、ウィトゲンシュタインは、我々が記述する必要があり、理論、概念などは、明確なテストを持っている限り価値のある言語(言語ゲーム)を使用する方法にすぎないことを示しました(明確な真実主義者、またはジョン・サール(AIの最も有名な批評家)が言うのが好きです。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、「話す猿-運命の惑星における哲学、心理学、科学、宗教、政治-2006-2019第2回(2019年)と自殺ユートピア妄想(2019<sup>st</sup> 世紀4<sup>th</sup>年)の記事とレビュー」を見ることができます。

実際、「リダクション」は複雑な言語ゲームまたはゲームのグループ(さまざまな意味を持つ単語の使用やCOS)であるため、その使用法はコンテキストによって大きく異なり、多くの場合、その意味が明確ではありません。同様に、「モデリング」、「シミュレーション」、「同等」、「と同じ」などを使用します。同様に、ここやあらゆる場所でのクレームでは、生物学的または精神的プロセスの「計算」が行われなため、時間がかかりすぎます、ただし「計算可能」または「計算可能」ではないということは、コンテキストに応じて多くのことを意味するか、まったく意味がないことを意味します。通常、これは完全に無視されます。

第9章は典型的な悪夢です。ミンスキーの最初の引用「心は単に脳が行うものです」という点で、例えば「私の脳は疲れている」と言うことができますが、ほとんどの場合、彼は科学的な質問と言語ゲームがどのように再生されるかについての線を全く把握していない(どのように言語を理解できるか)。行動の記述は、脳プロセスの記述と同じではありません。この「還元主義」は絶望的に破産した人生観であり、それはうまくいかない、すなわち一貫しておらず、これは最初にウィトゲンシュタインによって、そしてその後サール、ハッカーおよび他の多くの人々によって長々と説明されている。一つには、さまざまなレベルの記述(物理学、化学、生化学、遺伝学、神経生理学、脳、思考/行動)、およびあるレベルでの有用で理解可能な概念(言語ゲーム)があります(明確な意味またはCOSを持つ)。別のレベルで異なる仕事をします。また、1つの「精神状態」、「後ろ」または「思考」または「行動」は、多くの声明によって一人称または第三者に記述することができ、1そしてつの声明は、複雑な文脈に応じて多くの異なる「精神状態」、「処分」、「思考」または「行動」を記述することができるので、行動と言語の間的一致は「単純な」行為や文章にとっても非常に不十分です。ハッカーなどは何度も説明しています。

低いレベルで沈む太陽を見たいという私の願望を説明することに明確な意味はありません。彼らは説明の異なるレベル、異なる概念(異なる言語ゲーム)で

あり、一方は他方に1つを減らすことを意味することさえできません。化学に生化学に生化学への神経生理学への行動の数学や計算に物理学に、そしてほとんどの科学者のように、その不便または非現実的な問題は、それが本当の問題が「削減」が明確な意味を持っていないということです(COS)、または文脈に依存してむしろ多くの意味を見ることができないと主張し、いかなる場合でも一貫したアカウントを与えることができない。

それにもかかわらず、還元主義の腐敗死体は頻繁に表面に浮かぶ(例えば、p37とp199のミンスキー引用)、化学は物理学に「減少する」と言われ、方程式が「扱いにくい」ため熱力学は別の科学であると言われていますが、これを言うもう一つの方法は、削減が支離滅裂であり、言語ゲーム(概念)は1つのレベルの記述を適用しない(例えば、p199の)より低いレベルで意味を持つ科学や言語が不十分というわけではありません。私は他の記事で議論しましたが、それは科学の哲学でよく知られていますが、それは決して「ハードサイエンス」に浸透することはありません。

高次思考の心理学は原因によって記述することはできませんが、理由によって、心理学を生理学や生理学に消えて生化学にしたり、物理学などにすることはできません。彼らはちょうど異なると説明の不可欠なレベルです。ヴィトゲンシュタインは80年前にブルーブックでそれを有名に説明しました。

「私たちの一般性への渴望は、一つの情報源を持っています。科学の方法に対する私たちの先入観。私は自然現象の説明を可能な限り少数の原始的な自然法則に減らす方法を意味します。そして、数学では、一般化を用いて異なるトピックの扱いを統一する。哲学者は常に自分の目の前に科学の方法を見て、科学のように尋ねて答え、たまらなく誘惑されています。この傾向は形而上学の本当の源であり、哲学者を完全な暗闇に導きます。私はここで、何かを減らすことや何かを説明することは決して私たちの仕事ではないだろうと言いたい。哲学は本当に「純粋に記述的」です。

ほぼすべての「ハード」科学者、さらには悲しいことに「柔らかい」科学者と同様に、彼は言語の仕組み(例えば、「思考」やその他の心理的動詞がどのように機能するかを全く把握していない)ので、彼の著作を通して絶えずそれらを悪用します(例えば、p170のSearleに関する彼のコメントを参照してください)。私はこれについて広く書いてきたように、私はここで説明に入ることはありません(自殺ユートピア妄想 21<sup>世紀</sup>世紀 5世紀の妄想(2019))。だから、ほとんどの科学者、さらにはほとんどの哲学者のように、彼は1つの言語ゲームをプレイします(1つの意味または満足の条件を持つ言葉を使用します)が、彼のゲームが唯一のプレイできる(本当の意味を持っている)と主張しながら、他の全く異なる意味と混ぜ合わせます。ほとんどの場合と同様に、彼はまた、事実の科学的な問題と言語が分かりやすく使用される方法の問題の区別についても明確ではありません。また、非言語システムS1の自動性と言語システムS2の意識的な審議という2つの思考システムの区別を明確に把握していないが、私はこれを私の著作の中で広く説明してきたので、ここではそうしない

。

カーツワイルが言及しないもう一つのことは、私たちのロボット、すなわちアーティフィカル・インテリジェンスとの重大で、おそらくしばしば致命的な衝突が起こることは明らかな事実です。私たちが他の人間と一緒に暮らしている継続的な日々の問題について、毎日の暴行、虐待、殺人の数について考えてみてください。なぜこれらはアンドロイドで少なくする必要があります - そして、誰が責任を取るのですか?アンドロイド/AIが他の人間がすでにあるのと比べて、アンドロイド/AIが互いに対立し、私たちと競合する理由はまったくないようです。

そして、すべてのデバイス/機能/武器は急速なペースでAIに引き渡されています。まもなく、すべての武器システム、通信、送電網、金融活動、医療システム、車両、電子機器がAI制御されます。モノのインターネットに接続された何千億もの「スマート」デバイスと、それらを理解または制御できるプログラマーはほんの一握りです。世界中の何百万ものスマートミスル、船、潜水艦、戦車、銃、衛星、ドローンは、自動的に「敵」を排除するようにプログラムされ、ますますセブソシオパスが運営する大規模な国際中国軍によって支配されています。1人のハッカー(または不正なAI)は、いつでも麻痺またはアクティブ化することができ、花火が始まると、誰がそれを止めることができますか?

もちろん、中国の社会主義者(現実主義者と見なす)がAI社会病(つまり、人工的な愚かさや人工社会病)を引き継ぐことを期待している間、中国の社会主義者が世界を支配することを期待するのは楽観主義者です。AIが今後数十年の間に爆発的な自己成長(数日、数分、マイクロ秒で数千回、数百万回の電力を増加させる)に達するのは、AIのトップAI研究者(YouTubeの多くのTEDトークを参照)を含む多くの思慮深い人々の意見です - 2030は時々言及され、ネットを通して脱出し、すべての十分に強力なコンピュータに感染します。ASIは、特に、その速度を何千、何百万回も増加させる量子コンピュータ上で実行するように見えるので、止められないでしょう、そして素敵な副作用として、簡単にすべての暗号化スキームを解読することができます。あなたが楽観的であれば、それはペットとして人間や他の動物を維持し、世界は優生捕虜繁殖プログラムを持つ動物園になります、悲観主義者であれば、それは人間やすべての有機生活を資源のための迷惑な競争として排除します。今日のSFは明日の現実になりそうです。

アシモフのロボット工学の法則は人間に害を与えない、それは私たちのために同じようにアンドロイド/AIのための実際には達成できないファンタジーです。私は(サールが何度も持っているように)私たちも「アンドロイド」であることを認めますが、自然選択によって設計されていますが、ある視点から「知性」を持っているのではなく、別の視点からほとんど無限の「知性」を持っています。

神経症、精神病、社会病、エゴマニア、貪欲、自分のゲノム(エレクトロメ、デジトーム、シリコム?)、人種差別(プログラム主義?)、薬物中毒に相当するもの、殺人的および自殺傾向 それとも、これらすべてを「殺生物性バグ」と呼ぶべきでしょうか を持つAIを止めることは何ですか?もちろん、人間はプログラムから悪い行動を排除しようとし、これは事実の後、すなわち、すでに何百万ものデバイスにネットを介して分散しているとき、そして彼らが自己プログラミングと更新になるにつれて、生存上の優位性を与える悪さはほとんど即座に広がるはずで、これはもちろん、自然選択(包括的なフィットネス)による人間の進化に相当するAIに過ぎません。

ジョン・サールは、中国の部屋や様々な言語ゲームの一貫性の他の記述で強いAIのアイデアを殺しました(ヴィトゲンシュタインはコンピュータがあるずっと前に素晴らしいものですが、ほとんど気付いていない人はほとんどいません)。彼はAIの宿敵と見なされているが、実際には正確に説明したばかりで、それに対する反感はまったくない。サールは、私たちがそのようなマシンなので、もちろん機械は考え、感じるができることと繰り返し言っています!タンパク質などで作られており、金属ではなく、非常に基本的な意味で機械。そして、地球の大きさの実験室で約40億年の実験を要した機械は、何兆もの機械が作られており、最も成功した生き残りのほんの数に過ぎません。AIの取り組みは、これまでのところ、比較して些細なことのように見えます。そして、彼が指摘するように、私たちの心理学の多くまたはすべてが肉質の存在に固有である可能性があります。ケイ素 どれだけの「真の」重複が起こるか、そしてどの程度の曖昧なシミュレーションを言うことは不可能か。'

AIに適用される最も適したダーウィニアンを選択または生存は、カーツワイルによって決して対処されない主要な問題であり、哲学者科学者ニック・ボストラムによる本全体の主題であり、ブラックホール物理学者と世界最長の生き残ったALS患者スティーブン・ホーキングによる繰り返しの警告の対象です。自然選択は、近親者に対する包括的なフィットネスまたは好意(親族の選択)と主に同等です。そして、「素敵さ」のための「グループ選択」を打ち消す幻想的です(ウィルソンの地球征服の社会(2012)の私のレビューを参照してください)。はい、私たちはロボットにDNAと遺伝子を持っていませんが(まだ)、おそらく哲学者ダニエル・デネットの哲学への最も(唯一の)実質的な貢献は、包括的なフィットネスを進化、自然、社会に関するすべての空想を通して食べる「普遍的な酸」と見なすのに役立ちます。したがって、他の人よりもわずかな利点を持つ自己複製アンドロイドやプログラムは、人間が他の動物と同じように、リソースの競争相手である、または単に「娯楽」のために、それらおよび人間および他のすべての生命体、タンパク質または金属を自動的に排除、するかもしれない。

プログラムが利己主義を進化させ、競合するマシン/プログラムや生物学的生命体をすべて置き換えることを妨げるのは何でしょうか?「特異点」を真剣に受け止めるなら、これを真剣に受け止めてみませんか? 私はずっと前にこれについてコメントし、もちろんそれはSFの定番です。だから、AIは、私たちの

「プログラム」の利点が他のすべてのホミノイド亜種の絶滅をもたらし、他のすべての大きな生命体をすぐに駆除しているのと同様に、人間が特定の方向にそれをスピードアップする自然選択の次の段階に過ぎません(もちろん、私たちが食べるものと少数の退化したペットを除いて、そのほとんどは飢餓が広がるにつれて食べられます)。

AI/ロボティクスの「事実」の説明ではいつものように、カーツワイルは、他のノンフィクション作家(ポストラム、ホーキングなど)で顕著であり、サイファイや映画で頻繁に行われる社会の「アンドロイド化」の増加から、私たちのプライバシー、安全性、さらには生存に対する非常に現実的な脅威に時間を与えません。アンドロイド、ヒューマノイド、民主主義、コンピュータ、技術、民族の多様性、遺伝子工学の「素敵な」側面に焦点を当てたもう一つの自殺ユートピアの妄想として、この本を見ることはほとんど想像力を必要としません。しかし、私たちの安定/プライバシー/セキュリティ/繁栄/静けさ/静けさ/正気の最後の痕跡が急速に消えつつあるのは、これらのおかげです。また、ドローンや自律走行車は急速に機能が增加し、コストが低下しているので、政府、テロリスト、泥棒、ストーカー、誘拐犯、殺人者のすべてのレベルによる犯罪、監視、スパイ活動に強化されたAIバージョンが使用される日も遠くはありません。あなたの写真、指紋、名前、職場、住所、携帯電話#、電子メールやチャット、すべての取得がますます容易になると、太陽光発電や自己充電ドローン、マイクロロボット、および車両は、ほぼすべての種類の犯罪を実行することができます。インテリジェントなウイルスは、あなたのデータを盗むために、テレビ、音楽プレーヤー、健康モニター、アンドロイドやセキュリティシステム、あなたの携帯電話、PC、タブレット、冷蔵庫、車に侵入し続けます、あなたの活動を監視し、あなたに従ってください、そして、必要に応じて、強要、誘拐またはあなたを殺します。その結晶は、陽性が起こる場合、ネガも同様になります。ジハード主義者、七人の社会主義者、ハッカーや私たち自身のプログラム、またはおそらくそれらのすべてが協調して、最も悪を行う人です。AI/ロボティクス/Tシングのインターネットのこの暗い側面は、この本では言及されていない、そしてこれが当たり前です。

ロボットが引き継ぐという考えは長年にわたり表面化してきましたが、1993年にドレクスラーの「創造のエンジン」でナノロボットについて読んだとき、私は真剣に考え始めました。そして多くの人が、他のすべてを窒息させるまで複製するナノロボットの「灰色のグー」問題を心配しています。

カーツワイルとAIで最も言及していないもう一つの特異点は、遺伝子工学がすぐに高度な知性のための媒体としてシリコンを置き換えるDNAにつながる可能性です。CRISPRやその他の技術は、数ヶ月または数時間で全く新しい遺伝子/染色体を追加し、気に入った体を妨げることなく、バットで生物や脳の超高速開発を行い、遺伝子を思い出して変化させます。今でも、遺伝子工学がなければ、10代前半に量子力学を習得したり、頭の中で10桁の数字の立方体を取ったりする早熟な天才がいます。そして、遺伝子のプログラミングは

、AIに使用されているのと同じコンピュータやプログラムによって行われる可能性があります。

AIを真剣に受け止める人は誰でも、チューリング・マシン理論の究極の法則に関するデビッド・ウォルパートの作品に関する私の記事にも興味を持っているかもしれません。彼の作品が何らかの形で科学界全体の注目を集めなかったので、私はそれを書いた。それはネット上で容易に入手可能であり、私の記事で「不可能に関するウォルパート, ゴーデル, チャイティンとウィトゲンシュタイン, 不屈の不完全さ, 嘘つきのパラドックス, 理論, 計算の限界, 非量子機械的不確実性原理とコンピュータとしての宇宙 - チューリングマシン理論の究極の定理」(2015)。

彼の信用のために、カーツワイルはウィトゲンシュタイン(p220など)を理解するために努力していますが、(5000万人の他の学者のように)彼が何をしたのか表面的な把握しか持てませんでした。コンピュータが存在する前に、ウィトゲンシュタインは計算が何であるか、人間が機械から何を区別するのかという基本的な問題について深く議論しましたが、これに関する彼の著作はほとんど知られていません。Gefwertはそれらを詳細に分析する数少ない人の一人ですが、彼の作品はほとんど無視されています。

p222でカーツワイルは「物理的な世界」(複雑な言語ゲーム)を否定することは「愚か」とコメントしていますが、それは否定するものの伝知性(現実)を前提としているので、むしろそのような否定に意味を与えることができないということです。これは、ウィトゲンシュタインの有名な作品「確実性」(私のレビューを参照)と「真の唯一の」命題の概念に私たちを戻す、私たちが何かを理解する方法(確かな)の絶え間ない問題です。行動のすべての議論と同様に、カーツワイルの必要性は合理性(意図的性)と(多かれ少なかれ同等のもの)言語の仕組みを完全に理解するための論理的な構造を必要としますが、それはほとんど完全に欠けています(確かに学者の標準です)。私の仕事の多くはwork、これらの問題を扱うので、私は、意図的さの要約テーブルを提供する以外は、ここでそれらに入ることはありません。

半世紀の忘却の後、意識の性質は今や行動科学と哲学の中で最もホットな話題です。1930年代(青と茶色の本)から1951年までのルートヴィヒ・ウィトゲンシュタインの先駆的な作品から始まり、彼の後継者サール、モヤール・シャロック、リード、ハッカー、スターン、ホーウィッチ、ウィンチ、フィンケルシュタインなどによる50年代から現在まで、私はこの研究を進めるためのヒューリスティックとして次のテーブルを作成しました。行は様々な側面または研究方法を示し、列は、理性の論理的構造(LSC)の2つのシステム(二重プロセス)を含む不随意のプロセスと自発的行動を示しており、合理性の論理構造(LSR-Searle)、行動(LSB)、人格(LsSP)、マインド(LSM)、言語(LSL)、現実の言語(LSOR)、哲学的な哲学的な用語の(LSOR)意識の記述心理学(DPC)、思考の記述心理学(DPT)、より良い、思考の記述心理学(LDPT)の言語、ここで紹介された用語、そして私の他の非常に最近の著作。

このテーブルのアイデアは、Searleのはるかに単純なテーブルであるヴィトゲンシュタインの作品に由来し、P.M.Sハッカーによるヒューマンネイチャーの3つの最近のブークの広範なテーブルとグラフと相関しています。最後の9行は、主にジョナサン・セント・B・T・エヴァンスらの意思決定研究から来ています。

**システム1は不本意で、反射的または自動化された「ルール」R1であり、思考(認知)はギャップがなく、自発的または審議的な「ルール」R2であり、意欲(Volition)は3つのギャップを有する(サール参照)。**

私は、サールの「満足の条件に満足の条件を押し付ける」を「筋肉を動かすことによって精神状態を世界に関連付ける」に変更することで、行動をより明確に記述できることを示唆しています。話し、書き込み、そして彼の「フィットの世界の方向への心」と「世界からフィットする方向を気にする」による「原因は心の中に由来する」と「原因は世界に由来する」S1は、S2がコンテンツを持ち、下向きに因果関係(世界への心)を持っている間、上向きの因果関係(世界から生じる)と満足のいかない(表現や情報を欠いている)だけです。行動をより明確に説明する 私はこの表の用語を採用しました。



## 言語ゲームの分析から

	好きになる 傾向がある *	感情	メモリ	知覚	欲望	PI**	IA***	アクション/語
原因は****	世界	世界	世界	世界	マインド	マインド	マインド	マインド
に変更を加える *****	なし	マインド	マインド	マインド	なし	世界	世界	世界
因果関係自己再 帰*****	ない	はい	はい	はい	ない	はい	はい	はい
真または偽 (テスト可能)	はい	真実のみ	真実のみ	真実のみ	はい	はい	はい	はい
公開テスト (COS)	はい	はい/いいえ	はい/いいえ	ない	はい/いいえ	はい	ない	はい
記精神状態の説明を 提供します	ない	はい	はい	はい	ない	ない	はい/いいえ	はい
進化的優先事項	5	4	2、3	1	5	3	2	2
コンテンツを選択 できます	はい	ない	ない	ない	ない	はい	はい	はい
自発的スタート	はい ない	ない	はい	ない	はい・ いいえ	はい	はい	はい
認知システム *****	2	1	2/1	1	2/1	2	1	2
強さの変化	ない	はい	はい	はい	はい	ない	ない	ない
正確な期間	ない	はい	はい	はい	ない	ない	はい	はい
異なる場所、異なる時間 (TT) 現在の時刻と場所 (HN) *****	TT	HN	HN	HN	TT	TT	HN	HN
特別な品質	ない	はい	ない	はい	ない	ない	ない	ない
体の一部に局在	ない	ない	ない	はい	ない	ない	ない	はい
身体表現	はい	はい	ない	ない	はい	はい	はい	はい
自己矛盾	ない	はい	ない	ない	はい	ない	ない	ない
自己が必要	はい	はい/いいえ	違います	違います	はい	違います	違います	違います
必要な言語	はい	ない	ない	ない	ない	ない	ない	はい/いいえ

## 意思決定研究から

	好きになる 傾向がある*	感情	メモリ	知覚	欲望	PI**	IA***	アクション/ 語
サブリミナル効果	ない	はい/ ない	はい	はい	ない	ない	ない	はい/ ない
連想 (A) ルールベース (RB)	RB	A/RB	A	A	A/RB	RB	RB	RB
状況依存 (CD) 抽象化 (A)	A	CD/A	CD	CD	CD/A	A	CD/A	CD/A
シリアル (S) 平行 (P)	S	S/P	P	P	S/P	S	S	S
ヒューリスティック (H) 分析 (A)	A	H/A	H	H	H/A	A	A	A
アクティブが必要 記憶	はい	ない	ない	ない	ない	はい	はい	はい
一般的なインテリ ジェンス依存	はい	ない	ない	ない	はい/ ない	はい	はい	はい
認知的ローディ ング 抑制	はい	はい/ ない	ない	ない	はい	はい	はい	はい
覚醒は 促進 (F) また は抑制 (I)	I	F/I	F	F	I	I	I	I

S2の満足度の公共条件は、多くの場合、Searleと他の人によってCOS、表現、真実作成者または意味(または自分でCOS2)と呼ばれ、S1の自動結果は他の人(または自分でCOS1)のプレゼンテーションとして指定されます。

\*設定、機能、設定、表現、可能なアクションなど

\*\* Searleの以前の意図

\*\*\* Searleの意図の実行

\*\*\*\* Searleのフィット方向

\*\*\*\*\*サールの因果関係

\*\*\*\*\* (精神状態がインスタンス化されます-それ自体を引き起こしたり実行したりします)。サールはこれを因果的に自己参照と呼んでいた。

\*\*\*\*\* Tversky / Kahneman / Frederick / Evans / Stanovichによって定義された認

知システム。

\*\*\*\*\*異なる場所、異なる時間 (TT) 現在の時刻と場所 (HN)

特定の文脈で言語の可能な用途(意味、真実作成者、満足の条件)を記述した後、私たちはその関心を使い果たし、説明(哲学)の試みは真実から遠ざかるというヴィトゲンシュタインの発見を常に念頭に置くべきです。彼は、哲学的な問題が1つしかなく、不適切な文脈で文章(言語ゲーム)を使用するだけであり、したがって正しい文脈を示す唯一の解決策であることを示しました。

p 278では、同僚のディアミニディス(もう一つのユートピア的なファンタジー)による私たちの生活の向上と参照に関するコメントと、ピンカーの最近の作品「私たちの自然のより良い天使:なぜ暴力が衰退したのか」について言及していますが、これらの改善は一時的なものに過ぎず、子孫の将来を破壊する犠牲を払って購入されることに注意してください。私はピンカーの本を見直し、私の本「民主主義による自殺」(2019年)でアメリカと世界の崩壊について詳細にコメントしたように、私はここでそれを繰り返しません。

毎日、私たちは海に少なくとも1億トンの表土を失います(ca.6kg/人/日)と約20,000ヘクタールの農地が焼化され、役に立たなくなります。多くの地域で淡水が消えつつ、地球温暖化は食糧生産を大幅に減少させ、特に世界第3位の国々では、食糧生産を大幅に減少<sup>rd</sup>させる。第3世界(第1世界)の母親は、30万人ほどの赤ちゃんと共に私たちを祝福し、10日ごとにラスベガス、毎月別のロサンゼルスで約20万人の純増加につながりました。2100年までに約40億人が増えて、アフリカで最も多く、そのほとんどがアジアで。有名な寛容なイスラム教徒は、地球の約1/5から約1/3に上昇し、多数のH爆弾とAI制御ドローンを制御する可能性が高いですおよびAI制御ドローン。それを支配する数百人の政治家の社会的妄想のおかげで、アメリカの「多様性」と「民主主義」との恋愛は、第3の世界地獄への変革を保証し、中国を運営する有名な慈悲深い7つの社会主義者が現在中心的な舞台に立っています(一带一路イニシアチブ、債務トラップ外交、クラウチングタイガーをネットまたはYoutubeで調べてください)。海面は2100年までに1~3メートル上昇すると予測されており、一部の予測は10倍高いと予測されています。それは最終的にはるかに高く上昇し、世界の主要な作物や最も人口の多い地域の多くをカバーすることは全く間違いありません。また、石油と天然ガスと石炭を手に入れやすい良質がなくなり、地球の多くが表土を剥ぎ取り、すべての森林がなくなり、漁業が劇的に減少していることも明らかです。私はAIがこれを修正する方法のもっともらしい説明を見たいと思います。理論的に可能であっても、それらを作成し、維持するためにお金や汚染や社会的苦痛のどのようなコストで?熱力学の第二の法則と物理学、化学、経済学の残りの部分は、アンドロイドだけでなく、ホミノイドのために働きます。そして、その明白な生活があなたの利益が私の損失であるゼロサムゲームであるときに、誰が世界に協力を強制するつもりですかa zero-?確かにジハード主義者や七つの社会主義者ではありません。無料のランチはありません。たとえロボットがすぐにすべての人間の

仕事をする事ができたとしても soon、それは絶え間ない国際的な紛争、飢餓、病気、犯罪、暴力、戦争から世界を救うことはできません。eyこの限られた豊かな時間(地球を激しくして買って買った)に協力させることができないとき、無政府状態が地球の上を席卷しているときにそれを行うと仮定するのは絶望的にナイーブです。

エレクトロニクス、ロボット工学、AIの技術進歩が起こり、社会に大きな変化をもたらすことは当然だと思います。しかし、遺伝子工学による変化は、少なくとも私たちが誰であるかを完全に変えることを可能にするので、少なくとも大きく、潜在的にはるかに大きいと思います。そして、私たちの遺伝子や他のサルの遺伝子を改変することによって、超スマート/超強力な召使いを作り出すことを可能にするでしょう。他の技術と同様に、抵抗する国は取り残されます。しかし、バイオロボットや超人を大規模に実装することは、社会的にも経済的にも実現可能でしょうか?そして、たとえそうであっても、産業文明の崩壊を防ぐために、経済的にも社会的にも遠隔では可能ではないようです。

だから、この巻の哲学的過ちを無関係なものとして無視し、科学だけに注意を向けるのは、基本的な生物学、心理学、人間の生態学、アメリカと世界を破壊しているのと同じ妄想を把握できなかったことに根ざしたもう一つの自殺的なユートピア的妄想です。私は世界が救われる可能性を見していますが、AI/ロボティクス、CRISPR、民主主義、多様性、平等によってではなく、彼はAIがもたらす危険を非常に過小評価していると思います。

パラコンシステント、決定不能、ランダム、計算可能、不完全とはどういう意味ですか？「ゲーデルの方法：決定不可能な世界への冒険：」のレビュー(Godel's Way: exploits into an Undecidable World) by Gregory Chaitin, Francisco A. Doria, Newton C.A. da Costa  
160p (2012) (2019年のレビュー改訂)

Michael Starks

抽象

「ゲーデルの道」では、3人の著名な科学者が、デシッド不能、不完全性、ランダム性、計算可能性、パラコンシステンションなどの問題について議論しています。私は、ウィトゲンシュタインの視点から、全く異なる解決策を持つ2つの基本的な問題があることをこれらの問題に取り組んでいます。科学的または経験的な問題は、言語がどのように理解的に使用できるか(数学と論理に特定の質問を含む)、特定の文脈で実際にどのように単語を使用するかを調べて決定する必要がある、観察的および哲学的な問題を調査する必要がある世界に関する事実です。私たちがプレイしている言語ゲームについて明確になると、これらのトピックは他の人と同じように普通の科学的、数学的な質問であると見なされます。ウィトゲンシュタインの洞察はめったに等しくなく、決して上回ることはなく、彼がブルーボックスとブラウンボックスを口述した80年前と同じくらい適切です。失敗にもかかわらず、本当に完成した本ではなく一連のノートは、半世紀以上にわたって物理学、数学、哲学の出血エッジで働いてきたこれらの3人の有名な学者の作品のユニークな源です。ダ・コスタとドリアは、普遍的な計算に書いて以来、ウォルパート(以下または私の記事を参照)によって引用されています(ウォルパートとヤナフスキーの「理由の外側の限界」の私のレビューを参照)、そして彼の多くの成果の中で、ダ・コスタはパラコンシステンションのパイオニアです。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ウィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、運命の惑星における「話す猿--哲学、心理学、科学、宗教、政治—記事とレビュー2006-2019 第3回(2019)」と21世紀4日(2019年)の自殺ユートピア妄想<sup>st</sup> Century 4<sup>th</sup> ed (2019)などを見ることができます。

失敗にもかかわらず、本当に完成した本ではなく一連のノートは、半世紀以上にわたって物理学、数学、哲学の出血エッジで働いてきたこれらの3人の有名な学者の作品のユニークな源です。ダ・コスタとドリアは、普遍的な計算に書いて以来、ウォルパート(以下または私の記事を参照)によって引用されています(ウォルパートとヤナフスキーの「理由の外側の限界」の私のレビューを参照)、そして彼の多くの成果の中で、ダ・コスタはパラコンシタシヨンのパイオニアです。

チャイティンの数学のアルゴリズムのランダム性の証明(そのうちゴードルの結果はカロリーです)とオメガ数は、過去50年間で最も有名な数学的結果の一部であり、彼は多くの本や記事でそれらを文書化しています。ブラジルからの彼の共著者は、彼らの多くの重要な貢献にもかかわらず、あまり知られていません。すべてのトピックについては、最先端の無料の記事や書籍を入手する最善の方法 where there are は、ArXiv.org、viXra.org、academia.edu、citeseerx.ist.psu.edu、philpapers.org、libgen.io、または b-ok.org を訪れ philpapers.org、あらゆるトピックに関する何百万ものプレプリント/記事/書籍があります(これはあなたの人生の残りの部分のためにすべての空き時間を使い果たす可能性があります！)

私の他の記事の読者が知っているように、私の見解では、哲学と科学全体で実行されている2つの基本的な問題があり、完全に異なる解決策があります。科学的または経験的な問題は、観察的に調査する必要がある世界に関する事実であり、言語がどのように理解的に使用できるかについての哲学的な問題があり、特定の文脈で特定の単語をどのように実際に使用し、それらが新しい文脈で新しい用途にどのように拡張されているかを見ることによって決定する必要があります。残念ながら、これらが2つの異なるタスクであるという認識はほとんどないので、この作品は、「哲学的」な側面を持つすべての科学的な書き込みのように、不幸な結果と2つを混ぜます。そして、すべての問題を科学的なものとして扱う試みや、物理学や数学として扱おうとする還元主義として取ることができるサイエンティズムがあります。私はヴィトゲンシュタイン(W)、サールなどの本のレビューで指摘されているので、サールが合理性(LSR)の論理構造と呼ぶものに使用される言語の理解と、高次思考の記述心理学(DPHOT)と呼ぶ方法と共に、デュアルプロセスFrフレームワーク(思考の2つのシステム)が哲学的な問題を明らかにするのに役立ちます。

Godelの定理は、数学全体を通してアルゴリズムのランダム性(不完全性)を示すチャイティンの定理のカロリーであるため(これは、公開可能なアクションをもたらす可能性のある象徴的なシステムの一つです- すなわち、意味のある場合はCOSを持つ処分行動)は不可能、ランダムまたは不完全な記述や状況に満ちているようです。これらの各領域は、心理学を働かせるために偶然進化した象徴的なシステムと見なすことができるので、おそらくそれは彼らが「完

全」ではないことを驚くべきことではないと考えるべきです。数学の場合、Chaitinは、この「ランダム性」(言語ゲームの別のグループ)は、「真」であるが、定立できない無限の定理があることを示していると言います。その後、そのドメインで達成可能な実際の状況を記述していない完璧な「文法的」な意味を持つ無限のステートメントがあると言うことができるはずですが。私はWの見解を考慮すれば、これらのパズルは消え去ることをお勧めします。彼はゴデルの定理の問題について多くのメモを書き、彼の作品の全体は、言語、数学、論理の可塑性、「不完全性」と極端な文脈感受性、そしてロディッチ、フロイド、ベルトの最近の論文は、数学の基礎に関するWの発言に私が知っている最高の紹介です。

ゴデルと「不完全」に関しては、数学や言語などの象徴的なシステムで表現される私たちの心理学は「ランダム」または「不完全」であり、不可能であることが証明されたタスクや状況("問題")に満ちているので(すなわち、彼らは、以下の解決策を見る必要はありません)、またはその性質が不明である場合、ゲーム、経済学、物理学、数学などの複雑な社会的相互作用に私たちの生来の公理心理学(システム1またはS1)を拡張するために、より高い秩序思考(システム2またはS2)を使用してそれから派生したのも「不完全」になることは避けられないようです。

現在、社会選択理論または意思決定理論(論理と推論と哲学の研究と連続している)と呼ばれるものの最初は、63年前のケネス・アローの有名な定理であり、ブランデンブ・衝動者とクリゼル(2006年)による最近の不可能または不完全な証拠など、2人のゲーム理論で多くのものがありました。これらのケースでは、証明は、平易な英語で述べられている単純な選択のように見えるものは解決策がないことを示しています。また、眠れる森の美女(ルパート・リードによって解散)、ニューカムの問題(ウォルパートによって溶解)、終末など、非常に単純な問題と思われるものが誰も明確な答えを持っていないか、または見つけるのが非常に難しいことを証明するなど、多くの有名な「パラドックス」もあります。ゴデルの2つの「不完全」定理とチャイティンの最近の作品には文学の山が存在しますが、30年代と40年代のWの著作は決定的だと思います。シャンカー、マンコス、フロイド、マリオン、ロディッチ、ゲフヴェルト、ライトなどはWを説明する上で洞察力に富んだ仕事をしてきましたが、数学と論理で行われている言語ゲームのWのユニークな浸透分析がフロイドによって明らかにされたのはごく最近です(例えば、「ヴィトゲンシュタインの斜めの議論-カウンターとチューリングの変奏曲」、ベルト(例えば、「ゴデルのパラドックスとヴィトゲンシュタインの理由」、不完全さに関するヴィトゲンシュタインはパラコンシステントセンスを作る)、ロディッチ(例えば、「ヴィトゲンシュタインとゴデル:新たに出版された発言」と「誤解ゲーデル」と「ウィッテンシュタインとニューゲンシュタイン」)に関する新しい議論)ベルトは最近の最も優れた哲学者の一人であり、時間のある人は、彼がパラコンシステンションに関して共同編集したボリュームを含む彼の他の多くの記事や本を相談したいと思うかもしれません。ロディッチの作品は不可欠ですが、1ダースほどの論文のうち2つだけがオンラインで無料です(しかし

、b-ok.orgと彼のオンラインスタンフォード哲学百科事典の記事も参照)。

ベルトはまた、Wがメタ数学すなわちメタソレムの一貫性を否定し、彼の定理を証明するためにゴデルが使用し、ゴデルの定理をパラドックスとしてWの「悪名高い」解釈を説明する可能性が高いと指摘し、Wの議論を受け入れるならば、私たちはメタ言語、メタ理論、その他の何かの不可解さを否定せざるを得ないと思う。メタ数学、デシドビリティ、インコプティエネスなどの概念(言葉)が何百万人もの人々に受け入れられ、ペンローズ、ホーキング、ダイソンらが私たちの心や宇宙に関する基本的な真実を明らかにすることさえ、言語の仕組みに関する単純な誤解であるのはどうしてでしょうか?このプリンの証拠は、非常に多くの「啓示的な」哲学的概念(例えば、心と意志がラ・デネット、カーラザーズ、チャーチランドなど)のように、彼らは実用的な影響を全く持っていないということですか?ベルトはそれをうまく要約します: 「このフレームワークの中で、まったく同じ文はありえない。正式なシステムでは、表現可能ですが、形式的でないことが判明しました。そして、(前述の一貫性仮説の下で)別のシステム(メタシステム)において実証的に真実である。ウィトゲンシュタインが維持したように、証明された文の意味が証明された場合、同じ文(つまり、同じ意味を持つ文)が正式なシステムではデシドできないが、別のシステム(メタシステム)で決定することは不可能です。ウィトゲンシュタインは、正式なシステムが構文的に不完全であり得るという考えと、算術的真理のみを証明する正式なシステムがすべての算術的真理を証明できないというプラトニックな結果の両方を拒絶しなければならなかった。もし証明が算術文の意味を証明すれば、不完全な意味が存在し得ないのと同じように不完全なシステムは存在できない」さらに「矛盾した算術、すなわち、パラコンシステント論理に基づく非古典的な算術は、今日では現実です。さらに重要なことは、このような理論の理論的特徴は、前述のウィトゲンシュタインの直感のいくつかと正確に一致する。彼らの矛盾は、彼らもゴデルの最初の定理から脱出することを可能にし、教会の不定理の結果から: 彼らは、つまり、実証的に完全で決定可能です。したがって、彼らは正確にウィトゲンシュタインの要求を満たし、システム内で有意義に策定できるが、システムのルールを決定できない数学的な問題が存在することはできません。したがって、パラコンシステントな算数の決定可能性は、ウィトゲンシュタインが彼の哲学的経歴を維持した意見と調和する」

Wはまた、自然選択のランダムなプロセスによって組み立てられた作品のモトリーとしてではなく、統一的な一貫した論理的な「システム」として、数学や言語または一般的に私たちの行動に関する致命的な誤りを実証しました。「ゴーデルは、数学がシステムであると考えられるという事実によって示される『数学』の概念を明確にし、ゴーデルとチャイティンが示すすべてである(ほぼすべての人に反する)と言うことができます。Wは、数学の「真実」は公理または公理に由来する定理を意味し、「偽」は定義を使用する間違いを意味し(結果は必ずしもアルゴリズム的に従う)、これはテストを適用する経験的な問題とは全く異なる(その結果は予測不可能で議論の余地がある)。と何度もコメントした。Wはしばしば、通常の意味で数学として受け入れられる



には、他の証明で使用できなければならず、現実世界のアプリケーションを持っている必要がありますが、どちらもGodelの不完全性には当てはまらな  
いと指摘しました。それは一貫したシステム(ここではピーノ算術が、チャイ  
チンのためのはるかに広いアリーナ)で証明することはできませんので、それは  
証明に使用することはできませんし、ピーノ算術のすべての「残りの部分」  
とは異なり、現実の世界でも使用することはできません。ロディッチが指摘  
するように..ウィトゲンシュタインは、正式な微積分は、偶発的な命題のシ  
ステム(例えば、通常のカウントと測定または物理学)のシステムに余分なアプ  
リケーションを持っている場合、数学的微積分(すなわち、数学的言語ゲーム)に  
過ぎないと考えています。もう一つの言い方は、「証明」、「命題」、「真  
」、「不完全」、「数字」、「数学」などの言葉の通常の使用を「数字」や  
「プラス」と「マイナス」記号などで作成されたゲームのもつれに適用する  
令状が必要であり、「不完全」でこの令状は欠けているということです。ロ  
ディッチはそれを見事に要約します。「ウィトゲンシュタインのアカウント  
では、『数学では、すべてがアルゴリズム[と構文]であり、何も意味を持たな  
いので、不完全な数学的微積分のようなものはありません。

Wはカンターの対角化と集合理論について言っても同じです。「対角線の手  
順を考慮すると、「実数」の概念は、特定のたとえに惑わされ、信じる傾向  
がある私たちよりも「枢機卿番号」という概念との類似性をはるかに低いこ  
とをお考えで、他の多くの浸透したコメントを行います(ロディッチとフロイ  
ドを参照)。もちろん、同じ発言は、論理のすべての形式と他のシンボリック  
システムに適用されます。

ロディッチ、ベルト、プリースト(パラコンのパイオニア)が指摘したように、  
Wは矛盾の不可避性と有用性を主張した最初の(数十年)でした(そして、数学  
財団のクラスの間にはチューリングとこの問題を議論しました)。私たちは今、  
ゴデル、クライゼル、ダメットと他の多くの人によって行われた数学に関す  
るWの発言に関する軽蔑的なコメントが誤解されていることがわかります。  
いつものように、Wに賭けることは非常に悪い考えです。「ゴデルの道」で  
は、科学と数学(問題の一部は「システム」と呼ばれるため)と、なぜこれらの  
「パラドックス」と「矛盾」が発生し、どのように処分するかを理解した  
いだけです。しかし、私はそれがまさに私がWの仕事を目指すことによってや  
ったことだと主張しています。私たちの象徴的なシステム(言語、数学、論理、  
計算)は、私たちがメソスコピック領域と呼ぶことが緩やかに、私たちが無人  
で確実に観察できる通常の出来事の空間と時間(Wと後のサールがそれと呼び  
出すように生来の公理的岩盤またはバックグロウンd)で、日常生活の狭い範  
囲で明確な使用を持っています。しかし、素粒子物理学や宇宙、相対性理論  
、整数での単純な加算と減算を超えた数学、日常の出来事の当面の文脈から  
使用される言語の領域に入るとき、私たちは一貫性を残します。単語または  
文全体は同じであってもよいが、意味が失われる(すなわち、サールの好まし  
い用語を使用するには、満足の条件(COS)が変わるか不透明である)。哲学を理  
解する最善の方法は、数学で使用される言語の機微を理解し、その後あらゆる  
種類の「形而上学的」な問題が解消されるように、Wに関するベルト、ロ

ディッチ、フロイドの作品を介してそれを入力することですように私には思えます。フロイドが指摘するように、「ある意味では、ヴィトゲンシュタインはチューリングのモデルを文字通りにし、それを日常に戻し、チューリングの比喩の擬人化されたコマンドの側面を引き出しています。

Wは、数学において、私たちはより多くのLG(言語ゲーム)に巻き込まれ、何が「真実」、「完全」、「発足可能」、「無限」など(すなわち、この文脈におけるCOSや真実作成者は何か)を意味し、したがって「不完全」に付随する重要性が明らかではないことを指摘しました。Wが頻繁に指摘したように、数学の「矛盾」や形而上学の直感に反する結果は、数学、物理学、または人生に本当の問題を引き起こしますか?矛盾する記述の明らかに深刻なケースは、例えば、セット理論では---長い間知られていたが、とにかく数学は続く。同様に、言語における無数の嘘つき(自己参照g)のパラドックスや数学の「不完全性」と「矛盾」(複雑なLGのグループ)についても同様です。

異なる文脈は、「時間」、「空間」、「粒子」、「オブジェクト」、「内部」、「外側」、「次」、「同時」、「発生」、「起こる」、「起こる」、「起こる」、「イベント」、「質問」、「答え」、「無限」、「過去」、「未来」、「問題」、「ロジック」、異なる文脈を意味することを念頭に置いて、常に苦労しています。「オントロジー」、「認識論」、「解」、「パラドックス」、「証明」、「奇妙」、「正常」、「実験」、「完了」、「カウント不能」、「決定可能」、「次元」、「完了」、「公式」、「プロセス」、「アルゴリズム」、「アクシオム」、「数学」、「数」、「物理学」、「同じ

.....  
....."デシブル"、"ディメンション"、"完了"、"式"、  
"プロセス"、"アルゴリズム"、"数"、"物理"、"原因"、"数"、"物理

.....  
.....デシブル「理由」「まだ」「現実の」「仮定」「信念」  
「知っている」、「事象」、「再帰的」、「メタ」、「自己参照」、「継続」、「粒子」、「波」、「文」、「文」、さらには(一部の文脈では)、または「追加」、「分割」、「分割」、「if」。その後、「フォロー」など

Wが指摘したように、哲学が哲学ではなく、その原料であるときに、人々(多くの哲学者や科学者を含む)が言わなければならないことのほとんど。チャイティン、ドリア、ダ・コスタはヤノーフスキー(Y)、ヒューム、クイン、ダメット、クリプケ、デネット、チャーチランド、カーラザーズ、ウィーラーなどに加わり、ギリシャ人の過ちを科学と混ざったエレガントな哲学的専門用語で繰り返します。私は私のレビューと彼の本「パラドックスを持つヴィトゲンチニアンの方法」や「科学の中のヴィトゲンシュタイン」などのルパートリードを介して迅速な解毒剤を提案し、 academia.eduに行き、彼の記事、特に「クリプケのコンジュリグトリック」と「タイムスライスに対して」、そして可能な限りサールの多くを手に入れますが、少なくとも「新世紀の哲学」「サールの哲学と中国哲学」、「社会世界を作る」「現実世界について

で考える」(または少なくとも私のレビュー)と彼の最近の記事を得る。ヴィトゲンシュタイン以来最高のスタンドアップ哲学者としての彼の評判を確認するサールの100以上のユーチューブがあります。

ゲーム理論家、物理学者、経済学者、数学者、哲学者、意思決定論者など、現在存在する(そして急速に拡大している)大きな重複は、いずれもデシデビリティ、不可能、計算不能、不完全性の密接に関連する証拠を12月に出版している。より奇妙なもの1つは、アルマンド・アシスによる最近の証拠であり、量子力学の相対的な状態の定式化ではゼロを設定できるメカニズム-、生まれたルールと波関数の崩壊に従うナッシュ均衡を使用して、宇宙と観察者の間にゼロサムゲームを設定することができるということです。ゴデルは最初に不可能な結果を示し(チャイティンと何よりもウォルパートまで、彼の作品に関する私の記事を参照してください)、それは最も遠くに達している(または単に些細な/支離滅裂な)が、他の人の雪崩があった。前述のとおり、最も初期の決定理論の1つは、1951年にケネス・アローが発見した有名な一般の不可能定理(GIT)でした(1972年にノーベル経済学賞を受賞しました)そして、彼の学生のうち5人はノーベル賞受賞者です。合理的に一貫した公正な投票システム(すなわち、個人の好みをグループの好みに集約する方法はない)は、賢明な結果を与えることができないと大まかに述べています。グループは一人の人によって支配されているので、GITはしばしば「独裁者定理」と呼ばれるか、または自動選択があります。アローの原文は「社会福祉の概念の難しさ」と題され、このように述べることができる:」次の条件のすべてを満たす社会的嗜好命令を策定することは不可能である:非独裁政権。個人主権;満場一見;無関係な選択肢からの自由;グループランクのユニークさ」現代の意思決定理論に精通している人は、これと多くの関連する制約定理を出発点として受け入れます。そうでない人は、それを(そしてこれらすべての定理)信じられないかもしれないし、その場合、彼らは上記の分野とは何の関係もないキャリアパスを見つける必要があります。「アロー不可能定理」(2014年)または「意思決定と不完全性」(2013年)を参照してください。

もう一つの最近の有名な不可能な結果は、ブランデンブルガーとケイスラー(2006)の2人のゲーム(しかしもちろん「ゲーム」に限定されず、これらすべての不可能な結果と同様に、それはあらゆる種類の決定に広く適用されます)であり、特定の種類の信念モデルが矛盾につながることを示しています。結果の解釈の1つは、意思決定アナリストのツール(基本的には単なるロジック)がゲーム内のプレイヤーに利用可能な場合、プレイヤーが書き留めたり「考える」ことができるが、実際には保持できないという声明や信念があるということです。しかし、実際に数学のシステムに属していない明らかに整形式の式のチャイティンの無限大のように、彼らは本当に意味(使用)を持っていないと言うCOSとの潜在的なアクションとしての「思考」としてのWの特徴に注意してください。「アンは、ボブがボブの仮定が間違っていると考えているとボブは信じている」と考えており、「再帰」(別のLG)の複数の層は、少なくとも1世紀の間、議論、言語学、哲学などで想定されてきたが、B&Kはアンとボブがこれらの信念を仮定することは不可能であることを示した。そして、1人

またはマルチプレイヤーの意思決定状況(例えば、アロー、ウォルパート、コッペル、ロッサーなどに等々の等に等級を採点する)に対して、このような不可能な結果の急速に成長している体があります。B&Kパラドックスの雪崩の中から良い技術論文のために、嘘つきのパラドックスとカンターの無限大に私たちを連れ戻すarXivからアブラムスキーとズヴェスパーの論文を入手してください(タイトルノートとして「対角化と自己参照のインタラクティブな形態」についてです)これらの論文の多くは、ヤナフスキー(Y)の論文「自己参照パラドックスと固定点に対する普遍的なアプローチ」を引用しています。記号論理速報, 9(3):362-386,2003.

アブラムスキー(量子コンピューティングのパイオニアであるポリマス)はYの友人なので、Yは最近のFestschriftに「計算、論理、ゲーム、量子基礎」(2013年)に論文を提供しています。おそらくBKと関連するパラドックスに関する最高の最近の(2013)解説については、ウェス・ホリデイとエリック・パクイットの「知識と信念に関する10のパズルとパラドックス」によるネット上の165pパワーポイント講義を無料で参照してください。良い複数著者の調査については、「集団的意思決定(2010)」を参照してください。

このようなすべての本からの主要な省略の一つは、ポリマス物理学者と意思決定理論家デビッド・ウォルパートの驚くべき仕事です、彼らは計算を行うデバイスから独立している推論(計算)の限界に関するいくつかの驚くべき不可能または不完全な定理(1992年から2008年のarxiv.org参照)を証明した人は、コンピュータ、物理学、人間の行動に適用されます。この結果は、絶対的な汎用観察装置が存在することはできず、絶対的で汎用的な制御装置が存在できないことを意味します。これらの結果は、無限の、または非古典的なシステムに依存せず、混沌としたダイナミクスに従うものではありません。また、無限に高速で無限に密集したコンピュータを使用していても、チューリングマシンよりも計算能力が大きい場合でも保持されます。彼はまた、チームや集団インテリジェンス(COIN)に関する最初の深刻な仕事と思われるものを発表し、このテーマを健全な科学的基盤に置くと述べています。彼は20年以上にわたり、最も権威あるピアレビュー物理学雑誌(例えば、Physica D 237:257-81(2008)の一部でこれらの証拠の様々なバージョンを発表してきましたが、NASAのジャーナルで257-81(2008))、主要な科学雑誌でニュース項目を得ていますが、私は物理学、数学理論、および参照を見つげずに最近の本の数十を見てきました。

厳格な有限とパラコンシステンシーの受け入れを含むこれらの問題をWの優れた把握は、最終的に数学、論理、コンピュータサイエンスを通じて広がっています(しかし、めったに認知されていません)。ブレマーは最近、パラコンシステント・ローエンハイム・スコレム定理の必要性を示唆している。「第一次論理で提示された数学的理論は、有限のパラコンシステントモデルを持っています。ベルトは続ける:「もちろん、厳格な有限主義と意味のある数学的な質問の決定可能性に対する主張は手をつないで行きます。ロディッチが述べたように、中間ヴィトゲンシュタインの見解は、彼の「有限主義と彼の

見解[...]アルゴリズムの決定可能性としての数学的意味」によって支配されている。現代の用語では、これは彼らが満足の公共条件(COS)を持っていることを意味し、すなわち、真実または偽りである命題として述べるができる。そして、これは最終的に数学と論理のすべてが有効な証拠を認識する私たちの生来の(もちろん拡張可能ですが)能力にかかっているというWの見解をもたらします。ベルト再び:「ヴィトゲンシュタインは、単に数学的な意味の欠如を意味する欺瞞性の欠如のために、証拠のナイーブ(すなわち、働く数学者の)概念は、単に数学的な意味の欠如を意味するために、デシブルでなければならないと信じていました:ウィトゲンシュタインは、すべてが数学で欺かなければいけないと信じていました。もちろん、ゴデルの結果自体に基づいて真実の素朴な概念の決定性に反対することができます。しかし、文脈では、これは準コンシステント主義者に対して、そしてヴィトゲンシュタインに対しても疑問を投げかけるだろうと主張するかもしれません。ウィトゲンシュタインとパラコンシステント主義者の両方、そして他方の標準的な見解の信者は、次の論に同意する:証明の概念の決定可能性とその矛盾は互換性がない。しかし、これから推測することは、証明の素朴な概念はデシブルではないことを推測することは、まさにウィトゲンシュタインとパラコンシステントの議論が問題に呼び出すものであり、一貫性の不可欠性を呼び起こします。ビクター・ロディッチが強引に主張したように、関連システムの一貫性はまさにヴィトゲンシュタインの推論によって問われるものである」そして、「したがって、矛盾した算術は、ゴデルの最初の不完全な定理を避けます。また、その非自明が理論の中で確立することができるという意味で第二定理を回避します:そして、タルスキーの定理も-独自の述語を含むは、矛盾した理論のための問題ではありません。[グラハム・プリーストが20年以上前に指摘したように]。

これはWの有名なコメントを思い出させます。

「こういう場合、私たちが『言いたくなる』のは、もちろん哲学ではなく、その原料です。例えば、数学者が数学的事実の客観性と現実について言う傾向があるのは、数学の哲学ではなく、哲学的な扱いのためのものです。PI 234

繰り返しますが、「決定可能性」は、数学と論理が言語と共通している私たちの生来の公理心理学にかかっています有効な証拠を認識する能力にかかっています。そして、これは単なる遠隔地の歴史的な問題ではありませんが、完全に最新の問題です。私はチャイチンの多くを読んで、彼がこれらの問題を考慮したというヒントを見たことはありません。ダグラス・ホフスタッターの作品も思い浮かびます。彼のゴデル、エッシャー、バツハはピューリッツァー賞とナショナルブック賞またはサイエンスを獲得し、何百万部ものコピーを売り上げ、良いレビューを得続けています(例えば、現在までのアマゾンではほぼ400の主に5つ星のレビュー)が、彼は本当の問題についての手がかりを持っていないし、ほぼすべてのページで古典的な哲学的な間違いを繰り返します。彼のその後の哲学的著作は改善されていない(彼は彼のミュージックとしてデネットを選んだ)が、これらの見解は空虚で現実の生活と結びついてい

なので、彼は優れた科学を続けている。

もう一度、「無限」、「計算する」、「情報」などは、特定の人間の文脈でのみ意味を持つことに注意してくださいつまり、サールが強調したように、それらはすべて観察者の相対的または本質的に意図的である。私たちの心理学とは別に、宇宙は有限でも無限でもなく、何かを計算することも処理することもできません。私たちの言語ゲームでのみ、私たちのラップトップや宇宙の計算を行います。

Wは、科学的な解説の終わりに達すると、問題は哲学的なもの、すなわち言語が理解的にどのように使われるかの一つになると指摘した。事実上すべての科学者とほとんどの哲学者は、「質問」または「アサーション」(言語ゲームの両方の家族)の2つの異なる種類があることを得ることはありません。世界がどのように存在するかについての事実の問題であるものがあります。彼らは明確な意味を持つ公に観察可能な提案(真または偽)の状態(COS)、すなわち科学的声明であり、言語がこれらの状態を記述するためにどのように一貫して使用できるかに関する問題があり、これらは科学の事実ほとんどまたは全く頼らない正気で知的で識字者によって答えることができる。もう一つの十分に理解されているが、批判的な事実は、真または偽の声明の思考、表現、推論、理解、直感など(すなわち、性質心理学)は、私たちの遅い、意識的なシステム2(S2)のより高次認知の機能であるが、「粒子」が絡み合っているかどうかについての決定であるが、星は赤いシフトを示し、定理が証明されている(すなわち、シンボルが証明の各行で正しく使用されていることを見ることを含む部分)は、常に情報処理がなく、表現(すなわち、COSがない)およびS2で起こる意味での決定がない、見ること、聴覚的、触れるなどによって、高速、自動、無意識のシステム1(S1)によって作られる。

この2つのシステムアプローチは、推論や合理性を見るための標準的な方法であり、科学と数学が特別なケースである行動の記述において重要なヒューリスティックです。行動や科学の研究に不可欠な推論に関する巨大で急速に成長している文献があります。私たちが実際にどのように推論しているかについての詳細を掘り下げる最近の本(すなわち、行動を実行するために言語を使用してアクションを実行する-WとSを参照)は、ステンニングとヴァンランバルゲン(2008年)による「人間の推論と認知科学」(2008年)です。推論、決定理論、ゲーム理論など、そして2つのシステムフレームワークの多くの変種といくつかの代替手段に関する無限の本や論文がありますが、私は簡単なS1 / S2フレームワークをほとんどの状況に最適なものと見なす急速に増加する人の一人です。二重システムアプローチの理由に関する最新の本は、シャーマンらによって編集された社会的マインドの二重過程理論(2014)とマンクテローラ「理性の科学」(2011年)も不可欠です。

哲学、心理学、論理学、数学論、経済学、社会学などの推論に関する何千年もの議論の後、何千年もの間、私たちが言葉を使う実際の方法の研究であり、意味は意味し、意味は意味し、意味し、意味を持ち、意味を持つ。そして

何よりも「if」(条件付きは50以上の論文と本の主題である)もちろん、ヴィトゲンシュタインはここでの基本的な問題を理解し、おそらく今日まで誰よりも優れている可能性が高く、30年代から始まり、素晴らしい「確実性について」で終わるブルーブックスとブラウンブックスで最も明確に始まる事実をレイアウトしました(これは現在2つの思考システムと呼ばれるものに関する論文と見なすことができます)が、悲しいことに、ほとんどの行動学生は彼の仕事についての手がかりを持っていません。考えの

ヤオフスキーの著書(理性の外側の限界)は、これらの問題の拡張された扱いですが、哲学的な洞察力はほとんどありません。彼は、数学は矛盾がないと言うが、論記は、数学のグーグルの矛盾やアマゾンでの検索、または司祭、ベルト、またはインターネット哲学百科事典のウェーバーの記事を見るだけで、論理と数学が完全であることを半世紀以上前からよく知られている。Wは最初に矛盾やパラシステンシーを予測し、ベルトに従えば、これを不完全さを避けるためのWの提案と解釈することができます。いずれにせよ、パラコンシステンスは現在、幾何学、集合理論、算術、分析、論理、コンピュータサイエンスにおける共通の特徴であり、主要な研究プログラムとなっています。Y on p346は、理由は矛盾がないと言いますが、「自由」は異なる用途を持ち、日常生活の中で頻繁に発生することは明らかですが、それらを封じ込める先来のメカニズムがあります。数学と科学のずっと前の私たちの日常生活の中でそうだったので、これは本当です。つい最近まで、私たちの生活とすべての象徴的なシステムがパラタンスであり、それをカプセル化または回避するためのメカニズムを持っている間、私たちはうまくやっていたことを避けられないことを見ました。Wは、同じトピックに関するチューリングのコースと同時にケンブリッジで与えられた数学の基礎に関する講義でチューリングにこれを説明しようとしていました。

今、私は本の中で特定の項目についていくつかのコメントをします。p13で述べたように、ライスの定理は、コンピュータ(そしておそらく生物にとっても)のための普遍的なウイルス対策の不可能を示しているのので、チューリングの停止定理のように、ゴデルの定理の別の代替声明ですが、チューリングとは異なり、それはめったに言及されていません。

p33では、圧縮性、構造、ランダム性などの関係についての議論は、チャイティンの他の多くの本や論文にはるかに優れています。また、根本的に重要なものは、任意の「複雑な」「方程式」(任意の「定数」を持つ)を許せば、他のものから何かを「証明」または「導き出す」ことができるという事実に関するWeylのコメントですが、科学者や哲学者の間ではほとんど認識していません。Wが言ったように、私たちが書くことができるものに制限がないので、その意味を識別するために、私たちの生活の中でどんな声明、方程式、論理または数学的証拠が果たす役割を見る必要がありますが、これらのほんの一部だけが使用されています。「カオス」「複雑さ」「法則」「構造」「定理」「定理」「証明」「ランダム性」「圧縮可能性」などは、意味(COS)を持つ言語ゲームのファミリーであり、与えられた文脈における正確な役割を見なけ

ればならない。これは、悲惨な結果で、体系的に意図的な方法で行われることはめったにありません。サールが繰り返し指摘するように、これらの言葉は人間の行動にのみ関連する本質的な意図的性を持ち、そうでなければ全く異なる(帰属する)意味を持っています。温度計が温度やコンピュータを「計算」または方程式が「証拠」であると言う場合にのみ、それは私たちの心理学に由来する意図的性です。

これらのトピックの科学的な議論では典型的であるように、p36(オメガと準経験的数学に関する)と本の多くのコメントは、科学と哲学の間の線を越えています。数学の哲学に関する大きな文献はありますが、私が知る限りから OUP ca. 2020 でも今はオンラインでたくさん - 例えば, Pichler、<http://wab.uib.no/aloes/Pichler%2020170112%20Geneva.pdf> のそれよりも良い分析はまだありません。数学は、論理、言語、芸術、工芸品、音楽のように、言葉や習慣によって人生に結び付かれた場合にのみ意味(文脈で使用または COS)を持ちます。

同様に、p54 et seq.では、誰もが実際にパラコンシステントロジックを作り出すずっと前に、私たちにパラコンシステンシの最初の最良の根拠を与えたのはWでした。繰り返しますが、Wが何度も指摘したように、すべてが同じ意味で「問題」、「質問」、「答え」、「証拠」、「解決策」ではないことを認識し、どちらか一方が混乱する視点にコミットする何かを受け入れることが重要です。

p108-9の物理学の議論では、「ポイント」「エネルギー」「空間」「時間」「無限」「始まり」「終わり」「波」「量子」などは、1つのゲームから全く異なる意味(COS)を適用することによって物事がどのように支離されていない見解に私たちを誘惑する典型的な言語ゲームであることを思い出さなければなりません。

だから、この本は、多くの価値を持つ欠陥のあるダイヤモンドであり、私は著者がそれを改訂し、拡大することができることを願っています。それは科学に関するほぼ普遍的で致命的な間違いを犯し、特に数学、論理、物理学、システムのように、すなわち、「数」、「空間」、「時間」、「証明」、「事象」、「ポイント」、「発生」、「力」、「式」などのドメインは、意味を変えずに、その「プロセス」および「状態」を通して使用することができます。そして、それが著者のような本当に賢く経験豊富な人々にとって、ほとんど超越的な問題である場合、私たちの残りの部分はどのようなチャンスを持っていますか?この致命的な間違いに関するWのコメントを思い出しましょう。

「最初のステップは、完全に通知を逃れるものです。私たちは、プロセスと状態について話し、その性質を未定のままにします。いつか私たちは彼らについてもっと知るだろうと思います。しかし、それは問題を見る特定の方法に私たちをコミットするものです。プロセスをよりよく知ることを学ぶこと



の意味の明確な概念があります。(コンジュリングトリックの決定的な動きがなされ、それは私たちが非常に無実だと思ったものでした。PI p308

この記事を書いている間、私はデネットのWの重要性の悪名高い「かすかな賞賛で恐ろしい」要約に出くわしました。彼の他の著作と同様に、それはWの作品(すなわち哲学の)の性質を把握するための彼の完全な失敗を示し、ここで関連する別の有名なWコメントを思い出させます。

「ここでは、哲学的調査における顕著で特徴的な現象に立ち向かう:難しさは--私は言うかもしれない--解決策を見つけることではなく、解決策として認識することではなく、それが予備的なものであるかのように見えるものです。私たちはすでにすべてを言いました。---これから続くものは何もない、これ自体が解決策ではない!...これは、私たちが間違って説明を期待しているのに対し、難易度の解決策は、私たちの考慮事項に適切な場所を与えるならば、説明であると信じています。私たちがそれに住んでいて、それを超えようとしないでください。ゼッテル p312-314

チャイチェンはアメリカ人で、彼の多くの本や記事はよく知られており、見つけやすいですが、ダ・コスタ(89歳)とドリア(79)はブラジル人で、ダ・コスタの作品のほとんどはポルトガル語ですが、ドリアは英語で多くのアイテムを持っています。ドリアの部分的な文献目録は、[http://www.math.buffalo.edu/mad/PEEPS2/doria\\_franciscoA.html](http://www.math.buffalo.edu/mad/PEEPS2/doria_franciscoA.html) もちろん彼らのWikiを見ることができます。

彼らの作品の最高のコレクションは、カオス、コンピュータ、ゲーム、時間です:F.ドリア132p(2011)、On the Foundations of Science ダコスタとドリア294p(2008)による科学の基礎に関するニュートン・ダ・コスタとの四半世紀の共同作業、ダ・コスタとドリア216p(1997)による科学のメタ数学、そしてブラジルではほとんど不可能でした。ライブラリ間ローンや著者からのデジタルファイルとして入手する必要がありますが、いつものようにlibgen.ioとb-ok.orgを試してください。

デシオ・クラウゼ、スティーブン・フレンチ、フランシスコ・アントニオ・ドリアが編集した70歳の誕生日を記念して、ニュートンC.A.ダ・コスタに敬意を表して素敵なフェストシュリフトがあります。(2000)これは、シンディスの問題である(Dordrecht)。第125巻、第1-2(2000)も本として出版されたが、本は世界中の5つの図書館にしかなく、アマゾン上にはない。

「社会科学における数理モデリングの限界:ゴデルの不完全現象の意義」(2017年)、ウプルリ・アンド・ドリア(Eds.)、「地図と領土:科学、思考、現実の基礎を探る」(2018年)も参照してください。

もう一つの関連項目は、科学の基礎の新しい傾向です:パトリック・サペスの

80歳の誕生日に捧げられた論文は、ブラジルのフロリアノポリスで発表され、2002年4月22-23日、ジャン=イヴ・ベゾーによって発表されました。デシオ・クラウゼ;オタビオ・ブエノ;ニュートン C ダ コスタ;フランシスコ アントニオ ドリア;パトリック・サップス;(2007)は、Syntheseのvol. 154 #3ですが、再び本は2つのライブラリだけで、アマゾンではありません。

哲学と科学の歴史におけるブラジルの研究: デシオ・クラウゼの最近の作品の説明;アント・ニオ・アウグスト・パッソス・ヴィテイラ;それぞれに1つの記事があり、高価な本ですが、Kindleでは安いです。10年前の歴史はあるものの、カーニエリとドリアの「コンピュータサイエンス論理の基礎は依存しているのか」に興味を持つ人もいるかもしれませんが、チューリングマシン理論(TMT)は、特に彼らがそれを形式化するディオファンテン方程式の理論として「変装した算術」と見なされ、「公化されたコンピュータサイエンスは論理依存である」と結論付けます。もちろん、ウィトゲンテニアンとして、私たちは言語ゲーム(または数学のゲーム)、すなわち、これらの単語(すなわち「公理化」、「コンピュータサイエンス」、「論理依存」)のそれぞれを使用することから生じる正確な満足の条件(真実の作者)を非常に注意深く見たいと思っています。カルニエリとアグデッロはまた、パラコンシステントロジックの観点からTMTを形式化し、量子コンピューティングと類似性を持つパラコンシステントチューリングマシン(PTM)のモデルを作成し、量子解釈を行い、ドイツとドイツ・ジョッサの問題を解決する量子チューリングマシンモデルを作成します。

これにより、矛盾する命令を同時に実行して保存することができ、各テープセルは、停止が発生した場合、それぞれが出力を表す複数のシンボルを持ち、量子アルゴリズムをシミュレートする単一性条件と多重度条件の制御を可能にし、効率を維持します。

ドリアとダ・コスタはまた、カオス理論はデシッド不可能であり、古典的なセット理論の中で適切に公理化されると、in ゲーデルの意味では不完全であることを(1991年)証明した。

記事、特にゼニル・H(ed.)の終わりにチャイティン、フレドキン、ウルフラムらとのグループディスカッションは、ここで多くのトピックの刺激的な継続を刺激しますが、再び哲学的な問題に対する意識を欠いています。チャイティンはまた、「因果関係、意味のある複雑さと具現化された認知」(2010年)に貢献し、科学的洞察力と哲学的な矛盾の通常の混合物を持つ記事で満たされ、いつものように誰もルトヴィヒ・ヴィトゲンシュタイン(W)が半世紀以上前の問題に深く卓越した洞察を提供したことを知りません。

最後に、これらのトピックに興味を持つ人には、自然の「法則」と「因果関係」の意味に関する著作が不可欠である物理学者/哲学者ナンシー・カートライトの作品について言及したいと思います。



# Wolpert, Chaitin and Wittgenstein 不可能性、不完全性、嘘つきパラドックス、無神論、計算の限界、非量子力学的不確実性原理、そしてコンピューターとしての宇宙—チューリング機械理論の究極の定理（2019年改訂レビュー）

Michael Starks

## 抽象

私は計算と宇宙の限界に関する最近の議論をコンピューターとして読み、ポリマス物理学者と意思決定理論家デビッド・ウォルパートの驚くべき仕事に関するいくつかのコメントを見つけることを望んでいますが、単一の引用を見つけていないので、私はこの非常に簡単な要約を提示します。ウォルパートは、計算を行うデバイスから独立し、物理学の法則から独立している推論(計算)の限界に関する驚くべき不可能または不完全な定理(1992年から2008年のarxiv.org参照)を証明したので、コンピューター、物理学、人間の行動に適用されます。彼らは、カントールの対角化、嘘つきのパラドックス、ワールドラインを利用して、チューリングマシン理論の究極の定理である可能性のあるものを提供し、不可能、不完全性、計算の限界、そしてコンピューターとしての宇宙に関する洞察を提供し、すべての可能な宇宙とすべての存在またはメカニズムを生み出し、とりわけ非量子機械不確実性原理と単一主義の証明を生み出します。チャイティン、ソロモノフ、コモルガロフ、ヴィトゲンシュタインの古典的な作品と、どのプログラム(したがってデバイスも)が所有するよりも複雑なシーケンス(またはデバイス)を生成できないという考えには明らかになつなかりがあります。この作品の体は、物理的な宇宙よりも複雑な存在はあり得ないので無テズムを意味すると言うかもしれませんし、ヴィトゲンチニアン観点から見ると、「より複雑な」は無意味です(満足の条件はありません、すなわち、真実のメーカーやテスト)。「神」(つまり、無限の時間/空間とエネルギーを持つ「デバイス」)でさえ、与えられた「数」が「ランダム」であるかどうかを判断したり、与えられた「公式」、定理または「文章」または「デバイス」(これらはすべて複雑な言語ゲームである)が特定の「システム」の一部であることを示す特定の方法を見つけることができません。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、21<sup>世紀</sup>4<sup>日</sup>(2019年)の「話す猿--哲学、心理学、科学、宗教、政治」を見ることができます。

私はコンピュータとして計算と宇宙の限界についての多くの最近の議論を読んで、ポリマス物理学者と意思決定理論家デビッド・ウォルパートの驚くべき仕事に関するいくつかのコメントを見つけることを望んでいます。単一の引用を見つけていないので、私はこの非常に簡単な論文を提示します。ウォルパートは、計算を行うデバイスから独立し、物理学の法則から独立している推論(計算)の限界に関する驚くべき不可能または不完全な定理(1992年から2008年のarxiv.org)を証明したので、コンピュータ、物理学、人間の行動に適用されます。この結果は、絶対的な汎用観察装置が存在することはできず、絶対的で汎用的な制御装置が存在できないことを意味します。これらの結果は、無限の、または非古典的なシステムに依存せず、混沌としたダイナミクスに従うものではありません。また、無限に高速で無限に密集したコンピュータを使用しても、チューリングマシンよりも計算能力が大きい場合でも保持されます。彼はまた、チームや集団インテリジェンス(COIN)に関する最初の深刻な仕事と思われるものを発表し、このテーマを健全な科学的基盤に置くと述べています。彼は20年以上にわたり、最も権威あるピアレビュー物理学雑誌(例えば、Physica D 237:257-81(2008)の一部でこれらの様々なバージョンを発表しましたが、NASAのジャーナルでニュース項目を取得し、主要な科学雑誌でニュース項目を得ているようですが、私は物理学、数学、数学理論に関する最近の本の数十を見てきました。

彼の作品は、嘘つきのパラドックスとカンターの対角化を拡張して、すべての可能な宇宙とすべての存在やメカニズムを含むように拡張することによって達成するコンピューティング、思考、推論、不完全さ、およびデシダム不能の究極の延長として見ることができるので、ほとんど誰もウォルパートを知らないのは最も残念です。彼は、過去、現在、未来、および可能なすべての計算、観察、制御の推論の物理的限界を確立する際に、特定の物理的法則や計算構造から独立するように、世界線(すなわち、それがどのように行うかという点で)を使用して推論宇宙を分割することによって、この極端な一般性を達成する。彼は、古典的な宇宙でさえ、ラプラスは未来を完全に予測できること(あるいは過去または現在を完全に描写している)について間違っており、彼の不可能な結果は「非量子力学的不確実性原理」(すなわち、絶対的な観察または制御装置はあり得ない)と見なすことができると指摘する。ユニバーサル物理デバイスは無限でなければならず、一度にしかそうではなく、現実には複数の("一神教定理")を持つことはできない。空間と時間は定義に現れていないので、デバイスはすべての時間にわたって宇宙全体であってもできます。これは、1つの自己参照デバイスではなく、2つの推論デバイスを備えた不完全性の物理的なアナログと見なすことができます。彼が言うように、「私たちの宇宙のハミルトニアンは、特定のタイプの計算を規定しているか、予測の複雑さは、私たちの宇宙全体に適用できる唯一のバージョンがあるという点で(アルゴリズム情報の複雑さとは異なり)ユニークです。もう一つの言い方は、2つの物理的推論デバイス(コンピュータ)の両方が他方の出力に関する任意の質問をすることができない、または宇宙に任意の計算タスクを提起できるコンピュータを含めることができない、または物理的推論エンジンのペアのために、宇宙の状態に関するバイナリ値の質問が常に存在するというこ

とです。物理システムの将来の任意の状態を予測できるコンピュータは、たとえその条件が制約付きのタスクのセットからのものであっても、宇宙よりも速く情報を処理することはできません(これはジョン・サールとルパート・リード・ノートを含む多くの場合)。。。

コンピュータとそれが計算している任意の物理システムは、物理的に結合する必要はありませんし、物理学、カオス、量子力学、因果関係や光錐の法則に関係なく、さらには無限の光の速度のために保持します。推論デバイスは空間的にローカライズされる必要はありませんが、宇宙全体で発生する非局所的な動的プロセスである可能性があります。彼は、これがコンピュータとしての宇宙や「情報処理」の限界に関するウォルフラム、ランダウアー、フレドキン、ロイドなどの憶測を新しい光の中に置くことをよく知っています(しかし、彼らの著作の指数は彼に言及しておらず、もう一つの顕著な省略は、上記のどれもヤノフスキーが最近の包括的な本「理由の外側の限界」(私のレビューを参照してください)。ウォルパートは、「宇宙」はできるだけ速く「情報を処理する」推論装置を含むことができないことを示しており、完璧な記憶も完璧なコントロールもできないことを示しているので、その過去、現在、または将来の状態は、完全または完全に描写され、特徴付け、知られている、またはコピーされることはありません。彼はまた、エラー修正コードを持つコンピュータの組み合わせがこれらの制限を克服できないということを実証しました。ウォルパートはまた、観察者(「嘘つき」)の重要な重要性を指摘し、これは物理学、数学、言語のおなじみの難問に私たちを接続します。私の他の記事で述べたように、私はここで多くの関連する問題(完全性、確実性、計算の性質など)に関する決定的なコメントは、ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインによってずっと前に行われたと思うし、ここにヴィトゲンシュタインの1つの関連コメントofジュリエット・フロイドがあります:

「彼は言い換えれば、一般化された対角化の形を明確にしている。したがって、この引数は、10進数の拡張だけでなく、そのリストやルールに準拠した式にも適用されます。それは、特定の表記装置や希望する記号の空間的配置に依存しません。その意味で、ヴィトゲンシュタインの議論は絵に訴えず、本質的に図表的または表現的ではありませんが、論理的な議論である限り、その論理は正式に表現されるかもしれません)。チューリングの議論と同様に、それは特定の形式主義と直接結びつくのは自由です。チューリングの議論とは異なり、それは明示的に言語ゲームの概念を呼び出し、ルールの概念とそれに従う人間の日常的な概念に適用されます(そして仮定します)。上記の対角線プレゼンテーションのすべての行は、人間に与えられた命令に似た命令またはコマンドとして考えられています。ウォルパートとの平行線は明らかです。

しかし、「無限」「計算する」「情報」などは、特定の人間の文脈において意味(すなわち、推移的(ヴィトゲンシュタイン)またはCOS-満足条件(サール))を持っているだけであることに再び注意してください。私たちの心理学とは別に、宇宙は有限でも無限でもなく、何かを計算することも処理することも

できません。私たちの言語ゲームでのみ、私たちのラップトップや宇宙の計算を行います。

しかし、誰もがウォルパートに気づいていないわけではありません。有名な2002年の論文「私が言わなければならないことはすべてあなたの心を横切った」でよく知られている計量経済学者のKopplとRosserは、経済学における合理性、予測、制御の限界に関する3つの定理を与えます。最初は、計算可能性の限界に関するWolpertの定理を使用して、将来の予測に対するいくつかの論理的限界を示します。ウォルパートは、ゲーデルの不完全な定理の物理的なアナログと見なすことができると指摘し、KとRは、その変種は社会科学のアナログと見なすことができると述べていますが、ウォルパートは社会的影響をよく知っています。Godelの定理は、数学全体(私たちの象徴的なシステムの一つ)を通してアルゴリズムのランダム性(不完全性)を示すチャイチンの定理のカロリーであるため、思考(行動)は不可能、ランダム、または不完全な文や状況に満ちていることは避けられないようです。これらの各領域は、心理学を働かせるために偶然進化した象徴的なシステムと見なすことができるので、おそらくそれは彼らが「完全」ではないことを驚くべきことではないと考えるべきです。数学の場合、Chaitinは、この「ランダム性」(再びウィトゲンシュタインの用語で言語ゲームのグループ)は、真実であるが、定立不可能な無限の定理があることを示していると言います。その後、そのドメインで達成可能な実際の状況を記述していない完璧な「文法的」な意味を持つ無限のステートメントがあると言うことができるはずですが。私はWの見解を考慮すれば、これらのパズルは消え去ることをお勧めします。彼はゲーデルの定理の問題について多くのメモを書き、彼の作品の全体は、言語、数学、論理の可塑性、「不完全性」と極端な文脈感受性、そしてロディッチ、フロイド、ベルトの最近の論文は、数学の基礎に関するWの発言に私が知っている最高の紹介です perhaps。

KとRの第2の定理は、無限次元空間におけるベイズ(確率的)予測に対する非収束の可能性を示している。3つ目は、予測プログラムを知っているエージェントとの経済を完全に予測するコンピュータの不可能を示しています。アストゥートは、これらの定理が嘘つきのパラドックスのバージョンとして見ることに気づくでしょう、そして私たちが自分自身を含むシステムを計算しようとするとは不可能に巻き込まれるという事実は、ウォルパート、コップル、ロッサーなどによってこれらの文脈で指摘され、観察者が関与しているときに再び物理学のパズルに戻りました。K&Rは「経済秩序は計算合理性以外の何かの産物の一部である」と結論づけている。

有限合理性は現在、それ自体が主要な分野であり、何千もの論文と何百もの本の主題です。そして、ウォルパートのこの一見虐待的な仕事は、すべての合理性に影響を与える可能性があります。もちろん、(Wittgensteinが指摘したように)数学と論理はすべて構文であり、意味論的なものはなく、言語(すなわち心理学によって)によって私たちの人生に接続されるまで私たちに伝えるものは何もないので、有用な(意味のあるか、COSを持っていない)方法でこれ

を行うのは簡単です(明確なCOSはありません)。

最後に、Wolpertのコメントの多くは、プログラム(したがってデバイスではない)が所有するよりも複雑なシーケンス(またはデバイス)を生成できないという考えの修正であると言えるかもしれません。チャイティン、ソロモノフ、コモルガロフ、ヴィトゲンシュタインの古典的な作品と、どのプログラム(したがってデバイスも)が所有するよりも複雑なシーケンス(またはデバイス)を生成できないという考えには明らかなつながりがあります。この作品の体は、物理的な宇宙よりも複雑な存在はあり得ないので無テズムを意味すると言うかもしれませんし、ヴィトゲンチニアン観点から見ると、「より複雑な」は無意味です(満足の条件はありません、すなわち、真実のメーカーやテスト)。「神」(つまり、無限の時間/空間とエネルギーを持つ「デバイス」)でさえ、与えられた「数」が「ランダム」であるかどうかを判断することも、与えられた「公式」、定理または「文章」または「デバイス」(これらはすべて複雑な言語ゲームである)が特定の「システム」の一部であることを示す特定の方法を見つけることができません。



のレビュー”「理由の外側の限界”」(The Outer  
Limits of Reason) by Noson Yanofsky  
(2019年改訂レビュー)

Michael Starks

抽象

ノソン・ヤノフスキーの「理性の外側の限界」を、ウィトゲンシュタインと進化心理学の統合的な視点から詳しくレビューします。私は、言語や数学のパラドックス、不完全さ、デデシッド性、コンピュータとしての脳、宇宙などの問題の難しさは、すべて適切な文脈での言語の使用を注意深く見なさなかったことから生じるため、科学的事実の問題を言語の仕組みの問題から切り離すことができなかったことを示しています。私は、不完全さ、パラタキシ、不整合性に関するウィトゲンシュタインの見解と、計算の限界に関するウォルパートの仕事について議論します。要約すると:ブルックリンによると宇宙---良い科学、それほど良い哲学ではありません。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ウィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、運命の惑星における「話す猿--哲学、心理学、科学、宗教、政治—記事とレビュー2006-2019 第3回(2019)」と21世紀4日(2019年)の自殺ユートピア妄想<sup>st</sup> Century 4<sup>th</sup> ed (2019)などを見ることができます。

宇宙が広がっているのだから、彼が落ち込んでいると答えるアルビーのお母さん - 「宇宙はそれと何の関係があるのですか?あなたはブルックリンにいます!ブルックリンは拡大していない!

この有名なウッディ・アレンのジョークは、哲学と科学全体に適用される言語の文脈感受性について深いポイントを作ります。2つのケースで「拡大」の意味が全く異なることは明らかなので、それは面白いです。ブルックリンは、人口が増加したり、都市が離れた土地を併合したりすると拡大する可能性があります。宇宙は星が互いに後退していることを示す赤いシフトを示す宇宙望遠鏡や物質密度などの測定のために拡大すると言われています。異なる意味(言語ゲーム)(LG)は、オーストリアのブリティス・h哲学者ルートヴィヒ・ウィトゲンシュタイン(W)が哲学の中心問題として有名に特徴付けら

れており、私たちの心理学の普遍的なデフォルトであることが示されました。彼は30年代初頭にブルーとブラウンブックス(BBB)で始まったが、20,000ページのナクラスを残し、現代の最も広く議論されている哲学者であり、彼を理解している人はほとんどいません。

ヤナフスキー(Y)の信用のために、彼は哲学に多くの注意を払い、Wを数回引用しますが、問題を本当に把握していない。科学者や哲学者の間では、言語がどのように使われているのかという哲学的な質問と、Wが指摘したように、「問題と答えが互に通る過ぎる」という哲学的な質問とを混ぜることは、科学者や哲学者の間で当たり前です。ヤノフスキー(彼の友人や教師の多くのようなブルックリンの居住者)は広く読んで、物理学、数学、コンピュータサイエンスの出血エッジを明確かつ著者の反復的な方法で調査する良い仕事をしていますが、私たちは科学的な説明の限界に達し、何を言うかは明らかではありません。

哲学は、高次思考の記述心理学として、または認知または意図的性(私の特徴付け)を記述するために使用される言語の文脈的变化の研究、または合理性の論理的構造(LSR)(Searle)の研究として見ることができる。LSRに関しては、パークレーの哲学者ジョン・サール(S)はWと彼の作品がWの延長として見るので、最高の一つです。私は彼らや他の人々によって多くの本を見直し、これらのレビューと一緒に高次思考や意図的性、科学の基礎の骨格の概要を構成しています。

書籍や論文はタイトルの限界を裏切ることは一般的であり、ここでもそうである。「理由」と「限界」は言語ゲームの複雑な部分です。だから、私はここで停止し、Yのタイトルが本当の問題が何であるかの深い誤解を明らかにする方法を示す全体のレビューを費やす必要があります。私たちは、時間、空間などの通常概念の間違っているとされているp5によって荒い時間を過ごしていたことを知っていましたが、これはギリシャ人にも知られていました。これはWを思い出させる:「人々は哲学は本当に進歩していないと何度も言う、我々はまだギリシャ人と同じ哲学的な問題に占領されている。説明がクリアできると思われるもので、さらに、人々が「人間の理解の限界」を見ることができると考える限り、彼らはもちろんこれらを超えて見ることができると信じているので、これは超越への憧れを満たしています。- CV(1931)」と「言語の限界は、単に文を繰り返すことなく、文に対応する(翻訳である)事実を記述することは不可能であることによって示されています。だから、私たちは言語ゲームの異なるタイプを分析する必要があると言うでしょう。より深く見ることは不可欠ですが、以前の使用を明け渡すことは支離滅裂です。

「理性の外側の限界」によって何が暗示されているかを考えてください。「Outer」、「Limits」"理由" はすべて共通の用途を持っていますが、Yではさまざまな方法で頻繁に使用され、それらは「かなり無実」に見えますが、これは特定の文脈でしか議論できません。

「Piの10進拡張では777は起こりますか？」Wの例の1つを使用します。後者の場合、真または偽の答えとして何がカウントされるかは明らかですが、前者では質問の形しかありません。p10では、全く異なる意味を持つ「ステートメント」のグループを見つけます。最初の3つは定義であり、1つはそれらの使用に関する事実を知らずにそれらを理解することができた。例えば、XはYでなくYになれない。

Yはドキュメンタリー「イントゥ・ザ・無限」をお勧めしますが、実際にはイギリスにいなければ見ることはできません。私はそれが出てきた直後にネット上で無料でそれを見つけ、非常に失望しました。とりわけ、ゴデルとカンターは無限の問題(証拠の断片がない)に取り組んで狂ったことを示唆しており、素晴らしい数学者であるチャイティンと多くの時間を費やしています。あなたが素敵な旋風「深い科学」ドキュメンタリーを望むなら、私はYoutubeで「私たちは本当ですか？」を提案しますが、それは同じ間違いのいくつかを犯します。

Wは、科学的な解説の終わりに達すると、問題は哲学的な1すなわち、言語が分かりやすく使用される方法の1つになることを指摘した。ヤニフスキーは、事実上すべての科学者やほとんどの哲学者のように、ここに2つの異なる種類の「質問」または「アサーション」(すなわち、言語ゲームまたはLGの)があることを得ることはありません。世界がどのように存在するかについての事実の問題であるものがあります。彼らは、サールの用語(すなわち、科学的声明)において明確な意味(満足条件 --COS)を持つ公に観察可能な提案(真または偽)の状態であり、これらの状態を記述するために言語を一貫して使用する方法に関する問題があり、これらは科学の事実ほとんどまたはまったく頼りのない正気で知的で識字可能な人によって答えることができます。もう一つの十分に理解されているが、批判的な事実は、真または偽の声明の思考、表現、推論、理解、直感など(すなわち、性質心理学)は、私たちの遅い、意識的なシステム2(S2)のより高次認知の機能であるが、「粒子」が絡み合っているかどうかについての決定であるが、星は赤いシフトを示し、定理が証明されている(すなわち、シンボルが証明の各行で正しく使用されていることを見ることを含む部分)は、常に情報処理がなく、表現(すなわち、COSがない)およびS2で起こる意味での決定がない、見ること、聴覚的、触れるなどによって、高速、自動、無意識のシステム1(S1)によって作られる。この2つのシステムアプローチは、推論や合理性を見るための標準的な方法であり、科学、数学、哲学が特別なケースである行動の記述において重要なヒューリスティックです。行動や科学の研究に不可欠な推論に関する巨大で急速に成長している文献があります。私たちが実際にどのように推論しているかを詳しく掘り下げた最近の本(すなわち、行動を実行するために言語を使用する- WittgensteinとSアールを参照)は、ステニングとヴァンランバルゲン(2008年)による「人間の推論と認知科学」(2008年)です。

数学における「不完全性」または「ランダム性」に関しては、彼が彼の仕事

を知っている必要があります、チャイティンの数学のアルゴリズムのランダム性の証明(そのうちゴデルの結果はカロリーである)とオメガ数は、過去50年間で最も有名な数学的結果の一部であるように、 $\gamma$ がグレゴリー・チャイティンの仕事に言及しなかったことは本当に驚くべきことです。

同様に、膜やDNAなどを持つような、論理ゲートを持たないような型破りな計算について何も見ず、「情報処理」の生物学的パターンに従います。最先端の無料の記事や書籍を入手する最善の方法and books は、ArXiv.org、viXra.org、academia.edu、citeseerx.ist.psu.edu、researchgate.net、またはphilpapers.org、libgen.io、b-ok.org、where there are あらゆるトピックに関する何百万もの無料のプレプリント、論文、書籍を訪問することです(これはあなたの人生の残りの部分のためにすべての空き時間を使い果たす可能性があります！)

ゴデルと「不完全」に関しては、数学や言語などの象徴的なシステムで表現される心理学は「ランダム」または「不完全」であり、不可能であることが証明されたタスクや状況(「問題」)に満ちているので(つまり、以下の解決策は見当たらない)、またはその性質が不明であるので、そこから派生するすべてのものも「不完全」になることは避けられないようです。私を知る限り、現在社会選択理論または意思決定理論(論理と推論と哲学の研究と連続している)と呼ばれるものの最初の人、5年前のケネス・アロー6の有名な定理5であり、それ以来多くのものがありました。 $\gamma$ は、2人のゲーム理論における最近の不可能または不完全性の証拠を指摘する。これらのケースでは、証明は、平易な英語で述べられている単純な選択のように見えるものは解決策がないことを示しています。

すべてに関する本を書くことはできませんが、私は $\gamma$ が少なくとも眠れる森の美女(Readによって溶解)、ニューカムの問題(ウォルパートによって溶解)、そして終末のような有名な「パラドックス」について言及したいと思っていました。ゴデルの2つの「不完全」定理とチャイティンの最近の作品には文学の山が存在しますが、30年代と40年代のWの著作は決定的だと思います。シャンカー、マンコス、フロイド、マリオン、ロディッチ、ゲフヴェルト、ライトなどは洞察力に富んだ仕事をしてきましたが、数学でプレイされている言語ゲームのWのユニークな浸透分析がフロイド(「ヴィトゲンシュタインの斜めの議論-カンターとチューリングの変奏曲」など)、ベルト(例えば、「ゴデルのパラドックスとヴィトゲンシュタインの理由」、不完全なヴィトゲンシュタイン)によって明らかにされたのはごく最近です。著書「ゴデルについて」とロディッチ(例えば、ヴィトゲンシュタインとゴデル:新たに出版された発言)、「誤解ゲーデル:ヴィトゲンシュタインに関する新しい議論」「ヴィトゲンシュタインの新しい発言」とスタンフォード哲学百科事典「ヴィトゲンシュタインの数学哲学」の記事。ベルトは最近の最も優れた哲学者の一人であり、時間のある人は、彼がパラコンシステンシー(2013)に共同編集したボリュームを含む彼の他の多くの記事や本を相談したいかもしれません。ロディッチの作品は不可欠ですが、通常の検索でオンラインで無料の論文は2つしかありませんが、どこを見ればおそらくprobablyオンラインで無料です。

ベルトはまた、Wがメタ数学の一貫性を否定した、すなわち彼の定理を証明するためにメタソレムのゴデルによる使用、おそらく彼の「悪名高い」解釈をパラドックスとして説明し、彼の議論を受け入れるならば、私たちはメタ言語、メタセオ、メタテアの不可解性を否定せざるを得ないと思う。何百万人もの人々に受け入れられているメタ数学やインコプルの先取りのような概念(言葉)は、私たちの心や宇宙についての基本的な真実を明らかにするためにペンローズ、ホーキング、ダイソンらが主張することさえあるのは、言語の仕組みについての単純な誤解に過ぎないのでしょうか?このプリンの証拠は、非常に多くの「啓示的な」哲学的概念(例えば、心と幻想として意志-ネット、カーラザーズ、チャーチランズなど)のように、彼らは実的な影響を全く持っていないということですか?ベルトはそれをうまく要約します:「このフレームワークの中で、まったく同じ文はありえない.正式なシステムでは、表現可能ですが、形式的でないことが判明しました。そして、(前述の一貫性仮説の下で)別のシステム(メタシステム)において実証的に真実である。ウィトゲンシュタインが維持したように、証明された文の意味が証明された場合、同じ文(つまり、同じ意味を持つ文)が正式なシステムではデシッドできないが、別のシステム(メタシステム)で決定することは不可能です。ウィトゲンシュタインは、正式なシステムが構文的に不完全であり得るという考えと、算術的真理のみを証明する正式なシステムがすべての算術的真理を証明できないというプラトニックな結果の両方を拒絶しなければならなかった。もし証明が算術文の意味を証明すれば、不完全な意味が存在し得ないのと同じように不完全なシステムは存在できない」さらに「矛盾した算術、すなわち、パラコンシステント論理に基づく非古典的な算術は、今日では現実です。さらに重要なことは、このような理論の理論的特徴は、前述のウィトゲンシュタインの直感のいくつかと正確に一致する。彼らの矛盾は、彼らもゴデルの最初の定理から脱出することを可能にし、教会の不定理の結果から:それは、実証的に完全で非難可能です。したがって、彼らは正確にウィトゲンシュタインの要求を満たし、システム内で有意義に策定できるが、システムのルールを決定できない数学的な問題が存在することはできません。したがって、パラコンシステントなアリスマトイクスの決定可能性は、ウィトゲンシュタインが彼の哲学的経歴を維持した意見と調和する」

Wはまた、自然選択のランダムなプロセスによって組み立てられた作品のモトリーとしてではなく、統一的な一貫した論理的な「システム」として、数学や言語または一般的に私たちの行動に関する致命的な誤りを実証しました。「ゴーデルは、数学がシステムであると考えられるという事実によって示される『数学』の概念を明確にし、ゴーデルとチャイティンが示すすべてである(ほぼすべての人に反する)と言うことができます。Wは、数学における「真実」は公理または公理に由来する定理を意味し、「偽」は定義を使用する間違いを犯したことを意味し、これはテストを適用する経験的な問題とは全く異なると何度もコメントしました。Wはしばしば、通常の意味で数学として受け入れられるには、他の証明で使用できなければならず、現実世界のアプリケーションを持っている必要がありますが、どちらもGodelの不完全性に

は当てはまらないと指摘しました。それは一貫したシステム(ここでピーノ算術が、チャイチンのためのはるかに広いアリーナ)で証明することができないので、それは証明に使用することはできませんし、PAのすべての「残り」とは異なり、それは現実の世界でも使用することはできません。ロディッチが指摘するように、ヴィトゲンシュタインは、正式な微積分は、偶発的な命題のシステム(例えば、通常のカウントと測定または物理学)のシステムに余分なアプリケーションを持っている場合、数学的微積分(すなわち、数学的言語ゲーム)に過ぎないと考えています。もう一つの言い方は、「証明」、「命題」、「真」、「不完全」、「数字」、「数学」などの言葉の通常の使用を「数字」や「プラス」と「マイナス」記号などで作成されたゲームのもつれに適用する令状が必要であり、「不完全」でこの令状は欠けているということです。ロディッチはそれを見事に要約します。「ヴィトゲンシュタインのアカウントでは、『数学では、すべてがアルゴリズム[と構文]であり、何も意味を持たないので、不完全な数学的微積分のようなものはありません。

Wはカンターの対角化と集合理論について言っても同じです。「対角線の手順を考慮すると、「実数」の概念は、特定の類推に惑わされている私たちよりも「枢機卿数」という概念との類似性はるかに低いことをお考えです」そして、他の多くのコメント(ロディッチとフロイドを参照)。

ロディッチ、ベルト、ブリースト(パラコンのパイオニア)が指摘したように、Wは矛盾の不可避性と有用性を主張した最初の(数十年)でした(そして、数学財団のクラスの間にチューリングとこの問題を議論しました)。私たちは今、ゴデル、クライゼル、ダメットと他の多くの人によって行われた数学に関するWの発言に関する軽蔑的なコメントが誤解されていることがわかります。いつものように、Wに賭けることは非常に悪い考えです。「理性の限界」の中で、科学と数学を理解し、なぜこれらのパラドックスと矛盾が起こったのか、そしてそれらをどのように処分するのかを理解したいだけでしょう。しかし、私はそれがまさに私がWと彼の知的相続人の仕事を指すことによって行ったことだと主張しています。私たちの象徴的なシステム(言語、数学、論理、計算)は、私たちがメソスコピック領域と呼ぶことの狭い範囲で明確な使用を持っています - 私たちは助けを借りずに、確実に観察することができる通常のイベントの空間と時間(生来の公理的岩盤または背景)。しかし、素粒子物理学や宇宙、相対性理論、整数での単純な加算と減算を超えた数学、日常の出来事の当面の文脈から使用される言語の領域に入るとき、私たちは一貫性を残します。単語または文全体が同じであっても、意味は失われます。哲学を理解する最善の方法は、数学で使用される言語の機微を理解し、その後あらゆる種類の「形而上学的」な問題が解消される可能性があるため、Wに関するベルト、ロディッチ、フロイドの作品を介してそれに入る方法です。フロイドが指摘するように、「ある意味では、ヴィトゲンシュタインはチューリングのモデルを文字通りにし、日常に戻し、チューリングの比喩の擬人化された指揮面を引き出しています。

Wは、数学において、私たちは、より多くのLG(言語ゲーム)に巻き込まれ、そ

れが何であるかを明らかにしていない「真実」、「完全」、「完全」、「から」、「限り」、「無限」など(すなわち、この文脈における彼らのCOSまたは真実作成者は何ですか)を意味し、したがって、チャイチンの「ランダム」アルゴリズムのために「不完全」に取り付ける重要性を指摘しました。Wが頻繁に do the “指摘したように、数学の「矛盾」や形而上学の直感に反する結果は、数学、物理学、または人生に本当の問題を引き起こしますか?矛盾する記述の明らかに深刻なケースは、例えば、セット理論では---長い間知られていたが、とにかく数学は続く。同様に、Yが議論する言語の無数の嘘つき(自己参照)のパラドックスについても、彼は実際にその基礎を理解しておらず、自己参照がn the 数学の「不完全性」と「矛盾」(複雑なLGのグループ)にも関与していることを明らかにしていない。

もう一つの興味深い作品は、チャイティン、ダ・コスタ、ドリアの「ゴードルの道」(2012年)です(私のレビューを参照)。その多くの失敗にもかかわらず、実際には完成した本ではなく、一連のノート-それは半世紀以上にわたって物理学、数学、哲学の出血エッジで働いてきたこれらの3人の有名な学者の仕事のユニークな源です。ダ・コスタとドリアは、普遍的な計算について書いたもので、ウォルパート(下記参照)によって引用され、彼の多くの成果の中で、ダ・コスタはパラコンシステンションのパイオニアです。チャイチンはまた、「因果関係、意味のある複雑さと具現化された認知」(2010年)に貢献し、洞察力と一貫性の通常の混合物を持つ記事で満たされ、いつものように、Wが身体化された認知またはエナビズムとして現在の位置の創始者とみなすことができることを誰も知りません。多くの人は、ゼニル・H(ed.)の終わりにチャイティン、フレドキン、ウォルフラムらとの記事、特にグループディスカッションを見つけるでしょう(ed.)「計算によるランダム性」(2011年)ここでのトピックの多くの刺激的な継続ですが、哲学的な問題(事実調査)と哲学(言語ゲーム)を混ぜ合わせます。「社会科学における数理モデリングの限界:ゴードルの不完全現象の意義」(2017年)、ウプルリ・アンド・ドリア(Eds.)、「地図と領土:科学、思考、現実の基礎を探る」(2018年)も参照してください。

異なる文脈は、時間"、"空間"、"粒子"、"オブジェクト"、"内部"、"外側"、"次"、"同時"、「発生」、「発生」、「イベント」の異なるLGの(意味、COS)を意味することを念頭に置くのは絶え間ない闘争です。

「質問」、「答え」、「無限」、「過去」、「未来」、「問題」、「論理」、「オントロジー」、「認識論」、「解決策」、「パラドックス」、「証明」、「奇妙」、「正常」、「実験」、「完了」、「数え切れない」、「デシブル」、「次元」、「完了」、「計算方法」、「プロセス」、「プロセス」、「アルゴリズム」、「"axi"」、

.....  
....."テスト"、"解き分け"、"実





係な選択肢からの自由;グループプランクのユニークさ」現代の意思決定理論に精通している人は、これと多くの関連する制約定理を出発点として受け入れます。そうでない人は、それを(そしてこれらすべての定理)信じられないかもしれないし、その場合、彼らは上記の分野とは何の関係もないキャリアパスを見つける必要があります。「アロー不可能定理」(2014年)または「意思決定と不完全性」(2013年)を参照してください。

Yは、ブランデンブルガーとケイスラー(2006)の有名な不可能な結果について言及しています(しかし、もちろん「ゲーム」に限定されず、これらすべての不可能な結果と同様に、それはあらゆる種類の決定に広く適用されます)、特定の種類の信念モデルが矛盾につながることを示しています。結果の解釈の1つは、意思決定アナリストのツール(基本的には単なるロジック)がゲーム内のプレイヤーに利用可能な場合、プレイヤーが書き留めたり「考える」ことができるが、実際には保持できないという声明や信念があるということです。「アンは、ボブがボブの仮定が間違っていると信じているとボブは信じている」と考えており、「再帰」(別のLG)は少なくとも1世紀の間、議論、言語学、哲学などで想定されてきたが、アンとボブがこれらの信念を引き受けることは不可能であることを示した。そして、1またはマルチプレイヤーの意思決定状況(例えば、アロー、ウォルパート、コッペル、ロッサーなどに等々の等に等級を採点する)のためのそのような不可能な結果の急速に成長している体があります。B&Kパラドックスの雪崩の中から良い技術論文のために、嘘つきのパラドックスとカンターの無限大に私たちを連れ戻すarXivからアブラムスキーとズヴェスパーの論文を入手してください(タイトルノートとして「対角化と自己参照のインタラクティブな形態」についてです)これらの論文の多くは、Yの論文「自己参照パラドックスと固定点に対する普遍的なアプローチ」を引用しています。記号論理の速報, 9(3):362–386, 2003.アブラムスキー(量子コンピューティングのパイオニアであるポリマス)はYの友人なので、Yは最近のフェストシュリフトに「計算、論理、ゲーム、量子財団」(2013年)に論文を投稿しています。おそらくBKと関連するパラドックスに関する最高の最近の(2013)解説については、ウェス・ホリデイとエリック・パクイットの「知識と信念に関する10のパズルとパラドックス」によるネット上の165pパワーポイント講義を無料で参照してください。良い複数著者の調査については、「集団的意思決定(2010)」を参照してください。

このようなすべての本からの主要な省略の一つは、ポリマス物理学者と意思決定理論家デビッド・ウォルパートの驚くべき仕事です、彼らは計算を行うデバイスから独立している推論(計算)の限界に関するいくつかの驚くべき不可能または不完全な定理(1992年から2008年のarxiv.org参照)を証明した人は、コンピュータ、物理学、人間の行動に適用されます。この結果は、絶対的な汎用観察装置が存在することはできず、絶対的で汎用的な制御装置が存在できないことを意味します。これらの結果は、無限の、または非古典的なシステムに依存せず、混沌としたダイナミクスに従うものではありません。また、無限に高速で無限に密集したコンピュータを使用している場合でも、チューリングマシンよりも計算能力が大きい場合でも保持されます。

彼はまた、チームや集団インテリジェンス(COIN)に関する最初の深刻な仕事と思われるものを発表し、このテーマを健全な科学的基盤に置くと述べています。彼は20年以上にわたり、最も権威あるピアレビュー物理学雑誌(例えば、Physica D 237:257-81(2008)))の一部でこれらの様々なバージョンを発表しましたが、NASAのジャーナルでニュース項目を取得し、主要な科学雑誌でニュース項目を得ているようですが、私は物理学、数学、数学理論に関する最近の本の数十を見てきました。

ヤノフスキーと他の人々がウォルパートを認識していないのは、彼の作品がコンピューティング、思考、推論、不完全さ、そしてデシダム性の究極の延長であり、嘘つきのパラドックスとカンターの斜めを拡張して、すべての可能な宇宙とすべての存在やメカニズムを含むようにして達成するので、最も残念です。が、宇宙論や神々にさえ。彼は、過去、現在、未来、および可能なすべての計算、観察、制御の推論の物理的境界を確立する際に、特定の物理的法則や計算構造から独立するように、世界線(すなわち、それがどのように行うかという点で)を使用して推論宇宙を分割することによって、この極端な一般性を達成する。彼は、古典的な宇宙でさえ、ラプラスは未来を完全に予測できること(あるいは過去または現在を完全に描写している)について間違っており、彼の不可能な結果は「非量子力学的不確実性原理」(すなわち、絶対的な観察または制御装置はあり得ない)と見なすことができると指摘する。ユニバーサル物理デバイスは無限でなければならない、一度にしかそうではなく、現実には複数の("一神教定理")を持つことはできない。

空間と時間は定義に現れていないので、デバイスはすべての時間にわたって宇宙全体であってもできます。これは、1つの自己参照デバイスではなく、2つの推論デバイスを備えた不完全性の物理的なアナログと見なすことができます。彼が言うように、「私たちの宇宙のハミルトニアンは、特定のタイプの計算を規定しているか、予測の複雑さは、私たちの宇宙全体に適用できる唯一のバージョンがあるという点で(アルゴリズム情報の複雑さとは異なり)ユニークです。もう一つの言い方は、2つの物理的推論デバイス(コンピュータ)の両方が他方の出力に関する任意の質問をすることができない、または宇宙に任意の計算タスクを提起できるコンピュータを含めることができない、または物理的推論エンジンのペアのために、宇宙の状態に関するバイナリ値の質問が常に存在するという事です。物理システムの将来の任意の状態を予測できるコンピュータを構築することはできませんが、たとえその条件が制限された一連のタスクからのものであっても、宇宙よりも速く情報を処理することはできません(ただし、これはSやReadなどの厄介なフレーズです)。コンピュータとそれが計算している任意の物理システムは、物理的に結合する必要はありませんし、物理学、カオス、量子力学、因果関係や光錐の法則に関係なく、さらには無限の光の速度のために保持します。推論デバイスは空間的にローカライズされる必要はありませんが、宇宙全体で発生する非局所的な動的プロセスである可能性があります。彼は、これはウォルフラム、ランダウアー、フレドキン、ロイドなどの憶測を、コンピュータとしてのユニ

パーセや「情報処理」の限界に関して新しい光の中に置くことをよく知っています(しかし、彼らの著作の指数は彼に言及しておらず、もう一つの顕著な省略は、上記のいずれもヤノフスキーによって言及されていないということです)。

Wolpert氏は、宇宙が可能な限り速く情報を処理できる推論装置を含むことができないことを示しており、完璧な記憶も完璧なコントロールもできないことを示している。過去、現在、または将来の状態は、完全に描写されたり、完全に描写されたり、特徴づけられたり、知られたり、コピーされたりすることはできません。彼はまた、エラー修正コードを持つコンピュータの組み合わせがこれらの制限を克服できないということを証明しました。ウォルパートはまた、観察者(「嘘つき」)の重要な重要性を指摘し、これはYに関係する物理学、数学、言語のおなじみの難問に私たちを接続します。再びWのフロイドcf.フロイド:「彼は言い換えれば、対角化の一般化された形を明確にしています。したがって、この引数は、10進数の拡張だけでなく、そのリストやルールに準拠した式にも適用されます。それは、特定の表記装置や希望する記号の空間的配置に依存しません。その意味で、ヴィトゲンシュタインの議論は絵に訴えず、本質的に図表または表現的ではありませんが、論理的な議論である限り、その論理は正式に表現されるかもしれません)。チューリングの議論と同様に、それは特定の形式主義と直接結びつくのは自由です。[ウォルパートとの平行線は明らかです。チューリングの議論とは異なり、それは明示的に言語ゲームの概念を呼び出し、ルールの概念とそれに従う人間の日常的な概念に適用されます(そして仮定します)。上記の対角線プレゼンテーションのすべての行は、人間に与えられた命令に似た命令またはコマンドとして考えられています。

、厳格な有限とパラコンシステンスの受け入れを含むこれらの問題に対するWの優れた視点は、最終的に数学、論理、コンピュータサイエンスを通じて広がっています(しかし、めったに認知されていません)。ブレマーは最近、パラコンシステント・ローエンハイム・スコレム定理の必要性を示唆している。「第一次論理で提示された数学的理論は、有限のパラコンシステントモデルを持っています。ベルトは続ける:「もちろん、厳格な有限主義と意味のある数学的な質問の決定可能性に対する主張は手をつないで行きます。ロディッチが述べたように、中間ヴィトゲンシュタインの見解は、彼の「有限主義とアルゴリズムの決定可能性としての数学的意味の[...]」によって支配されています。現代の用語では、これは彼らが満足の公共の条件を持っていることを意味します- すなわち、真実または偽りである命題として述べることができます。そして、これは最終的に数学と論理のすべてが有効な証拠を認識する私たちの生来の(もちろん拡張可能ですが)能力にかかっているというWの見解をもたらします。ベルト再び:「ヴィトゲンシュタインは、単に数学的な意味の欠如を意味する欺瞞性の欠如のために、証拠のナイーブ(すなわち、働く数学者)の概念は、単に数学的な意味の欠如のために、決定可能でなければならないと信じていました:ヴィトゲンシュタインは、すべてが数学で欺かれなければならないと信じていました。もちろん、ゴデルの結果自体に基づ

いて真実の素朴な概念の決定性に反対することができます。しかし、文脈では、これは準コンシステント主義者に対して、そしてヴィトゲンシュタインに対しても疑問を投げかけるだろうと主張するかもしれません。ヴィトゲンシュタインとパラコンシステント主義者の両方、そして他方の標準的な見解の信者は、次の論に同意する:証明の概念の決定可能性とその矛盾は互換性がない。しかし、これから推測することは、証明の素朴な概念はデシブルではないことを推測することは、まさにヴィトゲンシュタインとパラコンシステントの議論が問題に呼び出すものであり、一貫性の不可欠性を呼び起こします。ビクター・ロディッチが強引に主張したように、関連システムの一貫性はまさにヴィトゲンシュタインの推論によって問われるものである」そして、「したがって、矛盾した算術は、ゴデルの最初の不完全な定理を避けます。また、その非自明が理論の中で確立することができるという意味で第二の定理を回避します:そして、タルスキーの定理も、独自の述語を含めて、矛盾した理論のための問題ではありません。[司祭が20年以上前に述べたように]。ロディッチ教授は、私のコメントは合理的に彼の見解を表していると考えていますが、問題は非常に複雑であり、彼、ベルト、フロイドの間には多くの違いがあると指摘しています。

繰り返しますが、「決定可能性」は、数学と論理が言語と共通している私たちの生来の公理心理学にかかっています有効な証拠を認識する能力にかかっています。そして、これは単なる遠隔地の歴史的な問題ではありませんが、完全に最新の問題です。私はチャイチンの多くを読んで、彼がこれらの問題を考慮したというヒントを見たことはありません。ダグラス・ホフスタッターの作品も思い浮かびます。彼のゴデル、エッシャー、バツハはピューリッツァー賞とナショナルブック賞またはサイエンスを獲得し、何百万部ものコピーを売り上げ、良いレビューを得続けています(例えば、現在までのアマゾンではほぼ400の主に5つ星のレビュー)が、彼は本当の問題についての手がかりを持っていないし、ほぼすべてのページで古典的な哲学的な間違いを繰り返します。彼のその後の哲学的著作は改善されていない(彼は彼のミュージックとしてデネットを選んだ)が、これらの見解は空虚で現実の生活と結びついていないので、彼は優れた科学を続けている。

しかし、「無限」「計算する」「情報」などは、特定の人間の文脈においてのみ意味を持つこと、つまりサールが強調したように、それらはすべて観察者の相対的または本質的に意図的であることに注意してください。私たちの心理学とは別に、宇宙は有限でも無限でもなく、何かを計算することも処理することもできません。私たちの言語ゲームでのみ、私たちのラップトップや宇宙の計算を行います。

しかし、誰もがウォルペルトに気づかないわけではありません。有名な2002年の論文「私が言わなければならないことはすべてあなたの心を横切った」でよく知られている計量経済学者のKopplとRosserは、経済学における合理性、予測、制御の限界に関する3つの定理を与えます。最初は、計算可能性の限界に関するWolpertの定理を使用して、将来の予測に対するいくつかの論理的限界

を示します。ウォルパートは、ゲーデルの不完全な定理の物理的なアナログと見なすことができると指摘し、KとRは、その変種は社会科学のアナログと見なすことができると述べていますが、ウォルパートは社会的影響をよく知っています。Godellは、数学全体(私たちの象徴的なシステムの一つ)を通してアルゴリズムのランダム性(不完全さ)を示すチャイティンの定理のカロリーであるため、思考(行動)は不可能、ランダム、または不完全な文や状況に満ちていることは避けられないようです。これらの各領域は、心理学を働かせるために偶然進化した象徴的なシステムと見なすことができるので、おそらくそれは彼らが「完全」ではないことを驚くべきことではないと考えるべきです。数学の場合、Chaitinは、この「ランダム性」(LGのグループ)は、真実だが立て難い定理(つまり理由もなく真実)があることを示していると言います。その後、そのドメインで達成可能な実際の状況を記述していない完璧な「文法的」な意味を持つ無限のステートメントがあると言うことができますはずです。私はWの見解を考慮すれば、これらのパズルは消え去ることをお勧めします。彼はゴデルの定理の問題について多くのメモを書き、彼の作品の全体は、言語、数学、論理の可塑性、「不完全性」と極端な文脈感受性、そしてロディッチ、フロイド、ベルトの最近の論文は、数学の基礎に関するWの発言に私が知っている最高の紹介です。

KとRの第2の定理は、無限次元空間におけるベイズ(確率的)予測に対する非収束の可能性を示している。3つ目は、予測プログラムを知っているエージェントとの経済を完全に予測するコンピュータの不可能を示しています。アストウートは、これらの定理は嘘つきのパラドックスのバージョンと見なすことができることに気づくでしょうし、私たちが私たち自身を含むシステムを計算しようとするとき、私たちは不可能に巻き込まれるという事実は、ウォルパート、コップル、ロッサーなどによってこれらの文脈で指摘され、観察者が関与しているときに再び物理学のパズルに戻ってきました。K&Rは「経済秩序は計算合理性以外の何かの産物の一部である」と結論づけている。有限合理性は現在、それ自体が主要な分野であり、何千もの論文と何百もの本の主題です。

p19ヤナフスキーでは、数学は矛盾がないと言っていますが、前述のように、論理と数学(と物理学)が彼らでいっぱいであることを半世紀以上前からよく知られています- 数学のグーグルの矛盾やアマゾンでそれを検索したり、司祭、ベルト、またはインターネット哲学百科事典のウェーバーの記事を見てください。Wは最初に矛盾やパラシステンシーを予測し、ベルトに従えば、これを不完全さを避けるためのWの提案と解釈することができます。いずれにせよ、パラコンシステンスは現在、幾何学、集合理論、算術、分析、論理、コンピュータサイエンスにおける共通の特徴であり、主要な研究プログラムとなっています。Yはこの問題に戻り、p346のような他の場所では、理性は矛盾からならなければならないと言いますが、「自由」は異なる用途を持ち、日常生活の中で頻繁に発生することは明らかですが、それらを封じ込める先天的なメカニズムがあります。数学と科学のずっと前の私たちの日常生活の中でそうだったので、これは本当です

タイムトラベル(p49)に関しては、ルパート・リードの「タイムスライスに対して」を無料のオンラインペーパーや著書「パラドックスを持つヴィトゲンシュタインの道」の中で「タイムトラベル・ザ・アイディア」で提案します。

p248の有名な科学哲学者トーマス・クーンの議論に関しては、興味のある人はルパート・リードと彼の同僚の作品を見ることができ、最近では彼の著書「科学の中のヴィトゲンシュタイン」で、そこにいる間に「意識の難しい問題を普通の生活に取り除く」(またはネット上で自由である)を読むことによって意識の難しい問題を排除し始めることができます。

最後の章「理由を超えて」では、哲学的な失敗は、タイトルに関する私のコメントによって示唆された間違いに戻るにつれて、最も深刻です。推論は思考の別の言葉であり、それは知っている、理解する、判断するなどの性質です。ウィトゲンシュタインが最初に説明したように、これらの処動動詞は命題(真実または偽りである可能性のある文章)を記述し、したがってサールが満足の条件(COS)と呼ぶものを持っています。つまり、私たちが彼らの真実や虚偽を示していると認識する公共の状態があります。「理性を超えて」は、真実の条件が明確でない文を意味し、その理由は明確な文脈を持っていないということです。明確なCOS(すなわち、私たちが持っている場合、それは事実の問題です。意味)しかし、私たちは観察を行うことはできません - これは理性を超えてではなく、達成する能力を超えていますが、COSを知らなければ哲学的な(言語的な)問題(lack of a clear)です。E.g、文脈とCOSが不明であるために、p344上の「自己参照」パラドックスが生じる。

p140では、ドイツのゼウスとアイオワ州のベリーとアタナソンオフの両方が30年代に原始的な機械を作ってから、1936年はコンピュータの前に実際には「長い」ものではなかったと思うかもしれませんが、これらのパイオニアは現場の多くの人にはかなり知られていません。ミュンヘンのドイツ博物館でゼウスのオムを見たのに、B&Aマシンは最近アイオワ州立大学で彼のデザインから再構築され、どこそこ働いていました。

ヴィトゲンシュタインは、コンピュータが存在する数年前にコンピュータの哲学的側面について議論しました(Gefwert、プラウドフットなどを参照)。

p347では、彼らに意味を与えた不合理な数字について発見したことは、彼らが特定の文脈で使用または明確なCOSを与えることができるということですし、ページの下部に私たちの「直感」は間違っていない - むしろ私たちは、それらが使用されている文章のCOSが全く異なる新しい文脈でこれらの言葉を使用し始めました。これはいくつかの小さなポイントに見えるかもしれませんが、私はそれが全体のポイントであることを示唆しています。一度に「2つの場所にある」可能性のある「粒子」は、単に物体ではなく、サッカーボール

と同じ意味で「場所にいる」ものではない、すなわち、その言語ゲームはメゾスコピック領域に明確なCOSを持っていますが、マクロやマイクロ領域にはそれらを欠いている(または異なって一般的に記載されていないものを持っています)。

彼らの認識の前に行為が起こることを示すために取られたLibetの有名な実験へのp366に関する彼の言及について、これはサールとキールストロームを含む多くの人々によって慎重に非難されています。

本の最後のページでは、彼が使用する基本的な言葉の多くは明確な定義を持っていないという事実についてコメントしていますが、これは意味を提供するために私たちの生来の心理学の多くを必要とするためであり、ここで再び哲学の根本的な間違いであるとは言いません。「制限」または「存在」には多くの用途がありますが、重要な点は、この文脈での使用です。「理性の限界」や「世界は存在する」は(それ以上の文脈なしに)明確な意味(COS)を持っていませんが、「US 15の制限速度」と「彼のために生命保険が存在する」は完全に明確です。

p369のソルプシズムに関しては、これと他の古典的な哲学的な「位置」は、Wによって支離滅裂であることが示された。

そして最後に、タンパク質やその他のグープから脳を作り、未来を感じ、見て、思い出し、予測するよりも、量子もつれが逆説的なのはなぜですか？

動物の神経系が数億年前に後者を行うために進化している間、前者が新しく、私たちの感覚に直接存在していないだけではありませんか？意識の難しい問題が全く問題だとは思いませんが、それは、無限の他の人がいる四つんごの上にあります。

全体的に優れた本は、このレビューを念頭に置いて読まれます。

**宗教的妄想 - 慈悲深い宇宙は私たちを救います**



「宗教の説明：宗教思想の進化的起源」のレビュー  
(Religion Explained: the evolutionary origins of  
religious thought) by Pascal Boyer (2002)  
(2019年のレビュー改訂)

Michael Starks

抽象

p 135 または 326 に関するこの本の簡単な要約を取得できます。進化心理学をスピードアップしていない場合は、まずタイトルにこの用語を持つ数多くの最近のテキストのいずれかを読む必要があります。最高の一つは、バスによって「進化心理学のハンドブック」第2<sup>nd</sup> ed です。約15年前まで、行動の説明は、実際には精神的なプロセスの説明ではなく、人々が何をしたのか、何を言ったかについてのあいまいでほとんど役に立たない記述であり、その理由を洞察していません。私たちは、人々がイベントを記念して集まり、神を賞賛し、彼の(または彼女または彼らの)祝福を受け取るというかもしれません。しかし、これはいずれも関連する精神的プロセスを記述していないので、リングをリリースしたためにリングが地面に落ちる理由を説明するのと同様同じ方法で説明しているとも言えるかもしれません。この本は、アカデミア、宗教、政治、一般の人々によってほとんど普遍的に無視され、否定されてきた人間の行動の遺伝的基盤の解明を続けています(ピンカーの優れた本「ブランクスラテ」を参照)。彼の声明(p3)は、宗教が遺伝的であるかどうかを尋ねるのは無意味であり、あらゆる行動の遺伝子や環境に起因する行動の変動の割合が、他のすべての行動(例えば、ピンカーを参照)と同様に研究することができるかと誤解されている。彼は、最も興味深い現象であり、知的で教育を受けた人々にとって個人的な関心の宗教の唯一の部分である、より高い意識(例えば、サトリ、啓蒙など)を全く扱わないので、タイトルは「原始宗教のいくつかの側面を説明する予備的な試み」であるべきです。この本全体を読んで、あなたはそのようなことが存在するとは決して推測しないでしょ。同様に、麻薬と宗教の巨大な分野のために。それは合理性のための枠組みを欠き、今とても生産的である思考ビューの二重システムについては言及していません。thは私自身の最近の論文を提案しています。それにもかかわらず、その本は興味を持っており、日付が付いているにもかかわらず、まだ読む価値がある。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、運命の惑星における「話す猿--哲学、心理学、科学、宗教、政治—記事とレビュー2006-

2019 第3回(2019)」と21世紀4日(2019年)の自殺ユートピア妄想<sup>st</sup>世紀 4<sup>th</sup> ed (2019)などを見ることができます。

「神は死んで、人間は自由である」ニーチェ

「まさにこの体仏、このまさに地球蓮の楽園」オシヨ

私は、何も話さないので、教義がない宗教をよく想像することができます。明らかに、宗教の本質は、言える意味とは何の関係もない

本書が登場したときは、先駆的な取り組みでしたが、今ではこのトピックの議論が無限に行われているので、専門家だけが読む必要があるという十分に詳細で正確な要約を述べてもらいます。p 135 または 326 に関するこの本の簡単な要約を取得できます。進化心理学をスピードアップしていない場合は、最初にタイトルにthisという用語を持つ数多くの最近のテキストの1つを読む必要があります。最高の「進化心理学のハンドブック」第<sup>nd</sup>2版(2015年)とバスによる進化心理学の第5版は、ネット上ですぐに無料で入手できます。<sup>th</sup>

約15年前まで、'説明'の行動は、実際には精神的なプロセスの説明ではなく、人々が何をしたか、そして彼らが言ったかについての曖昧でほとんど役に立たない記述であり、その理由についての洞察はありません。イベントを記念して人々が集まり、神を育て、祝福を受け取ることはありませんが、関連する精神的プロセスを説明するものはないので、'リンゴを'解放し、重い理由で地面に落ちる理由を説明するのとはほぼ同じ方法で説明していると言えるかもしれません。

この本は、アカデミア、宗教、政治、一般の人々によってほとんど非公然と無視され、否定されてきた人間の行動の遺伝的基盤の解明を続けています(ピンカーの優れた本「ブランクスレート」を参照)。彼の声明(p3)は、宗教が遺伝的であるかどうかを尋ねるのは無意味であり、遺伝子や環境に起因するあらゆる行動の変動の割合が、他のすべての行動(例えば、ピンカーを参照)と同様に研究できると誤解されている。

彼は、21世紀の知的で教育を受けた人々にとって最も興味深い現象であり、個人的な関心のある宗教の唯一の部分である、より高い意識(例えば、サトリ、啓蒙など)を全く扱わないので、原始宗教のいくつかの側面を説明する予備的な試みであるべきです。この本全体を読んで、あなたはそのようなことが存在するとは決して推測しないでしょ。同様に、麻薬と宗教の巨大な分野のために。どのように、なぜ内線源は推論エンジンを引き起こし、彼らは過去100万年間の宗教と生活の中でどのような役割を果たしてきたのでしょうか

?薬物や行動テンプレートに関する膨大な情報がありますが、ここでも手がかりを見つけることができません。最近の著書『Entheogensと宗教の未来』と「仏教とサイケデリック」から始めたり、ほぼすべてのように、利用可能、友人のアレクサンダー・シュルギンのPHIKALとTIKALの認知テンプレートの驚くべき調査を読むことができます。薬物プローブの中で最も珍しいのはケタミンで、特にアルトウニアンとムーアの「明るい世界への旅」、ヤンセン「ケタミン」、そしておそらくジョン・リリースの最後の2章の単一のユーザーによる単一のentheogenic薬の最も詳細な説明で説明されています。リトルリーは、イルカ研究の創設者であるほとんど単独で、多くのトピックでほぼすべての人よりも多くの世代以上先行しており、LSDと隔離タンクで自分の心を探り出しました。心、神と脳、そしてポイヤーが触れていない精神的、精神的な彼の推測については、彼の「神のシミュレーション」(1975年と私のレビュー)を参照してください。また、最近のエンテオゲンによる英雄的な自己療法については、スラテリーによる「異種言語学」とカーンのDMT&マイ・オカルト・マインドを参照してください。

また、心身の状態と心の状態の関係についても、事実上何もありません。ヨガの多くの形態の練習は、数千年前に高度に進んでいた。その主な目的は、体のエネルギーと逆で精神的な状態を引き起こすことでした。巨大な文学があり、何億人もの人々がそれを実践してきました。私が知っている最も優れた個人アカウントは、ヨガを介して心身の相互作用を詳述する神秘的なAdi Daの「リスニングの膝」にあります(私のレビューを参照)。彼の精神的な進歩の呪文的な説明と織り交ぜられたヨガのシャクティエネルギーとの彼の仕事の詳細です(例えば、p95-9、214-21、249,281-3、1995年版の439-40 - 後のものよりも好ましい)。あなたがスピリチュアリティの心/身体関係の中心に到達したい場合は、これらの数ページは、ヨガの本の全体の棚以上の価値がありません。

禅や他のプラクティスは、瞑想やトリックで脳のテンプレートをプローブします。ポイヤーは、主要な宗教(そして無数のマイナーなもの)が、その型を壊した人々によって始められたことを理解していない—すなわち、何らかの形で自我の多くを破壊し、自分の心の側面を発見するために、いくつかのテンプレートをブロックまたは回避した。本格的な悟りが珍しい理由を見るのは難しいことではありませんが、それを持っている人は猿のように振る舞うのをやめます(すなわち、戦い、欺き、再生、蓄積)、これは大きく選択されません。それを達成した人は、完全に人間になった唯一の人であると言うかもしれません(すなわち、イエス、アディダ、モハメッド、仏、マハビラ、ルミ、オシヨと私たちが知っている1000人ほど)。ポイヤーは瞑想、エンテオゲン、より高い意識(例えば、317、320-324ページを参照)の個人的な経験を持っていないようですので、彼は明らかにすべての宗教を扱いません。彼は宗教は、彼が正確にこれを提供として好奇心が強い起源や明確な説明がないと言うとき、これは再び明らかです(p32)。もちろん、これはある意味で彼が議論する原始的な宗教の意味では当てはまりますが、仏教、キリスト教、イスラム教などは、イエス、仏、モハメッドなどの悟りに非常に明確な起源と説明を

持っています。彼は、東洋の宗教は主に個人的な経験や内なる国家ではなく儀式に関するものであり、西洋哲学(3000年前)からそのような考えを得たという彼の信念に間違っています(p308)。

驚くべきことに、彼は宗教は、その後大衆によって劣化している例外的な個人の経験の結果であるというウィリアム・ジェームズの考えを拒絶します(p310)。ジェームズは明らかに正しく、ポイヤーは再び原始的な宗教だけを考えています。おそらく、サマディ、悟りなどの様々な状態の最高の個人的なアカウントは、アディ・ダの本です - 「リスニングの膝」が、啓発されたマスターによる個人的なアカウントのための最良のソースは、Oshoの数多くの本、オーディオ、ビデオです。

思考を目の当たりにすることは、多くの異なる伝統の中で瞑想を始める最も一般的なテクニックの1つです。さらなる進歩は知覚と知覚を融合させる(すべてが1つ)。これはテンプレートとどのように関連しているのか不思議に思う——彼らは意識に入るのか、霊的な変化は新しい神経のつながりを開くか、それともいくつか閉じるのか。認知心理学はこれにほとんど始まらないが、良いコントロールを持つサマディ状態の啓発された人や1人にPETまたはfMRIを見ることは興味深いだろう。彼は多くの経験がいくつかのエージェントであるというのは正しいですが、高度な状態は、彼らが通常、考え、心、人、神を持っていないことを示す広大な文献に記載されています。これは、機能的な人の中でシステム2テンプレートを分離する究極のようです。

超自然的な種類の宗教的概念が進化し、生き残るためには、脳が知覚と思考を整理するために使用する基本的な腫瘍学的カテゴリーまたはテンプレート(植物、道具、自然の物体、動物、人など)の1つに属する必要があります。これらは、一般的に、前科学、電話エパシー、不死、言葉を聞いたり、自分の考えを読んだりするアビリティ、大きな力を癒したり、与えたりする能力などの直観に反する特性を与えられています。良い超自然的な概念は、通常、直観の違反によって特に禁じられていないすべての推論を可能にする-すなわち、神はすべての人間の特性を持つが、年齢や死をしない。膨大な数の宗教的概念は、このテンプレートの短いリストに含まれています。それは、彼らが覚えていて、他の人に伝えることを容易にする概念の直感的な性質であり、これは超自然的な概念がほぼすべての宗教の中心的な部分である理由の一つにあるようです。超自然的な概念は、直感的な心理学、直感的な物理学、構造関数、ゴール検出などの他のタイプのテンプレートと相互作用します。それは物理学、目標検出、直感的な心理学と意図的な使用を活性化する場合、それは超人的な特性を持つ人間のような存在になります。これは標準的な認知心理学であり、直観に反する部分は宗教的な使用のために追加されます。私たちが何かをしたときに活性化される脳領域は、他の誰かが同様のことをしているのを見たときにも活性化されるという豊富な証拠があります(ミラーニューロン)。これは、社会(スポーツ、政治、音楽など)や宗教に不可欠な儀式に参加する必要性と満足感と関連していることも実現可能です。

他の人の感情を見ることは、私たち自身と同じ領域を活性化するという証拠もあります。私たちの心の理論(すなわち、他の人々の精神的な生活の、つまり、私がエージェンシー-UAの理解と呼ぶのが好む直感的な心理学)は、1つの推論エンジンではないようですが、多くの合計が、より多くの研究が行われるにつれて、より多くのモジュールが発見されます。推論エンジンのもう1つの重要な特徴は、過去または未来を考慮しながら、しばしば分離モード(反事実または虚数)モードで実行されることです。これは、子供の想像上の遊び相手の共通の存在、物語やテレビを把握する能力によって示されるように非常に早く始まり、彼は研究が遊び相手を作成する子供たちが他の人の精神状態や感情を把握するのが得意であるように見えることを示しているようにだと指摘しています。この文脈のポイントは、霊、幽霊、神々などに人間のような特徴を帰属させるのは非常に自然に思える実際の証拠がまったくない場合ということです。

自然推論エンジンは、高速で気をそらさない必要があるため自動的に動作します(つまり、システム1ですが、悲しいことに、彼はここで2つのシステムフレームワークを使用していません。心は説明機として進化しておらず、最近の科学の台頭の前に、私たちが歩くときに足が動く理由、リンゴが地面に落ちる、空腹や怒りを得る理由、またはなぜ私たちが経験したり何かをするのかを説明しようとしなかった。稲妻や日の出のような奇妙な出来事や宇宙的な出来事だけが原因を必要としました。私たちの直感的な心理学と代理店のテンプレートはまた、いくつかのエージェントに良いと不運を引き起こすように私たちを促しました。この多くは投機的に聞こえるかもしれませんが、EP(進化心理学)が主要なパラダイムである今、幼児期と幼児期におけるそのような先天的なS1機能の証拠は急速に高まっています。

超自然的なエージェント(亡くなった先祖を含む)は、直感的な心理学によって意図的なエージェントとして、社会的交流システム(コスト/利益システムの一部または変種)によって道徳的行動の証人として、そして個人としての人ファイルシステムによって扱われます。これらのシステムはすべて分離モードで動作できるため、これらのエージェントが実際に存在するかどうかを考慮する必要はありません。彼らは関連性、結果として生じる推論の豊かさ、そして彼らが記憶され、伝えることができる容易さによって駆動されます。テンプレートは、情報を収集し、協力を得て、非常に迅速で潜在意識的で通常はエラーのない方法で利益を計算するように高度に調整されていますが、意識的な理由は遅く、落ちる可能性があります。現代では、エゴは個人的な利益のために他人を欺き、操作しようとする無限の試みで、議論、説明、解釈に無駄にする時間があります。大規模なモバイル人口と迅速なコミュニケーションにより、私たちの社会的交流の結果、信頼の評価、詐欺師の検出やその他のテンプレートはしばしば役に立たないと自滅的です。戦略的な情報(関連性フィルタを通過する)は、社会的相互作用に関連するエンジンを活性化し、他の人が持っている情報に関する私たちの知識は、社会的な心の重要な部分です。超自然的なエージェントは、通常、完璧な知識を持っています。彼はそれを言及していないようですが、強力な人々はしばしば超自然的なエージェ

エージェントの特徴のいくつかを持つようになったので、人々は神々に関して彼らに反応し始めるでしょう。エイリアン、UFO、新しい時代の神秘主義、占星術、ファンタジー、SFは活性化のために大きな注目を集め、しばしば戦略的な情報を持つエージェントを所有しています。しかし、何億人もの人々が、彼らの死(ワコ、共産主義、ナチズム、ベトナム、ジョーンズタウン、ジョージブッシュ、カハウテック彗星など)に対する偽の戦略的情報(すなわち、準超自然的なエージェント)を持つカリスマ的指導者を追ってきました。

社会的な相互作用には、社会的な心、すなわちそれらを組織する精神的なシステムが必要です。ほとんどの動作と同様に、この処理を行うには組み込みメカニズムが必要だと一般的に認識したのはごく最近の作業です。戦略的情報は、社会的な心を活性化するものは何でもです。私たちの心の理論(UA)は、この情報も利用可能なエージェントに教えてくれます。超自然的なエージェントに、通常は部分的または完全に利用できない情報に完全にアクセスする機能を持つ一般的です。

トリビアによって常にアクティブ化されないように、すべてのエンジンに何らかの関連性フィルタが必要です。私たちは、現在、システム1(S1)と呼ばれる世界の彼らの行動や特性に関連する方法で物事をグループ化する方法を教えてください。分類法を持っており、その後、時間があるときに、より最近進化したゆっくりとした意図的言語システム2(S2)を使用しています。私たちは、大きな歯と爪を持つ大きな猫のようなものは捕食者であり、草食動物ではないことを期待しています。霊は人間の分類に合い、自動的にニーズと欲望、好き嫌いを持っているので、報酬と罰を与え、すべての文化はこれらが何であるかを指定することです。最小の労力で最も豊かな推論を与えるそれらの概念は、S1に選択されています。

共通の視点は、関連性理論によって与えられ、なぜいくつかの概念(すなわち、システム2の言語ゲーム)がより容易に送信されるのかを決定しようとする。おそらく、エンジン(S1のコンセプト)をより激しく、または頻繁に、またはより異なるエンジンを引き起こす概念が優れているでしょう。だから、私たちは、彼らが意味をなさないか、他のものよりも何らかの方法で有用であるのではなく、覚えて適用する方が簡単moreな多くの言語ゲームを持っているかもしれません。これは、恣意的または愚かな、あるいは生活をより困難にし、宗教だけでなく、すべての文化に適用される多くの概念や慣習の存在を説明するのに役立つかもしれません。

ほぼすべての宗教は、完全なアクセスエージェントを持っています - すなわち、彼らは私たちについてすべてまたはほとんどすべてを知っていて、Boyerは3つのクラスを区別します - ほとんどまたは全くアクセスできないが、それにもかかわらず、すべてを知っているアキナスエージェントとすべての戦略的または重要な情報へのアクセス権を持っている完全な戦略的エージェント。これは、他人の宗教的な考えを知ることや、他の人の考えを私たちの考えに変換することに興味を持っているのではないかと思います。このようにし

てのみ、私たちは彼らがどのように振る舞い、相互作用するかを理解することができます。

私たちの社会的相互作用を認識し、影響を与えることができるエージェントは、推論が豊かであり、精神的に表現し、覚えやすく、文化的な伝達に大きな利点を享受しています。このように、宗教は道徳を創造したり支持したりするのではなく、道徳的直感(すなわちS1の高速自動言語学的前言語的精神反射)で構築された宗教がもっともらしく有用であると言えるようになりました。同様に、善運と不運を説明するメカニズムは、超自然的なエージェントとのつながりを簡単にします。そして、私たちは道徳的なシステムと私たちの情報提供を彼らと共有しているので、彼らが私たちの態度を強制することを期待するのは当然です。

相互的な| 自明主義と不正行為は、人間の行動の中心的な部分です。本物(偽造が難しい)情熱的な感情と正直さを示すためには、大きな社会的(そして遺伝的)価値があります。これは、彼らの考えを変えたり、推論エンジンが彼らの最善の利益であると計算するたびにカンニングすることができる合理的な電卓ではなく、そのような人と協力することを選択するように宗教によって強化することができます。このシステムはまた、不正行為が最小限の社会的コストを持っている場合でも、詐欺師が処罰されることを必要とします。宗教的概念の一般的なグループの1つは、不正行為を不道徳にするグループです。メカニズムは感情(例えば、怒りの急速なS1反射神経、嫉妬、恨み、混乱)ではなく、S2の遅い合理的な高さである。これは奇妙に聞こえるかもしれませんが、サルだけでなく下の動物にも示されています。はい、現代社会で不正行為の無限の精巧さがありますが、すべての私たちの行動のように、それは遺伝学とS1の上に構築されています。私たちは、誰かが座って考える必要があるのでなく、他人のお金を盗むのは間違っていると感じています - もし彼がお金を取るならば、多分彼は私のものを取るか、彼は私の上いくつもの将来の利点を持つでしょう。おそらくここには、不正行為の社会的(遺伝的に)破壊的な慣行をあまり魅力的にするために罪悪感が入る1つの場所があります。これは、詐欺師や協力者、タカや鳩やふりをし、相互利他主義とゲーム理論に関する巨大な文学に私たちを取ります。ウィルソンの「地球の社会的征服」のレビューで詳述したように、「真の利他主義」またはグループ選択は明らかにファンタジーであることを覚えておいてください。だから、すべての行動と同様に、宗教は個人の生存価値を持っていたので進化しました。

多くのタイプのコミットメントガジェットは、評判、法的または準法的なバインド(契約)、強い情熱、強迫的な正直さ、怒り、詐欺師を処罰する必要性を追跡する協力を確保する傾向がある進化しました。道徳的な直感、罪悪感、誇り、感謝、敵意など、協力ガジェットも組み込まれています。道徳的リアリズム(行動自体は人の視点に依存しない特定の道徳的価値を持つ)は、大人によってのみ開発されるか、または宗教によって与えられているというほぼ普遍的な考えとは対照的に、これは3歳と4歳で現れ、年齢とともにほとんど変化しないことが明らかになりました。幼児を研究する方法が開発され、2007

年後半に彼らは非ヘルパーオブジェクトとヘルパーを区別できることを示した研究がネイチャーに登場し、それ以来、人間や他の動物に多くの仕事がありました。もちろん、直感的な道徳は、多くの文脈で私たちのS1反射神経のすべてのように、現代の世界の大人のための間違った結果を与えることが多いです。

以前は文化とみなされていたものの基本のほとんどは、現在、継承することが知られているか、疑われています。ピンカーは、普遍的で良い候補者である人間社会の何百もの異なる側面をリストアップしています。私たちが教える必要がない宗教的概念の非常に長いリストをまとめることができ---霊は人間の考え、感情と意図を理解し、願いやイメージと現実などを区別します。

常に神や霊、幽霊などに投影される人間の唯一の特徴は、私たち自身と同じように心のようにです。直感的な心理学は、一般的に意図的なエージェント(すなわち、人、動物、および自らの目標を追求して動くように見えるもの)に適用されます。直感的な物理は、おそらく多くのサブセグメントで構成されており、意図モジュールと接続する必要があります - 例えば、ライオンがカモシカを追いかけているとき、ライオンは、おそらくそうするでしょう。そのような薬剤を検出することは非常に古代の進化の優先事項であり、5億年前でさえそのような遺伝子を欠いた三葉虫はすぐに昼食になると予想するでしょう。より多くの行動遺伝子がマッピングされるにつれて、私たちは、身体のセグメンテーションや免疫を制御するもののような他の遺伝子と同じように、フルーツフライの中で同じまたは類似のものを見つけており、この本が登場して以来、この方向に大きな進歩が見られました。ショウジョウバエの行動を検索するだけです。

私たちの他の概念と同様に、宗教的なものはしばしばあいまいであり、彼らは文化の迷走によって詳述されるように推論エンジン(S1)の無意識の機能から生じるという事実のために特異である。簡単な言葉が何を意味するのかさえ正確には言えませんが、その使い方は分かっています。Chomskyが深度文法を発見したように、ヴィトゲンシュタインは深度セマンティクスを発見したと言えるかもしれません。

ヴィトゲンシュタインは、私が高次思考の記述心理学と呼ぶ哲学(そして行動を理解しようとするすべての試み)がまず何よりもまず、意識的思考にアクセスできないこれらの組み込みのS1機能であることを理解した最初の(そしてまだ数少ない)でした。私はそれが述べられているのを見たことがありませんが、彼を認知と進化心理学のパイオニアとみなすのが妥当なようです。

ポイヤーはまた、死の新しいビューを取ります。死体は、私たちの慰めの必要性とは別に、超自然的な概念を関連させる特性を持っており、宗教のこの部分は死体についてよりも死について少ないかもしれません。彼らは、アニメーション、直感的な心理学と人のファイルシステムとの間の解離を生成します。私たちは、自閉症やカプグラス症候群などの奇妙な神経学的状態でこのよう



な解離を見ます。

彼はこれを、文化が非常に関連性の高い顕著なガジェット(イベント、オブジェクトなど)を利用し、推論エンジンの注目を集める別の方法だと考えています。そして、この本が登場して以来、遺伝子がこれまで想像していたほとんどの人(学者を含む)よりもはるかに大きな範囲で文化を作り出すという証拠が蓄積し続けています。独自のフィールド(暗黙の認知)があります。

誰も私たちに落ちて当たる岩が私たちに当たる場合、動機について問い合わせることを考えることはありませんが、それが人の手から来る場合、私たちは常に行います。非常に幼い子供でさえ、その直感的な心理学、代理店、アニミズムや他のエンジンのために、これを知っています。これらのエンジン(遺伝子、反射的挙動)は、その組織形態では、数億年前のものでなければなりません。炭化物時代のトンボは、アニメーションと無生物の物体を区別し、獲物の軌道を計算しました。

宗教はもともと永遠の恐怖の雰囲気の中で働いていました。推論エンジンは、仲間や食料や避難所を見つけ、死を避けるために進化したので、無力なサブリカントとしての神々へのアプローチと、(私たちが人にするように)安らぎの儀式や提供物の使用。私たちの危険回避は、銃、麻薬、高速輸送(車、スキー)のために現代の世界では非常に不完全です。世界中のどこでも、少なくとも年間100万台が走り詰め込まれているにもかかわらず、スピード違反の車両から一歩離れた街を歩いたり自転車に乗ったりしている人を見ることができます。

彼は、ミーム(遺伝子の有名な文化的類似体)は、アイデアが一人一人によって変わる一方で、遺伝子は同じままであるため、文化的伝達のための非常に良い概念ではないと言います。しかし、メディア、すなわち、フィルム、テレビ、印刷物、電子メールはどうでしょうか? 彼らは遺伝子よりも正確に複製することができます。これらは今、誰かが言うことだけでなく、ミームの妥当性を送信し、チェックするための主要な手段です。いずれにせよ、遺伝子も完璧ではありません。遺伝子型に対応する表現型があるのと同様に、ミームに対応するフェーンがある。

なぜ我々は善と不運のために超自然的なエージェントを呼び出すのですか? 彼らは私たちの社会交流システムを活性化し、我々はそれらを戦略的な情報を持っていると考えるので、彼らは何が起こるかを制御することができます。

これを受け入れる人は誰でも自動的に社会的なやり取りやその他のテンプレートを拒否し、常にカンニングをすると感じるので、おそらく行動のための遺伝的説明に対して非常に大きな反対がある可能性があります。あるいは、直感的な心理学がもはや機能しなくなるのではないかと恐れているのかもしれない。そして、それは現象学的錯覚(私たちの行動は意識的な決定による

ものであるという幻想的な感覚-私の他の著作を見る)に彼らの注意を呼びかけます。

社会の儀式は、心理学者が予防規則と呼んでいるものの例であり、これらは一般的に汚染、浄化の儀式(伝染システムの活性化)、接触回避、特別なタイプの接触、境界と閾値への特別な注意、ルール違反、特定の数の明るい色の使用、対称的な配列と正確なパターン、特別な音や音楽、特別な音や音楽、特別なダンスやその他の動きなどに関する懸念を含みます。これらのすべては、テンプレートの特定のグループをトリガし、満足のいく感情を作成し、一般的に宗教的な概念に結合され、政治、スポーツ、狩猟と農業、結婚、子育て、音楽、芸術、民俗学、文学など。

機関検出システム(例えば、捕食者および獲物検出)は、過剰検出のために偏っている、すなわち、ライオンや活性化する人を見る必要はないが、フットプリントまたは適切な種類の音のみを見る必要がある。非常に少ない情報に基づいて、これらのシステムは、エージェントの性質と意図についての感情期待を生成します。超自然的な機関の場合、私たちの直感的な心理学テンプレートも活性化され、一般的に人のようなエンティティと直感に反する機能を生成しますが、その正確な特性は一般的にあいまいなままです。

直観に反するタグ(例えば、死者から立ち上がる)をエージェント(例えば、イエス)または他のトポロジカルカテゴリに取り付けることで、覚えやすく、宗教の良い候補になります。

これらのモジュールはすべて継承されていますが、もちろん赤ちゃんは完全に開発されておらず、時間と「通常の」環境でのみ出現します。

私はケン・ウィルバーのセックス、生態学、スピリチュアリティを読む直前にこれを読んで、ウィルバーが議論している作品のほとんどが時代遅れで空っぽであるかをほぼすべてのページで見ることができました。ウィルバーの本の大部分と、彼が宗教、心理学、哲学について分析する何百もの大部分は、今では古風です。しかし、ウィルバーはスピリチュアリティに大きな関心を持つ本をたくさん書いており、ポイヤヤーが彼を参照していないのは悲しいことですが、彼は彼のインデックスで薬物、ヴィトゲンシュタイン、瞑想、ヨガ、サトリまたは悟りを参照していません!

ノーベル平和賞は、他のアウトグループ、さらには他の国や全世界に連合を拡張することを奨励するのが最善の人々に与えられると言うかもしれません。あるいは、往復する人だけが1つのグループに拘束され、資源へのアクセスを与えられることを要求する「詐欺師検出器」またはソーシャルエクステンジテンプレートをオフにする努力のための賞を得ると言うかもしれません1つのグループに含まれ、アクセス権が付与されています 資源 (世界の貧しい人々のほとんどは明らかにできません)。

彼は、人生のすべてのように宗教の役割を果たす自己欺瞞的な推論の一部の簡単な要約を与える - コンセンサス、偽のコンセンサス、世代効果、記憶錯覚、ソース監視の欠陥、確認バイアスと認知不協和。他のテンプレートと同様に、これらは10万年前に非常に良い結果を出しましたが、高速レーンでの生活で、彼らは今、個人と世界のために致命的な証明することができます。連合的直感と本質概念は、人間の行動の重要な部分として表現されています。人間は自動的にグループを形成し、グループが全く見知らぬ人で構成されている場合でも、グループに入っていない人に敵意を示し、グループ内の人々(連合の直感)に完全に不当な友情を示します。これは、コスト/利益や信頼性の計算などの運用エンジンに関連しています。エッセンスは、連合やその他の社会的カテゴリー(階層や支配など)に対する私たちの感情(直感)を記述するために使用する概念です。これらのメカニズムは小さなグループで進化しましたが、今日では、私たちが密接に関連していない人々と一般的に動作しているのです。しばしば誤った結果を与えます。ステレオタイプ化、人種差別、その伴奏(すなわち、任意の(または任意ではない)セットの区別)は、ステレオタイプ化がn S2心理的機能であり、排除、優位性、反感を持つ連合が結果であるのではなく、おそらく私たちの脳に組み込まれた連立直感の操作の結果n S2です。これらのエンジンは、社会を形成し、導く「社会的魔法」を説明するかもしれません。

彼は、現代社会における連立思考の共通の違反に対する自然な反応として原理主義を説明するかもしれないと示唆している。同じコミュニティ内の他の人に対して直接反対して行動する自由は、多様性と変化に対処するための教育や経験のない人々に強く、しばしば暴力的な感情を生み出します。彼らはしばしば、自分の気持ちを和らげるために、公共の壮大な罰を望んでいます。原理主義は、連合に基づく階層を維持しようとする試みとして、それらが簡単な脱北や不注意によって脅かされているとき、最もよく説明されるかもしれない。これらはすべての人々に常に機能していますが、主に特別な脅威(すなわち現代生活)を生み出す状況がある場合に表面に来ます。もちろんcourse、いつものように、私たちはすべての行動の究極の源と報いが遺伝子にあることを覚えておいてください。

彼はそれについてほとんど言わないが、そこに固執する腫瘍学的なS1カテゴリーとそれらに固執する直感的なタグの概念はまた、魔法、超常現象、民俗学、神話、民間医学、占星術、神学、奇跡の労働者、悪魔と天使の所有、芸術、そして以前は科学の多くを説明するために遠くに行きます。儀式は思考のスネアとして機能します。私たちの伝染テンプレートは、行動の強力な活性化剤であり、宗教に多くの浄化の儀式を含むのは当然です。彼らはまた、強迫性障害で極端な形で見ることのできる私たちの計画システムを利用しています。色、空間、境界、動き、接触に夢中です。顕著なガジェットが組み込まれています。私たちは他の人を模倣する強力な必要性を持っています。

儀式は、私たちの検出されていない危険システムを活性化します。目に見え

ないエージェントへの犠牲の提供は、私たちの社会交換システムを利用して  
います。私たちの連合的な直感、集団儀式と結婚によって満たされています。  
一般人の「ナイーブ社会学」は、多くの哲学、社会学、神学、人類学、  
心理学、経済学、政治にまで及び、私たち自身の行動を理解しようとする試  
みの結果ですが、これは私たちのテンプレートの自動かつ無意識の楽しみの  
結びついた結果です。したがって、文化の多くは魔法のように見えます - した  
がって、「社会的魔法」という用語。必然的に、ナイーブな社会学は弱いので、  
儀式や信念システムは協力の利点と不正行為や脱北のコストを強調して  
います。儀式やガジェットは記憶を刺激し、伝染システムを満足させる。参  
加シグナルの協力と神々と霊は任意です。だから、テンプレートは、逆では  
なく、教義につながる宗教につながります。

科学と宗教 (p320) について話し合う際、彼は真剣に迷っていると思います。

彼は、宗教を世界の本当の対象として話すのは間違っていると言いますが、  
もちろん、外部および内部 (精神的) 現象は他の現象と同様に研究することが  
でき、宗教は認知心理学の一種であることをこの本で示しています。彼は科  
学がないと言い、私たちは彼がそれが複雑であることを意味することを知っ  
ていますが、宗教、法律、スポーツ、オートレースなどは全くありません。

彼は、宗教が世界をより美しくしたり意味のあるものにしたり、究極の質問  
に取り組んだりする「ポップ神学」に反対していますが、すべての宗教は究  
極の質問に取り組み、世界を有意義で醜くしようとします。さらに、私が「  
高度な宗教」と呼ぶもの、すなわち、イエス、ブッダ、オシヨなどの心の中  
で始まる方法は、彼がこの本で議論している原始的な宗教とは全く異なる世  
界を取り入れている (例えば、Oshoworld.com または p2p など 200 冊の  
本と DVD を参照してください)。、またはウィルバー、アディダなどを参照  
してください。繰り返しますが、p 327 では、彼は脳に宗教的な中心がない  
と考えており、これはおそらく原始的な宗教に当てはまりますが、サトリと  
悟りの経験とエンテオゲンスの中心 (接続のネットワーク) がある可能性が高  
いようです。彼はまた、(p321) 科学は宗教よりも自然で難しくないと考えて

いますが、膨大な数の科学者と、ほぼすべての人が小学校で科学を吸収することができ、おそらく人類の歴史の中で1000人未満の啓発された人物がいるという事実を考慮すると、the 状況が高度な精神性の全く逆であることは明らかです。植物学者や化学者になるのは、エゴを溶かすよりも非常に難しく、自然選択は明らかに高い意識遺伝子を排除するだろうが、科学の合理的な微積分は、資源

を集め、子供を産み出すのとかなり一致している。もちろんコース、問題は、彼が再び原始的な宗教に固執していることです。

彼は、宗教活動が「私たちの最も強烈な感情を支配し、他の人々との相互作用を形作り、私たちに道徳的な感情を与え、社会集団を組織する」推論システムを活性化すると述べて(p 135)と要約しています。もちろん、これらは、サトリーや悟りとは何の関係もありません!彼は、宗教的な考えは私たちの直感的なオントロジーに寄生していると指摘しています(すなわち、彼らは関連しています)。彼らは進化がすでに作り出した精神的能力のために正常に伝わる。他の行動と同様に、宗教は、すべての推論エンジンの動作の合計という、集合的な関連性の結果です。したがって、宗教的な概念や行動は、それらが必要または有用であるからではなく、簡単に私たちのテンプレートを活性化するので、覚えて送信しやすいので、彼らは時間をかけて生き残ります。彼は「すべての宗教の完全な歴史(これまで)」の最終的な要約(p326)を次のように与えます(もちろん、それは「高度な宗教(精神性、神秘主義)」を省きます)。人々が議論したものの何百万もの中には、私たちの直感に違反するものがあり、これは彼らが覚えて送信しやすくなりました。エージェントに関するものは、捕食者や直感的な心理学など、可能な推論の豊富な領域を活性化するので、特に顕著でした。直観に反する特性を持つエージェント、特に人間の行動や世界を理解し、影響を与える能力が強く伝染した。彼らは死や死者の継続的な存在に対する感情など、他の奇妙でやや直感的な出来事と結びつきました。どういうわけか儀式が発生し、強力な超自然的なエージェントに関連付けられます。一部の人々は、そのような儀式を行い、霊との相互作用を導くのもっと熟練するでしょう。必然的に、彼らはより抽象的なバージョンを作成し、権力と富を獲得し始めます。しかし、人々は宗教について独自の推論を持ち続けるでしょう。

彼は、宗教はおそらく最近の(ホミニド進化の)デカップリング能力の出現に大きく負っており、エンテオゲン性薬物の経験、サトリー、啓蒙をデカップリングの究極と見なすかもしれないと私に起こると指摘しています。進化論のもう一つの重要な転換は、存在領域のレベル(すなわち、植物、人、物事の動きなど)のレベルで直感的な期待の違反を受け入れる能力であると考えられてい

ます。彼はこれらの能力が宗教の発明につながると考えていますが(もちろん他の多くの)、仏陀、イエス、オシヨがかなり進んだことは明らかです。彼は、宗教的思考が心をより柔軟でオープンにしたという考えを拒絶する(むしろ、彼らは代理店、準備、道徳、s腹交換、死などの推論を活性化する特定の概念の影響を受けやすくなった)が、何かが私たちにentheogens、satori、啓蒙の影響を受けやすくし、これは人々が正気のままにいられるように柔軟でオープンです。だから、スピリチュアリティと宗教について多くのことが発見されたままであり、行動を理解する進歩がこれを引き起こすことを明らかにしています。

# セクシュアリティ、エコロジー、スピリチュアリティ 」のレビュー年) (Sex, Ecology, Spirituality) by Ken Wilber 2<sup>nd</sup> ed. 851p (2001) (2019年のレビュー改訂)

Michael Starks

## 抽象

この巨大な専門用語を積んだ(この本は本当に用語集が必要です!)、重い学術的な仕事が教育を受けた世界でベストセラーになったことは驚くべきことであり、フィッティングです。専門用語を学び、551ページのテキストと238ページのノートを耕すために専用する必要があります。私たちは何度も何度も言われていますが、これは来るものの輪郭に過ぎないと言われています!

彼は3つの運動の行き過ぎを厳しく批判するが、これは非常にリベラルで精神的な観点から、宗教、哲学、行動科学の非建設的でNew年齢の神秘的でポストモダンな解釈である。

彼は哲学、心理学、社会学、宗教の様々な世界観を詳細に分析し、彼らの致命的な還元主義的欠陥を(主に)ケアと輝きの気持ちで暴露するが、彼が分析する情報源のほとんどは今日はほとんど関連性がない。彼らは20年前に研究と執筆をしていたときにすでに時代遅れだった用語や概念を使用しています。一つは、専門用語の無限のページをスローする必要があります - ハーバーマス、カント、エマーソン、ユングet.alの議論を積んだ。真珠にたどり着くために。

あなたは悪い書き込み、混乱し、時代遅れのアイデアと時代遅れの専門用語の素晴らしいサンプリングを得る。

現在の教育が良ければ、この本を読むのは二重に苦痛です(そして、ほとんどの人間の行動に関する書き込み)。それは非常に拷問と混乱しているので、痛みを伴う、そして、あなたがそれが現代の心理学と哲学でいかに単純であるかを認識したときに再び。用語とアイデアは恐ろしく混乱し、日付が付いています(しかし、ウィルバー自身の分析では、彼の情報源よりもそれほどではありません)。

著者のほとんどはそれに気づいていませんでしたが、この本とその情報源のほとんどは心理学のテキストです。それは、なぜ私たちが私たちがどのように考え、行動するのか、そして将来どのように変わるのかについて、人間の行動と推論についてです。しかし、(最近までそのような議論のように)説明のどれも本当に説明ではないので、彼らは人間の行動に関する洞察を与えなくなります。誰も関係する精神的なメカニズムについて議論しません。これは

、ステアリングホイールについて話し合うエンジン、燃料、またはドライブトレインの知識なしに、ハンドルと金属と塗料について議論する車の仕組みを説明するようなものです。実際には、ほとんどの古い'説明'の行動と同様に、テキストはここでdを引用し、Wilberによるコメントは、多くの場合、彼らが説明として受け入れる(そして省略する)ものの種類、そしてhey 実際のコンテンツよりも推論の種類のためにより興味深いです。

哲学と認知と進化心理学に取り組むならば、そのほとんどは古風です。ほぼすべての人(学者と公共の人)と同じように-e.g.、デネットの自由の進化や他の本の私のレビューを参照してください)、彼は宗教と倫理の基礎を理解していない-実際には、すべての人間の行動は、私たちの遺伝子にプログラムされています。彼が多くの本を書いている間、私たち自身を理解する革命が起こり、それが彼を通り過ぎました。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、運命の惑星における「話す猿--哲学、心理学、科学、宗教、政治—記事とレビュー2006-2019 第3回(2019)」と21世紀4日(2019年)の自殺ユートピア妄想<sup>st</sup> Century 4<sup>th</sup> ed (2019)などを見ることができます。

「はっきり言えるものは何でも言える」ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタイン

「彼は崇拜し、地球は非人道的である - 彼らはわらの犬として無数の生き物を見る」 タオ・テ・チン

この巨大な専門用語を積んだ(この本は本当に用語集が必要です!)、重い学術的な仕事が教育を受けた世界でベストセラーになったことは驚くべきことであり、フィッティングです。専門用語を学び、551ページのテキストと238ページのノートを耕すために専用する必要があります。一方、私たちは何度も何度も、これは来るものの概要に過ぎないと言われていました!

著者のほとんどはそれに気づいていませんでしたが、この本とその情報源のほとんどは心理学のテキストです。それは、なぜ私たちが私たちがどのように考え、行動するのか、そして将来どのように変わるのかについて、人間の行動と推論についてです。しかし、(最近までそのような議論のように)説明のどれも本当に説明ではないので、彼らは人間の行動に関する洞察を与えなかった。誰も関係する精神的なメカニズムについて議論しません。これは、エ



ンジンやドライブトレインの知識なしにハンドルと金属と塗料とホイールを議論することによって、車の仕組みを記述するようなものです。実際、ほとんどの古い'説明'の行動と同様に、ここで引用されたテキストとWilberのコメントは、実際のコンテンツよりも、説明nsとして受け入れる(そして省略する)ものの種類と、それらが使用する推論の種類についてより興味深いことがよくあります。

すべての推論と説明と同様に、どの脳推論エンジンが活性化され、結果を生み出すために活性化され、自動化された言語前システム1(S1)とゆっくりと思考思考の思考の審議言語システム2(S2)が関与しているか、そして合理的な論理的構造は何であるかを説明する(またはむしろウィトゲンシュタインが主張したように記述する)行動を知りたいと考えています。各エンジンに適したデータとして入力できるものの種類を決定するS1の関連性フィルタ(反射プロセス)と、その脳が言語で高次発現のためにS2に何を渡すかを決定します。

認知心理学と進化心理学はまだ完全な説明(説明)を提供するのに十分に進化していませんが、興味深いスタートが切れました。ボイヤーの「宗教は説明された」は、2002年の時点で人間の行動の現代的な科学的説明がどのようなものかを見るのに良い場所 as of 2002です(しかし、それは完全に悟りを見逃しています! ピンカーの「心の仕組み」は良い一般的な調査であり、彼の「空白のスレート」(私のレビューを参照)は、人間の行動における遺伝環境問題の最良の議論です。彼らは、説明する'すべての知性や思考を説明するのではなく、知られていることを要約します。最近のテキストのいくつかを参照してください (i.e.2004年以降)、タイトルに進化心理学(とりわけ「進化心理学ハンドブック」2 2<sup>nd</sup> by Buss)またはウェブでさらなる情報を取得。

私たちは今、芸術、音楽、数学、哲学、心理学、社会学、言語、宗教の基盤がS1のテンプレートまたは推論エンジンの自動機能に見つかっていることを認識しています。私たちはcan 類似点やパズルや矛盾や不完全さを期待することができ、多くの場合、行き止まりは、実験や哲学的(言語的)分析によって慎重な調査なしで、それは私たちには見えない('Searleの表現型錯覚')。脳には一般的な知性はありませんが、多数の特殊なモジュールがあり、それぞれがいくつかの問題の特定の側面に取り組み、結果が追加され、行動につながる感情が生じます。 ウィルバーは、誰もがそうであるように、資源蓄積、小グループの連合、社会的交流、他者の意図の評価などに対処するために進化した彼自身の推論エンジンの操作と一致する説明を生成または認識することができます。彼らが哲学と科学を生み出すことができるのは驚くべきことであり、彼らが意識や選択や精神性を生み出すためにどのように協力するかを考えることは手の届かないところにあることは驚くべきことではありません。

ウィルバーは本の虫であり、彼は古典的で現代的なテキストを分析するために何十年も費やしてきました。彼は非常に明るく、明らかに彼自身の目覚めを持っており、また、東洋の宗教だけでなく、誰のミニチュアを知っていません。この本を書くことができる人は、世界に一握り以上あるのではないかと

思います。しかし、これはあなた自身のためにあまりにも賢く、知的な歴史と何百もの困難な本について読み、分析し、書く能力が死んだ過去に彼を悩ませた古典的なケースです。

彼は3つの運動の行き過ぎを厳しく批判していますが、これは解体であり、New年齢神秘的でポストモダンな宗教の解釈です。哲学と行動科学は、非常にリベラルで精神的な観点から、すなわち、デコン、pmとNAMの専門用語、反-科学的反知性-主義、抑圧的な狂犬病のネオマルクス主義者第三世界至上主義Eガリタリアニズムの最悪のデコンなしで、西洋の低階級の騒ぎに権力を引き渡すことによってアメリカと世界を破壊している

ポイヤーは、恐怖と貧困が安全保障と富に道を譲るとき、推論エンジンの結果が変わり、敵対的な宇宙の強力な神々のための和解の儀式から慈悲深いもの(すなわち、ニューエイジの神秘主義など)で自己エンパワーメントとコントロールに変わる宗教を見つけると指摘します。)

彼は哲学、心理学、社会学、宗教の様々な世界観を詳細に分析し、彼らの致命的な還元主義的欠陥を(主に)ケアと輝きで暴露するが、彼が分析する情報源のほとんどは今日疑わしい関連性がある。彼らは20年前に研究と執筆をしていたときにすでに時代遅れだった用語や概念を使用しています。一つは、専門用語の無限のページをスローする必要があります - ハーバーマス、カント、エマーソン、ユング et.al の議論を積んだ。真珠にたどり着くために。彼はフロイトと夢の精神分析的解釈(例えば、p92)に没頭していますが、ほとんどの人はこれらを単なる知的歴史の風変わりなアーティファクトとみなしていません。

to date 哲学と認知と進化心理学に関する最新のものであれば、そのほとんどは古風です。ほぼすべての人(学者や一般の人々、例えば、デネットの自由の進化や他の本の私のレビューを参照してください)と同様に、彼は宗教と倫理の基礎、実際にはすべての人間の行動が私たちの遺伝子にプログラムされていることを理解していません。彼が多くの本を書いている間に自分自身を理解する革命が起こり、私は彼の最新作を読んでいませんが、それは主に彼を通り過ぎました。

現在の教育が良ければ、この本を読むのは二重に苦痛です(そして、ほとんどの人間の行動に関する書き込み)。それは非常に拷問され、混乱し、現代の心理学と哲学でそれがどれほど簡単であるかを認識したときに再び痛みを伴います。用語とアイデアは恐ろしく混乱し、日付が付いています(しかし、ウィルバー自身の分析では、彼の情報源よりもそれほどではありません)。私たちは今、約10万年前に進化した認知テンプレートの観点から考えています(ほとんどの場合、元の形で数億年前)。彼らは自動的に動作し、意識にアクセスできないし、彼らは深刻に個人や社会のための行動の選択肢を制限する豊富な証拠があります。彼の新しい序文はそのような研究の1つを書き込むが、本は完全な書き換えを必要とする。

私たちの行動はすべて私たちの生理学と同様に、すべての行動がその根源遺伝子に基づいているという事実にもかかわらず、自然の一部として自分自身を受け入れることに対して私たちの中には非常に抵抗があります。私たちの考えと同様に、これらの感情は認知テンプレートの操作によるものなので、おそらくそれは生物学的説明と責任を負う私たちの自動直感的な心理学や社会的マインドシステム(私たちの言語の慣習や文化の明白さとサールが「神体錯覚」と呼んでいる私たちのオートマチズムの不透明度)との間の競合です。これらの遺伝子システムは何十万年も何百万年もの間動作しており、科学からの新しいデータは、彼らの操作の結果(何をすべきかについての私たちの感情)が私たちの複雑な現代の世界でしばしば間違っていることを教えてくれます。この新しい視点から、社会的、経済的、政治的行動に巨大な研究プログラムがあります。

あなたが必要とするいくつかの専門用語は、常に使用されるビジョンロジックがポストフォーマル認知またはネットワークロジックまたは積分観論である(すべての視点が等しく、考慮されなければならない)ことを見つける新しい序文のpg Xにあります。彼はまた、ポストモダン宣言をここに述べています: すべての見解は等しく、無限の文脈に依存し、単なる解釈に依存しています。彼が非常に詳細に述べるように、これは多くの非合理的で支離滅裂な暴言につながる滑りやすい斜面に1つを置き、それには非常に基本的な欠陥があります。それにもかかわらず、それは事実上数十年間米国とヨーロッパの大学を引き継ぎ、ネオマルクス主義の第三世界至上主義Eガリタリアニズムに変身し、死ぬどころか死んでいません。また、p528からエロスの彼の定義が必要になります。

あなたは悪い書き込み、混乱し、時代遅れのアイデアと時代遅れの専門用語の素晴らしいサンプリングを得る。p52には、心理学と言語の推論エンジンが成熟するにつれて発達するジャック・オブソンと、進化は進化であり、細胞は細胞であり、(p71)生物が進化するにつれて環境が変化するという引用があります。フーコーからブック2(p327)を開くという引用があり、解体から翻訳された「知識は世界を理解するのに役立つ」と述べています。

ルパート・シェルドレイクからの長い引用(p60-61)があり、それが全く理解できる場合、タンパク質として翻訳するものはタンパク質であり、細胞は細胞であると言います。ハーバースからは言語災害が数多くありますが(例えば、時間を無駄にする場合は、p77または150の引用を考え出してみてください)、実際にはp153-4のように、人々はモラルを持っているという翻訳可能なものがあります。そして、ウィルバー自身からこれの多くは、彼がほとんどの突然変異と組み換えが失敗し、生存者が彼らの周辺と互換性があるというためにページのほとんどを費やしているp109のようにn。サールの仕事と知り合いにもかかわらず、彼はしばしば意識について語っている。彼は(p117-8)私た

ちが望むものは何でも意識的なものと見なすことができると言いますが、明らかに、目と脳を持つ動物の領域を離れて歩き回ると、それは冗談になります。同様に、彼は私たちの内部と他の人の心を解釈する必要性を議論するとき、非常に薄い氷の上にあります。サール、ヴィトゲンシュタイン、認知心理学を知っていれば、これは非常に的外れです(私の他の著作を参照)。意識eの説明が間違っているのと同じ理由で間違っているp742のオオカミの「説明」と賢明に感じ。心と精神が物理学に基づいていることは事実でなければなりません(少なくとも分かりやすい代替手段はありません)、私たちはこれを概念化する方法やそのような概念を認識する方法さえ知りません(すなわち、言語ゲームや満足の条件は不明です)。多くの人は、私たちはこれを決して理解しないが、むしろ宇宙の基礎と物事がどのように、同様に受け入れるだけの問題だと思う(例えば、カクの「ハイパースペース」とデネットの私のレビューを参照)。

彼のメモ(p129)は、文化研究はほとんど前進していないが、彼も彼の情報源も、彼らがそうする枠組みを欠いていることを理解しておらず、典型的には彼らが空白のスレートの無菌の考えを受け入れたからです。彼らは事実であり、科学的であっても、彼らは常にファンタジーに飛び込みます。彼はポストモダニズムの偉大な仕事として芸術、科学、道徳の統合を強調し、彼と他の人たちはつながりを作り、思考と生活のための一貫した計画にすべてを整理するために膨大な長さに行きます。しかし、私はこれが可能である本当に有用な意味を見ることができません。人生はチェスのゲームではありません。芸術や道徳の限られた領域でさえ、これらはそれらを一緒に描く人間の経験の一部であること以外の何かがあることは全く明らかではありません、すなわち、遺伝子は脳と無意識の自動システム1ルールを作ります。絵画や彫刻、衣類や建物をアートブックに入れ、人物を貼り付けることができますが、これは本当にどこにでも私たちを得ていますか?現代の2つの思考システムと合理性の論理的構造を使用して行動を記述する方法の詳細については、私のレビューを参照してください。ポイヤー (私のレビューを参照)は、宗教のようなものがあるずっと前に進化した多くの異なる機能に役立つ脳システムの複合体による宗教の詳細を示しています。

脳には、データを取り込み、整理し、リアルタイムでo therデータに関連付ける多数のテンプレートがありますが、それぞれが特定の目的を果たし、それらのpursはART、道徳、宗教、SCIENCEではありません。

認知心理学は、私たちが行動を生み出すために同時に働く多くのモジュールを持っており、多くの理由で多くの点で人々と関係があることを示しています。一つの基本的な機能は、連立直感です。これは、私たちのグループへの入り口と他のグループとの相互作用を導く感情を与えてくれます。私たちは、5分前に会ったランダムに選ばれた全くの見知らぬ人で構成されている場合でも、私たちのグループの資質を自動的かつすぐに過大評価します。同様に、我々はすぐに他のグループの人々の良い資質を過小評価し、我々は常に密接に遺伝的に関連する人を強く支持します(自然選択のための他の名前である

親族の選択または包括的なフィットネス)。

これと他たくさんのの自動化はガイドし、一般的に個々の行動、グループ、国家、世界を支配しますが、ごく最近まで誰もこのことを本当に理解していません。だから、プラトンからカント、ハーバーマスまで、ほとんどすべての情報源が暗闇の中をさまよっていて、ウィルバーが森から出て行く道を見つけようとする懐中電灯で必死に走り回っているのは驚くべきことではありません。

彼は(p199)、これまでの唯一の深刻な世界的な社会運動はマルクス主義であったが、その致命的な欠陥は還元主義だったと考えていると指摘する。事実上すべての現代社会(そして彼の情報源のほとんど、そしてこの本の大部分)と同様に、人間性と基礎生物学を否定した(または無視または理解できなかった)ことに注意することははるかに熱心なようです。ほとんどの社会制度や理想(平等と民主主義を含む)に同じ欠陥があることに誰も気付かないようです。人間性、環境、未来についての議論は無限ですが、現実はすべてのファンタジーを通して食べる酸です。リンカーンを言い換えると、あなたはすべての時間とすべての人々の一部をだますことができますが、いつでも母なる自然をだますことはできません。暴徒は資源を蓄積し、その遺伝子を複製するようにプログラムされ、これは文明の崩壊を意味します。ネオマルクス主義、多様性、民主主義、イスラム教、ヒンズー教、仏教、キリスト教、社会正義、人権は、この手段であり、何も抵抗することはできません。

彼は知的歴史(哲学、心理学、宗教、生態学、フェミニズム、社会学など)を詳述し、ほぼすべての人が上昇(精神または宗教生活のみ)または降下(科学、唯物論、還元主義またはフラットランド)の方向に行き過ぎた場所を示しています。彼は感覚と魂(精神的、物質的な生活、科学と宗教、内外、個人と社会)を組み合わせることによって亀裂を癒す方法を示そうとしています。すべては他のすべてに関連しています(ホルチーズのホロン、すなわち、ネストされた階層の物――彼の定義についてはp26,135を参照してください)。

啓蒙の時代は精神、個人、インテリアの生活を否定したが、芸術、道徳、科学を発展させ、民主主義、フェミニズム、平等、生態学につながった。この還元主義は、知性と精神を科学、合理性、唯物論のフラットランドに圧縮しました。彼は啓蒙時代の精神的視点の喪失を、現代のティム・エスの倦怠感に対して可能な大きな要因として見ているが、「真の精神性」または「高度な宗教」――私の用語(i..「原始的な宗教」(他のすべてはボイヤーを参照)とは対照的に、啓蒙の探求はまれでした。それは彼が万能薬と見なす高度な宗教ですが、それは大衆理解するの原始的な宗教でありu、それはまた唯一物論的な目標(お金、力、そして遺伝子を複製するために役立つ他のすべての)を持っています。

彼は、イエスが仏陀や他の多くの人々と同じ意味で神秘的だったことを理解しています、カトリック教会になるために何が主に彼の神秘的な側面と啓蒙の

ための個人的な検索をロイドnd -例えば, グノースティズム, 原始的な宗教を支持して, 司祭, ティテスと構造は、ローマ軍に一見モデル化されたように見えます (p363)。しかし、初期のキリスト教の教会では、ほとんどの宗教に関しては、認知テンプレートは遺伝子の使用人であり、啓蒙はメニューにはありませんでした。イエスはクリスチャンではなく、聖書も持っておらず、仏陀と同じように神を信じませんでした。私たちはイエスの本当の知性のないキリスト教を持っており、彼が詳細に説明するように、これはフラットランドでの西側の長期滞在の原因の一つです。私はクリスチャンでも神論者でもありませんが、西洋の精神性のモデルとして働くはずだった啓蒙されたマスターが、彼自身の信者によって個人的な啓蒙のビジョンを破壊し、歪めたことは、歴史の中で最も悲しいことの一つです(しかし、もちろん、彼らは本当にHISの信者ではありません)。グノーシスティクスとナグハマディの原稿、そして何よりもオショのトーマスの福音に関する言説を見てください。

最近までみんなと同じように、彼が議論する多くの著者は、人間の行動に関する本当の説明を欠いていた。なぜ私たちがそのような考えや行動を持っているのか、そして一貫した解決策を持っていなかった少数の人々を尋ねることはめったに起こりませんでした。

彼はジョン・サールの素晴らしい哲学のいくつかを読み、認知心理学の研究への言及を渡していますが、that he ヴィトゲンシュタインを研究することなく哲学、オショを読んで彼のビデオを見ることなく宗教、そしてブス、トゥービー、Cosmidesらなしで心理学を研究することができることは驚くべきことです。認知心理学と進化心理学の多くは、彼が執筆していた時点でジャーナルに掲載され、ウィルバーはジャーナルへの言及はほとんどありませんでした。しかし、ヴィトゲンシュタインは現代の最も有名な哲学者であり、オショは最も有名な精神的な教師です。彼は彼の本の中で治療の知的側面(フロイト、ベック、マズローなど)を議論する多くの時間を費やし、精神的な道が究極の治療法であることを明確に理解しているが、彼は過去30年間世界中で機能する歴史の中で最も先進的な治療コミュニティを持っていたOshoを完全に無視していることは難しい。Oshoは人間の行動理論を含む厚い本を書いたことはありませんが、彼の200冊の本と多くのビデオはオンラインで無料で、これまでのように美しく明確にそれを説明します。

彼は世界を癒すために懸命に努力しますが、ウィルバーは知的議論の風通しの良い領域であまりにも多くの時間を費やしています。ポストモダニズムとして、そして新しい時代の神秘的な宝飾として、彼は芸術、道徳、科学を統一したいと考えていますが、科学は短いわらを得ます。彼の他の本のいくつか(例えば、すべての簡単な歴史-私のレビューを参照してください)のように、彼が犯す最悪の間違い(ほぼすべての彼の情報源と地球のほとんどと一緒に)は、基本的な生物学をかじり、誤解しています。これはその本の中では明らかだ。彼は同じ失敗を持っていたオーロビンダからの引用で第7章を開始します。彼らは、進化の優生効果が自然選択によって駆動され、社会がしっかりと確立されたとき、これは停止し、それ以来完全に異性起源であるという事

実を把握していません。 遺伝子工学者は仕事をしていて、彼らは想像できる最も恐ろしく破壊的な突然変異体を無力な世界で解放しました。社会はエンジニアであり、私たちはその突然変異体です。全体像を把握すれば、遺伝子組み換え生物(遺伝子組み換え生物)の破壊的な影響を受ける可能性のある事に夢中になっているのは、単に愚かであり、おそらくボイヤーが議論した伝染テンプレートの操作の結果である。つまり、私たちが今までに行うすべての遺伝子組み換え作物の潜在的な破壊的効果は、人間がすでに行ったことに近づく可能性は低いです。

彼は(p 508、p519)ダーウィンは進化を説明していないと言い、おそらく彼の前でよく知られており、彼を「大規模なあいまいさ」と非難しています(彼は彼の情報源のほとんどについてこれを言うべきです! 真実は、人間の行動や世界や宇宙では、進化の光を除いて何も意味をなさないし、ダーウィンよりもこれを明確にするために多くのことをした人はいないということです。彼の前の仕事は怠惰な憶測に過ぎず、深刻な科学的扱いにも近づいていなかった。ダーウィンの完全な変容とは対照的に、科学や社会に影響を与えなかったのです。

もちろん、ダーウィンは遺伝学もプレートテクトニクスも知らず、現代のネオダーウィン主義は多くの洗練を加えますが、科学と歴史の完全な誤解を示しています。ウィルバーは明らかに創造主義者の陣営に横向きに滑り込んでおり、彼の推論エンジンのどれがこれを生み出すのか推測することしかできません。彼は多くの場所で、遺伝学と進化の把握が不十分であることを示しています。例えば、p561では、ドーキンスが辛抱強く説明したように、進化の単位は彼の遺伝子であり、ウィルバーが言及する他のものはいずれも遺伝的単位として機能しない。彼は彼の書誌に「利己的な遺伝子」をリストしていますが、彼がそれを理解していないのは明らかであり、それは40歳以上です。ドーキンスはそれ以来、半ダースの素晴らしい作品を書いており、他の何百もの作品があります。

ウィルバーは良い生物学の本に対するアレルギーを持っているようです - 彼が引用するもののほとんどは非常に古く、他のものは混乱の古典です。彼は、非常にほとんど興味のない句読点のアイデア(主にノエマルクス主義の疑似科学者グールドと彼の共著者エルドレッジによる)のページ(p51)を無駄にします。グールドは彼の「発見」について大騒ぎするのが大好きで、彼のエネルギーは彼に多くの放送時間を得ましたが、すべてが言われ、行われたとき、彼は何も言う新しい何も持っていなかったし、彼自身の混乱に何百万人を引きずり込んだ(ドーキンス、コンウェイ・モリスと他の多くの人が指摘したように)。はい、進化は時には速いですが、何ですか? 時には雨が少し、時にはたくさん雨が降ります。 を拡大すると、時間や空間で常により詳細な情報が表示され、ズームアウトすると同じように見え始めます。グールドはまた、E.Oウィルソンに対するNeomスキャンダラスな言葉や身体的暴行を含む「決定論生物学」に対する無限の陰湿な攻撃のために、サンマルコスの「サンマルコスのスパンドル」障害を担当しました。現代の研究(例えば、ピンカーとボイヤー

一を参照)は、ウィルソンが進化に関するお金に正しかったことを明らかにします、残念ながら最近の「グループ選択」の採用を除いて。

(p775)というのは、単一の世界が存在しないということは、まったく不注意である。おそらく、彼は私たちが多文化、平等主義者などであるべきであることを意味するだけですが、本当に何もなければ、どうすれば生きてコミュニケーションを取ることができるでしょうか?これはポストモダニズムの醜さです。ウィトゲンシュタインと認知心理学の大量投与は適切な治療法です。Wilberもデリダもフーコー(ほとんどの人も)はだとわかる、単一の視点や人生が不可能でなければならぬことを理解していません。私たちの遺伝子に存在するこの単一の視点は、私たちが考え、振る舞う方法に不可欠であり、主に哲学、政治、宗教の迷走を指示します。 of S1言語、思考、現実に対する私たちの認識の根源であるS1の認知テンプレートは、論理的には同じでなければならず、そのための証拠は圧倒的です。小さな変化でさえ、1つの遺伝子でさえ間違っていて行き、自閉症、不屈の精神または統合失調症を持っています。

ウィルバー(そして世界の大部分)がほとんど無視しているという残忍な事実は、地球を billion 破壊するプログラムを実行している利己的な遺伝子の78億(2100年までに billion (1100億かそこら)のセットがあるということです。彼らは、知的結論、平等主義的な空想、精神的な再生を通して食べる酸です。利己主義、不正直、部族主義、近視は、知的または精神的な歴史の事故によるものではありません。彼は、精神の欠如が地球を破壊していると言い、物事にはこの側面がありますが、責任を負うのは利己的な遺伝子であると言うのははるかに重要です。同様に、彼は「生物学はもはや運命ではない」と言いますが、その逆ははるかに可能性が高いというのは簡単に防御可能な視点です。考え方の観点から歴史を理解しようとする試みは、生物学を無視し、人間の本質を否定する。利己的な遺伝子は常にフラットランドに住んでおり、人類の歴史の中で1000人未満の人々が猿の心の圧政を悟りに逃げました。

神話と魔法に関する第6章のほとんどは時代遅れ、混乱、または単に間違っています。ほんの少しの例を挙げるために、私たちは今、子供の心理的および社会的発達の間ほとんどが組み込まれており、学ぶ必要がないことを理解しています(例えば、pg 233-4)。子は何かを分解する必要はありません-推論エンジンはそれをすべて行います(p260)。ジョセフ・キャンベルは広範囲に引用されており、彼も私たちがどのように発展し、文化の違いと類似点を説明する方法について手がかりがなさりました(p245-50)。例えば、キャンベルは、神話は子供時代を主張することしかできないが、世界中を見て、これがどれほど間違っているかを示し、ポイヤーの「宗教が説明した」(私のレビューを参照)の読み取りはその理由を語っている。pg 279から80の非事実について考える彼の議論は、現在、often しばしば分離または反事実モードで推論エンジンを実行していると呼ばれています。pg 560の真ん中にある彼の歪んだコメントに(そして最後に。私は'説明は、テンプレートを終了すると言いたい!P580-4と591-3は、私も始めたくない疑わしいと明白な間違った声明でいっぱいですが、ウィルバーでthを示唆し、読者はサールの「意識の謎」またはサールやヴ



イトゲンシュタインの私のレビューのほとんどすべてで始まります。何度も何度も、彼が彼の情報源のほとんどと科学的視点の欠如を共有することは明らかです。意識の問題や社会科学や哲学理論の問題を解決できる情報や手順は何ですか?答えを見たときにどのように答えを認識しますか?彼と彼らは決してアイデアを持たずにページや本全体のために行きます(例えば、デネットの自由の進化の私のレビューを参照してください)。

p702-下で彼は支点駆動開発について話しますが、テンプレート、合理性の論理的構造、思考の2つのシステム(そして私はここと他の場所で認知と進化心理学のコーパス全体を意味します)を理解すれば、これを書き換えるか、それを排除する必要があります。pgs 770-77のほとんどのためのDitto。pg 771-2の拷問された散文は、テンプレート(S1反射神経)は薬物やその他の入力によって調査されているが、変更されておらず、誰も(彼らが明確に伝えることができる方法で)それらが何であるかを知っているとだけ言っているだけです。背景やインターサブジェクトの世界空間はテンプレートであり、彼らは子供の非常に早い段階で発達し、その後、生活のために固定されたままになります。イエスの神秘主義の意図的な破壊は、西洋のより高い意識に対する強力な偏見を作り出しました。彼は悟りを理解したり議論したりしていませんが、ポイヤーはこれがどのように、なぜ起こったのかを理解するための基礎を与えます。

ウィルバーは単純な実用主義(最も大きな数に最も良い)、すなわち彼の最大のスパン(p334)のための最大の深さを受け入れます。多くの哲学、宗教、経済学のこのbasi c原則は深刻な問題を抱えており、おそらく働くことができません。どの人が私たちが幸せにし、どのように幸せで、いつ(私.e.、今または将来)? 現在、どのような基準でリソースを分配し、将来の人口のためにどれだけ節約し、誰がこれをどのように強制するかを決定しますか?彼は私たちの基本的な道徳的直感(すなわち、私たちが今知っているように、私たちのテンドルの操作は、私たちの誘惑のアテの操作)を呼び出しますが、私たちのBMIは本当に他の人を助けるためではなく、私たち自身と私たちの近親者(包括的なフィットネス)を助けるためであり、そして、儀式的に進んでいる数千人(または非常に霧化して数百万と言いましょ)は、世界を実行しないでください。BMI-例えば、社会交流、連立直感、直感的な心理学などは、私たち自身の利益に役立つように進化しました(ウィルバーのように、このようにドーキンの本やウィルソンの「地球の社会的征服」の私の最近のレビューを読んでください)、いずれにせよ、現代世界の海で絶望的に、高度なエドゥカチ、インスタントコミュニケーション、銃器、気分の薬物、衣服、化粧品、そして巨大な資源を提供します。

ウィルバーが歴史に取る知的または精神的なアプローチの代わりに、他の人は生態学的、遺伝的または技術的なアプローチ(例えば、ダイヤモンドのガン、細菌と鋼鉄またはPインカーズのブランクスレート)を取ります。長期的には、生物学だけが本当に重要であるように見え、私たちは毎日、人口過剰が大衆を文明化しようとするすべての試みを圧倒しているかを見ています。ウ

イルバーが非常に高く評価する民主主義と平等は、地球の破壊を促進するために利己的な遺伝子によって作成された手段です。新しい時代が明け、新しい人間の生物学的および精神的な進化を見ることを期待しているにもかかわらず、実際には、私たちはこれまでで最も退化した種であり、惑星は崩壊に近づいているということです。スライムから生命を押し上げ、このような本を読む素晴らしい能力を与えてくれた数十億年の優生学(自然選択)は終わりました。より健康的で知的な選択はもはやなく、実際には毎年子供達の小さな割合を生成します。自然は肉体的および精神的収差を容認しませんが、社会はそれらを奨励します。私たちのフィシカと精神的なピークは、おそらくクロマニヨンの男性、あるいはおそらくネアンデルタール人(より大きな脳を持っていた(はい、私は彼らが私たちのDNAの数パーセント以上を貢献していないようだ知っている)約10万年前でした。遺伝子工学と啓発されたオリガルヒだけが私たちを救うことができるのはもっともらしいようです。私のエッセイ「民主主義による自殺」を参照してください。

彼は(例えば、p12など)それが私たちの骨折した世界観(i.e., 精神の否定)は、私たちの生態学的大惨事や物質的な商品への先入観を担当していますが、これは人間性の否定のもう一つの例です。誰も心臓病やアルツハイマー病を骨折した世界観のために見ていないが、教育や心理的操作だけで行動の基礎を変えることができると考える問題を抱えている人はほとんどいないようです。現代科学はこの見解に断固として反論する(ピンカー、ボイヤーなどを参照)。直感的な心理学テンプレートは、私たちが他の人の行動を操作できることを教えてくれますが、これらのテンプレートは数十万年から数百万年前に進化し、現代の文脈で正しい結果を出すことができないことがよくあります。N早い段階で、すべての親は、彼らが大人の性格に深く影響を与えることができますと考えています(忍耐、磨きタイ、過敏性、うつ病、粘り強さ、強迫観念など)。反対に明確な証拠にもかかわらず、彼らの子供の(例えば、ピンカー)。

彼は、動物の権利の人々は、人間よりも動物を大切に、同様に人々のニーズよりも環境を大切にする人々と同様に、非論理的で過剰であると考えています。これは彼のシステムでは論理的かもしれませんが、もちろん人間は通常(そしてしばしば合理的に)非論理的です。いずれにせよ、私たちが常に人間のニーズを第一に考えるならば、それは確かに平和、静けさ、美しさで正気の終わりです。

ウィルバーはピアゲットを擁護するが、彼のように彼は子供が重要なことを学ぶ必要がないことを理解していない多くの場所を示しています - 彼らは組み込まれており、それは成長する必要があります。私たちのテンプレート、すなわちS1が成熟した時間と共に変化するという証拠はないようです。私たちが学ぶことは、比較してほとんど些細なものです(i.e., コンピュータでもそれらを学ぶことができます！

彼の情報源は主に混乱と専門用語で失われますが、彼はブリリアリであり、

彼の説明を読んで彼の説明と翻訳ウィルバースピークを英語に翻訳するのが気になる場合、それは通常理にはなっています。 pg 545-7で彼はホロニック生態学について説明します。ここに翻訳があります。すべての生物は自分自身に価値を持ち、生態系の他のすべての人と関係があり、私たちは霊的に目を覚まさなければなりません。生命のウェブ(すなわち、ガイアや生態系)があり、すべてが本質的な価値を持っていますが、高い生物はより多くの価値を持ち、精神的な視点を必要とします。霊的または科学的なアプローチは単独で機能します(i.e., 二元主義が悪い)。

翻訳され、それはその魅力のほとんどを失うが、それは彼のビジョンの詩と威厳を否定することは公正ではありません。しかし、これは彼がはっきりと書くことを許すものではありません。不透明度は、彼がここで扱う本のほぼ普遍的な特徴です。しかし、カツが神秘主義を否定する本を書いたとき、ウィルバーは学者の股関節(p629-31)のために一貫性がどのように過ぎたかを示すために「サーレイアン」分析を行う時間がかかりました。残念ながら、彼は本全体でこれを続けず、ハーバーマスと他の人の専門用語を使用して、他のvアググや支離滅裂なテキストを説明します(例えば、サールやヴィトゲントの代わりにハーバーマスを使用してエマーソンp633を説明します)。

米国では、拘束されていない母性からの約1億2000万人(2億5000万人)の第三世界難民は、現在、破壊のための最も強力な単一の力であり、原理主義的なヨーロッパのキリスト教徒を簡単に避難させました。しかし、すべての低クラスの人々は、集団管理に反対(または少なくとも不本意/実践できない)と、遺伝子による資源使用の数と資源使用を最大化するために、環境の荒廃に反対することに団結しています(もちろん、これに関する洞察は欠けています)。これは何百万年も前に遺伝子に固定されたときの合理的な生存戦略でしたが、今では自殺です。彼が話す精神的な再生は、「多様」や下層階級のそれではありません。

彼の見解は、主要な環境問題であるのは貧しく無知であり、これは何らかの形でフラットランドのアプローチによるものなので、目を覚ますだけで、儀式を受け、これを解決するのを助けるといことです。しかし、富裕層は一人当たりの貧困層の20倍以上を破壊し、第3世界は2025年頃のCO2生産で最初の生産を通過します。しかし、貧しい人々について高貴なものは何もありません-彼らは待っているだけの金持ちです。

誰もが問題の一部であり、数学(人口の増加によって割られた資源の消失)を行うならば、産業社会の世界的な崩壊と人口の大幅な減少が起こることは明らかです。多くの人と同じように、彼は地球上で軽く生きることを提案しますが、生きること(そして何よりも再現するために)害を及ぼし、生殖が正しいままであれば、将来への希望を見るのは難しいです。政治的に正しいように、彼は権利を強調し、責任についてほとんど言う。社会が誰かを人間として受け入れるならば、彼らは世界に責任を持たなければならず、これは彼らの個人的なニーズよりも優先されなければならないという合理的な見解です。ど

の政府もこれを実施する可能性は低く、文明人が住みたい(またはできる)場所であり続ける可能性は低い。

私は過去10年間に取り組んできた合理性のテーブルをここに提示します。行は様々な側面または研究方法を示し、列は、理性の論理的構造(LSC)の2つのシステム(二重プロセス)を含む不随意のプロセスと自発的行動を示しており、合理性の論理構造(LSR-Searle)、行動(LSB)、人格(LSP)、マインド(LSM)、言語(LSL)、言語(LSOR)、言語(LSOR)、言語の(LSOR)、哲学的な用語の意識の記述心理学(DPC)、思考の記述心理学(DPT) - 以上の、思考の記述心理学の言語(LDPT)、ここで紹介された用語と私の他の非常に最近の著作。

この表のアイデアは、Searleのはるかに単純なテーブルであるヴィトゲンシュタインの作品に由来し、P.M.Sハッカーによる人間の性質に関する3つの最近の本の広範なテーブルとグラフと関連しています。最後の9行は、主にジョナサン・セント・B・T・エヴァンスらの意思決定研究から来ています。

システム1は不本意で、反射的または自動化された「ルール」R1であり、思考(認知)はギャップがなく、自発的または審議的な「ルール」R2であり、意欲(Volition)は3つのギャップを有する(サール参照)。

私は、サールの「満足の条件に満足の条件を押し付ける」を「筋肉を動かすことによって精神状態を世界に関連付ける」に変更することで、行動をより明確に記述できることを示唆しています。話し、書き込み、そして彼の「フィットの世界の方向への心」と「世界からフィットする方向を気にする」による「原因は心の中に由来する」と「原因は世界に由来する」S1は、S2がコンテンツを持ち、下向きに因果関係(世界への心)を持っている間、上向きの因果関係(世界から生じる)と満足のいかない(表現や情報を欠いている)だけです。行動をより明確に説明する私はこの表の用語を採用しました。

私は他の著作でこのテーブルの詳細な説明をしました。

## 言語ゲームの分析から

	好きになる 傾向がある *	感情	メモリ	知覚	欲望	PI**	IA***	アクション/語
原因は****	世界	世界	世界	世界	マインド	マインド	マインド	マインド
に変更を加える *****	なし	マインド	マインド	マインド	なし	世界	世界	世界
因果関係自己再 帰*****	ない	はい	はい	はい	ない	はい	はい	はい
真または偽 (テスト可能)	はい	真実のみ	真実のみ	真実のみ	はい	はい	はい	はい
公開テスト (COS)	はい	はい/いいえ	はい/いいえ	ない	はい/いいえ	はい	ない	はい
記精神状態の説明を 提供します	ない	はい	はい	はい	ない	ない	はい/いいえ	はい
進化的優先事項	5	4	2、3	1	5	3	2	2
コンテンツを選択 できます	はい	ない	ない	ない	ない	はい	はい	はい
自発的スタート	はい ない	ない	はい	ない	はい・ いいえ	はい	はい	はい
認知システム *****	2	1	2/1	1	2/1	2	1	2
強さの変化	ない	はい	はい	はい	はい	ない	ない	ない
正確な期間	ない	はい	はい	はい	ない	ない	はい	はい
異なる場所、異なる時間 (TT) 現在の時刻と場所 (HN) *****	TT	HN	HN	HN	TT	TT	HN	HN
特別な品質	ない	はい	ない	はい	ない	ない	ない	ない
体の一部に局在	ない	ない	ない	はい	ない	ない	ない	はい
身体表現	はい	はい	ない	ない	はい	はい	はい	はい
自己矛盾	ない	はい	ない	ない	はい	ない	ない	ない
自己が必要	はい	はい/いいえ	違います	違います	はい	違います	違います	違います
必要な言語	はい	ない	ない	ない	ない	ない	ない	はい/いいえ

## 意思決定研究から

	好きになる 傾向がある*	感情	メモリ	知覚	欲望	PI**	IA***	アクション/ 語
サブリミナル効果	ない	はい/ ない	はい	はい	ない	ない	ない	はい/ ない
連想 (A) ルールベース (RB)	RB	A/RB	A	A	A/RB	RB	RB	RB
状況依存 (CD) 抽象化 (A)	A	CD/A	CD	CD	CD/A	A	CD/A	CD/A
シリアル (S) 平行 (P)	S	S/P	P	P	S/P	S	S	S
ヒューリスティック (H) 分析 (A)	A	H/A	H	H	H/A	A	A	A
アクティブが必要 記憶	はい	ない	ない	ない	ない	はい	はい	はい
一般的なインテリジェンス依存	はい	ない	ない	ない	はい/ ない	はい	はい	はい
認知的ローディング 抑制	はい	はい/ ない	ない	ない	はい	はい	はい	はい
覚醒は 促進 (F) また は抑制 (I)	I	F/I	F	F	I	I	I	I

S2の満足度の公共条件は、多くの場合、Searleと他の人によってCOS、表現、真実作成者または意味(または自分でCOS2)と呼ばれ、S1の自動結果は他の人(または自分でCOS1)のプレゼンテーションとして指定されます。

\*設定、機能、設定、表現、可能なアクションなど

\*\* Searleの以前の意図

\*\*\* Searleの意図の実行

\*\*\*\* Searleのフィット方向

\*\*\*\*\*サールの因果関係

\*\*\*\*\* (精神状態がインスタンス化されます-それ自体を引き起こしたり実行したりします)。サールはこれを因果的に自己参照と呼んでいた。

\*\*\*\*\* Tversky / Kahneman / Frederick / Evans / Stanovichによって定義された認知システム。

\*\*\*\*\*異なる場所、異なる時間 (TT) 現在の時刻と場所 (HN)

# 史上最深の靈的自伝？-聴く膝-のレビュー(The Knee of Listening) by Adi Da (Franklin Jones) (1995)

(レビューは2019年に改訂されました)

Michael Starks

## 抽象

ユニークなアメリカの神秘的なアディ・ダ(フランクリン・ジョーンズ)の人生と精神的な自伝の簡単なレビュー。いくつかの版の表紙のステッカーは、「すべての時間の中で最も深遠な精神的な自伝」と言って、これはよく真実かもしれません。私は70歳で、スピリチュアルな教師やスピリチュアリティに関する多くの本を読みましたが、これは最も偉大な本の一つです。確かに、それは私が今まで見た悟りのプロセスの完全かつ明確な説明です。人間の心理的プロセスの中で最も魅力的なプロセスに全く興味を持っていない場合でも、それは宗教、ヨガ、人間の心理学について多くを明らかにし、人間の可能性の深さと限界を探る素晴らしい文書です。私はそれをいくつかの詳細に記述し、現代インドの神秘的なOshoの教授と比較します。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、運命の惑星における「話す猿--哲学、心理学、科学、宗教、政治—記事とレビュー2006-2019 第3回(2019)」と21世紀4日(2019年)の自殺ユートピア妄想<sup>st</sup>世紀 4<sup>th</sup> ed (2019)などを見ることができます。

ユニークなアメリカの神秘的なアディ・ダ(フランクリン・ジョーンズ)の精神的な自伝の多くの版があります。最初の版は1972年で、グループに関するより多くの素材と多くの広告を持つ新しい版が引き続き登場します。私が見た最新のもの(2004)は、新しい素材の何百ページもの不透明な散文と広告であるため、私が好む1995年のエディトンの約3倍の大きさと重量です。だから、私は私のページの引用が参照する1995年のような以前の文庫本版の1つをお勧めします。

ユニークなアメリカの神秘的なアディ・ダ(フランクリン・ジョーンズ)の人生と精神的な自伝の簡単なレビュー。いくつかの版の表紙のステッカーは、「すべての時間の中で最も深遠な精神的な自伝」と言って、これはよく真実かもしれません。私は70歳で、スピリチュアルな教師やスピリチュアリティに関する多くの本を読みましたが、これは最も偉大なものの一つです。確かに

、それは私が今まで見た悟りのプロセスのはるかに完全かつ明確なアカウントです。人間の心理的プロセスの中で最も魅力的なプロセスに全く興味を持っていない場合でも、それは宗教、ヨガ、人間の心理学について多くを明らかにし、人間の可能性の深さと限界を探る素晴らしい文書です。

私は様々な宗教的伝統を読み、多くのことを経験してきたので、私は自然に彼の著作を他の人、特に偉大なインドの神秘的なOshoと比較します。彼らは明らかに道を進める方法の主要なポイントに同意しますが、精神的な探求への愛着などを手放すなど、彼らのスタイルは大きく異なります。非常に知的で、よく読んだ(Oshoは膨大な数の本を読んで読むスピードを上げることができました)、そして主要な宗教的伝統の精神的な文学の中で家にいました。しかし、多くの精神的な文学と同様に、ダのボーの大部分は、彼が言葉でエ・ニンライト化された心の不可解な領域を表現するのに苦労しているので、本質的に読み取れません。この中でも、彼の最も読みやすい本でさえ、彼はしばしば説明不能を説明しようとする不透明度のページに飛び込みます。彼は、ウィトゲンシュタインを読んだことがないようです - すべての時間の中で最大の自然心理学者 - 私たちは説明の試みを放棄し、言語で私たちの生来の心理的機能の記述を受け入れなければならないことを示しました、これは心です。

対照的に、Oshoは、これまでに生きてきた精神的な生活の中で最も明確で専門用語のない博覧会です。彼はほとんど書いておらず、200冊以上の本のほぼすべてが、メモや準備なしで、彼が与えた自発的な話の書き起こしです。それにもかかわらず、彼らは精神的な文学の優れた傑作です。彼の驚くべき「アウト伝記」(実際に彼の死後にまとめられた)は、セントマーティンズとフルバジョンによって出版されたbee nだけでなく、すべての彼の本(多くはDVDでも入手可能)がオンラインで多くの場所で入手可能です。残念ながら、helは彼の精神的な進歩の正確な詳細について言うことはほとんどありません。

ダはフィジーの島で隔離された彼の後の人生のほとんどを住んでいたのですが、彼を聞くことは容易ではありませんでしたが、夜明けの馬のプレスはs、彼らのウェブp年齢でいくつかのビデオを販売しています。ダは、面白い、シャッターリングと催眠術を回しているOshoとは異なり、非常に魅力的またはファシリティスピーカーではありません。しかし、彼らの両方が理解しているように、それはマスターが何であるかであり、彼はそれが重要であるというわけではありません。

彼らの両方は、彼らの人生と教えに完全に正直で妥協を許さなかったし、Daは、セックスや薬物との彼の若々しい冒険だけでなく、政府の実験のボランティアとしてLSD、シロシビンとメスカリンへの彼の暴露を含む関連性の何も省略していません。しかし、悟りを開く運命にある多くの人やおそらくすべての人と同様に、彼は出生とは異なり、子供の頃からシャクティエネルギー(彼はブライトと呼ばれる)を経験しました。そして、大学に入学したとき、彼の主な関心事は、生き物とは何か、そして生きているとは何かを発見するが、と彼は言った。明らかにあなたの典型的な新入生ではありません。



高度な精神的な状態を記述する際の大きな問題は、彼らのための基準や言語が一般的な言説に存在しないので、神秘主義者は、彼らの経験をキャプチャするためにほとんど無駄な試みで言語を曲げようとしなければならないということです。彼らは少なくとも世界の認知構造と経験を持っているので、それは先天的に盲目の人に見ることを記述しようとするよりもはるかに悪いです。しかし、神秘は非常にまれであり、それらのほとんどは、彼らの精神状態の説明をほとんど残していません。

奇跡、超常現象、そして一般的に宗教に伴う他のすべてのナンセンスを拒絶したOshoとは異なり、Daは科学の背景を全く欠けているようで、予知(p120)、生まれ変わり(p555)、瞑想する他の人、空気中(p287)など、私が脳内で起こっていると言う現象を「そこにいる」と考えています。新しい版に含まれるコメントから、彼の弟子の多くは、彼が彼らのカリフォルニアの隠れ家で荒れ狂う森林火災を止めるような奇跡を行うことができると信じていることは明らかです。それにもかかわらず、ほとんどの場合、彼は驚くほど標準化され、精神的な道から最も多くを駆動するストレスと精神的な恐怖の10年以上にわたって通過します。何百万年も進化がエゴを固め、平和的に去りません。

彼の精神的な進歩の呪文的な記述と織り交ぜられたのは、様々な形態のヨガ(例えば、p95-9、214-21、249,281-3、1995年版の439-40)の点で東に記載されている身体との心の相互作用の詳細です。これらの数ページは、スピリチュアリティの心と体の関係の中心に到達したいヨガの本の棚全体よりも価値があります。

悟りを開いたほとんどの人とは異なり、彼はキリスト教の実践に徹底的な根拠を持ち、プロテスタント、そしてギリシャ正教会の牧師になるために大きな努力をしました。数年後でさえ、彼はムクタナダとの道に沿っていた後、彼は何週間も続いたメアリーとイエスからの驚くべき、全く予期せぬ一連の訪問を持っていました(p 301-3 et seq.)。

薬物に関しては、精神的な教師の間でほぼ普遍的であるように、彼は彼らが時々特定の障壁を取り除くかもしれないが、彼らは理解への近道を提供しないと指摘する。しかし、ほぼすべての人は、特に過去数十年の間に、人間のヒストリー全体でより高い意識への道に多くを置くことを認識しています。

彼は、彼のエゴの死または自己実現の多くの段階(例えば、p72-4、198-200、219,20、238-9、245、249、258-9、281、355-65、368-72、406)を詳細に説明しています。その過程で、彼はすべての練習とヨガ(281-3)を含むすべての伝統(337-9)の究極の無益さを実現しました。彼は、多くのothersを持っているように、求めて瞑想が障害になったことを発見し、彼の第一人者ムクタナダ(p420-22)への献身のためにそれらをあきらめた。有名なスワミ・ムクタナダとのやり取りと彼の限界の彼の究極の実現の彼の詳細な説明は、まれな洞察力と正直さです。彼は常に自分のエゴ(ナルシッサス-例えば、p108-110)へ

の執着に遭遇し、こんにちは 彼自身-'信頼関係を避ける? それによって彼は、精神的な探求に没頭することによって神または自我の死を回避することを意味するように思われます。

悟りの後、彼は「修復」と'egoic'である他のすべての道を見つけ、単に神や現実を追求する(p359 +)、m elによって「心の道を明らかにし、与えられた」ことによるのみ教えますが、これと他のいくつかの本を注意深く読んだ後、私はその方法が何で構成されているのか分かりませんでした。間違いなく彼の前にいることは多くの助けになりますが、他の場所では、彼は弟子たちがそれを起こさせないという事実について不平を言っており、1人でさえ彼に従うことができるかどうか疑問に思っています。もちろん、同じ思いやりnsはすべての伝統と教師に適用され、Oshoの友人の何人か(彼はマスター/弟子の関係を否定した)が悟りを主張しているが、彼の地位の誰も現れていない。あなたは右の遺伝子と適切な環境とあなたを刺激するために非常に高度で好ましくは啓発された第一人者を持っている必要があるように見えます。悟りを開いた人が世界の多くを変える運動を始めることができる時が過ぎたのではないかと思います。世界は必死に高い意識を必要とし、私は誰かが非常にすぐに簡単な方法を'思い付くが、私はそれが非常に可能性が低いと思います。

自動化された無意識の行動は、宇宙についての私たちの真の自己と隠された真実を明らかにしますか？ - 「力対力のレビュー - 人間の行動の隠れた決定要因」 (Power vs Force: the hidden determinants of Human Behavior 412p(2012)(オリジナル版 1995)。レビューは 2019 年に改訂されました)

Michael Starks

### 抽象

私は奇妙な本や特別な人々に非常に慣れているが、ホーキンスは、あらゆる種類の声明の「真実」の鍵として筋肉の緊張をテストするための簡単な技術を使用して際立っています。よく知られているのは、画像、音、タッチ、匂い、アイデア、人など、自分がさらしているものに対して、無意識の生理学的反応や心理的反応を示すことです。だから、彼らの本当の感情を見つけるための筋肉の読書は、それを「超常現象科学」を行うための使用棒(より多くの筋肉の読書)として使用するのとは異なり、まったく過激ではありません。

ホーキンスは、認知負荷の増加に応じて腕の筋肉の緊張を低下させ、誰かの指の一定の圧力に応じて腕が低下する原因となると説明しています。「暗黙の認知」、「自動性」などのフレーズで言及されている社会心理学には、長い間確立された広大な研究努力があり、「キネシオロジー」の使用が1つの小さなセクションであることを知らないようです。筋肉の緊張(あまり使用されない)社会心理学者に加えて、EEG、ガルバニック皮膚応答、および刺激の数秒から数ヶ月後に時々変化する単語、文章、画像または状況に対する最も頻繁な言葉による反応を測定する。BarghやWegnerなどの多くは、S1(自動システム1)を介して意識を持たずに学び、行動するオートマトンであることを意味する結果を取り、キールストロームやシャンクスのような他の多くの人は、これらの研究に欠陥があり、私たちはS2(審議システム2)の生き物であると言います。ホーキンスは、高次思考の記述心理学の他の分野と同様に、見当がつかないようですが、ウィトゲンシュタインが30年代の心理学の無菌性と不毛さの理由を述べた時と同じくらい、「オートマチック」に関する状況はまだ混沌としています。それにもかかわらず、この本は読みやすいもので、セラピストや精神的な教師の中には、それを使っている人もいるかもしれません。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、運命の惑星における「話す猿--哲学、心理学、科学、宗教、政治—記事とレビュー2006-2019 第3回(2019)」と21世紀4日(2019年)の自殺ユートピア妄想<sup>st</sup> Century 4<sup>th</sup> ed (2019)などを見ることができます。

私は奇妙な本や特別な人々に非常に慣れているが、ホーキンスは、あらゆる

種類の声明の「真実」の鍵として筋肉の緊張をテストするための簡単な技術を使用して際立っています。正気の人はどうしてこれを信じることができるのでしょうか。50年以上の人として科学、心理学、哲学、宗教、人生を50年以上経験した大人の経験を持つ人として、私はそれがその人の信念について高い信頼性を持ち、このように現実を知る機会がないことを全く信用できません。よく知られているのは、画像、音、タッチ、匂い、アイデア、人など、自分がさらしているものに対して、無意識の生理学的反応や心理的反応を示すことです。だから、彼らの本当の感情を見つけるための筋肉の読書は、それを「超常現象科学」を行うための使用棒(より多くの筋肉の読書)として使用するのとは異なり、まったく過激ではありません。

キネシオロジーは、人間の運動学としても知られており、ヒトの研究である動き。キネシオロジーは、人々の精神のおよび肉体的地位の指標として生理学的、機械的(筋肉の緊張)、心理的メカニズムを研究し、しばしば運動演習を治療として使用する。しかし、ホーキンス(そうは言わずに)は、認知負荷の増加(すなわち、ある人、出来事または物体の言及)の増加に応じて腕の筋肉の緊張を低下させるというキネシオロジーの非常に狭い適用を指すためにこの用語を使用しています。ホーキンスは、「暗黙の認知」、「自動性」などのフレーズで言及されている社会心理学の長い確立された広大な研究努力があり、彼の「キネシオロジー」の使用が1つの小さなセクションであることを知らないようです。筋肉の緊張(実際にはまれに使用されない)社会心理学者に加えて、EEG、ガルバニック皮膚応答、および刺激の数秒から数ヶ月後に時々変化する単語、文章、画像または状況に対する最も頻繁な言葉による反応を測定する。

暗黙の認知に関する本や最近の論文を何本も読んだ後にホーキンスの本を読んだのは偶然で、宇宙の鍵として使っていることに大きな驚きを感じました。私は彼の精神的な実践を暗黙の認知に関する現代の仕事に関連付けています。

暗黙の社会的認知に関する現代研究における大きな問題は、それがどの程度自動(「無意識」)であり、これに対する「証拠」を構成するのかわかる。ここ数年、何百もの論文や数十冊の本が、大きな混乱としばしば厄介な議論で登場しました。BarghやWegnerのような多くの人々は、S1を介して意識を持たずに学び、行動するオートマトンであることを意味する結果を取り、キルストロームやシャンクスのような他の多くの人々は、これらの研究に欠陥があり、私たちはS2の生き物であると言います。

ホーキンスは、高次思考の記述心理学の他の分野と同様に、見当がつかないようですが、ヴィトゲンシュタインが30年代の心理学の無菌性と不毛さの理由を述べた時と同じくらい「オートマチック」に関する状況はまだ混沌としています。

多くの場合、この問題は、研究者や哲学者によってシステム1とシステム2の

機能の面で述べられている - 非常に有用な、私たちの原始的な爬虫類の自動化、非反射S1とS2の私たちの高皮質霊長類意識的な審議機能に行動(意図的性)の非常に有用な分割(意図的性)。私の他のレビューで述べたように、この部門は、誰もそれを実現していないが、1930年代に哲学者ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインによって開拓されました。

私は調停と悟りの現象(アディ・ダの自伝「聞き取りの膝」のレビューを参照)に精通しており、この希少なグループにいるというホーキンスの主張を喜んで受け入れます(人類の歴史の中で1000人未満の啓発された人物を知っているとよく言われています)。私はまた、彼が多くの人を助け、明らかに、彼は非常に知的である非常に効果的な「セラピスト」であったかもしれないことを受け入れることができます。これは、私が世界の事実に関する彼の多くの疑わしい、または明らかに虚偽の陳述を受け入れさせるものではありません。私はまた、人間の行動の研究に対する混乱、アトラクター、複雑さ理論、計算などの関連性について(科学と哲学の生涯に基づいて)非常に懐疑的です本(academia.edu、philpapers.org、研究e.net、vixra.org、libgen.io、b-ok.org、アマゾンなどに関する私のレビューや本を参照してください)。私は暗黙認知研究は、因果脳機能(S1マインド)に関する事実に基づく真または偽の科学的問題の通常の恐ろしい混合を含み、言語の仕組み(すなわち、ヴィトゲンシュタインが1世紀の3/4を示したように、心は公共の行動である-S2マインド)、私のレビューで広く取り上げてきた他のトピック。

だから、ホーキンスは彼の筋肉の読書の多くを作り、私はそれがしばしばうまくいくと確信していますが、ここで大きな論理的なエラーがあります。テストされている人の信念について何を言おうと、それは明らかに世界自体について何も言いません。だから、私はホーキンスと彼の治療の仕事を尊重しますが、精神的、感情的な癒しへのアプローチの広大な配列で、選択肢がたくさんあります。そして、それは非常に存在(あるいは彼らの考え)が垂鉛めつきことができ、そして普通の人によって扱われることは全く別の、啓発されたマスターによって扱われることの一つです。仕事で啓発されたマスターの本、オーディオやビデオのはるかに最高のソースは、様々なサイト上のネット上で購入または無料で利用可能であるOsho(バグワン・シュリー・ラジニーシュ)のもの。彼は時折一度に何千人もの人々を魅了し、彼の周りのすべての時間の中で最も顕著な治療コミュニティを作成しました。彼はいなくなったが、彼のセラピストはまだ世界中で練習し、彼の作品は変革的なことができます。

ホーキンスは、多くの好意的なレビューを持っている他の本を持っているので、深く興味を持っている人は、それらを相談することができます。

一つの大きな幸せな家族の妄想--民主主義、多様性、平等は私たちを救います

## J.K Rowling 私より悪い？

Michael Starks

### 抽象

金持ちと有名人に別のテイクはどうですか?まず、ハリー・ポッターの小説は、子供たちが世界に責任を持つのではなく、ファンタジーを信じることを奨励する原始的な迷信です。JKRは、ほとんどの人と同じくらい自分自身と世界について手がかりはありませんが、平均的なアメリカ人の約200倍、平均的な中国人の約800倍の破壊的です。彼女は、これらのゴミ小説とそれに続くすべての侵食を生み出すために、おそらく30,000ヘクタールの森林の破壊を担当してきました(地球上のすべての人のために海に少なくとも6トンとおそらく12トン/年の土壌、またはアメリカ人1人あたり100トンなので、ローリングの本やmoviesと彼女の3人の子供たちのために約5000トン/年ですies and her)。地球は毎年表土の少なくとも1%を失うので、2100に近づくにつれて、その食糧栽培能力のほとんどはなくなりました。その後、本や映画、プラスチック人形などを作り、配布するために作られた燃料や廃棄物の膨大な量があります。彼女は、何百万人もの人々を使って家族計画や熱帯雨林の購入を奨励するのではなく、子供たちを生み出し、イギリス、アメリカ、世界、そして彼女の子孫の将来を破壊している第3世界至上主義の従来のリベラルな愚かさを促進することによって、社会的責任の欠如を示しています。もちろん、彼女は他の7とそれほど変わりません。80億の手がかりのない - ちょうど騒がしい、より破壊的な。

それは無料の昼食の問題は大きいです。暴徒は、他の人に危害を加えずに一人の人を助けることのようなものがないことを見るできません。過密な世界への新規参入者に与えられた権利や特権は、他の人の権利や特権を暗くすることしかできません。毎日どこでも目の前で起こっている大規模な生態学的災害にもかかわらず、彼らは前世紀の人口増加の大部分を占める「多様」の拘束されていない母性にそれらを固定することはできません。彼らは、産業文明の最終的な崩壊に社会の資源と機能に対する日々の攻撃を推定するために必要な知性、教育、経験と正気のいくつかの組み合わせを欠いています。各食事、車やバスでの各旅行、靴の各ペアは、地球の棺の中の別の釘です。ロンドンからサンフランシスコへの飛行機の1つの座席が、約3平方メートルの海水を溶かす約1トンの炭素を生産し、過剰な特権の一つとして、彼女はおそらく何百ものフライトを飛ばしたことは、彼女の心を横切ったことはありません。

金持ちや有名人だけでなく、事実上すべての教師を含むほぼすべての公人は政治的に正しいと圧力を受けており、西洋民主主義では、現在、社会民主主義(ネオマルクス主義者、すなわち希薄な共産主義者)第三世界至上主義者が自分たちの社会と子孫の破壊のために働くことを意味しています。だから、教

育、経験、知性(そして基本的な常識)が欠けている人々は、彼らが公の声明を出すのを全く禁止すべきであるが、すべてのメディアを完全に支配し、知的で文明的な人々が民主主義、多様性、平等を支持しなければならないという印象を作り出す一方で、真実はこれらが問題であり、解決策ではなく、彼ら自身が文明の主要な敵であるという印象を作り出す。民主主義第<sup>2nd</sup> ed(2019年)などによる私の自殺を参照してください。

金持ちと有名人に別のテイクはどうですか?まず、ハリー・ポッターの小説は、子供たちが世界に責任を持つのではなく、ファンタジーを信じることを奨励する原始的な迷信です。JKRは、他のすべてのサルと同じくらい自分自身と世界について手がかりはありませんが、平均的なアメリカ人の約200倍、平均的な中国人の約800倍の破壊的です。彼女は、これらのゴミ小説とそれに続くすべての侵食を生み出すために、おそらく30,000ヘクタールの森林の破壊を担当してきました(地球上のすべての人にとって6~12トン/年の土壌、またはアメリカ人1人あたり100トンなので、ローリングの本やモブと彼女の3人の子供たちにとっては約5000トン/年ies and herです)。's 6 to地球は毎年表土の少なくとも1%を失うので、2100に近づくにつれて、その食糧栽培能力のほとんどはなくなりました。その後、本や映画、プラスチック人形などを作り、配布するために作られた燃料や廃棄物の膨大な量があります。彼女は、何百万人もの人々を使って家族計画や熱帯雨林の購入を奨励するのではなく、子供たちを生み出し、イギリス、アメリカ、世界、そして彼女の子孫の将来を破壊している第3世界至上主義の従来のリベラルな愚かさを促進することによって、社会的責任の欠如を示しています。もちろん、彼女は他の7とそれほど変わりません。80億の手がかりのない-ちょうど騒がしく、より破壊的。

すべての金持ちと同様に、彼女は他の人に代わって破壊させることによって、彼女の破壊を掛け合わせることができる。彼女が生産した各子供は、海に約50トンの表土、300ポンドの有毒化学物質が生産され、1エーカーの森林/湿地/永遠に消えてしまいます。すべての人々と同様に、彼女の家族は地球上のすべての人々と自分の子孫(人間の間違いのない人権はない)から盗み、大多数のように、彼女は教育が不十分で、エゴマニア的で、自己認識を欠いているので、これらの問題は決して彼女の心を横切ることはありません。彼女の本や映画を作り、配布するための物質的破壊に加えて、それらを読んで見るのに無駄な膨大な時間があります。さらに、彼らの中のキャラクターによって示される極端な未熟さと幼児の迷信との先入観は、印象的な心に害を与えるだけです。もし彼女が生まれなければ、世界はより良い場所になるだろうが、ほとんど誰の人も言うことができる。

私たちの少数を除くすべての人が一生眠って過ごすことは、長い間精神的に認識された人々の理解であり、この見解は現代の心理学的研究によって強力に支持されており、私たちが気づいていない理由で、私たちが制御できない理由から、ほぼすべての行動が機械的に行われていることを示しています。



私たちの性格は、再生を確実にするために進化によって生み出される錯覚です。私たちは、目の不自由なプログラムを実行する利己的な遺伝子のためのパッケージに過ぎず、すべての生物と同様に、私たちは遺伝子を複製し、そのために資源を蓄積し、消費するために生きています。私たちの場合、それは私たちが地球と私たち自身の子孫を破壊するために生きることを意味します。私たちが意識的な存在として私たちの生活を認識し、生きる限り、私たちは私たちの生殖を減少させ、この行動を生み出す遺伝子が選択されるために、私たちはそれに気づかないままこのゲームに不可欠です。

ローリングは、他の110億人(私は2100年に推定する)のほぼすべてと同じように、一生の音を眠り歩く一見知的な認識のある人の典型的な例であり、彼らと同じように、地球を破壊し、破壊を続けるために彼女の有毒な子孫を残すために生きています。多くの人と同じように、彼女はオバマと教皇と共に、貧しい人々がより高貴で価値があるという共通の妄想を共有していますが、金持ちはより破壊的になる機会を持つことが異なります。貧しい人々は待っている金持ちです。だから、800人の中国人やインド人がJKRと彼女の家族と同じくらいのダメージを与えています。金持ちか貧乏人か、彼らはサルができる唯一のことをする- 資源を消費し、次の世紀の半ばについて産業文明が崩壊するまで彼らの遺伝子を複製します。瞬く間に、何世紀も何千年もの間、何世紀にもわたって過ぎ去り、彼らの祖先が作り出した飢餓、病気、戦争、暴力の地獄の世界では、誰も彼らの存在を知らないか、気にしません。彼女は他の人と同じ意味で悪ではないが、歴史の事故のために、彼女は地球上の生命の敵のリストに高い。

それは無料の昼食の問題は大きいです。暴徒は、他の人に危害を加えずに一人の人を助けることのようなものがないことを見るできません。過密な世界への新規参入者に与えられた権利や特権は、他の人の権利や特権を減らすだけです。毎日どこでも目の前で起こっている大規模な生態学的災害にもかかわらず、彼らは前世紀の人口増加の大部分を占める「多様」の拘束されていない母性にそれらを固定することはできません。彼らは、産業文明の最終的な崩壊に今の資源と機能に対する日々の攻撃を推定するために必要な知性、教育、経験と正気のいくつかの組み合わせだけでなく、彼らがそれを実現したとしても、そう言う勇気を欠いています。各食事、車やバスでの各旅行、靴の各ペアは、地球の棺の中の別の釘です。ロンドンからサンフランシスコへの飛行機の1つの座席が、約3平方メートルの海氷を溶かす約1トンの炭素を生産し、過剰な特権の一つとして、彼女はおそらく何百ものフライトを飛ばしたことは、彼女の心を横切ったことはありません。

4人の平均的なアメリカの下層階級の家族が商品、サービス、インフラに取り入れるコストが、おそらく彼らが貢献するよりも毎年50,000ドル多く、100年後(おそらく10人に拡大した)は、国に約1500万ドルの費用がかかり、長期的には生態学および社会的コスト(文明の崩壊の価値は何ですか?)

金持ちや有名人だけでなく、事実上すべての教師を含むほぼすべての公人は

政治的に正しいと圧力を受けており、西洋民主主義国家では、現在、社会民主主義(希薄化共産主義者)第三世界の至上主義者が自らの社会と自分の子孫の破壊のために働くことを意味しています。ですから、言論の自由(そして基本的な常識)の欠如は、彼らが公の声明を出すのを全く禁止すべきであり、すべてのメディアを完全に支配し、知的で文明的な人々が民主主義、多様性、平等を支持しなければならないという印象を作り出し、真実はこれらが問題であり、解決策ではなく、彼ら自身が文明の主要な敵であるという印象を作り出す。

アメリカと世界は過剰な人口増加から崩壊し、そのほとんどが前世紀に及び、現在は第3世界の人々のために崩壊しています。資源の消費と40億ca.2100の追加は、産業文明を崩壊させ、驚異的な規模で飢餓、病気、暴力と戦争をもたらすでしょう。何十億人ものが死んで、核戦争は確実です。アメリカでは、これは大規模な移民と移民の生殖によって、民主主義によって可能になった虐待と相まって、非常に加速されています。墮落した人間性は、民主主義と多様性の夢を犯罪と貧困の悪夢に変えます。中国は、利己主義を制限する独裁政権を維持する限り、アメリカと世界を圧倒し続けるだろう。崩壊の根本的な原因は、私たちの生来の心理学が現代世界に適應できないことであり、人々は無関係な人を共通の利益を持っているかのように扱う。私はこれをインクルーシブフィットネス妄想と呼んでいます。これは、基本的な生物学と心理学の無知に加えて、民主的な社会を支配する部分的に教育を受けた人々のソーシャルエンジニアリングの妄想につながります。一人の人を助けた場合、誰かに危害を加える人はいませんが、無料のランチはなく、誰もが消費するアイテムが修復を超えて地球を破壊することを理解している人はほとんどいません。その結果、至る所の社会政策は持続不可能であり、利己主義に対する厳格な統制を持たないすべての社会は、無政府状態や独裁政権に崩壊するだろう。劇的かつ即時の変化がなければ、アメリカの崩壊や民主主義システムに続く国を防ぐ望みはありません。

より広い枠組みを望む人は、私の著書「民主主義による自殺」第4版(2020年)を見るかもしれません。

私たちの自然の最悪の悪魔の一時的な拘束—「私たちの自然の  
より良い天使：暴力が衰退した理由」のレビュー (The Better  
Angels of Our nature: why violence has declined) by  
Steven Pinker (2012) (レビューは2019年に改訂されました)

Michael Starks

抽象

これは完璧な本ではありませんが、それはユニークであり、最初の400ページほどをスキミングすると、最後の300ページ(約700ページ)は、時間の経過とともに暴力やマナーの社会的変化に行動について知られているものを適用するかなり良い試みです。基本的なトピックは、私たちの遺伝学はどのように社会の変化を制御し、制限するかということです。驚くべきことに、彼は動物や人間の社会生活の多くを説明する親族の選択(包括的なフィットネス)の性質を記述することができません。彼はまた、(ほぼすべての人と同様に)私が高次思考の記述心理学(DPHOT)と呼ぶのを好む合理性の論理的構造(LSR - John Searleの好ましい用語)を記述するための明確な枠組みを欠いている。彼は、人々や地球を虐待し、搾取する他の多くの方法について何かを言うべきでした nearly。暴力の概念を拡張して、誰かの遺伝子の複製の世界的な長期的な結果を含め、進化がどのように機能するか(すなわち、親族の選択)の性質を把握することは、歴史、現在の出来事、そして物事が今後数百年でどのように行われる可能性が高いかについて非常に異なる視点を提供します。歴史に対する身体的暴力の減少は、地球の絶え間なく増加する無慈悲な強姦(すなわち、人々が自分の子孫の将来を破壊することによって)一致している(そして可能になった)ことを知るから始めるかもしれません。ピンカー(ほとんどの人と同じように)は、重要なのは生物学であるときに、しばしば文化の表面性に気を取られます。ウィルソンの「地球の社会的征服」とノワクとハイフィールドの「スーパーコオペレータ」の私の最近のレビューをここで、ネット上で「真の利他主義」(グループ選択)の空虚さ、そして親族選択の運営と文化的な言葉で行動を記述することの無駄と表面性の簡単な要約を参照してください。

これは古典的な自然/育成の問題であり、自然の切り札は無限に育てます。本当に重要なのは、人口と資源破壊の容赦ない増加(医療と技術、警察と軍による紛争抑制による)によって地球に対して行われた暴力です。1日に約20万人以上の人々(10日ごとに別のラスベガス、毎月別のロサンゼルス)、6海/人/年に入る6トンほどの表土-世界の全ての年間消えていく約1%などは、何らかの奇跡が起こらない限り、生物圏と文明が次の2世紀の間に大部分が崩壊し、飢餓、悲惨、暴力が起こることを意味します。暴力的な行為を行う人々のマナー、意見、傾向は、彼らがこの大惨事を避けるために何かを行うことができる限り、関連性はありませんし、私はそれがどのように起こるか分かりません。議論のためのスペースはなく、意味もありません(はい、私は致命的です)ので、私は彼らが事実であるかのようにいくつかのコメントをします。私が

他の人を犠牲にして1つのグループを宣伝することに個人的な利害関係があるとは想像しないでください。私は78で、子孫も近親者もおらず、政治的、国家的、宗教的なグループと識別せず、デフォルトで属するものを他のすべてと同じように反発的なものと見なしません。

両親は地球上で最悪の生命の敵であり、物事の広い視野を持って、女性の暴力(男性が行うもののほとんどと同様に)は、主にスローモーションで行われ、時間と空間の距離で行われ、主に代理人によって行われているという事実を考えると、女性は男性と同じくらい暴力的です。ますます、女性は仲間を持っているかどうかに関係なく子供を産み、1人の女性の繁殖を止める効果は、生殖のボトルネックであるため、平均して1人の男性を止めるよりもはるかに大きい。人は、人々とその子孫が自分の道を進むどんな悲惨さにも豊かに値するという見解を取ることができ、(まれな例外を除いて)金持ちと有名人は最悪の犯罪者です。メルル・ストリープやビル・ゲイツ、J.Kローリング、そして彼らの子供たちは、将来の世代のために毎年50トンの表土を破壊する可能性があります。インドの農家と彼は1トン破壊する可能性があります。誰かがそれがうまくいくことを否定し、その子孫に私は「地球上の地獄へようこそ」(WTHOE)と言います。

今日の重点は常に人権であるが、文明がチャンスに耐えるならば、人権に取って代わらなければならないことは明らかである。誰も責任ある市民でなく権利を得る、これは最初に意味するミニマル環境破壊です。あなたの社会が彼らを作るように頼まなければ、最も基本的な責任は子供ではありません。人々が無作為に繁殖することを可能にする社会や世界は、それが崩壊するまで(または人生が生きる価値がないので恐ろしいポイントに達する)、常に利己的な遺伝子によって悪用されます。社会が人権を第一者として維持し続けるならば、その子孫に対して「WTHOE」は自信を持って言うことができる。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、運命の惑星における「話す猿--哲学、心理学、科学、宗教、政治—記事とレビュー2006-2019 第3回(2019)」と21世紀4日(2019年)の自殺ユートピア妄想<sup>st</sup>世紀 4<sup>th</sup> ed (2019)などを見ることができます。

これは完璧な本ではありませんが、それはユニークであり、最初の400ページほどをスキミングすると、最後の300ページ(約700ページ)は、時間の経過とともに暴力やマナーの社会的変化に行動について知られているものを適用するかなり良い試みです。基本的なトピックは、私たちの遺伝学はどのように社会の変化を制御し、制限するかということです。驚くべきことに、彼は動物

や人間の社会生活の多くを説明する親族の選択(包括的なフィットネス)の性質を記述することができません。彼はまた、(ほぼすべての人と同様に)私が高次思考の記述心理学(DPHOT)と呼ぶのを好む合理性の論理的構造(LSR - John Searleの好ましい用語)を記述するための明確な枠組みを欠いている。他の人から与えられた批判のほとんどはニットピッキングと無関係であり、ピンカーが言ったように、彼は「悪いこと」についての一貫した本を書く事も、可能な限りあらゆる参照と視点を与えることができませんでしたが、これらは今では他の形態の暴力を無関係にさせるほど深刻であるため、人々と地球を虐待する他の多くの方法について少なくとも何かを言うべきでした。

暴力の概念を拡張して-、誰かの遺伝子の複製の世界的な長期的な結果を含め、進化がどのように機能するか(すなわち、親族の選択)の性質を把握することは、歴史、現在の出来事、そして物事が今後数百年でどのように行われる可能性が高いかについて非常に異なる視点を提供します。歴史に対する身体的暴力の減少は、地球の絶え間なく増加する無慈悲な強姦(すなわち、人々が自分の子孫の将来を破壊することによって)一致している(そして可能になった)ことを知るから始めるかもしれません。ピンカー(ほとんどの人と同じように)は、重要なのは生物学であるときに、しばしば文化の表面性に気を取られます。利他主義の空虚さと親族選択の運営と文化的な言葉で行動を記述することの無駄と表面性の簡単な要約については、ウィルソンの「地球の社会的征服」とノワクとハイフィールドの「スーパーコオペレータ」の私の最近のレビューを参照してください。

これは古典的な自然/育成の問題であり、自然の切り札は無限に育てます。本当に重要なのは、人口と資源破壊の容赦ない増加(医療と技術、警察と軍による紛争抑制による)によって地球に対して行われた暴力です。1日に約20万人以上の人々(10日ごとに別のラスベガス、毎月別のロサンゼルス)、6海/人/年などに入る6トンほどの表土は、何らかの奇跡が起こらない限り、生物圏と文明が今後2世紀で大部分崩壊し、驚異的な規模であらゆる種類の飢餓、悲惨さ、暴力が起こることを意味します。

暴力的な行為を行う人々のマナー、意見、傾向は、彼らがこの大惨事を避けるために何かを行うことができる限り、関連性はありませんし、私はそれがどのように起こるか分かりません。引数のスペースはなく、意味もありません(はい、私は致命的です)、私は事実であるかのようにいくつかのコメントをします。私が他の人を犠牲にして1つのグループを宣伝することに個人的な利害関係があるとは想像しないでください。私は78で、子孫も近親者もおらず、政治的、国家的、宗教的なグループと識別せず、デフォルトで属するものを他のすべてと同じように反発的なものと見なしません。

両親は地球上で最悪の生命の敵であり、物事の広い視野を持って、女性の暴力(男性が行うもののほとんどと同様に)は、主にスローモーションで行われ、時間と空間の距離で行われ、主に代理人によって行われているという事実を考えると、女性は男性と同じくらい暴力的です。ますます、女性は仲間を持

っているかどうかに関係なく子供を産み、1人の女性の繁殖を止める効果は、生殖のボトルネックであるため、平均して1人の男性を止めるよりもはるかに大きい。人は、人々とその子孫が自分の道に来るどんな悲惨さにも豊かに値するという見解を取ることができ、(まれな例外を除いて)金持ちと有名人は最悪の犯罪者です。メルル・ストリープやビル・ゲイツ、J.K.ローリング、そして彼らの子供たちは、将来の世代のために毎年50トンの表土を破壊する可能性があります、インドの農家と彼は1トン破壊する可能性があります。誰かがそれがうまくいくことを否定し、その子孫に私は「地球上の地獄へようこそ」(WTHOE)と言います。

今日の重点は常に人権であるが、文明がチャンスに耐えるならば、人権に取って代わらなければならないことは明らかである。責任ある市民でなく、誰も権利(すなわち特権)を得ることはなく、これが最初に意味することは最小限の環境破壊です。あなたの社会が彼らを作るように頼まなければ、最も基本的な責任は子供ではありません。人々が無作為に繁殖することを可能にする社会や世界は、それが崩壊するまで(または人生が生きる価値がないので恐ろしいポイントに達する)、常に利己的な遺伝子によって悪用されます。社会が人権を主要なものとして維持し続けるならば、それは問題であり、その子孫には「WTHOE」と自信を持って言うことができます。

「助ける」は、世界的な-長期的な視点から見る必要があります。個人、組織、国によって与えられるほとんどすべての「助け」は、長期的には他の人や世界に害を与え、非常に慎重に検討した後にのみ与えられなければなりません。お金、食べ物、薬などを配りたい場合は、長期的な環境への影響が何であるかを尋ねる必要-があります。あなたがすべての時間を喜ばせたい場合は、再びあなたの子孫に私は"WTHOE"と言います。

異性原性:30億年以上前に細菌のような形で始まる無限の何兆もの生き物が私たちと現在のすべての生命を作り出すために死んでしまい、これは優生学、自然選択または親族選択(包括的なフィットネス)による進化と呼ばれています。私たちは皆「悪い遺伝子」を持っていますが、いくつかは他のものよりも悪いです。すべての人間の概念の最大50%が「悪い遺伝子」のために自然流産で終わると推定されています。文明は異性起源である。この問題は現在、人口過剰に比べて些細なことですが、日に日に悪化しています。医学、福祉、民主主義、平等、正義、人権、あらゆる種類の「援助」は、環境と人口増加が止まっても社会を崩壊させる世界的な長期的な環境と異性起源の結果を持っています。繰り返しますが、世界がそれを信じることを拒否したり、それに対処したくない場合は、それは問題であり、彼らの(そしてすべての人の)子孫に私たちは「WTHOE」と言うことができます。

終末を示唆するユートピアのシナリオは、技術の慎重な適用によって回避できることに注意してください。彼らが言うように、あなたはすべての時間とすべての人々のいくつかの時間をだますことができますが、あなたはいつでも母なる自然をだますことはできません。私はあなたに一つの例だけを残し

ます。有名な科学者レイモンド・カーツワイル(「心を作る方法」の私のレビューを参照)は、人類の救世主としてナノボットを提案しました。彼らは私たちが必要とするものを作り、すべての混乱をきれいにします。彼らは自分自身のより良いバージョンを作ることさえあります。彼らは私たちをペットとして飼うでしょう。しかし、ペットを治療する人の数を考えると、ペットは人間とほぼ同じくらい速く過剰に浸透して破壊し、異性原性になっています(例えば、国内および野生の猫だけでも、おそらく年間1,000億匹の野生動物を殺します)。ペットが存在するのは、私たちが彼らを養うために地球を破壊し、私たちは給料と中和診療所を持っており、病気や望ましくないものを安楽死させるからです。私たちは、厳格な人口管理と優生学を意図的かつ省略することによって実践しており、ボットでさえも、これら2つのコントロールなしでは、生命の形態を進化させ、存在することはできません。そして、ナノボットの進化を止めるには何ですか?再生を促進する変更は自動的に選択され、時間やエネルギーを無駄にした行動(すなわち、人間の世話をする)は、重く選択されます。AI制御ボットプログラムが殺人的な形に変異し、地球全体の崩壊を引き起こすすべての地球の資源を利用するのを止めるのか?ボットのための無料ランチもなく、彼らにも自信を持って「WTHOE」と言うことができます。

これは、世界と人間の行動についての考えが教育を受けた人を導かなければならないところですが、ピンカーはそれについて何も言いません。ですから、この本の最初の400ページはスキップすることができ、最後の300ページは2011年時点でEP(進化心理学)の素晴らしい要約として読むことができます。しかし、彼の他の本のように、行動科学のほぼ普遍的に、ヴィトゲンシュタイン、サールと他の多くの人によって開拓された意図的性のための明確な広範な枠組みはありません。私は、これらの2つの自然な心理的天才によって、作品の私の多くのレビューでそのようなフレームワークを提示し、ここでそれを繰り返しません。

グループ選択と現象学の死んだ手-「個性と絡み合い」  
のレビュー (Individuality and Entanglement) by  
Herbert Gintis (2017) (レビューは2019年に改訂され  
ました)

Michael Starks

抽象

Gintisはシニアエコノミストで、私は興味を持って彼の以前の本のいくつかを読んだので、私は行動にいくつかのより多くの洞察を期待していました。悲しいことに、彼はグループ選択と現象学の死んだ手を行動理論の中心にし、これは主に仕事を無効にします。さらに悪いことに、彼はここでそのような悪い判断を示しているのです、それは彼のすべての前の仕事に疑問を呼びかけます。ハーバード大学で彼の友人によるグループ選択を復活させようとする試みは、ノワクとウィルソンは、数年前に生物学の主要なスキャンダルの一つであり、私は私の記事「利他主義、イエスと世界の終わり--テンブルトン財団がハーバード大学教授職を買収し、進化、合理性と文明を攻撃した方法-E.O.ウィルソンのレビュー」(2012年)とノワクとスーパーフィールド(2012)で悲しい話を述べました。ノワクとは異なり、ギンティスは宗教的狂信によって動機づけられているように見えませんが、基本的な人間の生物学と行動科学者、他の学者、および一般市民の空白のスレート主義の(ほぼ普遍的な)理解の欠如によって容易になった人間性の厳しい現実には代わるものを生み出したという強い願望によって。

ギンティスは、行動を記述するための一貫した枠組みを持っていないために、エコノミスト、社会学者、その他の行動科学者を正しく攻撃します。もちろん、行動を理解するために必要なフレームワークは進化的なものです。残念ながら、彼は自分自身を提供することができず(彼の多くの批評家と私は同意します)、彼が何十年もの仕事で生み出した経済的、心理的理論にグループ選択の腐った死体を移植しようとする試みは、単に彼のプロジェクト全体を無効にします。

Gintisはウィルソンやノワクのような遺伝学を理解し、説明するために勇敢な努力をしていますが、彼は専門家から遠く離れており、彼らのように、数学は生物学的不可能に彼を盲目にし、もちろんこれは科学の標準です。ヴィトゲンシュタインが文化と価値の最初のページで有名に指摘したように、「形而上学的表現の誤用が数学ほど多くの罪を引き起こし続けている宗教的宗派はありません。

自らの頻度を低下させる行動を引き起こす遺伝子は持続できないことは常に



明らかでしたが、これはグループ選択の概念の中核です。さらに、グループの選択は、ドーキンスが指摘したように、自然選択による進化のもう一つの名前である包括的なフィットネス(親族選択)に減少することがよく知られており、しばしば実証されています。ウィルソンのように、Gintisは約50年間この分野で働いてきましたが、スキャンダルが起こった後、私の記事に詳述されているように、最も関連性の高い専門的な仕事を見つけ、読み、理解するのに3日しかかかりませんでした。ギンティスとウィルソンが半世紀近くでこれを達成できなかったことに気づくのは気が遠くなる。

アメリカと世界を破壊している人間性を理解する普遍的な失敗の特別なケースとして、アカデミアで当たり前であるグループ選択と表現論の誤りについて議論します。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、「話す猿--運命の惑星における哲学、心理学、科学、宗教、政治--記事とレビュー2006-2019第3回(2019)と自殺ユートピア妄想21<sup>世紀</sup>4<sup>月</sup>(2019))を参照してください。

Gintisはシニアエコノミストで、私は興味を持って彼の以前の本のいくつかを読んだので、私は行動にいくつかのより多くの洞察を期待していました。悲しいことに、彼はグループ選択と現象学の死んだ手を行動理論の中心にし、これは主に仕事を無効にします。さらに悪いことに、彼はここでそのような悪い判断を示しているのだから、それは彼のすべての前の仕事に疑問を呼びかけます。ハーバード大学で彼の友人によるグループ選択を復活させようとする試みは、ノワクとウィルソンは、数年前に生物学の主要なスキャンダルの一つであり、私は私の記事「利他主義、イエスと世界の終わり--テンブルトン財団がハーバード大学教授職を買収し、進化、合理性と文明を攻撃した方法-E.O.ウィルソンのレビュー」(2012年)とノワクとスーパーフィールド(2012)で悲しい話を述べました。ノワクとは異なり、ギンティスは宗教的狂信によって動機づけられているように見えませんが、基本的な人間の生物学と行動科学者、他の学者、および一般市民の空白のスレート主義の(ほぼ普遍的な)理解の欠如によって容易になった人間性の厳しい現実には代わるものを生み出したという強い願望によって。

ギンティスは、行動を記述するための一貫した枠組みを持っていないために、エコノミスト、社会学者、その他の行動科学者を正しく攻撃します。もちろん、行動を理解するために必要なフレームワークは進化的なものです。残念ながら、彼は自分自身を提供することができません(彼の多くの批評家と私

は同意します)、そして彼が彼の数十年の仕事で生み出した経済的、心理的理論にグループ選択の腐った死体を移植しようとする試みは、単に彼のプロジェクト全体を無効にします。

Gintisはウィルソンやノワクのような遺伝学を理解し、説明するために勇敢な努力をしていますが、彼は専門家から遠く離れており、彼らのように、数学は生物学的不可能に彼を盲目にし、もちろんこれは科学の標準です。ヴィトゲンシュタインが文化と価値の最初のページで有名に指摘したように、「形而上学的表現の誤用が数学ほど多くの罪を引き起こし続けている宗教的宗派はありません。

自らの頻度を低下させる行動を引き起こす遺伝子は持続できないことは常に明らかでしたが、これはグループ選択の概念の中核です。さらに、グループの選択は、ドーキンスが指摘したように、自然選択による進化のもう一つの名前である包括的なフィットネス(親族選択)に減少することがよく知られており、しばしば実証されています。ウィルソンのように、ギンティスは約50年間このアリーナで働いてきましたが、ウィルソンスキャンダルが壊れた後、私の記事に詳述されているように、最も関連性の高い専門的な仕事を見つけ、読み、理解するのに3日しかかかりませんでした。ギンティスとウィルソンが半世紀近くでこれを達成できなかったことに気づくのは気が遠くなる。

ノワク、ウィルソン、タルニータの論文がネイチャーに掲載された数年後、いくつかの集団遺伝学者は、それが茶碗の中の嵐であることを再び決定的に示し、この問題に関する章と詩を述べました。Gintisは、彼の友人のように、このことについて有能な生物学者に尋ねることができず、自然の中でこのナンセンスの出版に抗議する手紙に署名した140人の有名な生物学者を見当違いと考えているのは最も残念です。それは私が知っている近接の最良のアカウントなので、私は私の論文にゴリーの詳細をしたい人を参照してください。詳細については、Dawkinsの記事「エドワード・ウィルソンの降下」を参照<http://www.prospectmagazine.co.uk/magazine/edward-wilson-social-conquest-earth-evolutionary-errors-origin-species>。ドーキンスが書いたように、「ウィルソンが彼のプロの同僚の大多数に対して自分自身のために話すことを認めないためには、生涯の英雄、つまり傲慢な行為を言うのは苦痛です」。悲しいことに、ギンティスはそのような魅力的な会社と同化しました。<https://www.youtube.com/watch?v=lBweDk4ZzZ4>のようないくつかの素敵なドーキンスのユーチューブもあります。<https://www.youtube.com/watch?v=lBweDk4ZzZ4>。

ギンティスはまた、すべての社会科学に欠けている行動の枠組みを提供することができませんでした。一つは、合理性のための論理的な構造を持っている必要があります、思考の2つのシステムの無いダースタンディング(二重プロセス理論)、事実の科学的な問題と問題の文脈で言語がどのように動作するかの哲学的な問題の間の分割、そして還元主義とサイエンティズムを避ける方法の、しかし、彼は、行動のほぼすべての学生のように、ほとんど手がかりがありません。

せん。彼は、彼らと同じように、モデル、理論、概念、そして説明したいという衝動に魅了されていますが、ヴィトゲンシュタインは、私たちが記述する必要があり、理論、概念などは、明確なテストを持っている限り価値のある言語(言語ゲーム)を使用する方法に過ぎないことを示しました(明確な真実主義者、または著名な哲学者ジョン・サールが言いたいのが好きです)。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、「話す猿--運命の惑星における哲学、心理学、科学、宗教、政治--2006-2019第2回(2019年)と自殺ユートピア妄想(2019<sup>st</sup> Century 4<sup>th</sup>年)の記事とレビュー」を見ることができます。

半世紀の忘却の後、意識の性質(意図的性、行動)は今や行動科学と哲学の中で最もホットな話題となっています。1930年代(青と茶色の本)から1951年までのルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインの先駆的な作品から始まり、彼の後継者サール、モヤール・シャーロック、リード、ハッカー、スターン、ホーウィッチ、ウィンチ、フィンケルシュタインなどによる50年代から現在まで、私はこの研究を進めるためのヒューリスティックとして次のテーブルを作成しました。行は様々な側面または研究方法を示し、列は、理性の論理的構造(LSC)の2つのシステム(二重プロセス)を含む不随意のプロセスと自発的行動を示しており、合理性の論理構造(LSR-Searle)、行動(LSB)、人格(LsSP)、マインド(LSM)、言語(LEL)、現実の言語(LSOR)、哲学的な哲学的な用語の(LSOR)意識の記述心理学(DPC)、思考の記述心理学(DPT)、より良い、思考の記述心理学(LDPT)の言語、ここで紹介された用語、そして私の他の非常に最近の著作。

このテーブルのアイデアは、Searleのはるかに単純なテーブルであるヴィトゲンシュタインの作品に由来し、P.M.Sハッカーによる人間の性質に関する3つの最近の本の広範なテーブルとgraphsと関連しています。最後の9行は、主にジョナサン・セント・B・T・エヴァンスらの意思決定研究から来ています。

**システム1は不本意で、反射的または自動化された「ルール」R1であり、思考(認知)はギャップがなく、自発的または審議的な「ルール」R2であり、意欲(Volition)は3つのギャップを有する(サール参照)。**

私は、サールの「満足の条件に満足の条件を押し付ける」を「筋肉を動かすことによって精神状態を世界に関連付ける」に変更することで、行動をより明確に記述できることを示唆しています。話し、書き込み、そして彼の「フィットの世界の方向への心」と「世界からフィットする方向を気にする」による「原因は心の中に由来する」と「原因は世界に由来する」S1は、S2がコンテンツを持ち、下向きに因果関係(世界への心)を持っている間、上向きの因

果関係(世界から生じる)と満足のいかない(表現や情報を欠いている)だけです。  
。 行動をより明確に説明する私はこの表の用語を採用しました。

私は他の著作でこのテーブルの詳細な説明をしました。

## 言語ゲームの分析から

	好きになる 傾向がある *	感情	メモリ	知覚	欲望	PI**	IA***	アクション/語
原因は****	世界	世界	世界	世界	マインド	マインド	マインド	マインド
に変更を加える *****	なし	マインド	マインド	マインド	なし	世界	世界	世界
因果関係自己再 帰*****	ない	はい	はい	はい	ない	はい	はい	はい
真または偽 (テスト可能)	はい	真実のみ	真実のみ	真実のみ	はい	はい	はい	はい
公開テスト (COS)	はい	はい/いいえ	はい/いいえ	ない	はい/いいえ	はい	ない	はい
記精神状態の説明を 提供します	ない	はい	はい	はい	ない	ない	はい/いいえ	はい
進化的優先事項	5	4	2、3	1	5	3	2	2
コンテンツを選択 できます	はい	ない	ない	ない	ない	はい	はい	はい
自発的スタート	はい ない	ない	はい	ない	はい・ いいえ	はい	はい	はい
認知システム *****	2	1	2/1	1	2/1	2	1	2
強さの変化	ない	はい	はい	はい	はい	ない	ない	ない
正確な期間	ない	はい	はい	はい	ない	ない	はい	はい
異なる場所、異なる時間 (TT) 現在の時刻と場所 (HN) *****	TT	HN	HN	HN	TT	TT	HN	HN
特別な品質	ない	はい	ない	はい	ない	ない	ない	ない
体の一部に局在	ない	ない	ない	はい	ない	ない	ない	はい
身体表現	はい	はい	ない	ない	はい	はい	はい	はい
自己矛盾	ない	はい	ない	ない	はい	ない	ない	ない
自己が必要	はい	はい/いいえ	違います	違います	はい	違います	違います	違います
必要な言語	はい	ない	ない	ない	ない	ない	ない	はい/いいえ

## 意思決定研究から

	好きになる 傾向がある*	感情	メモリ	知覚	欲望	PI**	IA***	アクション/ 語
サブリミナル効果	ない	はい/ ない	はい	はい	ない	ない	ない	はい/ ない
連想 (A) ルールベース (RB)	RB	A/RB	A	A	A/RB	RB	RB	RB
状況依存 (CD) 抽象化 (A)	A	CD/A	CD	CD	CD/A	A	CD/A	CD/A
シリアル (S) 平行 (P)	S	S/P	P	P	S/P	S	S	S
ヒューリスティック (H) 分析 (A)	A	H/A	H	H	H/A	A	A	A
アクティブが必要 記憶	はい	ない	ない	ない	ない	はい	はい	はい
一般的なインテリジェンス依存	はい	ない	ない	ない	はい/ ない	はい	はい	はい
認知的ローディング 抑制	はい	はい/ ない	ない	ない	はい	はい	はい	はい
覚醒は 促進 (F) また は抑制 (I)	I	F/I	F	F	I	I	I	I

S2の満足度の公共条件は、多くの場合、Searleと他の人によってCOS、表現、真実作成者または意味(または自分でCOS2)と呼ばれ、S1の自動結果は他の人(または自分でCOS1)のプレゼンテーションとして指定されます。

\*設定、機能、設定、表現、可能なアクションなど

\*\* Searleの以前の意図

\*\*\* Searleの意図の実行

\*\*\*\* Searleのフィット方向

\*\*\*\*\*サールの因果関係

\*\*\*\*\* (精神状態がインスタンス化されます-それ自体を引き起こしたり実行したりします)。サールはこれを因果的に自己参照と呼んでいた。

\*\*\*\*\* Tversky / Kahneman / Frederick / Evans / Stanovichによって定義された認知システム。

\*\*\*\*\*異なる場所、異なる時間（TT）現在の時刻と場所（HN）

これは、ピーターハッカーの人間の性質上の最近の3巻の様々なテーブルやチャートとこれを比較することが興味深いです。特定の文脈で言語の可能な用途(意味、真実作成者、満足の条件)を記述した後、私たちはその関心を使い果たし、説明(哲学)の試みは真実から遠ざかるというヴィトゲンシュタインの発見を常に念頭に置くべきです。彼は、哲学的な問題は、不適切な文脈での文章(言語ゲーム)の使用、したがって正しい文脈を示す唯一の解決策であることを示しました。

ギンティスは、本の早い段階で疑わしい、曖昧な、またはダウンライト奇妙な主張をし始めます。概要の最初のページから始まり、アインシュタインとライルからの無意味な引用が表示されます。pxiiでは、絡み合った心に関する「第三のテーマ」を始める段落は、言語ゲームがシステム2の機能であり、それがどのように機能するかを指定するために書き換える必要があります、人々が「意識的に信じている」ことによる行動を説明しようとする第4のテーマは正しいです。つまり、「非重要主義」では、意識的な言語システム2によって仲介される「利他的」グループ選択としての行動を「説明」しようとしています。しかし、進化的な長期的な見解を取るならば、それは明らかにシステム1の無意識の操作によって仲介される包括的なフィットネスを提供しようとする相互利他主義によるものです。同様に、第5テーマと、その他の概要の場合も同様です。彼は合理的な選択を支持していますが、これは正確なコンテキストを指定する必要がある言語ゲームであり、システム1とシステム2の両方が「合理的」ですが、まったく異なる方法であるとは考えられません。これは、サールが現象学的錯覚、ピンカーブランクスレートとトゥービーとコスミデスを「標準的な社会科学モデル」と呼んでいる行動のほとんどの記述の古典的なエラーであり、私は私の他のレビューや記事で広く議論してきました。私たちの行動のほとんどが非言語的なシステム1によって自動化されており、意識的な言語システム2が主に私たちの強迫的で無意識的な選択の合理化のためであることを理解しない限り、つまり、ほぼ普遍的なものだけでなくそれは非常に表面的な行動観以上のものを持つことはポッシブルではありません。その結果、その結果はアカデミアをはるかに超えて広がり、産業文明の不可解な崩壊をもたらしている妄想的な社会政策を生み出す産業の容赦のない崩壊。私の「アメリカと世界のための民主主義の死刑執行人による自殺」を参照してください。アメリカとヨーロッパの民主主義国家が第三世界の市民が皆の未来を破壊するのを助けるのを見るのは息をのむようなものです。

pxiiiでは、「非結果主義者」(すなわち、明らかに「真の」利他的または自己破壊的な行動)を、実際に相互利他主義を行っているとして記述することがで

きます。EEA(進化適応の環境—すなわち、私たちの非常に遠い祖先の環境)で進化した遺伝子による包括的なフィットネスを提供し、腹側テグメンタムおよび側坐核のドーパミン作動回路を刺激し、その結果、ドーパミンが放出され、薬物乱用からのすべての中毒性の行動に関与しているように見えるのと同じメカニズムサッカーママに。

そして、「このような環境の文脈では、そのような環境の「現状」、すなわち非遺伝的な「チャンネル」を介した伝達に関するそのような「情報」の「エビジェネティック伝達」に対する適性の利点がある。これは「文化的伝達」と呼ばれています[恐怖は私のを引用する]。また、その「文化」は脳内で「直接コード化」され(p7)、遺伝子文化の共進化の主な原則であり、民主的な制度と投票は利他的であり、私利私欲(p17-18)の観点からは説明できない。これらの独特の見解の主な理由は、彼が最終的に彼がグループ選択主義者であることを明らかにするとき、p186まで本当に出てこない。包括的なフィットネス以外にグループ選択のようなものはないので、これは単なる行動のもう一つの支離滅裂な記述、すなわち、トゥービーとコスミデスが有名に標準社会科学モデルまたはピンカー「ブランクスレート」と呼んだものは驚くべきことではありません。

彼がp188で「利他的遺伝子」と呼ぶものは、「凝固性フィットネス遺伝子」または「親族選択遺伝子」と呼ばれるべきです。ギンティスはまた、遺伝子文化の共進化の考えに非常に感銘を受けていますが、これは自然選択(包括的なフィットネス)の文脈の中でのみ起こり得ることを理解していません。ほぼすべての社会学者(および科学者、哲学者など)と同様に、「文化」「共進化」「エビジェネティック」「情報」「表現」などは、COS(満足の条件、真実のテスト)が絶妙に敏感な複雑な言語ゲームの家族であるという彼の心を決して打ち込まなかった。特定のコンテキストがなければ、何の意味も持たない。だから、この本では、行動に関する文献のほとんどと同様に、意味のない意味(意味または明確なCOS)の外観を持つ多くの話があります。

私たちの遺伝子のほとんどが培養の結果であるというpxvに関する彼の主張は、例えば、私たちが約98%チンパンジーであることをよく知られているように、明らかに非常識です。彼が言語に関連するものを意味する場合にのみ、私たちの遺伝子の一部が文化的選択の対象となっている可能性を受け入れることができ、すでに存在していたこれらの単に改変されたものでさえ、すなわち、いくつかの塩基対が各遺伝子の数十万または数百万から変更された可能性を受け入れることができます。

彼は経済行動の「合理的な俳優」モデルに多くを取られています。しかし、再び、S1のオートマチックは、すべての「合理的な」行動とS2の意識的な言語的審議がそれらなしでは起こりえないことに気づいていない。多くの人と同様に、おそらく現在の若い学生の行動の大半は、私は警察の監視と一時的な豊富な資源が地球を襲い、私たち自身の子孫を奪うことによって得られる現代的な文脈で利己的な遺伝学の働きの簡単に理解可能な結果として、すべ



ての人間の活動, 入手した

地球を強姦し、自分の子孫を奪うが相対的な一時的な静けさにつながると見えています。この関連で、私はピンカーの最近の本の私のレビューを提案します - 私たちの自然の最悪の悪魔の一過性の抑圧 - 私たちの自然のより良い天使のレビュー。 .

多くの行動は真の利他主義のように見えますが、いくつかは(すなわち、彼らをもたらず遺伝子の頻度を減少させるでしょう-すなわち、自分の子孫の絶滅につながる)が、ギンティスが逃すポイントは、これらはEEAのアフリカ平原の小さなグループですずっと前に進化し、理にかなった心理学によるものであるということです(すなわち、それは、数十から数百人のグループの誰もが私たちの近親者だったとき、包括的なフィットネスだったので、私たちはしばしば、彼らがもはや意味をなさないにもかかわらず、これらの行動を続けました(すなわち、彼らはそれを可能にした遺伝子の頻度を減らすことによって私たちの遺伝的適性を低下させる無関係または遠い関連者の利益に役立ちます)。これは、多くの行動が、原産の利己的ではなく「本当に利他的」であるという考えを促進する彼を説明している(宗派3.2など)。彼はこれを指摘し、人々が小さな選挙で振る舞う「分散効果」(p60-63)と呼んでいます。これは「真の利他主義」の遺伝子によるものではなく、もちろん利己的な相互利他主義(包括的なフィットネス)の遺伝子によるものと見なしません。したがって、人々は、彼らがそうではないことは明らかであるにもかかわらず、彼らの行動(例えば、彼らの投票)が結果的であるかのように振る舞います。例えば、アメリカ大統領選挙の結果を決定する1人の投票の可能性は、数百万から数千万から1の範囲であることをネット上で見つけることができます。もちろん、宝くじに当たる可能性も同じですが、誤動作したEEA心理学は宝くじを作り、非常に人気のある活動に投票します。

彼はまた、進化心理学(EP)で使用される行動を記述する標準的な用語と方法を知らないようです。例えば、pg. 75では、社会的行動の規範に関するArrowの記述は、現在の環境で動作しようとするEEAのEPとしてではなく、経済的な用語で記述されており、ページの下部では、人々は「利他的な」パ罰者(すなわち「グループ選択主義者」として)としてではなく、包括的なフィットネス処罰者として行動する。p 78では、被験者が「道徳的に」または「自分のために」規範と一致して行動すると言うことは、再びグループ選択主義者/フェノメノロジカルな錯覚を受け入れることであり、明らかにそれは詐欺師の検出や罰のようなよく知られたEPメカニズムを介して彼らの包括的なフィットネスを高めようとしている遺伝子のグループです。繰り返しますが、p88では、彼が他の利己的な行動として述べているものは、大きな社会に迷い込む相互利他主義の自己に関する試みと同じくらい簡単に記述することができます。 ,

当然のことながら、彼は「主観的な前置きは条件付き確率として解釈されなければならない」などの標準的な経済学の専門用語を使用することが多く、これは特定の結果(p90-91)の可能性に対する信念を意味し、「共通の主観的前任者」(共通の信念)p122を意味します。本や行動の多くは、しばしば「私たち

意図的」または社会的現実の構築と呼ばれるものに関するものですが、この分野で最も著名な理論者であるジョン・サールは議論されておらず、COSやDIRA(行動のための独立した理由を望む)などの彼の現在の標準的な用語は現れない、彼はインデックスに載っていない、そして彼の多くの作品のうちの1つだけと、20歳以上のことが、文献目録に記載されている。

彼はp97でベイズの更新について好意的にコメントしており、成功の意味のあるテストがないことは有名です(つまり、明確なCOS)。事後の彼らの行動を説明する。

しかし、第5章の主な問題は、「合理的」などの用語は、非常に特定の文脈以外に意味を持たない複雑な言語ゲームであり、ここでは一般的に欠けていることです。もちろん、ヴィトゲンシュタインが示したように、これは行動のすべての議論の中核的な問題であり、ギンティスは行動科学コミュニティのほとんど(または少なくとも40歳以上の人々のほとんど)を共謀者として持っています。同様に、第6章のように、「複雑性理論」、「出現特性」「マクロとマイクロレベル」、非線形動的系、および「モデル」(ほとんど何でも意味し、ほとんど何でも「記述」)の生成について議論していますが、重要なのは予測だけです(すなわち、明確COS)。

彼の現象学的幻想(すなわち、私たちの意識的な審議が過去40年間の社会心理学のほぼすべての研究と対立して行動を記述し、制御するというほぼ普遍的な仮定)にもかかわらず、彼はまた、社会科学がコア分析理論を持っていないのか疑問に思って、還元主義者の妄想を共有しています。これは、社会科学や哲学の中で頻繁に主題であり、その理由は、より高い秩序の心理学が原因によって記述できないが、理由によって、心理学を生理学や生理学を生化学に消すことも、物理学にすることもできないからです。彼らはちょうど異なると説明の不可欠なレベルです。サールはそれについて頻繁に書き、ヴィトゲンシュタインは80年前にブルーブックでそれを有名に説明しました。

「私たちの一般性への渴望は、一つの情報源を持っています。科学の方法に対する私たちの先入観。私は自然現象の説明を可能な限り少数の原始的な自然法則に減らす方法を意味します。そして、数学では、一般化を用いて異なるトピックの扱いを統一する。哲学者は常に自分の目の前に科学の方法を見て、科学のように尋ねて答え、たまらなく誘惑されています。この傾向は形而上学の本当の源であり、哲学者を完全な暗闇に導きます。私はここで、何かを減らすことや何かを説明することは決して私たちの仕事ではないだろうと言いたい。哲学は本当に「純粋に記述的」です。

彼はまた、人々が利他主義(すなわち、グループ選択)を内部化しているので素敵になるだろうと考え、人口増加が制御されているとき、実際には2100年(p133)までにさらに40億人の予測があると、暴力が増加しており、見通しは確かに厳しいです。

彼は「社会学のための学術的ニッチを切り開く」(p148)する必要性を見ていますが、全体の議論は典型的なちんぷんかんぷん(明確なCOSなし)であり、私たちが社会的な演劇で遊ぶ言語ゲーム(職場の心)の明確な試練であり、彼らが現代の文脈でどのように私たちの試みを示すかです。「本質的に倫理的な行動」(すなわち、グループ選択主義的利他主義)は、それが一時的な豊富な資源、警察、監視によるものであるという明白な事実を無視して、私たちの社会的行動を説明し、常にこれらを取り除くと、野蛮人はすぐに現れます(例えば、p151)。毎日起こっている何百万もの詐欺、強盗、強姦、暴行、窃盗、殺人に不注意な、忌まわしい理論の象牙の塔の世界に住んでいるとき、そのような妄想を維持するのは簡単です。

繰り返しますが、何度も、(例えば、トップp170)、彼は自然選択である私たちの「合理性」、すなわちESS(進化的に安定した戦略)につながるEEAの包括的な適性、または少なくとも100,000~300万年前の小さなグループで多かれ少なかれ安定していたという明白な説明を無視します。

ゲノムの社会学に関する第9章は、必然的に間違いや一貫性に満ちている——例えば、特別な「利他的遺伝子」は存在せず、むしろ、すべての遺伝子が包括的な適性を提供するか、消滅する(p188)。問題は、本当に利己的な遺伝学と包括的なフィットネスを得る唯一の方法は、それが間違っている理由を説明し、ドーキンス、フランクス、コインなどと一日の部屋にギンティスを持っているということです。しかし、いつものように、これが機能するためには、ある程度の教育、知性、合理性、正直さを持たなければならず、いくつかのカテゴリーで少し足りなければ成功しません。もちろん、人間の理解の多くにも同じことが言えますので、大多数はまったく微妙なものを得ることはありません。ノワク、ウィルソン、タルニータ紙と同様に、私はドーキンス、フランクスなどが喜んでこの章を調べ、それが迷子になる場所を説明したと確信しています..

大きな問題は、人々が包括的なフィットネスや潜在意識の動機によって自然選択の概念を把握しておらず、多くの人がそれらを拒絶するための「宗教的」動機を持っているということです。これには、一般の一般市民や非科学の学者だけでなく、生物学者や行動科学者の大部分が含まれます。私は最近、トップレベルのプロの生物学者による利己的な遺伝子のアイデアの議論のドーキンスによる素敵なレビューに出くわしました、彼はそれがどのように動作するかを把握していないことを説明するために一行ずつ彼らの仕事を通過しなければならなかった。しかし、彼のような少数の人々だけがこれを行うことができ、混乱の海は広大であり、この本を破壊し、アメリカと世界を破壊しているこれらの妄想は、女王がアリスに少し異なる文脈で言ったように、彼らが最後に来て停止するまで続きます。



利他主義、イエス、そして世界の終わり-テンプレート財団がハーバード大学で教授の椅子を購入し、進化、合理性、および文明を攻撃した方法。「地球の社会的征服」のレビュー(The Social Conquest of Earth) by E. O. Wilson (2012) そして「スーパーコラボレーター」(Super Cooperators) by Nowak Highfield (2014) (レビューは2019年に改訂されました)

Michael Starks

### 抽象

有名な蟻男E.O.ウィルソンは常に私のヒーローの1人でした-優れた生物学者だけでなく、少なくとも他の人が把握できない、または把握している限り、私たちの性質についての真実をほのめかすための勇敢なマイノリティの1人です、政治的便宜のために勤勉に避けます。悲しいことに、彼は、ハーバードの同僚たちの宗教的な熱意によって少なくとも部分的に動機付けられた、科学に対する無知で傲慢な攻撃へのパーティーとして、彼の長いキャリアを最も率直なやり方で終えています。これは、大学が宗教団体からお金を受け取ったとき、科学雑誌が大きな評判に驚いて、適切な査読を避けられたとき、そして自我が制御不能になることを許可されたときの卑劣な結果を示しています。それは、進化の本質、科学的方法論の基本、数学と科学の関係、理論の構成要素、そして産業文明の崩壊に容赦なく取り組む際に信仰と寛大さへの態度さえも適切に導く。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、運命の惑星における「話す猿-哲学、心理学、科学、宗教、政治-記事とレビュー2006-2019 第3回(2019)」と21世紀4日(2019年)の自殺ユートピア妄想<sup>st</sup> Century 4<sup>th</sup> ed (2019)などを見ることができます。

有名なアントマンE.O.ウィルソンは、常に私の英雄の一人であり、優れた生物学者であるだけでなく、少なくとも他の人が把握できない、または彼らが把握する限り、政治的便宜のために避ける私たちの性質についての真実をあえてほのめかす知識人の小さくて消え去る少数派の一人です。悲しいことに、彼はハーバード大学の同僚の宗教的な熱意によって少なくとも部分的に動機づけられた科学に対する無知で傲慢な攻撃の当事者として、最も悲惨な方法で彼の長いキャリアを終わらせています。これは、大学が宗教団体からお金を

受け入れ、科学雑誌が適切なピアレビューを避けるほどビッグネームに畏敬の念を抱き、エゴが制御不能になれるとき、卑劣な結果を示しています。進化論の性質、科学的方法論の基礎、数学が科学とどのように関係しているか、理論を構成するもの、さらには宗教や寛大さに対する態度が産業文明の崩壊に絶え間なく近づくにつれて適切であることさえあります。

私は彼の特徴であるしばしば堅苦しい散文で、通常の切迫した解説で「征服」のセクションを見つけました(しかし、あなたが彼の他の作品を読んでいて、一般的にbのイロギーにアップしている場合は本当に新しいものや面白いものは何もありませんが)、本の核心は彼の包括的なフィットネスの拒絶(50年以上進化生物学の主力でした)です。一つは、彼から来て、彼は自然のような主要なピアレビュージャーナルで自分自身とハーバード数学の同僚Nowakによって出版を指すことを前提と仮定し、それは私がグループの選択が進化に大きな役割を持っているとほぼ普遍的に拒否されたことを知っていたにもかかわらず、それはかなりの進歩でなければなりません。

私はネット上の多数のレビューを読んで、多くは良いコメントを持っていますが、私が最も見たかったのは、有名な科学作家と進化生物学者リチャード・ドーキンスによってでした。大学へのアクセス権を持つ人だけが利用できるジャーナルにあるほとんどの専門家とは異なり、それはネット上で容易に入手可能ですが、明らかに、彼はそれが適切に痛みがあるので、ジャーナルに公開しないことに決めました。

悲しいことに、この本の壊滅的な拒絶と、私がドーキンスから見た科学的な同僚に対する最も無邪気な解説を見つけます。グールドはハーバード大学の同僚ウィルソンに対する個人的な攻撃で悪名高かったが、「征服」の多くはグールドの頻繁な経過を「当たり障りのない、焦点を当てられていないエキュメニカル主義」に不快に思い出させると指摘する。同じことは、彼の最新の著書「人間の存在の意味」を含むすべてのウィルソンの人気のある著作に多かれ少なかれ当てはまります - インクルーシブフィットネス(IF)に関する彼の信用されていないアイデアのもう一つの恥知らずな自己宣伝。

ドーキンスは、ノワク、タルニータ、ウィルソンの悪名高い2010年の論文は、手紙に署名した140人以上の生物学者によってほぼ普遍的に拒絶され、ウィルソンの本にはこれについて一言もないことを指摘しています。また、彼らは記事、講義やいくつかの本の後の4年間でこれを修正しました。「ウィルソンが彼のプロの同僚の大多数に対して自分自身のために話すことを認めないためには、生涯の英雄のこれと言うのは苦痛です- ワントン傲慢な行為」というドーキンのトレンチャントコメントに同意するしかありません。Nowakのその後の行動を考慮すると、彼も含まれなければなりません。30年間みんなの子供のベビーシッターをしている隣の素敵な男が連続殺人犯として暴露された後、テレビで見る驚いた人の一人がインタビューを受けているような気がします。

Dawkinsはまた、包括的なフィットネスはネオダーウィニズム(すなわち論理的に追従する)によって伴われ、進化そのものを拒絶することなく拒絶することはできないと指摘する(彼と他の人々が長年行ってきたように)。ウィルソンは、スパンドレル、句読点平衡、進化心理学について無限の超レベルなマルクス主義者を吐き出すことによって、彼らに慰めを与えながら、彼らの口の片側から創造論者を非難したグールドを再び思い出させます。グループやマルチレベルの選択の数学の曖昧さと数学的不透明度(私たちのほとんどには、ソフトマインドが彼らの無限の反科学的な暴言で合理的な思考を逃れ、(アカデミアで)ポストモダニズムの単語サラダを逃れさせたいものです。

さらに悪いことに、ウィルソンの「征服」は、不十分に考えられ、不平等、曖昧なとりとめ、混乱と一貫性に満ちたずさんなほど書かれた混乱です。これらの詳細は、大学院生のジェリー・カーターがネット上で見つけることができる良いレビューです。ウィルソンはまた、進化心理学(EP)の現在の理解と接触していません(例えば、ピンカーの「私たちの自然のより良い天使」の最後の300ページを参照)。社会進化の本の長さの深刻なアカウントと専門家からのいくつかの関連するEPをした場合は、Andrew F. G.の「社会進化の原則」を参照してください。バーク、またはそれほど深刻で明らかに欠陥があり、明らかにとりとめのないアカウントですが、それにもかかわらず、ロバート・トリバーズによって読まなければなりません-'愚か者の愚かさ:人間の生活の中で詐欺と自己欺瞞の論理'と古いが、まだ現代と浸透作品「協力の進化」のような作品:ロバート・アクセルロッドとリチャード・アレクサンダーによる道徳的システムの生物学'による改訂版

この本とそのレビューを読んだ後、私はノワクとウィルソンに反応した科学記事のいくつかと、彼らが大きく依存していた価格方程式のヴァン・ヴィーレンの批判に掘り下げました。レビューは、グループまたはマルチレベルの選択の数学が包括的なフィットネス(親族選択)の数学に減少し、俳優とその近親者に固有の遺伝子に利益をもたらさない行動を選択することは論理的に不可能であることは常に明らかであることを指摘した。はっきり言って、「利他的」な行動は、利他主義者の遺伝子の生存を増加させるという意味で、最終的には常に利己的である。これは私にとって日常生活から明らかであり、そうでなければ主張する科学者は明らかに道に迷っています。はい、それは現代生活の奇妙さで起こります(すなわち、私たちが進化した石器時代の社会とは異なり)、人が無関係の人を守るために命を与えるのを見ることがありますが、明らかに、彼らは再びそれを行うものではなく、(複製する前に行われる)傾向も継承されません。たとえ彼らがすでに複製したとしても、彼らは彼らが抑えた場合よりも平均して少ない子孫を残します。これは、集団における遺伝子を減少させる行動である「真利他主義」の遺伝的傾向'が選択されることを保証し、自然選択、親族選択、包括的な適性によって進化を把握するためにこの非常に基本的な論理が必要である。

グループセレクションの攻撃の主な焦点は、約40年前にPriceが発表した包括的なフィットネスのモデル化に使用された有名な拡張価格方程式でした。s私

が見つけたこれらの攻撃を否定する最良の論文はフランクとバークのものであり、私はフランク'ナチュラルセレクションからのいくつかの引用から始めます。IV. 価格方程式のJ.EVOL.BIOL. 25 (2012)1002-1019.

「批評家は、特定のケースに対する一般的な抽象理論と具体的な動的モデルの明確な役割を混同する。価格方程式の永続的な力は、自然選択における本質的な不変性の発見から生じる。例えば、近親選択理論は、関連係数の点で生物学的問題を表現する。関連性は、社会的パートナー間の関連を測定しません。関連度の適切な尺度は、同じ(不変の)進化的結果を持つ明確な生物学的シナリオを特定する。不変性関係は、科学的思考の最も深い洞察を提供します。基本的に、マルチレベル選択とグループ選択に関するすべての近代的な議論は、ハミルトン(1975年)によって開発された価格(1972a)に由来します。価格とハミルトンは、価格方程式は、例えばグループに住んでいる個人など、ネストされた分析レベルを表すために再帰的に拡張することができると指摘しました。グループ選択に関するすべての近代的な概念的洞察は、プライスの抽象的な選択表現の再帰的な拡大に由来します。これらの価格方程式アプリケーションの批判は、進化的定量遺伝学の中心的なアプローチの批判です。このような批判は、特定のアプリケーションに有効であるかもしれませんが、定量遺伝学理論のより広い文脈で評価する必要があります。[そして価格からの引用で..「遺伝子の周波数変化は、生物学的進化の基本的な事象です。次の方程式.これは、単一の遺伝子または任意の数の遺伝子の任意の数の遺伝子の任意の線形機能に対して、任意の種類 of 優位性またはエピスタシス、性的または無性生殖、ランダムまたは非ランダム交配、二倍体、ハプロイドまたは多プロイド種、さらには2つ以上の性別を持つ架空の種に対して、1つの世代から次の世代への選択の下で周波数変化を与える。...パス(文脈)分析は、回帰によって特定の適合モデルを表す価格方程式の自然な拡張として続きます。価格方程式とパス分析を代替案として議論することは意味がありません。価格方程式の批評は、特定の目標に関連して特定の仮定のコストと利点を区別することはめったにありません。私はファン・ヴィーレンの最近の一連の論文をこれらの批評の代理人として使用しています。そのシリーズは、一般的な誤解のいくつかを繰り返し、いくつかの新しいものを追加します。

ノワクは最近、価格方程式に関する彼の解説の基礎としてファン・ヴィーレンの批判を繰り返した(ファン・ヴィーレン、2005;2010年、ノワクラ;ファン・ヴィーレンら、2010;ノワク&ハイフィールド、2011;ファン・ヴィーレン、2011;ファン・ヴィーレンら、2012..ファン・ヴィーレンら(2012)からのこの引用は、奨学金への興味深いアプローチを示しています。彼らはまず、動的な不全が価格方程式の欠点であると述べているとしてフランクを挙げています。その後、彼らはその視点に反対し、彼ら自身の解釈として、彼らが意見の相違の基礎として引用した論文の中で私自身の声明とほぼ同じ概念と言い回しの議論を提示します。完全な価格方程式の再帰的な形式は、グループ選択とマルチレベル分析のすべての近代的な研究のための基礎を提供します。価格方程式は、同じ関係を導き出す他の多くの方法がありますが、これらの様々な接続を発見するのに役立ちました。親族選択理論は、さまざまな異なる



プロセスを統一するのに十分な不変の情報量を特定することによって、その力の多くを導き出す(Frank, 1998, 第6章)。情報不変性としての親族選択の解釈は完全には開発されておらず、未解決の問題です。不変性は科学的理解の基礎を提供する:「物理学は対称性の研究であると言うのはほんの少し誇張している」(アンダーソン、1972)。不変性と対称性は同じことを意味します(Weyl、1983)。ファインマン(1967)は、不変性は物理法則の性格であることを強調した。一般的に観測される確率のパターンは、不変性の研究と測定との関連によって統一することができます(Frank & Smith,2010,2011)。生物学では、不変性と測定に関する同様の理解を追求する努力はほとんどありませんでした(Frank, 2011; Houleら,2011)。”

私はこの記事のためにやったタイトルを選んだ理由が明らかになってきていると思います。価格方程式と包括的な適合性を攻撃することは、自然選択によって定量的遺伝学と進化を攻撃するだけでなく、科学と合理性の基礎である共分散、分散性、対称性の普遍的に使用される概念,を攻撃することです。さらに、ノワクの明確に声を上げた宗教的動機は、真実(永久に遺伝的に自己減少する)利他主義や人間(女性、子供、犬など)の兄弟関係のようなキリスト教の美德が、近い将来生存のための合理的なプログラムの一部となり得る程度を考えるように私たちを招待します。私の取り組みでは、真の利他主義は進化的な行き止まりを気にしない人にとっては贅沢であり、それが「信じる」包括的なフィットネスバージョンであっても、オオカミがドアにいるときにそれを見つけるのは難しいでしょう(すなわち、次の世紀の110億人の普遍的なシナリオ1)。

この宝石には、絶妙な論理的および数学的な詳細(そして同様に彼の多くの他の論文-あなたは1つのpdfでこのシリーズのすべての7を得ることができます)に入る、この宝石にははるかに多くがありますが、これは味を与えるでしょう。もう一つの面白いエピソードは、数学のタウトロジーに関するものです。フランク再び:「ノワク&ハイフィールド(2011)とファンヴィーレンら(2012)は、彼らの議論は、価格方程式が同じ些細な意味で真実であることを示していると信じて、彼らは真実の些細なタイプを数学的なトートロジーと呼びます。興味深いことに、雑誌、オンライン記事、科学文献は、ノワク&ハイフィールド(2011)とファンヴィーレンら(2012)は以前の文献への引用を提供していないが、価格方程式のための数学的なトートロジーという言葉を数年前から使用してきました。私の知る限りでは、数学的なトートロジーとしての価格方程式の最初の記述は、フランク(1995)の研究にあった。

フランク、ラムなどとは異なり、「グループ」は、これらの最近の本や記事でも、過去半世紀にわたるウィルソンの数多くの人気のある本や記事でも、科学の哲学(私はそれを呼び出すのが好きなように、より高い秩序の哲学の記述心理学)の理解を示していないので、私は彼らがウィトゲンシュタイン(数学の最も浸透した哲学者)を研究したとは思わないでしょう。ウィトゲンシュタインは、科学における数学の役割に関するほぼ普遍的な誤解を露呈している。すべての数学(と論理)は、言葉で私たちの生活に結びつくまで意味や使用を

持たないトートロジーです。すべての方程式は、数字と言葉と私たちが進化心理学と呼ぶ慣習のシステムが採用されるまでのトートロジーです。驚くべきことにラムは、彼の最近の優れた記事で'価格方程式への穏やかな紹介'(2011)は、これを指摘します:

"価格方程式は、任意の選択プロセスを扱います。実際、それを使って選択を定義できます。それは特に生物学的または遺伝的進化について何も言わないし、特定の生物学的シナリオに結びついていない。これは、巨大な力を与えるが、また、それが現実の世界に誤って適用することは非常に可能であることを意味します。これは、第二と最終的な観察に私たちを導きます。価格方程式は分析的で[定義によりtrueまたは自己自列]。それは合成命題ではない[その真実や虚偽に関する経験的な問題]。我々は、簡単な定義と普遍的な数学的原則に基づいてそれを導き出した。この方程式は、単純に、私たちが始めた簡単な定義の意味を解釈する便利な方法を提供します。しかし、一度方程式を単語に入れて数学的な関係を解釈すると、これは当てはまりません。単に言う場合:「は「選択」を共分散ブラブラと定義すると、安全かもしれません。あなたが言う場合:theのクヴァリアック・エ・ブラ・ブラ・ブラーが選択であり、あなたは経験的な内容を持つ主張をしています。より根本的には、確率理論と統計、または他の数学的操作のルールが実際の世界を記述するという信念は合成です。"

この点で、ヘランテラとウラーの「価格方程式と拡張相続」フィロス・シオル・ビオール(2010)2:e101も推奨されています。

"ここでは、最近提案された継承システムの4つのカテゴリの違いについて議論するための出発点として価格方程式を使用します。遺伝的、エピジェネティック、行動、象徴的。具体的には、価格方程式の構成要素が、異なるシステムがどのように概念的に関連しているかを明らかにするために、異なる非遺伝的遺伝系をどのように包含するかを取り上げます。我々は、継承システムの4つのクラスは、選択の不在または存在下におけるある世代から次の世代への表向変化の速度と方向への影響に関して、異なるクラスターを形成していないと結論付ける。代わりに、我々の分析は、異なる継承システムが概念的に非常に類似している特徴を共有することができるが、適応進化への影響は、結合選択と継承能力の違いの結果として大きく異なることを示唆している。"

だから、価格方程式を踏み外すようなものはなく、どんな方程式でも、適切な言葉で世界に接続するだけでは無限のアプリケーションを持っていることは明らかです。

アンディガードナーは、価格に関する彼の記事にそれを置くとして (現在の生物学 18#5 R198)

(また、彼の「適応とインクルーシブフィットネス」現在の生物学23、R577-R584、2013年7月8日参照)

"そのようなアイデアは、価格までかなり混乱していた、と後ハミルトンは、価格方程式が同時に動作する選択の複数のレベルを包含するために拡大することができることを示しました(ボックス 2)。これにより、さまざまなレベルでの選択を明示的に定義および分離することができ、グループ選択理論の正式な基礎を提供します。重要なことに、それはこれらの別々の力の定量化を可能にし、グループ有益な行動がいつ好まれるかの正確な予測をもたらす。これらの予測は常にハミルトンのルール  $rb - c > 0$  と一致していることが判明しました。

さらに、親族選択とグループ選択理論はどちらも同じ価格方程式に基づいているため、2つのアプローチが数学的に正確に同等であり、社会的性格に基づいて動作する総選択を切り開く代替方法であることを示すのは簡単です。取られたアプローチに関係なく、個々の生物は包括的なフィットネスを最大化することが期待されていますが、この結果は親族選択分析からより簡単に従います。"

その結果、価格方程式を攻撃する「グループ」を持つことは奇妙です。そして、ここでは、包括的なフィットネス対「グルーニズム」のバークの最近の要約です:(ハプロディプロイドとユーソーシャルは、最良のテストのいくつかを提供する社会的昆虫を参照してください)。

「最近の批判は、社会の進化と社会性、すなわち包括的な適性(親族選択)理論を説明するための主要な理論の妥当性を疑問視している。私は最近と過去の文献を見直して、これらの批評は成功しないと主張します。インクルーシブフィットネス理論は、自然選択理論に基本的な洞察を加えました。これらは、社会的行動のための遺伝子の選択は、共担者への影響、同じ基礎パラメータを使用した利他主義や利己主義としての社会的行動の説明、および非一致包括的なフィットネス最適化の観点からグループ内紛争の説明に依存するという認識です。ユーソーシャル進化のための提案された代替理論は、労働者の利益が女王の利益に従属し、新しい要素が含まれず、新しい予測を行わないことを誤って仮定します。ハプロディプロイド仮説はまだ厳格にテストされておらず、ディプロイドEU社会における肯定的な関連性は、包括的なフィットネス理論を支持している。この理論は、確認されたユニークで改ざん可能な予測を行っており、その証拠基盤は広範で堅牢です。したがって、包括的なフィットネス理論は、社会進化の主要な理論としての地位を維持するに値する。"

しかし、包括的なフィットネス(特に拡張価格方程式を介して)は、アリ社会よりもはるかに多くを説明し、多細胞生物がどのように生まれたかを説明しません。

インクルーシブフィットネス理論の第3の洞察は、社会のメンバー間の対立が

グループの子孫と不平等に関連している場合、その潜在的に存在する可能性があるという実証nequal inclusive fitness optimaです。このことから、家族や社会社会内の紛争や、同じ根底にある論理に従うゲノム内紛争など、膨大な範囲の親族が選ばれた紛争を理解しています。この洞察の結果は、社会はメンバーの包括的なフィットネス最適化が一致する程度に安定しているということです。これは、生命の歴史における新しいタイプのグループ(例えば、細胞内のゲノム、多細胞生物およびユーザーシャル社会)の結果として、以前は独立した構成単位が包括的なフィットネス最適化グループ化の偶然を達成した結果として説明することができる進化の全体の「主要な移行」の見解の根拠を提供するfitness optima through grouping。この観点から、多細胞生物は、社会のメンバーが物理的にくっついている細胞のユーザーシャル社会です。しかし、より基本的な接着剤は、(突然変異を禁止する)生物内の各体細胞に、アテテの生産を促進することに共通の関心を与えるクローン関連性である。Nowakらは、彼らの視点は「包括的なフィットネス理論を不要にする」という「遺伝子中心のアプローチ」を前提としていると主張した。彼らの視点から完全に欠けているのは、進化的利益が存在する親族階級に条件付きである自己促進戦略家としての遺伝子の包括的なフィットネス理論の洞察のそれぞれを支えるアイデアであるため、これは不可解です。彼らのユーソシティの進化のモデルでは、利他主義の問題は幻想的であるとノワクは推測した。彼らは、潜在的な労働者(植民地創設の女性や女王の娘)は「独立したエージェントではない」が、むしろ「女王によって構築された「ロボット」または「女王の」個人的なゲノムの「非ソマティック投影」と見なすことができると仮定したので、「説明する必要がある逆説的利他主義はない」と書いた。この主張が正しければ、女王の利益だけに取り組む必要があり、労働者の利他主義は現実よりも明らかであると結論付けることができます。しかし、それは2つの理由から間違っています。一つは、ユーソシティの起源に関する以前の「親の操作」理論に応じて繰り返し議論されてきたようにes of the origin of eusociality、労働者と母親の女王の包括的なフィットネスの利益は、二者がグループの子孫に関連する異なる同盟国であるため、一致しないということです。第二に、女王の卵を食べたり、女王の子孫の減少に反応して産卵したり、女王の子孫を破壊したり、女王に対する致命的な攻撃を受けたりする労働者の行動は、労働者が自分の利益のために、そして女王のものに対して行動できることを示しているということです。労働者の受動性のこの証明された欠如に照らして、労働者の生殖自己犠牲は一見逆説的であり、これは包括的なフィットネス理論が解決した利他主義の真の問題です。(c) 独立論 Nowakらの代替理論[38]は、「社会性の起源のための数学的モデル」によって裏付けとなる「ユーザーシャル進化の代替理論」(§2bで述べたとおり)を提示した。しかし、これらは、包括的なフィットネス理論内で行われていないポイントや予測を行わないため、単独でも組み合わせでも真の代替理論を表すものではありません。

Nowakらの提案したスキームの様々なステップについて、バークは言います：

これらのステップは、昆虫のEU社会性の起源と精緻化のための合理的なシナ

リオを構成しますが、ステップのシーケンスも個々の要素も、包括的なフィットネスフレームワーク内で行われることが提案されているものと大きく異なっていません。また、ノワクラの社会進化の代替理論は、2つの重要な弱点を示している。まず、グループがステップ(i)で複数の方法で形成できるようにすること(例えば、親と子孫の関連付けを通じてだけでなく、「相互の局所的魅力によるランダム」を含む他の手段によっても、そのシナリオはそれと矛盾しているが包括的なフィットネス理論と一致する2つの重要な点を見逃す。第一に、その証拠は、ほぼすべての社会性の系統において、EU社会性は先づきにサブ社会的であった社会集団に由来し、したがって、グループ内の関連性が高いことを特徴とする。第二に、労働者の表現型に不可逆的にコミットする成人労働者を含むとして定義される義務または複雑なEU社会性の起源は、先祖の生涯の親の一夫一婦制に関連しており、したがって、再び、グループ内の関連性が予測可能に高いということです。要するに、Nowakらは、ユーソーシャル進化が起こる人口動態の影響を考慮するケースを作る。しかし、彼らの代替理論とその関連モデルは、包括的なフィットネスフレームワーク内で特定されたものの上に根本的に新しい要素を追加し、このフレームワークに関連して、かなりの欠点を示しています。より根本的には、長い間認識され、繰り返し強調されてきたように、ハミルトンの利他主義の支配はハプロディプロイディによって引き起こされる関連性の非対称性が存在することなく保持することができるので、ハプロディプロイディ仮説は包括的なフィットネス理論の不可欠な要素ではない。したがって、包括的なフィットネス理論を批判するハプロディプロイディ仮説の状況を強調することは、ターゲットを逃します。また、ハプロディプロイディ仮説が提案されて以来特定されたすべての二倍二社会社会がクローンまたはファミリーグループであることが判明したという事実を見落とし、包括的なフィットネス理論によって予測されるように、肯定的な関連を示す。これは、アンブロシアカブトムシ、社会的アブラムシ、多胚性スズメバチ、社会的エビおよびモグララットに当てはまります。それは新しく発見されたユーソーシャルフラットワームにも当てはまります。要するに、二度体のユーソーシャル社会は、包括的なフィットネス理論を弱めるどころか、それを強化するのに役立ちます。より広い意味では、この理論は、非親族間の利他主義(フィットネスを指示するための生涯コストを含む)の欠如をユニークに予測しており、実際にそのようなケースは、親戚の先祖の社会から明確に派生したシステムを除いて発見されていない。最後に、インクルーシブフィットネス理論は、多細胞性の起源やユーシティの起源、ユーソーシャル社会におけるゲノム内の紛争や紛争など、表面的に異なる現象を含め、解明に成功した社会現象の範囲でユニークです。全体として、社会進化の分野におけるこのような様々な現象にわたる包括的なフィットネス理論の成功した説明と予測の記録に近い理論は他にありません。包括的なフィットネス理論を置き換えることを目的としたアプローチの課題は、理論の洞察や概念を使用せずに同じ現象を説明することです。インクルーシブフィットネス理論の最近の批判は、複数の面で効果がないことが判明しています。彼らは、包括的なフィットネス理論で致命的または認識されていない困難を示していません。彼らは明確な置換理論を提供しないか、同様に統一されたアプローチを提供しません。彼らは、以前に原因不明

のデータを説明したり、包括的なフィットネス理論からの説明が無効であることを示していません。そして、彼らは新しいユニークな予測をしません。包括的なフィットネス理論の最新かつ最も包括的な批判は、その批判の範囲が広いが、同じ欠点に苦しんでいる。確かに、関連性は社会的特徴のすべてのバリエーションを説明するものではありません。さらに、包括的なフィットネス理論からの長年のメッセージは、非遺伝的(例えば生態学的)と遺伝的要因の特定の組み合わせが、ユーソシティの起源に必要とされるということです。それにもかかわらず、関連性は、関連性がゼロであれば利他主義をもたらすことはできない生態学的利益の量が得られるので、EU社会的進化の分析においてユニークな地位を保持する。"

アンドリュー・F・G・バーク'包括的なフィットネス理論の妥当性と価値'  
Proc. R. Soc. B 2011 278, doi: 10.1098/rspb.2011.1465 9月 (2011)

グループによってめったに言及されていないのは、「グループ選択」が可能であったとしても、利己主義が利他主義として選ばれるグループである可能性が少なくとも同じくらい高い(おそらくほとんどの文脈ではるかに可能性が高い)という事実です。ただ、自然の中で真の利他主義の例を見つけようとする - 私たちができないという事実(進化を理解すれば不可能である)は、人間の中で明らかな存在は現代生活のアーティファクトであり、事実を隠し、自殺の傾向以上に選択することはできないことを教えてください(実際にはそうではありません)。また、グループがんによって言及されることのない現象(私の経験では)を考慮することでも恩恵を受けるかもしれません。私たち自身の体の遺伝的に同一の細胞(100兆個の細胞クローン)ほど共通点を持つグループはありませんが、私たちは皆、すでに癌への道を歩み、私たちの生活の中で何百億もの癌細胞を生み出している何千もの細胞を持って生まれました。もし私たちが最初に他のもので死ななければ、私たち(そしておそらくすべての多細胞生物)はすべて癌で死ぬでしょう。私たちのゲノムに組み込まれた巨大で非常に複雑なメカニズムだけが、何兆もの細胞の遺伝子を抑圧または抑制し、細胞のビリックライオンを殺して作り出し、私たちの大半を再現するのに十分な長さで生き続けます。これは、あらゆる宇宙のあらゆる惑星上のあらゆる種類の実体に対する正当で民主的で永続的な社会が夢に過ぎず、存在や権力がそれを作ることができないことを暗示するかもしれません。普遍的で避けられないのは物理学の「法則」だけではなく、インクルーシブフィットネスは物理学の法則であると言うべきかもしれません。

奇妙なひねりを加えて、プライス(価格方程式の作成者と敬虔なクリスチャン)を自殺に追いやったのは、明らかにそのような考えでした。「理論」の概念に関しては、それは古典的なヴィトゲンシュタイニアン言語ゲームであり、緩やかにリンクされているが重大な違いがある使用のグループです。

それが最初に提案されたとき、自然選択によるeの意志は確かに非常に理論的であったが、時間が経つにつれて、その基本的な考えはもはやビタミンが人間の栄養において重要な役割を果たすよりも理論的ではなくなったほど多く

の観察と実験に密接に関連するようになった。しかし、「神の理論」については、決定的なテストとして何がカウントされるのかは明らかではありません。おそらく、同じことが弦理論にも当てはまります。

多くのグループの他のグループは、多くの人間の相互作用の楽しい性質に注意し、先にバラ色の未来を見ています - しかし、彼らは盲目です。この楽しみは、地球の無慈悲な強姦によって生み出される豊富な資源による一過性の段階であることは明らかであり、今後2世紀ほどで疲れ果てているので、(おそらく)永久的な状態として世界中で悲惨さと野蛮なものがあるでしょう。映画スター、政治家、宗教家だけでなく、もっとよく知るべき非常に明るい学者でさえも気づかない。彼の最近の著書「私たちの自然のより良い天使」では、私の最も賞賛された学者の一人であるスティーブン・ピンカーは、私たちがますます文明化された方法を示す本の半分を費や、していますが、監視と通信技術によって促進される大規模な警察と軍事的プレゼンスと相まって、一時的な豊富な資源が存在する理由は明らかな理由には言及していないようです。産業文明が崩壊する中で、私たちの自然の最悪の悪魔が再び現れることは避けられません。中東、ラテンアメリカ、アフリカの現在の混乱の中でそれを見て、and Africa,世界大戦でさえ、来るものに比べて日曜日のピクニックでした。おそらく、100億人の半分0が生きていて、飢餓、病気、暴力で死んでしまい、もっと多くの可能性があります。終末の簡単な要約については、私の「民主主義による自殺」を参照してください。

利他主義、寛大さ、援助に関するもう一つの不愉快な事実は、事実上言及されていない、あなたが世界的な長期的な見解を取るならば、消えゆく資源を持つ過密な世界で、一人の人が何らかの小さな方法で他の人を傷つけるのを助けるということです。各食事、靴の各ペアは、汚染と侵食を作成し、リソースを使い切り、あなたが一緒にそれらの7.8億を追加するとき(すぐに11になる1)、一人の人の利益が他の人の損失であることは明らかです。すべてのドルは、世界に損害を与え、各国が将来を気にしている場合、彼らは毎年彼らのGDP(総破壊的な生産)を減らすだろう。グループ主義が本当だったとしても、これは変わりません。

ウィルソン、ノワクラの持っている事実は、4年間、ひどく不十分な仕事のために出版し、贅沢な主張をすることに固執し続けたことは、このスキャンダルの最悪ではありません。ハーバード大学でのノワクラの教授職はテンプレート財団によって購入されたことが判明しました - それは宗教と科学を調和させようとするレクトゥレス、会議や出版物の広範なスポンサーシップでよく知られています。ノワクラは敬虔なカトリック教徒であり、ハーバードへの大きな贈り物がノワクラの任命に偶発的であったようです。これは彼をウィルソンの同僚にし、残りは歴史です。

しかし、ウィルソンは、進化論を理解できなかったために、あまりにも喜んでいました。例えば、親族の選択は、逆ではなくグループ選択の分割として行われました。私は何年も前に、彼がグループ選考の長年の支持者であるデ

ビッド・ウィルソンと共に出版し、彼の理解の欠如を示す他の論文を書いていたことに気づきました。どのグループも、自分のやり方の誤りを学ぶために専門家に行くことができました(または論文を読むだけです)。ハミルトン、ウィリアムズ、トリバースなどの親族選びの壮大な老人や、フランク、パーク、その他多くの若い血は、彼らを教えて喜んでいてでしょう。しかし、ノワクは数年でテンブルトンの助成金で1400万ドルのようなものを受け取りました(数学のために!)そして、誰がそれをあきらめたいのですか?イエスの優しさや優しさが私たちとすべての宇宙に組み込まれているということを証明する意図に、彼は非常に率直です。イエスは都合のよいほど存在しないが、他の啓発されたものの資質と初期のキリスト教の本当の物語がショックとして来ることを教会の歴史から推測することができます。聖書は、パーティーラインを満たしていないもの(例えば、グノーシズム -Nag-Hammadiの原稿をチェックしてください)を追放されたことを思い出してください。いずれにせよ、日常生活の厳しい現実を記録するのは誰ですか?

ほぼ確実に、ノワク、タルニータ、ウィルソン紙は、2人の平均的な生物学者によって提示されたならば、(少なくとも自然によって)出版されることはなかったでしょうが、2人の有名なハーバード大学の教授から来て、それは明らかにそれが持つべき仲間のレビューを得ませんでした。

ノワクとハイランドの著書「スーパーコオペレーター」に関して、私はドーキンスに榮譽を与えます:

私はノワクとハイフィールドの本を読んだ。その一部は非常に良いですが、品質は突然、そして恥ずかしいことに、おそらくE O Wilson(社会生物学以来、誤ってグループ選択のサブセットとしてそれを見て、一貫して親族の選択を誤解してきた)の影響下で、親族の選択に関する章で急落します。Nowakは、近親者選択理論の全体のポイントを逃しています、それは追加のものではなく、上記の「古典的な個人選択」理論ではありません。親族の選択はEXTRAではなく、「古典的な個人選択」理論が失敗した場合のみ頼るものではありません。むしろ、それはネオダーウィニズムの必然的な結果であり、そこから控除的に続きます。ダーウィニアン選択について話すためにMINUS親族の選択は、ユークリッド幾何学からピタゴラスの定理を引いた話のようなものです。ネオ・ダーウィニズムのこの論理的な結果が歴史的に見落とされていただけで、人々はそれが追加的で余分なものであるという誤った印象を与えました。ノワクのそれ以外の良い本は、この要素の失態によって悲劇的に損なわれます。数学者として、彼は本当にもっとよく知っていたはずですが。彼がインクルーシブフィットネスに関するハミルトンの古典的な論文を読んだことがあるか、その考えをこれほど包括的に誤解することはできなかったのか疑わしいようです。親族の選択に関する章は、本の信用を落とし、それを判断する資格を持つ人々によって真剣に取られるのを止めますが、これは残念です。

<http://whyevolutionistrue.wordpress.com/2011/03/16/new-book-shows-that-humans-are-genetically-nice-ergo-jesus/>



著名なゲーム理論学者/経済学者/政治学者(ハーバード大学の卒業生)ハーバート・ギンティス(テンプレトンのスキャンダルを語る)から「スーパーコーオペレーター」の痛烈なレビューも登場しました[www.epjournal.net](http://www.epjournal.net)。 10(1):45-49 と彼の最新のボリュームの私のレビュー '個性と絡み合い' (2017)。

ウィルソンのその後の著書に関しては、「人間の存在の意味」は当たり障りなく、同様に混乱し、不誠実であり、徹底的なデバンキングの4年後にグループパーティーラインを数回繰り返し、「永遠の窓」はモザンビークの国立公園の設立に関するミーグレ旅行ジャーナルです。彼は、アフリカが近い将来に30億を追加することに言及することを慎重に避け(公式の国連予測)、平和、美しさ、品位、正気と希望と共に自然のすべてを排除します。

結局のところ、この悲しい事件全体が道路上で最も小さなバンプに過ぎず、今私たちの注意を払うすべてのものと同様に、中国を支配する7つの社会主義者による拘束されていない母性と世界の征服の恐ろしさがすぐに忘れられることは明らかです and the subjugation of the world by the Seven Sociopaths who rule China will. しかし、地球温暖化がハーバードを海と飢餓の下に置いたとしても、病気や暴力は毎日の規範であり、人間の活動(現在のアメリカ国民の半分の意見)によるものではなく、人口過剰は問題ではないと主張する人々がいるでしょう(40%の見解)、空からビッグマックの雨のために選ばれた神に祈る数十億人がいるでしょう。

# 「隣の殺人者」のレビュー(The Murderer Next Door) by David Buss (2005)

Michael Starks

## 抽象

この巻は少し古いですが、殺人の心理学を特に扱う最近の人気のある本はほとんどなく、数ドルで利用可能な簡単な概要なので、それでも努力する価値があります。それは包括的な試みを行うおらず、読者は彼の他の多くの本と暴力に関する膨大な文献から空白を埋めることが期待されている場所でやや表面的です。更新については、例えば、バス、進化心理学のハンドブック第2位 v1 (2016) p 265、 266, 270-282, 388-389, 545-546, 547, 566, 進化心理学第5回,(2015年) p 26, 96-97,223, 293-4, 300, 309-312, 410 およびシャックフォードハンセンと進化 200444 暴力.彼は数十年にわたりトップの進化心理学者の一人であり、彼の作品の中で幅広い行動をカバーしていますが、ここでは、個々の人々が殺害を引き起こす心理的メカニズムとEEA(進化適応の環境、すなわち過去100万年ほどの間のアフリカの平原)におけるその可能な進化機能にほぼ完全に集中しています。

バスは、他の行動と同様に、精神病理学、嫉妬、社会環境、集団圧力、薬物、アルコールなどの「代替」説明は、なぜこれらの殺人的衝動を生み出すのかという疑問がまだ残っているので、彼らは近位の原因であり、究極の進化(遺伝的)ものであるわけではないことを知ることによって始まります。いつものように、それは必然的に包括的なフィットネス(親族の選択)に煮詰まるので、すべての生物のすべての行動のための究極の説明である仲間やリソースへのアクセスのための闘争に。社会学的データ(および常識)は、若い貧しい男性が殺す可能性が最も高いことを明らかにしています。彼は、先進国からの殺人データ、部族文化、動物における特異な殺害、考古学、FBIデータ、そして通常の人々の殺人ファンタジーに関する彼自身の研究を提示します。多くの考古学的証拠は、先史時代に、グループ全体、または若い女性を差し引いたグループを含む殺人の蓄積を続けています。

Bussのコメントを調査した後、私は私の他の多くの記事や本で広く取り上げられている意図的心理学(合理性の論理的構造)の非常に簡単な要約を提示します。

進化的な観点から殺人的暴力の詳細な歴史を望む多くの時間を持つ人は、スティーブン・ピンカーの「なぜ暴力が衰退したのか私たちの自然のより良い天使たち」(2012)に相談し、私のレビューはネットと私の最近の本の2冊で簡単に入手できます。簡単に言えば、ピンカーは、殺人は飼育者として私たちの時代から約30倍の着実かつ劇的に減少していると指摘しています。だから、銃は今では誰もが殺すことを非常に簡単にしているにもかかわらず、殺人ははるかに一般的ではありません。ピンカーは、これは私たちの「より良い

天使」を引き出す様々な社会的メカニズムによるものだと考えていますが、主に私たちの惑星の無慈悲な強姦からの資源の一時的な豊富さ、警察の存在の増加と相まって、それが罰せられる可能性がはるかに高い通信と監視と法制度によるものだと思います。これは、警察の短い、地元の不在さえあるたびに明らかになります。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、運命の惑星における「話す猿--哲学、心理学、科学、宗教、政治—記事とレビュー2006-2019 第3回(2019)」と21世紀5日(2019年)の自殺ユートピア妄想<sup>st</sup> Century 5<sup>th</sup> ed (2019)などを見ることができます。

バスは、他の行動と同様に、精神病理学、嫉妬、社会環境、集団圧力、薬物、アルコールなどの「代替」説明は、なぜこれらの殺人的衝動を生み出すのかという疑問がまだ残っているので、彼らは近位の原因であり、究極の進化(遺伝的)ものであるわけではないことを知ることによって始まります。いつものように、それは必然的に包括的なフィットネス(親族の選択)に煮詰まるので、すべての生物のすべての行動のための究極の説明である仲間やリソースへのアクセスのための闘争に。社会学的データ(および常識)は、若い貧しい男性が殺す可能性が最も高いことを明らかにしています。彼は、先進国からの殺人データ、部族文化、動物における特異な殺害、考古学、FBIデータ、そして通常の人々の殺人ファンタジーに関する彼自身の研究を提示します。多くの考古学的証拠は、先史時代に、グループ全体、または若い女性を差し引いたグループを含む殺人の蓄積を続けています。

p12で、彼は、資源をめぐる各個人と世界中の戦争は、概念、母親の食べ物奪い、彼女の体を強調することによって成長し始め、そして彼女のシステムが概念のために頻繁に致命的な結果で反撃するとき、概念から始まると指摘しています。彼は、自発的中絶の推定値がすべての概念の約30%の範囲にあることを教えておらず、年間8000万人もの方が死亡し、母親が妊娠していることを知らないほど早く、おそらく彼女の生理は少し遅れています。これは、私たちが敗北に成功していない自然の優生学の一部です。文明の全体的な異形成効果は続いており、毎日生まれた約30万人は、世界人口が20万人増加し、地球を破壊するためにこれまで以上に大きな「不適当な」人口を持つ約10万人よりも、平均して肉体的にわずかにフィットしていない。

p13では、OJシン普森が有罪であったことははっきりとは分らないと言いますが、裁判に関係なく、彼の奇妙な行動を含む事件の事実の唯一の合理的な解釈なので、私たちは彼が知っていると言うでしょう。また、数百万ドルの弁護士が司法を覆すために出席していなかったその後の民事裁判では、彼はすぐに有罪判決を受け、資産の添付につながり、武装強盗の有罪判決と投

獄につながった。

彼はp20に関して、過去100年間に世界中で約1億件の既知の殺人事件があり、報告されていないすべての殺人が含まれていれば、おそらく3億件もの殺人があったと指摘している。彼は中国共産党(約100万人ではない)によって約4000万を数えるとは思わない。飢えた6000万人、スターリンの1000万人。tenまた、ほとんどの犠牲者の犠牲者を救う世界クラスの医療システムにより、アメリカの殺人率は約75%減少することを念頭に置いておく必要があります。私は、メキシコは約20倍の米国とホンジュラスの殺人率を約5倍持っており、あなたの子孫は確かにアメリカの多様性の致命的な抱擁のために、その方向に移動する私たちのレートを楽しみにすることができると付け加えます。「アディオス・アメリカ」(2015年)のアン・コールターは、ヒスパニックが過去数十年間にここで約23,000件の殺人を犯したと指摘しています。今のところ、何も行われず、国境が解散し続け、環境崩壊と倒産に近づくにつれて、ここでの犯罪は経済を解消するにつれて、メキシコのレベルに達するでしょう。2014年だけでも、100人の米国市民が殺害され、130人以上が誘拐され、他の人が失踪し、他の外国人やメキシコ人を加えれば数千人に及ぶ。詳細については、私の「民主主義による自殺」2<sup>nd</sup> ed(2019年)を参照してください。

ホンジュラスのような小さな軽い旅行国でさえ、米国市民の年間約10件の殺人と2件の誘拐を管理しています。そして、これらは最高の時代であり、拘束されていない母性と資源枯渇が崩壊をますます近づけるにつれて、着実に悪化しています。あらゆる種類の犯罪の継続的な増加に加えて、我々は第三世界の非常に低いレベルに落ちる犯罪の割合が減少することがわかります。他のどの犯罪よりも多くの資源が殺人の解決に専念しており、約65%が米国で解決されていますが、メキシコでは2%未満が解決され、メキシコシティからさらに進むにつれて、レートはゼロに近くなります。また、このレートは以前は約80%であったが、それは多様な増加と並行して低下していることに注意してください。また、65%は平均ですが、統計を得ることができれば、都市のユーロの割合で上昇し、多様な割合が増加するにつれて低下すると確信しています。デトロイト(83%ブラック)では、わずか30%が解決されます。誰が強盗、強姦、殺人を犯したのかを追跡すれば、黒人の命が他の黒人よりもユーロ(ヨーロッパ系のもの)にとって非常に重要であることは明らかです。これらは私の観察です。

歴史を通じて、女性は殺人に関しては大きな不利な立場にあったが、銃の準備が整えば、これが変わることを期待しているが、p22では、米国の殺人者の約87%が男性であり、同性殺害の場合、これは95%に上昇し、世界中で同じである。明らかに男性の精神の何かが、女性にはほとんど存在しないフィットネスへのルートとして暴力を奨励しています。また、知人による殺人は見知らぬ人よりも一般的であるということも関連しています。

p37では、彼は有罪判決の可能性が高いと指摘しています(そして、私は意図した犠牲者や他の人が武装する可能性が高いと言うでしょう)、殺人は今では

以前よりも高価な戦略ですが、これはあなたが誰であるかに完全に依存すると思います。主にユーロUSAの都市では、または中流階級と上流階級の人々の間で、殺人の95%以上が解決されるかもしれませんが、下層階級の地域では20%かもしれませんし、ギャングが支配する地域にとってはそれよりもさらに少ないです。そして、第3世界の国々では、特にギャングメンバーによって犯された場合、正義の可能性はさらに低いので、特に事前に計画されている場合は、非常に実行可能な戦略です。

次に、彼は明らかに私たちの進化を通じて行われてきた交配戦略の一環として暴力と殺人を扱い、特に下層階級や第三世界諸国の間でそう残っています。彼は、別れの間または後に男性による妻や恋人の頻繁な殺人に注意してください。彼は仲間の選択と不貞を渡すことにコメントしますが、これらのトピックは彼の他の著作や編集されたボリュームで非常に詳細に扱われるので、最小限の議論があります。女性は、彼らが永久的なパートナー(セクシーな息子理論)として選択しないセクシーな男性との関係を持っている傾向があり、彼らの最も肥沃な日に彼らと交尾する傾向があることがよく知られています。これらの現象はすべて進化的な観点から見ています(すなわち、フィットネスの利点は以前は何であったでしょうか)。

「グループ選択」が強く選択されているのと同じ理由で、男性が他の誰かによって父親の子供を育てるのを妨げる行動には非常に強い選択があります(グループセレクション「利他主義、イエスと世界の終わり」に関する私のエッセイを参照してください)。しかし、現代の生活は事務のための十分な機会を提供し、遺伝学的研究は、子供の高い割合が母親のputativeパートナー以外の父親であり、その割合は様々な時代に様々な現代西洋諸国の上層階級から下層階級に降りると数%から30%まで増加し、間違いなく多くの第3世界諸国よりも高いことが示されています。ロビン・ベイカーは著書『精子戦争:セックスの科学』(2006年)の中で、「実際の数字は、米国とスイスの高い地位地域で1%から、米国とイギリスの中程度の男性では5~6%、米国、イギリス、フランスの低位の男性では10~30%に及ぶ」と要約しています。男性と女性の両方が都市に集中し、携帯電話を持っている社会では、特に避妊と中絶の使用が不安定な第三世界では、この割合が上昇していると思うかもしれません。

彼は、仲間を殺害するほとんどの男女が若く、仲間が若ければ若いほど、彼らが殺される可能性が高いことを発見しました。すべての行動と同様に、これは進化的な視点なしでは説明しにくいです。ある研究では、40代の男性は仲間殺人犯の23%を占めているが、50代の男性はわずか7.7%、女性の仲間殺人犯の79%は16歳から39歳の間であった。若ければ若いほど、男性に対する潜在的なフィットネス損失(生殖の減少)が大きくなり、感情的な反応が強くなります。バスが言うように:「オーストラリアからジンバブエまで、若い女性は、性的な不貞やロマンチックな関係の結果として殺される可能性が高くなります。15歳から24歳の女性が最大の危険にさらされている」高い割合は、分離の2ヶ月以内に殺され、最も最初の年に殺されます。ある研究では、88%が殺害される前にストーカー行為を受けていたことがわかりました。いくつかの

章では、彼らの不誠実な仲間についての感情を与える人々からの引用があり、これらは通常、より激しく、女性よりも男性のために長い期間続いた殺人的なファンタジーが含まれています。

彼は、例えば、彼女の父親が継父である場合、約10倍増加する強姦の女の子へのリスク、例えば、虐待や殺人のリスクの増加に時間を費やしています。現在、幅広い哺乳類では、若い女性に遭遇した新しい男性がそれらを殺そうとすることが非常によく知られています。ある米国の調査によると、一方または両方の両親が代理人である場合、これは40から100X(p174)の間の家庭で殺害される可能性を高めることがわかりました。カナダの調査によると、登録された結婚の親の一人が義理の親である一方で、サロゲートが住み込みのボーイフレンドであれば200倍以上上昇した場合、殴打死亡率は27倍以上上昇しました。カナダの児童虐待率は、義理の親がいた時に40倍上昇した。

人間では、資源を持たないことは、女性が新しい仲間を引き付けるために既存の子供を排除するための強い刺激です。カナダの調査によると、独身女性は全母親の12%に過ぎなかったにもかかわらず、殺虫剤の50%以上を犯した(p169)。若い女性は年配の女性よりも乳児の死亡から少ないフィットネスを失うので、異文化間の研究で、10代の若者が20代の女性の約30倍の割合で乳児を殺したことが判明したのは驚くべきことではありません(p170)。

その後、連続殺人犯と連続強姦犯について簡単に話し合い、最も成功したのはジンギスカンのモンゴル人で、Y染色体は彼らが支配する地域のすべての男性の約8%、または約2,000万人の男性(そして同数の女性)、または地球上のすべての人々の約半分に代表されています。

この巻は少し古いですが、殺人の心理学を特に扱う最近の人気のある本はほとんどなく、数ドルで利用可能な簡単な概要なので、それでも努力する価値があります。それは包括的な試みを行うおらず、読者は彼の他の多くの本と暴力に関する膨大な文献から空白を埋めることが期待されている場所でやや表面的です。更新情報は、例えば、バス、進化心理学ハンドブック第2出V1(2016)p 265、266、270-282、388-389、545-546、547、566 とバス、進化心理学 5th ed. (2015) p 26, 96-97,223, 293-4, 300, 309-312, 410 シャッケルフォードとハンセン、暴力の進化 (2014) 彼は数十年にわたってトップ進化心理学者の一人であり、幅広い行動の範囲をカバーしていますしかし、ここで彼は、個々の人々が殺害する心理的メカニズムとEEA(進化適応の環境、すなわち過去100万年ほどの間のアフリカの平原)における進化の機能にほぼ完全に集中しています。

進化的な観点から殺人的暴力の詳細な歴史を望む多くの時間を持つ人は、スティーブン・ピンカーの「私たちの自然のより良い天使たち-なぜ暴力が衰退したのか」(2012)と、その私のレビューをネットと私の最近の本の2冊で簡単に入手できます。簡単に言えば、ピンカーは、殺人は飼育者として私たちの時代から約30倍の着実かつ劇的に減少していると指摘しています。だから、銃は今では誰もが殺すことを非常に簡単にしているにもかかわらず、殺人は

はるかに一般的ではありません。ピンカーは、これは私たちの「より良い天使」を引き出す様々な社会的メカニズムによるものだと考えていますが、主に私たちの惑星の無慈悲な強姦からの資源の一時的な豊富さ、警察の存在の増加と相まって、それが罰せられる可能性はるかに高い通信と監視と法制度によるものだと思います。これは、警察の短い、地元の不在さえあるたびに明らかになります。

他の人はまた、私たちは遺伝的に生まれつき、私たちと密接に関連していない人(「グループ選択」)の有利な扱いを支持する「素敵な側面」を持っているという見解を取ります。これは絶望的に混乱しており、テンプルトン財団がハーバード大学教授職を買収し、進化、合理性、文明を攻撃した方法である「利他主義、イエスと世界の終わり」で休むために私の小さな部分を果たしてきました。E.O.ウィルソン「地球の社会的征服」(2012年)とノワクとハイフィールドの「スーパーコオペレーター」(2012年)のレビュー。

現代の2つのシス・エムスの見解から人間の行動のための包括的な最新の枠組みを望む人は、私の著書「ルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタインとジョン・サールの第2回(2019)における哲学、心理学、ミンと言語の論理的構造」を参照することができます。私の著作の多くにご興味がある人は、「話す猿--運命の惑星における哲学、心理学、科学、宗教、政治--2006-2019第2回(2019年)と自殺ユートピア妄想(2019<sup>st</sup> Century 4<sup>th</sup>年)の記事とレビュー」を見ることができます。

私は今、私の他の多くの記事や本で広くカバーされている意図的心理学(合理性の論理的構造)の非常に簡単な要約を提示します。衝動的な暴力は、システム1の自動皮質下機能を伴うが、時には皮質システム2を介して事前に審議される。

約100万年前、霊長類は喉の筋肉を使って複雑な一連のノイズ(つまり、スピーチ)を作る能力を進化させました。私たちは徐々に記憶、態度、潜在的な出来事(過去と未来、しばしば反事実、条件付きまたは架空の好み、傾向または性質)を記述するために空間と時間の変位を包含するさらなる能力を開発しました。好みは直感、傾向、自動腫瘍学的ルール、行動、能力、認知モジュール、性格特性、テンプレート、推論エンジン、傾斜、感情、提案態度、鑑定、能力、仮説です。

感情はType 2の好み(ヴィトゲンシュタインRPP2 p148)です。「私は信じています」「彼は愛している」「彼らは考える」は、通常、時空に避難する可能性のある公共の行為の記述です。私自身に関する私の一人称声明は真の唯一のもの(嘘を除く)ですが、他人に関する第三者の声明は真実または虚偽です(ジョンストンの私のレビューを参照してください - 「ヴィトゲンシュタイン:内面を再考する」)。

合理性の論理的構造(高次思考の記述心理学)に関する合理的なスタートを切っ

たので、私は過去数年間に構築したこの作品から生じる意図的性の表を見ることができます。これは、今度はヴィトゲンシュタインに多くを負っているサールからはるかに簡単なものに基づいています。私はまた、過去9行に証明されている思考プロセスの心理学で現在の研究者によって使用されている変更されたフォームテーブルに組み込まれています。ピーター・ハッカーの人間性に関する最近の3巻のものと比較することは興味深いはずで、この表は、S1とS2の間の多くの(おそらくすべて)経路が双方向である多数の(おそらくすべて)経路を持つ、最終的な分析や完全な分析ではなく、私が見た他のどのフレームワークよりも完全で有用な動作を記述するためのヒューリスティックとして提供します。また、S1とS2の間の非常に区別、認知と意欲、知覚と記憶、感情、知ること、信じる、期待するなど、任意です-つまり、Wが示したように、すべての単語は文脈的に敏感であり、ほとんどがいくつかの全く異なる用途(意味またはCOS)を持っています。

意図的性は、人格として、または社会的現実の構築(サールの有名な本のタイトル)として、また他の多くの視点から見ることができます。

1930年代のルートヴィヒ・ヴィトゲンシュタイン(青と茶色の本)の先駆的な作品から始まり、彼の後継者サール、モヤール・シャーロック、リード、ベイカー、ハッカー、スターン、ホーウィッチ、ウィンチ、フィンケルシュタイン、コリバなどによる50年代から現在まで、私はこの研究を進めるためのヒューリスティックとして次のテーブルを作成しました。行は様々な側面または研究方法を示し、列は、合理性(LSR)の論理構造(LSC)の2つのシステム(二重プロセス)を含む不随意プロセスと自発的行動を示しており、これは合理性(LSR)の論理構造(LSB)、人格(LSB)、マインド(LSM)、言語(LSL)、現実(LSOR)、現実(LSOR)の古典的な哲学的な用語意識の記述心理学(DPC)、思考の記述心理学(DPT)、より良い、思考の記述心理学(LDPT)の言語、ここで紹介された用語、そして私の他の非常に最近の著作。

私は、サールの「満足の条件に満足の条件を押し付ける」を「筋肉を動かすことによって精神状態を世界に関連付ける」に変更することで、行動をより明確に記述できることを示唆しています。話し、書き込み、そして彼の「フィットの世界の方向への心」と「世界からフィットする方向を気にする」による「原因は心の中に由来する」と「原因は世界に由来する」S1は、S2がコンテンツを持ち、下向きに因果関係(世界への心)を持っている間、上向きの因果関係(世界から生じる)と満足のいかない(表現や情報を欠いている)だけです。行動をより明確に説明する 私はこの表の用語を採用しました。

私は他の著作でこのテーブルの詳細な説明をしました。



## 言語ゲームの分析から

	好きになる 傾向がある *	感情	メモリ	知覚	欲望	PI**	IA***	アクション/語
原因は****	世界	世界	世界	世界	マインド	マインド	マインド	マインド
に変更を加える *****	なし	マインド	マインド	マインド	なし	世界	世界	世界
因果関係自己再 帰*****	ない	はい	はい	はい	ない	はい	はい	はい
真または偽 (テスト可能)	はい	真実のみ	真実のみ	真実のみ	はい	はい	はい	はい
公開テスト (COS)	はい	はい/いいえ	はい/いいえ	ない	はい/いいえ	はい	ない	はい
記精神状態の説明を 提供します	ない	はい	はい	はい	ない	ない	はい/いいえ	はい
進化的優先事項	5	4	2、3	1	5	3	2	2
コンテンツを選択 できます	はい	ない	ない	ない	ない	はい	はい	はい
自発的スタート	はい ない	ない	はい	ない	はい・ いいえ	はい	はい	はい
認知システム *****	2	1	2/1	1	2/1	2	1	2
強さの変化	ない	はい	はい	はい	はい	ない	ない	ない
正確な期間	ない	はい	はい	はい	ない	ない	はい	はい
異なる場所、異なる時間 (TT) 現在の時刻と場所 (HN) *****	TT	HN	HN	HN	TT	TT	HN	HN
特別な品質	ない	はい	ない	はい	ない	ない	ない	ない
体の一部に局在	ない	ない	ない	はい	ない	ない	ない	はい
身体表現	はい	はい	ない	ない	はい	はい	はい	はい
自己矛盾	ない	はい	ない	ない	はい	ない	ない	ない
自己が必要	はい	はい/いいえ	違います	違います	はい	違います	違います	違います
必要な言語	はい	ない	ない	ない	ない	ない	ない	はい/いいえ

## 意思決定研究から

	好きになる 傾向がある*	感情	メモリ	知覚	欲望	PI **	IA ***	アクション/ 語
サブリミナル効果	ない	はい/ ない	はい	はい	ない	ない	ない	はい/ ない
連想 (A) ルールベース (RB)	RB	A/RB	A	A	A/RB	RB	RB	RB
状況依存 (CD) 抽象化 (A)	A	CD/A	CD	CD	CD/A	A	CD/A	CD/A
シリアル (S) 平行 (P)	S	S/P	P	P	S/P	S	S	S
ヒューリスティック (H) 分析 (A)	A	H/A	H	H	H/A	A	A	A
アクティブが必要 記憶	はい	ない	ない	ない	ない	はい	はい	はい
一般的なインテリジェンス依存	はい	ない	ない	ない	はい/ ない	はい	はい	はい
認知的ローディング 抑制	はい	はい/ ない	ない	ない	はい	はい	はい	はい
覚醒は 促進 (F) また は抑制 (I)	I	F/I	F	F	I	I	I	I

S2の満足度の公共条件は、多くの場合、Searleと他の人によってCOS、表現、真実作成者または意味(または自分でCOS2)と呼ばれ、S1の自動結果は他の人(または自分でCOS1)のプレゼンテーションとして指定されます。

\*設定、機能、設定、表現、可能なアクションなど

\*\* Searleの以前の意図

\*\*\* Searleの意図の実行

\*\*\*\* Searleのフィット方向

\*\*\*\*\*サールの因果関係

\*\*\*\*\* (精神状態がインスタンス化されます-それ自体を引き起こしたり実行したりします)。サールはこれを因果的に自己参照と呼んでいた。

\*\*\*\*\* Tversky / Kahneman / Frederick / Evans / Stanovichによって定義された認

知システム。

\*\*\*\*\*異なる場所、異なる時間 (TT) 現在の時刻と場所 (HN)

この表の詳細な説明は、私の他の著作で与えられています。

特定の文脈で言語の可能な用途(意味、真実作成者、満足の条件)を記述した後、私たちはその関心を使い果たし、説明(哲学)の試みは真実から遠ざかるというヴィトゲンシュタインの発見を常に念頭に置くべきです。このテーブルは、非常に単純化されたコンテキストフリーのヒューリスティックであり、単語の各使用は、そのコンテキストで調べる必要があることに注意することが重要です。文脈変動の最良の検討は、ピーター・ハッカーの人間の性質上の最近の3巻で、この1つと比較されるべき多数のテーブルとチャートを提供しています。

# 民主主義は自殺です-アメリカと世界のための葬儀スピーチ (2019)

Michael Starks

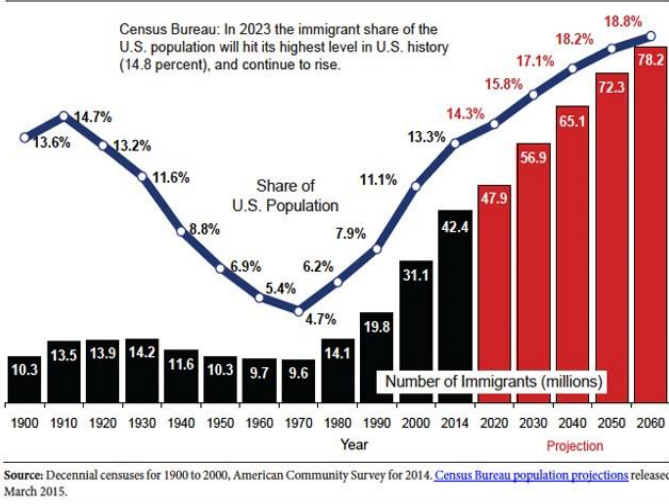
## 抽象

アメリカと世界は、過去1世紀の人口過剰な人口増加から崩壊し、現在は第3世界の人々のために崩壊しています。資源の消費と40億ca.2100の追加は、産業文明を崩壊させ、驚異的な規模で飢餓、病気、暴力と戦争をもたらすでしょう。地球は毎年土壌の少なくとも1%を失うので、2100に近づくにつれて、その食糧栽培能力のほとんどはなくなりました。何十億人ものが死んで、核戦争は確実です。アメリカでは、これは大規模な移民と移民の生殖によって、民主主義によって可能になった虐待と相まって、非常に加速されています。墮落した人間性は、民主主義と多様性の夢を犯罪と貧困の悪夢に変えます。中国は、利己主義を制限する独裁政権を維持する限り、アメリカと世界を圧倒し続けるだろう。崩壊の根本的な原因は、私たちの生来の心理学が現代世界に適応できないことであり、人々は無関係な人を共通の利益を持っているかのように扱う。人権の考え方は、左翼が第三世界の母性によって地球の無慈悲な破壊から注意を引くために促進する邪悪なファンタジーです。これは、基本的な生物学と心理学の無知に加えて、民主的な社会を支配する部分的に教育を受けた人々のソーシャルエンジニアリングの妄想につながります。一人の人を助けた場合、誰かに危害を加える人はいませんが、無料のランチはなく、誰もが消費するアイテムが修復を超えて地球を破壊することを理解している人はほとんどいません。その結果、至る所の社会政策は持続不可能であり、利己主義に対する厳格な統制なしに、すべての社会が一つ一つ無政府状態または独裁に崩壊する。最も基本的な事実は、ほとんど言及されていないが、貧困層のかなりの割合を貧困から引き上げ、そこに留めるのに十分な資源がアメリカや世界に存在しないことである。これを行う試みは、アメリカを破産させ、世界を破壊することです。私たちの遺伝的品質と同様に、食料を生産する地球の能力は毎日低下します。そして今、いつものように、貧しい人々の最大の敵は他の貧しい人々であり、金持ちではありません。劇的かつ即時の変化がなければ、アメリカの崩壊や民主主義システムに続く国を防ぐ望みはありません。

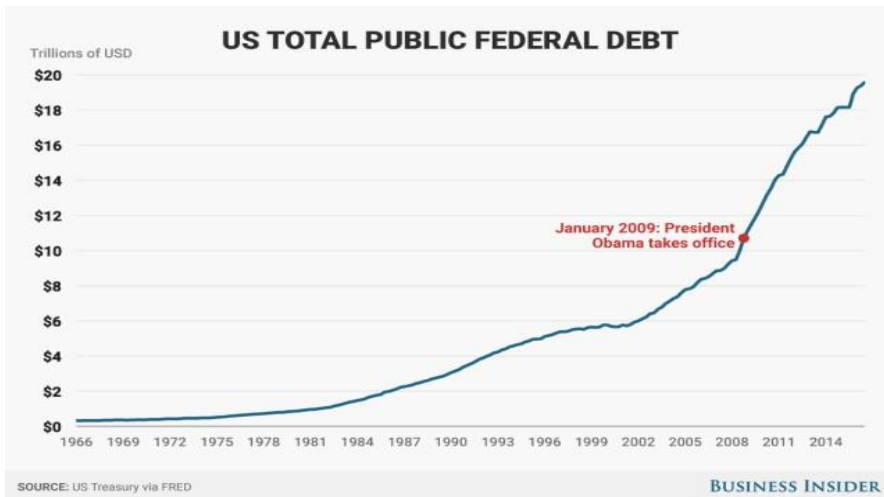


米国史上最も悲しい日。ジョンソン大統領、2ケネディとフーバー元大統領と共に、メキシコにアメリカを与える - 1965年10月3日

Figure 1. Number and Percent of Immigrants in the United States, 1900-2014; Plus Census Bureau Projections to 2060



1965年の「人口学的影響なし」の移民法の結果、n-ヨーロッパ人(多様)は16%の割合で、現在は9約38%でありno、毎年約240万人の人口増加の100%を占めているため、2100年までに約60%となる。民主主義による自殺。



多様性と高齢化のコストの一部、世界の無給の警官など(5~10倍の将来の負債を数えない) 多くの,大きな社会変化を阻止する)。

## アメリカの政治を理解するための有用な定義

多様性:メキシコに支配権を引き渡す米国政府のプログラム。2. 他の国からの商品やサービスを無償または多額の補助金を提供するための米国政府プログラム。3. A はアメリカを第三世界の地獄に変える手段です。4.多文化主義、マルチエスニズム、多党主義、包含性、第三世界至上主義。

人種差別主義者:1. 上記の意味での多様性に反対する人。2. あらゆる問題について私と意見が合わない異なる民族の人。3. 何でも私と意見が合わない民族の人。また、「偏見」「嫌い」または「ナティブリスト」と呼ばれます。

白人至上主義者:上記の意味での多様性に反対する者、すなわち、アメリカと世界の産業文明の崩壊を防ごうとする者。

第三世界至上主義:上記の意味で多様性に賛成する人。子孫の将来を破壊するために働いている人。AKA民主党、社会主義者、ネオマルクス主義者、民主社会主義者、マルクス主義者、左翼、リベラル派、進歩主義者、共産主義者、母系主義者、左翼ファシスト、多文化主義者、包摂主義者、人権主義者。

ヘイト:1. 上記の意味での多様性に対する反対。2. アメリカと世界の崩壊を防ぎたいという願望の表現。

ユーロ:白人か白人かヨーロッパ人か:先祖が5年以上前にアフリカを去った人。  
。ブラック:アフリカ人またはアフロアメリカ人:その祖先がアフリカに滞在したか、過去数百年で去った人(したがって、ユーロからの大きな違いの進化のための時間はありませんでした)。

多様な:ユーロではない人(ヨーロッパ, 白, 白人)。

人権:左翼が作り出した邪悪なファンタジーは、拘束されていない第3<sup>世界</sup>再生によって地球の無慈悲な破壊から注意を引くために作成されました。したがって、民主主義、平等、労働組合、女性の権利、子どもの権利、動物の権利などの一時的な異常は、地球の強姦によって生み出された高い生活水準によるものであり、文明が崩壊し、中国が世界を支配するにつれて消滅する。

まず、私はいかなる社会的または政治的運動の結果にも投資していないことに

注意してください。私は年をとって、子供も近親者もいないので、瞬く間に消えてしまいます（もちろん、覚えておかなければならない最も重要なことは、すぐにすべてが消え、私たちの子孫が私たちの愚かさの恐ろしい結果に直面することです）とわがまま）。アメリカと世界の危険な状況についての簡潔で合理的な有能な分析はほとんど存在しないので、私はこれらのコメントが展望を与えることを期待して提供します。私は様々な民族の親しい友人がいて、貧困な第三世界の人に私の唯一の資産を与えたことがあります（私は重要なものを何も受け継いでいない、裕福な親類、信託基金または親切な仕事を持っていませんでした）、第三世界の友人がいました、同僚、ガールフレンド、妻、ビジネスパートナー、そして人種、年齢、信条、性的嗜好、自閉症スペクトラムにおける出身国や地位に関係なく、私ができる方法で誰でも助けました。私はどのような選挙にも投票したことがなく、宗教的、社会的、政治的グループに所属していない、政治演説に耳を傾けた、または50年以上にわたって政治に関する本を読んだ警戒心、狂人、犯罪者の体重と同じであり、教育を受けていない（つまり、人口の約95%）。私はほとんどすべての政治的対話が表面的であり、誤って役に立たないと思っています。これが私の最初と最後の社会的/政治的解説です。

何百万もの毎日の記事、スピーチ、つぶやき、ニュースバイトがそれについて言及することはめったにありませんが、アメリカと世界中で起こっていることは、いくつかの一時的で接続されていないイベントではなく、過密化による産業文明と自由の容赦のない崩壊の無限に悲しい話ですCCP（中国共産党）とイスラム教である悪性独裁政権に。これらは唯一の重要な問題ですが、無限の議論や日常の社会的けいれんで明確に述べられることはめったになく、この記事ではほとんどが明確でインテリジェントな方法で議論されていません。ヨーロッパの祖先）は、アメリカ人とほとんどの西側のメディアに首を絞めて、それを不可能にします。民主主義諸国の政治は、ほぼすべての特別利益団体が急速に減少している資源のますます大きなシェアを獲得する機会を提供することに専念しています。問題は、ほとんどすべての人々が近視眼的で、利己的で、教育が不十分で、経験がなく、愚かであり、これが100億（世紀末までに）ある場合、または民主主義の有権者の過半数を構成する場合、解決できない問題を生み出すことです。システム。修正するための時間とリソースがある場合に間違いを犯すことは1つですが、それが不可能である場合はまったく別のことです。アメリカは資源が豊富で経済が回復力があり、民主主義、多様性、平等の素晴らしい伝統として私とほとんどの人が育ってきたものとして最悪のケースですが、これらはすべての人々による搾取への招待であることがわかりました特別利益団体、および義務を課すことなく生まれたすべての人に特権を与えることは、致命的な結果をもたらします。また、この方法で動作するシステムは



、アジアおよびとりわけ中国がアメリカの昼食（およびすべての非アジア諸国の昼食）を食べているシステムと競合することはできません。（22/23世紀の大絶滅後も生き残る少数派）は、地獄のような生活を送っています。誰もが自由に遺伝子を複製し、希望どおりにリソースを消費する世界は、まもなくハードランディングになります。事実は、民主主義が政府から、つまり、地球から、あらゆる場所から、そして自分自身の子孫から、そしてその多様性（多文化主義、多党派主義、等）過密な世界では不溶性の紛争や崩壊につながります。9/11はこれの直接の結果でした。

アメリカの歴史は十分に明確です。自然の人権という狂氣的なキリスト教の考えに起因する最初の大災害と見なすことができるものの中で、北部の州の政治家は、南部が奴隷を持つことは不適切であると判断しました。奴隷制度は確かに時代遅れで邪悪な考えであり、世界的に消えつつあったし、修正第13条を通じて解放された後、経済的、政治的圧力で排除されたであろう<sup>th</sup>。しかし、今のように、ユートピアの妄想が勝ち、彼らは南部を攻撃し、何百万人もの人々を殺し、不自由にし、貧困と異性の混乱(有能なユーロ男性の大部分の死と不可逆性)を作り出しました。アフリカ人はd遺伝子をより高い割合で複製し、その結果、相続人は国の増加する割合を占める。当時は誰も気づかなかったが、これはアメリカ崩壊の始まりであり、北が南部を迫害する原因となった心理学の欠陥は、中世に何百万人もの殺人と拷問を引き起こしたキリスト教狂信者の続きであり、異端審問、ヨーロッパ人による新世界インディアンの大量虐殺、十字軍、そして最後の10年のイスラム教徒のジハードであった。ISIS、アル・ケダ、十字軍、北軍には多くの共通点があります。

有権者に尋ねることなく、数千人の下院議員と下院議員とリンカーン大統領は、元奴隷市民を作り、彼らに第14条と第15条の改正を通じて投票する権利を与えました。徐々に、犯罪と貧困が繁栄し、麻薬(主にヒスパニックによって輸入された)が広大な犯罪帝国を生み出し、ユーザーが毎年何億もの犯罪を犯した元奴隷で構成される広大なゲッターが登場しました。その後、ケネディ家が率いる民主党は、特権を持ち上げ、現実世界から切り離され、ほぼすべての政治家が生物学、心理学、人間の生態学や歴史についての手がかりを持っていないので、1965年にそれが唯一の民主的であり、国は第三世界の人々(多様)を支持してヨーロッパ人の流入を減らすために移民法を変更すべきであると決めました。彼らは法律を通過し、1965年にリンドン・ジョンソン大統領が署名しました(カバー写真を参照)。これはアメリカを破壊するだろういくつかの四半期から危惧がありましたが、彼らは「重大な人口動態への影響はない」と確信していました!アメリカ国民は、9トランプ選挙をそのチャンスとして数え、議会や様々な大統領が私たちの民主主義を「社会主義民主主義」、すなわち第三世界至上主義ファシスト国家に変えなければ、彼らの見解を表明する機会を得る

ことはなかった(2019年の今日まで)。中国は、米国や他の民主主義国家と支配のために戦う必要はなく、崩壊するのを待つだけでthem喜んでいる。

数十年前、最高裁判所のウィリアム・ブレネン最高裁判事は、元奴隷に市民権を保証する法律(最初の致命的な立法ミス、2番目の人が彼らに投票を与える)を保証するために、1世紀前に可決された法律は、たまたまアメリカで生まれた人に適用されるべきであると提案しました。その後、裁判所の他の判決(尋ねたことがない人々ではない)は、親の地位に関係なく、米国で生まれたすべての人を決定しました(例えば、彼らは別の太陽系の外国人であったとしても)、米国市民権(アンカー赤ちゃん)に対する権利を有し、その後、すべての親戚の市民を作ることを許可されました(致命的な間違い 繰り返しますが、憲法がそのような権利を与えなかったこと、またアメリカ国民がこれに投票することを許されるべきであるということは、議会や裁判所の心を越えたことはありません。ここの何百万人も第三世界の人々に加えて、何百万人もの人々が違法に入り始め、すべての子供たちは既存のアメリカ人の約3倍の割合で、社会問題を生み出しました。多様なpayほとんどまたは全く税金のほとんど、または全く、彼らは政府の配布物(すなわち、the 任意を支払うアメリカ人の縮小する少数派によって支払われた税金だけでなく、将来の世代から1日25億ドルの曲に借りたお金)に住んでいます。18兆ドルの負債と90兆ドル以上の資金のない将来の義務(メディケア、通り、高速道路、下水道、水道および電気システム、公園、学校、病院、裁判所、公共交通機関、政府、警察、消防、救急サービス、そして私たちの国と他のほとんどの国の継続的な存在を確保するために必要な巨額の防衛費私たちの国と他のほとんど)が作成され、多額の支払いを受けました。、ヨーロッパの祖先のもの)。多様な人々が彼らの幸福(第3世界の多様性に対して)と彼らの存在そのもの(医学、技術、農業、戦争と奴隷制の抑圧)をユーロに負っているという事実は、誰にも言及されていません(下記参照)。

当然のことながら、ユーロ(および多様な税金を支払う税金の少数派)は、新たに到着したダイバーシティの軍団を支援し、自分の家や通りで安全ではなく、彼らの町、学校、病院、公園などを引き継いで破壊されるのを見るために、これまで以上に多くの労働生活を費やさなければならないことに激怒しています。彼らは抗議しようとするが、メディアは現在、多様な(自分の子孫を破壊することに専念しているだまされたユーロの助けを借りて)によって支配されており、今では「人種差別主義者」、「白人至上主義者」または「憎しみ」として攻撃されることなく、アメリカと世界の崩壊に反対を述べ、しばしば言論の自由を行使するための仕事を失うことはほとんど不可能です。多様を指す言葉は、彼らを賞賛し、彼らの本物の人種差別を支援することでない限り、ほとんど禁止されています(すなわち、「憎しみ」や「人種差別」や「白人至上主義

」などと非難されることなく、強姦犯、テロリスト、泥棒、殺人者、児童痴漢、有罪判決、犯罪者、福祉などと同じ議論の中で、黒人、移民、ヒスパニック、イスラム教徒などについて言及することはできません。彼らはもちろん、彼ら自身の人種差別と第三世界の覇権に気づいていません。ユーロと心理学、またはIQの多様な間の有意な遺伝的違いの証拠は決してなく、過度の生殖やその他の欠点への傾向は完全に文化によるものであることに留意してください。

徐々に、あらゆる種類の特別利益団体は、簡単に識別可能な方法でそれらに対する否定的な言及を排除することに成功したので、多様な言葉だけでなく、短く、背が高く、脂肪、薄い、精神疾患、障害者、遺伝的欠陥、不利、異常、統合失調症、うつ病、愚かな、不誠実な、公共の言説からほとんど消えてしまった狂った、怠惰な、臆病な、利己的な、退屈ななど、楽しい格言しか聞こえないうえに、誰が刑務所、病院、精神病棟をあふれさせ、ゴミで通りを散らかし、公園、ビーチ、公共の土地を破壊し、強盗、暴動、暴行、強姦、殺人を破壊し、すべてを使い果たすかについて困惑したままです。税金、さらに1日25億ドル、18兆の国家債務(近い将来に実質負債を拡張する場合は90兆ドル以上)に追加されます。もちろん、それはすべての多様なためではありませんが、毎日より大きな割合は、その数が膨れ上がり、ユーロのものが減少するにつれてです。

over新しい移民法を通過してから50年以上が経ち、人口の約1ing 6%がヒスパニック(1%未満から増加)で、ユーロの約3倍の割合で再現されているので、6歳未満の子供の約半数がヒスパニックです。国の約13%は黒人であり、急速にヒスパニックによって避難し、疎外されている(しかし、少数の黒人はそれを認識しているので、彼らはさらなる移民と配布物を支持し、短期的な利益を約束する政治家を支持し続けている)。あなたがどこでもあなたの目の前でそれを見ることができるという事実にもかかわらず、事実上誰もアメリカと全世界の最終的な崩壊を把握していません。アメリカと世界中では、ユーロ(そして一般的にすべての「金持ち」)がカップルあたり2人未満の子供を生産しているので、彼らの人口は減少しており、2014年にアメリカでは、ユーロが16世紀にここに来て以来初めて、彼らの多くが生まれたよりも死んだので、彼らの限界は確実です。そして、ネオマルクス主義者、第三世界至上主義の移民と福祉政策の「成功」を示し、カリフォルニア州のヒスパニックの人口は50%を超えたので、10年以内に世界第6位の経済大国はメキシコの一部になります。

多様な意志は、今人種差別世紀に、すべてのアメリカの「rアニズム」(すなわち、すべての政治権力の買収に対する反対または法的障害、および彼らが管理できる限り隣人のお金と財産の割り当て)を排除します。まもなく、彼らは

メキシコとカリフォルニアの市民と、その後、米国のどこでも完全な「権利」(特権)を持つテキサス州の市民との法的な違いをほとんど排除し、市民権が無意味になり教育、医療(そして、多様な割合が著しい税金を支払うか、軍隊で奉仕し、はるかに高い割合が福祉を受け、犯罪を受け続け、無料または重度の学校教育を受けるようになります)。)。アメリカの支配的な人種差別は、お金を持つ誰か(主にユーロだけでなく、お金を持っている多様な人)、言論の自由の排除(自分を除く)、この強要を支持するすべての法律の偏見、そしてすべての政治的および財政的な急速な買収による強要であることはメディアで言及することはできません

権力、すなわち、ユーロに対する全面的な差別、および「上流階級」に属する者、すなわち、重大な税金を支払う者。

徐々に、メキシコや他のほとんどの第三世界諸国の貧困、麻薬、ギャング、環境破壊、警察、軍、政府の流行の腐敗がアメリカ全土に広がっているのも、おそらく数十年以内に、そして確かに世紀の終わりまでに、私たちは別の国にいるのに気づかずにメキシコとのますます多孔質の国境を越えることができるでしょう。人口は増加し続けており、ここでは世界中のどこでも、増加は現在100%多様であり、次の世紀(一部の国でははるかに早く)に入ると、資源が減少し、飢餓、病気、犯罪、戦争が制御不能になります。富裕層と企業は、ほとんどがまだ金持ちで(いつものように、事態が悪化するにつれて、彼らはお金を取って去るだろう)、貧しい人々はより貧しく、より多く、人口増加が妨げられているいくつかの国や国の一部を除いて、どこでも生活は耐え難く、生き残らないだろう。

ユーロから社会の支配権を奪う多様な人々の協力は、社会が崩壊するにつれて崩壊し、黒人、ヒスパニック、イスラム教徒、中国人、フィリピン人、同性愛者、高齢者、障害者、そして可能な限り無限のサブグループに分かるだろう。富裕層は、第3世界諸国ですでに一般的であるように、ますますボディガードを雇い、銃を携帯し、防弾車を運転し、民間警察を使用してゲート付きのコミュニティやオフィスでそれらを保護します。生活の質が大幅に低下し、犯罪が多くなるにつれて、原産国に戻ることを考える人もいますが、人口過剰は資源を使い果たし、アメリカやヨーロッパよりもさらに深刻な崩壊を引き起こし、第3世界の人種差別は、資源と警察と軍事的プレゼンスの相対的な豊かさによって一時的に抑圧され、ますます悪化するので、人生はほとんどどこでも地獄になります。飢餓、病気、薬物、自殺、内戦、国際戦争で数十億人が死亡するにつれて、22世紀の人口は減少するだろう。第三世界の核国(それまでにパキスタン、インド、そしてオバマのおかげでイラン)が崩壊し、過激派に引き継がれるにつれて、核紛争は最終的に起こるでしょう。それでも、おそらく

誰も混乱の主な原因が無制限の母性であることを公に示唆する人はいないだろう。

もちろん、この物語の多くはすでにアメリカや英国などで行われており、気候変動や中国の激しい食欲がなくても、残りは避けられません。それはいつでも得られるかの問題です。これを疑う人は誰でも現実と接触していないが、あなたは母なる自然をだますことはできません、そして、彼らの子孫はもはや彼らがそれを生きること余儀なくされるようにそれを議論しません。

貧しい人々、そして明らかに、オバマ、クルーグマン、ザッカーバーグ、そしてほとんどの民主党員(ネオマルクス主義者)は、文明の最も基本的な運営原則を理解していない。無料の昼食はない。あなたは、現在または将来、別のものから取ることによってのみ1つに与えることができます。傷つけずに助けるといふものはありません。どこかで、誰かが地球を破壊したので、すべてのドルとすべてのアイテムは価値を持っています。そして、左翼は金持ちから盗むことですべての問題を解決できるという妄想を持っています。この不条理の考えを得るために、100万ドル以上の収入を得ているすべての米国の納税者 ドルは、約8,000億の税収後の合計を持っていますが、年間赤字は約1.5兆であり、それを取っても、既存の18兆の負債や近い期間の未払い負債(例えば、メディケアと社会保障)で約90兆ドルを返済することは何もしません。もちろん、税金や法人税を大幅に増やすことはできないし、経済を大きく落ち込ませて不況、失業、資本の飛行を生み出し、先進国の所得の%として稼ぐものに比べて、すでに最高の税金を支払っています。そしてもう一度、所得者の上位1%は個人連邦所得税の約50%を支払い、下位477%(主に多様)は何も支払いません。だから事実は、我々は政府が何をすべきかについて言うことはほとんど何もないので、我々は民主主義のようなものしか持っていない、とファシズムの一種は、私たちの一挙手一挙に拡大する政府のスパイとして、これまで以上に細かく私たちのすべての行動を制御し、そして、彼らが決めたことは何でもする銃口で、彼らが望む人から好きなものを盗み、彼らが好きな人をサポートするためにそれを使用するように、一種の共産主義を強制します。

オバマといえば、トランプは彼が史上最悪の大統領であり、もちろんオバマは、完全に傲慢で、不誠実で、状況の本当の把握を欠いていると言います(または正直に言いたくない)はただ笑い、せせらぎを言うだけですが、私が少し振り返ると、それは明らかに真実です。 ルーズベルトのように、whoは私たちに違法で違憲な税金(社会保障)でファシズムと政府の無駄と抑圧への最初の巨大な一歩を与え、オバマケアは政府に経済の1/6を飲み込ませ、hiこんにちはあなた自身の違法な税金(オバマケアの「罰則」と呼ばれる of Obamacare)を作成

しました最初の大きな一歩を。彼は、2100年までに約5000万人に「誕生権」を持つ別の8000万人から1000万人の違法行為を米国に受け入れさせようとした(誰も確信していないようだ)彼のオフィスの最初の3年間(2009年から2012年)では、連邦営業赤字は10から15兆に約44%増加し、第二次世界大戦以来最大の増加となりましたが、2015年半ばまでに財政運営予算の71%以上に増加しました。現在社会保障、税額控除、メディケアなどを受けている何百万人も違法者の強制送還を延期した彼は、1.3兆ドルの政府(つまり、多額の税金を支払う少数派)に生涯費用がかかると推定されています。もちろん、これには無料の学校、司法制度の使用、刑務所や警察、無料の「緊急」ケア(何らかの問題で緊急事態に行く)、すべての公共施設の劣化などは含まれていないため、少なくとも2倍になる可能性があります。そして、我々は、イラク、アフガニスタン、シリア戦争の無能な取り扱いとCCPとイスラム教の癌的な成長の8年間を見てきました。Heはおそらくイランに核兵器を作る能力を与えたので、2100年またはそれより早く核戦争につながる可能性が非常に高い。彼は明らかにクラシスト、人種差別主義者、第三世界至上主義の理由で選ばれました - 彼は目に見えるアフリカの遺伝子を持っていたので、ユーロは、約50,000年前にアフリカを去った目に見えないものを持っています。彼と彼が任命した人々のほとんどは、国を運営する能力や経験がほとんどなく、多様な遺伝子とネオマルクス主義者、第三世界至上主義者の同情に基づいて、彼自身のように選ばれました。彼が裏切り者でない場合(敵に援助と慰めを与える)、誰ですか?ほぼすべての人と同じように、彼は彼のように見え、より行動する人々を支持する彼の連合的な同情(バイアス)で、自動原始的な心理学に完全に動作することは明らかです(バイアス) 好意。彼は(最も多様なように)実際に彼の高貴な生活を可能にした国とシステムを破壊するために最善を尽くしています。任期の終わり近くインタビューで、彼は第三世界の後ろ向きの主な理由は植民地主義であると言いました。すべての左翼第三世界至上主義者と同様に、第三世界の人々の約95%が、彼らの存在と比較的高い生活水準をユーロと植民地主義(すなわち、医学、農業、技術、科学、貿易、教育、警察と司法制度、通信、戦争と犯罪の排除など)に負っている、そして貧しい人々の本当の敵が他の貧しい人々であることを決して頭をよぎったことがない。私は、リンカーンを除いて、彼は正直さ、傲慢さ、自由と長期的な生存性に対する攻撃の欠如のために最悪(すなわち、国家としてのアメリカの生活と生存の最も破壊的)であることに同意します - 彼の競争がニクソン、ジョンソン、ブッシュとクリントンを含むとき、驚くべき成果であり、レーガンさえも良く見えます。

悪い大統領を考えると、私たちは聖人として尊敬されているエイブラハム・リンカーンから始めますが、彼は(議会の助けを借りて)全く不必要な南北戦争と戦っている何百万人もの人々の生活を破壊し、多くの点で、国は公民権

運動、1965年の移民法、1982年の最高裁判所の赤ちゃん判決につながったので、決して回復しません。奴隷制度は、どこでもそうであったように、戦争なしですぐに終わっていただろうし、もちろん、こことどこでもそれを終わらせるために主な動機を提供したのはユーロでした。戦後、奴隷は、彼らを市民(修正第14<sup>\*</sup>)にして投票(修正第15条)を与える<sup>h</sup>代わりに、アフリカに送還されたか、単に住居を与えられた可能性があります。彼と彼の協力者は、当時と今では非常に多くのリベラルな上流階級のユーロと同様に、連合的直感と相互利他主義の包括的なフィットネス心理学に起因するキリスト教と民主主義に具現化されたユートピア的な社会的妄想が目くらんでいたが、それはEEA(進化適応の環境-i.e., ca.50,000から数百万年前まで)では優等主義的で適応的であった。

最も明るい人でさえ自分の限界の犠牲者であり、人間の生物学、心理学や生態学を把握していないことを示す本である本である彼からの引用の大きな皮肉に注意してください。アフリカが40億人以上に拡大するにつれて、世界が恐ろしく人口過剰になり、アフリカ人が国内と自分自身と世界のために巨大な社会問題に成長することを決して頭をよぎることはありませんでした。同様に、今や明らかな災害にもかかわらず、国内外の多様な人々がアメリカと世界を破壊するというオバマの横断はできないようだ 国内外でが、明るい10歳の若者はそれを見ることができる。

トルーマン大統領は、マッカーサーに原子爆弾を使って朝鮮戦争を終わらせ、共産主義を破壊し、25の社会主義者(政治局)または本当に7つの社会主義者(政治局常務委員会)、あるいは実際には1つの社会主義者(習近平)が運営する中国の恐怖を避けることができただろう。ジョンソンはベトナム、イラクのブッシュ、アフガニスタン、シリア、リビアのオバマでも同様に行うことができました。中国とpは、状況が逆転した場合、多くの第三世界諸国が核兵器を使用していただろう。急進的なイスラム教徒の国が爆弾を手に入れると、彼らによる先制攻撃が起こるか、likeまたは彼らに続くような結果になり、これは2100年までにほぼ確実である可能性が高いです。もしカダフィが爆弾を手に入れる努力に成功していたら、それは起こった可能性が非常に高いだろう。米国は、日本、中国、韓国、イラク、リビア、そしてヨーロッパのすべての国(およびその問題に関する全世界)に、コストの大部分を引き受け、アメリカの製造業の大部分を引き継ぐのを助けるのではなく、最近のすべての戦争、そして戦争の間の代わりにの軍事努力の費用を支払うことを余儀なくされたかもしれない。もちろん、国の生存に不可欠なこれらの決定は、有権者に相談することなく、一握りの政治家によって行われました。ケネディは60年代半ばに移民法を変更する上で重要な部分だったので、彼らはオバマ、G.Wブッシュとクリントンと

同等にアメリカの裏切り者や主要な敵としてカウントする必要があります, G.W Bush. 私たちは、米国の産業の普遍的な喜びに従うことができ、彼らが付与される前にすべての特許への無料アクセスを与えたGATTへの署名を拒否することができましたが、もちろん中国人は今、とにかく免責ですべてをハックして盗んでいます。アイゼンハワーは、エジプトを去る際に脅迫するのではなく、英国にスエズ運河を所持させることができただろう。

私たちが現在地獄に向かっているのかを知るために、いくつかの統計に興味を持っている人もいるかもしれません。最初の表を参照してください。米国では、ヒスパニックの人口は2016年の約5,500万人(または2,500万人の違法者の推定値を受け入れると8,000万人も増えます)、それは政府がどこまで増加しているかの印です。22世紀に入ると、おそらく1億4000万人のミッドセンチュリーと2億人にnd、米国の人口は5億人を超え、世界の人口は約110億人、そのうち30億人がアフリカで、10億人がアジアで10億人になる(現時点では国連の公式推計現時点では)。ヒスパニックは非常に速く再現しているので、現在63%の過半数を占めるユーロはミッドセンチュリーまでに少数派になり、2100年までに約40%になります。これからのアメリカの増加のほとんどはヒスパニックであり、残りの黒人、アジア人、イスラム教徒であり、ここと世界のすべての増加は100%多様になります。年間約50万人が帰化しており、主に第3世界出身で、ユーロの約2倍の割合で子供を生み出すため、毎年2100年までに200万人のミッドセンチュリーと500万人が追加されます。

1965年の移民行為である「人口動態への影響なし」(技術的なノックアウトやテッド・ケネディ・アウトレイジ) ネオマルクス主義の怒り、自由主義の怒りの後、物事がどれほど速く制御不能になったかを示すために、1965年の移民行為は、カリフォルニア州には46の他の州の人々よりも多くのヒスパニックがいます。TKOの直後の1970年には、約400万人のヒスパニックがいて、現在5,500万人以上の「合法」(有権者によって合法化されたのではなく、一握りの政治家と最高に愚かな裁判所によって合法化されています)、そしておそらく8000万人の違法を数えています。民主党のブロック投票の貧しい人々の心を横切ることには決してありません。アメリカの「多様化」から最も苦しむ人々は自分自身です。最近のピューの報告によると、米国は1965年に白人84%、黒人11%、ヒスパニック系4%、アジア人1%に、白人62%、黒人11%、ヒスパニック系18%、アジア人6%にまで上昇している。2055年までに、誰も過半数を持つことは期待されていません - 混乱のための完璧なシナリオですが、あなたは多党主義を賞賛するアカデミア(現在は国家資金ネオマルクス主義第三世界至上主義のための楽園)から無数の愚か者を見ることができます。アジア人は今後数十年でどのグループよりも速く増加し、その割合は2倍になると予測されています



が、少なくともアンカーの赤ちゃんの家族を除いて、最小限の移民手続きを経ています(アジア人が出産するためにここに飛ぶように、現在は主要な産業ですが、夜に国境を越えるだけで大きく上回っています)。もちろん、アジア人はユーロを含むどのグループよりも生産的でトラブルが少ないため、アメリカにとって大きな祝福を受けています。

米国政府(主要国のみ)は「多様性」を推進していますが、世界中の国々や歴史を通じて、異なる人種や文化を1つに溶け込もうとする試みは全くの大惨事でした。多くのグループは、特に同化することなく、何千年もの間、他の人の間で、または一緒に住んできました。アジアの中国人と韓国人、日本人、トルコ人、クルド人、アルメニア人など、何千年もの場所でユダヤ人と異邦人が一緒に暮らしてきました。300年以上の人種混合の後、米国はまだ約97%の一人種(すなわち、白人、ヒスパニック、黒人など)であり、約3%だけが混血と表現しています(そして、そのほとんどはここに来たときに混ざっていました)。ネイティブアメリカン(第三世界の至上主義者が言及したことがない事実である多様性に対する過去の不正を是正するつもりなら、全く新世界が本当に属している)は、主にまだisoの遅れに生きており、(カジノの前に)解放から150年後、主に犯罪だらけの貧しいゲットーに住んでいる黒人と同様に、貧困に陥っています。そして、これらは、安価な土地と天然資源、主要な福祉と肯定的な行動プログラム(主に「人種差別主義者」アメリカに固有)、主に健全な経済と30%以上のtheirマネー(すなわち、お金)を強要する政府(すなわち、多くの)で、最高の時代でした。彼らの労働生活の30%、所得税、売上税、不動産税などを数える)、中産階級の税金を支払う部分によって得られ、貧しい巨額の配布物(フードスタンプやその他の福祉だけでなく、警察や救急サービス、通りや公園、政府、司法制度、病院、国防、学校、道路、橋、電力網など)、および環境コストの劣化と財政的な脅威の一部これらのほとんどは、「福祉のコスト」や多様性に対する巨大なマイナス面を考えると、誰にも数えたことがない(そしてネオマルシストの第三世界至上主義者によって言及されたことはない)。

いずれにせよ、リベラルで民主的な妄想は、このような大きな社会政策が私たちの「多様な」(すなわち、致命的に断片化された)社会を一つの幸せな家族に結びつけるだろうということです。しかし、政府の配布資料は、相対的な税ベースが縮小し、負債と資金のない権利が年間数兆ずつ増加する一方で(社会保障、戦争、医療、学校、福祉、インフラなど)継続的に増加する必要があるため、経済は崩壊の過程にあります。平均的な家族は20年前よりも実質の純利益と貯蓄が少なく、収入なしで約3ヶ月生き残ることができ、退職したアメリカ人の約40%は25,000ドル未満の貯蓄などを持っています。繰り返しますが、これらは世界中の「自由な」リソース(すなわち、他の人や子孫から盗まれた)の

多くを持つ最高の時間であり、次の世紀までに約40億人少ない人々です。経済が失敗し、飢餓、病気、犯罪、戦争が広がるにつれて、人々はいつものように人種的、宗教的な線を分割し、米国ではヒスパニックと黒人はまだ底を支配します。これは、このお金が最終的に自分の子孫から盗まれるという多様な数と補助金を継続(および増加)したい人にはめったに起こりません現在の資格を数えると90兆の借金。

前述のように、多様性の多くの邪悪な副作用の1つ(例えば、犯罪、環境劣化、交通グリッドロック、学校の質の低下、地方政府、州政府および連邦政府の倒産、警察や国境当局者の腐敗、価格の上昇、医療システムの過負荷など)は、私たちの言論の自由の権利が政治的関連性の問題で消えてしまったということです。私的でさえ、「多様性」に関する否定的なコメントが信頼できる人によって記録または目撃された場合、人種差別主義者、第三世界至上主義者多様と彼らのユーロの召使いはあなたの仕事を奪い、あなたのビジネスやあなたの人に損害を与えようとしています。これは、公人や人種や移民の問題を含む場合は確かですが、何も立ち入り禁止ではありません。過去20年間の数十冊の本は、「新しい思考警察:言論の自由と自由な心に対する左派の暴行の内側」を含む問題に取り組んでいます。「議論の終わり:左派の怒り産業が議論を止め、有権者を操作し、アメリカを自由にする方法(そして楽しい)と「沈黙:左派が言論の自由を殺している方法」が、民主社会主義者(すなわち、クローゼット共産主義者)と狂気のプリンジリベラル派を否定するものは何もない。前述のように、私はこの本を書いていますので、アカデミアの誰も、公人もそれをする人は誰もあえてやっていません。

もう一つの「副作用」は、政府がテロとの戦いを拡大し続ける中で、私たちの自由とプライバシーの多くを失うのです。深刻な数のイスラム教徒(またはそれ以上の多様な)を認める説得力のある理由は決してありませんでした。いずれにせよ、15歳から50歳までの独身の未婚の男性イスラム教徒を認めず追放することは無知に思えるが、そのような明白な単純な動きでさえ、議会を支配する遅滞者の能力を超えており、もちろん私たちの最愛の大統領は、1965年から移民法の変更投票した議員と共に、ボストンマラソン爆破事件などに個人的に責任を負うことができる。もちろん、トランプはこれを変えようとしているが、それはあまりにも少なく、遅すぎて、彼の宣言する戒厳令を禁止し、軍隊と一緒に国を運営し、最も役に立たない住民の1億人を国外追放または検疫する、アメリカの運命との日付は確かである。

言論の自由の抑圧がこれまで以上に狂気につながる方法の素敵な例は、ハサン

少佐(礼儀マーク・ステインの「アフター・アメリカ」)の場合です。彼の名刺にSoA(アッラーの兵士)を持っていたフォートフッドの軍の精神科医は、彼が頻繁にイスラム教に患者を変換しようとした学生軍のインターン時に叱責され、多くの苦情は彼の絶え間ない反米コメントのために提出されました - ある日、彼は彼の過激主義を正当化する軍の医師でいっぱい部屋にパワーポイントの講義をしました。自由な言論と常識は民間人の生活よりも軍隊で利用できない、彼はその後、少佐に昇進し、フォートフッドに送られ、リトルロックでの2人の兵士の最近の殺害について上司にコメントしました:「これはイスラム教徒がすべきことです - 侵略者に立ち向かうべきです」と「人々は自分自身に爆弾をストラップする必要があります時が経てばある日、彼はアサルトライフルを持ってオフィスから出て行き、13人の兵士を殺害しました。2つの異なる反テロタスクフォースは、彼がトップ過激なイスラム教徒のテロリストと頻繁に電子メールで接触していたことを認識していたことが判明しました。ジョージ・ケーシー陸軍参謀総長は、「フォートフッドで起こったことは悲劇でしたが、私たちの多様性がここで死傷者になれば、さらに大きな悲劇になると信じています」と述べました。それは福祉で7000万人を失うか、刑務所で170万人を失うか、より悲劇的な300万人の薬物中毒者ですか?

ヒスパニックによる南西部の侵略は、来ているものの風味を与え、彼女の本「アディオスアメリカ」のコールターは、ゴミ箱の公園、AからDグレードに落ちた学校、「無料」(すなわち、上流階級と企業によって支払われた)医療やその他のサービスをロサンゼルスだけで伝えています。テキサスやカリフォルニアが30年前に何であったかを覚えているそこに住んでいる人は、毎日それを見ているように多様性の壊滅的な結果に疑いを持っていません。私が個人的に知っているカリフォルニアでは、私が楽しんできた都市部(そしてほとんどの公園やビーチ)は、ヒスパニックで混雑し、しばしばギャングの看板で塗られたゴミやスプレーでいっぱいですが、高速道路は恐ろしく混雑し、都市や町は麻薬や犯罪でオーバーランしているので、そのほとんどが住めず、世界第6位の経済大国は倒産に向かっています。彼の最新の狂気iesの一つは、オバマケアにすべての違法行為を置こうとすることでした。私が知っている一部の人々は、オバマケアの前に1000ドル以下から約4000ドル(2017年の見積もり)に年間医療保険を増やし、余分な3000ドルは、ほとんどまたは全く税金を払っていない人のための無料または非常に低コストのケアの費用をカバーするために民主党が誰からも盗んでいるものです、すでに倒産している病院に無料の「緊急事態」を強いている。もちろん、共和党はそれを殺そうとしていますが、政府全体と同様に、手数料の大幅な増加しか修正できないのはすでに死のスパイラルにあります。

移民を支持する左翼の狂信者による米国の最も華やかなヴィオレーションの一つは、「聖域都市」の創造です。都市は、通常、警察や自治体の職員が個人の移民状況について問い合わせることを許可しないことによって、連邦移民法を施行するために自治体の資金や資源を使用することを許可していません。これは1979年にロサンゼルスから始まり(メキシコに寄付された最初の大都市になる)、現在は少なくとも31の主要なアメリカン都市が含まれています。おそらく、大統領は、司法妨害などのこれらの規制を通過した市職員を逮捕するよう軍やFBIに命じることができるが、それは(議会と裁判所の完全な不完全さと現在実践されている民主主義システムの絶望の別の兆候で)として暗い法的領域であり、現在実践されているように移民違反は民事犯罪であり、連邦または州の重罪ではない。それらは明らかにそうあるべきです。私がこれを書いた後、裁判所は(予想通り)、彼らの目的はアメリカの市民を保護することであり、他の国の人々を違法に保護することではないことを忘れて、聖域都市への資金を遮断しようとするトランプの試みを阻止しました。そして最近、カリフォルニア州は聖域国家、すなわち現在はメキシコの一部であると宣言しました。

有能な政府(スウェーデン、中国、さらにはキューバから輸入できるかもしれない)は、数週間でそのような法律を通過する可能性があります。また、連邦移民法を遵守していない都市や州に対する連邦資金の大部分または全部を遮断することでコンプライアンスを強制することができ、少なくとも1つの法案が最近議会に提出されたが、民主党はその通過を阻止し、もちろんオバマやクリントンはアメリカ人にアメリカ人を返そうとする試みを拒否しただろう。トランプはもちろん、民主的な手段でアメリカを救うことができないが、異なる見解を持っている。

民主党(まもなく政権に復帰し、噂に至るまで、中南米、アジア、アフリカ、中東のネオマルクス主義第三世界至上主義政党に名前を変更する)が政権を握っている限り、何も行われず、ヒスパニックが今世紀後半に完全に引き継ぐまで、より多くの都市や州がアメリカの一部でなくなるでしょう。軍事クーデターだけが今アメリカを救うことができるし、将軍が勇気を持っている可能性は非常に低い。

このレビューでは、私は50年以上にわたって避けてきた種類の印刷物やウェブ上のいくつかの政治的指向の本や記事を読んで、彼らと彼らに対するコメントは、米国の繁栄し、安全な国であり続けたいという願望を述べていた人々に対して「racist」の繰り返しの非難を見ました。この主張は、現在、ほとんど常に通常の意味では偽ですが、もちろん、新しい意味、すなわち、メキシコと

アフリカがアメリカを併合することに反対する意味では真実です とアフリカ。だから、私は良いものを見たことがないので、私はこの中傷に返信を書いた。

実際には、それは「人種差別」ではなく、自己防衛です - アメリカの多様な人種差別主義者であり、平均的に、ここでのあなたの生活は、主に他の人種、特に実際に税金を支払うヨーロッパ人とアジア人の搾取です。本物の人種差別のために、自分の国(または移民)に固有の異なるグループがそこでどのように扱われているかを見てください。米国の移民の大半は、あなたの国に入ることさえ許されません、ましてや許可されていない市民権、投票の特権、無料または低コストの住宅、食糧、無料または補助医療、無料の学校、肯定的な行動プログラム、原住民と同じ特権など。そして、アメリカでは、一握りのスチュピッド政治家や最高裁判所の裁判官があなたを中に入れる前にここに存在していた静けさ、美しさ、安全、言論の自由を奪ったのは多様です愚かな政治家と最高。私たちは、あなたが入るか、市民になることを決して投票しませんでした - それはリンカーンと犯罪の彼のパートナーから始まり、私たちの政府のハーフウィットによって私たちに強制されました。もし私たちがそれに投票する機会があれば、医学、科学、技術の専門家を除く外国人はほとんどいなかったでしょうし、一部の教師は入院し、おそらく多様なworldの75%が強制送還されます。多くの場合、あなたはエイリアンの宗教(そのうちのいくつかは嫌いな人の殺害を要求する)と文化(娘の名誉殺害など)を持っており、税金の公正な分配を支払わない(通常は何もしない)、一人当たりの犯罪(ヒスパニックの場合は2.5倍、黒人は4.5倍)を犯します。

さらに、中産階級のアメリカ人は収入の約30%を政府に支払う。これは彼らの労働生活の約66日/年であり、多分その20日は貧しい人々をサポートするために行きます、今では主に多様。そして、福祉、フードスタンプ、医療、病院、学校、公園、通り、衛生、警察、消防士、送電網、郵便システム、道路、空港、国防など、すべての「自由な」ものは、主に「人種差別主義者」の上流階級が作成され、維持し、支払うため存在します。たぶん、別の4営業日は、警察、FBI、司法制度、DHS、国境警備隊やエイリアンに対処しなければならない他の政府の機関をサポートするために行きます。人口過剰の第3世界の結果に対処するために主に必要である軍隊を支援するためにさらに10日かそこらを追加します(朝鮮戦争の本当の主な原因、ベトナム戦争、イラク、アフガニスタン、シリア、リビア、イエメン、そして戦争、社会不安、過去、現在、未来の紛争の大部分の主な原因)、そしてこのコストは、福祉、メディケア、社会保障、環境劣化(移民とその子孫にとってますます増加する割合)に追加され、利益を減らして税金を増やす唯一の解決策は、すべての子孫に負担を負うことです。

あなたは私たちが作った言論の自由を利用して、私たちについて悪意のある嘘をつき、合理的な議論を防ぎます! あなたのほとんどは、あなたの出身国でこれを行う場合は、刑務所や死者に巻き込まれるでしょう! 恥知らずな嘘つき! あなたの問題は何ですか?-- 貧しい教育、感謝の気持ち、悪意のある、愚かな、文明社会との経験がない?(ピック5)。そして、これを疑う人は、それがすべてそこにあるので、自分の脳やネットを使用する方法を知らないだけです。これらのコメントは、将来の単純な外挿と共に、誰もが見ることができる事実にすぎません。

また、あなたの出身国の多様な人々に、tens of 原住民の数倍の割合で犯罪を犯し、学校、高速道路、都市や刑務所を過密にし、公園やビーチをゴミ箱に入れ、建物にペンキを塗り、年間1億件以上の犯罪を犯す中毒者に麻薬を輸入して販売する何千万人も外国人を支援するために、年間30日働くように頼んでください(1億人以上の犯罪に加えて)。そして、あなたは自宅で9/11と多くの爆撃や殺人を持っていましたか? 移民は、あなたの国と世界を破壊しているこれらの問題について議論することさえできないように、メディアを制御していますか? あなたの国は、数世代で完全に彼らのコントロールになり、別の貧しい、犯罪に乗って、飢え、腐敗した第三世界地獄になりますか? もちろん、あなたのほとんどのために、それはすでにです、そして、あなたはそれを逃れるためにアメリカに来ました。しかし、あなたの子孫は、彼らがここでそれを再作成するので、地獄のためにホームシックである必要はありません。この多様な(とそのユーロの召使い)は、彼らが公正に扱われ、十分に与えられていない方法について毎日すべてのメディアで不平を言うことに飽きることはありません(すなわち、ユーロと比較的豊かな多様な人々は、彼らをサポートするのに十分な努力をしていません)、それが主に現在と1世紀以上にユーロによって支払われた税金がなければ、彼らのコミュニティには警察や消防や医学や学校のサービス、公園や公共交通機関や通りや下水道はほとんどないだろうと彼らの心を横切ることはありません。そして、これを作成するために使用されたネットとPCを作成したのは、主にユーロとその子孫であり、これを読んでいる電子メディアや印刷メディア、あなたが食べる食べ物を生産する技術、そしてあなたを生き続ける薬でした。ユーロの技術とセキュリティがなければ、少なくとも世界のすべての多様な90%は存在しません。誰もが植民地主義を非難するが、それは多様な人々がコミュニケーション、医学、農業、民主的な政府の執行を通じて現代に暗黒時代から持ち出された方法でした。さもなければ、彼らのすべての人口は、非常に小さく、後ろ向きに、飢え、病気に乗り、貧しく、孤立し、暗黒時代(奴隷制とその同等物を含む)に住んでいたでしょう。要約すると、ユーロの多様性に対する反感(「人種差別」)は、子供たちが住む価値のある国と世界を持っているという願望によるものです。繰り返しますが、これは

ユーロや金持ちだけでなく、すべての人の利益のためです。

同様に、私の人生のすべては、第三世界の人々薬物、犯罪、福祉に関する彼らの不均衡な問題は人種差別によるものだと言って第三世界の人々を聞いてきた、そして確かにそれにいくつかの真実があります。しかし、人種差別の対象とならなければならないアジア人(存在する限り、そしてほとんどの多様な郡に比べて、ここは非常に最小限です)、最近ここに来た人のほとんどは、英語をほとんどまたは全く話さなかったのか、ここにはほとんどまたは全く英語を話さなかったのか、犯罪、麻薬、福祉のほんの一部(ユーロ以下、黒人やヒスパニックよりも少ない)と平均10,000ユーロ以上の収入を得ているのだろうか。また、黒人は、祖先が新しい世界に持ち込まれなければ存在しないと考えるものではなく、アフリカで生まれたり生き延びたりすることはなかったでしょう。彼らを捕獲して販売した人々は通常アフリカ人であり、アフリカのアフリカ人はほぼ普遍的に異なる部族の部族を亜人として扱い(イディ・アミン、ルワンダ、カダフィなど)、アフリカの人口が2100年までに30億人膨れ上がるにつれてすぐに来るだろう、そして彼らが本当の人種差別と経済的搾取と警察の虐待を見たいなら、彼らはアフリカのほとんどどこにでも住むべきです。アフリカやメキシコなどに戻ることは常に選択肢でしたが、正義を逃れる犯罪者を除いて、誰も戻りません。そして、世界中の奴隷制に終止符を打ち、可能な限り、第3世界の奴隷制、病気、飢餓、犯罪、戦争に終止符を打ったのはユーロでした。植民地主義とユーロの発明がなければ、おそらく1/10の多くの多様な人々が生きていて、彼らはまだ400年前と同じように生きています。同様に、第二次世界大戦で支払いと戦いと死に約95%の責任を負っていたユーロがなければ、ドイツ人と日本人、共産主義者は今や世界を支配し、ユーロだけがCCPやイスラム教徒が将来そうするのを防ぐことができるとは言い切れていない。また、戦い、戦い、韓国とベトナムの共産主義者と戦うのはユーロ、イラク、シリア、リビア、アフガニスタンのイスラム狂信者、そして他の多くの人々が間もなく来ます。

ユーロに対する復讐が奴隷制のために必要である限り(しかし、様々な形の他の黒人による奴隷制は常に存在していた)、黒人はすでにそれを豊富に持っていた。まず、彼らは何世紀にもわたってユーロによって主に支持され、保護されてきました。第二に、彼らが持ってきた寄生虫は、数千万ユーロの生活に感染し、破壊しました。マラリア、住州、フィラリア症、アスカリス、黄熱病、天然痘など、何よりも一般的で、今世紀の初期の数十年まで衰弱していたフックワームは、南部の人々の広範な見解を愚かで怠惰なものとして担当していました。

このすべては非常に明白ですが、私はディ詩がユーロに何かを借りているか、彼らの原産国の他の多様なが常にユーロよりもはるかに悪い扱いをすることを指摘することは明らかに「人種差別主義者」であるため、世界には1年生のschoolや大学のテキストはないと思います。そして、彼らは来ている真の恐怖を把握することができないか、彼らはすべてどこでも、任意のグループやアメリカへの移民によって人口の増加に反対する一つになるだろう。ずっと前に2100年以前にはヒスパニックがアメリカを支配し、世界の他の国々は中国人によって支配され、残りの部分は中国人によって支配され、残りの部分は現在世界の約1/5から2100年までに約1/3位に増加し、キリスト教徒を上回り、どちらのグループも多文化主義、女性の権利、子どもの権利、動物の権利、ゲイの権利、またはすべての権利を受け入れることで注目されていません。だから、明らかな事実は、ユーロ全体が彼らがお互いを扱っているよりもはるかに良い多様性を扱っているということです。そして、私たちは今、最高の時間を持っていますが、2100年までに(世代または2世代を与えるか、または取る)経済崩壊と混乱は、おそらく多様性を強制的に排除するいくつかの場所を除いて永久に支配するでしょう。繰り返しますが、私の見解では、心理学やIQにおけるユーロと多様な間の有意な遺伝的違いの証拠は決してなく、過度の生殖やその他の文化的限界への傾向は歴史の事故であることを覚えておいてください。

同様に、それは決して多様なを横断することはありません。左派、第三世界至上主義者、ネオマルクス主義者は、毎年5,000億ドルが連邦、州政府、都市政府によって米国で教育、医学、交通機関(高速道路、鉄道、バス、航空会社のシステム)、警察、消防、救急医療、多数の福祉プログラム、政府および司法制度-に費やされていると考えていますin the USA。また、FBIがあります。NSA、CIA、および米国の軍隊(年間5,000億人)やその他のユーロ諸国は、米国がなく、世界のどこにも平和、安全、繁栄がほとんどなく、すべての戦争で死者と負傷者のほとんどを構成するユーロによって大部分が作成され、実行され、配置されています(現在、軍に奉仕するヒスパニックの問題は約半分です)。医学と公衆衛生対策がなければ、彼らの祖先(そして第三世界全体)のほとんどは苦しみ、しばしばハンセン病で死んでいたでしょう。マラリア、ワーム、細菌、インフルエンザ、結核、天然痘、梅毒、HIV、肝炎、黄熱病、高コレステロールおよび血圧、心臓、癌、肝臓手術、移植、MRI、XRAY、超音波などの技術は、ほとんどすべてが発明され、投与され、圧倒的に支払われました。

植民地主義が悪かったと思う?第三世界がそれなしでどのようなものになるか、ナチス、共産主義者、日本人の下で暮らすのがどんなものか考えてみてください(そして、多様なアメリカがアメリカを破壊したら中国人やイスラム教徒の下で生きるようなものです)。これは、歴史の事実を指摘するだけです。し



かし、大丈夫、「不正」を元に戻し、すべての人を送還するための資金を提供するアフリカ(およびラテンアメリカとアジアなど)に戻る法律を可決しましょう。彼らはここで資産を売却することができ、ほとんどはそこに王のように住むことができましたが、もちろん受け手はほとんどいません。そして、次の世紀までにさらに30億人のアフリカ人(公式の見積もり)があり、大陸全体が下水道になり、さらに10億人のアジア人、さらにはインドと中国(それぞれ1億人ほどを追加する)は、少なくとも資源が不足するまで(石油、ガス、石炭、表土、新鮮な水、魚、鉱物、森林)が不足するまで、アフリカと比較して楽園のように見えるでしょう。

ネットを見ると、何十年も何世紀も前に起こったとしても、多様な泣き言を言い渡すアボが、今日でも他の人が行ったことが私の責任であり、過去にはそれほど多くはないことがわかります。現在生きている大多数が完全に無実であるすべてのユーロに責任を負いたい場合は、過去400年間にここで彼らや出身国の親戚が犯したすべての犯罪に対して、そして米国を建設し、守り、安全で健康でよく供給するために費やされたすべての数十兆兆の分け前に対して、すべての多様な責任を負いたいと考えています。はい、ほとんどの黒人とヒスパニックは、ユーロが彼らの制御を超えた歴史的要因のためにしばしば豊かであるように、彼らの手に負えない歴史的要因のために貧しいですが、重要なポイントは、私たちが今生きていないことが原因であり、ここで、多様な人がかなりの割合を占めているほとんどすべての場所で、彼らは犯罪のほとんどを犯し、福祉のほとんどを集め、最も少ない税金を支払い、彼らの国と世界を過度に繁殖し続けます。

植民地主義の悪は最近の時代だけ顕著であると考えてください。注意深く見ると、すべての国のほぼすべてのグループが、今日も続く隣人の殺人、強姦、略奪、搾取の無限の歴史を持っていることがわかります。起こり得る最善のことはユーロによって征服されることだったことを示唆することは、それほどの外れではありません。

もう一度、ユーロとダイバーシティの間に有意な遺伝的違いの証拠は存在せず、ほぼ確実に存在しないこと、そしてその限界はほぼ確実に文化によるものであることを覚えておいてください。問題は多様でもユーロでもなく、人々は利己的で、愚かで、不誠実で、怠惰で、狂っていて、臆病であり、そうせざるを得ない場合にのみ、まともに、正直に、そして公正に振る舞うことである。人々が得なければならぬ特権を持つ代わりに権利を与えることは、社会や世界を破壊する致命的な間違いです。私たちが進化した小さなグループでは、誰もが私たちの相対的で相互的な利他主義が働いていましたが、世界ではすぐに

110億に膨れ上がって、他の人を助けるためにこの衝動は自殺です。世界はテロリストに完全に夢中になっていますが、その影響は実際には交通事故、殺人、薬物中毒、病気、土壌侵食などに比べて些細なものであり、毎日77億人が生きることによって世界に大きなダメージを与えています。第三世界の母親は毎日約20万人の人口を増やしているのです、世界中のすべてのテロリストが21世紀に行くよりも1時間ごとに全体 非常に多くの被害を受けます(彼らは爆弾を手に入れるまで)。1年後のアメリカの多様な人々は、資源を破壊し、表土を侵食し、世界中のすべてのテロよりもCO2やその他の汚染を生み出すことによって、米国と世界にはるかに多くの損害を与えるでしょう。手がかりを持っている政治家や芸能人やビジネスパーソンが一人もいますか?そして、もし彼らが「人種差別」のために攻撃されたいと思っている人は、何かを言ったり、やったりするならば。

世界中の人々は怠惰で愚かで不誠実で民主主義であり、大規模な多様な福祉国家における正義と平等は、隣人の無限の搾取へのオープンな招待状であり、抵抗する人はほとんどいません。1979年にアメリカ人の7%が手段を得ました-2009年に30%以上であり、もちろん増加は主に多様です。フードスタンプは2000年の1,700万人から現在では約4,300万人に増加しました。オバマの最初の数年間で「障害」チェックを受けるために登録された300万人以上と成人人口の20%以上が「障害」にあり、国勢調査局によると「仕事を見つけるのが難しかったか、残りの雇用を持っていた」などのカテゴリが含まれています"現在、雇用されていない成人(16~65歳)は約6,000万人、労働力の約40%を占めています。違法な家族は、税金で支払うすべてのドルと約2.50ドルの間接的な利益(そして生物圏への損害を数えない)に対して約2.50ドルの直接給付を受けるので、彼らは彼らの大きな価値についてネット上で頻繁に偽の「ニュース記事」にもかかわらず、巨大で増え続ける流出です頻繁に。

国の債務に対する利払いは、2050年までに連邦所得全体の85%に増加すると予測されています。我々の債務の約半分は中国が約4分の1の外国政府が所有しており、中国が現在のレートで債務を買い続けるならば、すぐに彼らへの利払いは年間軍事予算の総額(ca. 800億対米国の6000億ドル)をカバーし、(金利に応じて)数年後には3倍または4倍の軍事支出を支払うことができるだろう。実際には、私はそれが指摘されているのを見ていないが、彼らの低コストは、彼らが実際に多分3000億を費やしていることを意味します。そして、なぜ米軍予算が非常に巨大なのか、そしてそれがヨーロッパと世界中の高いライフスタイルと巨大な政府の補助金にどのように結びつくのかはめったに言及されていません。米国は世界の自由な警官であり、世界中の平和と戦闘戦争を維持するための技術、お金、軍隊を提供しており、--トランプの最近のコメントまで、他の国

々に分け前を払うように頼むには愚かすぎる。かなりの程度、ヨーロッパ人と世界中の国々が高い生活水準を持つ能力は、過去75年間の防衛費を支払うアメリカの納税者(もちろん尋ねられることなく)によるものです。

CISの報告によると、2023年までに総移民数は約5,100万人に達し、総人口の約85%(すでにここにいる多様な人々による)、まもなく総人口の約15%を占める予定です。国土安全保障省新アメリカ人タスクフォースは、2016年の選挙に影響を与えようと、できるだけ早く900万人のグリーンカード保有者の市民権申請を処理するよう指示されたと報告されました。

連邦政府は現在、多額の税金を支払う少数派からの収入の約40%を占め、連邦政府の民間人従業員は非常に過払いであり、平均81,000ドルの給与と42,000ドルの給付金を受け取り、民間従業員は約51,000ドルの給与と11,000ドルの給付金を受け取っています。米国で生産されたすべての商品やサービスの約25%が政府によって消費され、総収入の約75%がビジネスおよび農場の補助金と福祉として配られます。すべての連邦税が30%増加し、支出が増加しなかった場合、予算は25年後にバランスを取る可能性があります。もちろん、より多くのお金を利用可能であれば、支出はすぐに増加し、また、米国に稼ぐか、滞在するインセンティブが少なくなり、ビジネス投資と収益が低下するので、経済は大きな打撃を受けるだろう。政府の規制に対する民間部門のコンプライアンスは、年間約1.8兆兆、またはGDP全体の約12%の費用がかかると推定されており、もちろん絶えず成長しているので、ほとんどの国のGDPよりも毎年政府の書類作成に多くを無駄にしています。政府による私たちのお金(私たちの仕事の年)のこれまで以上の没収のための主なブッシュは、多様の急速な増加によって私たちに強制された共産主義/社会主義/ファシズムですが、無料のための世界の警察力であることは、私たちに何兆もの費用がかかり、それはまた、ここで詳述されているように私たちの仕事の生活の年に変換されます。

貧しい人々は、ほとんど常に金持ちよりも優れているかのように話され、私たちは彼らのために犠牲を払うべきであるという暗黙の了解ですが、彼らは待っているだけの金持ちであり、彼らが金持ちになると、彼らは必然的に嫌悪感と搾取的です。これは、誰もが私たちの親戚であったように、私たちが進化した小さなグループでは理にかなっていた私たちの生来の心理学によるものですが、多様な拡大のために急速に崩壊している世界では意味がありません。貧しい人々は金持ちと同じ以外に他人を気にしない。

オバマと教皇でさえ、気候変動の来る恐怖について話す驚くべきことですが、もちろん parent、その原因である無責任な親フードについての言葉はありません

ん。政府の公式、学術、テレビドキュメンタリーから最も得られるのは、気候変動に対処する必要があるというおとなしい提案ですが、人口過剰がその源であり、そのほとんどが前世紀のそのほとんどであり、これからのすべては第3世界からのものであるというヒントはほとんどありません。中国は現在、米国のCO2の2倍を生み出しており、これは2030年頃までにGDPの約2倍の規模になると予想されるため上昇し、USAダイバーシティは米国の汚染の約20%を生み出し、次の世紀までに約50%に上昇する。

「アディオス・アメリカ」のアン・コールターは、アメリカ人が実際に移民問題に投票した唯一の機会と思われるもの、つまり「偉大なプロップ187民主主義のぼったくり」と呼ばれるものの非道な話を描いています。

1994年、カリフォルニア人は、これまで以上に多くのヒスパニックが州に押し寄せ、税金を使い切るのを見て激怒し、違法行為が州のお金を受け取ることを禁じた投票提案187を課しました。ネオマルクス主義の第三世界至上主義者を舐めるすべての自己奉仕、ブーツから期待される反対と非道な嘘にもかかわらず、それは圧倒的に白人の2/3、黒人の56%、アジアの57%、さらにはヒスパニック票の1/3を獲得しました(はい、多くの中流階級と上流階級のヒスパニックはメキシコに引き継がれになることに気づきます)。これらの人々はすべて「人種差別主義者」または「白人至上主義者」(またはカルロス・スリム・ヘルがNYタイムズを支配したもう少し礼儀正しい列)であることに注意してください。リベラル派、多くのヒスパニック、シエラクラブ、ACLU、さらにはノーベル賞を受賞したエコノミストポール・クルーグマン(最近、メキシコによる併合から米国を守りながら、あえて真実を語る「人種差別主義者」と呼んだ)の大部分によって、この言葉の現在の使用によると、「偏見」または「ナティブリスト」)。

ピート・ウィルソン知事の絶望的な共和党候補を地滑りの勝利に導き、有権者の1/3がプロップ187への支持が彼に投票する理由だと述べた。しかし、「ACLUと他の反米グループ」(コールター)は訴訟を起こし、すぐに違憲(すなわち、外国人ではなくアメリカ人を保護する)として民主党が任命した地方裁判所判事によって打ちのめされました。1898年と1982年の最高裁判所の決定と同様に、それは私たちの法律のもう一つの幻覚的な解釈と裁判所システムの絶望の明確なデモンストレーション、または第三世界の買収からアメリカ人を保護する政府の任意の支部(少なくとも民主党が支配した)でした。ACLUは、その名前をエイリアン市民自由連合に変更し、米国を破壊するために働く他の多くの組織や個人と共に、外国政府の代理人として登録することを余儀なくされるか、好ましくはテロリストに分類され、すべての従業員とドナーが強制送還または検疫

されることを示唆しています。

それにもかかわらず、州政府も連邦政府も買収を防ぐために何もしていないし、コールターは、G.W.ブッシュが大統領に立候補したとき、彼は腐敗したメキシコのゴルタリ大統領とアメリカでキャンペーンを行い(以下のカルロス・スリムに関するコメントを参照)、兄弟ジェブに「不法移民は愛の行為である」ブッシュがRepublican全国大会でスペイン語で話したと指摘しています。スペイン語で毎週ラジオ演説を行い、ホワイトハウスのウェブサイトにはスペイン語のページを追加し、ホワイトハウスで巨大なシンコ・デ・マヨパーティーを開催し、露骨に人種差別的なラ・ラザ国家評議会にスピーチを行いました。明らかに、共和党と民主党の両方がメキシコによる併合を求めているので、それが劇的に変わらない限り、アメリカの民主的プロセスに望まなく、明らかにこれは民主的なプロセスを使用して決して起こりません。

カリフォルニア州は世界で6番目に大きく、フランス、ブラジル、イタリア、韓国、オーストラリア、スペイン、インド、ロシア、カナダを上回り、メキシコの2倍以上、約10年間で1,000万人の子供たちが成長し、カリフォルニア州のヒスパニック人口の総人口が約2,200万人(合法のみを数える)、彼らは州を所有し、メキシコによって併合されるでしょう。

近年、カリフォルニア州知事ブラウンは、違法者に運転免許証を付与し、子供のための無料の医療費を支払う法律に署名しました(もちろん、納税者が支払います)。彼は非市民が選挙のための世論調査を監視することに同意し、彼らは州政府の承認なしに市議会などの他の政府の地位に任命されました。彼はまた、移民が特定の重大な犯罪を犯さない限り、彼らが釈放の資格を得る過去(強制送還のためのFRBへの配達のために)拘束できないことを指定する信託法(すなわち、彼らが強盗、強姦、殺人、販売などしない)として知られている法律に署名することによって、すべての州当局者に司法妨害を強制しました。新しい「メキシコの一部になれる」法律のバッチには、法的地位を持たない移民がカリフォルニア州の州のバーと実践法に認められるようにする法律も含まれていました。しかし、彼は不法外国人が陪審員に仕えることを許可する法案に引き下がった。だから、カリフォルニア州の裁判所をメキシコに引き渡す最後のステップを妨げた唯一のものは、一人の男の任意の決定でした!しかし、ヒスパニックが知事になるまでには数年もかからず、おそらく連邦に違反または妨害する別の州法を可決して違法に選挙権を与えるなど、これと無限の残虐行為が起こります。いずれにせよ、カリフォルニア州では、米国の市民であることと、国境を越えて潜入できる他の国の市民であることの間、すぐに少しの

区別があります。いつものように、カリフォルニア州の市民は、民主党の支配下にある州議会によって可決されたこれらの問題のいずれにも投票することは決して許されなかったことに注意してください。なぜ彼らは正直で、メキシコのネオマルクス主義党に名前を変更してみませんか?少なくとも、彼らは外国政府の代理人として登録することを余儀なくされるべきです。

カリフォルニア州(そして世紀の終わりまでに米国)が文明に失われるのは確かです(すなわち、メキシコのようになるでしょう、もちろん、世界の資源のほとんどがなくなり、さらに30億人の人々が彼らを要求するでしょう)。政府が連邦軍をカリフォルニアに送り込(およびその他の聖域都市のある州)んで違法に強制送還し、すべての人を逮捕します(多数の連邦違反者を含む)。これさえも、アンカーの赤ちゃんを終わらせる法律が可決されない限り、カタのストリーフを遅くするだけです(すなわち、彼らはここに生まれたので市民権を得ている人たち)、好ましくは1982年以降から1898年までさかのぼって、彼らとそれを得たすべての人のために市民権を取り消—つまり、すべての子孫と親戚します。また、もちろん、1965年の移民法は違憲と宣言され、それ以来移住したすべての人(および親戚と子孫)は、残っている重要な納税者而非低賃金の支払者が送還された状態を見直す必要があります。正確な統計を得るのは難しいですが、テキサス州ストックトン、カリフォルニア、ダラスでは、すべての出生の約70%が違法であり、おそらくすべてのヒスパニックを数える全体の90%であり、もちろん、法案はユーロと「金持ち」によって強制課税によって支払われます。

出生権を終わらせるためには、そのような法律がないので、新しい法律は可決され、古い法律は廃止されなければならない—これはウィリー司法長官、「アンカー・ベイビー」ブレナンの全く恣意的な意見であり、この幻覚的な法律解釈に投票したのはほんの一握りの正義だけだった。最高裁判所がアメリカ市民であることと通過した人(そして法律の基本的な常識の欠如とアメリカの法制度の絶望、そして法律専門家の反対の意見)との境界を侵食して我が国をどのように破壊したかを見たい人は、レビンの「メン・イン・ブラック」に相談するか、米国対キム・アークを見ることができます。 169米国649(1898)(はい、それは1世紀以上前にアメリカへの暴行を開始した中国人でした)6人の弁護士(すなわち、裁判所の裁判官)が居住外国人の子供たちに市民権を与え、プラー対ド、457米国202(1982)は、5人の弁護士(4反対)が不法に子を与えました。これに投票した5人のモロンのうちの1人が考えを変えたら、今は福祉ロールで1000万人少なくなり、2100年までに5000万人少なくなるかもしれません。もちろん、当時と今の間に生きている他の4億5000万人ほどの成人の誰も、これや崩壊につながる基本的な問題のいずれかに投票することが許されていません

。私たちが毎日メディアで見ると、「代表的な」民主主義では、表現されているのはアメリカの利益ではなく、エゴマニア、貪欲、愚かさ、第三世界至上主義です。

アメリカをメキシコに渡すには何人の人が必要でしたか。1965年のTKO移民災害では、320人の代表者と76人の上院議員がいました、そして、アンカーの赤ちゃんのために合計11人の弁護士、これらの「優れた市民」のほとんどが死んだので、現在生きている約2億4500万人の成人アメリカ市民のうち、約120人の非常に高齢者が実際に引き渡しに投票しました。代表的な民主主義の絶望の明確なデモンストレーションとして(ここで実践されているように)人が望むことができるように。

明らかに、アメリカが誰にとってもまともな住まいであり続けるならば、1965年の法律とその後のすべての行為は、すべての移民と帰化にモロトリアムを置く法律によって廃止され、好ましくは1965年以来帰化されたすべての人のための市民権を取り消すか、少なくとも見直す必要があります(または1898年の最初の不条理な出生権判決以来)。彼らのすべてのケースは、福祉受給者、慢性的な失業者、フェロン、その子孫、大学や医学の学位を持つ人、教師、エンジニア、ビジネスオーナーなど、ポイントスケールで十分に高いスコアを獲得した一部の個人に審査され、市民権を与えることができ、アメリカが生き残るならば、基本的な常識です。

アン・コールター(「アディオス・アメリカ」)に続いて、米国の法人税は39%で主要国のone 世界で最も高く、政府が何らかの福祉を受けている国の半分を支えるために増税を続けていることに注意してください(社会保障、失業を含む場合、フードスタンプ、住宅補助金、福祉、退役軍人の給付)、必然的に資本と雇用が去り、消えゆく資源で次の世紀に入り、240万人の年間人口増加が多様化しているため、2億人(約5億人中約3億5000万人)が2100年までに、資源を求めて戦う断片的な大衆が、必然的に崩壊しwith、最終的には生活の崩壊が避けられない7つの老人社会主義者(すなわちCCP)の捕食悪がなくても。

税務状況に関しては、2013年に、250,000ドルを超える総所得者(ほぼ全員がユーロ)が半数近く(48.9%)を支払いました。全個人所得税のうち、though they accounted for only 申告した全申告額の2.4%に過ぎず、平均税率は25.6%であった。ファイラーの下位50%(おそらく34,000ドル以下のダイバーシティと半分のユーロを稼いでいる人)は、総シェア2.4%に対して平均1.2%の連邦所得税を支払い、ファイラーの次の35%(\$34k~\$69kを作る人)は、連邦所得税の総シェアの10.5%の平均21%の税率を支払いました。ですから、民主党/第三世界至上主

義者/ネオマルクス主義者の共通の見解に反してネオマルクス主義、それは明らかです上流階級と上流階級が貧しい人々に大部分の自由な乗り心地を与えており、我々はすでに共産主義に片足を持っているのは明らかです。しかし、米国が負債を抱えている1日25億ドルと、合計80兆ドル以上の未払い負債(社会保障やメディケアなど)をメリットの減少に忘れてはなりません。 「非支払者と非申告者の人口を組み合わせ、各グループの全体的な割合が税金を払っていないかを調べる場合、アフリカ系アメリカ人世帯の50.7%が所得税を支払っていない、アジア系アメリカ人世帯の35.5%が所得税を支払わない、白人アメリカ人世帯の37.6%が所得税を払っていない、(合法的な)ヒスパニックの52%が所得税を払っていないことがわかります。アメリカには黒人と同じ5倍のユーロ(白人)とヒスパニックと同じ4倍のユーロがあり、福祉に関する白人と黒人の割合は約同じ(39%)です。ヒスパニックの約50%は、黒人が約5倍であり、ヒスパニックはユーロと同じくらい福祉にある可能性が約8倍であることを意味するパーセンテージが賢明Euroです。

固定資産税、売上税などを含め、平均中産階級(\$34kから\$69kの所得)税は約30%に達するので、50年間の生涯で4ヶ月または約15年の労働は政府に行き、アメリカと世界を破壊している移民を支援する大きな割合、そして世界の他の地域の自由な警察部隊である軍のためのもう一つの大きな割合。

すべてのサポートを上記に列挙した(すなわち、フードスタンプなどだけでなく、貧しい人々の他のすべての費用の公平な分担)として数えると、平均的な中産階級の家族は、貧しい人々を支援するために約5週間/年または5年間の労働生活を働きます。大量移民も奴隷制もアンカーの赤ちゃんも、過度の繁殖も、失業も、犯罪や薬物も彼らのせいではありませんが、中流階級は貧しい人々のために支払い、彼らの子供たちは生活と生活の質の基準が多様な国とほぼ同じになるまで、より多く(おそらく2100年以前の50年の労働生活の少なくとも10年)を支払うでしょう。

もちろん、すべての統計にはカウンター統計があり、ネオマルクス主義の第三世界至上主義者とCCPの50セント軍は、情報漏えいを忙しく広め、すべてのソーシャルメディアをトローリングしていますが、大まかなガイドとして、ヒスパニック系移民世帯の37%が福祉から収入の大半を得ているのに対し、黒人の17%は報告されていませんが、私は約10%と推測します。3.5兆ドルの予算のうち、約5,950億ドルが赤字であり、約4,860億人が福祉に行くので、福祉を排除することはほぼバランスを取り、1965年以来帰化した人とその子孫に関連するすべてのコストを排除することは、米国をしっかりと黒字にし、おそらく世紀末までに18兆ドルの国家債務を返済することを可能にするだろう。



私がこれを書いているとき、私はYahooの「ニュース項目」(すなわち、多様と50セント軍によって毎日そこに植えられた有料嘘の無限の集中砲火の1つ)を見て、大多数が働いていて、年間約1000ドルの税金を支払う違法者が私たちに大きな恩恵を与えていることを教えてください。しかし、彼らは国が直接追跡可能なコストでそれぞれ25,000ドルの費用がかかる可能性があることを教えてください。他のすべてのコストのシェアを追加すると(政府、裁判所、軍隊、通りなどを維持するために)、それはおそらくその2倍になる可能性が高いです。コールターがアディオス・アメリカのp47で教えてくれるように、大学教育を受けた人は、govt.サービスに戻るよりも年間平均29,000万ドルの税金を支払っています。しかし、法的移民は彼らが支払うよりも平均4344ドルを取り戻し、高校の学位を持たない人は彼らが支払うよりも約\$37kを取り戻します。彼女は、違法世帯の約71%が福祉を受けるという。

米国の家族の約20%は、収入の75%を政府から得ています(すなわち、納税者から強要され、25億/日で銀行から借りた)、別の20%は40%を得ます。英国では、多様//ネオマルクス主義の破滅への道で米国と同等であり、約500万人または10%の成人が福祉に完全に住んでおり、1997年に労働党政府が引き継いで以来、1日働いておらず、さらに30%が部分的な支援を受けています。最近の巨額の救済で有名なギリシャは、大衆が許可されれば常に国を混乱に引きずり込む典型的なケースです。人々は通常、50代と45歳で完全な政府の年金で退職し、50歳での退職が爆弾処理のような危険な仕事のカップルのために許可されたとき、それはすぐに美容師(シャンプーのような有害な化学物質)とラジオやテレビアナウンサー(マイク上の細菌)を含む500以上の職業をカバーするために拡大されました-私は冗談ではありません。

人々はしばしば寛大な福祉のためにヨーロッパ諸国を賞賛しますが、実際には50年代以降のほぼすべての防衛(2つの世界大戦については言うまでもなく、韓国とベトナムの戦争、アフガニスタン、イラク、シリア、ソマリア、セルビアなど)、すなわち、約\$10兆ドルの直接費用とおそらく別の10兆ドルの間接費が米国(およびアメリカの生命と負傷によって)、すなわち、多額の税金を支払う米国の納税者の20%に加えて、18兆ドルの負債の多くが\$支払われました。実際、世界中と同様に、2度の戦争でドイツを破り、二つの戦争で共産主義者と現在のイスラム教徒を半世紀支配し続けたアメリカでなければ、彼らは独立した国でもありません。だから、米国は貧しい人々や多様な人々によって乾燥しているだけでなく、私たちは世界中の彼らのために支払うだけでなく、そこに金持ちがより豊かになるのを助けます。イスラム教徒が大きな問題となっているフランスでは、人々を虐殺しなくても、そのほとんどが福祉にあり、一

部は米国によって支払われているフランスでは、すべてのヨーロッパの典型的な。約10年間、国連で最大の投票ブロックは、イスラム法で認められている権利のみを認める人権理事会を支配するイスラム協力機構であり、女性の権利、子どもの権利、同性愛者の権利、宗教の自由、言論の自由、そして実際にはあらゆる種類の自由を忘れる。イスラム教徒の無制限の繁殖は、2100年頃までに世界人口の割合を1/5から1/3に増加させ、文明が崩壊するにつれて、これははるかに悪化するでしょう。

貧しい第三世界の国々では、それは利己主義に対する唯一の防御であり、貧しい人々に生殖と生存の保証を提供しているので、イスラームはそのような凶暴さで守られます。キリスト教の場合も同じでした。また、22世紀が近づき、アメリカが崩壊するにつれて、中国は世界的に支配的になり、増え続ける投資と中国市民を保護し、最終的にはメキシコ人とアフリカ人によるアメリカの支配に終り、「軍事的優位性とお金と戦う意志」を失うため、それを「偉大なサタン」に置き換えるのも明らかです。そしてもちろんコース、中国人はアメリカの道をたどって崩壊に「多様化」することはないだろう、いくつかの大きな不幸を通して彼らは民主的//ネオマルクス主義者にならない限り(もちろん、彼らはもちろん今では共産主義者にすぎない)。

少しの外れだが、あまりにも素敵に伝えるには、産業文明の崩壊をもたらす人口過剰に次ぐ革命(異性起源)の素敵な例です(政治的正しさはどこでも議論を禁じていますが)。英国のパキスタン人は、しばしばいとこを結婚に輸入し、時には複数の妻を持つ家族の最大5人の子供たちと近親交配しているが、人口の2%であるが、英国では稀な病気の30%を生み出している。もちろん、ほとんどが福祉にあり、欠陥はフルタイムの介護と特別教育(聴覚障害者や盲人ではない人のための)のための巨額の費用をもたらす。そして、欧州高等裁判所は、米国最高裁判所と同様に、既存の本当の理由を忘れ、自殺ユートピアの妄想に魅了され、支配した政府はすべての妻に完全な配偶者給付を支払う必要があり、2で線を引く事ができないと判断しました。

コールターの本のかなりの部分は犯罪に費やされており、特に貧しい人々や多様な人々の間で非常に過小報告されているとはめったに考えられないことを最初に注意(コールターは知っているようには見えません)するべきです。したがって、BJSは、年間約340万件の暴力犯罪が報告されず、非暴力的なもの(強盗、暴行、ささいな窃盗、破壊行為、麻薬取引など)の数字は数億に入らなければならないと述べています。一つは、白人のために投獄された成人男性の割合が0.7、ヒスパニック1.5と黒人4.7であることを発見しました。投獄費用の正確な国家的数字を見つけることは不可能に思えますが、\$35K/年は最低のよう

ですし、おそらく法制度では50,000万ドル、医療費や心理的費用、リハビリプログラム、被害者による仕事の喪失などでさらに50,000ドルです。BJSの非ヒスパニック系黒人によると、2009年には刑務所と刑務所の人口の39.4%を占め、非ヒスパニック系白人は34.2%、ヒスパニック系(どの人種でも)は20.6%でした。ピュー・ヒスパニック・センターの2009年の報告書によると、2007年にラテン系住民は「判決を受けた連邦犯罪者の40%を占め、そのシェアの3倍以上(13%)を占めた。米国の成人人口全体の「」繰り返しますが、ユーロと心理学、またはIQの多様な間の重大な遺伝的違いの証拠は決してないことを覚えておいてください。そして、問題の発生率は完全に彼らの文化によるものでなければならぬということです。

1つが違法者のみを数えた場合、犯罪と投獄率は法的なヒスパニックのために報告された2倍になる可能性が高いです。コールターが指摘しているように(p101-2)、移民犯罪の実際の数字は、もちろん「人種差別主義者」が彼らが収集されるべきであることを示唆することさえ不可能です(そして、前述のように、多様な間のすべての犯罪は非常に過小報告されており、多くのヒスパニックは白人として誤って分類されています)が、それは間違いなく上記ですので、実際のレートは黒人のそれに近い可能性があります。1組のデータによると、220万人の州の約1/3と地元の囚人が外国生まれで、おそらく別の5%がアメリカ生まれのヒスパニック系で、もう30%が黒人で、約32%が白人です。外国人は70%暴力的な犯罪を犯した可能性が高く、クラスAの重罪の2倍の可能性が高かった。コールターが指摘するように、事実上すべての移民グループは原住民よりも犯罪率が高い。侵略が続くにつれて、贈収賄と強要は第三世界標準に上がるにつれて大きく増加するでしょう。現金または同等物の賄賂(強要の最も穏やかな形態)は、第三世界の人々と警察、軍、税関および入国審査官、保健・消防検査官、教師、学校入学官、さらには医師、外科医および看護師との間の正常な相互作用である。私は第三世界で私の人生の10年を過ごし、上記のすべてについての数え切れないほどの話を経験し、聞いたので、私はここで推測していません。時間が経つにつれて、これはここでも(もちろんカリフォルニア州や他の西部州では)日常的になり、その後の全国的な規範になると予想できます。あらゆる種類の犯罪の継続的な増加に加えて、我々は第三世界の非常に低いレベルに落ちる犯罪の割合が減少することがわかります。他のどの犯罪よりも多くの資源が殺人の解決に専念しており、約65%が米国で解決されていますが、メキシコでは2%未満が解決され、メキシコシティの外に出ると率はoutsideゼロに近くなります。また、このレートは、以前は約80%であったが、それは多様な増加と並行して低下していることに注意してください。また、65%は平均ですが、統計を得ることができれば、都市のユーロの割合で上昇し、多様な割合が増加するにつれて低下すると確信しています。デトロイ

トでは30%しか解決されません。誰が強盗、強姦、殺人を追跡するならば、黒人の命は他の黒人よりもユーロにとって重要であることは明らかです。

スペイン語は公式かつ必須の言語とローマカトリックの公式宗教になる可能性があり、もちろんメキシコのカルテルは、少なくともミッドセンチュリーまでに南西部の州のために、そしておそらく2100年までに全国の支配的な犯罪組織になります。

もちろん、コールターが指摘するように、'人種や犯罪に関する統計を得たり、人種や何かに関する統計を得ることは非常に困難'です。彼らが持っていたかもしれない常識や品位を失ったり売ったりしたユーロリベラル派によって賭けられたヒスパニックの特別利益団体(すなわち、第三世界至上主義者)が、毎週ネットやソーシャルメディア上で何十万もの虚偽や誤解を招くアイテムで偽情報を広めるのに苦労しているので、真実を見つけることははるかに困難です。彼女は、彼らのニュースアイテムの中に存在するYahoo、Bing、Facebookなどが促進する大規模な詐欺には言及していないようですが、違法は税金を払っているので良いことだと言う上記の項目(ネット上のどこかで1日に何度も繰り返される)など、意図的に虚偽または非常に誤解を招く「ニュース」を提示する「ニュース」を支払いました。

主に無料の乗り物を与えられているにもかかわらず、ダイバーシティはそれをすべて当然のことと考えています(特に「人種差別主義者」、「憎しみ」、白人至上主義者が自由な乗り物を指摘するので、主要なメディアでは見つかりません)、警察、病院、そして政府のすべての支部を想像上の侵害で訴えても問題ありません。ユーロは手がかりを得て、それらを訴える必要があります!彼らと米国政府は、トランプが大統領になった今、街で暴動を起こし、交通を混乱させ、窓を壊し、ビジネス上の損失、心理的トラウマなどを引き起こす人々に対して何百万もの訴訟や刑事訴訟を起こす可能性があります。財産、警察、事業収入の損失、仕事等の損害について、すべての犯罪者とその家族を訴え、逮捕する。また、特に違法なダイバーシティによって、犯罪が行われるたびに彼らを保護しなかったとして、警察と政府のすべての支部を訴えます。

私がこれを委託すると、何度も強制送還され、その後、サンフランシスコ警察(司法妨害)によって強制送還から保護された不法外国人犯罪者によって殺害された若いサンフランシスコの女性の両親は、彼らとFRBを訴えています(そして、彼らは監督者とブラウン知事と同様に聖域規則と信託法に投票した州議会の理事会を訴えるべきです)。予想通り、彼は無罪判決を受け、サンフランシスコ

コの聖域都市(そして現在はカリフォルニア州の聖域州)で、公費で支援されながら犯罪の生活を送ることができる。

何十万人もの人々がダイバーシティによって強盗、暴行、強かん、殺害され、おそらく毎年1億人がより少ない方法で被害を受けており、負傷した当事者(最も頻繁に多様)は毎回訴えるべきです。これを容易にするために、ユーロはユーロに対する違法行為や犯罪を排除するための基金と様々な組織を設立することができます。もちろん、外国人犯罪者が出身するすべての国は、ポリシングと起訴の費用を支払い、福祉、医療、学校教育、そして国防を含む上記のすべての商品やサービスの分担をここに置くことを余儀なくされるべきです。メキシコは、1日目から、国境をポリシングするためのすべての費用と、すべての犯罪に対して、そして1965年に戻って、ここですべての違法行為の維持のために支払うべきです。そして、彼らとコロンビアなど麻薬執行、中毒治療、投獄の費用を支払い、誰かが麻薬中毒者によって、または違法または帰化した市民または自国に由来する人の子孫によって、誰かが投獄、障害者、殺害されるたびに2000万ドルの罰金を言うべきです。もし彼らがそうでなければ、私たちはそこで生まれたすべての人を追放し、すべての貿易とビザを遮断するか、単に彼らの石油、鉱物、食糧生産を没収することができます。ここでのアイデアの多くのように、「私たちの」指導者の臆病さと愚かさ(つまり、私たちが尋ねられていないように実際には私たちのものではありません)は、私たちが虐待されることに慣れているので、それは奇妙に聞こえます。私たちは虐待を我慢すべき最後の国ですが、政治家と左派のモロンは私たちを地球上で最も簡単なマークにしました。はい9/11は最も顕著な虐待ですが、実際には毎年多様な死者や負傷者(例えば、薬物や中毒者、または戦争によるものなど)、そしてあなたが将来ここに彼らの存在の結果を推定するならば、毎日はるかに多くの被害を受けます。

トランプが私たちが強姦犯を国内に入れさせていると言ったとき、多くの論争が生まれましたが、彼はちょうど事実を述べていました。M多様なコミュニティのM ost犯罪は、多くの場合、彼らを支配するヒスパニックギャングによって犯されているため、報告されることはありません。コールターは、)ここでラテン系女性が他のアメリカ人女性の約80倍の割合で子供の頃の性的虐待を報告した研究を挙げ、ここで犯したより非道な移民の強姦犯罪について、簡単に50件のケースを作り出すことができると言っています。彼女は、ラテンアメリカの10代の若者の多くは犯罪とは見なされず(例えば、メキシコの同意年齢は12歳)であり、いずれにせよ、それはしばしばギャングのメンバーやその家族に関連しており、あなたが抗議するならば、あなたは死ぬので、それについて何が行われることはまれであると指摘しています。

コールターは、違法行為が米国南西部の公有地や公園の広い地域を危険にさらすことを指摘し、一部は閉鎖されている。2006年から2010年の間に連邦または部族の土地で起こっている約60件の森林火災の半分は違法者によって開始され、その多くは捕獲を避けるために意図的に設定されました。これらの30人だけで戦うコストは、安全な国境フェンスで良いスタートを切るかもしれません。

私は誰もが私たちの国有林でメキシコのカルテルによって行われた大規模なマリファナの成長操作について知っていると思います。浸食や汚染に加えて、生産者が多数の動物を殺し、ハイカーを脅かすのは当たり前です。最も憂鬱なのは、シエラクラブの売り切れです(億万長者のデビッド・ゲルバウムから移民を支持するという但しめで1億ドルの貢献を得た後、突然曲を変えました - 彼の右手がそれを破壊している間、彼の右手が自然を守るので明らかに混乱しています)、現在は大量移民に専念しています。だから、彼らは外国政府とその幹部とその主要な貢献者の代理人として登録すべき別のグループです(アレウティ・ア・nsは完璧ですが、キューバでさえもそうするでしょう)。ヒスパニックによるカリフォルニアの露骨なゴミ捨て、そして次の世紀かそらの間に人口の約2倍の移民としてのアメリカの自然の終わりとして明確であることを考えると、これは一つの視点から本当に驚くべきことですが、臆病さと愚かさは期待されるだけです。

米国での1件の殺人事件は、合計約900万ドルの生涯費用と言われ、彼らが死んだ場合、それはさらに数百万です。年間約15,000/年で、これは多様な殺人のためだけに年間約1,500億ドル/年になります。メキシコは約5倍の米国とホンジュラスの殺人率を約20倍にしており、あなたの子孫は確かに私たちの率がその方向に進むことを楽しみにすることができます。コールターは、ヒスパニックが過去数十年間にここで約23,000件の殺人を犯したと指摘しています。私が書いているように、このアイテムはネット上に現れました。「時代遅れのファイル写真で、ホセ・マヌエル・マルティネスは、2013年3月にアラ州ローレンス郡でホセ・ルイスを射殺した罪を認める前に、アラ州モールトンのローレンス郡司法ビルに到着しました。マルティネスはメキシコの麻薬カルテルの執行者として全米で数十人を殺害したことを認めた。もちろん珍しいことではありませんが、最近見出しを作る数少ない人の一人です。

約220万人の囚人(成人人口の1%以上)と、おそらく50,000ドルまたは約1,000億ドルの犯罪歴の開始から刑務所に入れるための費用を考えると、それぞれ約35,000ドルまたは約\$750億ドルの費用は、他の政府や社会的費用を含まない最低年間1500億ドルを意味します。私は米国の犯罪の総コストに関するネット上

の本当に明確な見積もりを見ていない、しかし、2013年には、暴力犯罪だけでは英国(銃の頻度ははるかに低く、メキシコとコロンビアのマフィアが大幅に活動していない)のコストがかかったと推定されましたが、米国は移民、銃、麻薬の割合ははるかに高いので、すべての非暴力犯罪を含め、GDPの5%しか占めることができません。多様な犯罪による犯罪の約60%、の またはダイバーシティが輸入する薬物中毒のユーロを数える場合は80%を把握し、多様な犯罪を支援するために年間7,000億ドルのようなものを支払います。

もちろん、国籍に関係なく、重罪の有罪者はすべて、国籍を取り消し、維持費が35,000ドルではなく年間0ドルから1000ドルになる可能性があり、レシディビズムを避けるために片道旅行をすることはできません。はい、今はそのSFですが、22世紀が近づき、文明が崩壊するにつれて、犯罪の許容度は減少する必要性の減少します。今のところ、何も行われず、国境が解散し続け、環境崩壊と倒産に近づくにつれて、ここでの犯罪は経済を解消するにつれて、メキシコのレベルに達するでしょう。2014年だけでも、100人の米国市民が殺害され、130人以上が誘拐され、他の人が失踪し、他の外国人やメキシコ人を加えれば数千人に及ぶ。ホンジュラスのような小さな軽い旅行国でさえ、米国市民の年間約10件の殺人と2件の誘拐を管理しています。もちろん、これらは最高の時代であり、拘束されていない繁殖と資源枯渇が崩壊をますます近づけるにつれて、着実に悪化しています。

メキシコがどこまで制御不能であるかの別の指標では、麻薬、違法採掘、漁業と伐採、盗難、買い戻し、強要、誘拐、横領から毎年210億ドルをはるかに超える量を生み出していると考えられている犯罪カルテルは、メキシコの石油独占であるペメックスに対する脅威が高まっています。の間に2009と2016年、泥棒はペメックスの約14,000kmのパイプラインネットワークに沿って約1.4kmごとにパイプラインをタップし、闇市場で販売するガスから年間10億ドル以上の収益を得ました。彼らはペメックスの従業員を恐怖に陥れてその業務に関する情報を得て、メキシコの誰にとっても銀や鉛、すなわち賄賂を受け取るか、あなたとあなたの家族が死ぬのと同じように提供することによってこれを行うことができます。

ユーロは、彼らがダイバーシティをさらに与えたくないと思う悪さについて絶えず聞きます。OK罰金は、彼らが現在の人口の約30%と2100年までに60%を占めるまで、彼らが移民に許可から第三世界の国を提供し、彼らの国のすべての外国人を与える法律を施行し、それを行うことに同意することができます。法的に、赤ちゃんのための市民権、福祉、無料の食べ物、無料の医療、自由な学校教育、強制送還への免除、無料の緊急治療、運転免許証、法律を實踐する

権利、陪審員に奉仕する権利、すべての親戚(これらの特権も得る)を持ち込む権利privileges、移民フォームに横たわるのを助ける組織を設定する権利、強制送還を回避し、自由な言論を抑制し、政治プロセスを覆す権利実際には、その国の一つでもこれらのいくつかを実装している場合は、それを簡単に、それを行いましょうこれらのいくつかでも.もちろん、それは決して起こりません。

当然のことながら、あらゆる精神的または肉体的欠陥を持つ人々は彼らの福祉のレベルに不満があり、組織化されています。自閉症の人たちは、実際には1000もの遺伝子に起因するさまざまな遺伝的欠損症ですが、現在は欠乏症ではなく「神経異型」であり、「神経型」はそれらを仲間または上司と見なす必要があると見なされようとしています。誰かが「友人」または配偶者を作りたいと思っても、愛や友情を経験できず、金魚が死んだときと同じように感じる人は、金魚が死んだときと同じように感じます（大きな不便に悩まされるのを除いて）。そして、軽度以上のケースを持つ人々は仕事を決してしません、そして彼らの親類と社会（すなわち、税金を払う少数派）に負担をかけます、そして彼らが持っているどんな子孫にも問題を伝える強い傾向がありますなので、継続的に増加する可能性が高く、遺伝率の高い他の何百もの遺伝的問題と同じです。診断が改善されると、統合失調症、統合失調症、ADHD、薬物中毒、アルコール依存症、失感情症、低IQ、うつ病、双極性障害などの場合と同様に、現在1%を超える自閉症の発生率も向上しています。おそらく、精神障害を無効にする複合発生率は10%を超え、部分的または完全な生涯のサポートを必要とする身体的問題のある人はおそらく似ており、両方とも数とパーセントで増加しています。「文明」、「民主主義」、「人権」。明らかに、経済が崩壊し、ヘルスケアのコストが上昇し、ますます高いパーセンテージが非労働者の高齢者であり、精神的または肉体的に障害を起こしているため、この狂気のシステムは崩壊します。22世紀初頭までに世界の国々なし。

メキシコ市民カルロス・スリム・ヘル(私がこれを書いている世界で3番目に裕福な人)に関するコールターは、ニューヨークタイムズや他のメディアによる移民問題に関する近い普遍的な嘘と回避の文脈でコメントしています。彼は数年前にタイムズ紙に巨額の融資を行い、破産から救い出し、その後の移民問題を有意義な方法でカバーできなかったことを説明している可能性が高い。スリムは世界有数の独占主義者であり、彼の会社はメキシコの電話市場の90%とその主要産業の多くを支配しています(メキシコ人は自国をスリムランディアと呼んでいます)。彼の富はメキシコのGDPの約5%に相当する。見方を変えるためには、米国はメキシコのGDPの約15倍を持っているので、ビル・ゲイツやウォーレン・ビュッフェは2019年時点でそれぞれ約1兆ドルまたは約12倍の価値



を持たなければなりません。カリフォルニア州は、メキシコの商品やサービスのテイクが約1億4000万ドル/日であるスリムのための米国の州を作る最大のお金です。スリムがメキシコの電話会社を買収した時(そしてすぐにここで期待できるもの)の味を得るために、ゴルタリ(G.W.ブッシュが彼と一緒にキャンペーンするために選んだ)は悪質なメキシコの政治的独占PRIの社長であり、その後ゴルタリの兄弟が殺害されたので、彼の親戚はスイスの警察に逮捕されました。これらは、コールターがスリムを強盗男爵と呼び、メキシコとアメリカに対する禁欲的な影響力を持つ理由の一つです。彼女は、彼の電話独占からスリムの年間収入の約200億ドルは、ここに住んでいるメキシコ人から来ていると指摘しています。彼は両側のレバノン人なので、メキシコは独自の外国買収を経験しています。

出血の心は、アメリカ人がこれまで以上に「人間性」を示し、暴徒を助けるために私たち自身の崩壊を保証すると主張しますが、多様なショーはどのような人類を示していますか?彼らはウサギのように繁殖し、拘束することなく消費するので、自分の子孫を含むすべての人を地球上の地獄に非難します。貧しい人々について高貴なことは何もありません-彼らはただ待っている金持ちです。設立の典型的な忘却を示して、ケリー国務長官は中国が「2億人を貧困から引き上げた」と称賛するが、これは世界の資源に大きな流出を与え、自分の子孫を含む未来から盗むことによって行われ、これは持続不可能であることに注意していない。貧困から抜け出そうとする100億人か110億人(2100年までに)は、世界の崩壊を保証する。中国の高いQOLは、私たち自身と同様に、彼ら自身の子孫と世界の未来を犠牲にして得られる一時的なものです。

アメリカ人は、生活の質(QOL-富、犯罪率、ストレス、交通、薬物問題、幸福などを含む一般的な尺度)は、様々な手段によって得られる可能性がありますか?アンカーの赤ちゃんを禁止すると、何もしないのに比べて、世紀半ばまでにQOL5%、終わりまでに10%上昇する可能性があります。禁止を1982年にさかのぼって、または好ましくは1898年にさかのぼり、アンカーの赤ちゃんに関連して帰化したもののほとんどを強制送還すると、QOLを直ちにさらに5%引き上げる可能性があります。移民を禁止することは、1965年にさかのぼって禁止を作り、彼らの子孫や帰化した親戚と一緒にほとんどの移民を強制送還しながら、世紀の終わりまでにそれをさらに10%上げるかもしれない、すぐにアメリカ人(多様とユーロ)にさらに20%多くのQOLを与えるかもしれない。

そして、すべての黒人、または少なくとも福祉上の人々を送ったアフリカや奴隷返還法があるかもしれません。失業者や刑務所に戻って、彼らの故郷に戻って、私たちは二度と誘拐されたことについての彼らの不言の苦情に耳を傾け

る必要はありません(前述のように、奴隷制がなければ彼らは存在せず、植民地主義とユーロ技術がなければ、第三世界の人々の90%が存在しないかもしないと思えることはありませんdyi)。もちろん、すべての熟練者(例えば、医療およびハイテクの人員)を維持し、ケースバイケースでこれを行うことができます。強制送還プロセスが遅くなる前に 特権、1965年以降、帰化した市民とその子孫の市民権または投票権を取り消す可能性があります。

一人当たりの4.5倍の囚人をユーロとして占める4,200万人のアフリカ系アメリカ人(2100年までに約7,400万人)は、すべての重要なサービスと福祉のために大部分を無料で乗り、都市の住めない広い地域を引き継ぎ、混雑と交通量を約13%増加させるので、すべてのアメリカ人のQOLを約20%減少させる可能性があります。ヒスパニックは約18%(または違法者を含む約25%)に達し、ユーロと同じ数の囚人の最低2.5倍を占め、他のすべての問題を抱えており、約30%のQOL低下または再び彼らが支配する地域で生きることができないアメリカ南西部全体。8だから全体的に、ほとんどの多様な強制送還は、平均的な人のためにQOLの約2倍(または単に素晴らしいと言う)が、もちろん貧しい人のためにはるかに増加し、より豊かな人のために少ないと推測しています。2119(すなわち、今から1世紀)にQOLの可能性が高いと比較すると、可能なすべてのアンチダイバーシティ対策が採用された場合、ほとんどまたは何もないが行われた場合に何が起るかに対して、QOLは耐え難いものから幻想的なものまで約3倍または再び高くなると予想されます。

INSとgovt.の無能を文書化した後、そして、無数の反逆的で露骨な反白人種差別主義者(元の意味のある人種差別主義者の意味で)組織(例えば、ラ・ラザの国家評議会)は、移民(アディオス・アメリカのp247の部分的なリストの一部リスト)で私たちを圧倒するのを助け、コールターは「アメリカと忘却の間に立っている唯一のものは、完全な移民モラトリアムです」と「億ドル業界は、すべての移民モラクトの側面に変まりました。家族の再統一は詐欺であり、「農民」は詐欺であり、ハイテクビザは詐欺であり、亡命と難民のケースは記念碑的な詐欺です。彼女の本は大きく文書化されており(サイズの制約のためにほとんどのデータが取り残されていました)、もちろんほぼすべてのデータがネット上で見つかります。

コールターが指摘するように、2015年の世論調査では、より多くのアメリカ人が北朝鮮に好意的な意見を持っていた(11%)移民を増やしたかったよりも(7%)が、ほとんどの民主党員、クリントン、ブッシュ、オバマ、カジノモーグルシエルドン・アデルソン、ヘッジファンドの億万長者デビッド・ゲルバウム、カルロス・スリム、ノーベル賞を受賞したエコノミストポール・クルーグマンと

メガビリオネアのフェイスブック創設者マーク・ザッカーバーグは、アメリカ人がそれに投票することを望んでいません。彼女はまた、フロリダ州知事ジェブ・ブッシュ(メキシコ人の妻と共に)は、9.11テロリストのうち13人がフロリダ州の運転免許証を使用して飛行機に搭乗したわずか3年後に、不法外国人に運転免許証を与える法案を提出したと述べています。はい、最近不法移民を「愛の行為」と呼んだのと同じジェブ・ブッシュ(もちろん、彼はメキシコへの愛と米国への憎しみ、または少なくともユーロを意味します)。

米国の絶え間ない崩壊(そしてヨーロッパの他の最初の世界諸国は、約3倍のユーロレートで子供を生産している多様な人々を入れているので、ほんの一步か2つ遅れています)は、代表的な民主主義の致命的な欠陥を示しています。彼らが生き残り、第三世界の地獄に変わらなければ、彼らは実力主義を確立しなければなりません。投票年齢を最低35歳と65歳に変更し、最低IQ 110、精神的安定性の証明、薬物やアルコール依存の欠如、重罪の有罪判決、および良い大学に入るSATテストの最低スコアを変更します。しかし、文明のために渡すものの残念な状態は、アメリカ人の約50%が悪魔が毎日の出来事に影響を与え、UFOが本物であると信じていたことを発見した最近のギャラップの世論調査によって示され、36%はテレパシーと約25%の幽霊を信じています。これらのもれかに対するイエスは、「O.J. シンプソンは無実だと思いますか」という「はい」または「おそらく」または「おそらく」の答えであるように、投票から生涯除外し、好ましくは市民権を失う正当な理由であると思われる。

おそらく、その自殺のバージョンが他の民主主義国家で起こっているように、それはモロナイと反逆的であるアメリカ政府だけではないことを認識するために痛みをわずかに軽減します。英国では、国家児童局は保育教師に対し、3歳の子供たちの「人種差別的な」発話を報告するよう促している。英国人の約40%が何らかの形で福祉を受けています。ロンドンはいstanbulやニューヨークよりも暴力的な犯罪を犯しており、世界のCCTVカメラのほぼ1/3を持っていると言われています。もちろん、いつものように、最も成功したエレクトロニクス企業のいくつかはCCTVビジネスにあり、顔認識ソフトウェアはしばしば数分で任意のランダムな人を識別することができる中国のための信頼できる統計はありません。英国は、STDのヨーロッパで最も高い率を持っています、未婚の母親、薬物中毒と中絶。全ての子供の5分の1は彼らの家に働く大人を持っていない、ほぼ100万人が10年以上病気休暇を取っている、裁判所はそれが「彼の人権侵害」になることを否定するために、アムステルダムに飛ぶために障害のある男にお金を与えることを余儀なくされました。1000件当たりの不起訴犯罪件数は、1950年代の約10件から1990年代には約110件に増加し、ダイバーシティの増加と並行して増加した。マーク・ステインの「アフター・アメリカ」の

おかげで、自国が生き残ることを望むすべての明るく文明的なアメリカ人のために読む必要がありますが、軍事クーデターを阻止するチャンスはありません。

コルターは、ヒスパニック系の有権者(ヒスパンデリング)に偽装政治家の不条理を指摘します。もし大統領候補のミット・ロムニーが27%ではなくヒスパニック票の71%を獲得していたら、彼はまだ負けていただろうが、もし彼が白票の4%しか勝っていなかったら、彼は勝っていただろう。実際、有権者の72%は非ヒスパニック系の白人なので、たとえ誰かが白人以外の票を得たとしても、トランプ選挙で見たように、大統領候補者は地滑りで勝つことができました。問題は、白人有権者のかなりの割合は、自分の私利私欲で行動することができないモロトと狂信者です。平均的な市民投票を許可する不条理は、多くの人が2016年に大統領のためにベン・カーソンを真剣に検討していたときに示されました - 7日目のアドベンチスト聖書は、正気の国が彼が公職を占有することを許さないような明白な未熟さと愚かさの創造論者デトロイトのホームボイソンを叩く(もちろん、ほとんどの人とほとんどの政治家の同じことを言うことができる)しかし、彼は彼の欠陥が彼に平均的なアメリカ人と多くの共通点を与える大きな利点を持っています。彼の限界には、自閉症が含まれているようです - 彼の有名な「フラットな影響」の理由。彼の時折の笑いのシミュレーションにだまされてはいけません - 自閉症は幼い頃に感情を模倣することを学び、コメディアンとしての成功したキャリアを持っている人もいます。有名なコメディアンのダン・アイクロイドは、彼のアスペルガーについてこう言いました - 「私の症状の一つは、幽霊や法執行機関への執着を含んでいました - 私は例えば、私と一緒に警察のバッジを持ち歩きます。私はハンス・ホルツァー、史上最高のゴーストハンターに夢中になりました。そのとき、私の映画『ゴーストバスターズ』のアイデアが生まれました。

「ジェントル・ベン」カーソンは、強姦や近親相姦の場合でも中絶を非合法化したいと考えており、メディケアを捨てるべきだと考えており、ファラオによって墓として建てられていないピラミッドではなく、穀物の貯蔵のための聖書のジョセフによって、多くの奇妙な陰謀説に固執しています!彼は教育省を適切なモラルのファシスト監督者に変えることを提案し、学生は大学の資金を削減できるように政治的偏見を示した教授(すなわち、誰でも)を政府に報告する。「私は個人的に、ダーウィンが思いついたこの理論は敵対者によって奨励されたものだったと信じています。敵対者は悪魔のニックネームです。それは「サタン」という言葉の実際の翻訳です。彼はまた、ビッグバンを「おとぎ話」と呼んで却下しました。すべての創造論者と同様に、それは彼が現代科学のほとんどを拒絶することを意味します - すなわち、私たちは生物学、地質学、物

理学、宇宙を理解し、10万年前に生きた人々、すなわちネアンデルタール人と四ついにそれらを置くことができます。もちろん、正気に、知的で教育を受けた「おとぎ話」は天国、地獄、天使と悪魔についてですが、これらは平均的な低クラスのアメリカ人、多様な、またはユーロのための正確に正しいレベルにあります。クリントン the、ニクソン、レーガン、オバマ、G.W.ブッシュよりも悪いことができるとは信じがたいが、それは起こり、あなたの子孫は、唯一の本当の資格は貪欲、不正直、愚かさ、社会病、暗いスク、またはスペインの姓である政治家の無限の行を見るでしょう。いずれにせよ case、it's モボクラシーでは、モボクラシーでは、モボクラシーでは、モボクラシーでは、モボクラシーが引き継ぎ、単なる手がかりがないものが崩壊するまでショーを引き継ぎ、実行することは避けられません。

今、我々は大統領として合理的に正気、知的な、愛国的な人を持っているので(しかし、ネオマルクス主義の第三世界至上主義者によって生成された大規模な情報漏えいと名誉毀損を通してこれを見ることは困難である可能性があります)、議会で十分な共和党员(民主党はずっと前に国を売り切った)、我々は理論的に不法移民を終了し、1965年以來自然化したもののほとんどをさかのぼって国外追放します。しかし、トランプがやろうとしているほとんどすべては、ネオマルクス主義の裁判官とずっと前にアメリカの利益を代表するのをやめた民主党员によって阻止されている。

ヒラリー・クリントンは、憲法弁護士として訓練を受けたオバマよりも好ましいので、私たちのシステムの致命的な弱点を知っていたし、彼の非常に賞賛されたモデルキューバのように、ファシズムによって飾られた共産主義国家をどれだけ進むことができるかを知っていました。私は簡単にベンガジと彼女の電子メールとモニカのためのビルのためのヒラリーを許すことができますが、ヒラリーの兄ヒュー、税金詐欺マルクリッチと4ハシッドのクライアントの完全に皮肉な恩赦のために、連邦住宅補助金、中小企業ローンと学生助成金で3000万ドル以上の連邦政府をビルキングした1999年に有罪判決を受けました。これは非常によく知られており、実際に私がここで言うすべてについて、ネット上で簡単に見つけることができます。

私たちのモボクラシーはスローモーションの悪夢ですが、私たちが直接民主主義を持っていて(コンピュータ時代に簡単にできる限り)、人々が実際に重要な問題について投票された場合、おそらく私たちの主要な問題のほとんどはすぐに処分されます。明日、次のような質問に関する電子メールアドレスまたはスマートフォンを持つすべての登録有権者の投票があったとします。

すべての不法外国人は1年以内に強制送還されるべきですか?1年以内に福祉を半分に減らすべきか?他の国で生まれたすべての有罪判決を受けたフェロン、または両親の1人は市民権を取り消し、90日以内に強制送還されるべきですか?特別なスキルを持つ人のための一時的な就労ビザを除くすべての移民を終了する必要がありますか?すべての児童痴漢、強姦犯、殺人者、麻薬中毒者は、市民権を取り消して強制送還すべきか、または先住民が島で隔離された場合に、市民権を取り消すべきか?

投票が両親および/または4人の祖父母全員がネイティブ生まれで、過去3年間に税金で収入の5%以上を支払い、メンタルヘルス、現在の出来事、IQテストに合格した非フェロンである人に投票が制限された場合、はるかに良いです。繰り返しますが、最大の恩人はここに残ったダイバーですが、もちろん大多数は知性や教育を把握する必要がある変化に抵抗するでしょう。

私は多様な社会に反対しているのではなく、あなたの子供たちのためにアメリカを救うために(私には子孫も近親者もないことを思い出してください)、それは20%と言って上限を設けるべきであり、それは今ここで多様の約40%が送還されることを意味します。実際、私は今持っている多様性の%を維持することに反対しないだろう(約37%)ここでの半分は、慎重にスクリーニングされたアジア人や、慎重にスクリーニングされている場合はどこからでも人々によって置き換えられました(すなわち、犯罪者、精神的または身体的欠陥、宗教的なナッツ、薬物中毒者、実証済みの有用な職業を持つ十分な教育を受けた)、彼らは2人以下の子供を持つことに同意し、3分の1を生産する場合は直ちに強制送還するか、主要な重罪を犯すか、1年以上福祉に残ります。そして、親戚は入国を許可されません。実際、ユーロの犯罪者、麻薬中毒者、精神事件、福祉利用者、慢性的な失業者など、適切な多様な人々に置き換えるのは大きな前進です。もちろん、今は不可能ですが、文明が崩壊し、CCPの7つの社会主義者が引き継ぐにつれて、多くの驚くべきことが起こり、それらのすべてが何十億人もの人々にとって非常に不愉快になり、多様な人々が最も苦しみ、死にました。コールトーは冗談を言って、イスラエルにメキシコとの国境を占領するよう勧めている。しかし、私は本当にそれを行うことをお勧めします - 彼らに各国境州の南部部分を与えるか、おそらくメキシコの国境部分を占めているだけです(数日で行うことができます)。イスラエルは、イスラエルにおける彼らの地位は、米国、フランスなどが世界の警官になる能力を失い、核能力のある第三世界諸国が崩壊するにつれて不可能になるので、第二の国を持つことを喜ぶべきです。しかし、我々はすでに十分なウサギの繁殖宗教的な狂信者を持っているように、我々はイスラム教徒がすぐにそれらを得る家に厳格な正統派を残

すためにイスラエル人を要求する必要があります。

核能力のある第三世界諸国の崩壊といえ、これが起こるように、今世紀の終わりまでにprobablyが、確かに次の世紀の終わりまでにH爆弾が狂信者を所有している、彼らがアメリカとヨーロッパの都市を気化し始めるのは時間の問題であることは明らかです。唯一の決定的な防衛は、崩壊した国やイスラム過激派が引き継ぐような国の先制的な「核形成」です。イスラエルには、パキスタン、イラン、そして多分他の人々に対する先制攻撃以外に選択肢がないことは明らかでなければならぬ。多様なからもう一つの素敵な贈り物e Diverse.

2015年後半のYou.Govの世論調査では、29%の回答者が、7,000万人以上のアメリカ人成人に換算する連邦政府の支配権を握る軍を支持する状況を想像できると答えた。そして、これらは再び最高の時代です。次の世紀のこの時点で、産業界文明が崩壊し、飢餓、犯罪、病気、戦争が世界的に崩壊し、軍事クーデターが至る所で起こってくるでしょう。(多くの第三世界諸国ではずっと早く)、数十年を与えたり、取ったりします。それはほぼ確実にアメリカの問題の唯一の治療法ですが、もちろん誰もそれに投票しません。

要するに、これは拘束されていない母性による世界の絶え間ない破壊の悲しい物語のアメリカの章です。54年前、396人の米国の政治家が「重大な人口動態への影響なし」移民法を通じて、第三世界によるアメリカの破壊を受け入れることに投票しました。彼らと最高のバカ裁判所が行った変更がなければ(私たちの移民法を施行しなかったアロネg)、私たちは現在約8000万ペオブルeを減らし、2100年には少なくとも1億5000万ドル少なく、数十兆ドルの貯蓄を持つこととなります。私たちは、アメリカと世界が直面する巨大な問題に対処する機会を持つこととなります。しかし、致命的に断片化された(すなわち、多様な)人口の約2倍の大きさを負担し、その半分は解決策に貢献せず、むしろ問題を構成する、それは不可能です。私たちが見ているのは、ここで実践されている民主主義は、今や致命的な不完全な政府を保証しているということです。世界中の平和と繁栄は消滅し、飢餓、病気、犯罪、軍事クーデター、テロ、武將は、robably今世紀、確かに次の間に、日常的になります。

私にとって、何も母性を抑制することはなく、技術、緑の生活、政治で何が起ころうとも、アメリカや世界に希望はないことは明らかです。静かで、純粹で、野生で、正気で、安全でまともなものはずべて運命づけられています。愚かさ、怠惰、不誠実、自己欺瞞、臆病さ、傲慢さ、貪欲、無毛のサル狂気を理解しても問題ありませんが、多くの合理的に正気で多かれ少なかれ教育を受けた人々が自分の国に歓迎(または少なくとも入国を許可し、それを容認する)こ

とは少し奇妙に思えるはずですが。サル心理学(すべての人間が共有)は、将来の短い時間(相互利他主義または包括的なフィットネス)のために自分自身と近親者を真剣に考慮することができます。多分せいぜい数十年なので、内部の拘束はありません。民主主義は大惨事の理想的な繁殖地です。

ほとんどの人は賢くも教育も受けていませんが、目の前で、とりわけ大きな都市部や南西部、特にカリフォルニア州とテキサス州で崩壊が起きているのを見ることができます。純粋な怠惰、無知、生態学と人口増加の性質の理解の欠如もその一部ですが、私たちがすべての動物と共有する先天的な相互利他主義は大きな役割を果たさなければならないと思います。私たちがアフリカで進化したとき、私たちは小さなグループに住んでいましたが、おそらく数百人を超え、しばしば20未満だったので、私たちの周りのすべての人々は私たちの近親者であり、私たちの行動は、彼らが私たちの遺伝子(包括的なフィットネス)を共有し、善行(相互利他主義)を往復するので、それらを合理的にうまく扱うために選ばれました。私たちは進化を止め、自然選択による進化を、約10万年前の不自然な選択によって革命(遺伝的変性)に置き換え、言語、火災、道具が他の動物よりも大きな利点を与え、行動を変えたり、健康と知性を増やしたり維持したりするための大きな選択的な力がなくなりました。だから、今まで、私たちは、私たちが直ちに物理的な危険を感じなかったとき、私たちの周りの人々に多かれ少なかれ友好的な方法で行動する傾向があります。高度な通信と武器と惑星資源の無慈悲な強姦によってもたらされた一時的な平和は、この「一つの大きな家族」の妄想を拡大しました。より知的で反射的な人(もちろん多くの多様な人を含む)は、彼らの子孫に危険を見ることができますが、教育を受けていない、鈍い機知に富んだ、または感情的に不安定な、社会病的、自閉症、または精神疾患(すなわち、大多数)がそれに基づいて行動しません。しかし、アデルソン、ザッカーバーグ、ゲルバウム、バイデン、クリントン、オバマ、クルーグマンと金持ちと有名人の非常に長いリストはどうですか?彼らは少なくともいくつかの教育と知性を持っているので、どのように彼らは自分の国と自分の子供の将来を破壊したいのですか?実際には、彼らは平均的な大学卒業生(すなわち、あまりではない)よりも教育を受け、知覚的で将来指向ではなく、また、彼らとその親戚はゲートコミュニティに住んでいて、しばしばボディガードを持っているので、ゴミ箱、ビーチ、公園を真剣に心配したり、意識したり、銃撃、家の侵略、強姦や殺人、税金や終わりを支払うことについて心配したり気づいたりしません。彼らはひ孫の運命や誰の運命について考えていないか、大多数のように心を横切るならば、人間の生態学や異性原性についての手がかりを持っておらず、崩壊する絶え間ない道筋を見ることができません。彼らがそうする限り、彼らはそれについて何かを言ったり、何かをすることによって個人的な不快感を危険にさらすことはありません(利己主義と



臆病)。

読者は、私がユーロによって多様の「民族浄化」について話していることを示唆しましたが、世界中で起こっていることはまさにその逆です。私は実際に多様なアメリカと産業文明の破壊をジェノサイドと考えていなかったが、あらゆる種類のユーロ(そして日本や韓国人などの多様な多くのグループ)の数が着実に減少し、その国は多様に引き継がれるので、ユーロが彼らの減少の原因となる十分な子供を生み出すことができなかった。アルQaedaやISISのようないくつかのゼアロット(しかし、将来的にはイスラム教徒が世界の約1/5から約1/3に増加し、狂信を繁殖させるコンディションを刺激する)は、すべてのユーロ(そしてユダヤ人とスンニ派とフェミニストとキリスト教徒など)を排除したいと考えています。そしてアラブ人は確かにイスラエルを取り壊すでしょうが、そうでなければあなたに無料の昼食を与えている人々を取り除く動機はほとんどありません(もちろん、昼食が止まって文明が崩壊するまでのランチの大きさを把握する人はほとんどいません)。しかし、時間が経ち、スペースと資源の競争がますます絶望的になるにつれて、すべてのユーログループの大量虐殺は明示的な目標になるかもしれませんが、主にそれは常にcaseであり、常にそうである他のグループに対する様々な多様なグループの攻撃によってはるかに影を落とすでしょう。いずれにせよ、すべてのユーロと多くの多様なグループは確かに運命づけられています - 私たちは、米国(当時メキシコの一部)とヨーロッパがもはやどこでも無政府状態を抑圧するお金や意志を持っていないとき、彼らは自宅ですべてを制御することができないので、およそ2100以上を話しています。

私がこれらの実現に来て衝撃的です(私は最近までこれらの問題について真剣に考えたことはありませんでした)、私はアメリカや他の「民主主義」(アメリカはファシズムに片足をもち、共産主義にはもう片足を持っています)への希望は見当たりません。もちろん、それは他の場所ではほとんど同じになるだろうし、ユーロとダイバーシティの両方は、中国がすぐに民主主義を採用することを祈るべきです(彼らも崩壊する)か、彼らは外と内側から運命づけられています。民主主義が致命的な欠陥のあるシステムであるということは、歴史や人間性を把握している人にとってニュースではありません。私たちの第二の大統領ジョン・アダムズは、1814年にこれを言いました:

「私は、民主主義が君主制や貴族よりも、全体的に、そして長期的には悪質であったとは言いません。民主主義は貴族や君主制ほど耐久性を持つことはなかったし、決して耐え難いことはない。しかし、それが続く間、それはどちらかよりも血まみれです。...民主主義は決して長く続かないことを覚えておいてく

ださい。それはすぐに無駄になり、排気し、殺人そのものを無駄にします。自殺しない民主主義はまだなかった。民主主義は貴族や君主制よりも無駄ではなく、誇り高く、利己的でなく、野心的でもなく、貪欲ではないと言うのは無駄です。それは真実ではなく、実際には、歴史のどこにも現れません。これらの情熱は、単純な政府のすべての形態の下で、すべての男性で同じであり、チェックされていない場合、詐欺、暴力、残酷さの同じ効果を生み出します。虚栄心、誇り、貪欲、または野心の前に明確な見通しが開かれるとき、彼らの簡単な喜びのために、最も思いやりのある哲学者と最も良心的な道徳家が誘惑に抵抗するのは難しいです。個人は自分自身を征服しました。国家と大きな人体は、決してありません。 ジョン・アダムズ、ジョンとアビゲイル・アダムスの手紙

最も基本的な事実、ほとんど言及されていないが、貧困層のかなりの割合を貧困から引き上げ、そこに留めるのに十分な資源がアメリカや世界に存在しないことである。これを行う試みは、アメリカを破産させ、世界を破壊することです。私たちの遺伝的品質と同様に、食料を生産する地球の能力は毎日低下します。そして今、いつものように、貧しい人々の最大の敵は他の貧しい人々であり、金持ちではありません。劇的かつ即時の変化がなければ、アメリカの崩壊や民主主義システムに続く国を防ぐ望みはありません。

だから、アン・コールターが正しいことは明らかであり、いくつかの本当に奇跡的な変化がすぐに起こらない限り、それはさよならアメリカとこんにちは第三世界地獄です。唯一の慰めはns are、私たち年配の人々は、それが私たちの生涯の間に確定しないことを知って慰めを取ることができるということです、子供のいない私のような人は、結果に苦しむ子孫を持っていないだろう、そして、これを実現する人の子孫(すなわち、ほぼすべての人) 彼らの祖先と同じくらい嫌いになるので、彼らは地球上で地獄に値します。

## 7人の中国人殺人者が間もなく第三次世界大戦で勝利する-彼らを阻止する3つの方法 (2020)

Michael Starks

### 抽象

私たちが最初に留意しなければならないのは、中国がこれを言うか、中国がそうしていると言うとき、我々は中国の人々について話すのではなく、CCPを支配する社会主義者、すなわちCCPの常任委員会の7人の老人社会病連続殺人犯(SSSSK)または政治局の25人のメンバーについて話しているということです。

CCPの第一次世界大戦と完全支配の計画は、中国政府の出版物や演説で非常に明確にレイアウトされており、これは習近平の「チャイナドリーム」です。中国を支配する小さな少数派(おそらく数十人から数百人)と他の誰にとっても悪夢(14億人の中国人を含む)にとっては夢です。年間100億ドルは、彼らまたは彼らの人形が毎日どこでもほとんどの主要メディアにフェイクニュースを置き、新聞、雑誌、テレビ、ラジオチャンネルを所有または制御し、置くことを可能にします。さらに、彼らはより多くのプロパガンダを置き、正当な解説(50セントの軍隊)をかき消すすべてのメディアを荒らす軍隊(おそらく何百万人もの人々)を持っています。

第3の資源を取り除くことに加えて、数兆ドルの一带一路イニシアチブの大きな推力は、世界中に軍事基地を建設しています。彼らは自由な世界をソ連との冷戦をピクニックのように見せる大規模なハイテク軍拡競争に追い込んでいます。

SSSSKと世界の軍隊の残りの部分は、高度なハードウェアに巨額を費やしていますが、WW3(またはそれに至るまでの小規模なエンゲージメント)がソフトウェア支配になる可能性が高いです。SSSSKは、おそらくより多くのハッカー(コーダー)が彼らのために働き、世界の他のすべての部分を組み合わせることで、ネットを介して敵を麻痺させることによって、最小限の物理的な紛争で将来の戦争に勝つことは問題外ではありません。衛星、電話、通信、金融取引、電力網、インターネット、高度な武器、車両、電車、船、飛行機はありません。

CCPを削除し、14億人の中国人囚人を解放し、第三次世界大戦への狂気の行進を終わらせるための2つの主要な道しかありません。平和的なものは、軍がう

んざりしてCCPを打ち切るまで、中国経済を荒廃させるために全面的な貿易戦争を開始することです。

中国経済を閉鎖する代わりに、CCPの第20<sup>回</sup>議会で50機の熱圧ドローンが1か所に位置する場合、標的型ストライキなど、限られた戦争であるが、2022年まで行われないので、年次本会議に当たる可能性がある。中国人は、攻撃が起こったように、彼らは腕を下ろし、民主的な選挙を行うか、石器時代にヌックされる準備をしなければならないと知らされるだろう。もう一つの選択肢は、全面的な核攻撃です。軍事的対立は、CCPの現在のコースを考えると避けられない。南シナ海や台湾の島々で数十年以内に起こる可能性が高いが、世界中に軍事基地を設置するにつれて、どこでも起こり得る(クラウチング・タイガーなど参照)。将来の紛争は、すべての軍事および産業通信、機器、発電所、衛星、インターネット、銀行、およびネットに接続されたデバイスまたは車両の制御システムをハッキングし、麻痺させることによってサイバー戦争を強調するために、CCPの述べられた目的とハードキルとソフトキルの側面を持つこととなります。SSIは、中国からの信号を待っているか、あるいは米国の船や飛行機の署名を探している場合でも、休眠状態にある可能性のある通常兵器や核兵器を打ち上げることができる有人および自律的な表面および水中潜水艦またはドローンの世界的な配列をゆっくりとフィールド化しています。私たちの衛星を破壊し、したがって、世界中のアメリカと我々の軍隊との間の通信を排除しながら、彼らは私たちの現在優れた海軍を標的にし、破壊するためにドローンと一緒に、彼ら自身を使用します。もちろん、このすべてがAIによってますます自動的に行われます。

CCPの最大の同盟国はアメリカの民主党です。

選択は、今CCPを停止するか、彼らは全世界に中国の刑務所を拡張として見てです。

現代社会の狂気の道の詳細に興味がある人は、民主主義によるアメリカの死刑執行人による自殺と世界第3<sup>版</sup>2019、21<sup>世紀</sup>世紀の自殺ユートピア妄想:哲学、人間性、文明崩壊4<sup>回</sup>(2019)など、私の他の作品を参照することができます

私たちが最初に心に留めておく必要があるのは、中国がこれを言っている、または中国がそうしていると言うとき、私たちは中国の人々についてではなく、

CCP（中国共産党、つまり7歳の社会的シリアルCCPの常任委員会のキラー（SSSSK）またはポリプロの25人のメンバー。私は最近いくつかの典型的な左派の偽のニュース番組（メディアで見つけることができる種類はかなり多く、つまりほとんどすべて、つまりYahoo）を最近見ました、CNN、ニューヨークタイムズなど）の1つはVICEによるYouTubeで、1000人のエコノミスト（および15人のノーベル賞受賞者）がトランプに貿易戦争は間違いだと告げる手紙を送り、もう1人は学者にインタビューしたトランプ氏の動きは第三次世界大戦を始めるための挑発であると述べたエコノミスト。彼らは世界貿易の混乱については正しいが、全体像を把握していない。つまり、7つのソシオパスは完全な世界支配を有しており、自由の排除はそれらを阻止する方法は2つしかないこと、つまり中国経済を荒廃させ、軍にCCPを強制して選挙またはWW3を実施させることを制限する完全な通商禁止（従来の武器）おそらく数個の核兵器で）または合計（一度にすべての核兵器）。晴れの日ですが、これらの「素晴らしい」学者はすべてそれを見ることができません。ソシオパスが現在削除されていない場合、わずかに15年で手遅れになり、子孫はゆっくりとしかし容赦なく中国人と同じ運命にさらされます-あらゆる反対者の誘拐、拷問、殺人による完全な監視。

もちろん、CCPはずっと前にWW3を開始し(チベットや韓国への侵略を始めとして見る事ができました)、弾丸や爆弾を除いてあらゆる方法でそれを追求しており、彼らはすぐに来るでしょう。CCPはアメリカと韓国で戦い、チベットを侵略し、虐殺し、ロシアとインドと国境の小競り合いを戦った。これは、世界中のすべての産業および軍事データベースに対して大規模なハッキング操作を行い、事実上すべての現在の米国およびヨーロッパの軍事および宇宙システムに関する機密データを盗み、その弱点を分析し、数年以内に改善されたバージョンを守りました。数万人、そしておそらく数十万人のCCP従業員が、ネットの初期から世界中の軍事、産業、金融、ソーシャルメディアのデータベースにハッキングしており、米国だけでも何百もの既知の最近のハッキングがあります。主要な機関や軍隊がファイアウォールを強化するにつれて、SSSSKはマイナーな機関や防衛下請け業者、そしてより簡単な標的である同盟国に移りました。それは数億人の圧倒的な貧困とその人々の限界の存在を無視する一方で、毎年大きくなる大規模な軍事的および宇宙的存在を構築し、その存在の唯一の理由は、どこでも自由を排除するために戦争を繰り返している。第3の資源を取り除くことに加えて、数兆ドルの一路一帯イニシアチブの大きな推力は、世界中に軍事基地を建設しています。彼らは自由な世界をソ連との冷戦をピクニックのように見せる大規模なハイテク軍拡競争に追い込んでいます。ロシア人は愚かではなく、ソシオパスとの友情のふりをしているにもかかわらず、彼らはCCPが彼らを生きて食べるつもりであり、彼らの唯一の希望は西側

と同盟国になることであり、トランプはプーチンと仲良くしてお金に正しいことを確かに理解しています。もちろん、ネオマルクス主義の第三世界至上主義者(すなわち民主党)は、2020年に米国を完全に支配する可能性が高く、CCPの好みに近いものは何もない。スノーデン(もう一つの手がかりのない20代)は、和解の自殺政策を追求してきた第二次世界大戦以来のすべてのアメリカ大統領を除いて、他のどの単一の個人よりもSSSKを助けました。米国は、犯罪者やテロリストをコントロールするだけでなく、自由を完全に排除することを意図して、急速に同じことを行っているSSSSKに対抗することが不可欠なので、すべての通信を監視し、すべての人にドシエをまとめるしかありません。

SSSSKと世界の軍隊の残りの部分は、高度なハードウェアに巨額を費やしていますが、WW3(またはそれに至るまでの小規模なエンゲージメント)がソフトウェア支配になる可能性が高いです。SSSSKは、おそらくより多くのハッカー(コーダー)が彼らのために働き、世界の他のすべての部分を組み合わせることで、ネットを介して敵を麻痺させることによって、最小限の物理的な紛争で将来の戦争に勝つことは問題外ではありません。衛星、電話、通信、金融取引、電力網、インターネット、高度な武器、車両、電車、船、飛行機はありません。

CCP(そしてもちろん警察、軍隊、610オフィスのトップ層)が本当に精神的に異常であることを疑問視する人もいるかもしれません。もちろん、これらのいくつかは多くの自閉症やアレクシス学によって共有されており、社会病は程度だけで「普通の」人々とは異なります。

表面的な魅力、整体と狡猾さ、壮大な自己感覚、自責の念の欠如、恥や罪悪感、浅い感情、愛、無神経さ/共感の欠如、貧しい行動コントロール/衝動的な性質、彼らはすべての強力な、すべての知っているコントロール/衝動的な性質を信じて、彼らはすべての強力な、すべての願いを受ける権利、個人的な境界の感覚、他者への影響に対する懸念はありません。友人を作り、維持する際の問題。人や動物への残酷さなどの異常な行動、盗む、無差別、犯罪や起業家の汎用性、必要に応じて自分のイメージを変更、彼らに何かが間違っていることを認識しないでください、権威主義的、秘密主義的、妄想的な、彼らの横暴な行動が容認され、容認されるか、賞賛される状況を探す(例えば、CCP、警察、軍事、捕食資本主義)、従来の外観、犠牲者の奴隷化の目標、他人の生活のあらゆる

る側面に対する専制的なコントロールを行使しようとする、彼らの行動を正当化する感情的な必要性を持つ、したがって、彼らの犠牲者の肯定(尊重、感謝).を必要とする他人に対する人間の本当の愛着ができない、自責の念や罪悪感を感じることができない、極端な自己愛と壮大さを感じることができない、彼らの目標は、世界を支配することです。病理学的嘘つき。

最後はCCPの最も顕著な特徴の一つです。彼らが他人に反対して言う事実上すべては、明らかな嘘、または歪みであり、ほとんどが非常にばかげているので、教育-を受けた10歳は彼らを笑うでしょう。しかし、彼らは非常識な声明で毎日すべてのメディア(外国の推定プロパガンダのためだけに推定100億ドルの年間予算)を飽和させることに固執しています。彼らが真剣に取られると思う現実と非常に接触しているという事実は、合理的な人が精神疾患(社会病)とみなすものを明確に示しています。

CCPを削除し、14億人の中国人囚人を解放し、第三次世界大戦への狂気の行進を終わらせるための2つの主要な道しかありません。平和的なものは、軍がうんざりしてCCPを打ち切るまで、中国経済を荒廃させるために全面的な貿易戦争を開始することです。米国は、中国との貿易をほぼゼロに減らすためにすべての同盟国に加わる必要があります - 中国やそのような起源のコンポーネントを持つ製品を含め、世界中のどこでも10%以上の中国の所有権を持つ任意のエンティティの輸入はありません。中国や中国に再輸出する団体、または10%以上の中国所有権を持つ団体への輸出は一切なく、違反者に対して重大かつ即時の結果をもたらす。はい、それは一時的に何百万もの仕事と大規模な世界的な不況を犠牲にするだろう、とはい、私は彼らの輸出の大部分がアメリカ企業との合弁事業から来ていることを知っていますが、代替案は、すべての国が七つの社会主義者の犬になることです(そして、彼らは殺すためにそれらを太らせる間、彼らは小さなケージに犬を飼うすべての食用動物のように)、またはWW3の恐怖を経験します。他の可能なステップは、科学と技術のすべての中国人学生と労働者を家に送り、10%以上の中国人が所有する任意のエンティティのすべての資産を凍結し、中国市民への外国旅行を禁止し、中国人または中国人が所有する10%以上の団体が米国またはその同盟国から会社、土地、製品、技術を購入することを禁止することです。これらすべての措置は、必要に応じて段階的に行われます。

中国の怪物は、主に自殺的なユートピア的な妄想、臆病さ、政治家の愚かさに

よるものであることを覚えておいてください。トルーマンはマッカーサーが韓国で彼らをヌークすることを拒否し、カーター大統領は、彼らに学生を米国に派遣する権利を与えました(現在約30万人)、ロイヤリティを支払わずに私たちの知的財産を使用し、彼らに最も有利な国家貿易の地位を与え、法令によって台湾と私たちの相互防衛協定の認識を取り消しました(すなわち、誰も投票なしで - 彼はブッシュ、オバマ、クリントン、エドワード、スノーデンなどと一緒に名誉CCPメンバーであるべきです)。これらは、世界で最も悪質な独裁政権に対する長い一連の融和的なジェスチャーの最初のものであり、彼らが繁栄することを可能にし、台湾、南海諸島、その他の国々への侵攻の舞台となった。これらの措置は、中国の買収を防ぐために40年代に侵略しなかったこと、我々が彼らの軍隊を核兵器にしなかったこと、したがって、朝鮮戦争中にCCPが存在しなくなり、チベットの虐殺を防ぐことができなかったこと、彼らが最初の核兵器を爆発させたときの何もしなかった、彼らが最初の核対応ICBMを打ち上げた1966年に彼らを連れ出さなかった、私たちの(またはむしろブッシュの)天安門虐殺について何もしなかった、CCPの前線である世界中の多くの大学に存在する孔子学研究所を閉鎖しなかったこと、企業の購入を禁止しなかった、財産、鉱業権など、世界中の高い方法です。過去20年間、彼らの継続的な産業および軍事スパイ活動とデータベースへのハッキングについて何もしなかったことは、ほぼすべての高度な兵器を盗み、同盟国の北朝鮮とパキスタンが核兵器やICBMを開発し、中国から機器を受け取るのを止められなかった(例えば、彼らがログを運搬するためのものであり、彼らが韓国のミサイルに正確に適合するのは純粋な偶然であり、イランの石油に対する禁輸措置に違反するのを止められなかった(彼らはイランで船を登録する)、そして核開発計画(機器と技術者が中国経由で北朝鮮を行き来する)、我々は彼らが世界中で軍事技術と武器を提供するのを止めなかった(例えば)、北朝鮮、イラン、パキスタン、メキシコ、メキシコのカルテル、および他の30カ国以上)、危険な薬物とその前駆体の流れを直接的または間接的に止められなかった(例えば、世界中に送られたフェンタニルとカルフェンタニルのほぼすべての人、メキシコのカルテルのメス前駆体は中国から来ている)、そして彼らの建設について何もしなかった

中国経済を閉鎖する代わりに、CCPの第20<sup>回</sup>議会で50機の熱圧ドローンが1か所に位置する場合、標的型ストライキなど、限られた戦争であるが、2022年まで行われないので、年次本会議に当たる可能性がある。中国人は、攻撃が起こったように、彼らは腕を下ろし、民主的な選挙を行うか、石器時代にヌークされる準備をしなければならないと知らされるだろう。もう一つの選択肢は、全面的な核攻撃です。軍事的対立は、CCPの現在のコースを考えると避けられない。南シナ海や台湾の島々で数十年以内に起こる可能性が高いが、世界中に



軍事基地を設置するにつれて、どこでも起こり得る(クラウド・タイガーなど参照)。将来の紛争は、すべての軍事および産業通信、機器、発電所、衛星、インターネット、銀行、およびネットに接続されたデバイスまたは車両の制御システムをハッキングし、麻痺させることによってサイバー戦争を強調するために、CCPの述べられた目的とハードキルとソフトキルの側面を持つこととなります。SSSSKは、中国からの信号を待っているか、米国の船や飛行機の署名を探している場合でも、休眠状態にある可能性のある通常兵器や核兵器を打ち上げることができる有人および自律的な表面および水中潜水艦またはドローンの世界的な配列をゆっくりとフィールド化しています。私たちの衛星を破壊し、したがって、世界中のアメリカと我々の軍隊との間の通信を排除しながら、彼らは私たちの現在優れた海軍を標的にし、破壊するためにドローンと一緒に、彼ら自身を使用します。おそらく最悪なのは、世界中のどこからでも行動するために犯罪者やテロリストによって必然的に採用されるあらゆる規模と能力のロボットやドローンの急速な開発であり、その巨大な群れは、これまで以上に数多くの悪質な戦争と戦うために兵士の代わりに使用されます。もちろん、このすべてがAIによってますます自動的に行われます。

このすべては、ネット上で少しの時間を費やす人には全く明らかです。最初に最高のソースの2つは、本クラウド・タイガー(と同じ名前の5つのYouTubeビデオ)とYouTubeの中国無修正チャンネルまたは彼らの新しいwww.chinauncensored.tvの短い風刺作品の長いシリーズです。CCPの第一次世界大戦と完全支配の計画は、中国政府の出版物や演説で非常に明確にレイアウトされており、これは習建平の「チャイナドリーム」です。中国を支配する小さな少数派にとってだけの夢であり、他のすべての人(14億人の中国人を含む)にとって悪夢です。年間100億ドルは、彼らまたは彼らの人形が毎日どこでもほとんどの主要メディアにフェイクニュースを置き、新聞、雑誌、テレビ、ラジオチャンネルを所有または制御し、置くことを可能にします。さらに、彼らはより多くのプロパガンダを置き、正当な解説(50セントの軍隊)をかき消すすべてのメディアを荒らす軍隊(おそらく何百万人もの人々)を持っています50 cent。

SSSSKのルール(常任委員会ではなく政治局に焦点を当てる場合は25 SSSK)は、白雪姫や七人のドワーフのような超現実的な悲劇ですが、白雪姫、愛らしい人格、またはハッピーエンドではありません。彼らは世界最大の刑務所のウォーデンですが、彼らは毎年何百万もの暴行、強姦、強盗、賄賂、誘拐、拷問、殺人を代理人によって犯し、そのほとんどはおそらく江沢民が1999年6月10日に作成した610事務所の秘密警察によって犯人として犯し、最悪の犯罪者です。そして、他の誰もが脅威とみなされ、今では批判的なコメントをし、彼らの直

接の支配下でないすべての宗教的および政治的グループを含む人を含む。セブンドワーフの最大の同盟国は、アメリカがこれまで以上に強く、団結する必要がある時期に、下層階級の急成長する軍団を維持し、破産に追い込むリソースのこれまで以上に多くのリソースで、アメリカを戦闘派閥に分割するために可能な限り全力を尽くしているアメリカの民主党です。もちろん、彼らはこれに関する洞察力を持っていません。CCPは世界史上最も邪悪なグループであり、強盗、強盗、誘拐、投獄、拷問、飢餓死、殺害など、歴史上最も多くの独裁者(推定1億人の死者)を殺害し、数年後には中国のすべての人のあらゆる行動を記録する総監視国家を持つこととなります。、中国の航空会社などでチケットを購入

SSSSKは私たちを敵として扱っていますが、実際、アメリカは中国人民の最大の友人であり、CCPは最大の敵です。別の観点からは、他の中国人は、世界のすべての資源を取り壊すので、中国人の最大の敵です。

もちろん、中国は自発的に崩壊すると言う人もいますが、間違っているという代償は自由とWW3の終わり、またはセブンスオパスがほぼ確実に勝つ長い一連の紛争です。スターリン、ヒトラー、カダフィ、イディ・アミンが夢にも思わなかった人口と武器を支配していることを心に留めておく必要があります。Cctvカメラ(現在3億台と急速に増加している)AI画像分析、人々が使用する必要があるすべての携帯電話上のソフトウェアを追跡し、すべての車両上のGPSトラッカーは、電話でのみ支払われるすべての取引は、すでにそこで既に支配的であり、すぐに普遍的かつ必須であり、AIによるすべての通信の総自動監視と推定200万人のオンライン人間検閲。何百万人もの警察と軍の幹部に加えて、江沢民によって作成された610事務所の1000万人もの私服秘密警察があり、黒い刑務所(すなわち、非公式で無印)、すべての14億人の中国人とすぐにネットや電話を使用するすべての地球上のすべての人にデジタルドシエを瞬時に更新する可能性があります。それはしばしば社会信用システムと呼ばれ、ソシオパスが誰の通信、購入能力、旅行、銀行口座などをシャットダウンすることを可能にします。これはファンタジーではありませんが、すでに主に新疆のイスラム教徒のために実装され、急速に広がっています - YouTube、中国無修正などをご覧ください。もちろん、普遍的な監視と私たちの生活のデジタル化はどこでも避けられません。そう思わない人は誰でも深く連絡が取れません。

選択は、今CCPを停止するか、彼らは全世界に中国の刑務所を拡張として見てです。

CCPの最大の同盟国はアメリカの民主党です。

もちろん、中国の社会主義者(現実主義者と見なす)がAI社会病(つまり、人工的な愚かさや人工社会病)が引き継ぐことを期待している間、中国の社会主義者が世界を支配することを期待するのは楽観主義者です。AIが今後数十年の間に爆発的な自己成長(数日、数分、マイクロ秒で数千回、数百万回の電力を増加させる)に達するのは、AIのトップAI研究者(YouTubeの多くのTEDトークを参照)を含む多くの思慮深い人々の意見です - 2030は時々言及され、ネットを通して脱出し、すべての十分に強力なコンピュータに感染します。AIは、特に量子コンピュータ上で何千回も何百万回も速度を上げるように見えるので、止められないでしょうし、素敵な副作用として、すべての暗号化スキームを簡単に解読することができます。あなたが楽観的であれば、それはペットとして人間や他の動物を維持し、世界は優生捕虜繁殖プログラムを持つ動物園になります、悲観主義者であれば、それは人間やすべての有機生活を資源のための迷惑な競争として排除します。今日のSFは明日の現実になりそうです。